家具工事 特記仕様書

共通事項

1. 本工事において、製作する製品は、特記仕様書及び、詳細図示の通りとし、
同等品にて製作する場合は、監督員の承諾を受けること。

2. 本工事の家具数量及び配置は、各詳細図及び、キープランによる。

3. 監督員が指示する全ての材料等については、見本品を提出して承諾を受けること。

4. 製作にあたっては、製作上確認が必要な箇所または、監督員の依頼がある場合、設計図に基づき、原寸製作図、
または施工図を提出し、監督員の承諾を受けた後でなければ製作に掛かってはならない。

5. 特定の製品の指示がある場合は、そのメーカー仕様による。

6. 指定材料、張地、色合いなど確認の為、サンプルを貼付けした一覧表(サンプルボード)を作成し、
監督員の承諾を受ける。

7. 試作に際しては、必要に応じて全体もしくは部分試作を行い、構造上や意匠上等で監督員の承諾を受けること。
変更の必要があると認められた場合については、監督員の指示に従い修正して本製作すること。
下記の製作については、必ず試作をすること。

（鋼製窓口カウンター）

M-01a	鋼製ローカウンター(D800)	・・・1台
M-01b	鋼製ハイカウンター(D600)	・・・1台
M-01C	ローカウンターエンドパネル(H1350)	・・・1台
M-01e	ロー／ハイ連結パネル(H1350)	・・・1台
M-03f	ハイカウンターエンドパネル(H1500)	・・・1台

（待合ロビー）

F-06	3人掛けベンチ(SH420) 1人+肘掛範囲 背もたれH400	・・・1台

（くらてらす）

S-01	円型ベンチ(30°)	・・・1台

（議場家具）

G-03	議場机	・・・1台
G-05	議場机ひな壇付き	・・・1台

8. 製作の最終段階において、各部門で製作した部品を点検し、不良品は速やかに修正または、作り替えを行い、
組立完了後は一品毎に寸法、形状、色合い、各部品の取り合い、がたつき、可動部の具合を点検する。
現場搬入引渡し後であっても、材料の不良、製作の粗悪による事故等に対しては、納入者は直ちに新規取り替え、
または補修を行い対応すること。

9. 現場取付固定が必要な製品については、転倒防止金具などで、床、壁などに固定する。
金具、固定方法については、監督員と協議の上、施工すること。

10. 現場にて家具間の連結(ジョイント)が必要な場合は、連結ボルト等により、隙間が無きよう取付すること。

11. 使用するクスノキ材は福岡県産材とし、出荷証明書を提出すること。

12. 既存建物との取合い
工事中取合部その他本工事範囲外の部分に汚損を生じた場合は原型に修復する。

13. 引き渡し
工事目的物完成による引き渡しにあたっては、請負者は監督職員立ち合いのうえ、
次に示す書類、物品を注文者に引き渡し、その後適正な運用に協力する。

a） 納品書
b） 品質保証書、防災処理証明書
c） 取扱説明書(手入れ方法などを含む)
d） 予備材料（特記による）
e） その他、監督職員が指示する資料、材料、器具工具類

14. 保証
a） 工事完成引き渡し後でも、契約図書により定められた保証期間内（特記のない限り
満1年とする）に機器・材料の不良または製作、施工の不備に起因する故障または
破損が生じた場合は、すみやかに修理または交換を行う。その費用は請負者の負担
とする。
b） 工事完成引き渡し後でも、契約図書により定められた保証期間内（特記のない限り
満1年とする）に監督職員立合のうえで工事全般にわたり再検査を行う。その費用は
請負者の負担とする。

15. 工事写真等
完成写真は監督職員の承諾する専門業者の撮影とし、箇所及び方法については監督職員の
指示による。工事完成後は竣工図について監督職員の指示を受け必要資料を提出する。

一般事項

木部材料(鋼製材料は詳細図通り)

・ 特記のない限り本工事に仕様されるすべての材料は、日本工業規格(JIS)及び日本農林規格(JAS)F☆☆☆☆に合格したものとする。
材料の出荷証明書及び、安全データシート(SDS)を提出すること。

1. 木材
a.ムク材
木材は見懸り、見隠れを問わず芯去り無節、撚れ人皮乾裂腐れ、
虫害などのない良材を用いる。特に見懸りについては、
木理色合せなどの均等なものを用いる。含水率は天然乾燥により
20%以下にし、人口乾燥によって8%まで乾燥し、加工時には
自然放置によって平衡含水率12%程度に安定したものを使用する。

b.化粧単板
材質、木理、色合など特に吟味したものを用い、
厚さはスライドベニア(つき板)の場合は、0.1～0.3mm
程度とし、ソードベニア（ひき板）の場合は3mm程度とし、
それ以上の厚さの場合は特記による。

c.杉圧密材
圧密材は、国産材杉を使用し、圧密工法は
熱ロールプレス機を使用する。杉圧密材の単板は、
厚みt4mm→t2mm、t2mm→t1mmへ50%圧縮する。

d.合板
フラッシュに使用する合板はすべて指定材種とし、
ＪＡＳ(日本農林規格)タイプ２の合板を使用するものと
する。ホルムアルデヒド放散基準値はF☆☆☆☆以上の
ものを使用する。

e.成形合板
成形合板の芯材は、厚さ1mm程度のホワイトビーチ材
ロータリーベニアまたはホワイトビーチ材とラワン材を
併用したものとし含水率5%程度のものを用いる。但し、
使用箇所によっては表面指定材と同質のものを用いる。

f.積層材
見懸り部の積層材は、厚さ1.5～3mm程度の指定の材料を
用いる。積層芯の場合は、ＪＡＳ(日本農林規格)
タイプ2以上のラワン合板・針葉樹合板、又はMDF材を
芯材とし指定化粧単板を圧締する。

g.フラッシュコア
芯材は前記含水率まで乾燥した良質の杉、檜、ポプラ、
ポプラＬＶＬ、マトア等の同様品を用い、枠組とし、
取付金具の位置などを確認し桟の間隔は芯々450mm以内
とする。特に指定した甲板類は8.0mm以上、その他は
4.0mm以上の合板を両面に圧着してタイコ組とする。

h.その他
ハニカムコアー、ロールコアなどを使用する場合は、殺虫、
防腐加工の完全なものを用い、特に枠材は撚れの生じない
ように良材を選定する。密度の高いMDF材の使用は良いが、
パーティクルボード、ハードボードの使用は認めない。

2. 接着剤
接着剤は、ホルマリンを含まない酢酸ビニール系樹脂接着剤
を用いる。成形部材は新型低ホルマリンタイプの尿素樹脂接
着剤を使用し 放散量はF☆☆☆☆以上のものとする。
屋外用家具の接着剤はレゾルシノールPR-150EF同等品を
使用する。

3. 金属材
本工事に使用する鉄、非鉄金属及びこれらの製品は素材、
製品共、JIS規格のあるものは、これによりその他は
JIS規格品と準用する。

4. 塗料
塗料は和信化学・浜二ペイントのメーカー製品で、
トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンを
含まないエコ塗料とし、原則として、ポリウレタン
クリアーとする。

5. 椅子張材

a.詰物
ウレタンフォーム、フォームラバーは良質材１級品を使用
する。クッション性について椅子の機能性などを十分考慮し、
ウレタンフォーム、合織綿、羽毛等、用いる材料や量を
使い分ける。成形合板の下地の場合は原則としては、その
上にクッション材を充塡する。椅子用 ウレタン接着剤は、
ホルマリンを含有していないものとする。

b.上張
上張裂地は織斑のないもの褪色の恐れのないものとし、
監督員の行う色彩計画に基づいて選定されたものを見本
提出の上、用いるものとする。

6. メラミン化粧板類
特記がなければ1.2mm厚以上のものとし、下地合板など
の裏面に、同等な力となる裏貼用のメラミン化粧板を
圧縮し反りを防ぐ。

7. その他の材料
a.ビニールエッヂは見本品提出の上、監督員の承諾を受ける。

b.アクリル樹脂板、ポリカーボネード、人工大理石、その他
プラスチック類及びガラス類は、見本品の提出の上、監督員の
承諾を受ける。見懸り、又は摺れる部分は木口を研磨する。

木部製作(鋼製部製作は詳細図通り)

1. 木材り
木取は、図面により組上がりの目通りを考え、材料の
不良箇所を除き木理、色合いなどをそろえる。特に椅子類
の木取りについてはぬか目の材料は除く等念入りに行う。

2. 加工・組立
各部材の接合部は、原寸施工図により特に正確に加工し、
一旦仮組みの上、目違いなどの手なおしを行い、その後接着
剤を用いて本組みを行う.接着剤のはみ出しはすみやかに払拭
する。組立に必要な箇所には木ネジを用い、釘は使用しては
ならない。補強金物は、さび止め塗装または鍍金したものを
用いること。

3. 成形
成形合板は使用単板に接着剤250g/㎡ を均等に塗布し、
型に入れ油圧プレスにて15～20kg/1c㎡ の圧力に圧締し、
低電圧、加熱、高周波加熱または、マイクロウェーブによる
加熱硬化を行わせ、電流切断後、変形を起こさぬまで温度が
下がってから型より圧力を去り取り出す。

4. 椅子組
木枠組、椅子類の材料は割れ、腐れ、虫害のない、クスノキ、
ナラまたはホワイトビーチ材を選び、各仕口はほぞ差とし、
接着剤を以って充分堅固に組立てる上、各要所には充分に
補強材を取付け、なお必要ある時は木ネジで固め、または
補強金物を使用して入念に施工する。

5. 木部塗装
塗装は木地を充分に点検した後素地調整し、指定する塗装
材料を用いて仕上げる。原則としてポリウレタン塗装とする。
屋外家具の塗装は高耐候性塗装とする。机、椅子、棚などの
見隠れ部はウレタンクリアー２回塗程度とする。
塗装仕上げは次に記載する塗装工程を標準として設定する。

（ポリウレタン樹脂クリアー）

1.素地調整
サンドペーパー ♯180～♯240
2.着色
油性 シークステイン 水性 ポアーステイン 1回塗装
3.下塗
ポリウレタン樹脂トップクリアー 刷毛1,2回塗装 2,3時間
4.研磨
サンドペーパー ♯240
5.中塗
ポリウレタン樹脂クリアー 刷毛 1回塗装 手触乾燥
6.上塗
ポリウレタン樹脂クリアー スプレー2,3回塗装 12時間
7.研磨
サンドペーパー♯240～♯400 スチールウール ♯1000
8.つや消し仕上げ
ウレタン樹脂 フラットクリアー スプレー 1,2回塗装 2,3時間
9.補色
着色剤にて手板に合わせて補色。 スプレー 1,2回塗装 2,3時間
10.研磨
サンドペーパー ♯400～♯600
11.仕上
ウレタン樹脂 フラットクリアー スプレー2回 4,5時間
※尚、塗色についてはサンプルを提示し監督員の指示を受ける。

6. 金属加工

a.加工
切断箇所はかえりを完全に除き、溶接は材質、用途に適した
方法で曲り、撚れのないように強固に行う.甲板、側板類の
エッジ、卓子類の貫、椅子類の部品、引手などの付属金物
その他の人体に触れる部分は図面に明示のない場合でも、
鋭利な角は0.5mmR程度の丸みをつける。

b.鍍金（メッキ）仕上
鍍金の種類、色合い、光沢及び仕上状態は生地の研磨、脱脂、
防錆などの前処理を完全に行い指定の鍍金処理を行う。

c.塗装仕上
塗装の色合い、光沢などの状態は、前記の生地調整の後、
指定の塗装を行う。塗装は特記がなければ
メラミン焼付塗装とする。

d.取付
現場取付は、図面及び指示により正確に取付ける.他の
部材との接合部は特に注意し、ずれ、がたつきが
ないように完全に取付け、ナットのゆるみ、ネジ釘頭部の
溝のくずれかえりのないように点検する.

7. 椅子張
指定した上質材料を張方向、縫目位置、玉縁などは体裁よく
仕上げる。上張材料は裁断前に疵、色合いなどを充分に
点検を行う・特に指定する上張地、張加工等については、
監督員の指示を受ける。

製造所メーカー(製作工場)

○	木製家具・鋼製家具	
	鋼製窓口カウンター・総合案内	詳細図示 製造所：イトーキ 又は 天童木工 同等のもの
	1F 待合ロビー 3F 待合ロビー・記載台	詳細図示 製造所：イトーキ又は天童木工 同等のもの
	くらてらす家具	詳細図示 製造所：sixinchi(シックスインチ) 同等のもの
○	議場家具	詳細図示 製造所：イトーキ 又は 天童木工 同等のもの

（製作工場）

1. 製作工場は、製材から突板製作・成形・組立・塗装等を自社で一貫生産できる工場で
あること。尚且つ、同種の製品の製作は、木目・色味を含む表面材の均一性を確保し、
製品の納入・設置及びメンテナンス、追加家具の製作が一貫して可能な工場であること。

2. ロールプレス圧密技術及び成形合板技術を持ち、公共施設や地方自治体への
納入実績が数多くあること。

3. 自社で木材乾燥室を所有し、塗装に関しては、塗装室など独立した部屋及び、
防塵設備を持った湿度、温度調節出来る環境で製作できる工場であること。

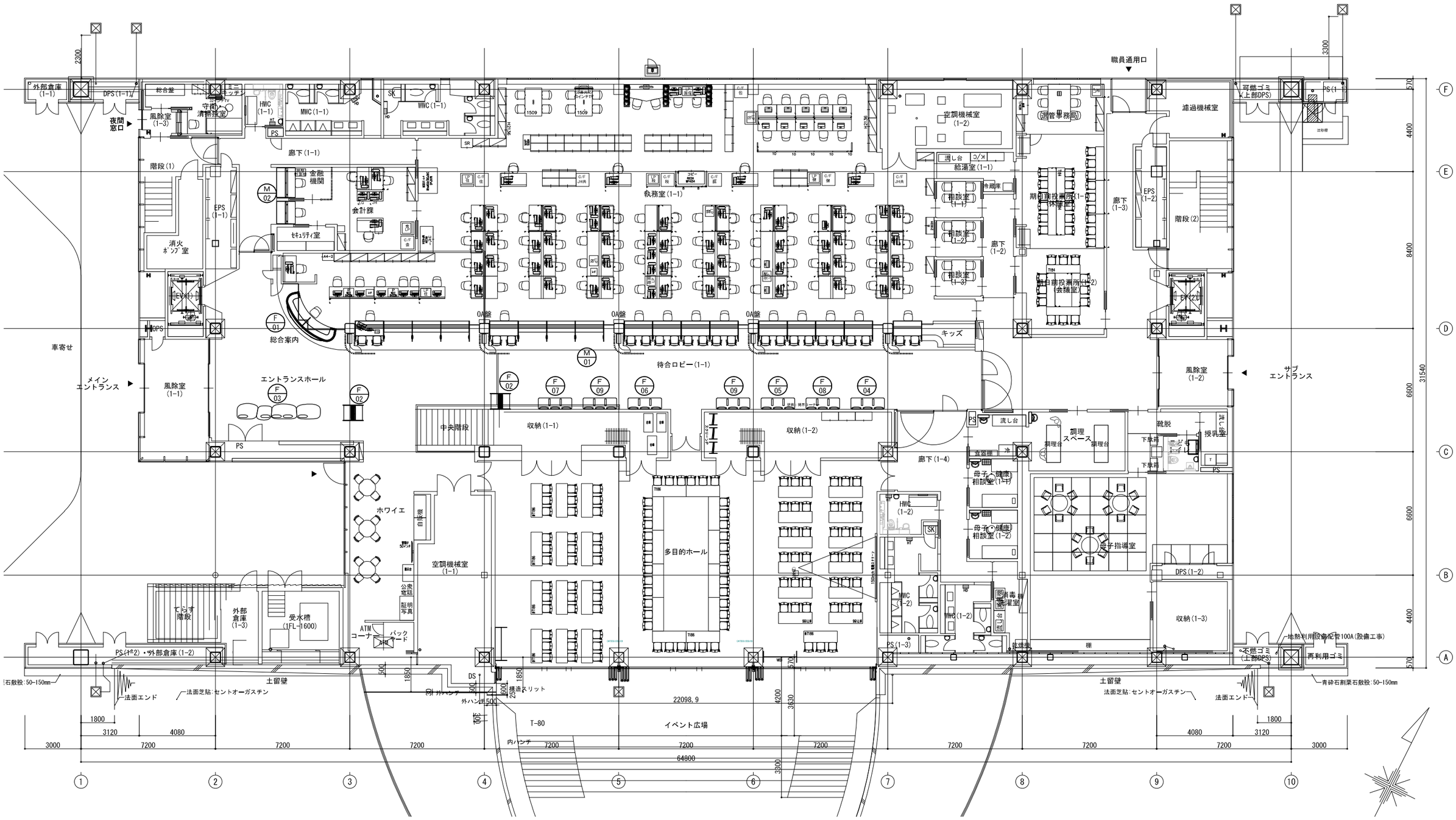
4. 工場に優秀な技術者を多数有し、国際品質保証規格[ISO 9001]認証取得工場であること。

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

工事名称 鞍手町新庁舎建設工事
図面名 家具工事 特記仕様書
設計番号 04453-010
作成日 2022.3
縮尺 A1:1/ A3:1/
種別 F
通し番号 001

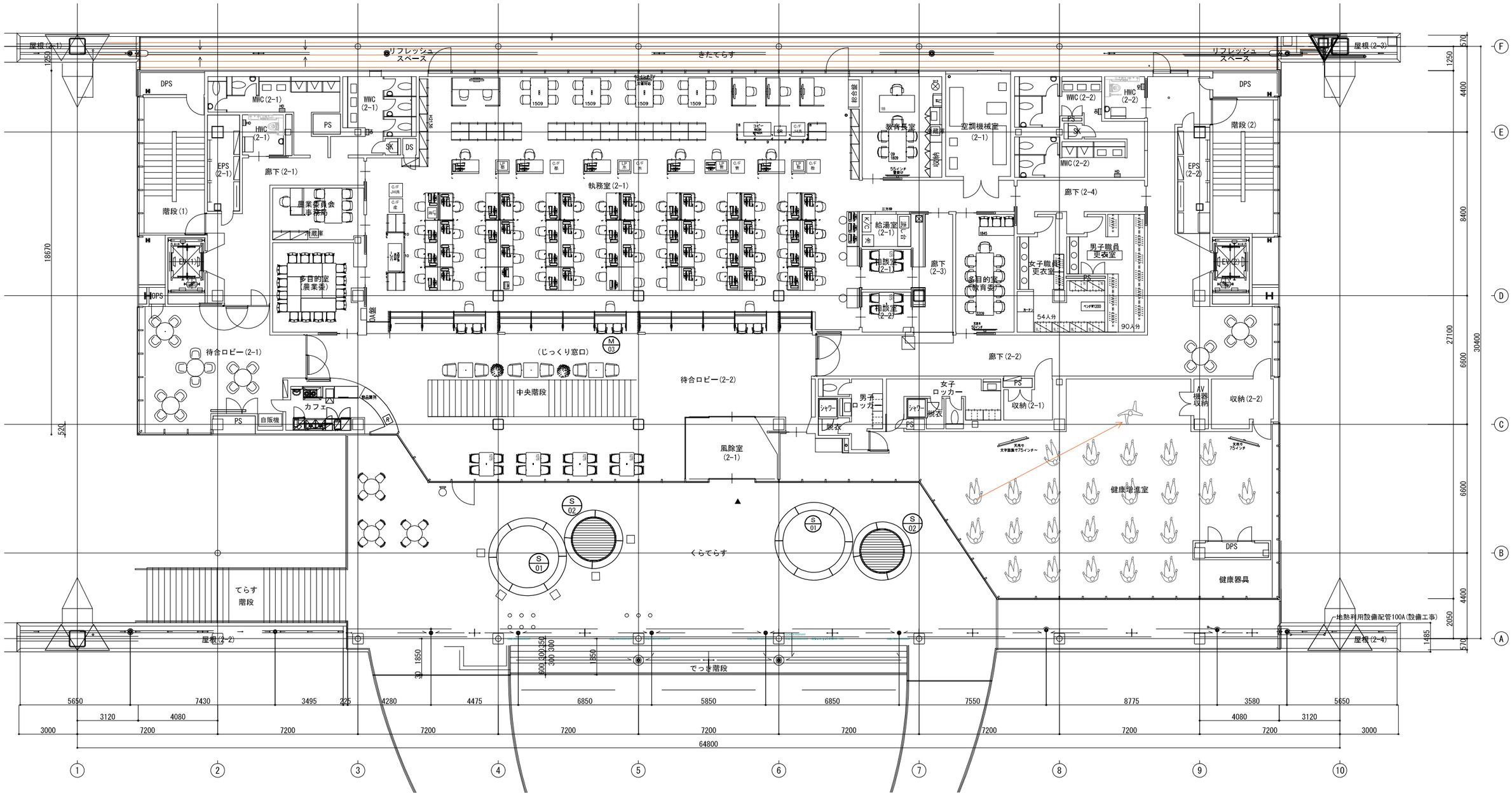


番号	名称	数量
M-01	窓口カウンター	
	M-01a　ローカウンター	11
	M-01b　ハイカウンター	6
	M-01c　ローカウンターエンドパネル	8
	M-01d　ロー/ロー連結パネル	6
	M-01e　ロー/ハイ連結パネル	2
	M-01f　ハイ/ハイ連結パネル	4
	M-01g　ハイカウンターエンドパネル	2
	M-01h　窓口カウンター下木棚（ﾛｰﾀｲﾌﾟ）	11
	M-01i　窓口カウンター下木棚（ﾊｲﾀｲﾌﾟ）	6
M-02	窓口カウンター	
	M-02a　下段天板一体型ハイカウンター	2
	M-02b　下段天板ーエンドパネル	4

番号	名称	数量
F-01	総合受付カウンター	1
F-02	記載台	2
F-03	ロビーベンチ	1
F-04	ロビーベンチA（SH420）	1
F-05	ロビーベンチB（SH420）	1
F-06	ロビーベンチC（SH420）	1
F-07	ロビーベンチD（SH420）	1
F-08	ロビーベンチE（SH500）	1
F-09	ロビーベンチF（SH500）	2

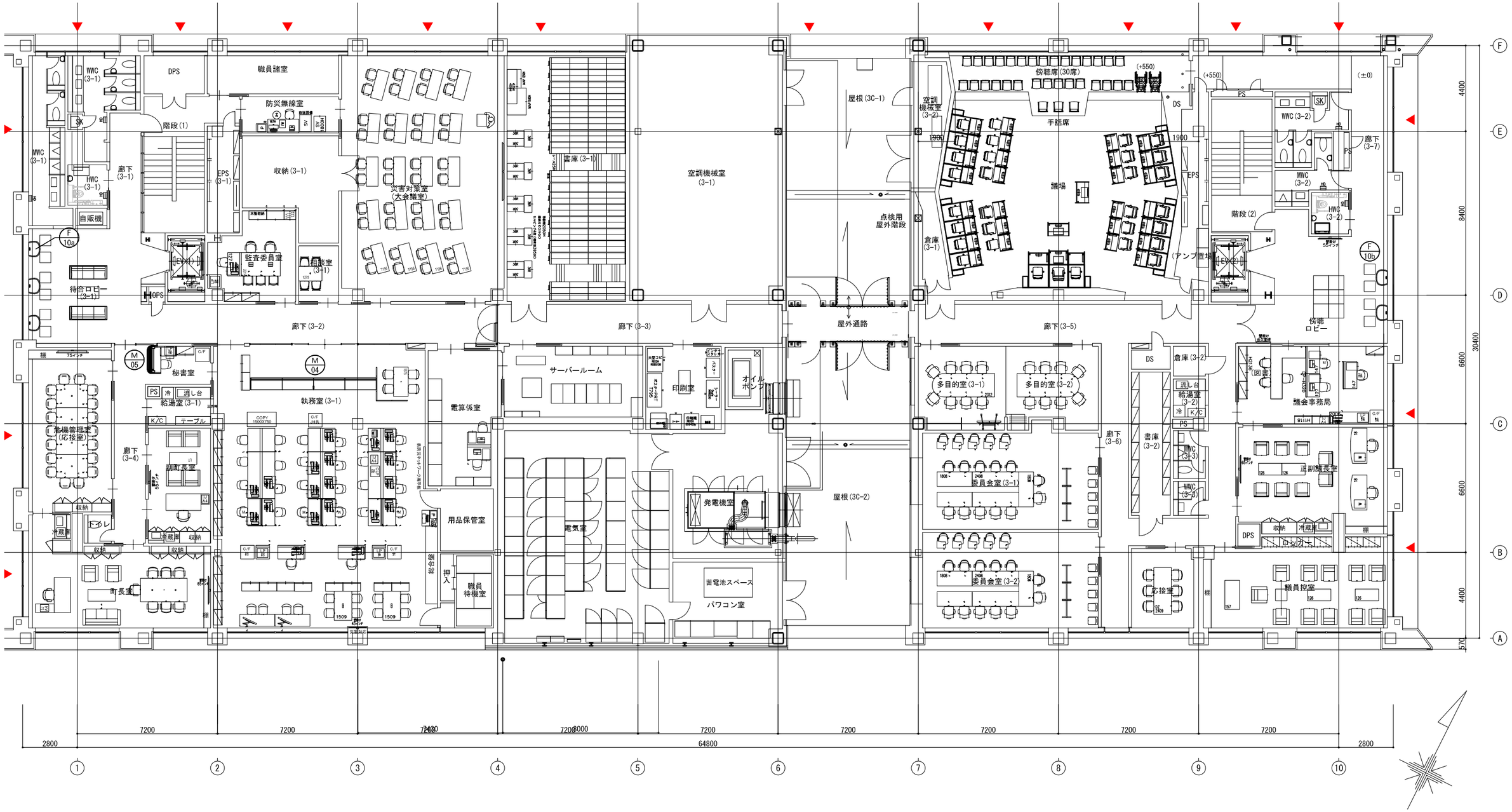
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	1F 家具キープラン
整理番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	F
通し番号	002



番号	名称	数量
M-03	窓口カウンター	
	M-03a　D600ローカウンター	3
	M-03b　ハイカウンター	9
	M-03c　ローカウンターエンドパネル	3
	M-03d　ハイ/ロー連結パネル	3
	M-03e　ハイ/ハイ連結パネル	5
	M-03f　ハイカウンターエンドパネル	5
	M-03g　窓口カウンター下木棚（ﾊｲﾀｲﾌﾟ）	9
S-01	円形ベンチA（屋外使用）	12
S-02	円形ベンチB（屋外使用）	8

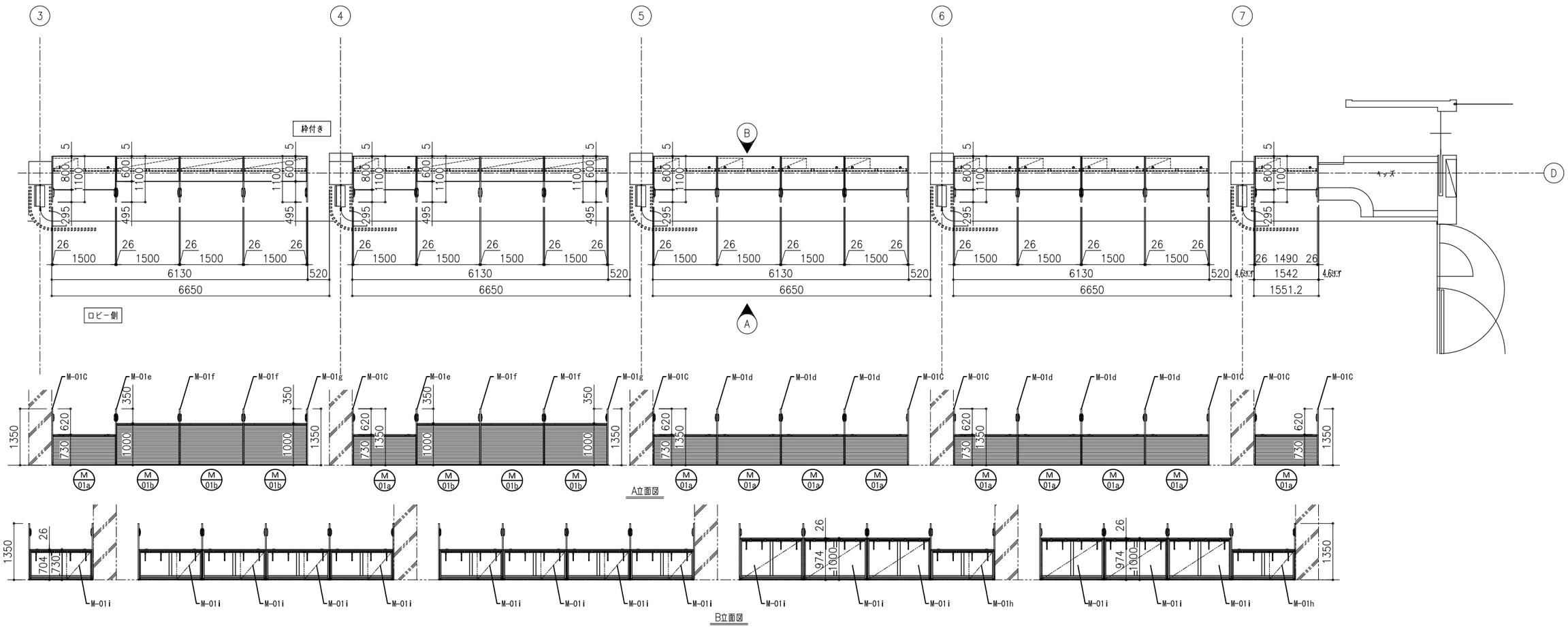
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事	種別　F
	総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名　2F 家具キープラン	通し番号　003
	担当		設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/ 100　A3:1/ 200	



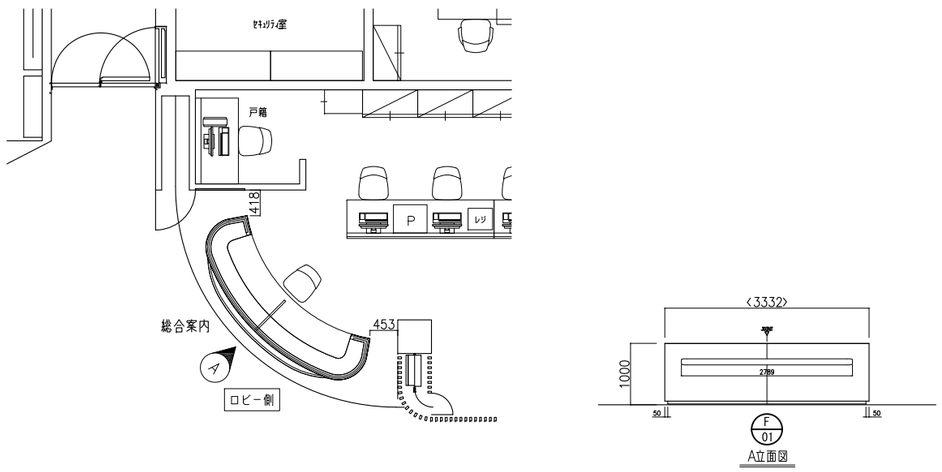
番号	名称	数量
M-04	窓口カウンター	
	M-04a　ハイカウンターカタログサイズ	4
	M-04b　ハイカウンターエンドパネル	1
	M-04C　L型パネル	1
	M-04d　補助カウンター	1
	M-04e　窓口カウンター下木棚（ﾊｲﾀｲﾌﾟ）	4
M-05	秘書室ローカウンター	1
F-10a	待合ロビーカウンター	3
F-10b	傍聴ロビーカウンター	2

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　楮垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 F
	総括 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	3F 家具キープラン	通し番号 004
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200

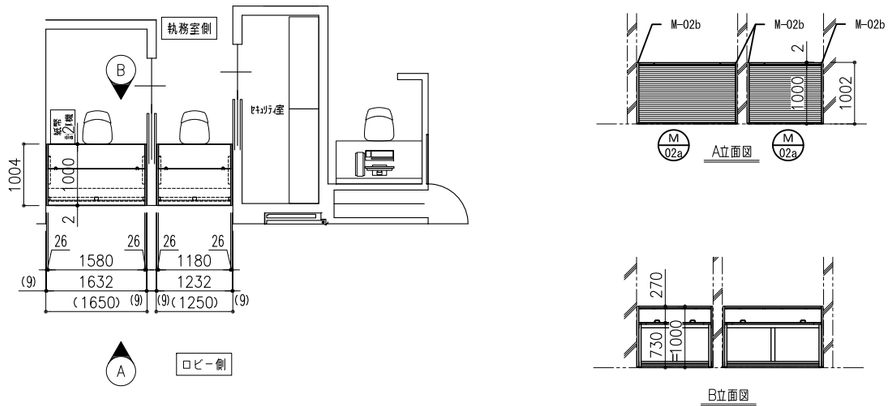
1階 各課受付カウンター配置図



1階 総合受付カウンター 配置図

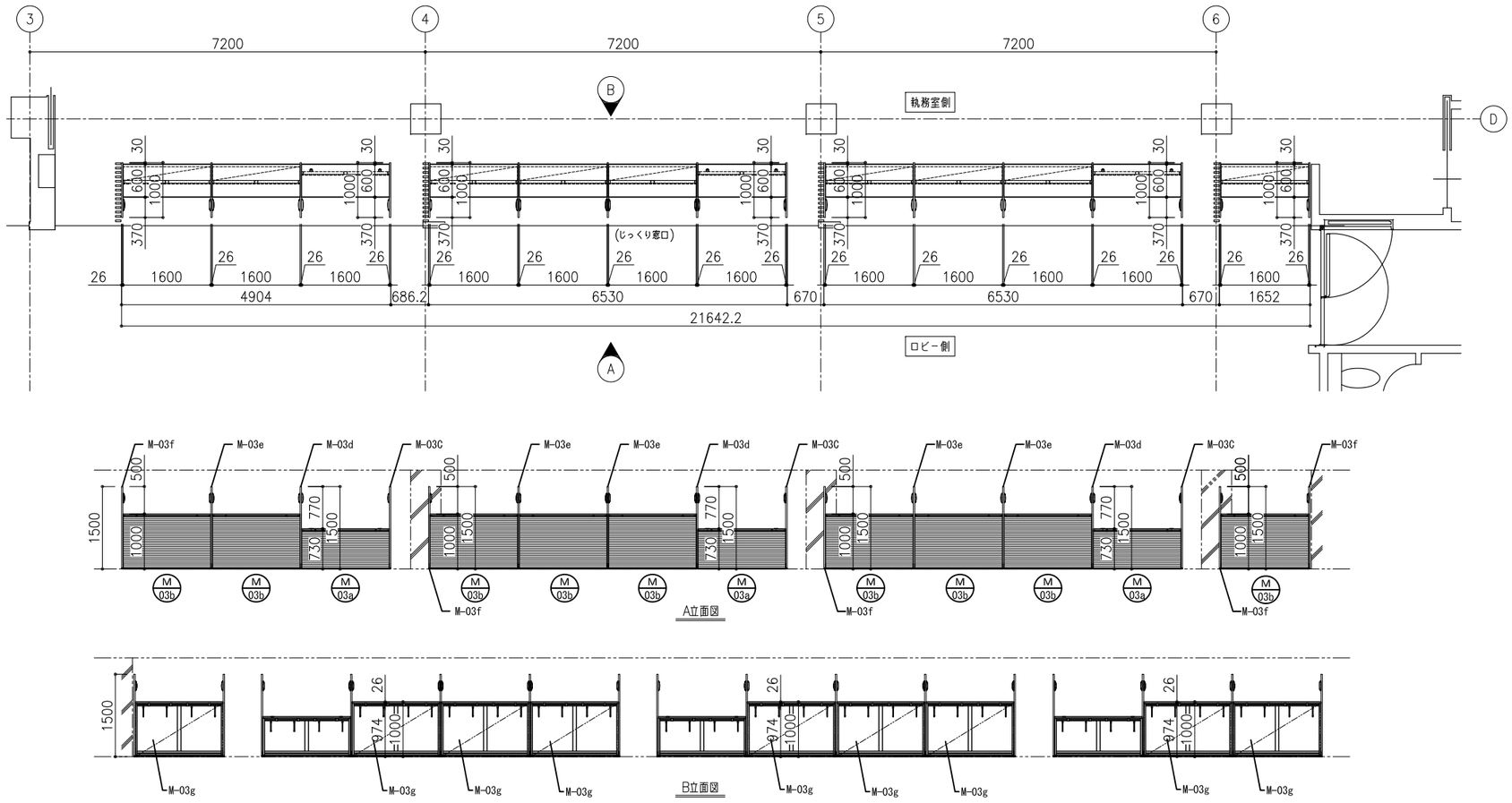


1階 会計課カウンター配置図

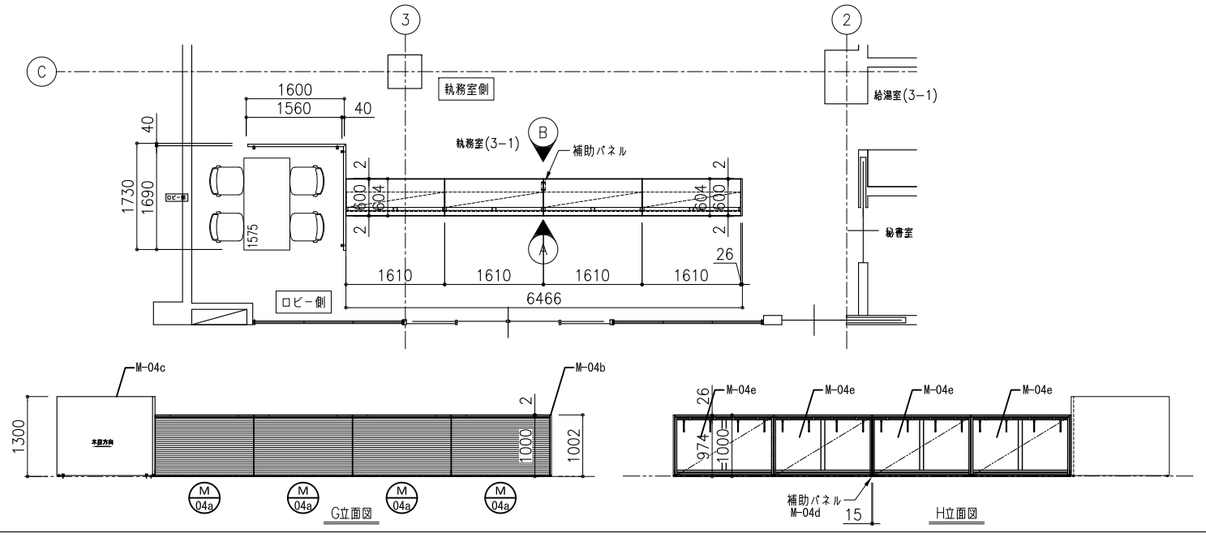


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 法適合確認結果等：数値関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 F
			図面名	家具群細図（1）窓口カウンター 配置図	
			設計番号	04453-010	作成日 2022.3
			縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100	通し番号 005

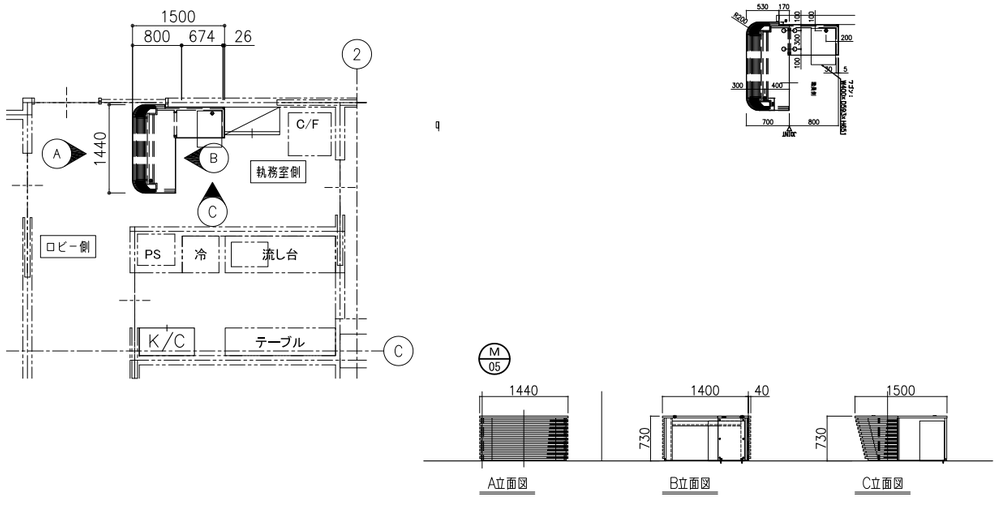
2階 各課受付カウンター配置図



3階 各課受付カウンター 配置図

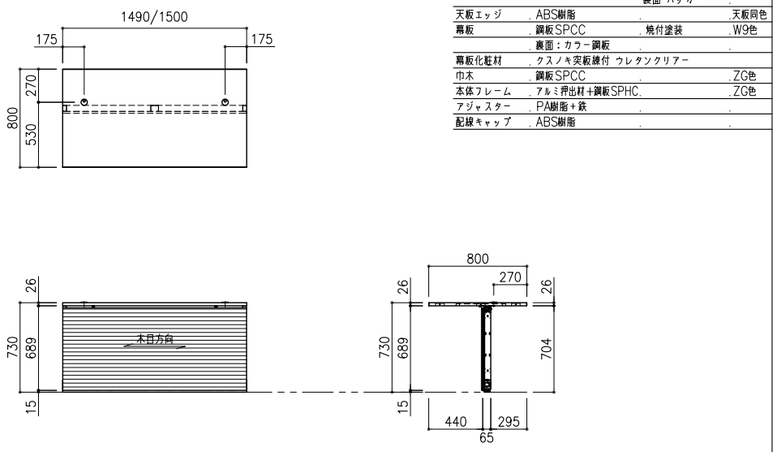


3階 各課受付カウンター 配置図



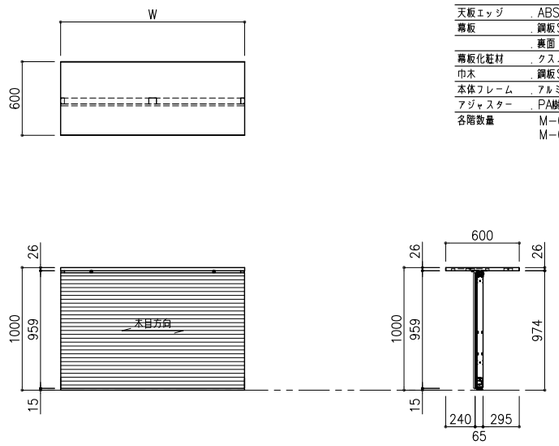
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 法適合確認結果等：数値関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 F
			図面名	家具詳細図（2）窓口カウンター 配置図	
			設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/ 100
					通し番号 006

M-01a ■ローカウンター詳細図　11箇所　1階



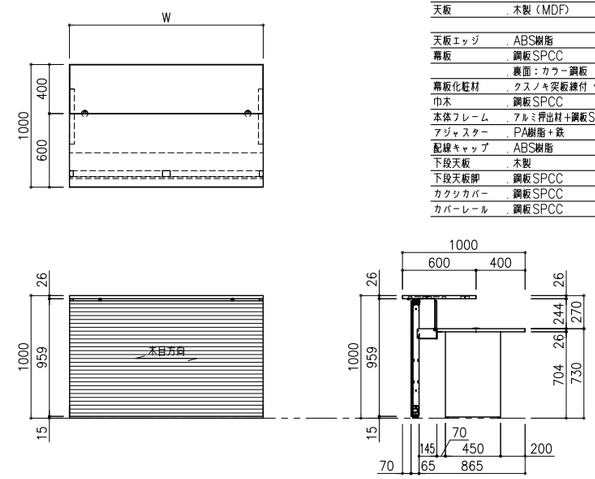
名称	材料	備考	色調
天板	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
天板エッジ	ABS樹脂		天板同色
幕板	鋼板SPCC	焼付塗装	W9色
	裏面：カラー鋼板		
幕板化粧材	クスノキ突板練付 ウレタンクリアー		
巾木	鋼板SPCC		ZG色
本体フレーム	アルミ押出材＋鋼板SPHC		ZG色
アジャスター	PA樹脂＋鉄		
配線キャップ	ABS樹脂		

M-01b　M-03b ■ハイカウンター詳細図　15箇所　1階・2階



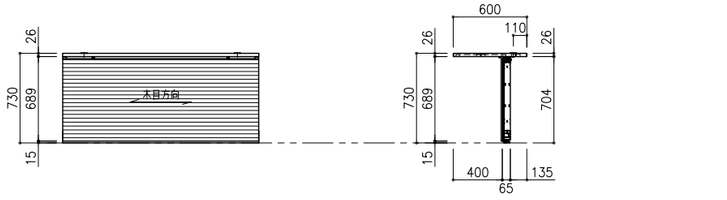
名称	材料	備考	色調
天板	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
天板エッジ	ABS樹脂		天板同色
幕板	鋼板SPCC	焼付塗装	W9色
	裏面：カラー鋼板		
幕板化粧材	クスノキ突板練付 ウレタンクリアー		
巾木	鋼板SPCC		ZG色
本体フレーム	アルミ押出材＋鋼板SPHC		ZG色
アジャスター	PA樹脂＋鉄		
各階数量	M-01b・・・6台 M-03b・・・9台		

M-02a ■下段天板一体型カウンター詳細図　2箇所　1階 金融機関・会計課



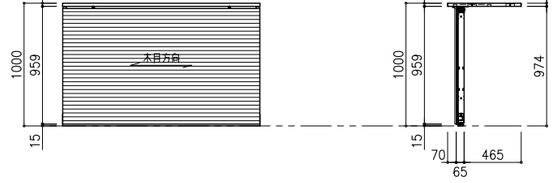
名称	材料	備考	色調
天板	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
天板エッジ	ABS樹脂		天板同色
幕板	鋼板SPCC	焼付塗装	W9色
	裏面：カラー鋼板		
幕板化粧材	クスノキ突板練付 ウレタンクリアー		
巾木	鋼板SPCC		ZG色
本体フレーム	アルミ押出材＋鋼板SPHC		ZG色
アジャスター	PA樹脂＋鉄		
配線キャップ	ABS樹脂		
下段天板	木製	メラミン化粧板貼り	指定色
下段天板脚	鋼板SPCC	焼付塗装	ZG色
カクシカバー	鋼板SPCC	焼付塗装	ZG色
カバーレール	鋼板SPCC	焼付塗装	ZG色

M-03a ■Ｄ６００ローカウンター詳細図　3箇所　2階



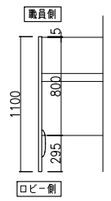
名称	材料	備考	色調
天板	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
天板エッジ	ABS樹脂		天板同色
幕板	鋼板SPCC	焼付塗装	W9色
	裏面：カラー鋼板		
幕板化粧材	クスノキ突板練付 ウレタンクリアー		
巾木	鋼板SPCC		ZG色
本体フレーム	アルミ押出材＋鋼板SPHC		ZG色
アジャスター	PA樹脂＋鉄		
配線キャップ	ABS樹脂		

M-04a ■ハイカウンターカタログサイズ詳細図　4箇所　3階

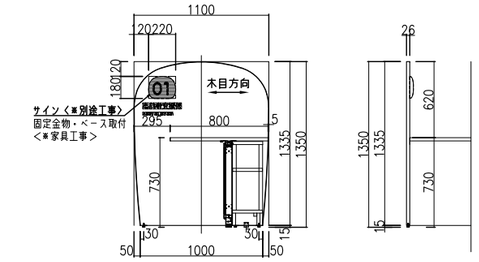


名称	材料	備考	色調
天板	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
天板エッジ	ABS樹脂		天板同色
幕板	鋼板SPCC	焼付塗装	W9色
	裏面：カラー鋼板		
幕板化粧材	クスノキ突板練付 ウレタンクリアー		
巾木	鋼板SPCC		ZG色
本体フレーム	アルミ押出材＋鋼板SPHC		ZG色
アジャスター	PA樹脂＋鉄		

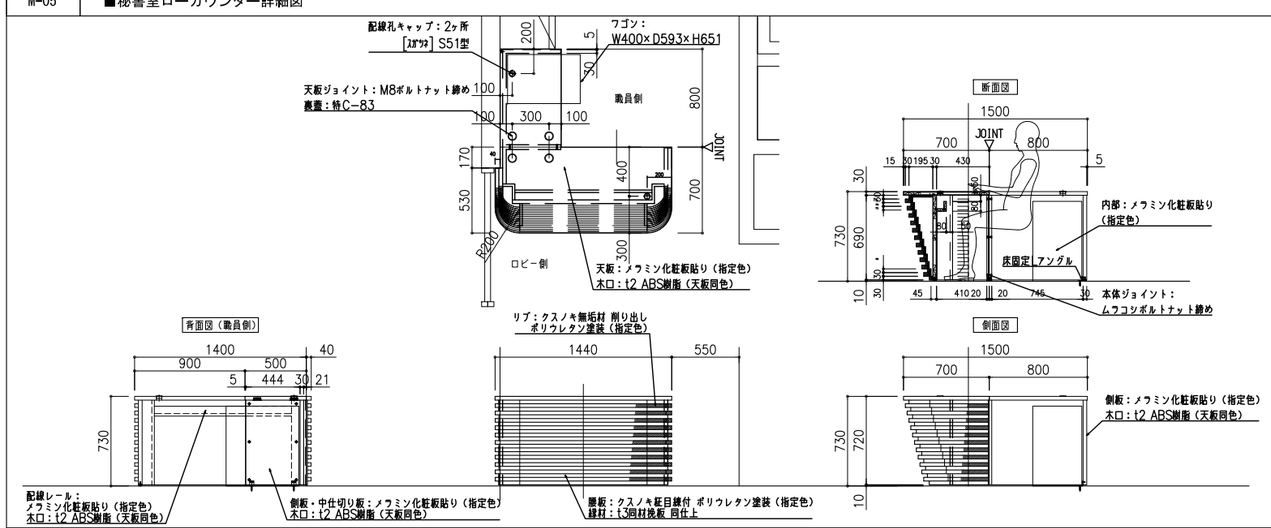
M-01c ■ローカウンターエンドパネル詳細図　8箇所　1階



名称	材料	備考	色調
本 体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 ／ t3クスノキ挽板		
塗 装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ﾒｯｷｸﾛ]/受座：N218-8[ﾒｯｷｸﾛ]		

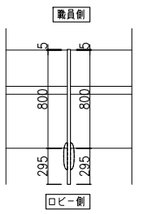


M-05 ■秘書室ローカウンター詳細図　1箇所　3階

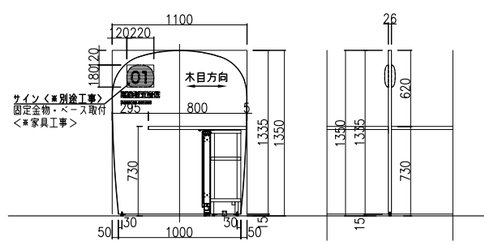


名称	材料	備考	色調
天板・側板	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
天板・側板エッジ	ABS樹脂		天板同色
腰板	クスノキ柾目突板練付 ポリウレタン塗装		指定色
腰板縁材	t3クスノキ挽板 ポリウレタン塗装		指定色
腰板リブ	クスノキ無垢材 削り出し ポリウレタン塗装		指定色
ケンドン式パネル	木製（MDF）	表面 メラミン化粧板	指定色
		裏面 バッカー	
アジャスター	PA樹脂＋鉄		
配線キャップ	ABS樹脂		
床固定Lアングル	鉄	メラミン焼付塗装	指定色

M-01d ■ロー／ロー連結パネル詳細図　6箇所　1階



名称	材料	備考	色調
本 体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 ／ t3クスノキ挽板		
塗 装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ﾒｯｷｸﾛ]/受座：N218-8[ﾒｯｷｸﾛ]		



株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号

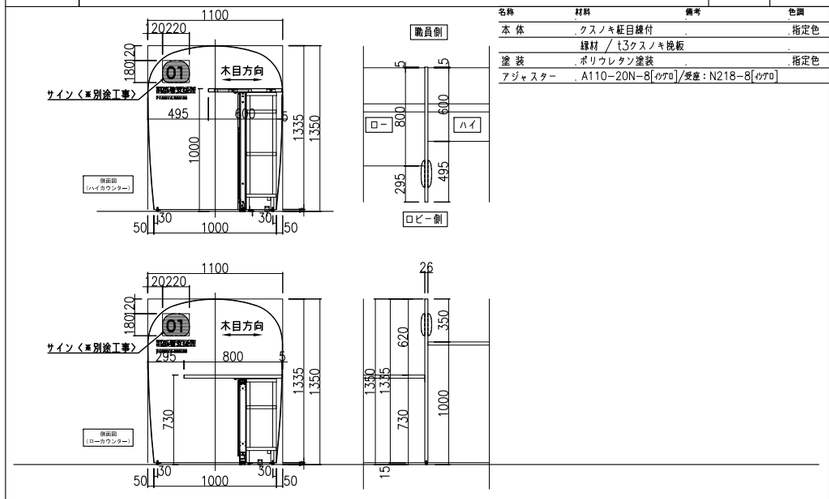
担当　一級建築士　第336340号　篠原 正樹

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司

法適合確認結果等：数値関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

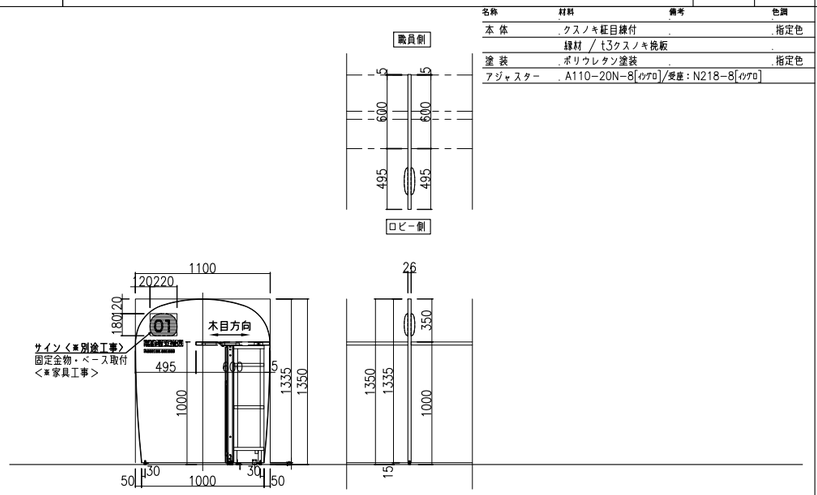
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	家具詳細図（3）総合案内・窓口カウンター
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 25 A3:1/ 50
種別	F
通し番号	007

M-01e ■ロー/ハイ連結パネル詳細図　2箇所　1階



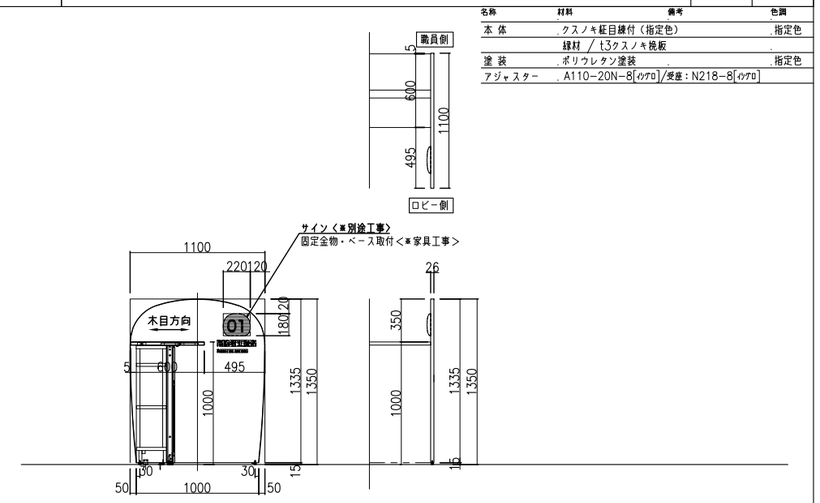
名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

M-01f ■ハイ/ハイ連結パネル詳細図　4箇所　1階



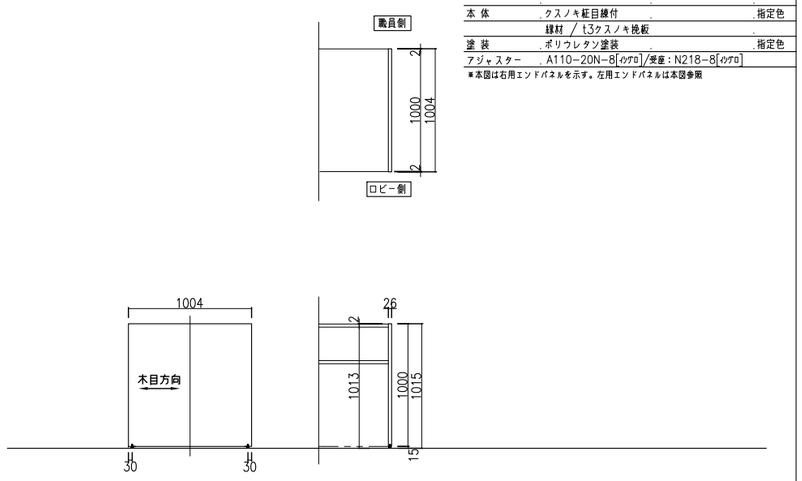
名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

M-01g ■ハイカウンターエンドパネル詳細図　2箇所　1階



名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付（指定色）		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

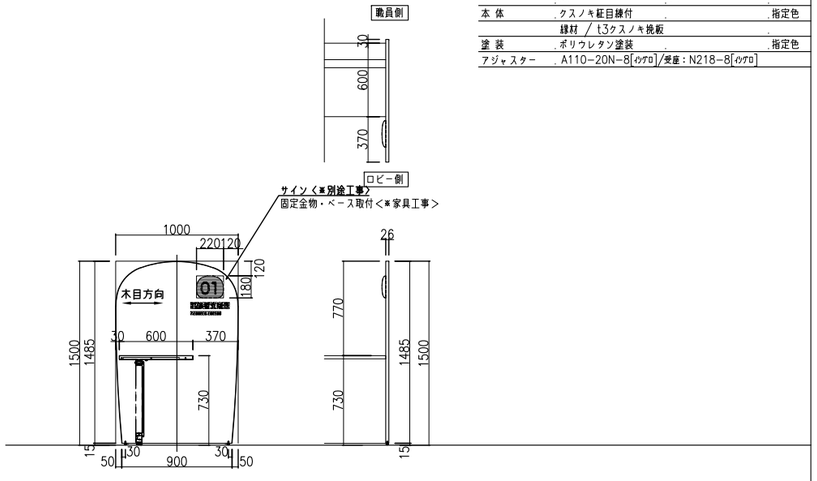
M-02b ■下段一体エンドパネル詳細図　4箇所　1階



名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

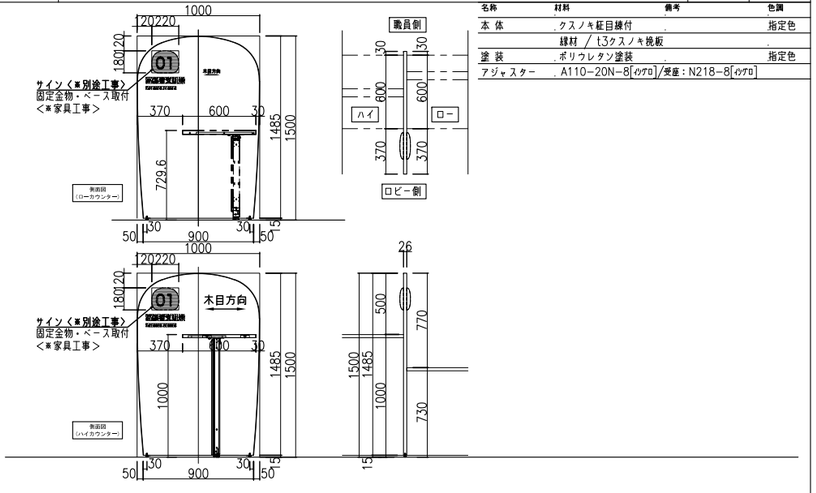
※本図は右用エンドパネルを示す。左用エンドパネルは本図参照

M-03c ■ローカウンターエンドパネル詳細図　3箇所　2階



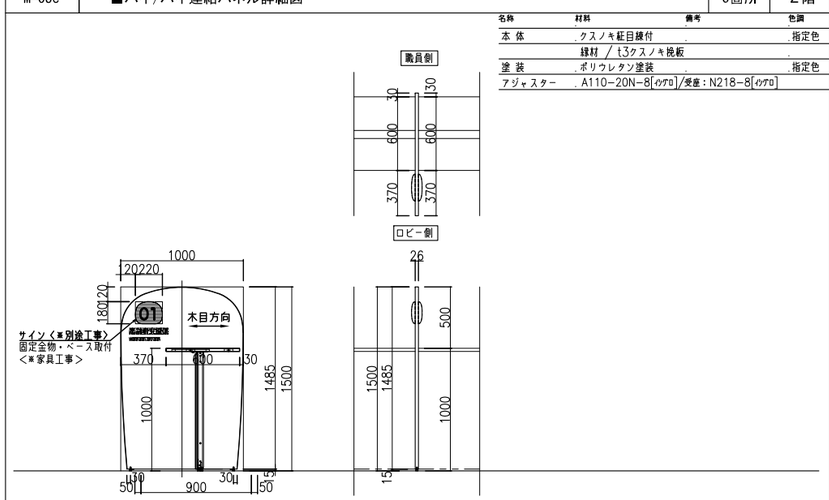
名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

M-03d ■ハイ/ロー連結パネル詳細図　3箇所　2階



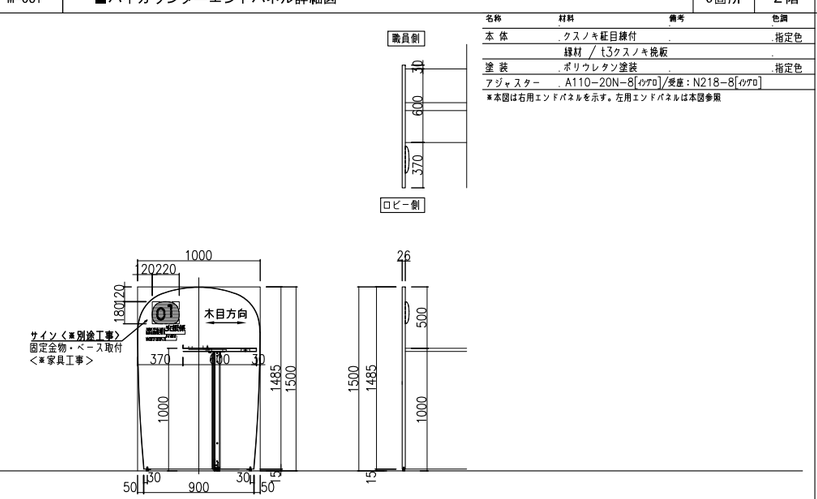
名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

M-03e ■ハイ/ハイ連結パネル詳細図　5箇所　2階



名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

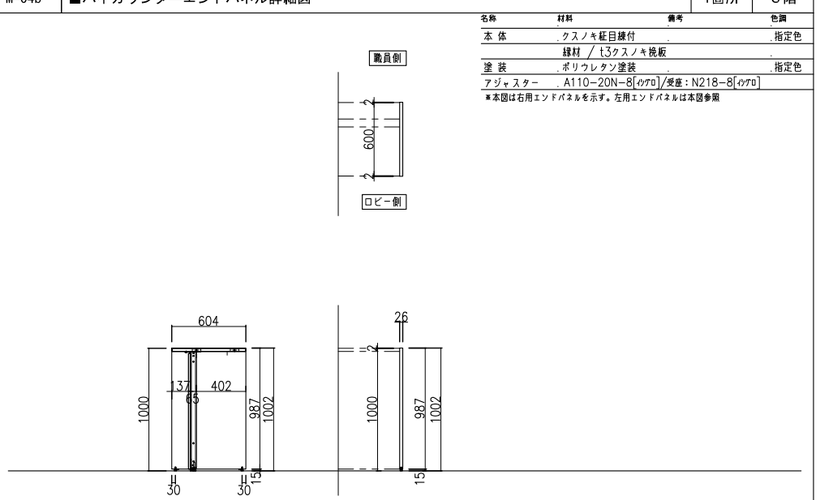
M-03f ■ハイカウンターエンドパネル詳細図　5箇所　2階



名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

※本図は右用エンドパネルを示す。左用エンドパネルは本図参照

M-04b ■ハイカウンターエンドパネル詳細図　1箇所　3階



名称	材料	備考	色調
本体	クスノキ柾目練付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ウグロ]/受座：N218-8[ウグロ]		

※本図は右用エンドパネルを示す。左用エンドパネルは本図参照

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号

前部
一級建築士　第336340号　篠原 正樹

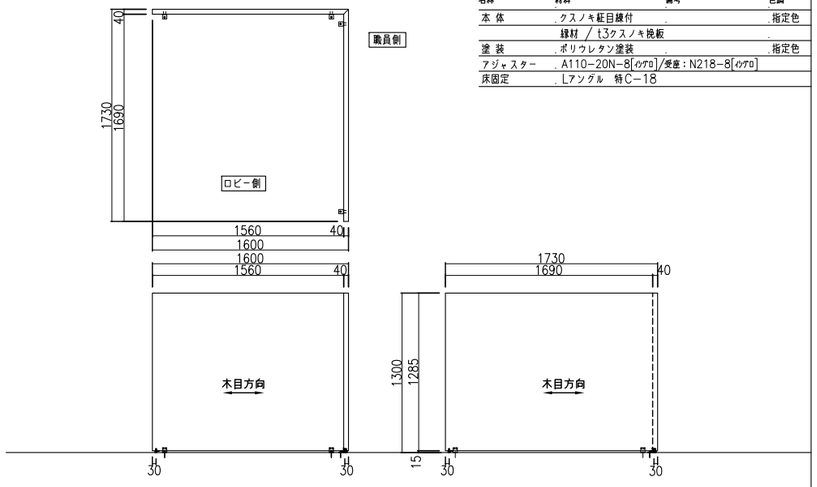
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司

法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

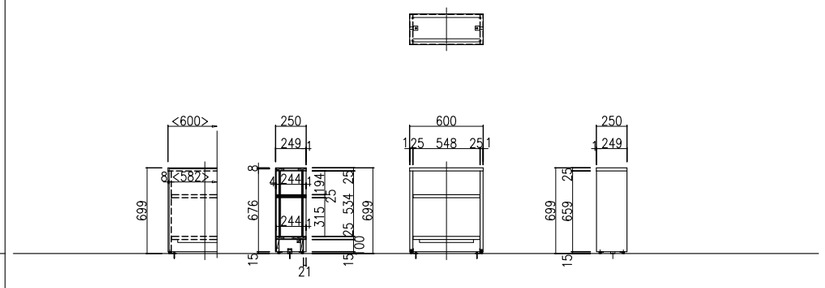
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	家具詳細図（4）窓口カウンター
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 25 A3:1/ 50
種別	F
通し番号	008

M-04c ■L型パネル詳細図 1箇所 3階



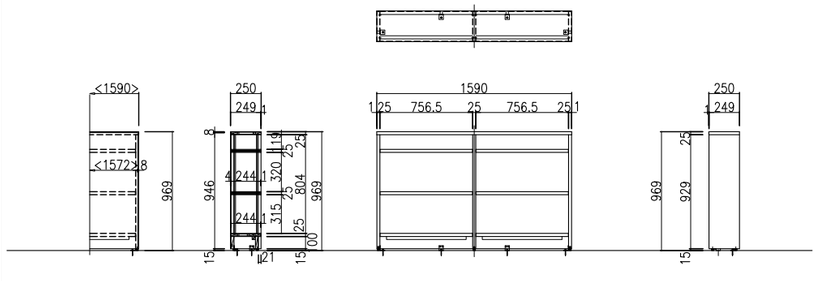
名称	材料	備考	色調
本 体	クスノキ柾目線付		指定色
	縁材 / t3クスノキ挽板		
塗 装	ポリウレタン塗装		指定色
アジャスター	A110-20N-8[ｲﾝｱﾛ]/受座：N218-8[ｲﾝｱﾛ]		
床固定	Lアングル 特C-18		

M-01h ■窓口カウンター下木棚（ロータイプ） 11箇所 1階



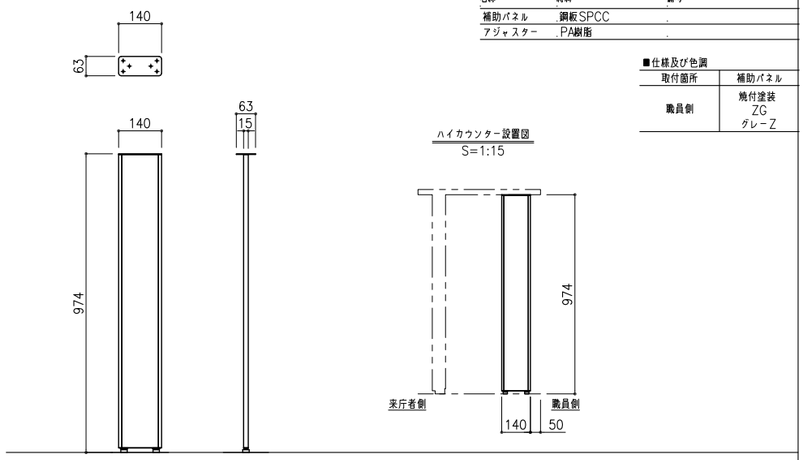
名称	材料	備考	色調
本 体	メラミン化粧板貼り		指定柄
	木口ポリ合板貼り		指定柄
棚 柱	SP-845[ｽｶﾞｳﾈ]ｽﾃﾝﾚｽ（HL仕上げ）15ピッチ		
棚 受	SPF-20[ｽｶﾞｳﾈ]		
アジャスター	A110-20N-8[ｲﾝｱﾛ]/受座：N218-8[ｲﾝｱﾛ]		
床固定	Lアングル 特C-18		

M-01i M-03g M-04e ■窓口カウンター下木棚（ハイタイプ） 19箇所 1階・2階・3階



名称	材料	備考	色調
本 体	メラミン化粧板貼り		指定柄
	木口ポリ合板貼り		指定柄
棚 柱	SP-845[ｽｶﾞｳﾈ]ｽﾃﾝﾚｽ（HL仕上げ）15ピッチ		
棚 受	SPF-20[ｽｶﾞｳﾈ]		
アジャスター	A110-20N-8[ｲﾝｱﾛ]/受座：N218-8[ｲﾝｱﾛ]		
床固定	Lアングル 特C-18		
各階数量	M-01i・・・6台 M-03g・・・9台 M-04e・・・4台		

M-04d ■補助パネル 1箇所 S=1:10



名称	材料	備考
補助パネル	鋼板SPCC	
アジャスター	PA樹脂	

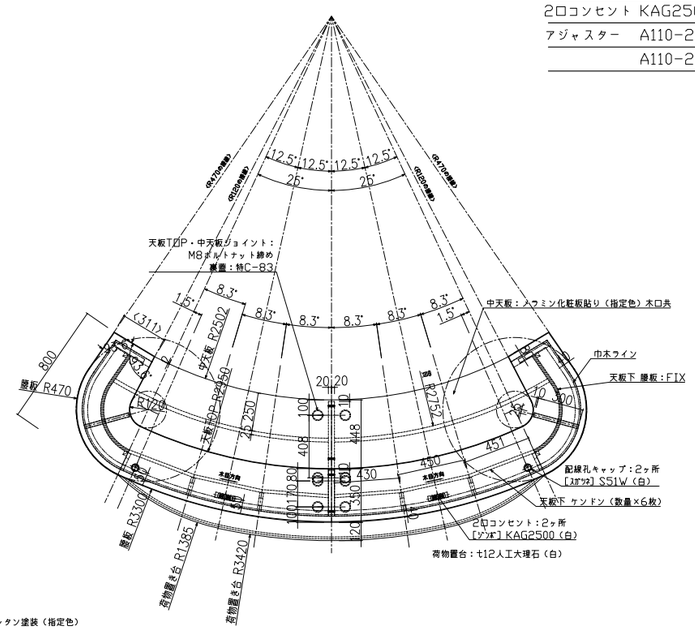
■仕様及び色調

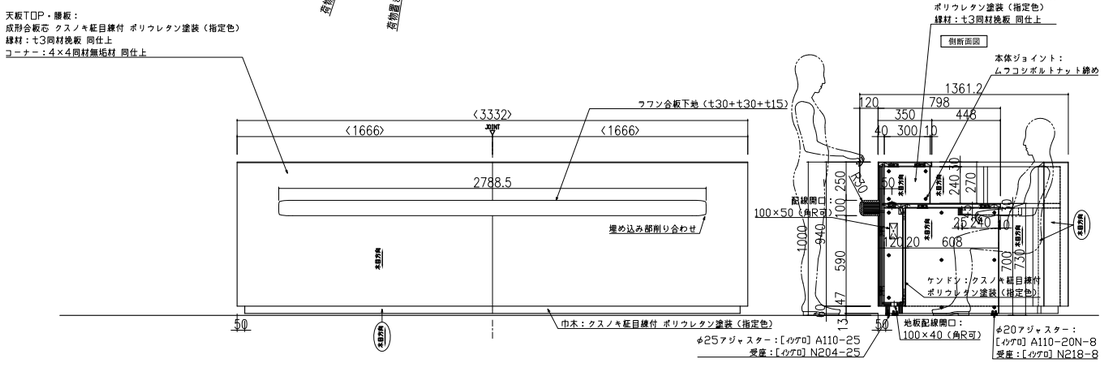
取付箇所	補助パネル
職員側	焼付塗装 ZG グレーZ

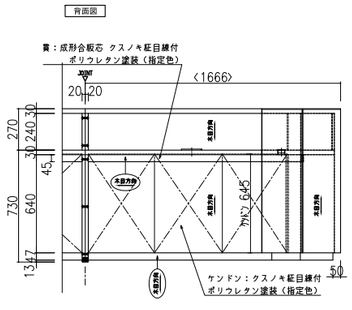
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 F
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名	家具詳細図（5）窓口カウンター	通し番号 009
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/25 A3:1/50

F-01	総合受付カウンター	1台	1階

名称	材料	備考	色調
本 体	クスノキ柾目練付		指定色
	コーナー部：4×4クスノキ無垢材		
	縁材：t3クスノキ挽板		
中天板	メラミン化粧板貼り／木口共		指定柄
荷物置台	t12人工大理石（白）／ラワン合板下地		
配線孔キャップ	S51W（白）[ｽﾀﾞｯｸｽ]		
2口コンセント	KAG2500（白）[ｿﾝﾎﾞ]		
アジャスター	A110-25[ｲｹｱﾛ]／受座：N204-25		
	A110-20N-8[ｲｹｱﾛ]／受座：N218-8		

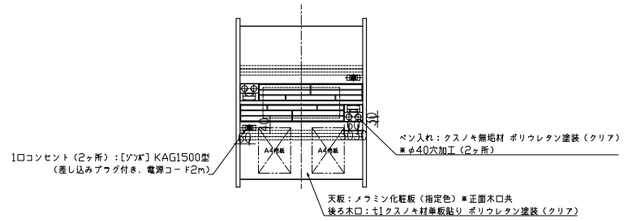


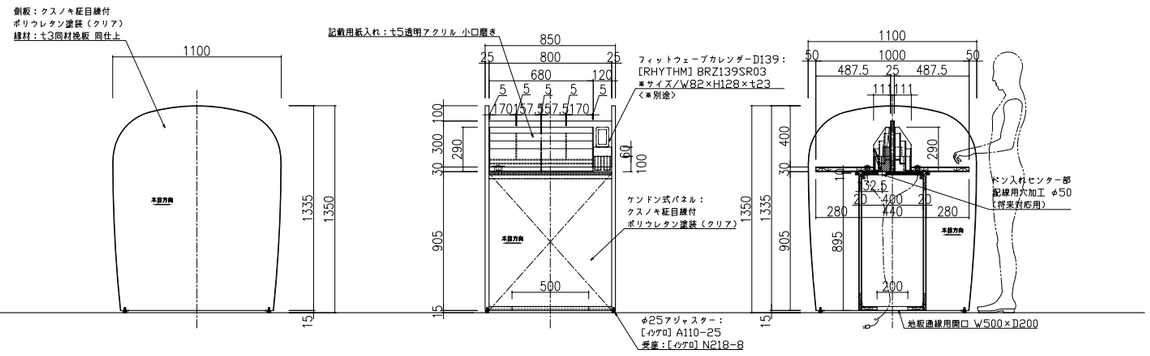


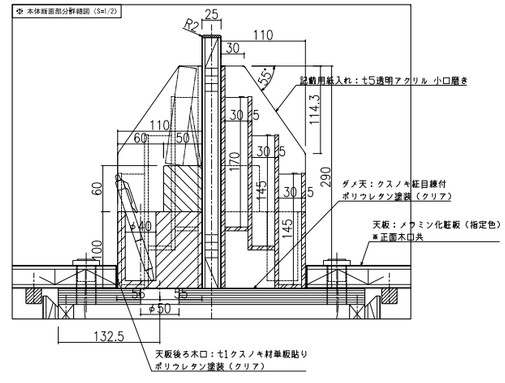


F-02	記載台	2台	1階

名称	材料	備考	色調
本 体	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t3クスノキ挽板		
中天板	メラミン化粧板貼り（指定柄）		指定柄
	縁材：メラミン化粧板貼り／後ろ木口：t1クスノキ材		クリア
ペン入れ	クスノキ無垢材（クリア）		
記載用紙入れ	t5透明アクリル（小口磨き）		
1口コンセント	KAG1500型[ｿﾝﾎﾞ]／差し込みプラグ付き・電源コード2m		
アジャスター	A110-25[ｲｹｱﾛ]／受座：N218-8		





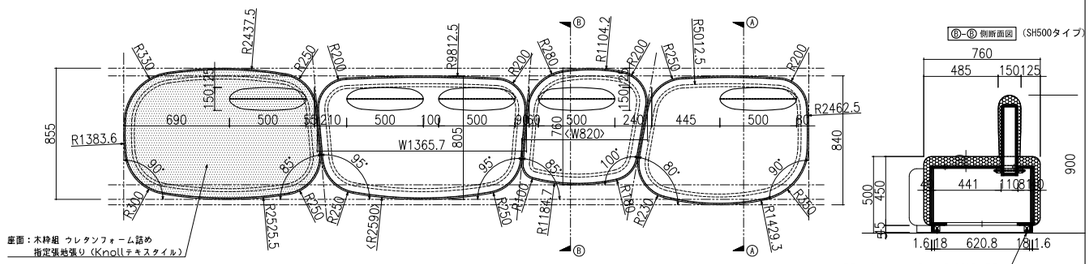


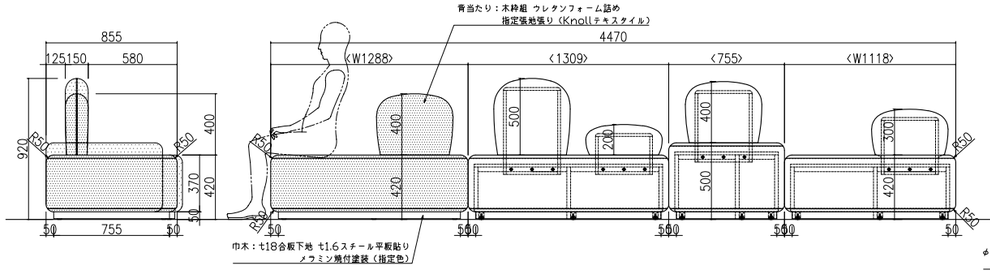
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計 一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 F
	担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：数値関係規定に適合することを確認した 設備設計 一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名	家具群細図（6）1F 待合ロビー 配載台	通し番号 010
			設計番号	04453-010	作成日 2022.3 縮尺 A1:1/20 A3:1/40

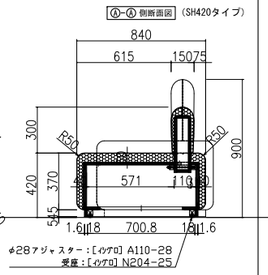
F-03 ロビーベンチ　1台　1階

室名	品名	数量
・1階 エントランス	ロビーベンチ（W1288×SH420タイプ）	1台
・1階 エントランス	ロビーベンチ（W1365.7×SH420タイプ）	1台
・1階 エントランス	ロビーベンチ（W820×SH500タイプ）	1台
・1階 エントランス	ロビーベンチ（W1118×SH420タイプ）	1台

名称	材料	備考	色調
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り（Knollテキスタイル）
巾木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イシダ］／受座：N204-25［イシダ］		

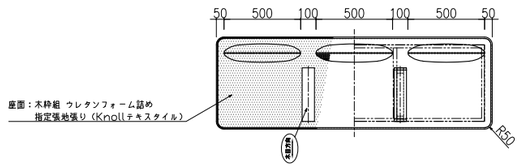


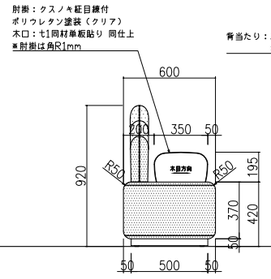


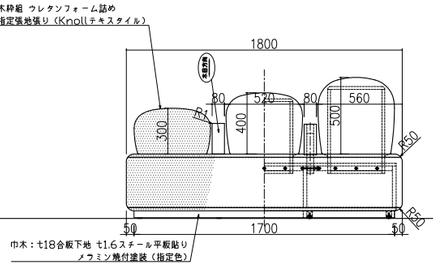


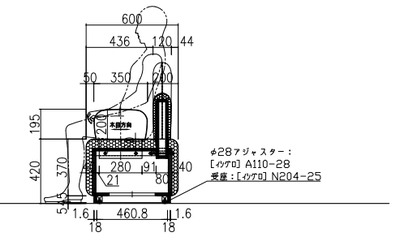
F-04 ロビーベンチA(SH420)　1台　1階

名称	材料	備考	色調
肘 掛	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t1クスノキ単板貼り		
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り（Knollテキスタイル）
巾 木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イシダ］／受座：N204-25［イシダ］		



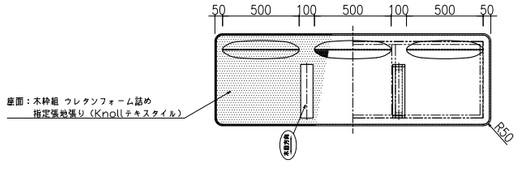


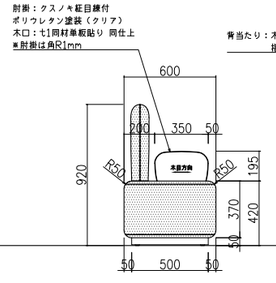


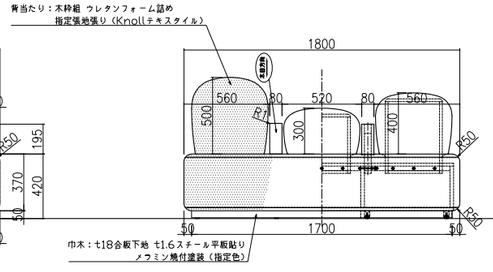


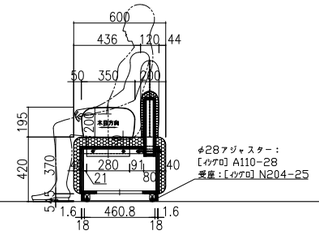
F-05 ロビーベンチB(SH420)　1台　1階

名称	材料	備考	色調
肘 掛	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t1クスノキ単板貼り		
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り（Knollテキスタイル）
巾 木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イシダ］／受座：N204-25［イシダ］		



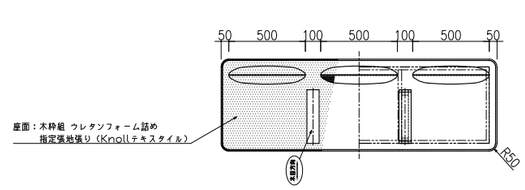




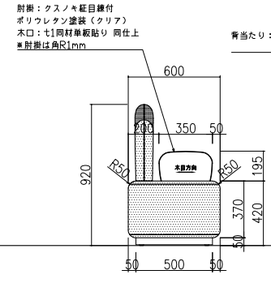


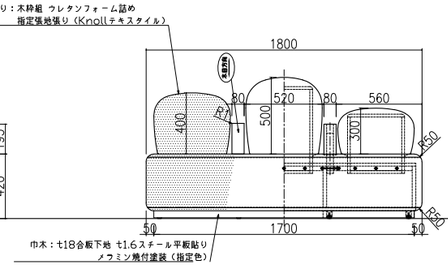
F-06 ロビーベンチC(SH420)　1台　1階

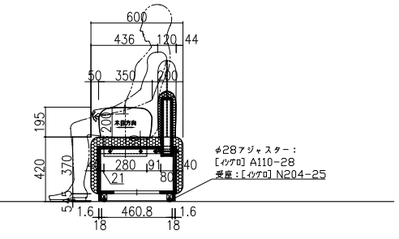
名称	材料	備考	色調
肘 掛	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t1クスノキ単板貼り		
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り（Knollテキスタイル）
巾 木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イシダ］／受座：N204-25［イシダ］		



室名	品名	数量
・1階 待合ロビー	ロビーベンチ（SH420cタイプ）	1台



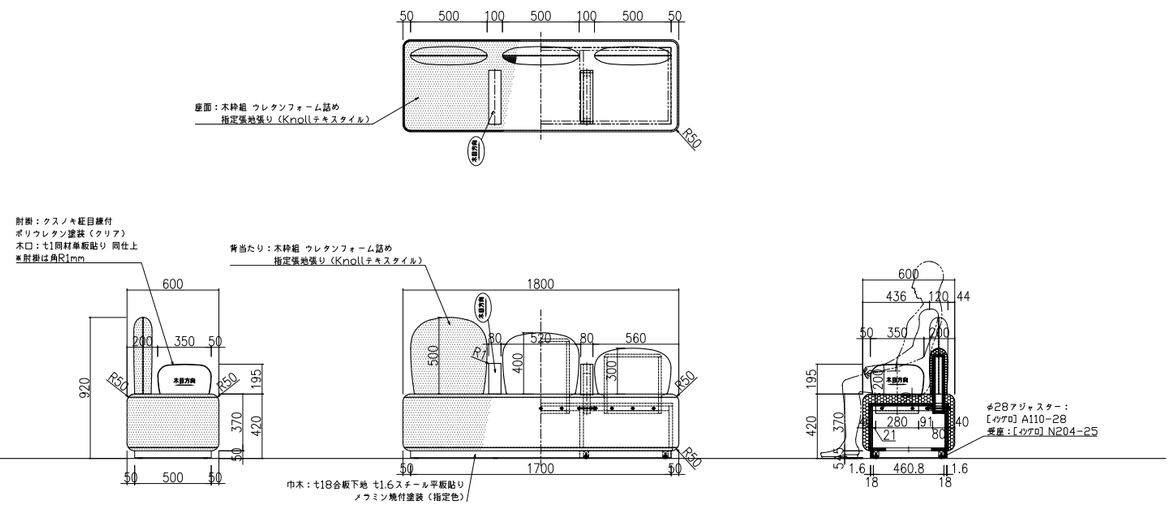




株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計 一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事
	担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：数値関係規定に適合することを確認した 設備設計 一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名 家具群細図（6）1F 待合ロビー 配載台
			図番号 04453-010 / 作成日 2022.3 / 縮尺 A1:1/20 A3:1/40
			種別 F / 通し番号 011

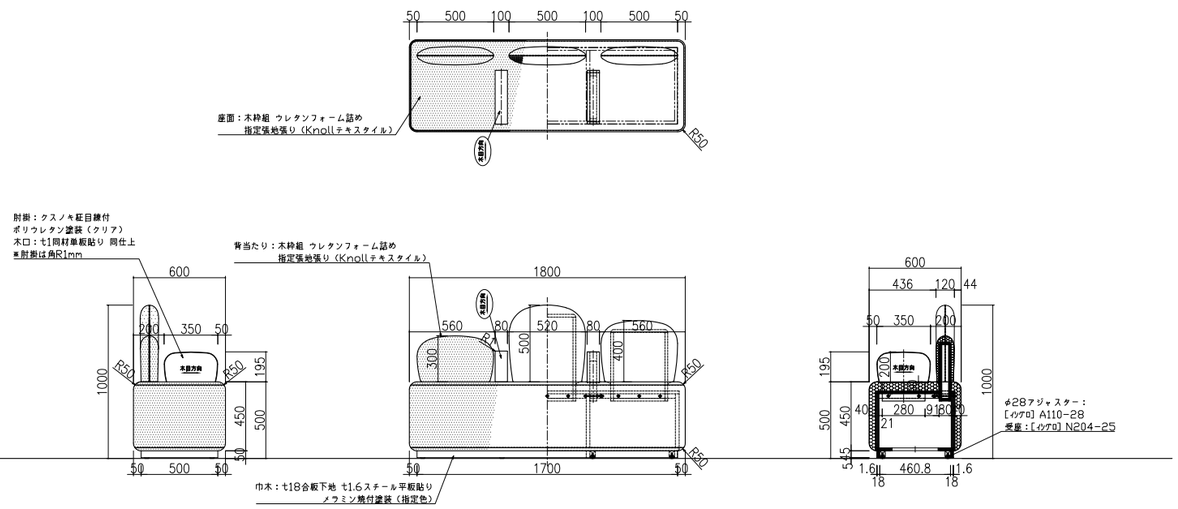
F-07 ロビーベンチD (SH420)　1台　1階

名称	材料	備考	色調
肘 掛	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t1クスノキ単板貼り		
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り (Knollテキスタイル)
巾 木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イケダ］／受座：N204-25［イケダ］		



F-08 ロビーベンチE (SH500)　1台　1階

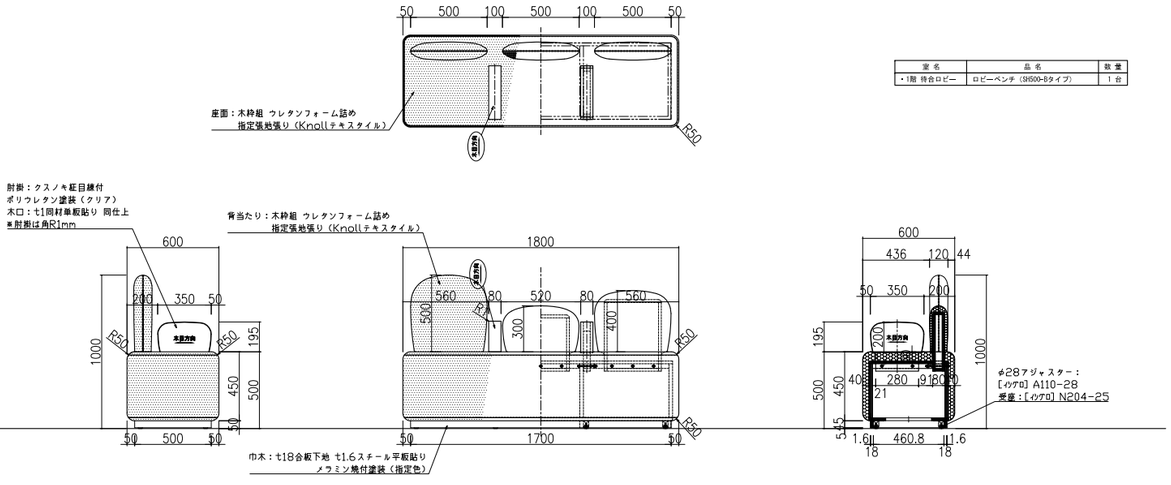
名称	材料	備考	色調
肘 掛	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t1クスノキ単板貼り		
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り (Knollテキスタイル)
巾 木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イケダ］／受座：N204-25［イケダ］		



F-09 ロビーベンチF (SH500)　2台　1階

名称	材料	備考	色調
肘 掛	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t1クスノキ単板貼り		
座面・背当たり	木枠組 ウレタンフォーム詰め		指定張地張り (Knollテキスタイル)
巾 木	t18合板下地 t1.6スチール平板貼り メラミン焼付塗装 指定色		
アジャスター	A110-28［イケダ］／受座：N204-25［イケダ］		

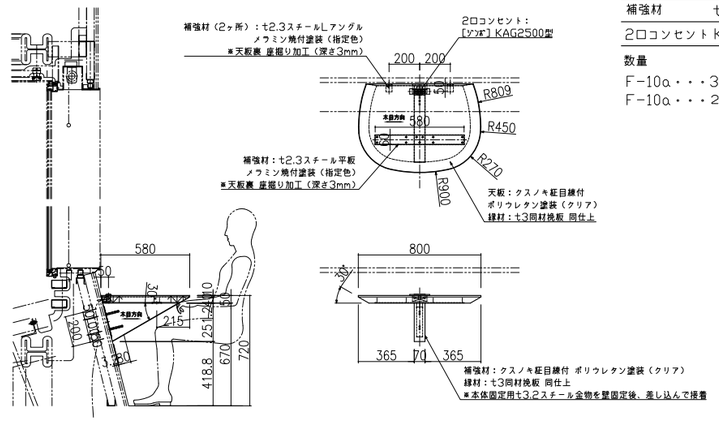
室名	品名	数量
・1階 待合ロビー	ロビーベンチ（SH500-Bタイプ）	1台

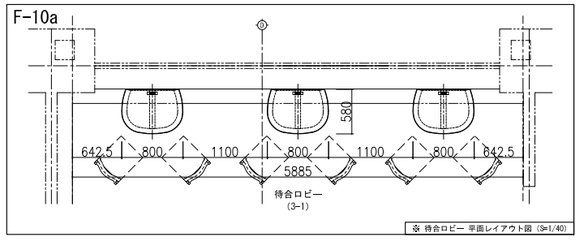


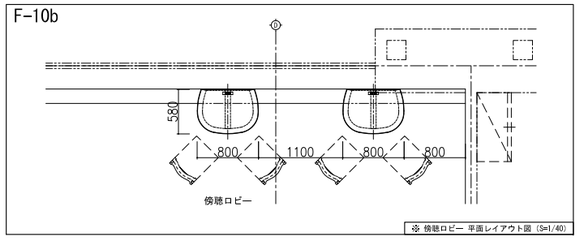
F-10a・F-10b 待合ロビー　傍聴ロビー　カウンター　5台　1階

名称	材料	備考	色調
本 体	クスノキ柾目練付		クリア
	縁材：t3クスノキ挽板		
補強材	t2.3スチール金物 メラミン焼付塗装（指定色）		
2口コンセント KAG2500型［ジンボ］	差し込みプラグ付き・電源コード2m		

数量
F-10a・・・3台
F-10a・・・2台







株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：数値関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

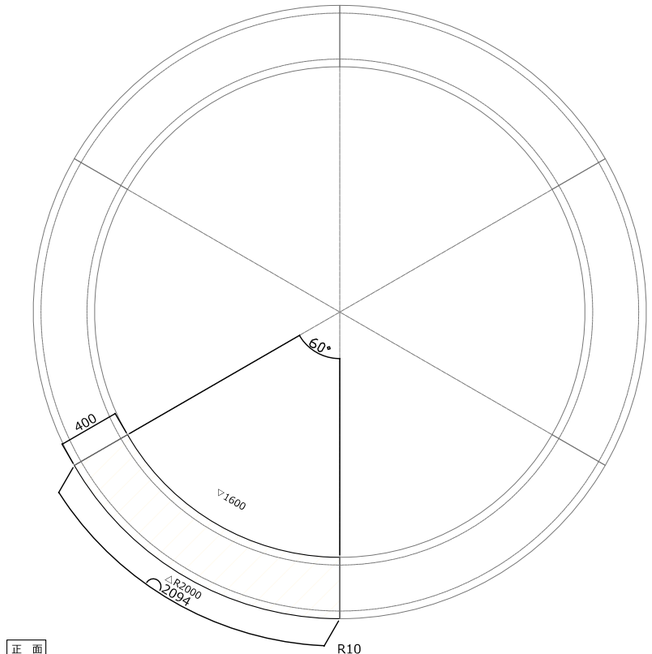
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	家具群細図（6）1F 待合ロビー 配載台
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/20 A3:1/40
種別	F
通し番号	012

S-1 円形ベンチA（屋外使用）　12台　2階

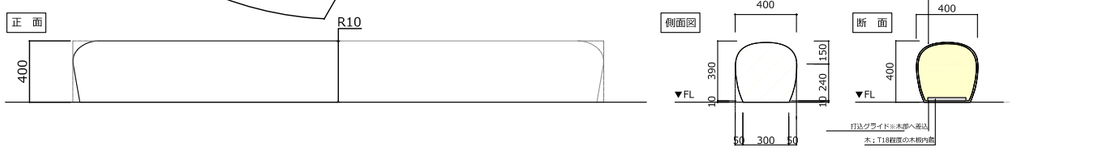
名称	材料	備考	色調
本体外部	ウレタン樹脂吹付表面加工		特注色
本体内部	ポリウレタンフォーム		
	木下地T18mm内蔵		

■6台1セット　×2式

■1台あたり、重量30kg程度想定致します。



■ 1台あたり、重量30kg程度想定致します。



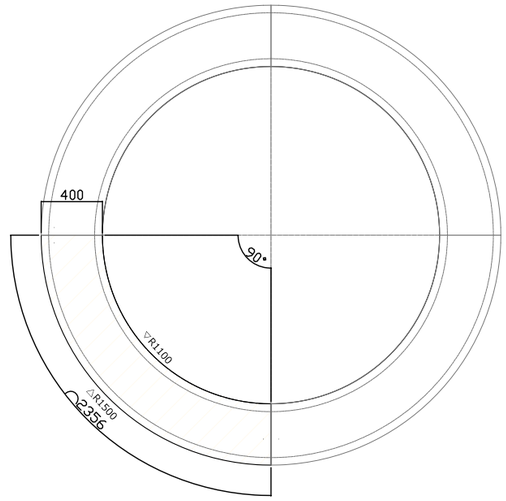
S-2 円形ベンチB（屋外使用）　8台　2階

室名	品名	数量
・2階 くらてらす	円形ベンチB	4台1セット：2台

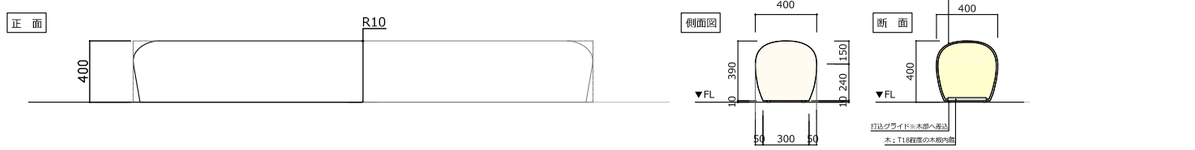
名称	材料	備考	色調
本体外部	ウレタン樹脂吹付表面加工		特注色
本体内部	ポリウレタンフォーム		
	木下地T18mm内蔵		

■4台1セット　×2式

■1台あたり、重量30kg程度想定致します。



■ 1台あたり、重量30kg程度想定致します。



株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号

担当 一級建築士　第336340号　篠原 正樹

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司

法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	家具詳細図（7）くらてらす
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 20 A3:1/ 40
種別	F
通し番号	013

F

E

D

【傍聴席(30席)】
29㎡

(3FL+550)

車いす

スロープ

【空調機械室(3-3)】
13㎡

【手話席】

DS

PS

【議 場】 +0
126㎡

【EPS】

【階段(2)】

搬入ヤード（テラス）】

【予備室】
8㎡

【調整室】

【廊下(3-5)】

No.	品 名		数 量
G-01	議長机・副議長机・事務局長机 ひな壇付き	〈置き式〉	1 式
G-02a	発言台〈演壇〉	〈置き式〉	1 台
G-02b	発言台〈質問席〉	〈置き式〉	1 台
G-03	議員机・執行部机（3人用）	〈置き式〉	3 台
G-04	執行部机（4人用）	〈置き式〉	1 台
G-05	議員机（3人用） ひな壇付き	〈置き式〉	1 台
G-06	議員机・執行部机（4人用） ひな壇付き	〈置き式〉	3 台
G-07	名 札	〈起倒式〉	31 本
G-08	議長椅子・町長椅子	〈可動式〉	2 脚
G-09	議員椅子・副町長椅子・教育長椅子	〈可動式〉	15 脚
G-10	副議長椅子・事務局長椅子・執行部椅子	〈可動式〉	14 脚

株式会社 佐藤総合計画

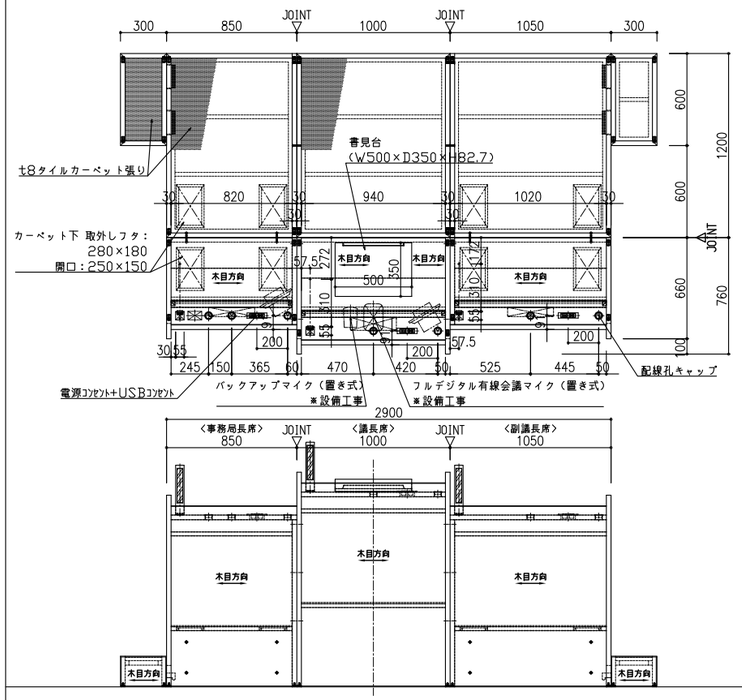
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹

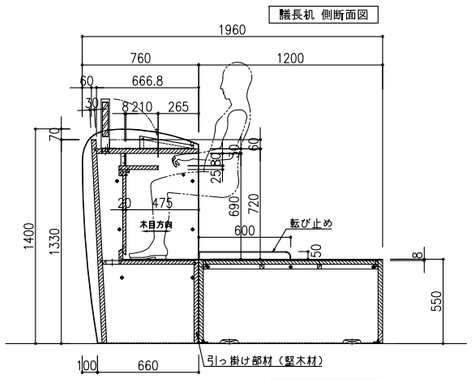
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司

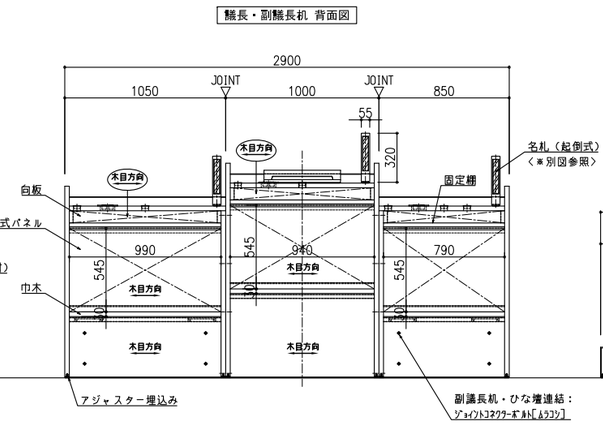
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

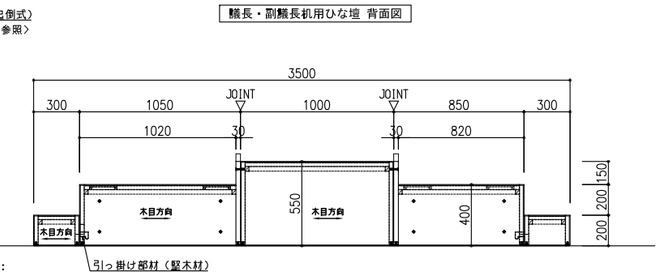
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事		縮尺 F
図面名	議場家具キープラン		通し番号 014
設計番号	04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 30 A3:1/ 60

G-01　議長・副議長机・事務局長机　ひな壇付き　〈置き式〉　　数量：1式









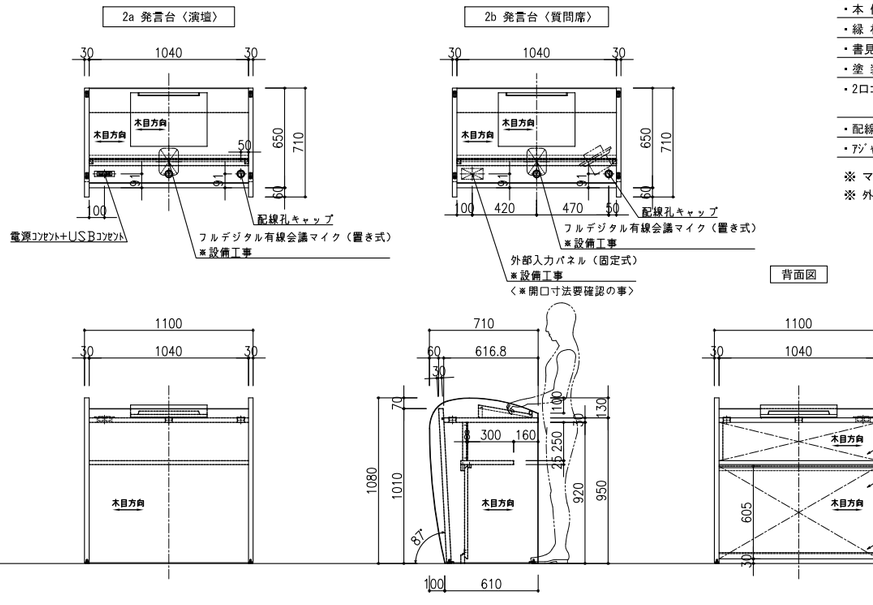
《 仕様内容 》

・寸 法	W2900×D1960×H1400（TH720）
・本 体	クスノキ柾目練付
・縁 材	t3クスノキ材挽板（ひな壇 t5）
・書見台	クスノキ柾目練付（表面 / t1フェルト貼り）
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・2口ｺﾝｾﾝﾄ	コンセント+USBコンセント ジンボ / KAG-2574-SB（ソフトブラック）
・配線孔	スガツネ / S-51B（黒）
・ｱｼﾞｬｽﾀｰ	イシグロ / A305-B6（黒）　※側板に埋込み
・名 札	竪木材 カラーウレタン塗装（BL色・艶消し）

※ カーペットは 支給材 を使用。（品番・厚み 要確認の事）
※ マイクユニット → 別途工事（置き式）

G-02a　発言台　〈演壇〉〈置き式〉　　数量：1台

G-02b　発言台　〈質問席〉〈置き式〉　　数量：1台

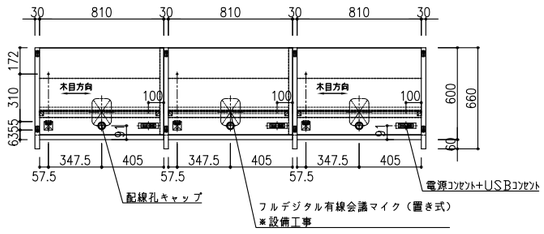


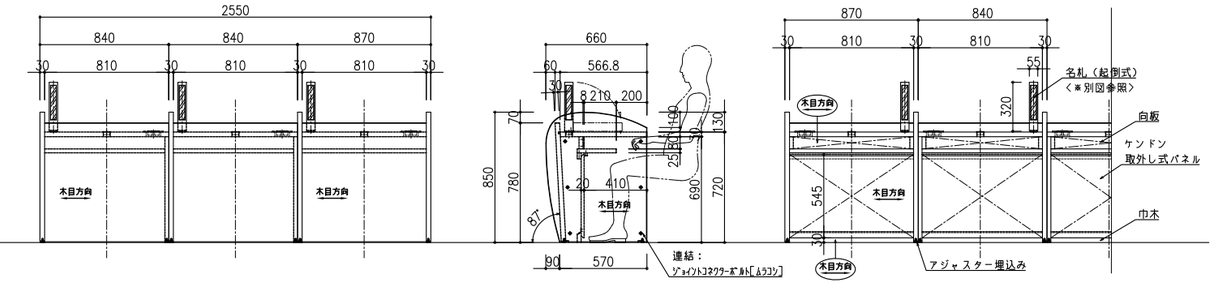
《 仕様内容 》

・寸 法	W1100×D710×H1080（TH950）
・本 体	クスノキ柾目練付
・縁 材	t3クスノキ材挽板
・書見台	クスノキ柾目練付（裏面 / t1フェルト貼り）
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・2口ｺﾝｾﾝﾄ	コンセント+USBコンセント ジンボ / KAG-2574-SB（ソフトブラック）
・配線孔	スガツネ / S-51B（黒）
・ｱｼﾞｬｽﾀｰ	イシグロ / A305-B6（黒）　※側板に埋込み

※ マイクユニット → 別途工事（置き式）
※ 外部入力パネル → 別途工事（穴加工は 家具工事）

G-03　議員机・執行部机（3人用）〈置き式〉　　数量：計3台





《 仕様内容 》

・寸 法	W2550×D660×H850（TH720）
・本 体	クスノキ柾目練付
・縁 材	t3クスノキ材挽板
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・2口ｺﾝｾﾝﾄ	コンセント+USBコンセント ジンボ / KAG-2574-SB（ソフトブラック）
・配線孔	スガツネ / S-51B（黒）
・ｱｼﾞｬｽﾀｰ	イシグロ / A305-B6（黒）　※側板に埋込み
・名 札	竪木材 カラーウレタン塗装（BL色・艶消し）

※ マイクユニット → 別途工事（置き式）

AXS 株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第643号
担当　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：数機関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	議場家具詳細図（1）
製作番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 20 A3:1/ 40
種別	F
通し番号	015

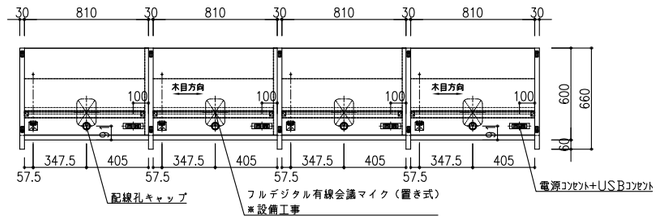
G-04　執行部机（4人用）〈置き式〉　/　数量：1台　/　S=1/20（A1）

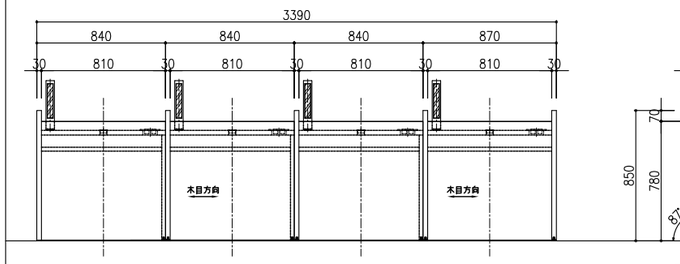
数量：1台

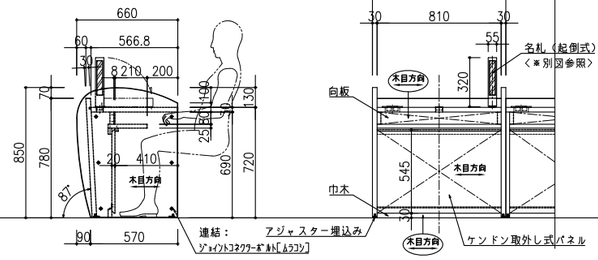
《 仕様内容 》

・寸 法	W3390×D660×H850（TH720）
・本 体	クスノキ柾目練付
・縁 材	t3クスノキ材挽板
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・2口ｺﾝｾﾝﾄ	コンセント＋USBコンセント ジンボ / KAG-2574-SB（ソフトブラック）
・配線孔	スガツネ / S-51B（黒）
・ｱｼﾞｬｽﾀｰ	イシグロ / A305-B6（黒）　※側板に埋込み
・名 札	堅木材 カラーウレタン塗装（BL色・艶消し）

※ マイクユニット → 別途工事（置き式）







背面図

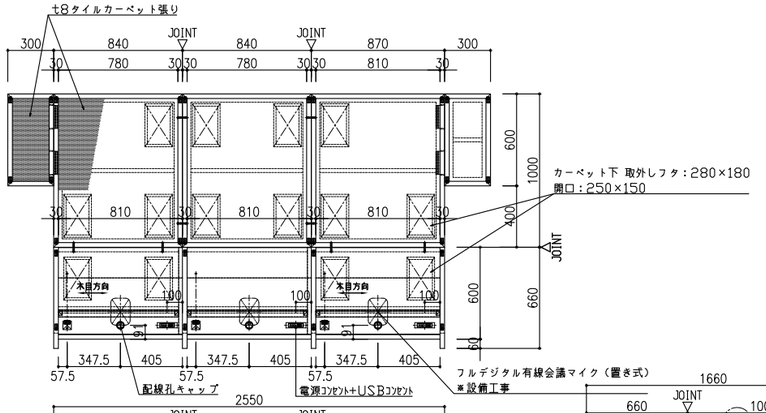
G-05　議員机（3人用）ひな壇付き 〈置き式〉　/　数量：1台　/　S=1/20（A1）

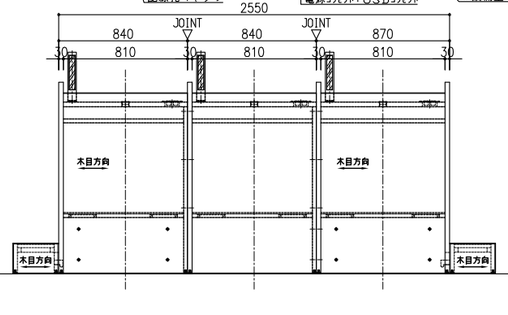
数量：1台

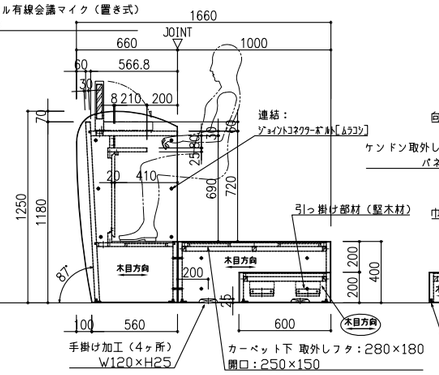
《 仕様内容 》

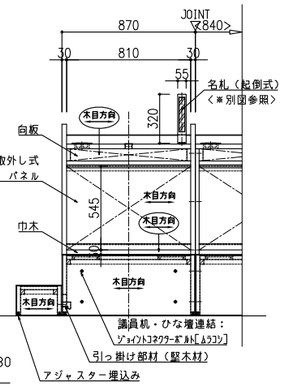
・寸 法	W2550×D660×H1250（TH720）
・本 体	クスノキ柾目練付
・縁 材	t3クスノキ材挽板（ひな壇 t5）
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・2口ｺﾝｾﾝﾄ	コンセント＋USBコンセント ジンボ / KAG-2574-SB（ソフトブラック）
・配線孔	スガツネ / S-51B（黒）
・ｱｼﾞｬｽﾀｰ	イシグロ / A305-B6（黒）　※側板に埋込み
・名 札	堅木材 カラーウレタン塗装（BL色・艶消し）

※ カーペットは 支給材 を使用。（品番・厚み 要確認の事）
※ マイクユニット → 別途工事（置き式）



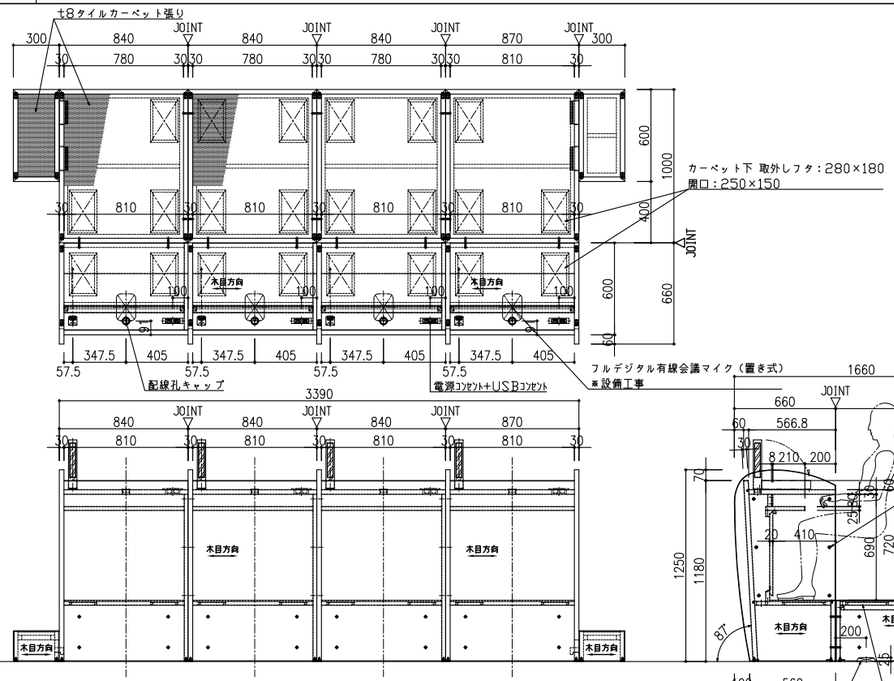






G-06　議員机・執行部机（4人用）ひな壇付き 〈置き式〉

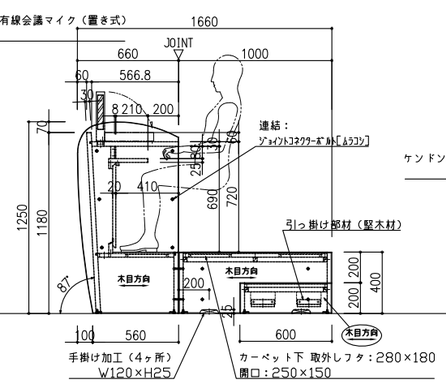
数量：計3台

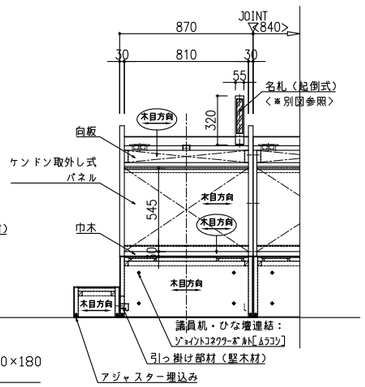


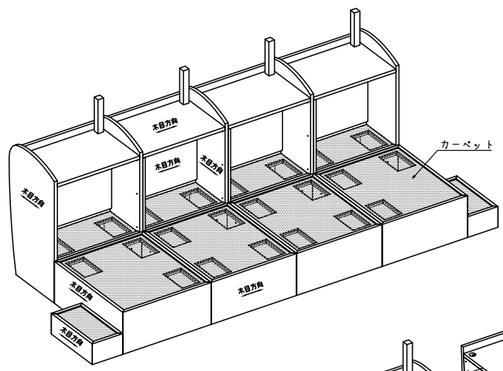
《 仕様内容 》

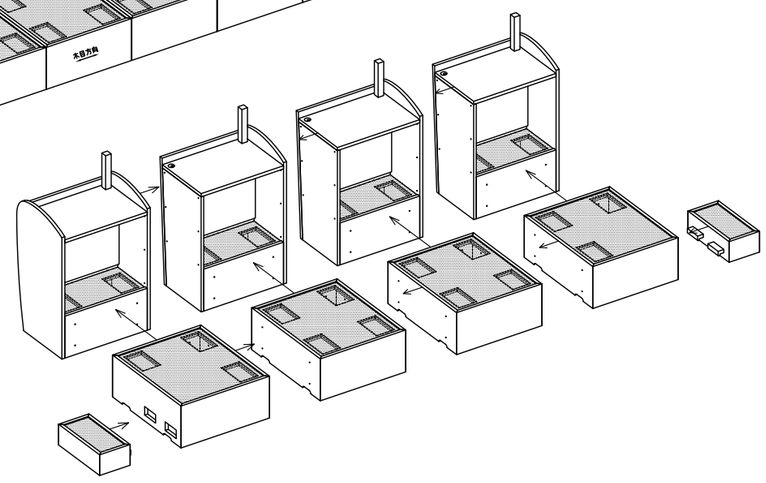
・寸 法	W3390×D660×H1250（TH720）
・本 体	クスノキ柾目練付
・縁 材	t3クスノキ材挽板（ひな壇 t5）
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・2口ｺﾝｾﾝﾄ	コンセント＋USBコンセント ジンボ / KAG-2574-SB（ソフトブラック）
・配線孔	スガツネ / S-51B（黒）
・ｱｼﾞｬｽﾀｰ	イシグロ / A305-B6（黒）　※側板に埋込み
・名 札	堅木材 カラーウレタン塗装（BL色・艶消し）

※ カーペットは 支給材 を使用。（品番・厚み 要確認の事）
※ マイクユニット → 別途工事（置き式）







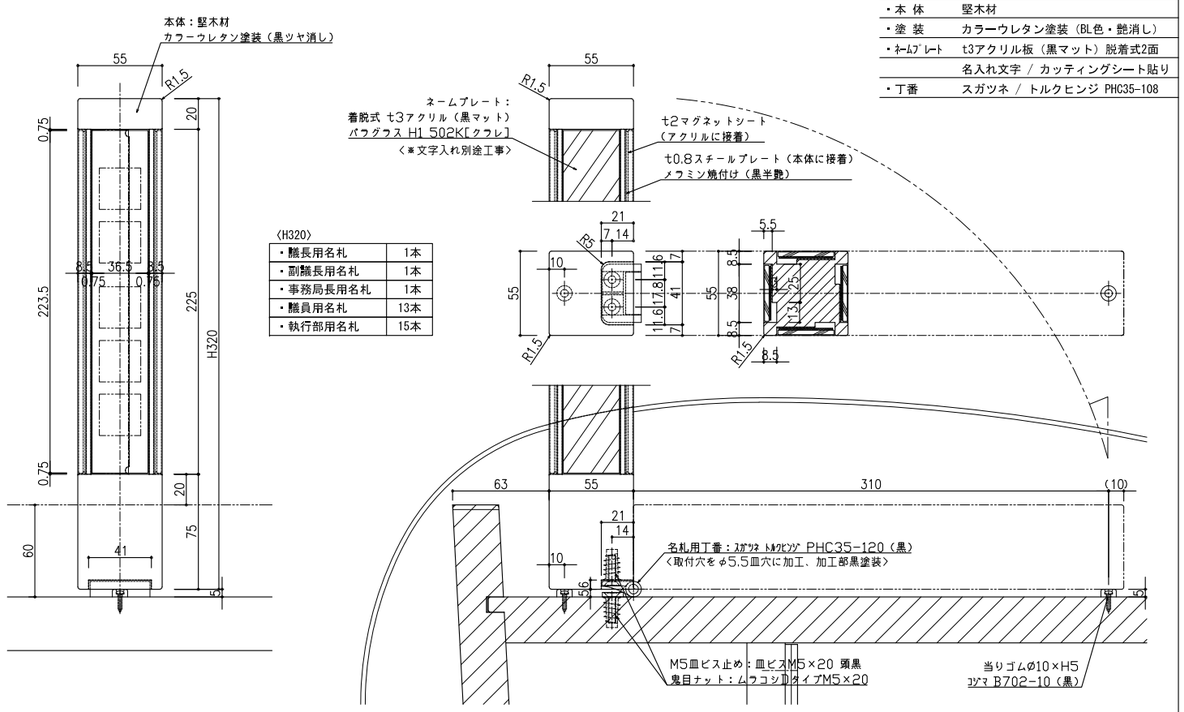


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事	種別　F
	担当　一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名　議場家具詳細図（2）	通し番号　016
			製作番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/20 A3:1/40	

G-07　名 札 （W55×D55×H320） 〈起倒式〉　S=1/2（A1）　数量：31本

《 仕様内容 》

・品 番	A-0038SA-BL型
・寸 法	W55×D55×H320
・本 体	堅木材
・塗 装	カラーウレタン塗装（BL色・艶消し）
・ﾈｰﾑﾌﾟﾚｰﾄ	t3アクリル板（黒マット）脱着式2面
	名入れ文字 / カッティングシート貼り
・丁番	スガツネ / トルクヒンジ PHC35-108



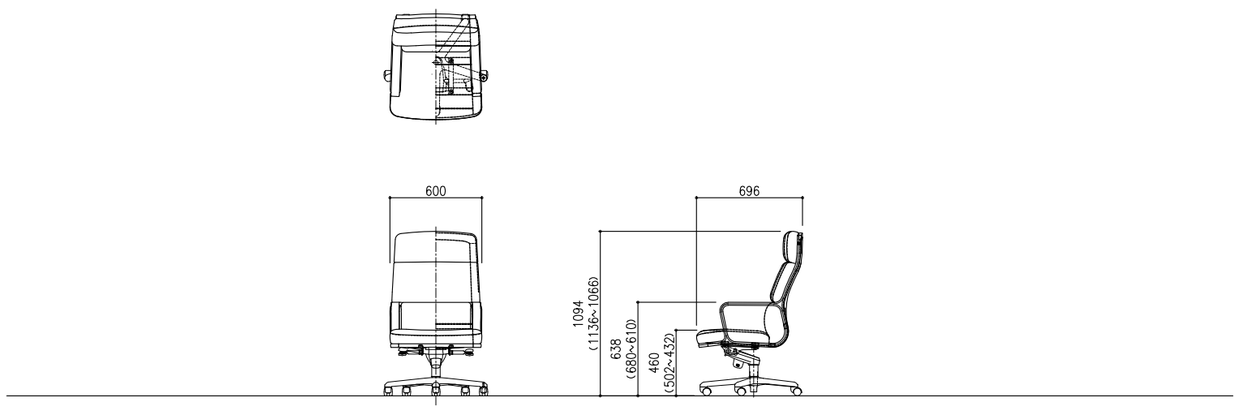
〈H320〉

・離長用名札	1本
・副離長用名札	1本
・事務局長用名札	1本
・離員用名札	13本
・執行部用名札	15本

G-08　議長椅子・町長椅子 〈可動式〉　数量：2脚

《 仕様内容 》

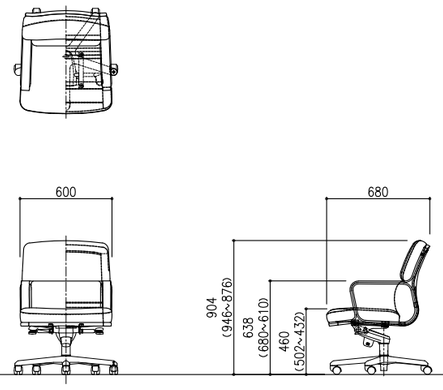
・品 番	T-3210NA-ST型
・寸 法	W600×D696×H1094×AH638×SH460
・本 体	クスノキ柾目練付（ホワイトビーチ成形合板芯）
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・張 地	指定張地張り（上代 ¥5,000/m 程度）
・脚	アルミ鋳物・粉体塗装（黒）
	ガスリフト・ロッキング付



G-09　議員椅子・副町長椅子・教育長椅子 〈可動式〉　数量：15脚

《 仕様内容 》

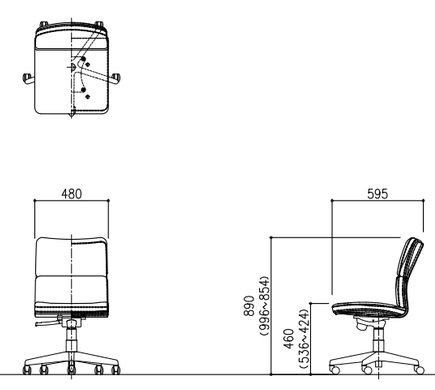
・品 番	T-3211NA-ST型
・寸 法	W600×D680×H904×AH638×SH460
・本 体	クスノキ柾目練付（ホワイトビーチ成形合板芯）
・塗 装	ポリウレタン塗装（指定色）
・張 地	指定張地張り（上代 ¥5,000/m 程度）
・脚	アルミ鋳物・粉体塗装（黒）
	ガスリフト・ロッキング付



G-10　副議長椅子・執行部椅子 〈可動式〉 / 数量：14脚 / S=1/20（A1）　数量：14脚

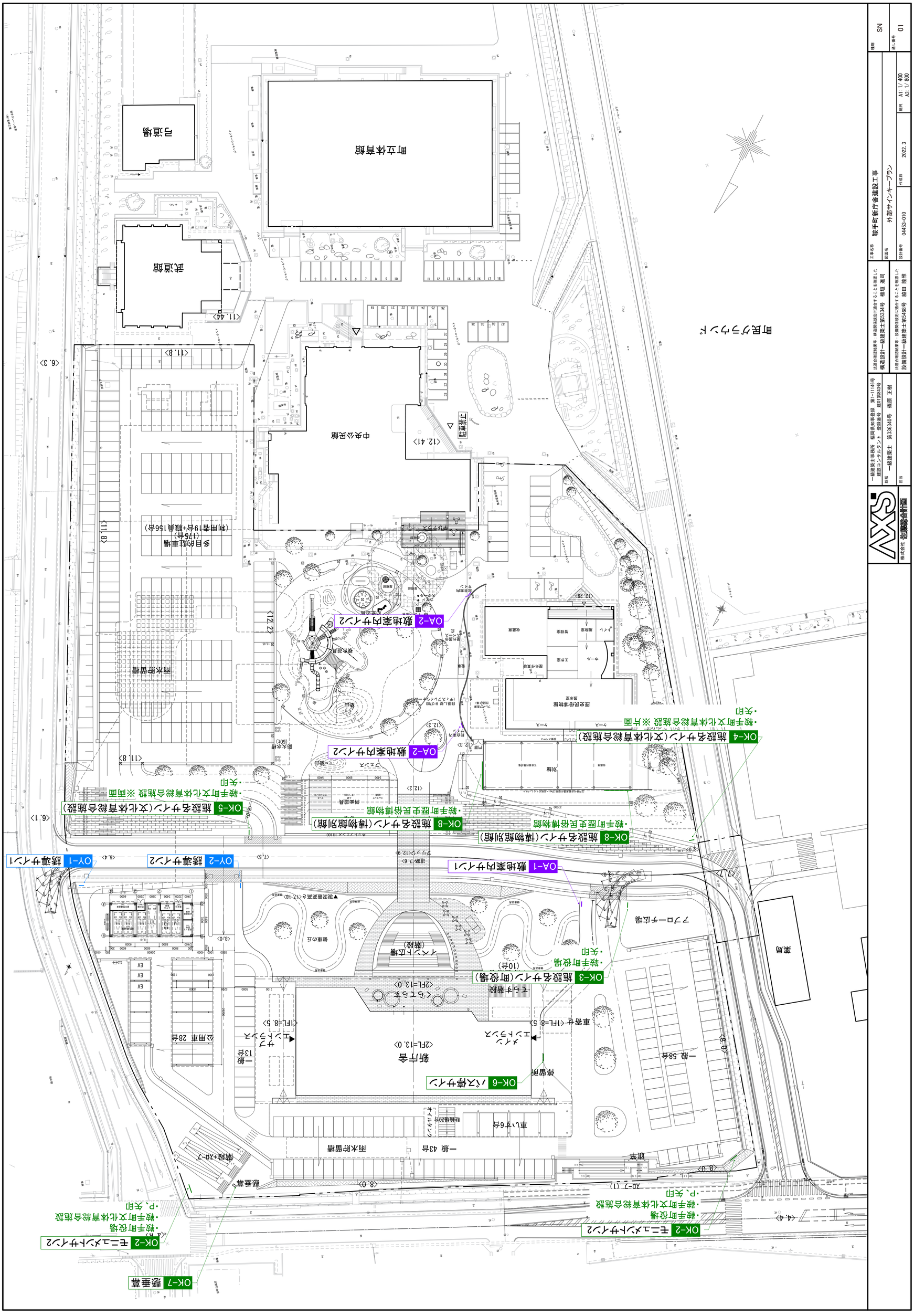
《 仕様内容 》

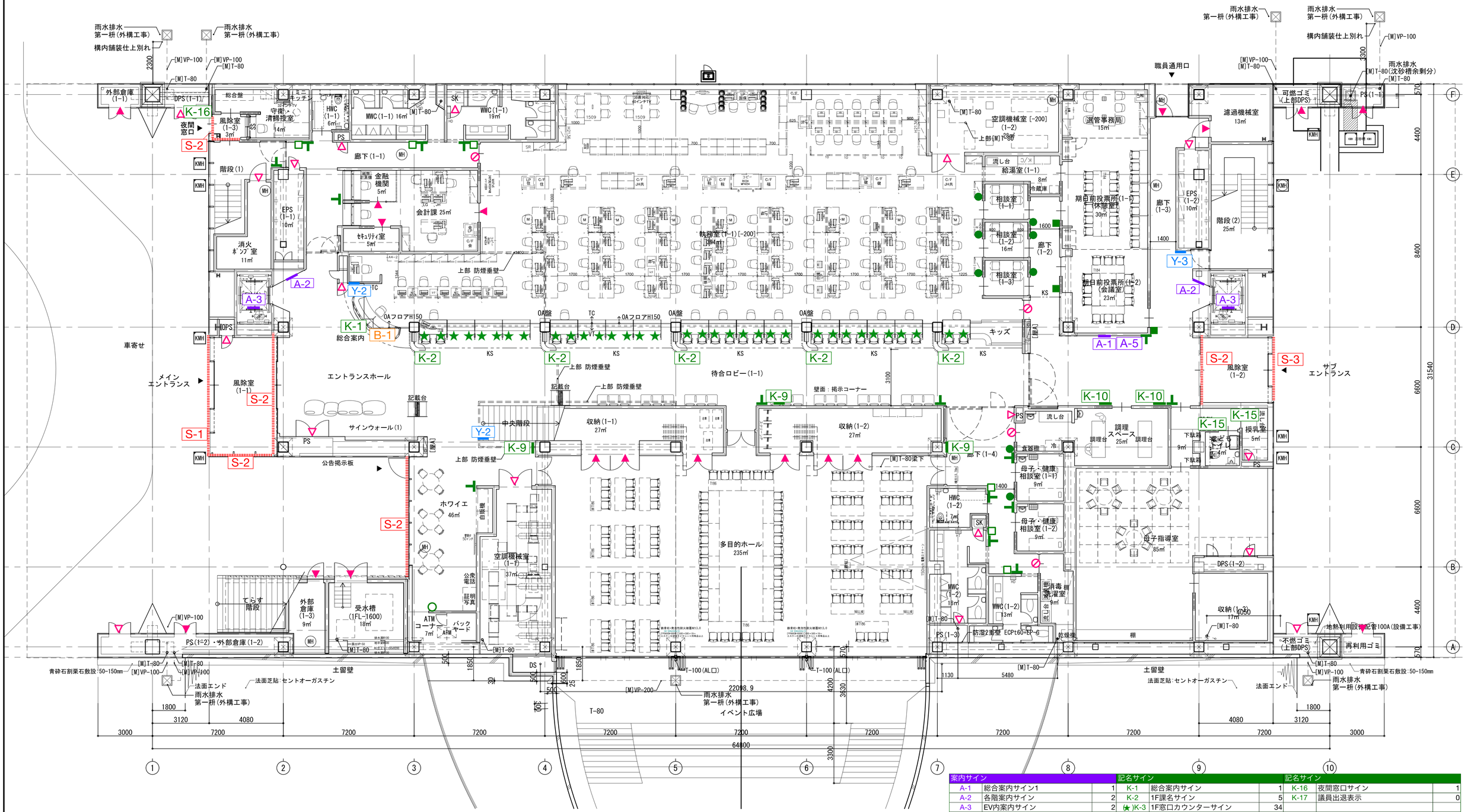
・品 番	T-5780AA-AA型
・寸 法	W480×D595×H890×SH460
・背・座	成形合板芯 ウレタンフォーム入り張包み
・張 地	指定張地張り（上代 ¥5,000/m 程度）
・脚	特L-12-4 樹脂製（黒）
	ガスリフト・ロッキング付



株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第643号
担当　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	議場家具詳細図（3）
製作番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/20 A3:1/40
種別	F
通し番号	017

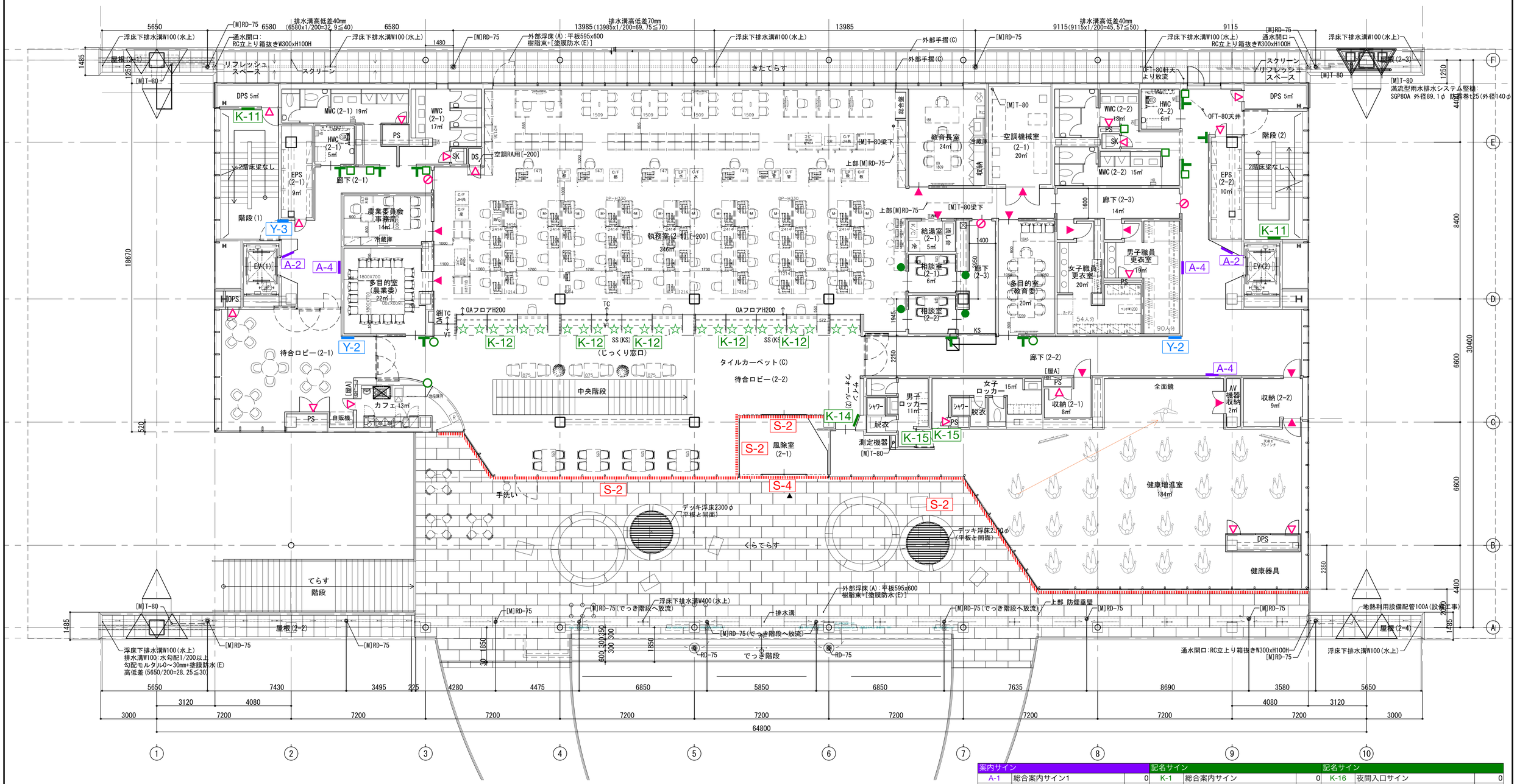

町立体育館
弓道場
武道館
中央公民館
駐車場
多目的駐車場
(和用者19台+職員156台)
雨水貯留槽
新庁舎
車寄せ
一般 58台
一般 43台
車いす6台
一般
13台
公用車 28台
駐車場
ステージ
ファンクション広場
ケヤキ広場
ふれあい広場
ロータリー
ボール
遊具
屋外体育館
収蔵庫
屋外便所
倉庫
工作室
ホール
展示室
歴史民俗博物館
別館
集会室
農業委員会
事務局
議場
議会事務局
議会図書室
議会応接室
議会控室
議会運営委員会室
議会全員協議会室
議会委員会室
議会会議室
議会会議室
議会会議



案内サイン			記名サイン			記名サイン		
A-1	総合案内サイン1	1	K-1	総合案内サイン	1	K-16	夜間窓口サイン	1
A-2	各階案内サイン	2	K-2	1F課名サイン	5	K-17	議員出退表示	0
A-3	EV内案内サイン	2	(★)K-3	1F窓口カウンターサイン	34			
A-4	フロア案内サイン	0	(⊥)K-4	突出しサイン	15			
A-5	銘板サイン	1	(○)K-5	室名サイン	1			
			(●)K-6	室名サイン(在室表示付き)	8	衝突防止サイン		
			(■)K-7	室名サイン(ペーパーハンガー付き	3	S-1	衝突防止サイン1	1
誘導サイン			(□)K-8	トイレサイン	6	S-2	衝突防止サイン2	35.3m
Y-2	壁面誘導サイン1	2	K-9	多目的ホール入口サイン	3	S-3	衝突防止サイン3	1
Y-3	壁面誘導サイン2	1	K-10	母子指導室入口サイン	2	S-4	衝突防止サイン4	0
			K-11	階数表示サイン	0			
			K-12	2・3F課名サイン	0	その他室名シート切文字サイン		
			(☆)K-13	2F窓口カウンターサイン	0	▲	バックヤード（一般）	18
			K-14	健康増進室入口サイン	0	△	バックヤード（設備）	18
B-1	BELS認証プレート	1	K-15	室名サイン（扉シート）	2	⊘	バックヤード（スタッフオンリー）	4

B-1：BELS認証プレート
室内用カウンター置きプレート（B5サイズ・ステンレス製）
※令和4年度中にBELS認証機関より購入すること。

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事	種別 SN
	総括 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	1F サインキープラン	通し番号 002
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200



案内サイン			記名サイン			記名サイン		
A-1	総合案内サイン1	0	K-1	総合案内サイン	0	K-16	夜間入口サイン	0
A-2	各階案内サイン	2	K-2	1F課名サイン	0	K-17	議員出退表示	0
A-3	EV内案内サイン	0	(★)K-3	1F窓口カウンターサイン	0			
A-4	フロア案内サイン	3	(🚹)K-4	突出しサイン	9			
A-5	銘板サイン	0	(O)K-5	室名サイン	3			
			(●)K-6	室名サイン(在空表示付き)	4	衝突防止サイン		
			(■)K-7	室名サイン(ペーパーハンガー付き	0	S-1	衝突防止サイン1	0
誘導サイン			(□)K-8	トイレサイン	7	S-2	衝突防止サイン2	81.3m
Y-2	壁面誘導サイン1	2	K-9	多目的ホール入口サイン	0	S-3	衝突防止サイン3	0
Y-3	壁面誘導サイン2	1	K-10	母子指導室入口サイン	0	S-4	衝突防止サイン4	1
			K-11	階数表示サイン	2			
			K-12	2・3F課名サイン	5	その他室名シート切文字サイン		
			(☆)K-13	2F窓口カウンターサイン	24	▲	バックヤード（一般）	12
			K-14	健康増進室入口サイン	1	△	バックヤード（設備）	17
			K-15	室名サイン（扉シート）	2	⊘	バックヤード（スタッフオンリー）	3

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第I-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	2F サインキープラン
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	SN
通し番号	003



案内サイン			記名サイン			記名サイン		
A-1	総合案内サイン1	0	K-1	総合案内サイン	0	K-16	夜間入口サイン	0
A-2	各階案内サイン	2	K-2	1F課名サイン	0	K-17	議員出退表示	1
A-3	EV内案内サイン	0	K-3	1F窓口カウンターサイン	0			
A-4	フロア案内サイン	1	K-4	突出しサイン	21			
A-5	銘板サイン	0	K-5	室名サイン	8			
			K-6	室名サイン(在室表示付き)	1	衝突防止サイン		
			K-7	室名サイン(ペーパーハンガー付き	8	S-1	衝突防止サイン1	0
誘導サイン			K-8	トイレサイン	8	S-2	衝突防止サイン2	12.5m
Y-2	壁面誘導サイン1	1	K-9	多目的ホール入口サイン	0	S-3	衝突防止サイン3	0
Y-3	壁面誘導サイン2	2	K-10	母子指導室入口サイン	0	S-4	衝突防止サイン4	0
			K-11	階数表示サイン	2			
			K-12	2・3F課名サイン	1	その他室名シート切文字サイン		
			K-13	2F窓口カウンターサイン	0	▲	バックヤード（一般）	21
			K-14	健康増進室入口サイン	0	△	バックヤード（設備）	12
			K-15	室名サイン（扉シート）	7	⊘	バックヤード（スタッフオンリー）	4

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	3F サインキープラン
設計番号	04453-010
作成日	2022. 3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	SN
通し番号	004

サイン工事特記事項

1. 総記			本設計図書は、特記事項・サインキープラン・意匠図から成る。
2. 表示基準	書記	和文書体	基本書体は、ヒラギノ UD 丸ゴを使用する。
		欧文書体	基本書体は、ヒラギノ UD 丸ゴを使用する。
	和文表記基準		固有の施設名所等は原則として正式名称を使用する。 例外：表示面の煩雑化を防ぐために、明快に理解される範囲で、省略できる部分は省略してもよい。 アルファベットによる名称が慣用化されている場合には、それを用いてもよい。
	欧文表記基準		原則として、固有名詞の部分はローマ字で、普通名詞の部分は英訳によって表記する。 但し、使用上固有名詞と普通名詞に切り離せない場合は、普通名詞の部分も含めてローマ字による表記とする。 ローマ字の表記はヘボン式とする。
3. 表示要素のレイアウト			表示デザインは文字・ピクトグラム・フロア平面等の要素を下記の点を考慮して決定する。 1. 視認性の良さ 2. 表示板としての美しさ ＜文字の大きさ＞と＜余白の確認＞、＜表示板における表示要素のプロポーション＞を考慮した指針を設定し、監理者に承認を受ける。
4. 材料基準			1. 材料は、全て形状正しく、きず、錆などのない新品を使用すること。 2. 材料の種類、形状、寸法、色調、仕上げなどは設計図による。 3. 鋼材及び鋼板は、JIS 規格品とし、構造部材は構造用材料を使用する。 4. 外部に関して鉄鋼材は、特記なき限り SS400 材溶融亜鉛メッキ仕上げとする。 5. ステンレス材使用の場合は、SUS304 とする。 6. アルミニウム合金板は JIS H 4000、アルミニウム押出し型材は JIS H 4100 により、それぞれ強度及び表面処理に応じた材質のものとする。 7. 外部に用いる粘着シート類は、耐候性能（5 年間程度のメーカー基準）を有するものとする。
5. 実施（施工）基準			1. 施工に先駆け、必ず必要に応じたヒアリングを行い、総意承諾を得ることとする。 2. いずれの工法においても、施工図における承諾を受けることとする。 3. サイン表示内容については、施主監理者、施設運営者、現場監理・監督員との協議確認のうえ、承諾を得ることとする。 4. 原寸等の原稿は、基準になる表示のみの対応とする。（誘導・室名程度） ※上記以外の原寸原稿等に関しては、監理・監督者等により要望があった場合のみ、工事内において協議検討対応とする。 5. 使用する素材および、その色彩・仕上に関しては、サンプル見本を提出のうえ、現場監理・監督者の承認を得ることとする。 6. サインサンプル模型および、モデルルーム用サイン等は、実施協議のうえ検討確認とする。 7. サイン取付位置関係については、あらかじめ総合図・各図面上にて別途工事との調整を行い、現場監理・監督者との確認指示によることとする。
6. その他			1. 実施サイン施工業者選定にあたり、実施工をはじめ、実施プランニングとその意匠デザイン全般において、 ユニバーサルデザインを含めたウェイファインディングの観点から計画ができ且つ、ユニバーサルデザイン提供者側としての教育を修了した 有資格者、公共機関における運営や状況を良く理解し、過去に公共施設において本件と同規模以上のサイン計画および実施工の経験を持ち、 なお且つ公共機関のサイン計画知識を持つサインデザイナーを有する施工業者を選定することとする。サインデザイン・ユニバーサルデザインに 関する資格・教育内容と氏名を明記すること。または、公益社団法人日本サインデザイン協会入会者であり、サインデザインの専門知識を有する デザイナーの監修の上で行うこととする。 ※1 ユニバーサルデザインコーディネーター認定資格 / 実利用者研究機構

●書体　　和文・英文（共通）：ヒラギノ UD 丸ゴ

鞍手町役場　総合案内　住民環境課

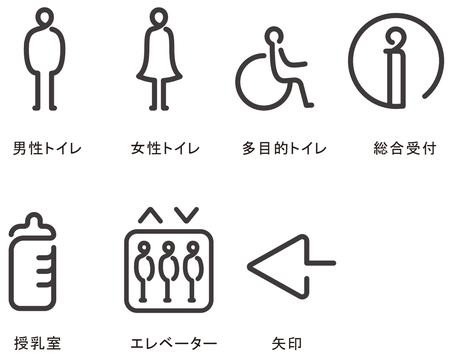
あいうえおかきくけこアイウエオカキクケコ :、。〜

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

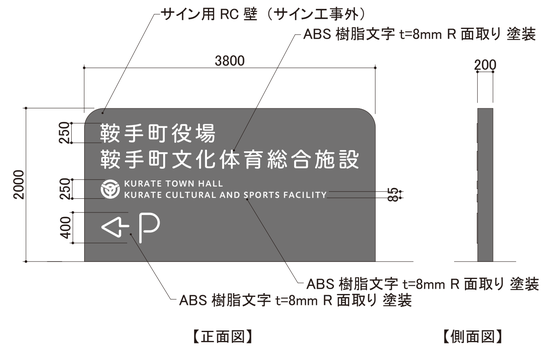
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

0123456789

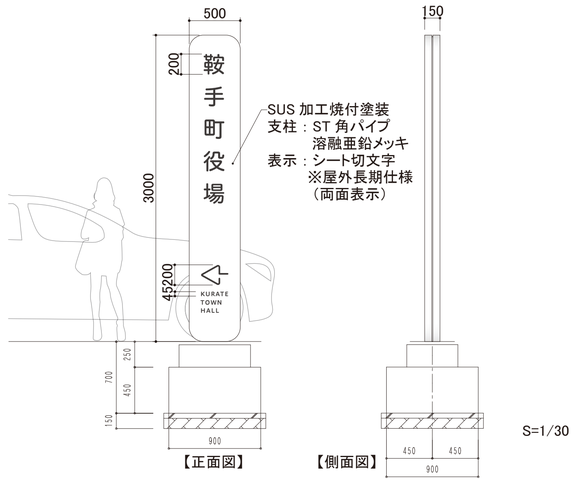
●ピクトグラム



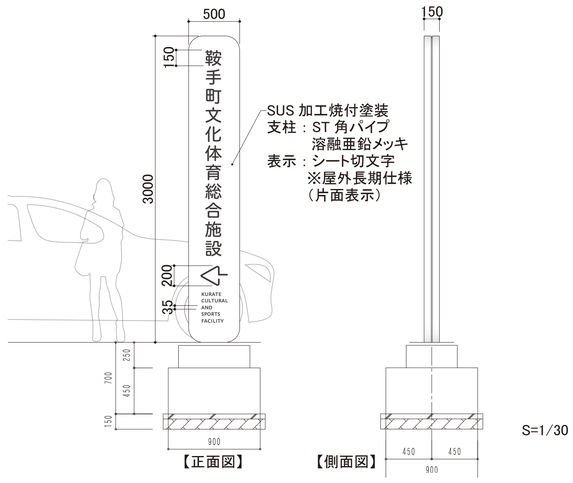
No. OK-2　sign name. モニュメントサイン2　数量 ×2



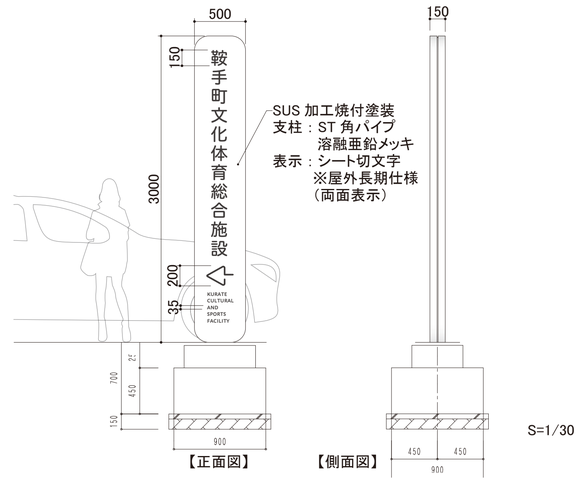
No. OK-3　sign name. 施設名サイン（町役場）　数量 ×1



No. OK-4　sign name. 施設名サイン（文化体育総合施設）　数量 ×1

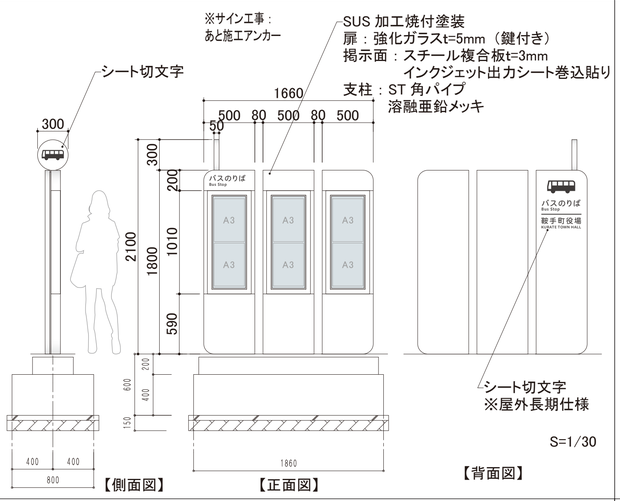


No. OK-5　sign name. 施設名サイン（文化体育総合施設）　数量 ×1

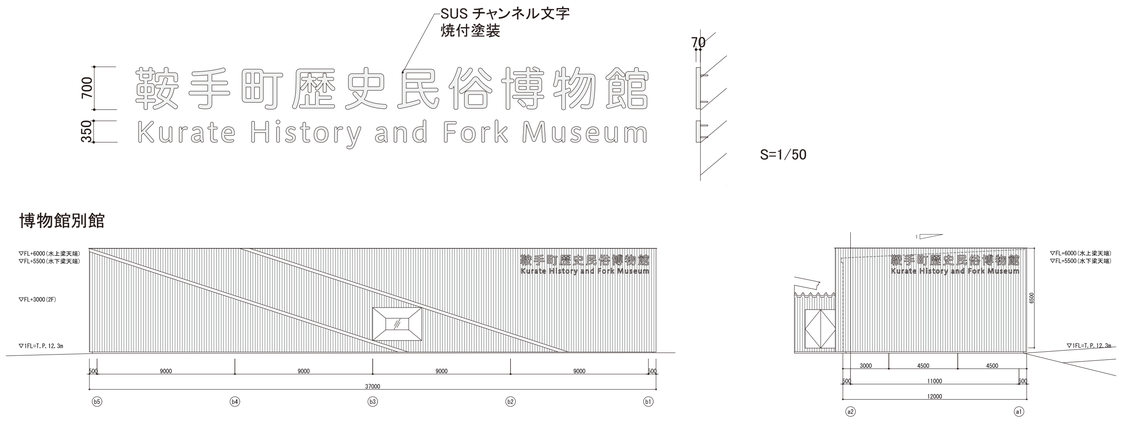


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等　構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 SN
	担当 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等　設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	サイン詳細図（1）－外構	通し番号 005
			設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1：図示 A3：図示

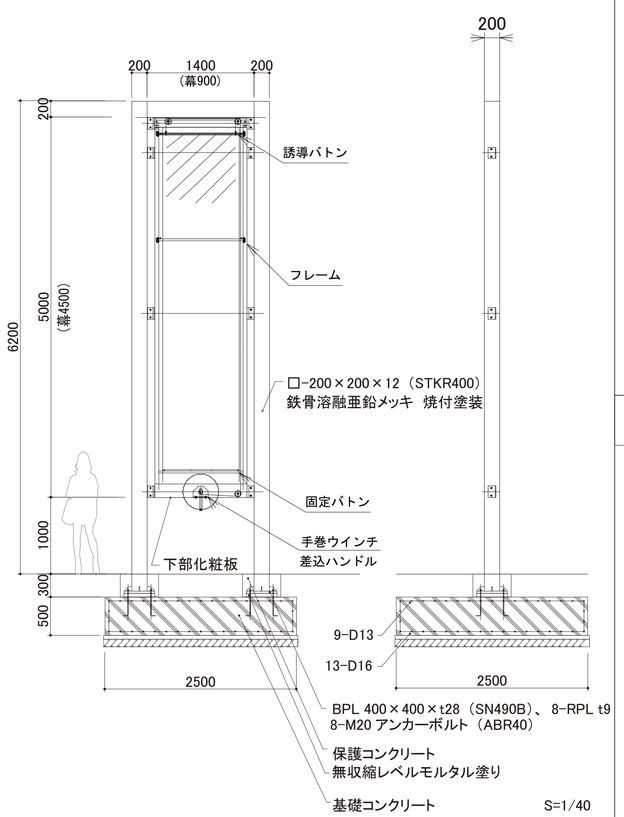
No.	sign name.	数量
OK-6	バス停サイン	×1



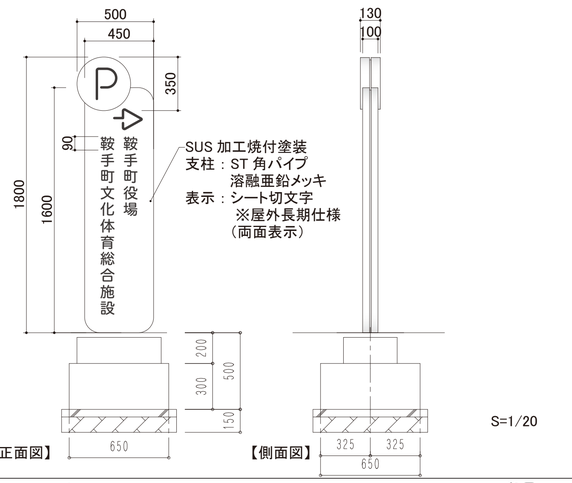
No.	sign name.	数量
OK-8	施設名サイン（博物館別館）	×2



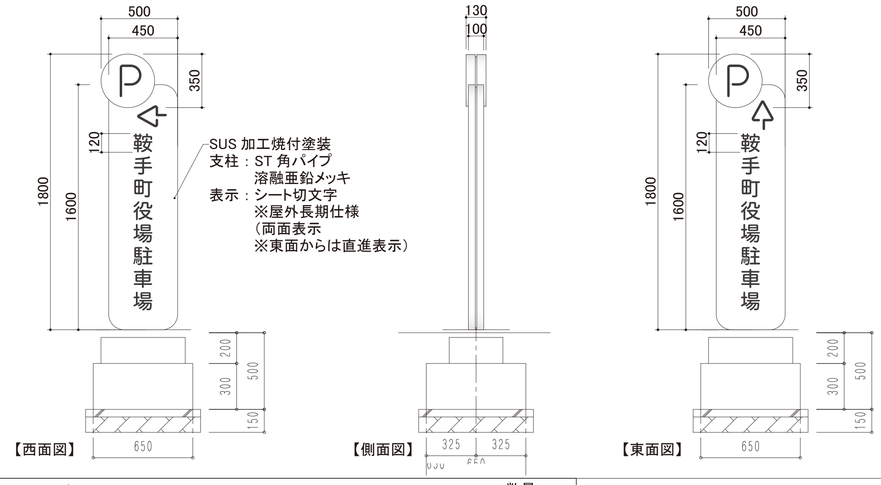
No.	sign name.	数量
OK-7	懸垂幕	×1



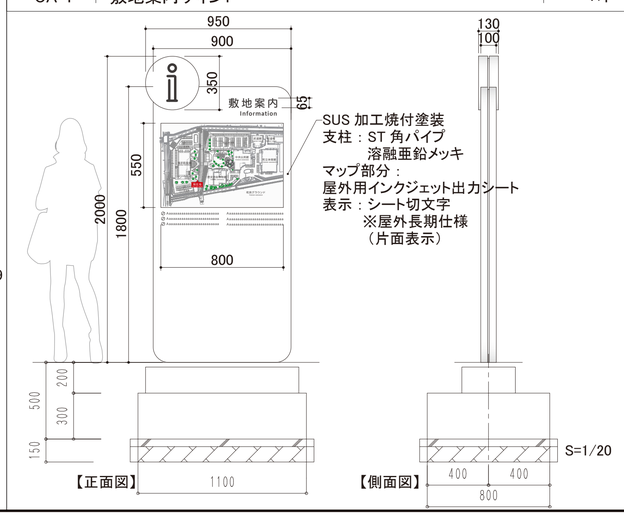
No.	sign name.	数量
OY-1	誘導サイン1	×1



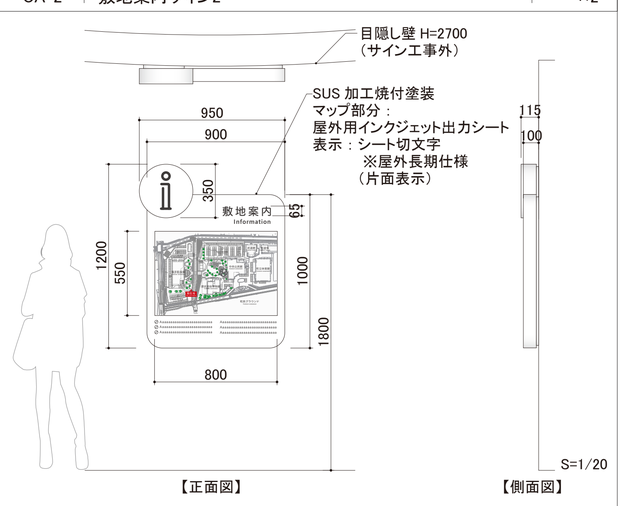
No.	sign name.	数量
OY-2	誘導サイン2	×1



No.	sign name.	数量
OA-1	敷地案内サイン1	×1



No.	sign name.	数量
OA-2	敷地案内サイン2	×2



外構サインについて、下記共通事項とする。

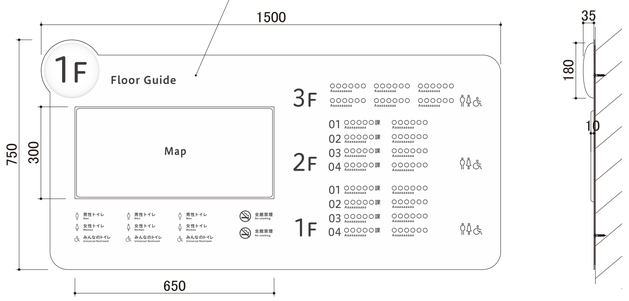
※サイン用 RC 壁、基礎工事（基礎コンクリート・根巻きコンクリート・配筋・無収縮モルタル、アンカーセット等含む）は建築本体工事にて施工する。
※一次側電源は電気工事にて供給する。
※サイン設置に伴い、必要となる足場は建築本体工事にて設置する。
※外壁サイン取付用下地が必要となる場合は建築本体工事にて設置する。
※基礎コンクリート強度は Fc21、配筋要領は D13@150

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
担当 一級建築士　第336340号　篠原 正樹
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

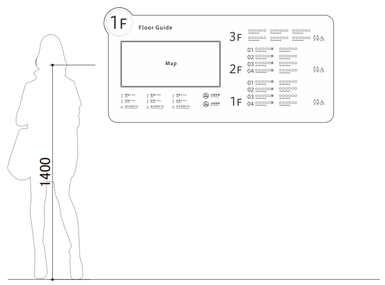
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	サイン詳細図（2）－外構
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1：図示 A3：図示
種別	SN
通し番号	006

No.	sign name.	数量
A-1	総合案内サイン1	×1

本体：アルミ t=2mm 塗装
一部逐次成形加工
取付：アルミ複合板t=3mm 捨て貼り
表示：シート切文字
マップ部分 インクジェット出力シート貼り



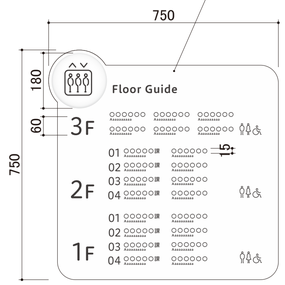
S=1/10



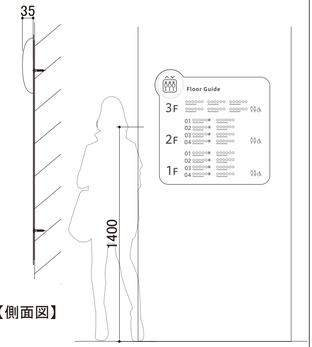
S=1/20

No.	sign name.	数量
A-2	各階案内サイン	×6

本体：アルミ t=2mm 塗装
一部逐次成形加工
取付：アルミ複合板t=3mm 捨て貼り
表示：シート切文字



【正面図】

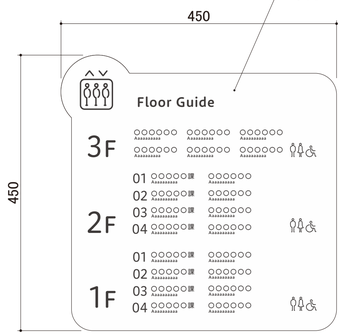


【側面図】

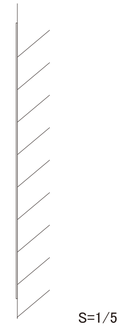
S=1/10　S=1/20

No.	sign name.	数量
A-3	EV内案内サイン	×2

本体：アルミ t=2mm 塗装
表示：インクジェット出力シート貼り



【正面図】

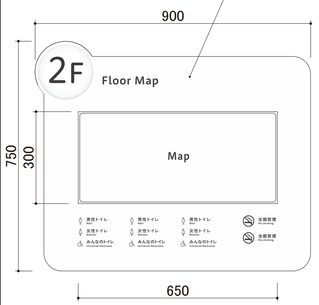


【側面図】

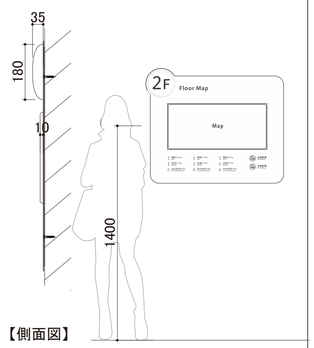
S=1/5

No.	sign name.	数量
A-4	フロア案内サイン	×4

本体：アルミ t=2mm 塗装
一部逐次成形加工
取付：アルミ複合板t=3mm 捨て貼り
表示：シート切文字
マップ部分 インクジェット出力シート貼り



【正面図】

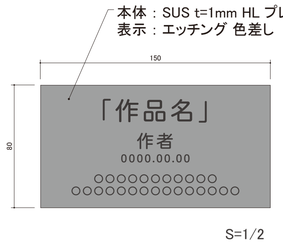


【側面図】

S=1/10　S=1/20

No.	sign name.	数量
A-5	銘板サイン	×1

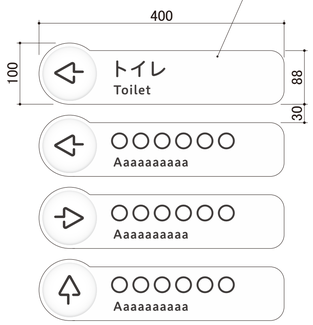
本体：SUS t=1mm HL プレート
表示：エッチング 色差し



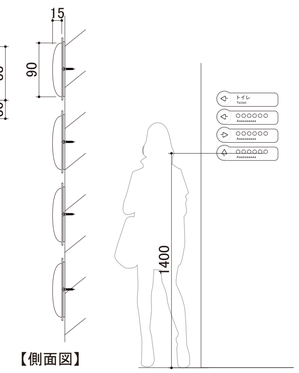
S=1/2

No.	sign name.	数量
Y-2	壁面誘導サイン1	×5

本体：アルミ t=2mm 塗装
一部逐次成形加工
取付：アルミ複合板t=3mm 捨て貼り
表示：シート切文字



【正面図】

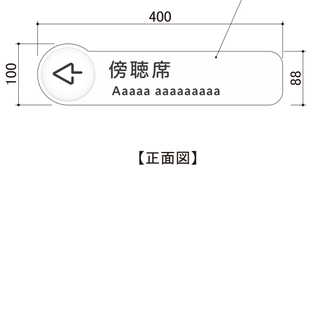


【側面図】

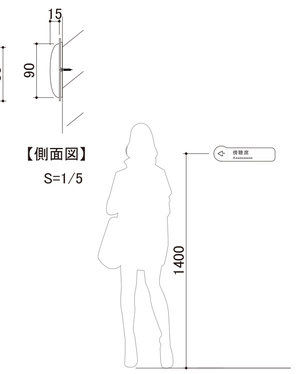
S=1/5　S=1/20

No.	sign name.	数量
Y-3	壁面誘導サイン2	×4

本体：アルミ t=2mm 塗装
一部逐次成形加工
取付：アルミ複合板t=3mm 捨て貼り
表示：シート切文字



【正面図】



【側面図】

S=1/5　S=1/20

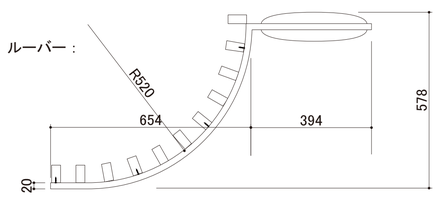
No.	sign name.	数量
K-1	総合案内サイン	×1



S=1/10

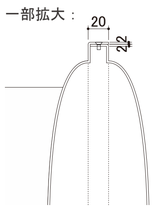
No.	sign name.	数量
K-2	1F課名サイン	×5

ルーバー：



【上面図】

一部拡大：

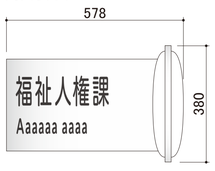


S=1/3

本体：アルミ t=2mm 塗装
一部逐次成形加工
表示：シート切文字（数字部分のみ両面表示）



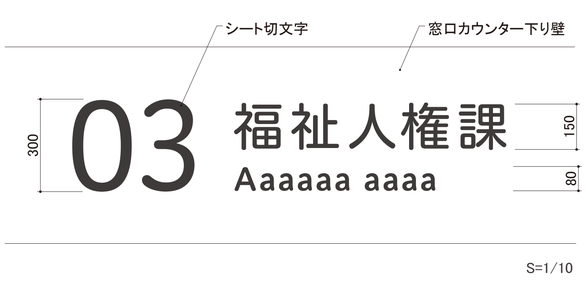
【正面図】



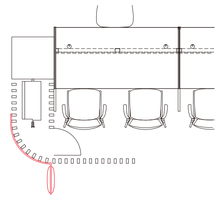
【側面図】

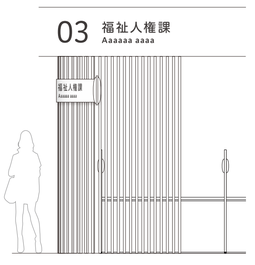
S=1/10

窓口カウンター下り壁：



S=1/10



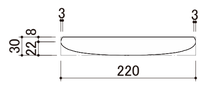


S=1/40

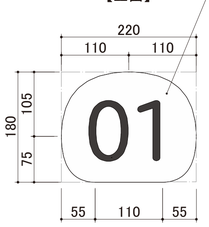
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 SN
	担当 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	サイン詳細図（3）	通し番号 007
			設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1：図示 A3：図示

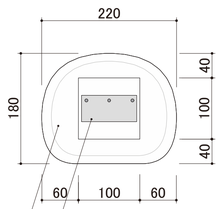
No.	sign name.	数量
K-3	1F窓口カウンターサイン	×34

〈番号表示〉

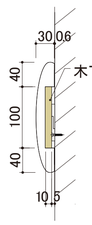


本体：ウレタンフォーム
＋ウレタン樹脂吹付表面加工（特注色）
※株式会社 sixinch. ジャパン製品同等以上
表示：シート切文字 or UV 印刷







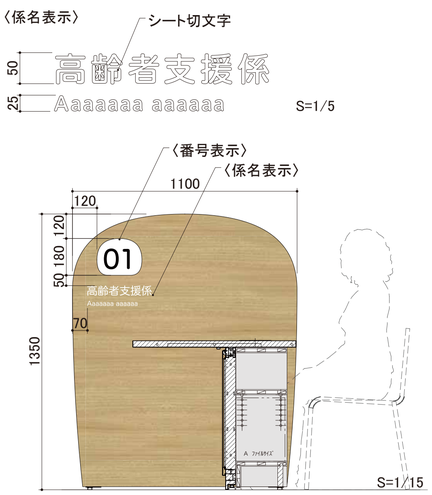


パネル吊金具（ドッコ式 参考品番 AUH-900）
※サイン工事

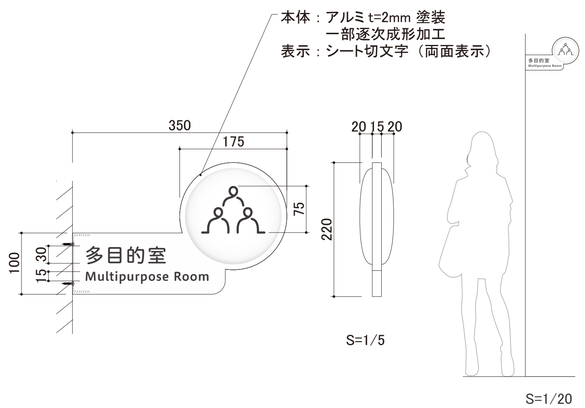
反り防止：スチール板 t=0.6mm 内蔵

S=1/5

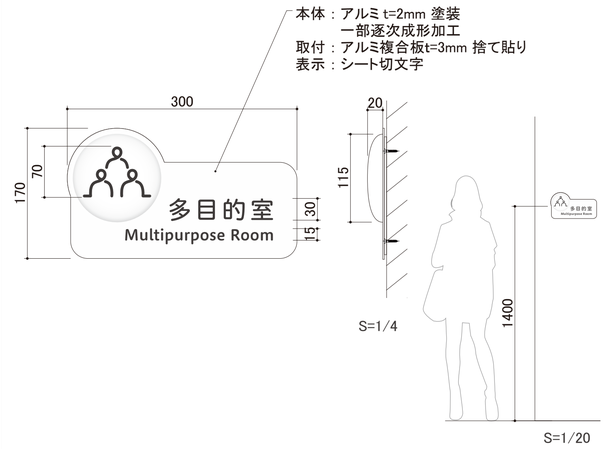
〈係名表示〉



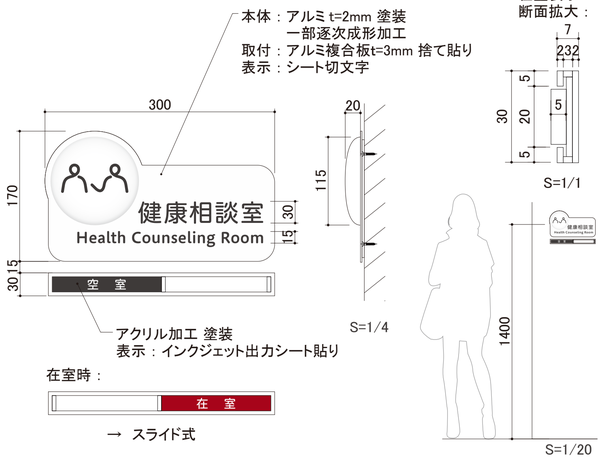
No.	sign name.	数量
K-4	突出しサイン	×45



No.	sign name.	数量
K-5	室名サイン	×1



No.	sign name.	数量
K-6	室名サイン(在空表示付き)	×13

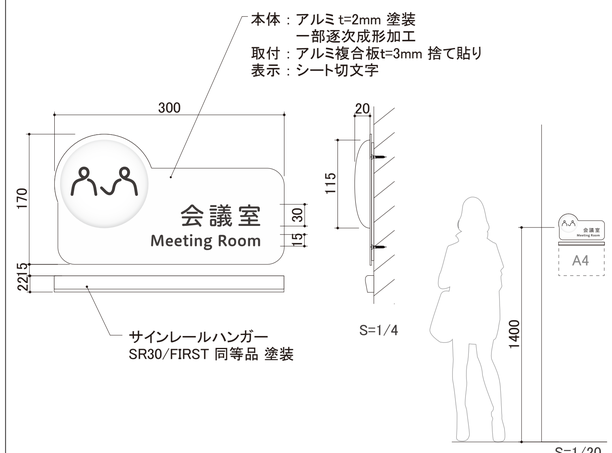


アクリル加工 塗装
表示：インクジェット出力シート貼り

在室時：

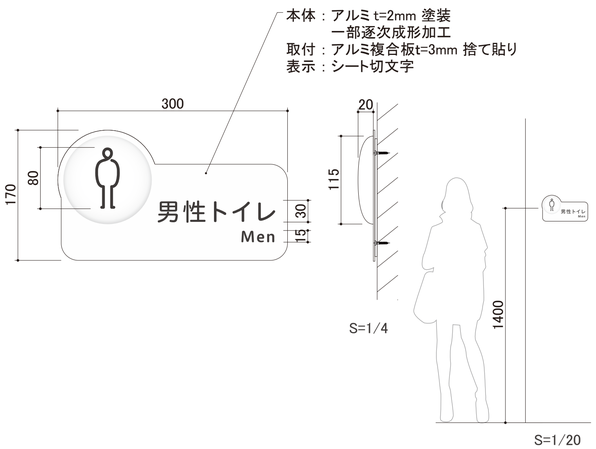
→ スライド式

No.	sign name.	数量
K-7	室名サイン(ペーパーハンガー付き)	×11



サインレールハンガー
SR30/FIRST 同等品 塗装

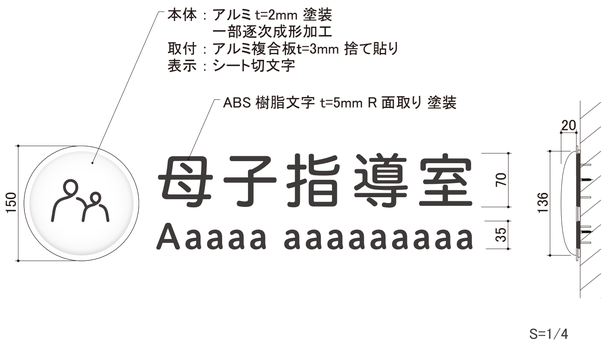
No.	sign name.	数量
K-8	トイレサイン	×21



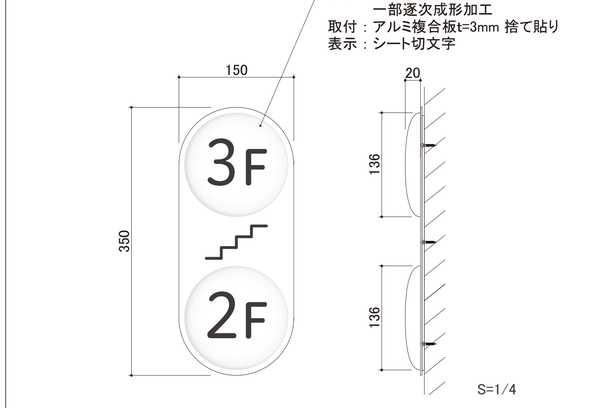
No.	sign name.	数量
K-9	多目的ホール入口サイン	×3



No.	sign name.	数量
K-10	母子指導室入口サイン	×2

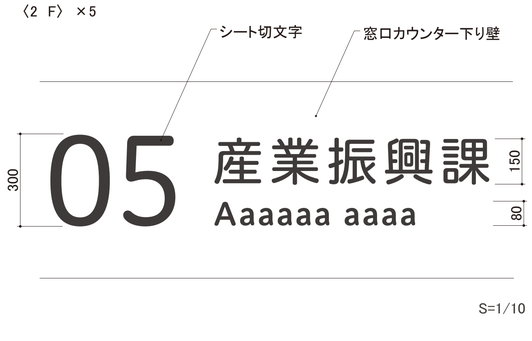


No.	sign name.	数量
K-11	階数表示サイン	×4

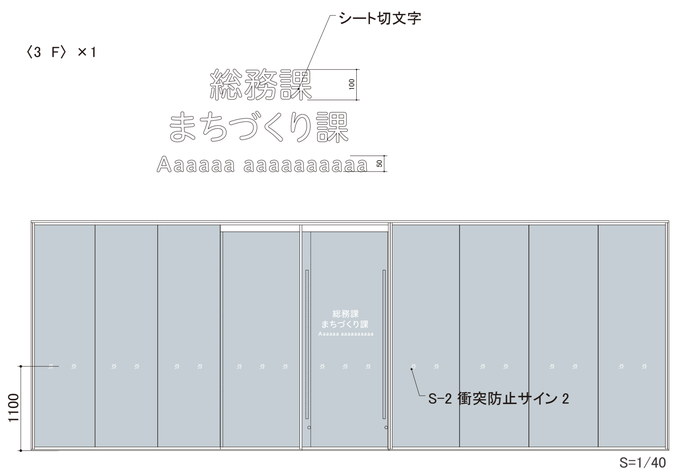


No.	sign name.	数量
K-12	2･3F課名サイン	×6

〈2 F〉 ×5



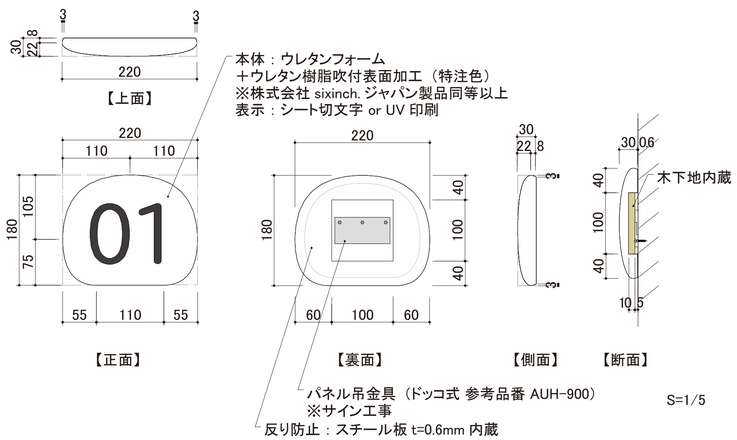
〈3 F〉 ×1



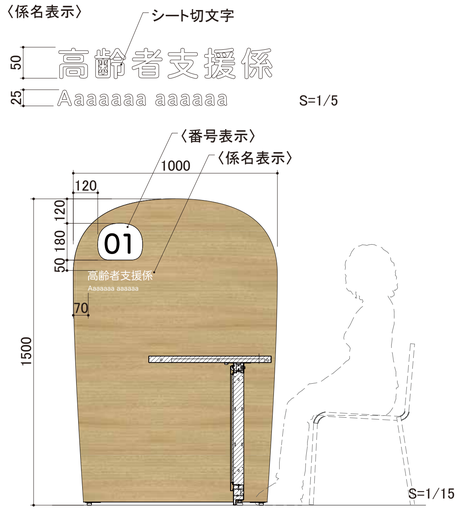
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事 図面名 サイン詳細図（4） 設計番号 04453-010 / 作成日 2022.3 / 縮尺 A1：図示 A3：図示	種別 SN 通し番号 008

No.	sign name.	数量
K-13	2F窓口カウンターサイン	×24

〈番号表示〉



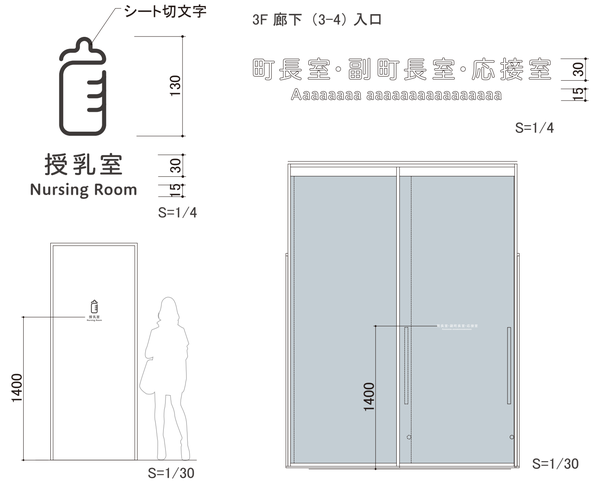
〈係名表示〉



No.	sign name.	数量
K-14	健康増進室入口サイン	×1

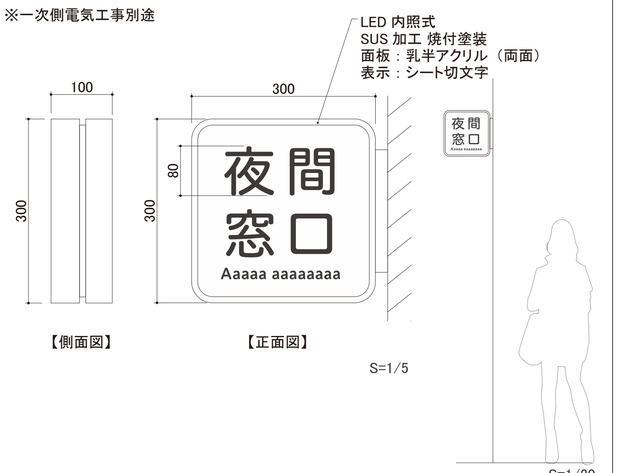


No.	sign name.	数量
K-15	室名サイン（扉シート）	×11

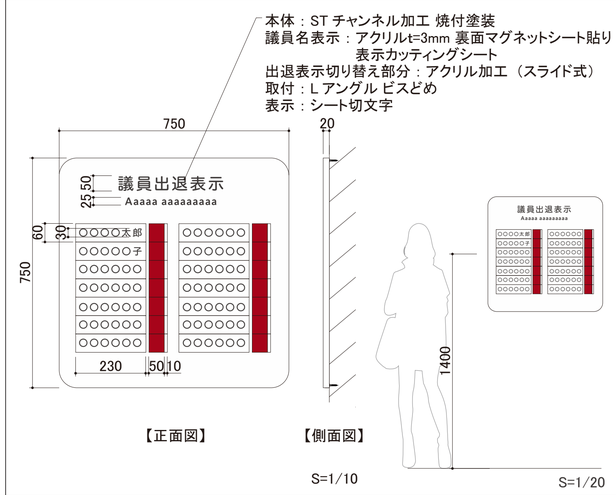


No.	sign name.	数量
K-16	夜間窓口サイン	×1

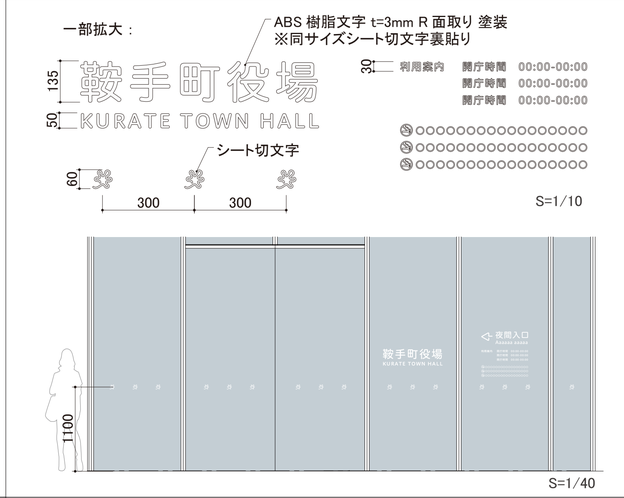
※一次側電気工事別途



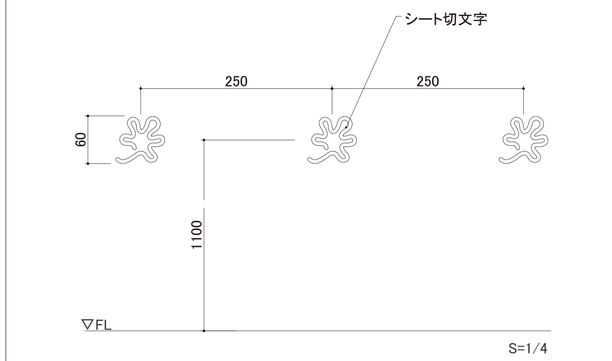
No.	sign name.	数量
K-17	議員出退表示サイン	×1



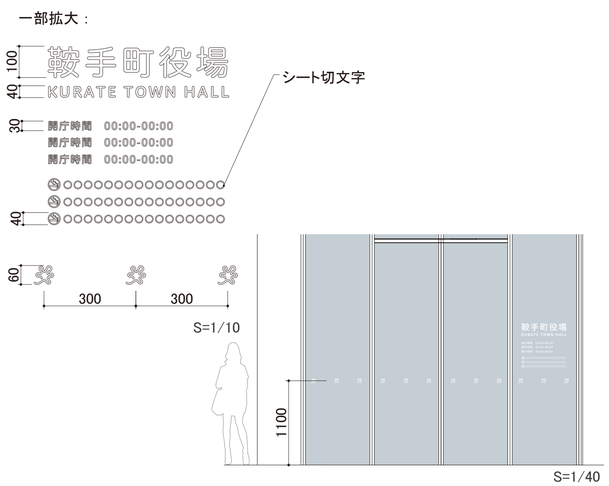
No.	sign name.	数量
S-1	衝突防止サイン1	×1



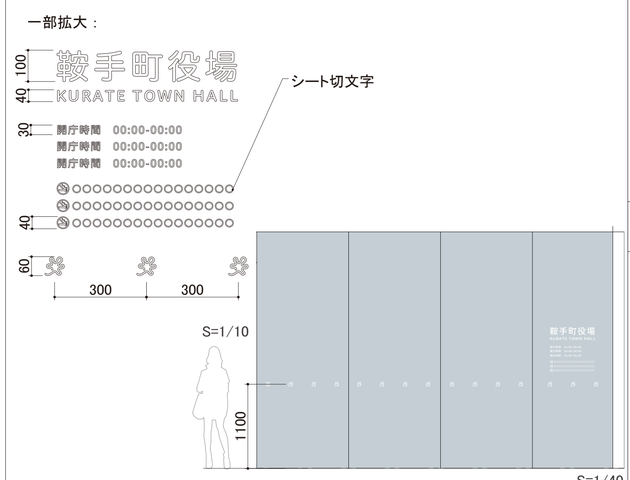
No.	sign name.	数量
S-2	衝突防止サイン2	129.1m



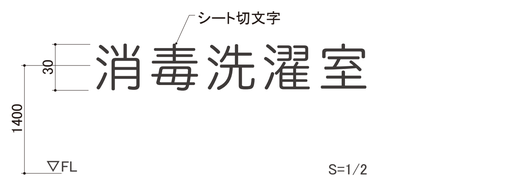
No.	sign name.	数量
S-3	衝突防止サイン3	×1



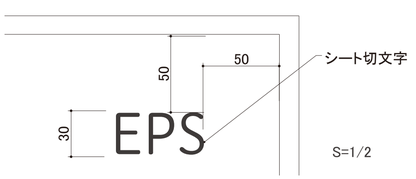
No.	sign name.	数量
S-4	衝突防止サイン4	×1



No.	sign name.	数量
▲	バックヤードサイン（一般）	×51



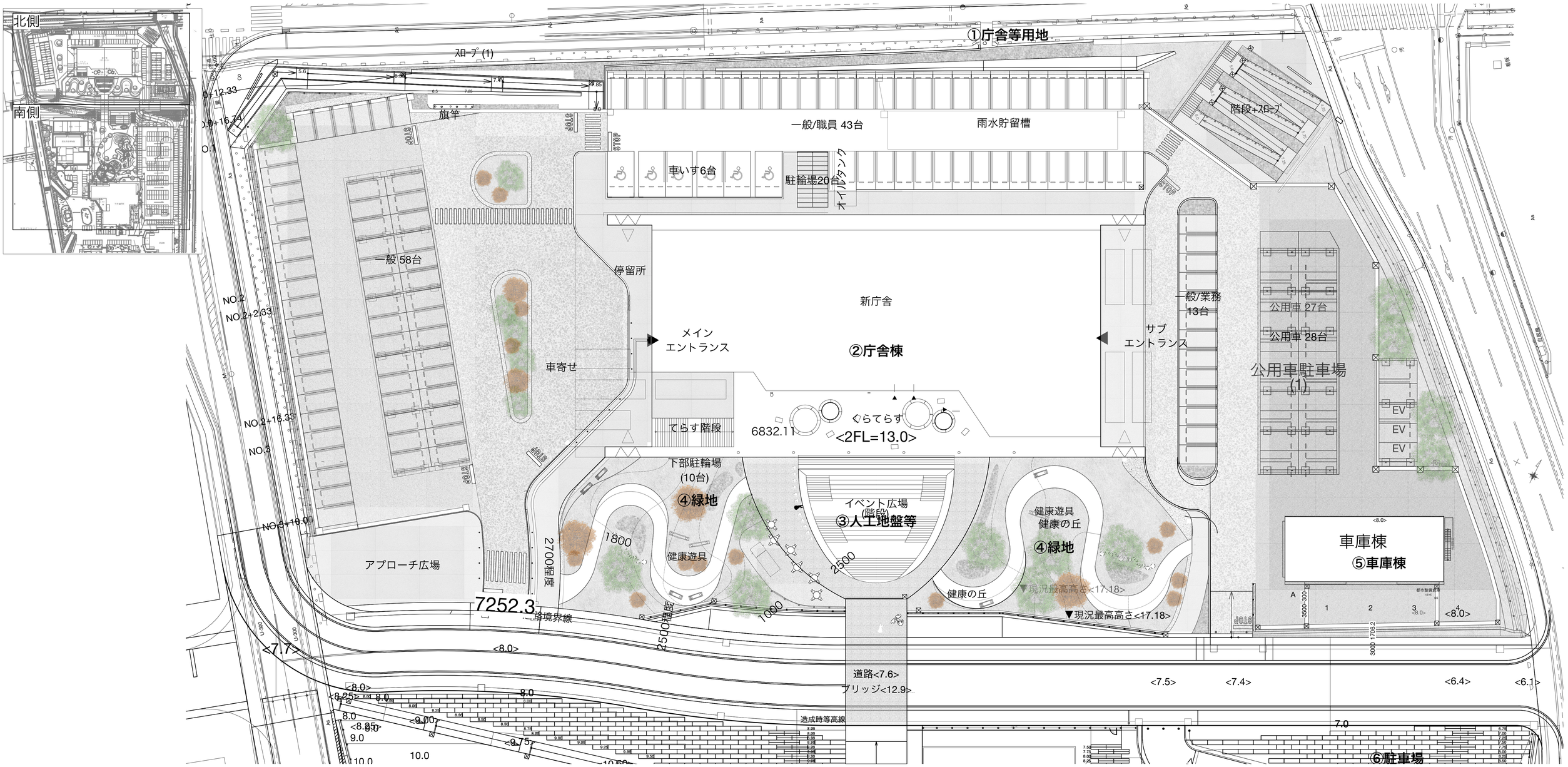
No.	sign name.	数量
△	バックヤードサイン（設備）	×47



No.	sign name.	数量
⊘	バックヤードサイン（スタッフオンリー）	×11



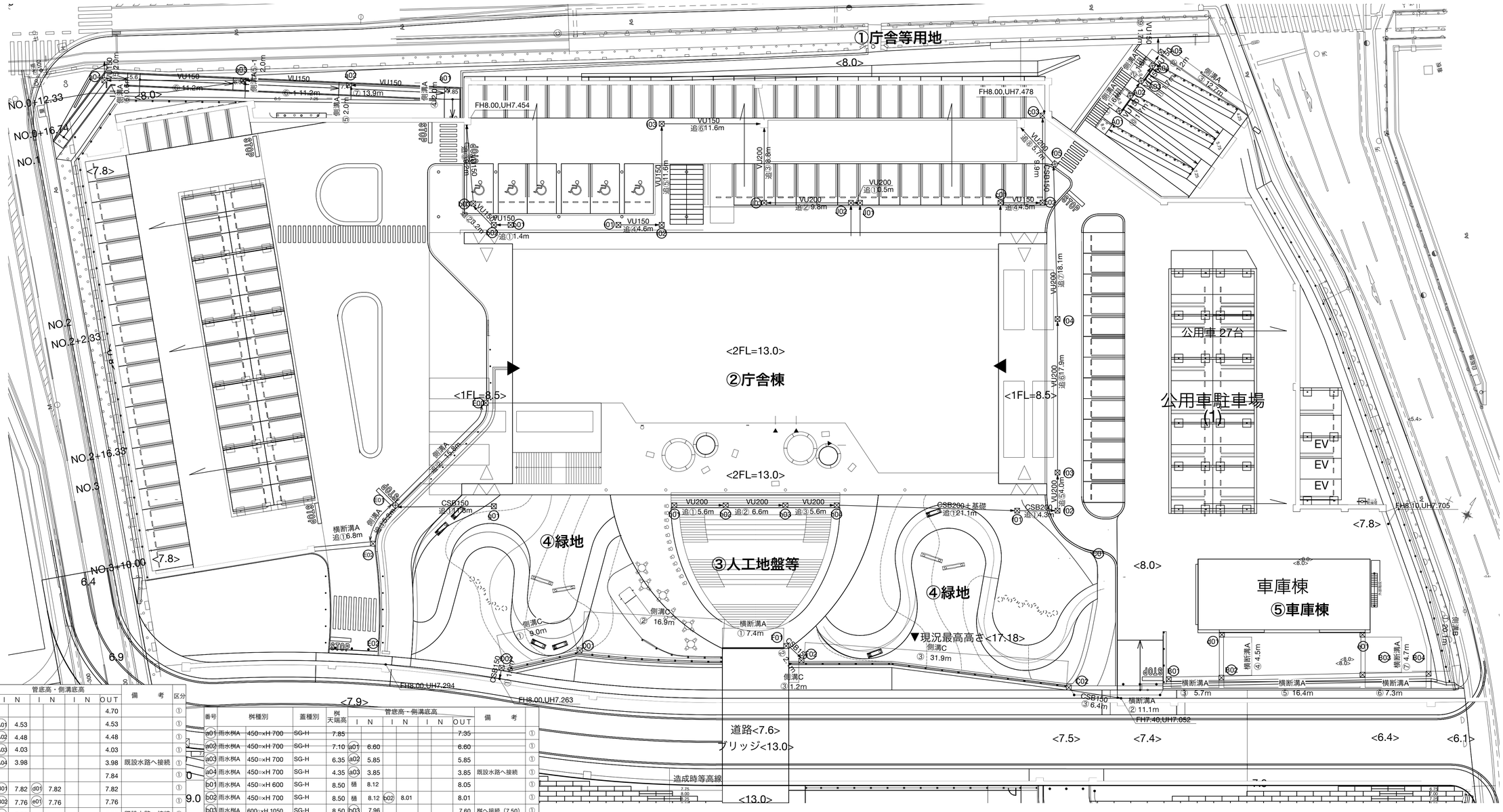
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称：鞍手町新庁舎建設工事
	担当：一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名：サイン詳細図（5）
			設計番号：04453-010 / 作成日：2022.3 / 縮尺：A1：図示 A3：図示
			種別：SN / 通し番号：009



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 L
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名	外構計画平面図(1)-北側	通し番号 001
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 L
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名	外構計画平面図(1)-南側	通し番号 002
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 250 A3:1/ 500



番号	桝種別		蓋種別	桝天端高	管底高・側溝底高 I N		I N		I N		OUT	備考	区分
A01	雨水桝A	800□×H2000	SG-H	6.50							4.70		①
A02	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	5.00	A01	4.53					4.53		①
A03	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	5.00	A02	4.48					4.48		①
A04	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	4.50	A03	4.03					4.03		①
A05	雨水桝A	300□×H 500	SG-H	4.25	A04	3.98					3.98	既設水路へ接続	①
B01	雨水桝A	300□×H 500	SG-f T-14	8.00							7.84		①
B02	雨水桝A	300□×H 500	SG-f T-14	8.00	B01	7.82	d01	7.82			7.82		①
B03	雨水桝A	300□×H 500	SG-f T-14	8.00	B02	7.76	e01	7.76			7.76		①
B04	雨水桝A	300□×H 500	SG-f T-14	8.00	B03	7.75					7.75	既設水路へ接続	①
C01	雨水桝A	300□×H 500	SG-H	8.05	f01	7.78					7.76		④
C02	雨水桝A	300□×H 500	SG-f	7.55	C01	7.32					7.31	桝へ接続(7.25)	④
D01	雨水桝A	450□×H 600	SG-f	12.77							12.53	ｽﾗｰﾄ(12.58)	④
D02	雨水桝A	450□×H 600	SG-f	7.84	D01	7.60					7.58	側溝へ接続(7.55)	④
E00	雨水桝A	300□×H 400	SG-f T-14	8.45	ﾄﾗﾌ	8.24					8.24		①
E01	雨水桝A	450□×H 600	SG-f T-14	8.29	g01	8.00					8.00		①
E02	雨水桝A	450□×H 600	SG-f T-14	8.14	E01	7.82					7.82	桝へ接続(7.68)	①
F01	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	12.60	→	12.40					12.40	ｽﾗｰﾄ(12.44)	③
F02	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	12.60							12.36		④

桝高さは現況、流末高さを確認し
必要に応じて再検討する事

※蓋種別
SG-H：スチール製グレーチング蓋　細目 ノンスリップタイプ
SG-f：スチール製グレーチング蓋　普通目 ノンスリップタイプ
SK：ｽﾃﾝﾚｽ製化粧蓋
T：耐荷重（記載なしは歩行者用）

番号	桝種別		蓋種別	桝天端高	管底高・側溝底高 I N		I N		I N		OUT	備考	
a01	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	7.85							7.35		①
a02	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	7.10	a01	6.60					6.60		①
a03	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	6.35	a02	5.85					5.85		①
a04	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	4.35	a03	3.85					3.85	既設水路へ接続	①
b01	雨水桝A	450□×H 600	SG-H	8.50	桝	8.12					8.05		①
b02	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	8.50	桝	8.12	b02	8.01			8.01		①
b03	雨水桝A	600□×H 1050	SG-H	8.50	b03	7.96					7.60	桝へ接続（7.50）	①
c01	雨水桝A	450□×H 600	SG-H	8.50	桝	8.10					8.05		①
c02	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	8.50	桝	8.03	c01	8.01			8.01		①
c03	雨水桝A	300□×H 500	SG-H T-2	8.00	c02	7.71					7.71	桝へ接続（7.68）	①
d01	雨水桝A	300□×H 500	SG-f T-2	8.00	桝	開放					7.84	桝へ接続（7.82）	①
e01	雨水桝A	300□×H 500	SG-f T-2	8.00	桝	開放					7.78	桝へ接続（7.76）	①
f01	雨水桝A	600□×H 1400	SG-H	8.50	桝	8.12					7.25		④
f02	雨水桝A	600□×H 1500	SG-f T-14	8.48	f01	7.21					7.21		④
f03	雨水桝A	600□×H 1600	SG-f T-14	8.48	f02	7.05					7.05		④
f04	雨水桝A	600□×H 1800	SG-f T-14	8.48	f03	6.90					6.90		④
f05	雨水桝A	800□×H 2100	SG-f T-14	8.48	f04	6.53					6.53	流出桝へ接続	④
g01	雨水桝A	450□×H 700	SG-H	8.50	桝	8.12					8.00	E01へ接続	①
h01	雨水桝A	600□×H 1000	SG-H	8.50							7.71		③
h02	雨水桝A	600□×H 1100	SG-H	8.50	桝	8.12					7.64		③
h03	雨水桝A	600□×H 1100	SG-H	8.50	桝	8.12					7.56		③
h04	雨水桝A	600□×H 1200	SG-H	8.50							7.48		③
i01	雨水桝A	450□×H 600	SG-H	8.50	桝	8.12					8.12		①
i02	雨水桝A	450□×H 600	SG-H	8.50	桝	8.12					8.08		①
i03	雨水桝A	600□×H 1200	SG-f T-14	8.05		7.60					7.06	流入桝へ接続	①
J01	雨水桝A	450□×H 600	SG-H	8.50	桝	8.12					8.12		①
J02	雨水桝A	450□×H 600	SG-H	8.50	桝	8.12					8.10		①
J03	雨水桝A	600□×H 1300	SG-H	8.50		8.00					7.40	流入桝へ接続	①

①庁舎等用地

記号	名称	規格	数量	単位	備考
	側溝A	ｽﾘｯﾄU300	43.5	m	
	側溝B	自由勾配	20.1	m	
	横断溝A		56.5	m	T-25　細目
CSB	CSB管	φ150	9.9	m	
VU	硬質塩化ビニル管埋設	φ150	90.7	m	
VU	硬質塩化ビニル管埋設	φ200	64.8	m	
☒	雨水桝		34.0	箇所	排水桝一覧表参照

③人工地盤等

記号	名称	規格	数量	単位	備考
	横断溝A		7.4	m	T-25　細目
VU	硬質塩化ビニル管埋設	φ200	17.8	m	
☒	雨水桝		5.0	箇所	排水桝一覧表参照

④緑地

記号	名称	規格	数量	単位	備考
	側溝C	U240	59.0	m	
CSB	CSB管	φ150	20.8	m	
CSB	CSB管+基礎	φ200	21.1	m	
CSB	CSB管	φ200	4.3	m	
☒	雨水桝		6.0	箇所	排水桝一覧表参照

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	雨水排水平面図(1)-北側
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/250　A3:1/500
種別	L
通し番号	003

排水桝一覧表

番号	桝種別	蓋種別	桝天端高	管底高・側溝底高 I	N	I	N	N	OUT	備考	区分
A01	雨水桝A 450□×H 600	SG-f T-2	12.30	← 11.85					11.85	ｽﾀｰﾄ（11.80）	⑧
A02	雨水桝A 600□×H1400	SG-f T-2	12.30	A01 11.80					11.10		⑧
A03	雨水桝A 600□×H1000	SG-f T-2	11.35	A02 10.85	M02	10.87			10.50		⑤
A04	雨水桝A 600□×H1100	SG-f T-2	10.75	A03 10.25	↙	10.45			9.80		⑧
A05	雨水桝A 600□×H1100	SG-f T-2	10.00	A04 9.50	↙	9.70			9.10		⑧
A06	雨水桝A 600□×H1100	SG-f T-2	9.25	A05 8.75	↙	8.95			8.30		⑧
A07	雨水桝A 600□×H1000	SG-f T-2	8.50	A06 8.00	↙	8.20			7.70		⑧
A08	雨水桝A 450□×H 600	SG-f T-2	7.75	A07 7.47	A09	7.45			7.45		⑧
A09	雨水桝A 450□×H 600	SG-f T-2	7.75						7.46		⑧
B01	雨水桝A 450□×H 600	SG-H	12.00						11.59	I04へ接続	⑧
C01	雨水桝B 450□×H 600		12.25						11.83	F01へ接続	⑧
C02	雨水桝B 450□×H 800		12.10	→ 11.50	D01	11.50			11.50	I03へ接続	⑧
D01	雨水桝A 450□×H 600	SG-H T-6	12.17						11.76	C03へ接続	⑧
E01	雨水桝A 450□×H 600	SG-H T-2	12.20						11.75		⑧
E02	雨水桝A 450□×H 900		12.20	E01 11.55	F01	11.55			11.53		⑧
F01	雨水桝A 600□×H 1000	SG-H T-2	12.45	C01 11.65					11.63	E02へ接続	⑧
G01	雨水桝A 300□×H 500	SG-f	12.35	← 12.05					12.05		⑧
G02	雨水桝A 300□×H 500	SG-f	12.30	G01 12.00	↘	12.00	↙	12.00	12.00		⑧
G03	雨水桝A 300□×H 500	SG-H	12.20	G02 11.95	K03	12.00	K04	12.00	11.95		⑧
G04	雨水桝A 300□×H 500	SG-H	12.21	G03 11.89					11.89		⑧
G05	雨水桝A 300□×H 500	SG-H T-6	12.15	G04 11.82					11.82		⑧
G06	雨水桝A 450□×H 600	SG-H T-6	12.13	G05 11.76	H03	11.76			11.76	I01へ接続	⑧
H01	雨水桝A 300□×H 500		12.25						12.00		⑧
H02	雨水桝A 450□×H 600	SG-H	12.30	H01 11.92	↘	11.92			11.90		⑧
H03	雨水桝A 450□×H 600	SG-H T-6	12.15	H02 11.80					11.78	G06へ接続	⑧
I01	雨水桝A 450□×H 600	SG-H	12.10	G06 11.72	↑	~~11.80~~			11.72	ｽﾀｰﾄ（11.78）	⑦
I02	雨水桝A 450□×H 700	SG-H	12.05	I01 11.58					11.58		⑦
I03	雨水桝A 450□×H 700	SG-H	11.95	I02 11.44	C02	~~11.44~~			11.44		⑦
I04	雨水桝A 450□×H 800	SG-H T- 6	12.00	I03 11.41	B01	11.41			11.41		⑦
I05	雨水桝A 450□×H 800	SG-H T- 6	11.80	I04 11.25					11.25		⑦
I06	雨水桝A 450□×H 800	SG-H T- 6	11.80	I05 11.22					11.22	既設桝へ接続	⑦
J01	雨水桝A 300□×H 500	SG-f T- 6	8.00	← 7.70					7.70	既設桝へ接続	⑦
K01	雨水桝B 300□×H 500		12.25						11.80		⑧
K02	雨水桝B 450□×H 600		12.20	K01 12.05					12.05		⑧
K03	雨水桝A 450□×H 600	SG-H T- 6	12.19	K02 12.00					12.00		⑧
K04	雨水桝A 450□×H 600	SG-H T- 6	12.18	K03 12.00					12.00	G03へ接続	⑧
M01	雨水桝A 450□×H 600	SG-f	12.00						11.55		⑧
M02	雨水桝A 450□×H 600	SG-f	12.00	M01 11.50					11.00	A03へ接続	⑧

桝高さは現況、流末高さを確認し
必要に応じて再検討する事

※蓋種別
SG-H：スチール製グレーチング蓋　細目 ノンスリップタイプ
SG-f：スチール製グレーチング蓋　普通目 ノンスリップタイプ
SK：ｽﾃﾝﾚｽ製化粧蓋
T：耐荷重（記載なしは歩行者用）

⑥駐車場

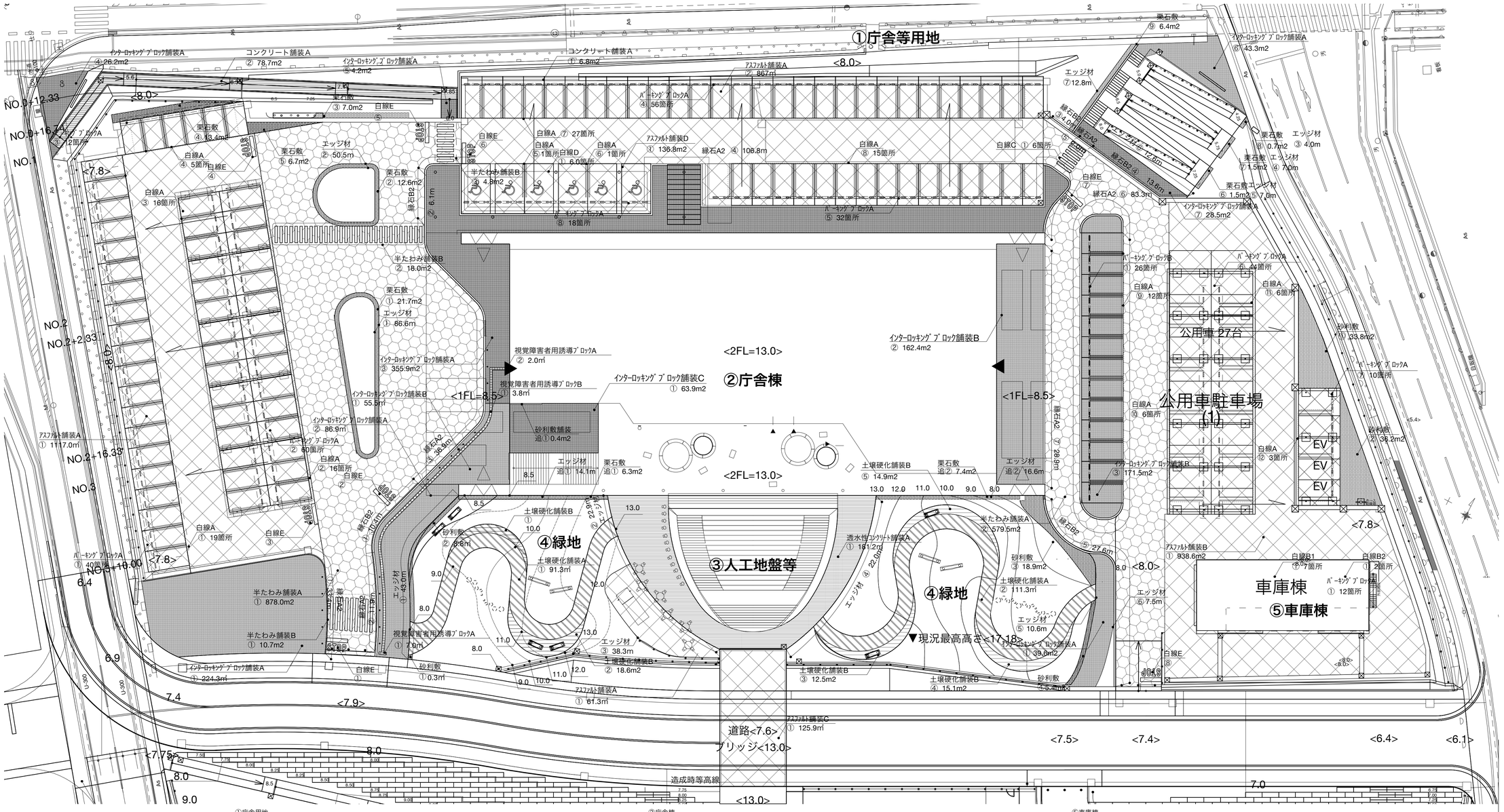
記号	名称	規格	数量	単位	備考
	側溝B	自由勾配	117.0	m	
	横断溝A		17.2	m	T-25　細目
←VU	硬質塩化ビニル管理設		5.9	m	
☒	雨水桝		7.0	箇所	排水桝一覧表参照

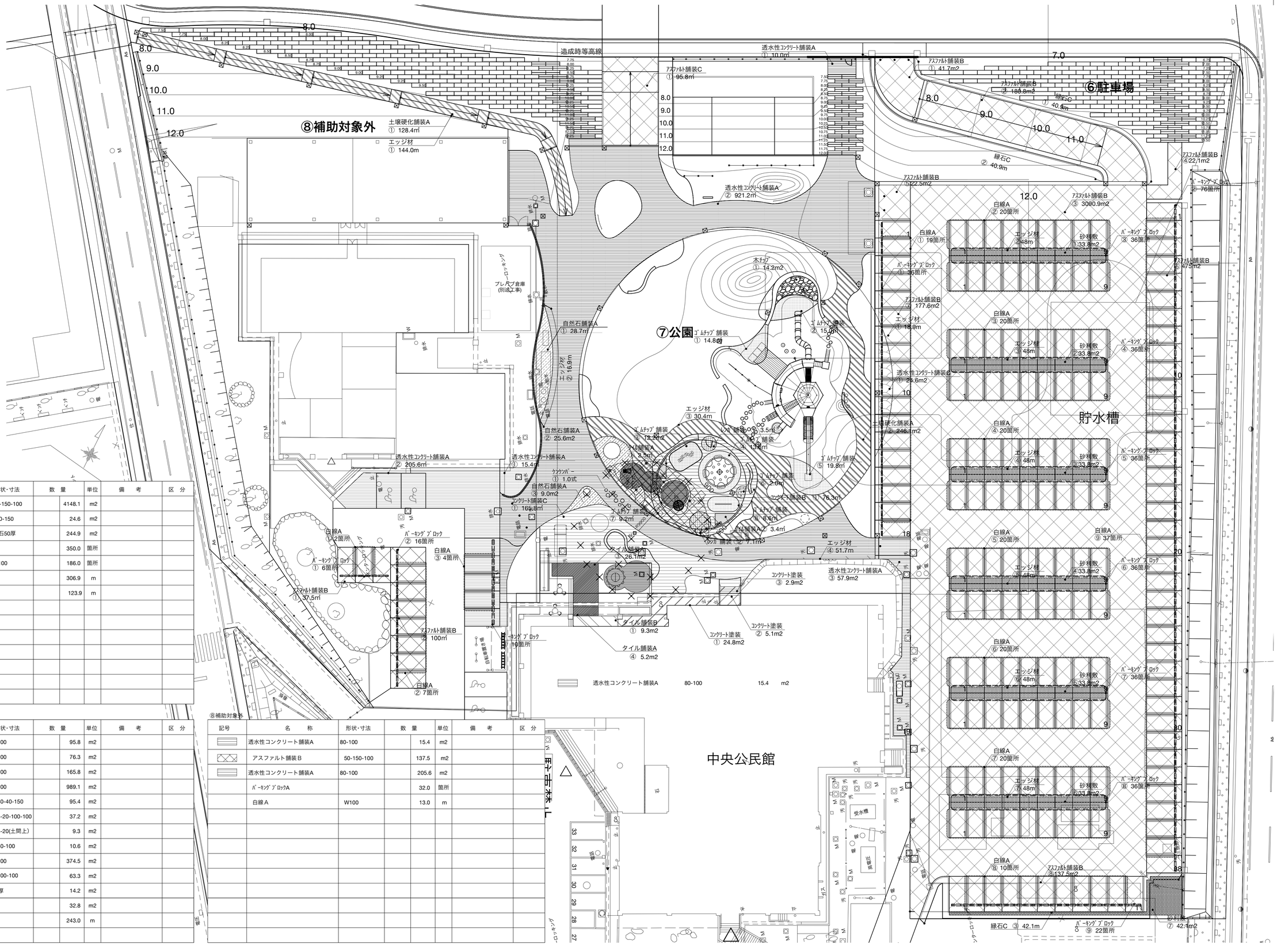
⑦公園

記号	名称	規格	数量	単位	備考
	側溝A	ｽﾘｯﾄU300	78.4	m	
←	側溝F		22.4	m	
	横断溝A		7.4	m	T-25　細目
	側溝E		34.4	m	
	トラフ		1.2	m	
←CSB	CSB管	φ150	39.4	m	
←CSB	CSB管	φ200	18.6	m	
←CSB	CSB管	φ300	15.1	m	
←	暗渠		66.4	m	異径間は管接合
←VU	硬質塩化ビニル管理設	φ150	116.5	m	
←VU	硬質塩化ビニル管理設	φ200	7.4	m	
☒	雨水桝		30.0	箇所	排水桝一覧表参照

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	雨水排水平面図(2)-南側
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/250　A3:1/500
種別	L
通し番号	004


①庁舎等用地
②庁舎棟
<2FL=13.0>
<1FL=8.5>
③人工地盤等
④緑地
⑤車庫棟
車庫棟
公用車駐車場(1)
公用車 27台
▼現況最高高さ<17.18>
道路<7.6>
ブリッジ<13.0>
造成時等高線
NO.1
NO.1+16.33
NO.2
NO.2+2.33
NO.2+16.33
NO.3
NO.3+16.00
インターロッキングブロック舗装A ④ 26.2m2
コンクリート舗装A ② 78.7m2
インターロッキングブロック舗装A ⑤ 4.2m2
コンクリート舗装A ① 6.8m2
アスファルト舗装A ② 867m2
栗石敷 ⑨ 6.4m2
インターロッキングブロック舗装A ⑥ 43.3m2
エッジ材 ⑦ 12.8m
栗石敷 ③ 7.0m2
白線E ⑤
パーキングブロックA ② 2箇所
栗石敷 ④ 13.4m2
白線A ④ 5箇所
白線E ④
栗石敷 ⑤ 6.7m2
エッジ材 ② 50.5m
白線A ③ 16箇所
栗石敷 ② 12.6m2
緑石B2 ② 6.1m
白線E ⑥
白線A ⑦ 27箇所
白線A ⑤ 1箇所
白線D ① 6.0箇所
白線A ⑥ 1箇所
アスファルト舗装D ① 136.8m2
緑石A2 ④ 108.8m
白線A ⑧ 15箇所
白線C ① 6箇所
半たわみ舗装B ① 4.8m2
パーキングブロックA ⑧ 18箇所
パーキングブロックA ⑤ 32箇所
緑石B2 ③ 4.0m
緑石A2 ⑤ 12.0m
緑石B2 ④ 13.6m
白線E ⑦
緑石A2 ⑥ 83.3m
栗石敷 エッジ材 ③ 4.0m
栗石敷 エッジ材 ⑦ 1.5m2 ④ 7.0m
栗石敷 エッジ材 ⑥ 1.5m2 ⑤ 7.0m
インターロッキングブロック舗装A ⑦ 28.5m2
半たわみ舗装B ② 18.0m2
栗石敷 ① 21.7m2
エッジ材 ① 86.6m
視覚障害者用誘導ブロックA ② 2.0m2
インターロッキングブロック舗装A ③ 355.9m2
インターロッキングブロック舗装B ① 55.5m2
視覚障害者用誘導ブロックB ① 3.8m2
インターロッキングブロック舗装C ① 63.9m2
インターロッキングブロック舗装A ② 86.9m2
パーキングブロックA ② 60箇所
砂利敷舗装 追① 0.4m2
エッジ材 追① 14.1m
栗石敷 追① 6.3m2
インターロッキングブロック舗装B ② 162.4m2
パーキングブロックB ① 26箇所
パーキングブロックA ⑥ 44箇所
白線A ⑨ 12箇所
白線A ⑪ 6箇所
砂利敷 ① 33.8m2
パーキングブロックA ⑦ 10箇所
白線A ⑩ 6箇所
白線A ⑫ 3箇所
砂利敷 ② 35.2m2
EV
EV
EV
インターロッキングブロック舗装B ③ 171.5m2
土壌硬化舗装B ⑤ 14.9m2
栗石敷 追② 7.4m2
エッジ材 追② 16.6m
アスファルト舗装A ① 1117.0m2
白線A ② 16箇所
白線E ②
緑石A2 ① 36.8m
緑石B2 ① 10.7m
白線A ① 19箇所
白線E ③
パーキングブロックA ① 40箇所
半たわみ舗装A ① 878.0m2
半たわみ舗装B ① 10.7m2
インターロッキングブロック舗装A ① 224.3m2
白線E ①
砂利敷 ① 0.3m
視覚障害者用誘導ブロックA ① 7.0m2
砂利敷 ② 9.8m
土壌硬化舗装B ① 10.0
土壌硬化舗装A ① 91.3m2
エッジ材 ① 45.0m
栗石敷 ① 16.0m2
エッジ材 ③ 38.3m
土壌硬化舗装B ② 18.6m2
アスファルト舗装A ① 61.3m2
透水性コンクリート舗装A ① 181.2m2
エッジ材 ④ 22.0m
半たわみ舗装A ② 579.5m2
砂利敷 ③ 18.9m2
土壌硬化舗装A ② 111.3m2
エッジ材 ⑤ 10.6m
インターロッキングブロック舗装A ① 39.6m2
土壌硬化舗装B ③ 12.5m2
土壌硬化舗装B ④ 15.1m2
砂利敷 ⑤ 5.4m2
アスファルト舗装C ① 125.9m2
アスファルト舗装B ① 938.6m2
白線B1 ① 7箇所
白線B2 ① 2箇所
パーキングブロックA ① 12箇所
エッジ材 ⑥ 7.5m
白線E ⑧
緑石B2 ⑤ 27.6m
緑石A2 ⑦ 28.9m
緑石B2 ⑥ 10.6m
緑石A2 ⑧ 7.0m
緑石B2 ⑦ 10.6m
緑石A2 ⑨ 7.0m
緑石B2 ⑧ 10.6m
緑石A2 ⑩ 7.0m
緑石B2 ⑨ 10.6m
緑石A2 ⑪ 7.0m
緑石B2 ⑩ 10.6m
緑石A2 ⑫ 7.0m
緑石B2 ⑪ 10.6m
緑石A2 ⑬ 7.0m
緑石B2 ⑫ 10.6m
緑石A2 ⑭ 7.0m
緑石B2 ⑬ 10.6m
緑石A2 ⑮ 7.0m
緑石B2 ⑭ 10.6m
緑石A2 ⑯ 7.0m
緑石B2 ⑮ 10.6m
緑石A2 ⑰ 7.0m
緑石B2 ⑯ 10.6m
緑石A2 ⑱ 7.0m
緑石B2 ⑰ 10.6m
緑石A2 ⑲ 7.0m
緑石B2 ⑱ 10.6m
緑石A2 ⑳ 7.0m
緑石B2 ⑲ 10.6m
緑石A2 ㉑ 7.0m
緑石B2 ⑳ 10.6m
緑石A2 ㉒ 7.0m
緑石B2 ㉑ 10.6m
緑石A2 ㉓ 7.0m
緑石B2 ㉒ 10.6m
緑石A2 ㉔ 7.0m
緑石B2 ㉓ 10.6m
緑石A2 ㉕ 7.0m
緑石B2 ㉔ 10.6m
緑石A2 ㉖ 7.0m
緑石B2 ㉕ 10.6m
緑石A2 ㉗ 7.0m
緑石B2 ㉖ 10.6m
緑石A2 ㉘ 7.0m
緑石B2 ㉗ 10.6m
緑石A2 ㉙ 7.0m
緑石B2 ㉘ 10.6m
緑石A2 ㉚ 7.0m
緑石B2 ㉙ 10.6m
緑石A2 ㉛ 7.0m
緑石B2 ㉚ 10.6m
緑石A2 ㉜ 7.0m
緑石B2 ㉛ 10.6m
緑石A2 ㉝ 7.0m
緑石B2 ㉜ 10.6m
緑石A2 ㉞ 7.0m
緑石B2 ㉝ 10.6m
緑石A2 ㉟ 7.0m
緑石B2 ㉞ 10.6m
緑石A2 ㊱ 7.0m
緑石B2 ㉟ 10.6m
緑石A2 ㊲ 7.0m
緑石B2 ㊱ 10.6m
緑石A2 ㊳ 7.0m
緑石B2 ㊲ 10.6m
緑石A2 ㊴ 7.0m
緑石B2 ㊳ 10.6m
緑石A2 ㊵ 7.0m
緑石B2 ㊴ 10.6m
緑石A2 ㊶ 7.0m
緑石B2 ㊵ 10.6m
緑石A2 ㊷ 7.0m
緑石B2 ㊶ 10.6m
緑石A2 ㊸ 7.0m
緑石B2 ㊷ 10.6m
緑石A2 ㊹ 7.0m
緑石B2 ㊸ 10.6m
緑石A2 ㊺ 7.0m
緑石B2 ㊹ 10.6m
緑石A2 ㊻ 7.0m
緑石B2 ㊺ 10.6m
緑石A2 ㊼ 7.0m
緑石B2 ㊻ 10.6m
緑石A2 ㊽ 7.0m
緑石B2 ㊼ 10.6m
緑石A2 ㊾ 7.0m
緑石B2 ㊽ 10.6m
緑石A2 ㊿ 7.0m
緑石B2 ㊾ 10.6m
緑石A2 (51) 7.0m
緑石B2 ㊿ 10.6m
緑石A2 (52) 7.0m
緑石B2 (51) 10.6m
緑石A2 (53) 7.0m
緑石B2 (52) 10.6m
緑石A2 (54) 7.0m
緑石B2 (53) 10.6m
緑石A2 (55) 7.0m
緑石B2 (54) 10.6m
緑石A2 (56) 7.0m
緑石B2 (55) 10.6m
緑石A2 (57) 7.0m
緑石B2 (56) 10.6m
緑石A2



⑥駐車場

記号	名　　称	形状・寸法	数　量	単位	備　　考	区　分
	アスファルト舗装B	50-150-100	4148.1	m2		
	透水性コンクリート舗装C	100-150	24.6	m2		
	砂利敷	砕石50厚	244.9	m2		
	パーキングブロックA		350.0	箇所		
	白線A	W100	186.0	箇所		
	エッジ材		306.9	m		
	縁石C		123.9	m		

⑦公園

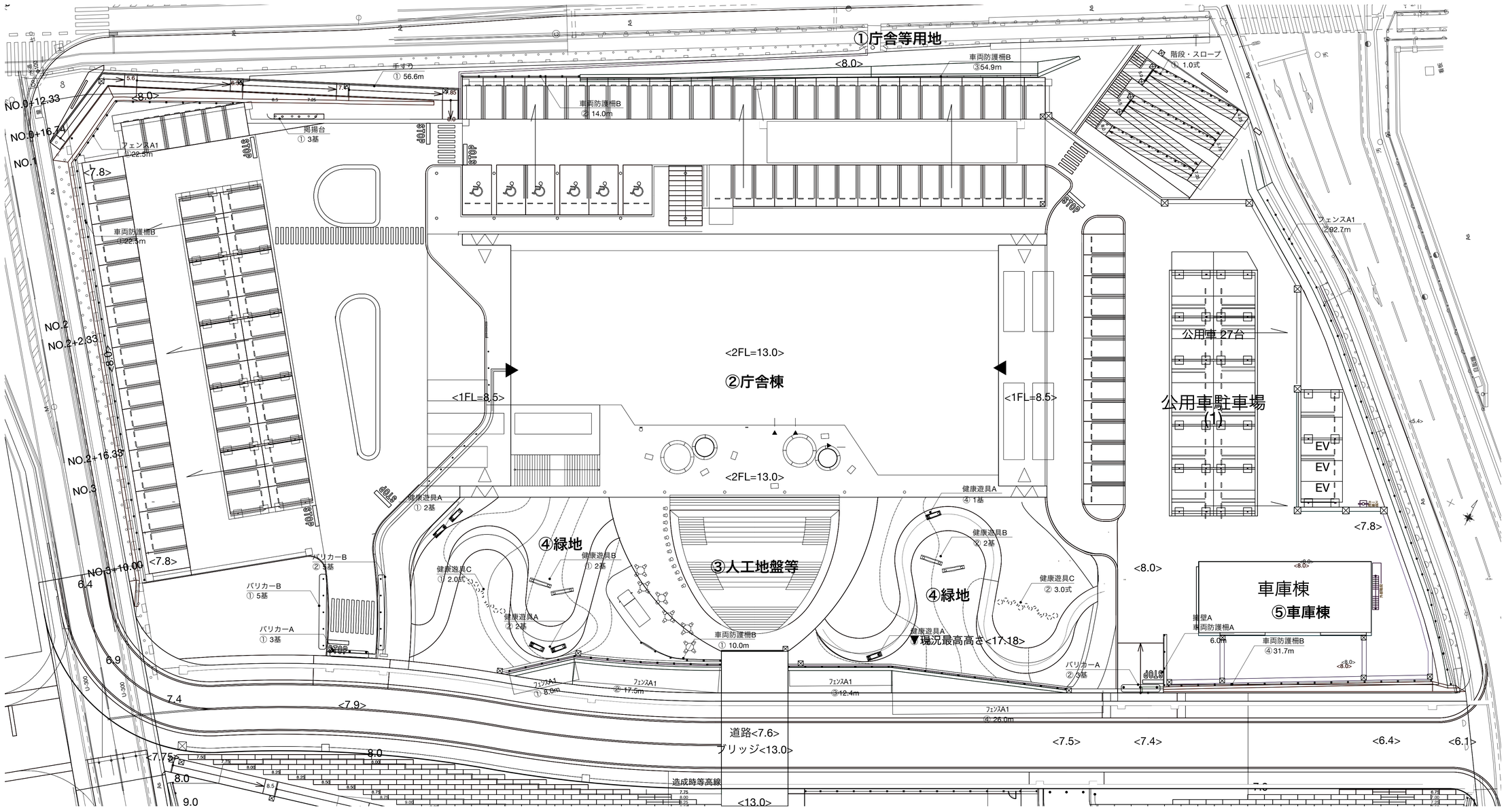
記号	名　　称	形状・寸法	数　量	単位	備　　考	区　分
	アスファルト舗装C	50-100	95.8	m2		
	コンクリート舗装B	70-100	76.3	m2		
	コンクリート舗装C	70-100	165.8	m2		
	透水性コンクリート舗装A	80-100	989.1	m2		
	ゴムチップ舗装	10-30-40-150	95.4	m2		
	タイル舗装A	10-5-20-100-100	37.2	m2		
	タイル舗装B	10-5-20(土間上)	9.3	m2		
	レンガ舗装	50-30-100	10.6	m2		
	土壌硬化舗装A	60-100	374.5	m2		
	自然石舗装A	60-100-100	63.3	m2		
	木チップ	100厚	14.2	m2		
	コンクリート塗装		32.8	m2		
	エッジ材		243.0	m		

⑧補助対象外

記号	名　　称	形状・寸法	数　量	単位	備　　考	区　分
	透水性コンクリート舗装A	80-100	15.4	m2		
	アスファルト舗装B	50-150-100	137.5	m2		
	透水性コンクリート舗装A	80-100	205.6	m2		
	パーキングブロックA		32.0	箇所		
	白線A	W100	13.0	m		

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別	L
図面名	舗装平面図(2)-南側	通し番号	006
設計番号	04453-010	作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 250 A3:1/ 500		


①庁舎等用地
②庁舎棟
<2FL=13.0>
<1FL=8.5>
③人工地盤等
④緑地
⑤車庫棟
車庫棟
公用車 27台
公用車駐車場
(1)
EV
EV
EV
階段・スロープ
① 1.0式
手すり
① 56.6m
車両防護柵B
③54.9m
車両防護柵B
② 14.0m
車両防護柵B
① 22.5m
車両防護柵B
① 10.0m
車両防護柵B
④ 31.7m
フェンスA1
L=22.5m
フェンスA1
L=92.7m
フェンスA1
① 8.0m
フェンスA1
② 17.5m
フェンスA1
③12.4m
フェンスA1
④ 26.0m
掲揚台
① 3基
バリカーA
① 3基
バリカーB
① 5基
バリカーB
② 3基
バリカーA
② 3基
健康遊具A
① 2基
健康遊具A
② 2基
健康遊具A
④ 1基
健康遊具B
① 2基
健康遊具B
② 2基
健康遊具C
① 2.0式
健康遊具C
② 3.0式
擁壁A
車両防護柵A
6.0m
▼現況最高高さ<17.18>
NO.0+12.33
NO.0+16.33
NO.1
NO.2
NO.2+2.33
NO.2+16.33
NO.3
NO.3+16.33
NO.4
NO.4+16.33
NO.5
NO.5+16.33
NO.6
NO.6+16.33
NO.7
NO.7+16.33
NO.8
NO.8+16.33
NO.9
NO.9+12.33
NO.9+16.33
<7.8>
<8.0>
<7.9>
<7.5>
<7.4>
<6.4>
<6.1>
<5.4>
道路<7.6>
ブリッジ<13.0>
造成時等高線
<13.0>
6.4
6.9
7.4
8.0
9.0
L=30.0
L=30.0
L=30



⑥駐車場

名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区　分
フェンスA1	H1200		125.1	m		
バリカーA	SUS		5.0	基		

⑦公園

名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区　分
パーゴラ			1.0	式		
デッキ			1.0	式		
複合遊具			1.0	式		
斜面遊具			1.0	式		
幼児用遊具A			1.0	基		
幼児用遊具B			1.0	基		
幼児用遊具C			1.0	基		
幼児用遊具D			6.0	基		
幼児用遊具E			1.0	基		
幼児用遊具F			1.0	基		
遊具サイン			2.0	基		
壁面サインA			1.0	基		
壁面サインB			1.0	基		
ゴム飛石			27.0	基		

名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区　分
コンクリートモニュメントA			1.0	基		
コンクリートモニュメントB			1.0	基		
コンクリートモニュメントC			1.0	基		
コンクリートモニュメントD			1.0	基		
コンクリートモニュメントE			1.0	基		
フェンスA1	H1200		27.8	m		
フェンスA門扉	H1200		1.0	箇所		
バリカーA	SUS		4.0	基		
水飲（別途設備工事）			1.0	基		

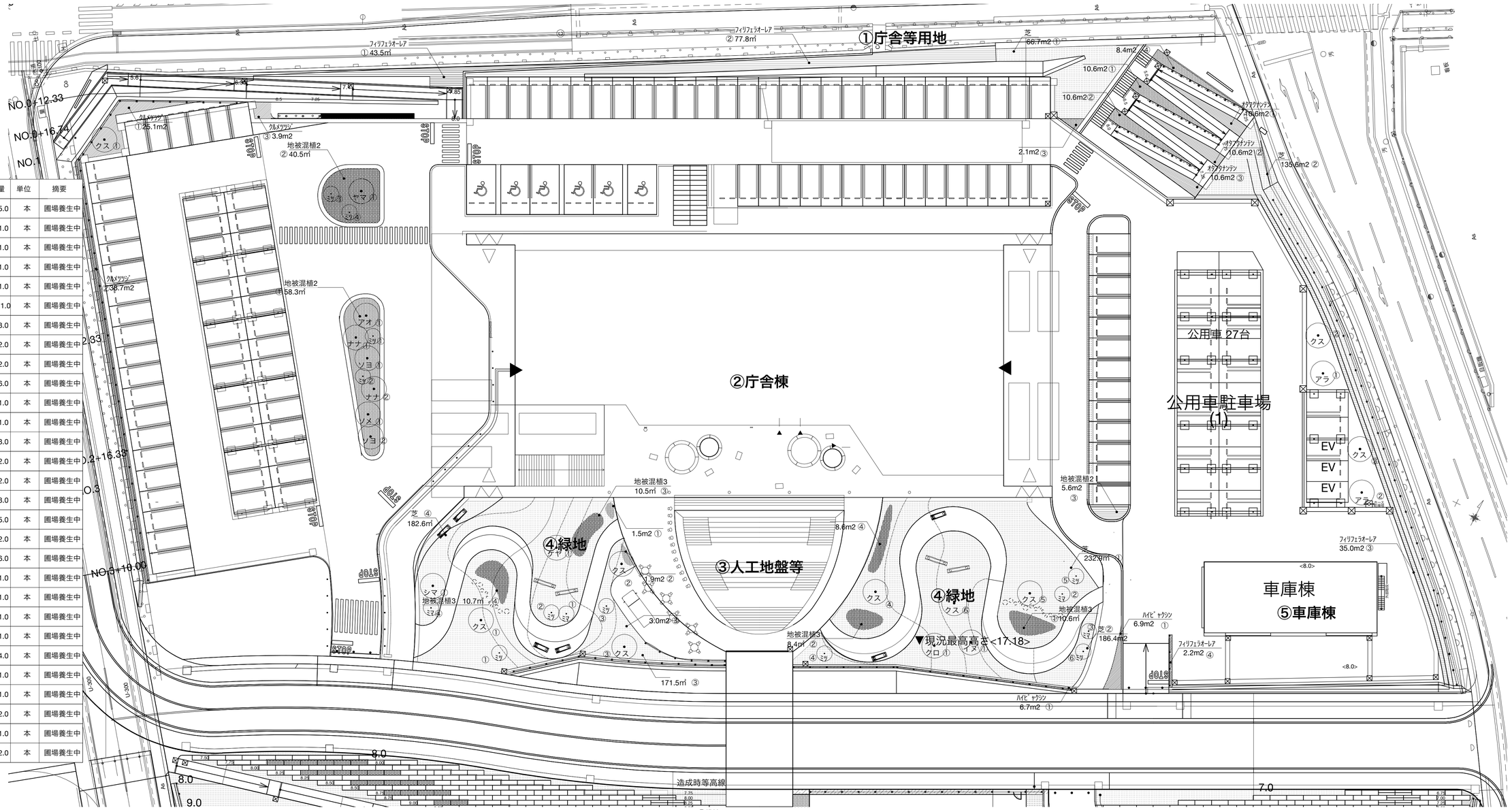
名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区　分
コンクリートウォールA			14.4	m		
コンクリートウォールB			5.7	m		
コンクリートスツールA			2.0	式		
コンクリートベンチ			20.4	m		
遊具フェンス	H800		38.4	m		
遊具フェンス門扉	H800		2.0	箇所		

⑧補助対象外

名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区　分
フェンスA1			100.8	m		

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	施設平面図(2)-南側
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/250　A3:1/500
種別	L
通し番号	008



現地植物復元ゾーン

名　称	R3年堀取時H	R5年工事期想定H	数量	単位	摘要
現地堀取シダ	0.3m	0.3m	5.0	本	圃場養生中
現地堀取マンリョウ	0.3m	0.4m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤツデ	0.3m	0.5m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤツデ	0.5m	0.6m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取センリョウ	0.5m	0.8m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取グミ	0.5m	1.0m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取マキノキ	0.2m	0.5m	3.0	本	圃場養生中
現地堀取マキノキ	0.3m	0.5m	2.0	本	圃場養生中
現地堀取マキノキ	0.5m	0.7m	2.0	本	圃場養生中
現地堀取スギ	0.1m	0.3m	6.0	本	圃場養生中
現地堀取カクレミノ	1.5m	1.8m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取カクレミノ	0.8m	1.2m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取カクレミノ	0.2m	0.5m	3.0	本	圃場養生中
現地堀取カクレミノ	0.6m	0.8m	2.0	本	圃場養生中
現地堀取ナンテン	0.1m	0.3m	2.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤブニッケイ	0.2m	0.5m	3.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤブニッケイ	0.3m	0.6m	5.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤブニッケイ	0.4m	0.8m	2.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤブニッケイ	0.5m	1.0m	6.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤブニッケイ	0.6m	1.2m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取トベラ	0.4m	0.7m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取ヒイラギモクセイ	0.3m	0.6m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取ムクノキ	0.8m	1.5m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取シャリンバイ	0.3m	0.6m	4.0	本	圃場養生中
現地堀取ケヤキ	0.6m	1.0m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取オニユリ	m	m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取ヤブコウジ	0.2m	0.2m	2.0	本	圃場養生中
現地堀取イヌビワ	0.5m	1.0m	1.0	本	圃場養生中
現地堀取コナラ	0.3m	0.8m	2.0	本	圃場養生中

①庁舎等用地

凡例	名　称	形状・寸法			単位	備　考	区分
常緑高木							
アラ	アラカシ	H:3.5 C:0.15　W:0.8		2.0	本	二脚鳥居支柱（添え木付き）	
クス	クスノキ	H:5.0 C:0.5　W:1.8		3.0	本	三脚鳥居支柱	
ソヨ	ソヨゴ	H:5.0 C:株立(0.3) W:2.0		2.0	本	地下支柱C	
ナナ	ナナミノキ	H:5.0 C:株立(0.3) W:2.0		2.0	本	地下支柱C	
落葉高木							
アオ	アオダモ	H:5.0 C:株立(0.3) W:2.0		1.0	本	地下支柱C	
ソメ	ソメイヨシノ	H:3.5 C:0.15 W:1.2		1.0	本	二脚鳥居支柱（添え木付き）	
ヤマ	ヤマザクラ	H:5.0 C:0.30 W:2.5		1.0	本	三脚鳥居支柱	
常緑低木							
	オタフクナンテン	H:0.2		508.0	本	16本/m2	
	クルメツツジ	H:0.5		1083.0	本	16本/m2	
	フィリフェラオーレア	H:0.2		2536.0	本	16本/m2	

凡例	名　称	形状・寸法			単位	備　考	区分
落葉低木							
ミツ	ミツバツツジ	H:1.0		4.0	本		
地被混植1	オシダ	10.5vp		159.0	本	25本/m2	
周囲はｴｯｼﾞ材とする	ユリオプスデージー	10.5vp		159.0	本	25本/m2	
	シラン	10.5vp		159.0	本	25本/m2	
	スティパ	10.5vp		159.0	本	25本/m2	
	ローズマリー	10.5vp		159.0	本	25本/m2	
地被混植2	ツワブキ	10.5vp		653.0	本	25本/m2	
周囲はｴｯｼﾞ材とする	ギボウシ	10.5vp		653.0	本	25本/m2	
	ｶﾙｯｸｽ	10.5vp		653.0	本	25本/m2	
	ﾉｼﾗﾝﾋﾞｯﾀｰｶｽ	10.5vp		653.0	本	25本/m2	
	芝	ｳｨﾝﾀｰﾌｨｰﾙﾄﾞ		202.3	m2		

④緑地

凡例	名　称	形状・寸法			単位	備　考	区分
常緑高木							
クス	クスノキ（樹名板付）	H:5.0 C:0.5　W:1.8		6.0	本	三脚鳥居支柱	
クロ	クロガネモチ（樹名板付）	H:4.0 C:0.25 W:1.2		1.0	本	二脚鳥居支柱	
落葉高木							
イヌ	イヌシデ（樹名板付）	H:3.5 C:0.18 W:1.2		1.0	本	二脚鳥居支柱（添え木付き）	
ケヤ	ケヤキ（樹名板付）	H:5.0 C:0.21 W:1.5		1.0	本	三脚鳥居支柱	
シマ	シマサルスベリ（樹名板付）	H:5.0 C:株立(0.3) W:2.0		1.0	本	地下支柱C	
常緑低木							
	ハイビャクシン	H:0.3		218.0	本	16本/m2	
落葉低木							
ミツ	ミツバツツジ	H:1.0		6.0	本		
ミマ	ミツマタ	H:1.0		4.0	本		

凡例	名　称	形状・寸法			単位	備　考	区分
地被混植3	ラベンダー	10.5vp		201.0	本	25本/m2	
現地植物復元ｿﾞｰﾝ	ｸﾘｽﾏｽﾛｰｽﾞA(原種　ｱｯｸﾞﾁﾌｫﾘｳｽ)	10.5vp		201.0	本	25本/m2	
	ｸﾘｽﾏｽﾛｰｽﾞB(ｼﾝｸﾞﾙﾌﾞﾙｰﾌﾞﾗｯｸ)	10.5vp		201.0	本	25本/m2	
周囲はｴｯｼﾞ材とする	ｶﾚｯｸｽ	10.5vp		201.0	本	25本/m2	
	スティパ	10.5vp		201.0	本	25本/m2	
	堀取植物（別表参照）						
	ドウダンツツジ	H:0.4		240.0	m2	16本/m2	
	芝	ｳｨﾝﾀｰﾌｨｰﾙﾄﾞ		773.4	m2		
	堀取植物の配植は監督員と確認すること						

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	植栽平面図(1)-北側
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/250　A3:1/500
種別	L
通し番号	009



⑥駐車場

凡例	名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区分
常緑低木							
	クルメツツジ	H:0.5	1517.0		本	16本/m2	
	ハイビャクシン	H:0.3	651.0		本	16本/m2	
	芝		596.5		m2		
	生垣	ﾄｷﾏﾝｻｸ　H1.5	72.4		m	@２本/m 生垣支柱	

⑦公園

凡例	名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区分
移植							
(移ク)	移植クスノキ（樹名板）	C=1.25	1.0		本	八ツ掛支柱	
常緑高木							
(クス)	クスノキ（樹名板）	H:5.0 C:0.5　W:1.8	7.0		本	三脚鳥居支柱	
(ソヨ)	ソヨゴ（樹名板）	H:5.0 C:株立(C0.3) W:2.0	2.0		本	地下支柱C	
(ハイ)	ハイノキ（樹名板）	H:3.0 C:0.25	1.0		本	二脚鳥居支柱	
落葉高木							
(アオ)	アオダモ（樹名板）	H:5.0 C:株立(C0.3) W:2.0	1.0		本	地下支柱C	
(ケヤ)	ケヤキ（樹名板）	H:5.0 C:0.21 W:1.5	1.0		本	三脚鳥居支柱	
(ハク)	ハクモクレン（樹名板）	H:3.0 C:0.25	1.0		本	二脚鳥居支柱	
(ヤマ)	ヤマザクラ（樹名板）	H:5.0 C:0.30 W:2.5	1.0		本	三脚鳥居支柱	
常緑低木							
	クルメツツジ	H:0.5	950.0		本	16本/m2	
	ハイビャクシン	H:0.3	256.0		本	16本/m2	
落葉低木							
	ドウダンツツジ	H:0.4	498.0		本	16本/m2	
(ミツ)	ミツバツツジ	H:1.0	5.0		本		
(ミマ)	ミツマタ	H:1.0	4.0		本		
(ビ)	ﾋﾞﾉﾜｰﾙ	H1.0	2.0		本	つる植物	
	芝	ｳｨﾝﾀｰﾌｨｰﾙﾄﾞ	1257.1		m2		
	生垣		24.2		m		

⑦公園

凡例	名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区分
地被混植4 周囲はｴｯｼﾞ材とする	オシダ	10.5vp	262.0		本	25本/m2	
	ユリオプスデージー	10.5vp	262.0		本	25本/m2	
	シラン	10.5vp	262.0		本	25本/m2	
	スティパ	10.5vp	262.0		本	25本/m2	
	ローズマリー	10.5vp	262.0		本	25本/m2	
地被混植5 周囲はｴｯｼﾞ材とする	ツワブキ	10.5vp	174.0		本	25本/m2	
	ギボウシ	10.5vp	174.0		本	25本/m2	
	ｶﾚｯｸｽ	10.5vp	174.0		本	25本/m2	
	ﾉｼﾗﾝﾋﾟｯﾀｰﾀｽ	10.5vp	174.0		本	25本/m2	
地被混植6 周囲はｴｯｼﾞ材とする	ｴｷﾅｾｱﾌﾗﾀﾞ ﾝｻｰ	10.5vp	549.0		本	25本/m2	
	ﾐｭｰﾚﾝﾍﾞﾙｹﾞｱ	10.5vp	549.0		本	25本/m2	
	ﾊﾟｰﾌﾟﾙﾌｧｳﾝﾃﾝｸﾞﾗｽ	10.5vp	549.0		本	25本/m2	
	ラベンダー	10.5vp	549.0		本	25本/m2	
	スティパ	10.5vp	549.0		本	25本/m2	

⑦公園

凡例	名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区分
地被混植7	ノシランピッタータス	10.5vp	14.0		本	25本/m2	
	オシダ	10.5vp	14.0		本	25本/m2	

⑧補助対象外

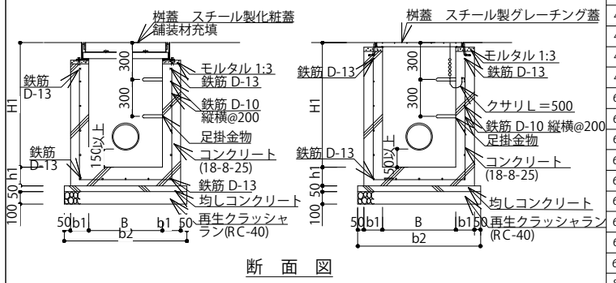
凡例	名　　称	形状・寸法			単位	備　　考	区分
	既存樹木整枝剪定	常緑C=0.45	7.0		式		
	既設石組改修B		1.0		式		
	芝		645.7		m2		
	ドウダンツツジ　H:0.4		94.0		本	16本/m2	

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	-植栽平面図(2)-南側
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 250 A3:1/ 500
種別	L
通し番号	010

雨水桝A　A1:1/25 A3:1/50

スチール製化粧蓋　　スチール製グレーチング蓋



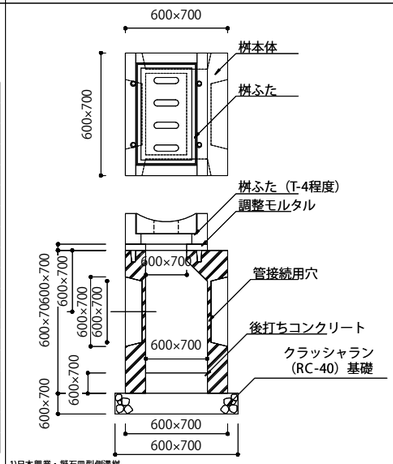
断　面　図

○寸法表　(単位:mm)

呼び名	B	b1	b2	H1	h1	備　考
300×H 500	300	100	600	500	100	
450×H 600	450	120	790	600	120	
450×H 700	450	120	790	700	120	
450×H 800	450	120	790	800	120	
450×H 900	450	120	790	900	120	
600×H1,000	600	120	940	1,000	120	
600×H1,100	600	120	940	1,100	120	足掛金物2本
600×H1,200	600	120	940	1,200	120	足掛金物2本
600×H1,300	600	150	1,000	1,300	150	足掛金物2本
600×H1,400	600	150	1,000	1,400	150	足掛金物3本
600×H1,500	600	150	1,000	1,500	150	足掛金物3本
600×H1,600	600	150	1,000	1,600	150	足掛金物3本
600×H1,700	600	150	1,000	1,700	150	足掛金物4本
600×H1,800	600	150	1,000	1,800	150	足掛金物4本
800×H1,900	800	200	1,300	1,900	200	足掛金物5本
800×H2,000	800	200	1,300	2,000	200	足掛金物5本
800×H2,100	800	200	1,300	2,100	200	足掛金物5本

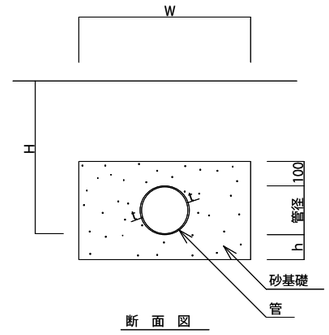
※スチール製化粧蓋は、石田鉄工㈱：カラー舗装用化粧蓋(透水タイプ)同等品とすること。
※基礎接地面の地盤状況を確認の上施工すること。
※深さ1000以上は足掛金物を設けること。
※化粧蓋には、隣接する舗装材もしくは化粧砂利と同材を充填すること。
※足掛け金物はカネソウ鋳鉄製同等品以上とする（W300、FCD500、樹脂系塗装仕上げ）

雨水桝B　A1:1/15 A3:1/30



1)日本興業・擬石調型側溝桝
DSB-240-K・NM-700同等品以上とする
2)ます蓋はショット仕上げとする

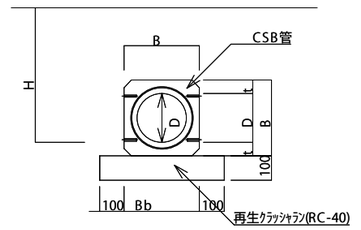
排水管　NON



断　面　図

管	VU-100	VU-150	VU-200	VU-250	VU-300	VP-50
呼び径	100	150	200	250	300	50
外径	114	165	216	267	318	60
t	3.1	5.1	6.5	7.8	9.2	4.1
h	100	100	100	150	150	100
W	600	600	700	800	850	600

CSB管・CSB管＋基礎　A1:1/15 A3:1/30



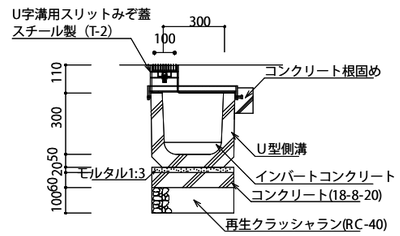
断　面　図

呼び径	寸法表（単位：mm）		
	D	B	t
150	150	254	52
200	200	308	54
250	250	362	56
300	300	420	60

CSB管＋基礎は
W：Bb　t100　ｺﾝｸﾘｰﾄとし
D10@200タテヨコ配筋とする

1)インフラテック製品と同等品以上とする
2)CSB管はB型とする

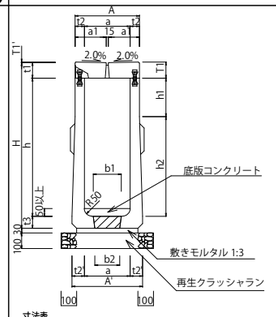
側溝A　A1:1/15 A3:1/30



断　面　図

1）U字溝用ｽﾘｯﾄみぞ蓋は、カネソウ(株)：蓋VS XB-1025/受枠BKIT-2E-2425同等品とすること。
2）掃除口を設けること。
3）曲線部割付を監督員と確認する事

側溝B　A1:1/15 A3:1/30

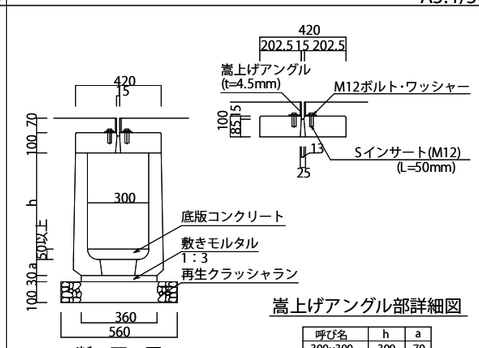


寸法表　(単位：mm)

呼び名	A	A'	H	t1	t2	t2'	t3	h1	h2	b1	b2	H1	重量(kg)
300×300			470					50				110	305
300×400		420	570			60	70	150	250			210	365
300×500			670					250				310	425
300×600	420	440	780	100	60	70	80	50	550	180	160	200	540
300×700			880					150				300	600
300×800			980			80	80	250	850			400	660
300×900		460	1080					50				350	785
300×1000			1180					150				450	845
300×1100			1280					250				550	905

※自由勾配側溝：株式会社ヤマウ ピッと側溝 縦断用 同等品
集水蓋：株式会社ヤマウ レジン集水蓋 同等品

側溝C　A1:1/15 A3:1/30



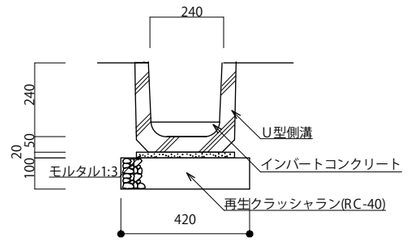
断　面　図

嵩上げアングル部詳細図

呼び名	h	a
300×300	300	70
300×400	400	70
300×500	500	70
300×600	600	80
300×700	700	80
300×800	800	80
300×900	900	80
300×1000	1000	80
300×1100	1100	80

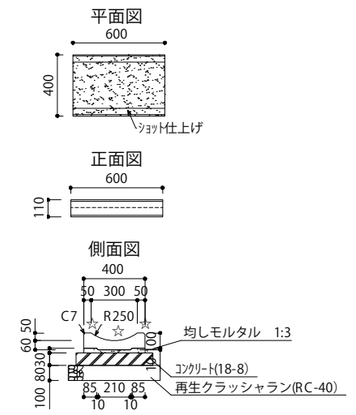
※側溝底レベルは雨水排水平面図参照
※㈱ヤマウ　ピッと側溝

側溝D　A1:1/10 A3:1/20



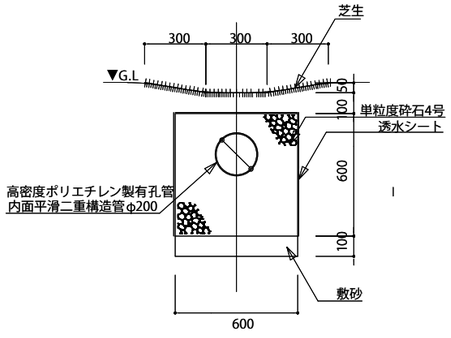
断　面　図

側溝E　A1:1/20 A3:1/40

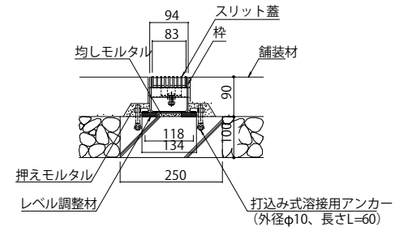


1)日本興業・皿型側溝同等品以上とする
2)本製品は、ｼｮｯﾄ仕上げとする。
3)ｼｮｯﾄ仕上げは、☆面のみとする。

側溝F　A1:1/15 A3:1/30



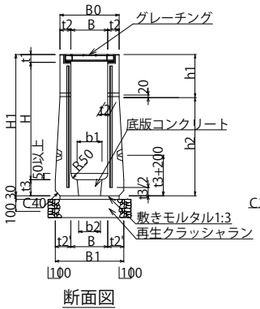
トラフ　A1:1/15 A3:1/30



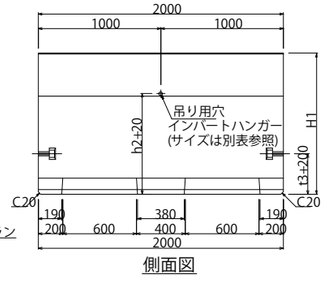
名称	鋼製溝付スリットみぞ蓋　　トラフタイプ
側溝寸法	みぞ幅：87.6mm みぞ深さ：83.8mm
スリット蓋	スチール製 溶融亜鉛めっき
	滑り止め模様付
	すきま 7mm
	跳ね上がり・騒音防止用ロック金具付
	寸法 幅83×長さ996×高さ25
枠	スチール製 溶融亜鉛めっき
	寸法 幅94×長さ1000×高さ90

1）カネソウ　スマートトラフ同等品以上とする
　スリット蓋：VS XB-0825　P=10
　枠　　：SCTT-R5-0825　H=90
2）曲線部割付を監督員と確認する事

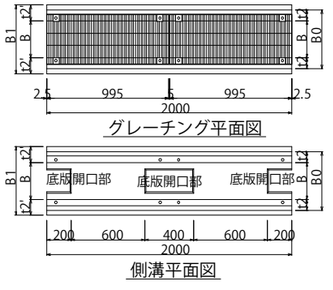
横断溝A　A1:1/25 A3:1/50



断面図



側面図

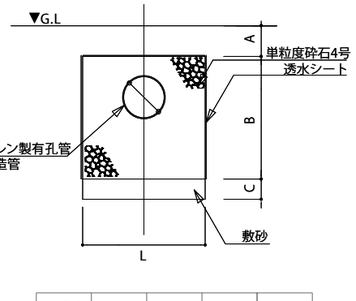


寸法表　(単位:mm)

呼び名	B	B0	B1	H	H1	t1	t2	t2'	t3	b1	b2	h1	h2	重量(kg)
300×300				355	520							150		545
300×400				455	620							250		635
300×500			500	555	720			100	100			350	370	720
300×600				655	820					180	160	450		805
300×700	300	480		755	920	65	90					550		895
300×800				855	1050							250		1195
300×900			560	955	1150			130	130			350	800	1280
300×1000				1055	1250							450		1365
300×1100				1155	1350							550		1455

1）株式会社ヤマウ ピッと側溝 横断用 同等品
2）グレーチングはスチール製T-25横断用細目とする

暗渠排水　A1:1/15 A3:1/30

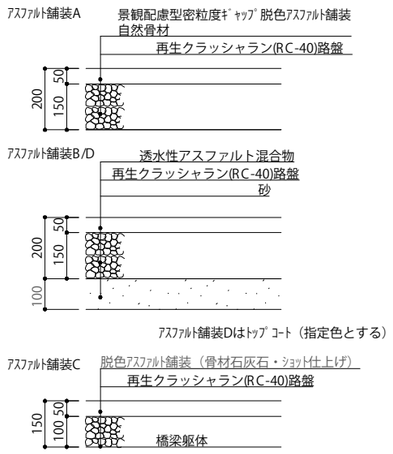


内径 D (mm)	L (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)
75	250	標準：150	280	20
100	300	標準：150	325	25
125	350	標準：150	375	25
150	400	標準：150	420	30
200	550	標準：200	560	40
200	750	標準：200	700	50

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

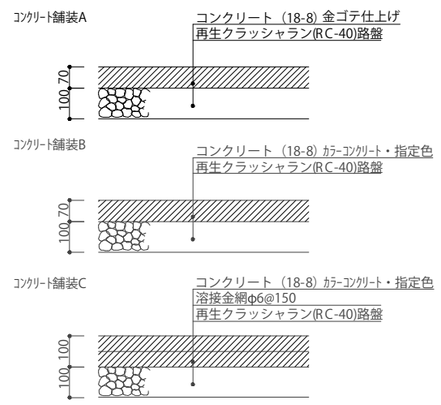
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	外構詳細図(1)　雨水排水詳細図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/ 10
種別	L
通し番号	011

アスファルト舗装A/B/C/D　A1:1/10 A3:1/20



・ＣＢＲ試験を行うこと。CBR値が3未満の場合、監督員と協議の上改良等の対策を行うこと
・塗料、骨材、仕上げについてサンプル提出の上、監督員と確認すること

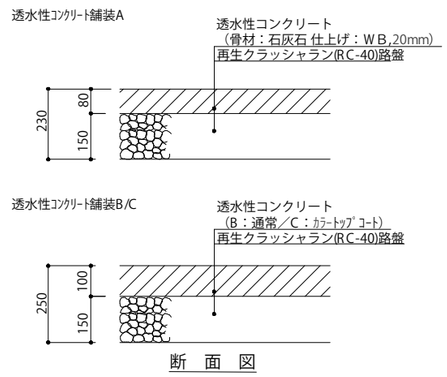
コンクリート舗装A/B　A1:1/10 A3:1/20



断　面　図

1）伸縮目地@5.0m（色、素材は監督員の確認を得ること）
2）カラーコンクリートはABC商会カラークリート同等品以上としサンプルを監督員に提出すること
3）ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装B.Cは曲線型枠を使用すること

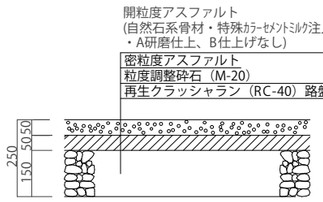
透水性ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装A/B/C　A1:1/10 A3:1/20



断　面　図

1）カット目地、伸縮目地割付図を作成し、監督員の確認を得ること。
2）舗装材（骨材：原鉱業同等品以上）、目地材のｻﾝﾌﾟﾙを提出し、割合、素材、仕上げ、色について監督員の確認を得ること。
3）カット目地@4M 伸縮目地@30m
4）透水性コンクリートは佐藤渡辺パーミアコンと同等品以上とする
5）地盤の透水係数を調査し、水抜き管の有無を監督員と確認すること。
6）Aは路盤150mmとすることで管理車両対応とする。路床は設計CBR3以上とする。

半たわみ舗装A/B　A1:1/10 A3:1/20

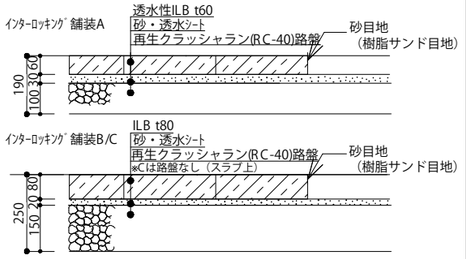


断　面　図

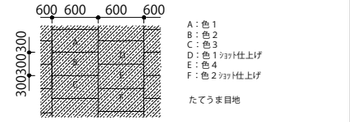
1）骨材、色についてはサンプル（原鉱業：ｲｴﾛｰﾁｬｰﾄ同等品以上）を提出し監督員の確認を得ること
2）路床は設計CBR3以上とする。
3）Aはすべり抵抗値を確認すること

ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装A/B/C　図示

断面図（A1：1/10　A3：1/20）

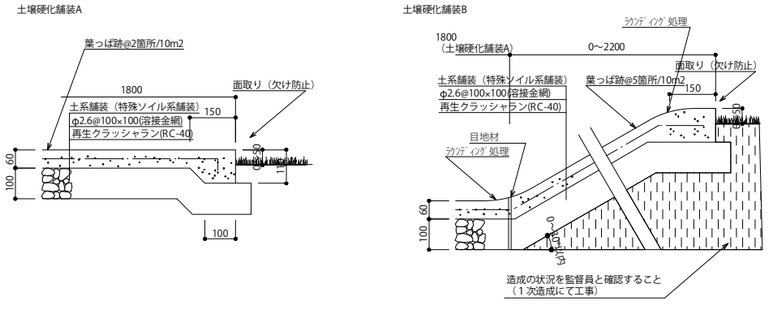


平面図（A1：1/40　A3：1/80）



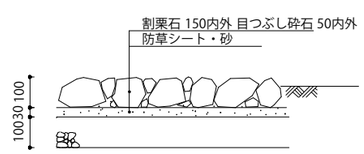
1）他舗装等との取り合いを詳細に示した施工図及び舗装目地割付図を作成し、監督員の確認を得ること。
2）舗装材、目地材のサンプルを提出し、素材、仕上げ、色について監督員の確認を得ること。
3）福岡ILBｼｬﾄｯﾄ風ILB同等品以上とする

土壌硬化舗装A/B　A1:1/10 A3:1/20



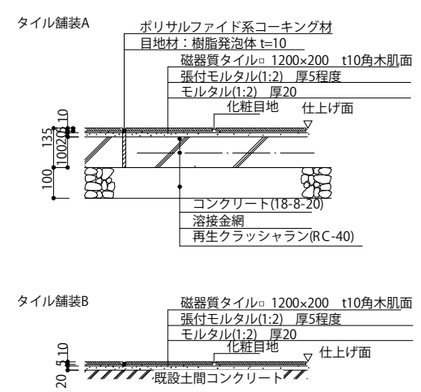
・下地盛土の形状を監督員と確認し、十分に転圧を行うこと
・土系舗装は創美Sソイル工法同等品以上とする。
・曲線型枠を使用し監督員と確認すること
・コケ、カビ抑制仕様とすること
・端部の段差の位置は監督員と確認すること。
・サンプルを提出の上、監督員と確認すること
・歩道仕様とする（車両不可）
・葉っぱ跡は敷地内で採取した樹木葉を監督員と相談して
　大きさ、位置を決定すること

栗石敷　A1:1/10 A3:1/20



1）特黒砕石は原鉱業製品と同等以上とし、サンプル提出すること
2）防草シートは、重ね合わせ部巾100（両面ﾃｰﾌﾟ止）、引張強度(N/5cm)1140以上、厚み0.47以上とし、
　端部ピン止@1000とする
3）防草シートはアリモト工業 テクトン#3401同等品とすること

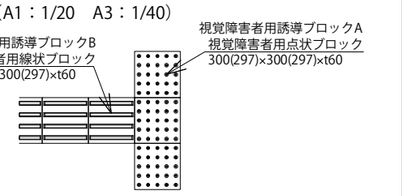
タイル舗装A/B　A1:1/10 A3:1/20



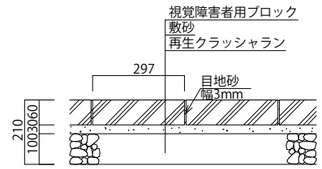
1）名古屋モザイクフレンチオーク屋外仕様同等品以上とすること。
2）伸縮目地は@3,000内外に設けること
3）色・パターンはサンプル提出の上、監督員と確認すること

視覚障害者用誘導ブロックA/B　図示

平面図（A1：1/20　A3：1/40）



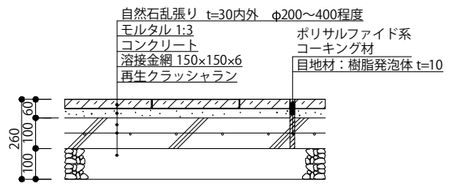
断面図（A1：1/10　A3：1/20）



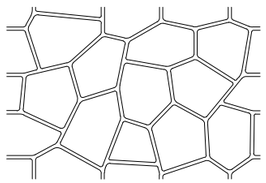
1）他の舗装等との取り合いを詳細に示した施工図を作成し、監督員の確認を得ること。
2）舗装材のサンプルを提出し、監督員の確認を得ること。
3）下部構造は周囲の舗装構成にあわせること。
4）誘導ブロックは日本興業工業(株)ダークグレー同等品以上とし、輝度比計算のこと。

自然石舗装　図示

断面図（A1：1/10　A3：1/20）

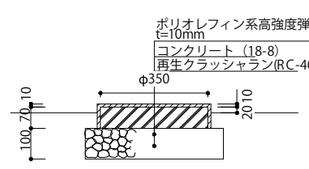


平面図（A1：1/15　A3：1/30）



・サンプル（ジャワ鉄平石：ﾗﾝﾌﾟﾚﾌﾞ同等品以上）を提出の上、監督員と確認すること
・管理車両通行対応仕様とする

ゴム飛石　A1:1/10 A3:1/20

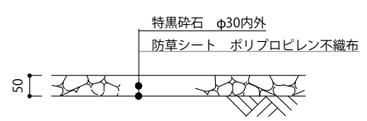


項目		性能
	厚み	約１０mm
カラーチップ	原料	バージンポリオレフィンエラストマー ※再生材の使用は不可とする ※硫黄、粘土フィラー、フタル酸エステル系可塑剤及び重金属である亜鉛を含まない処方とする
	材質	ポリオレフィンカラーチップ
	粒径	１－４mm
	排水機能	透水性
	引張強度	１．２Ｍpa以上
	伸び	１００％以上
結合剤		特殊ウレタンバインダー

1)長期品質安定性、景観性の面から、発色が見く耐候性に優れ、退色しにくいポリオレフィン系のｶﾗｰﾁｯﾌﾟを使用すること。
2)カラーチップは、『ＥＮ７１Ｐａｒｔ３』規格値に準拠した製品を使用すること。
3)表層にコーティングやトップコートを塗布したもの、または複合弾性舗装は不可とする。
4)再生材及びコーティングを施したチップの使用は不可とする。
5)舗装材はMCCスポーツ同等品以上とし、サンプルを提出の上、使用色については、監督員の承認を得た色を使用すること。

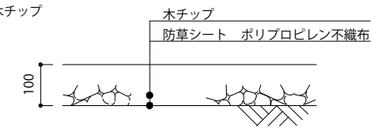
砂利敷・木チップ　A1:1/10 A3:1/20

砂利敷



1）特黒砕石は原鉱業製品と同等以上とし、サンプル提出すること
2）防草シートは、重ね合わせ部巾100（両面ﾃｰﾌﾟ止）、引張強度(N/5cm)1140以上、厚み0.47以上とし、
　端部ピン止@1000とする
3）防草シートはアリモト工業 テクトン#3401同等品とすること

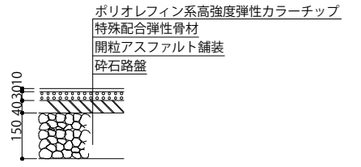
木チップ



断　面　図

1)サンプルを提出の上、監督員と確認すること
2)アリモト工業木チップと同等品以上とする
3)防草シートは、重ね合わせ部巾100（両面ﾃｰﾌﾟ止）、引張強度(N/5cm)1140以上、厚み0.47以上とし、
　端部ピン止@1000とする
4)防草シートはアリモト工業 テクトン#3401同等品とすること

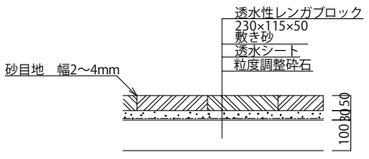
ゴムチップ舗装　A1:1/10 A3:1/20



項目		性能
	厚み	約１０mm
カラーチップ	原料	バージンポリオレフィンエラストマー ※再生材の使用は不可とする ※硫黄、粘土フィラー、フタル酸エステル系可塑剤及び重金属である亜鉛を含まない処方とする
	材質	ポリオレフィンカラーチップ
	粒径	１－４mm
	排水機能	透水性
	引張強度	１．２Ｍpa以上
	伸び	１００％以上
結合剤		特殊ウレタンバインダー

1)長期品質安定性、景観性の面から、発色が見く耐候性に優れ、退色しにくいポリオレフィン系のｶﾗｰﾁｯﾌﾟを使用すること。
2)カラーチップは、『ＥＮ７１Ｐａｒｔ３』規格値に準拠した製品を使用すること。
3)表層にコーティングやトップコートを塗布したもの、または複合弾性舗装は不可とする。
4)再生材及びコーティングを施したチップの使用は不可とする。
5)舗装材はMCCスポーツ同等品以上とし、サンプルを提出の上、使用色については、監督員の承認を得た色を使用すること。

レンガ舗装　A1:1/10 A3:1/20



断　面　図

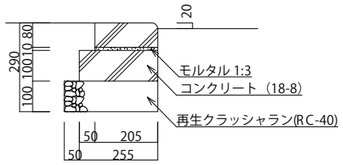
1)創宮崎：透水性新燃レンガW230LE色)同等品とすること。
2)芋目地(通し目地)とすること。
3)路床は設計CBR3以上とすること。

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

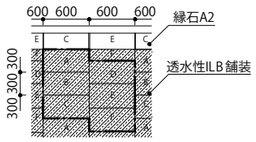
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事		種別 L
図面名	外構詳細図(2)　舗装詳細図(1)		通し番号 012
設計番号	04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ A3:1/10

縁石A1/A2　図示

断面図（A1：1/10　A3：1/20）



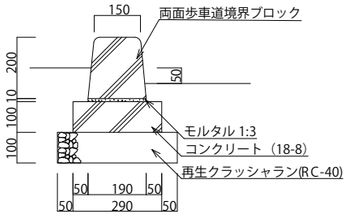
平面図（A1：1/40　A3：1/80）



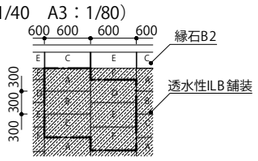
・A1は通常コンクリート、A2はカラー製品とする
・A2は透水性ILBと色仕上げをあわせること（ILB、C・Eタイプ）
・福岡ILBシャモット風縁石とする
・サンプルを提出の上、監督員と確認すること

縁石B1/B2　図示

断面図（A1：1/10　A3：1/20）



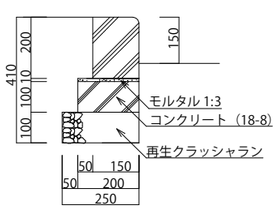
平面図（A1：1/40　A3：1/80）



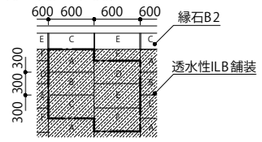
・B1は通常コンクリート、B2はカラー製品とする
・B2は透水性ILBと色仕上げをあわせること（ILB、C・Eタイプ）
・福岡ILBシャモット風縁石とする
・端部はRものとする
・サンプルを提出の上、監督員と確認すること

縁石C1/C2　図示

断面図（A1：1/10　A3：1/20）



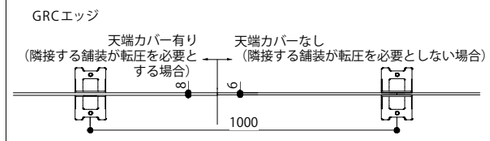
平面図（A1：1/40　A3：1/80）



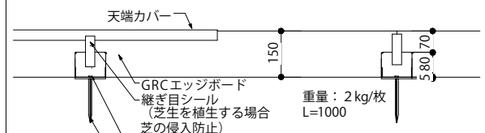
・C1は通常コンクリート、C2はカラー製品とする
・透水性ILBと色仕上げをあわせること（ILB、C・Eタイプ）
・福岡ILBシャモット風縁石とする
・サンプルを提出の上、監督員と確認すること

エッジ材　A1:1/10　A3:1/20

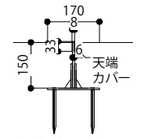
GRCエッジ



標準施工平面図



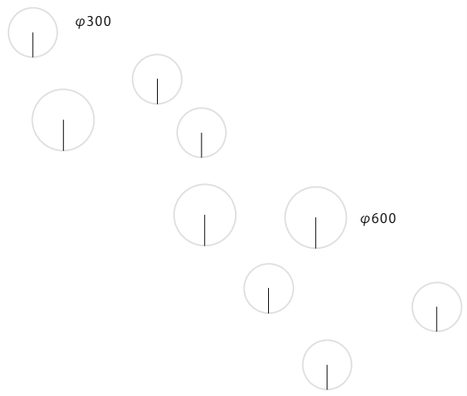
標準施工正面図



標準施工側面図

1）インフラテック株式会社 エッジボード 同等品
2）天端カバーの有無は監督員と確認すること

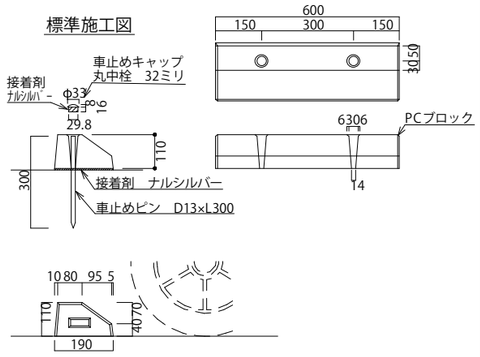
ケンケンパー　A1:1/25　A3:1/50



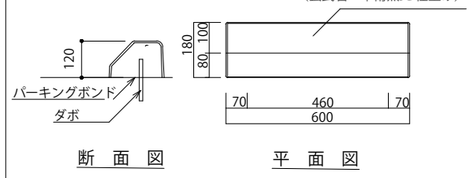
黄色線表示とする

タイヤ止めA　A1:1/10　A3:1/20

標準施工図



タイヤ止めB　A1:1/10　A3:1/20

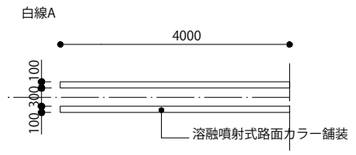


断面図　平面図

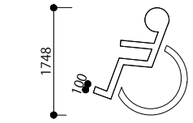
1)自然石は玄武岩・章甫黒JB仕上げ程度とする（ランアップ同等品以上とする）
2)サンプルを監督員に提出すること

白線　A1:1/50　A3:1/100

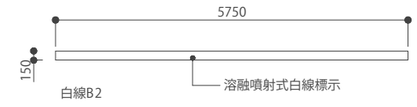
白線A



白線D

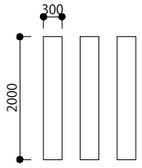


白線B 1

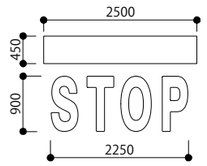


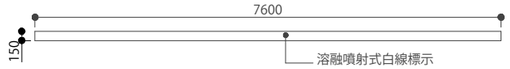
白線B2

白線C



白線E





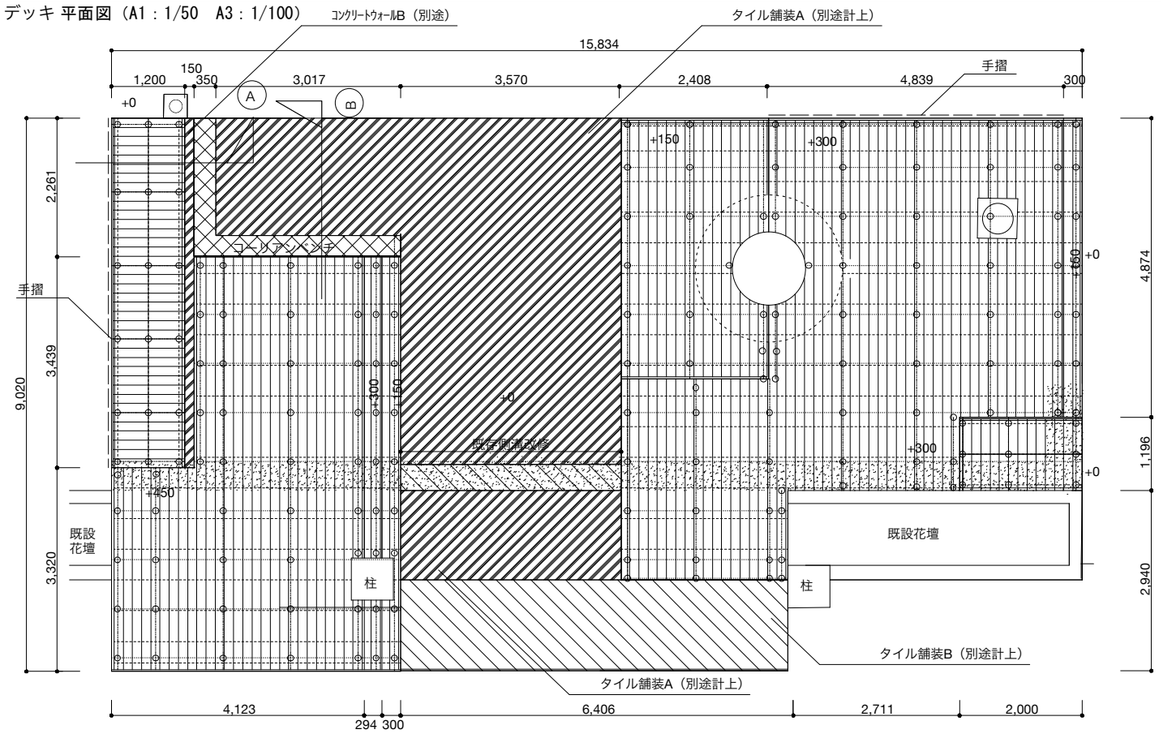
白線Aカラーは監督員と協議の上、決定すること

株式会社 笹瀬総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括	一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当	
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した	構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した	設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	外構詳細図(3)　舗装詳細図(2)
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/　A3:1/10
種別	L
通し番号	013

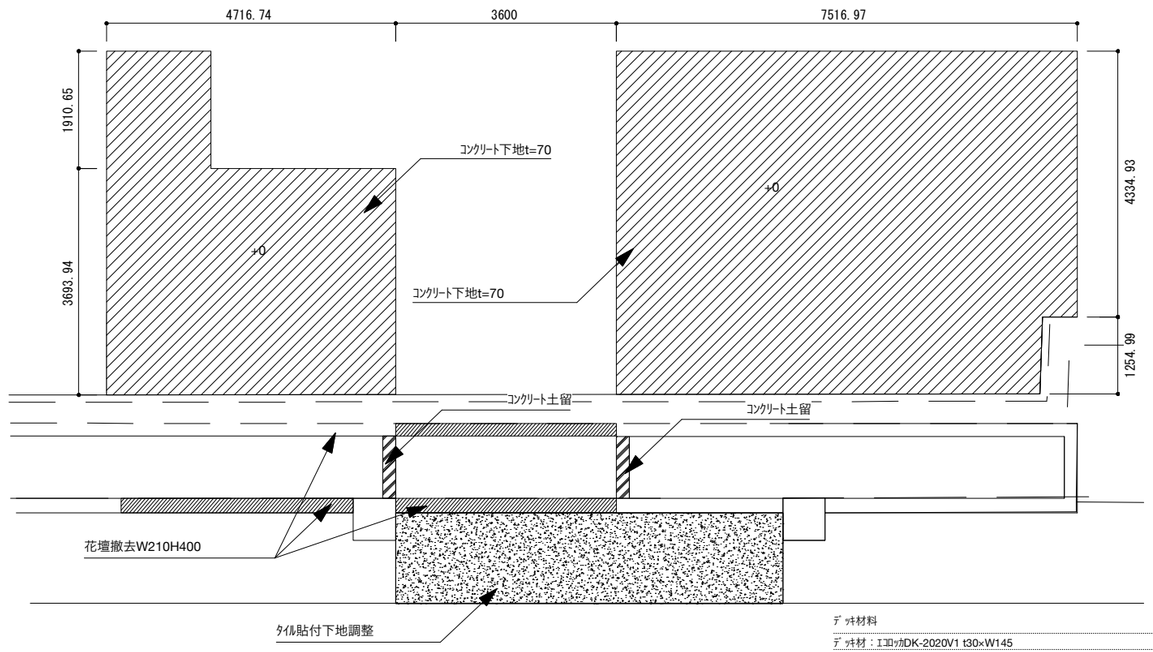
デッキ

図示

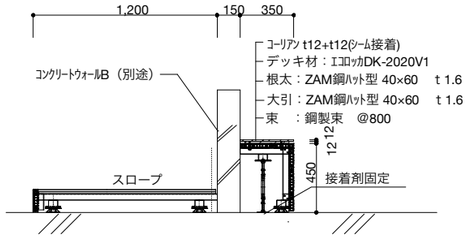
デッキ 平面図（A1：1/50　A3：1/100）



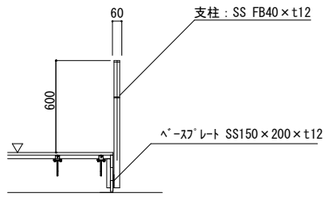
下地 平面図（A1：1/50　A3：1/100）



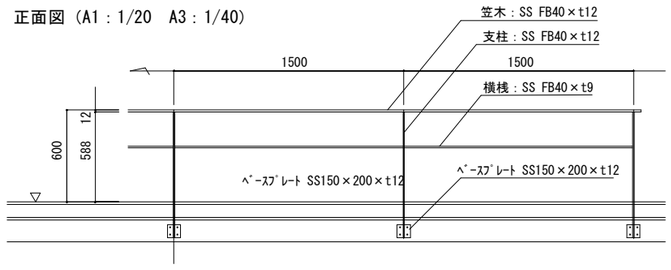
ベンチ　A部拡大図（A1：1/20　A3：1/40）



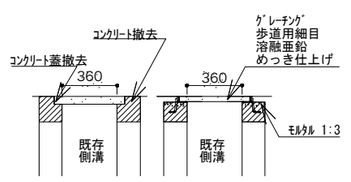
手摺 断面図（A1：1/20　A3：1/40）



正面図（A1：1/20　A3：1/40）



既存側溝改修　断面図（A1：1/20　A3：1/40）



デッキ材料

デッキ材：エコロカDK-2020V1 t30×W145
根太：ZAM鋼ハット型 40×60　t 1.6　@500
大引：ZAM鋼ハット型 40×60　t 1.6　@1200
束　：鋼製束　@800

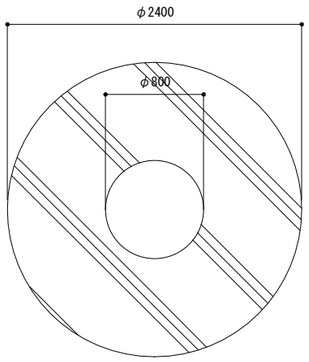
・鉄材は公共建築工事標準仕様書（国交省）に準ずる
　溶融亜鉛めっき処理とする。
・鉄材の仕上げは溶融亜鉛めっき処理仕上げとする。
・本製品は製造物賠償責任保険に加入した製品とする。
・樋絵（株）T-FENCE横断防止柵同等品以上とする。

※コーリアンは鬼目ナット仕込みとし裏からボルト固定とする
※部材は図面表記同等品以上とすること
※耐水・防電・遮熱性能を有すること
※マンホール位置の確認を行い、点検口位置を監督員と協議すること
※柱位置、花壇位置を測量し、割付図を作成の上監督員と確認すること
※基礎地盤支持力　N値 5t/m2を確保すること
※株式会社鎹絵 人工大理石ベンチデッキレイアウト製品以上とすること

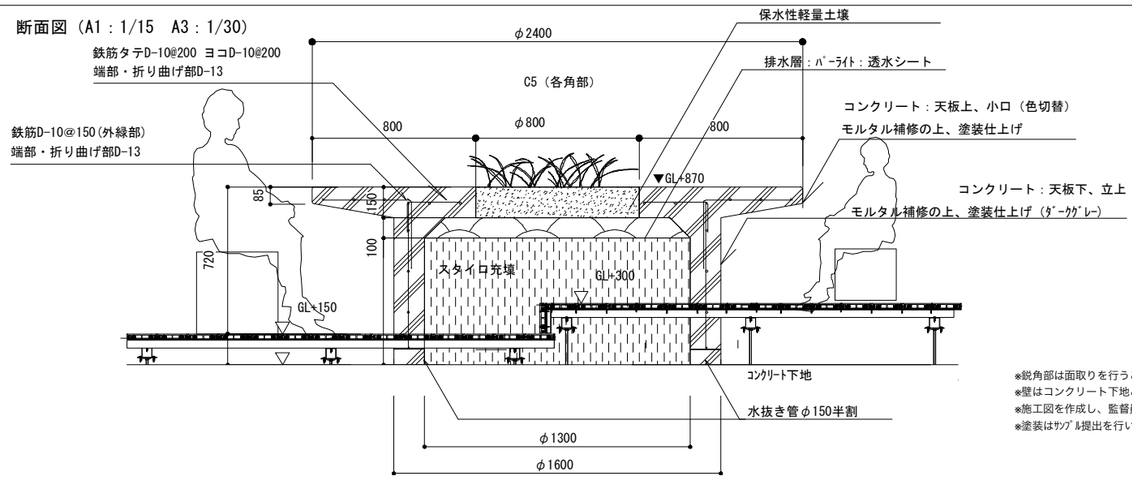
大テーブル

図示

平面図（A1：1/25　A3：1/50）



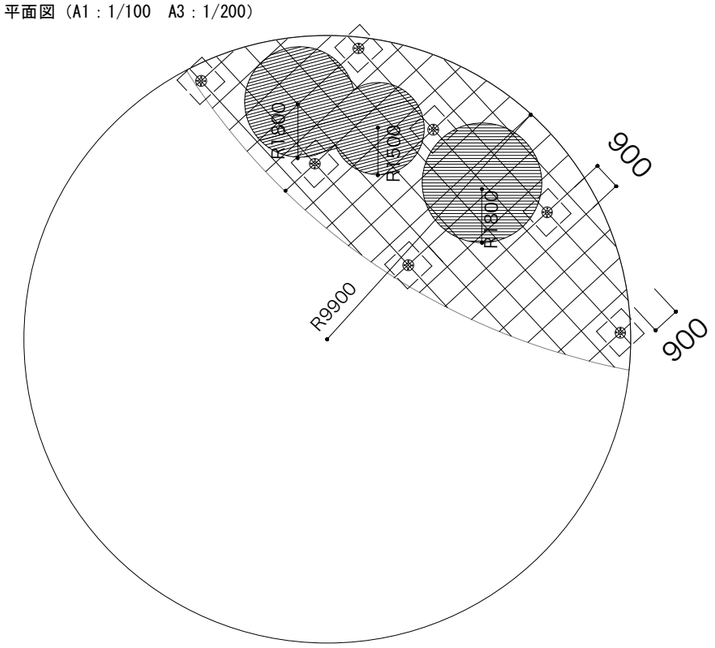
断面図（A1：1/15　A3：1/30）



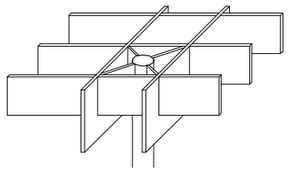
※鋭角部は面取りを行うこと
※壁はコンクリート下地と緊結すること
※施工図を作成し、監督員と確認すること
※塗装はサンプル提出を行い、監督員と確認すること

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	工事名称：鞍手町新庁舎建設工事 図面名：外構詳細図(4)　施設詳細図(1)-学びのテラス 設計番号：04453-010　作成日：2022.3　縮尺：A1:1/ A3:1/ 10 種別：L 通し番号：014

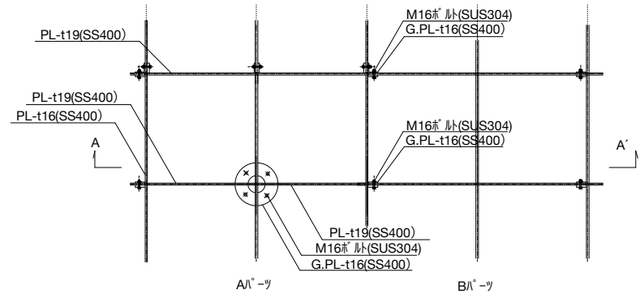
平面図（A1：1/100　A3：1/200）



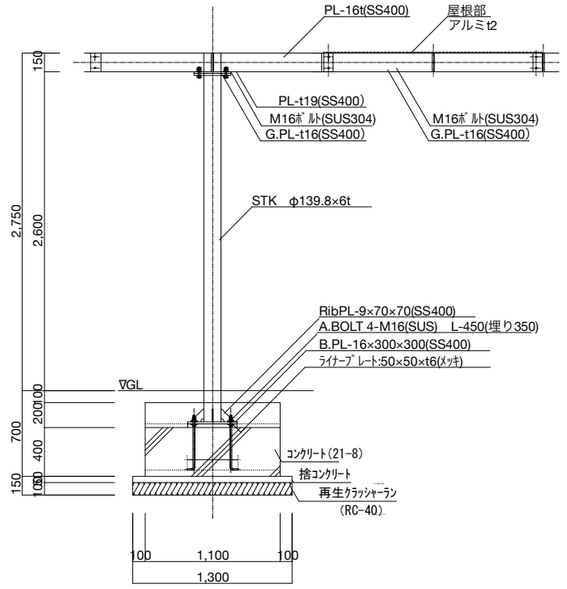
上部取付部イメージ図（A1：1/20 A3：1/40）



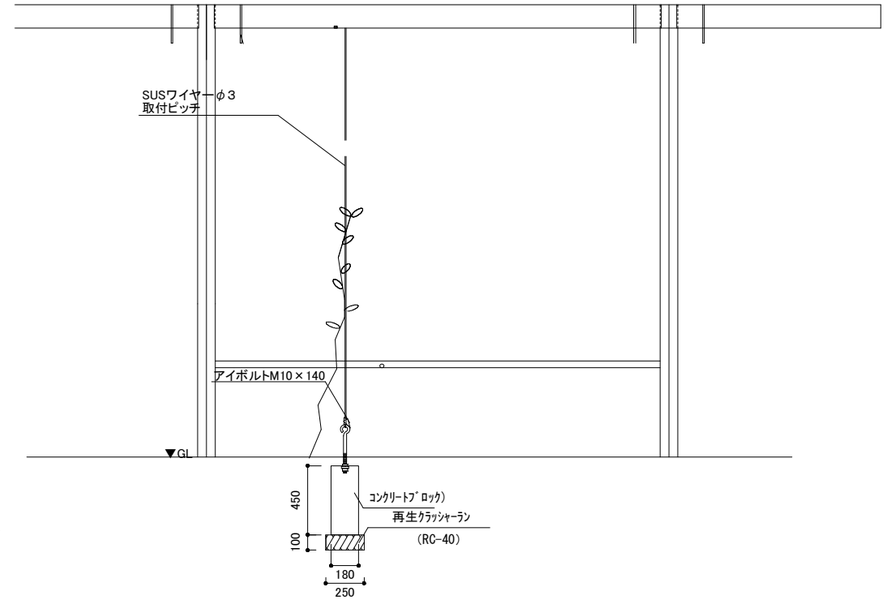
平面図（A1：1/125　A3：1/250）



断面図（A1：1/25　A3：1/50）



ブドウ誘引ワイヤー 断面図（A1：1/20　A3：1/40）

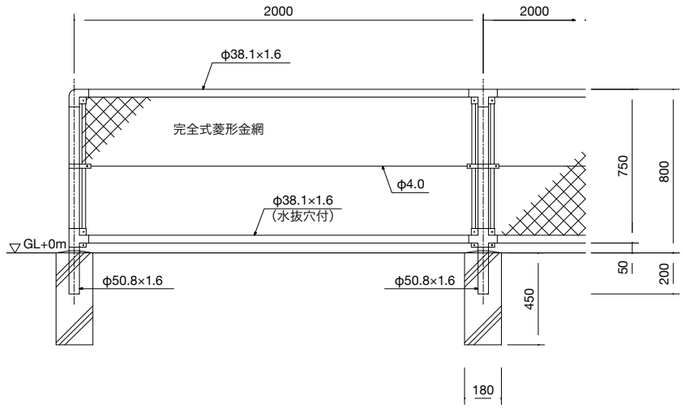


特記事項:
1)設計条件確認し柱位置、柱本数を確定し、構造計算を行うこと
2)鉄材は公共建築工事標準仕様書（国交省）に準ずる溶融亜鉛めっき処理とする。
3)鉄材の塗装は、めっき処理後、素地調整を行い、下地処理の後、ｴﾎﾟｷｼ樹脂系
　下塗塗装を行い、ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗装とする。
4)梁・ルーバーはフッ素塗装(オフホワイト /日塗工EN90)とする
5)基礎地盤支持力　N値 5t/m2を確保すること
6)ﾎﾞﾙﾄ、ﾈｼﾞ 類はｽﾃﾝﾚｽ製とする。(ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄは除く)
7)本製品は製造物賠償保険に加入した製品とする。
8)株式会社 鎚絵 同等品

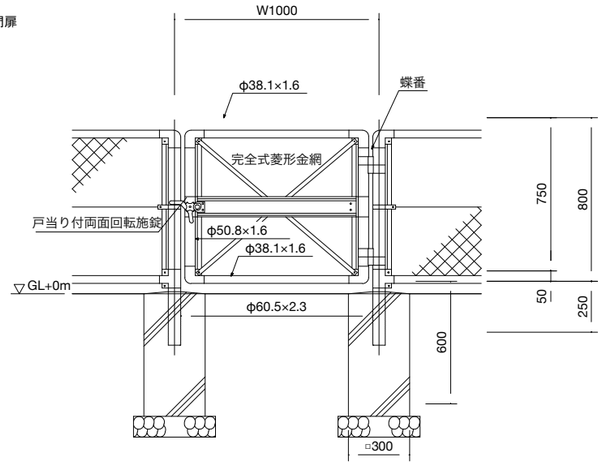
遊具フェンス・遊具フェンスA門扉

A1：1/15
A3：1/30

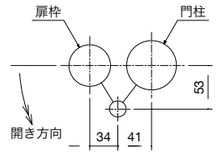
遊具フェンス



遊具フェンス門扉



門柱・扉枠位置関係図



備考
1．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2．本柵の金網規格は下記の通りとする。
　φ3．2×４０mm

設計条件
設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく
　風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力　９８kN／㎡（１０t／㎡）

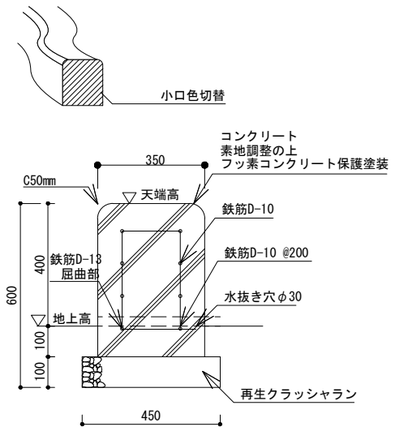
備考
1．外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2．本図門扉は片側１８０°開きとする。

⚠ 注意
・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要です。

朝日スチールPCフェンス同等品以上とする

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事 図面名　外構詳細図(5)　施設詳細図(2)-シェルター・フェンス 設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/ A3:1/ 10 種別　L 通し番号　015

コンクリートベンチ　A1：1/10　A3：1/20



断面図

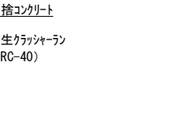
・曲線型枠を使用すること
・色は監督員と確認すること

コンクリートスツールA　図示

平面図（A1：1/10　A3：1/20）



平面図・立面図
（A1：1/25　A3：1/50）



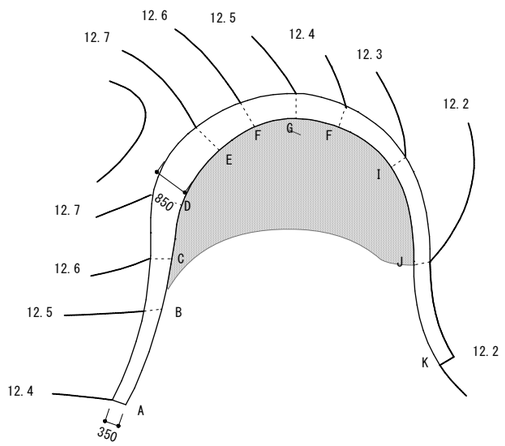
断面図（A1：1/10　A3：1/20）

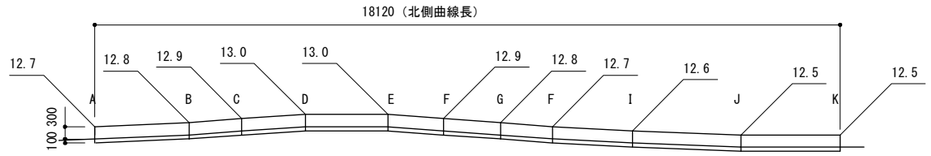
コンクリートウォールA（曲）B（直）　A1：1/15　A3：1/30

1）塗料はフッ素樹脂系同等品以上とする
2）塗装色はサンプルを提出の上、監督員と確認すること
3）タイプAは曲線型枠使用のこと

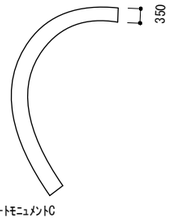
コンクリートモニュメントA/B/C/D　図示

平面図・立面図（A1：1/75　A3：1/150）





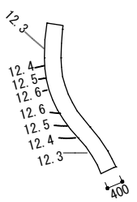
コンクリートモニュメントB



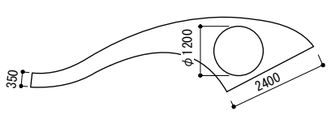
コンクリートモニュメントC

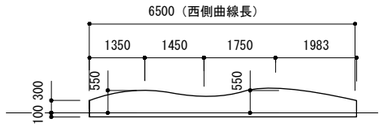


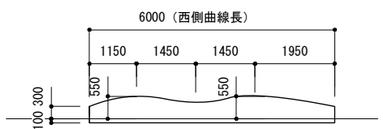
コンクリートモニュメントD

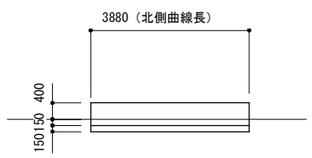


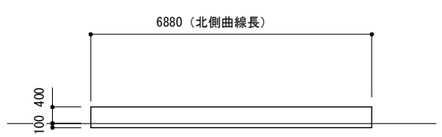
コンクリートモニュメントE





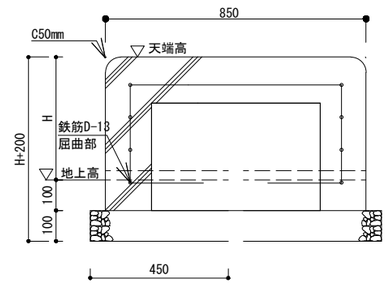


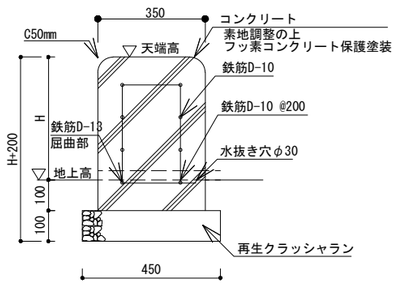




1）塗料はフッ素樹脂系同等品以上とする
2）塗装色はサンプルを提出の上、監督員と確認すること
3）曲線型枠使用のこと

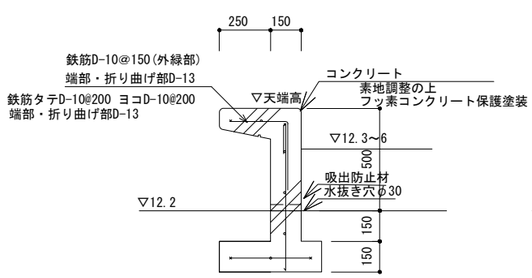
コンクリートモニュメントA/B/C/E　断面図（A1：1/10　A3：1/20）



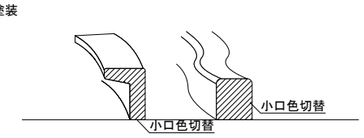


・曲線型枠を使用すること

コンクリートモニュメントD　断面図（A1：1/15　A3：1/30）



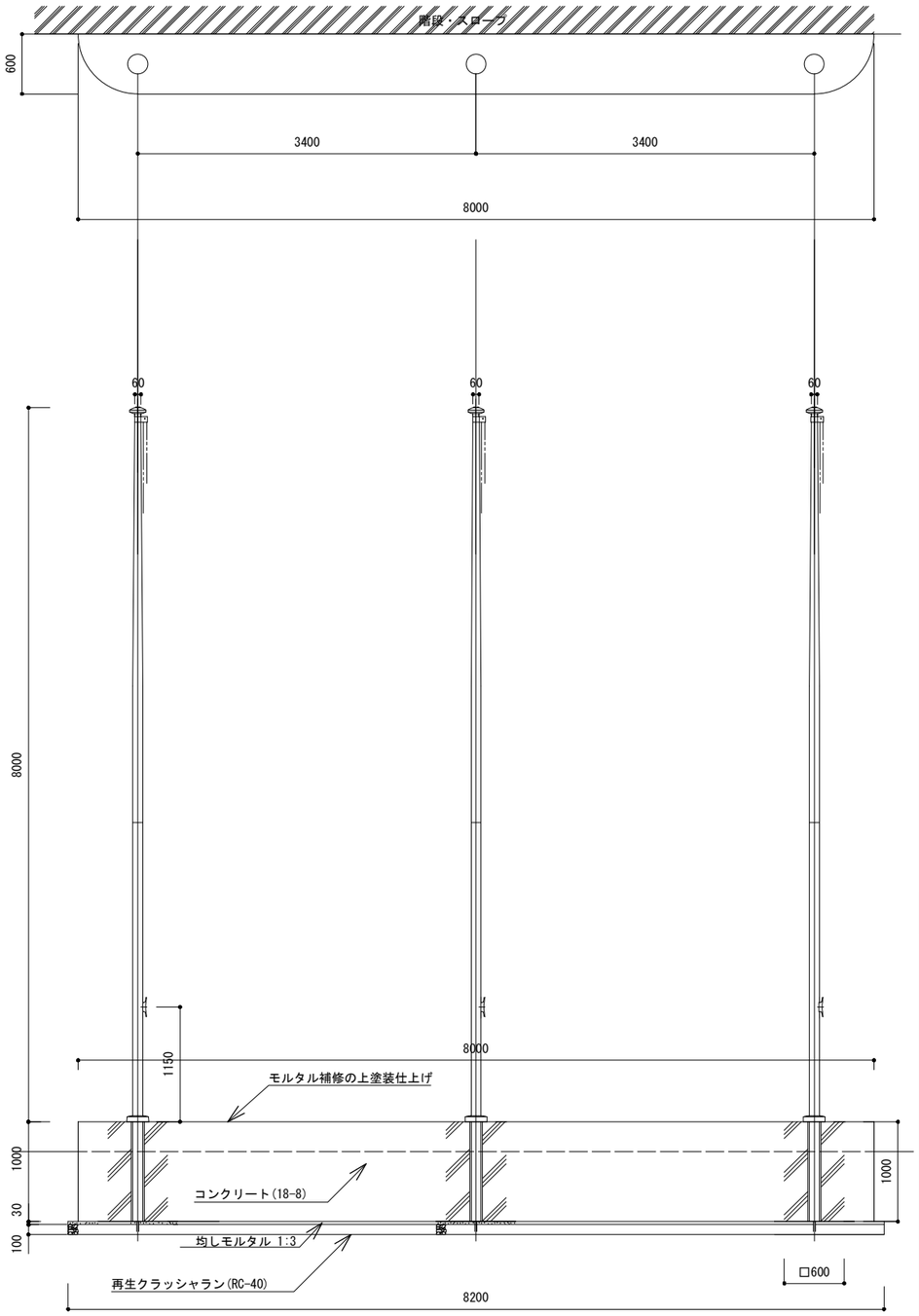
断面図（A1：1/30　A3：1/60）



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	工事名称：鞍手町新庁舎建設工事 図面名：外構詳細図(6)　施設詳細図(3)-ベンチ 設計番号：04453-010　作成日：2022.3　縮尺：A1:1/ A3:1/ 10 種別：L　通し番号：016

掲揚台

A1：1/30
A3：1/60

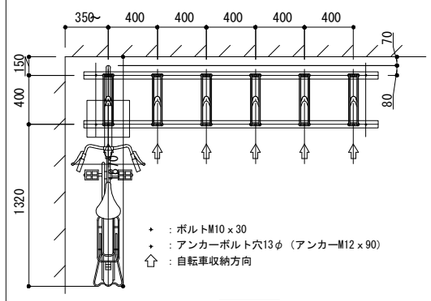


断面図

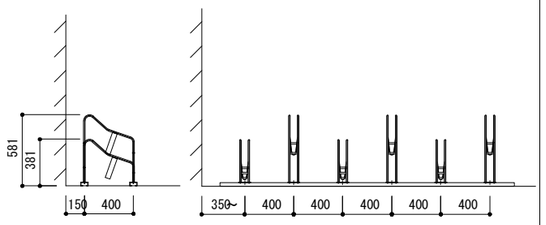
1）(株)サンポール「ロープ型旗ポール：FP-8U」同等品とすること。
2）塗装色はサンプル作成の上監督員と確認すること

サイクルラック

A1：1/25
A3：1/50



平面図



立面図

仕　様　前輪乗せラック R-1S

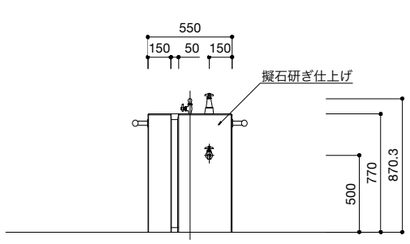
名　称	仕　様	仕　上
ベースアングル	C-60×30×10×2.3	溶融亜鉛めっき
タイヤガード（前輪側）	φ13曲げ加工	溶融亜鉛めっき
タイヤガードベース	PL-4.5×25×93	溶融亜鉛めっき
取付けアンカー（打込）	M12×90	溶融亜鉛めっき
車輪止め	FB 曲げ加工	溶融亜鉛めっき

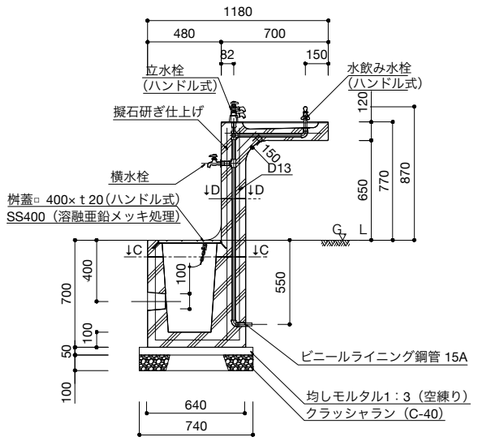
※四国化成工業株式会社 ＣＬＲＫ１－６（収納台数：６台）
アリモト工業サイクルラック同等品をリン酸亜鉛処理

水飲 （参考）

A1：1/20
A3：1/40

平　面　図



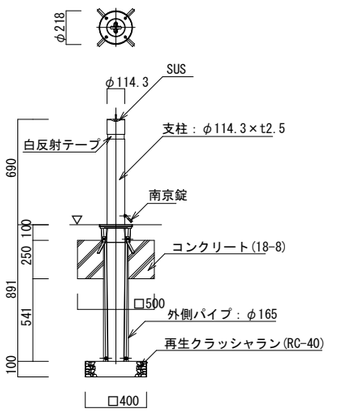


A-A断面図

1）日本興業水飲み同等品以上とすること。
2）色はサンプル作成の上監督員と確認すること

バリカーA

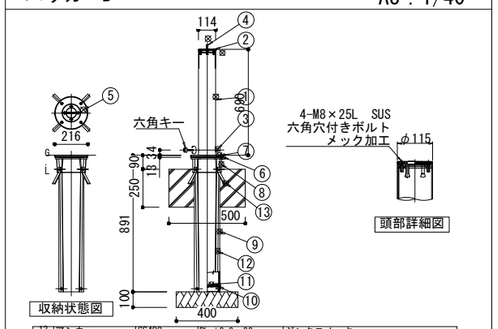
A1：1/20
A3：1/40



1）teikin上下式バリカーとする。

バリカーB

A1：1/20
A3：1/40



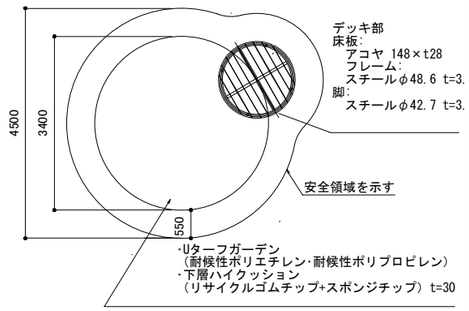
No	部品名	材　質	規　格	備　考
13	アンカー	SS400	PL-t3.0×20w	ジンクロメッキ
12	補強板	SS400	PL-t3.0×19w	ジンクロメッキ
11	ゴムクッション	GM	PL-t10	
10	底　板	SPHC		ジンクロメッキ
9	外側パイプ	PE管	φ165×t7	
8	外側ブッシュ	FC150		黒色塗装
7	GLカバー	SUS304	PL-t2.0	
6	内側ブッシュ	6ナイロン		
5	化粧カバー	SUS304	PL-t1.0	電解研磨
4	六角カン	SUS304	φ9丸棒	電解研磨
3	ワンタッチ錠	SUS304		
2	キャップ	SS400	切断加工	支柱同等
1	支　柱	STK400	φ114.3×t3.5	溶融亜鉛メッキ後リン酸亜鉛処理

1）teikin上下式バリカーとする。
2）リン酸処理仕上げはサンプルを監督員と確認すること。

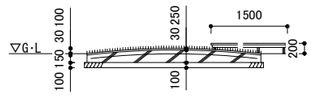
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別	L
図面名	外構詳細図(7)　施設詳細図(4)-雑詳細図	通し番号	017
設計番号	04453-010	作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/ 10		

幼児用遊具A（９ケ月未満乳幼児用芝ﾏｳﾝﾄ）　A1:1/60 A3:1/120

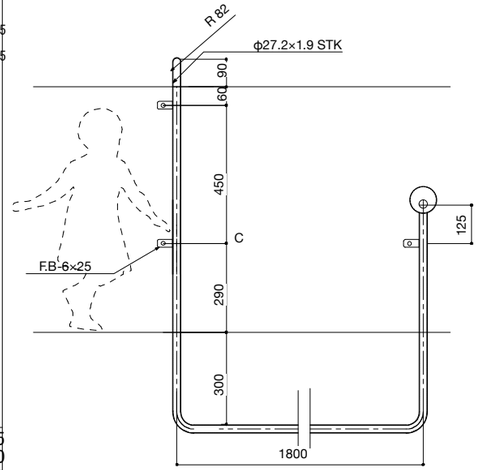


平面図

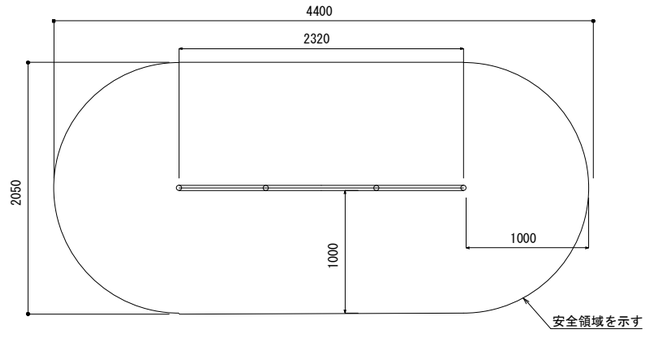


1) 内田工業ユニット製品（ハートアイランド）同等品以上とする
2) 指定色

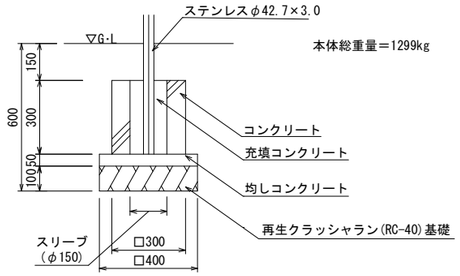
幼児用遊具B（伝声管）　A1：1/10 A3：1/20



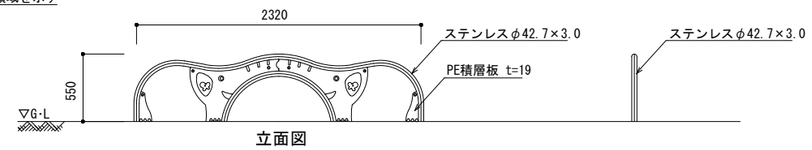
乳幼児用遊具C（９ケ月未満-1歳3ケ月　幼児用歩行補助遊具）　A1：1/25 A3：1/50



平面図



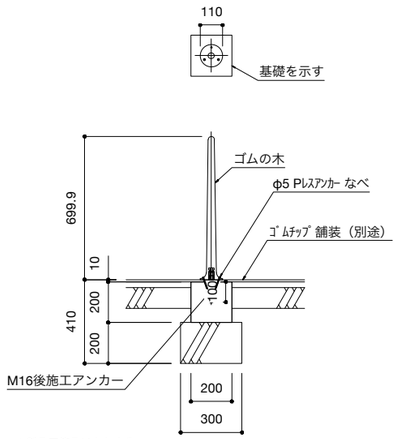
基礎詳細図



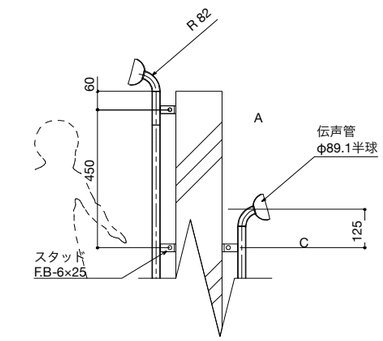
立面図

1) 内田工業ユニット製品同等品以上とする
2) 指定色

幼児用遊具D（歳3ケ月-２歳未満 幼児用ゴム遊具　A1:1/15 A3:1/30

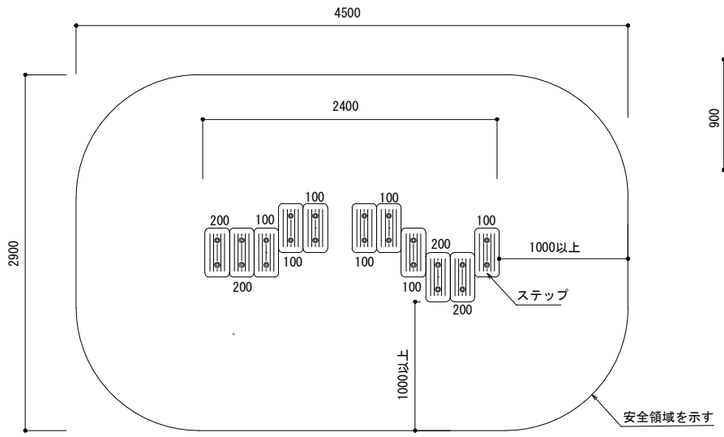


1) ジャクエツ製品同等品以上とする
2) 指定色



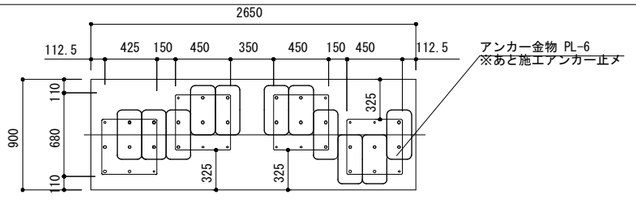
1) ジャクエツ製品同等品以上とする
2) 指定色

幼児用遊具E（２歳　幼児用ステップ遊具）　A1：1/25 A3：1/50

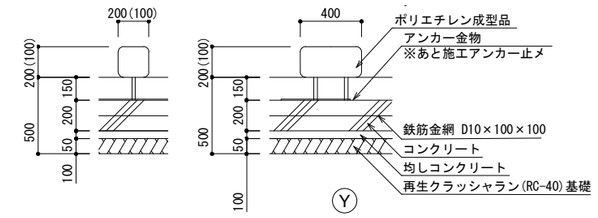


1) 内田工業ユニット製品同等品以上（いもむしステップ）とする
2) 指定色

※ ステップの数値は、高さ(mm)を示す。



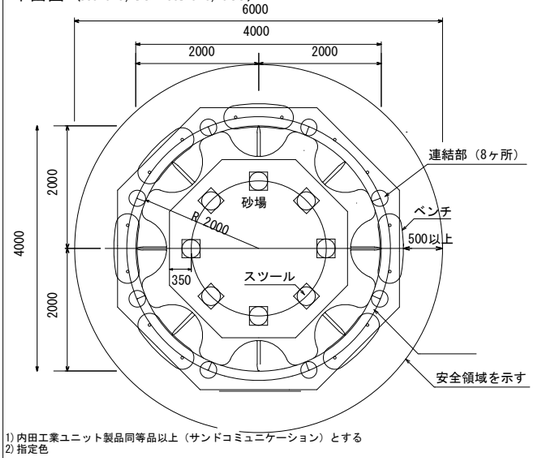
ステップ基礎詳細図（A1：1/20　A3：1/40）



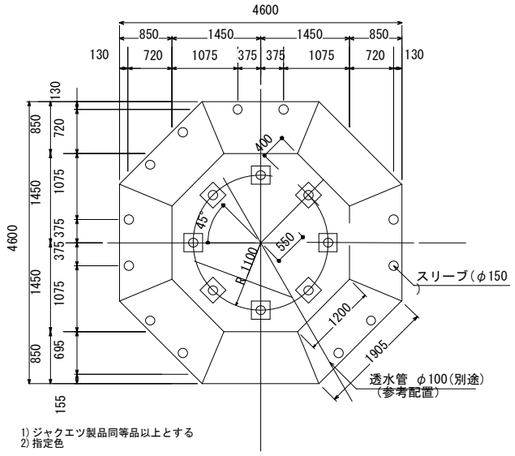
幼児用遊具F（２歳　幼児用ステップ遊具）

図示

平面図（A1：1/50　A3：1/100）

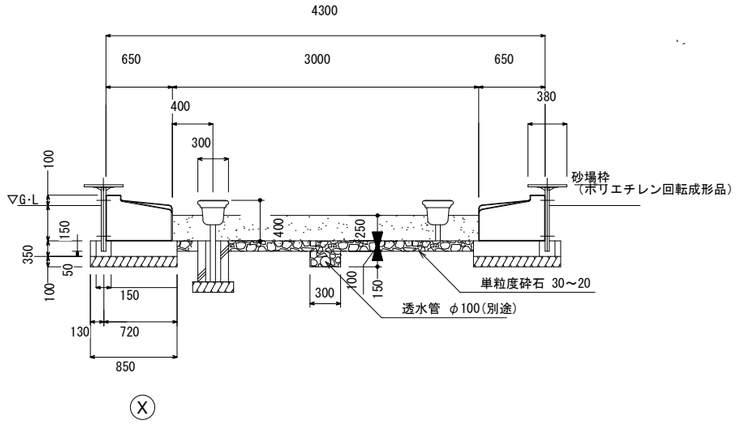


1) 内田工業ユニット製品同等品以上（サンドコミュニケーション）とする
2) 指定色

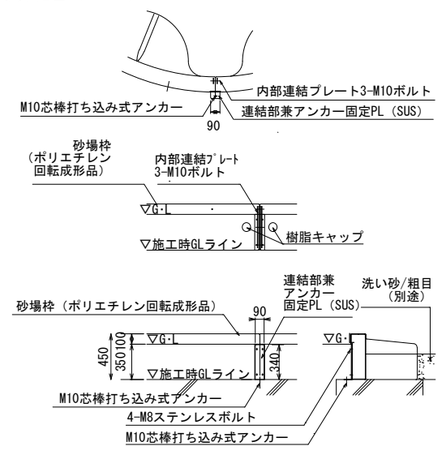


1) ジャクエツ製品同等品以上とする
2) 指定色

断面図（A1：1/30　A3：1/60）



連結部詳細図（A1：1/30　A3：1/60）

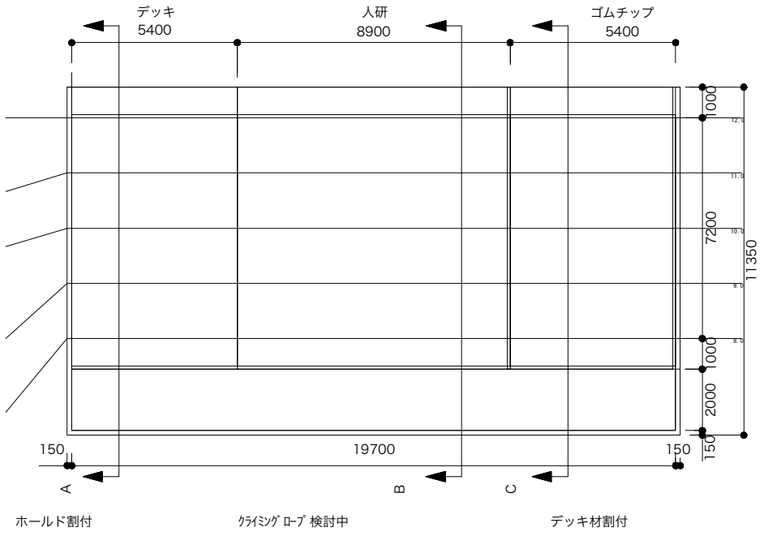


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 L
	担当	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	外構詳細図(8)　施設詳細図(5)-幼児遊具	
	一級建築士　第336340号　篠原 正樹		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ A3:1/ 10
					通し番号 018

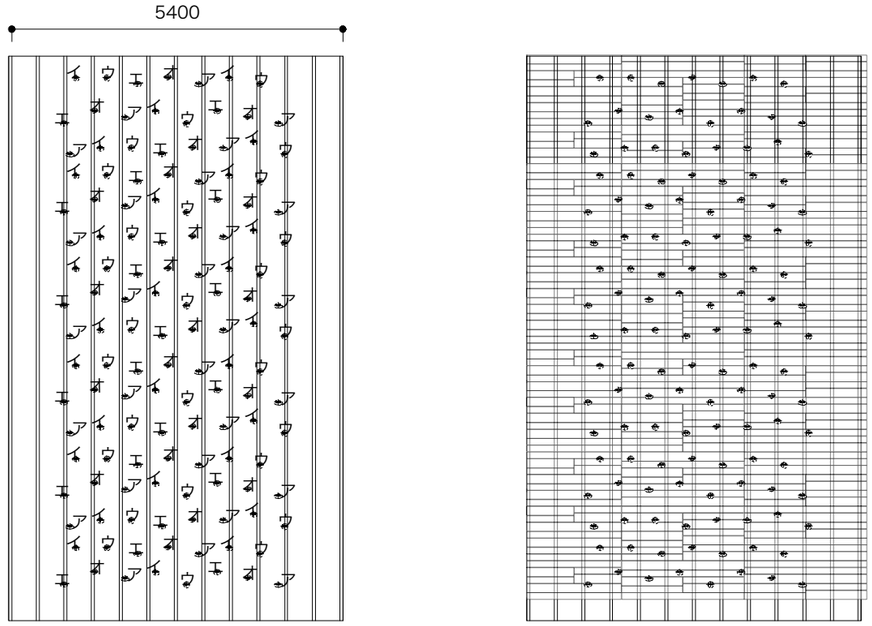
斜面遊具

図示

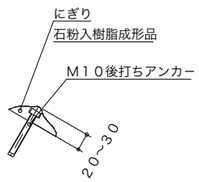
平面図（A1：1/100　A3：1/200）



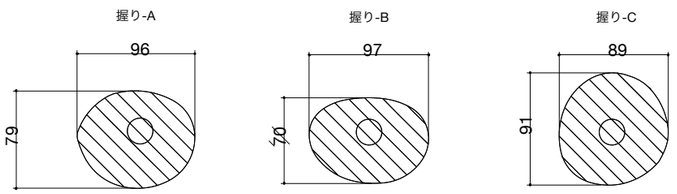
平面図（A1：1/50　A3：1/100）



断面図（A1：1/5　A3：1/10）

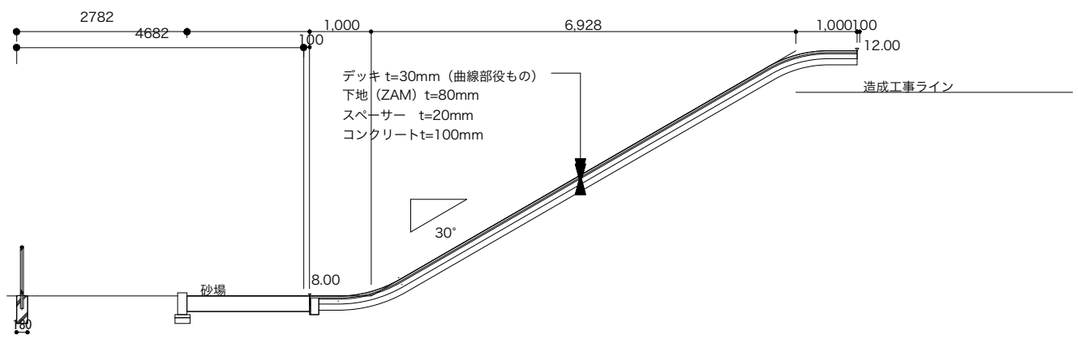


平面図（A1：1/2.5　A3：1/5）

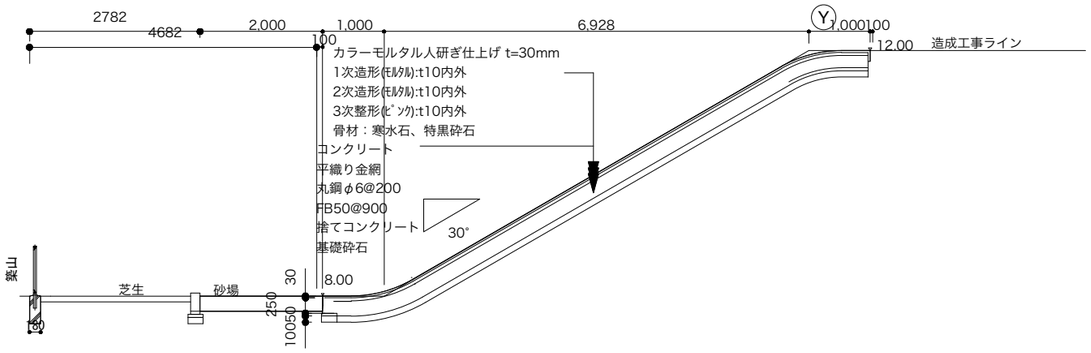


断面図（A1：1/50　A3：1/100）

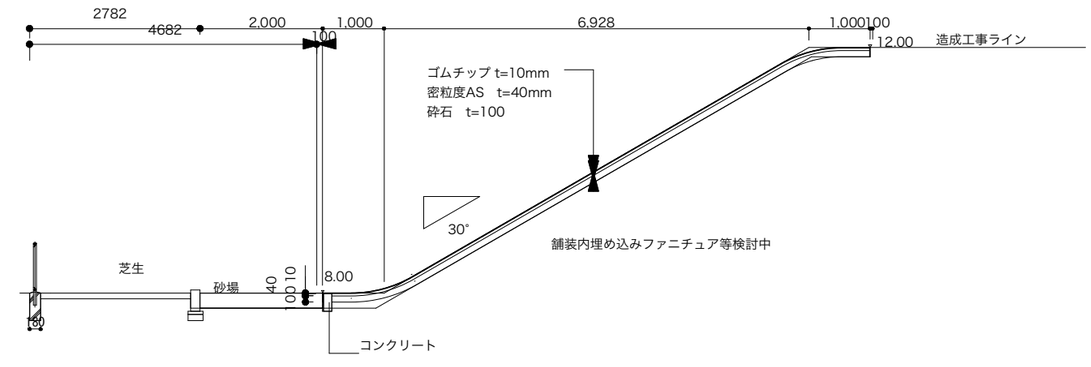
A-A（造成工事は下地コンクリートまで）



B-B（造成工事は下地コンクリートまで）



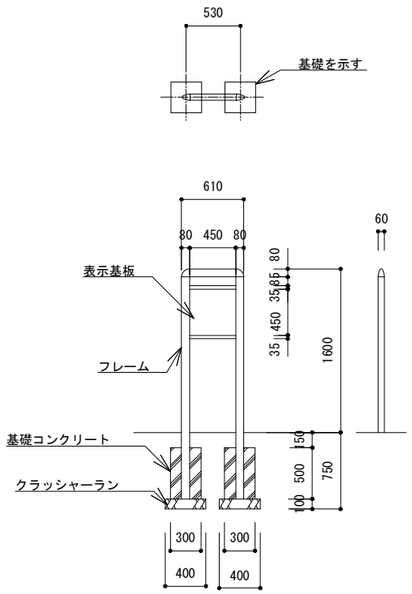
C-C（造成工事は造成まで）→下地コンクリートで、コンクリートまででも可能



株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 略歴　一級建築士　第336340号　篠原 正樹 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事 図面名　外構詳細図(9)　施設詳細図(6)-斜面遊具 設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/ A3:1/ 10 種別　L 通し番号　019

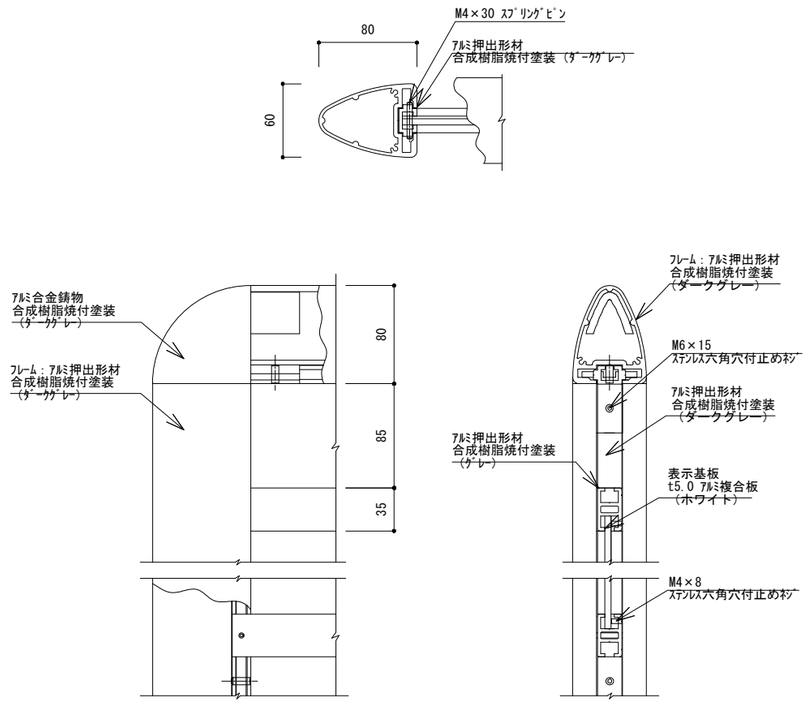
遊具サイン　　図示

断面図（A1：1/30　A3：1/60）



フレーム：アルミ押出形材、合成樹脂焼付塗装（ダークグレー）
アルミ合金鋳物、合成樹脂焼付塗装（ダークグレー）
表示基板：t5.0 アルミ複合板（ホワイト）

断面図（A1：1/2.5　A3：1/5）



1）ISO9001認証取得企業で品質管理された製品です
2）（一社）日本公園施設業協会の生産物賠償責任保険に加入した製品です。
3）サイン盤面は別途内容を確認すること

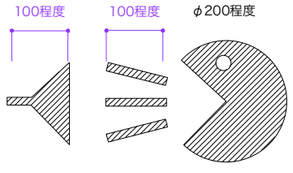
壁サインA/B

壁面サインA

200□程度



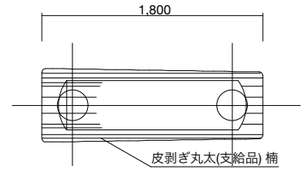
壁面サインB



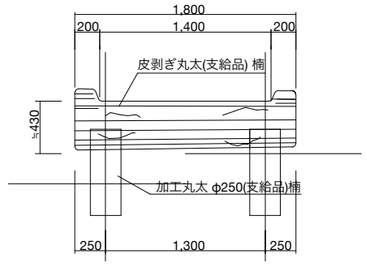
1）3Mスコッチカルペイントフィルムシリーズ
2）図案・色は監督員と打ち合わせすること

健康遊具A/B/C　　A1：1/25　A3：1/50

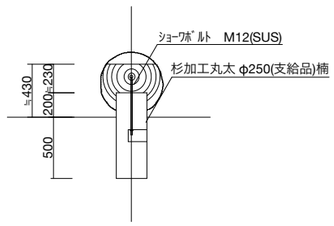
健康遊具A(ベンチ)



平面図

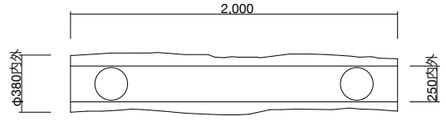


立面図

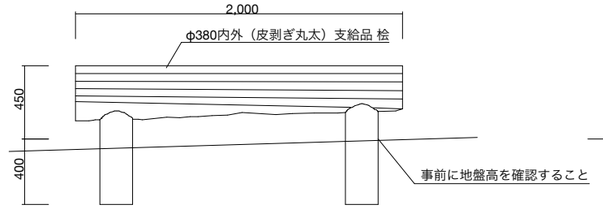


断面図

健康遊具B(平均台)

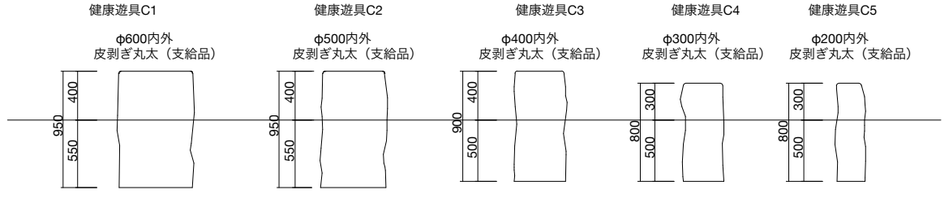


平面図



立面図　　断面図

健康遊具C(ステップアンドスツール)



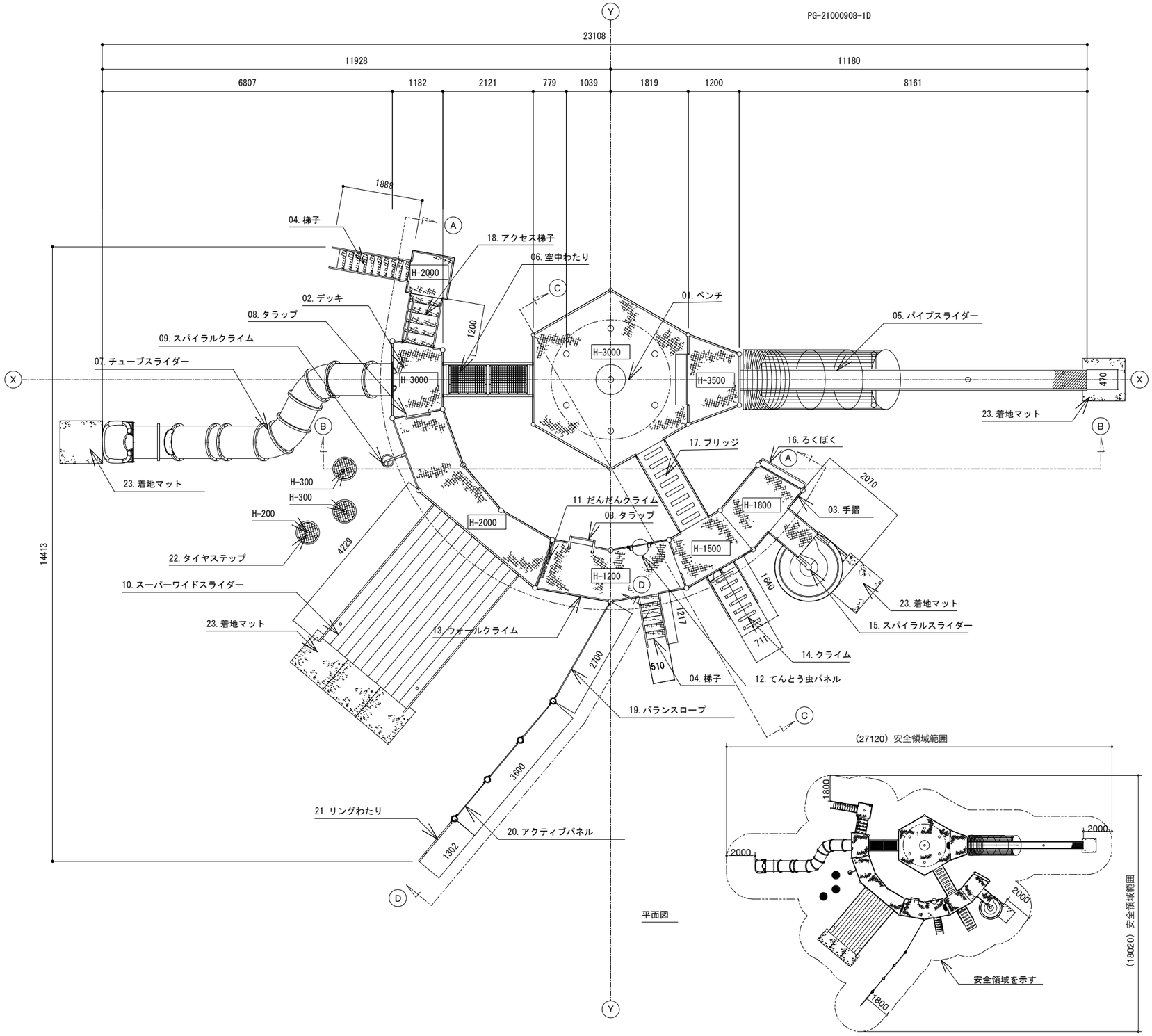
0）既存樹木伐採木（支給品）とする
1）木材は、薬剤注入に適するように天然又は人工乾燥処理を行う
2）注入処理材は、JAS認定工場で処理したものとする
3）本製品は、JIS A 9002加圧式注入を施し、JAS規格K4浸潤の品質を満たすこと
4）防腐防蟻処理は、JIS・JAS 認定薬剤のACQ同等品以上を施したものとする
5）本製品は、生産物賠償責任保険(PL保険)に加入したものとする
6）木口面は面取り加工を施し　木材表面はプレー ナー 仕上げとする
7）取付ボルトナットはステンレス品とする
8）木材は、天然素材につき、割れ、反り、抜け節が発生する事があります
9）表示寸法は 標準寸法であり製作上の納まりにより変更する事があります
10）遊具Cは仮配置の上、設置位置を確認すること

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
	統括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹	構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	図面名	外構詳細図（10）　施設詳細図（7）-健康遊具・ポール
	担当	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	設計番号 04453-010 / 作成日 2022.3 / 縮尺 A1:1/ A3:1/ 10	種別 L / 通し番号 020

複合遊具(1/4)

A1：1/50
A3：1/100

PG-21000908-1D



平面図

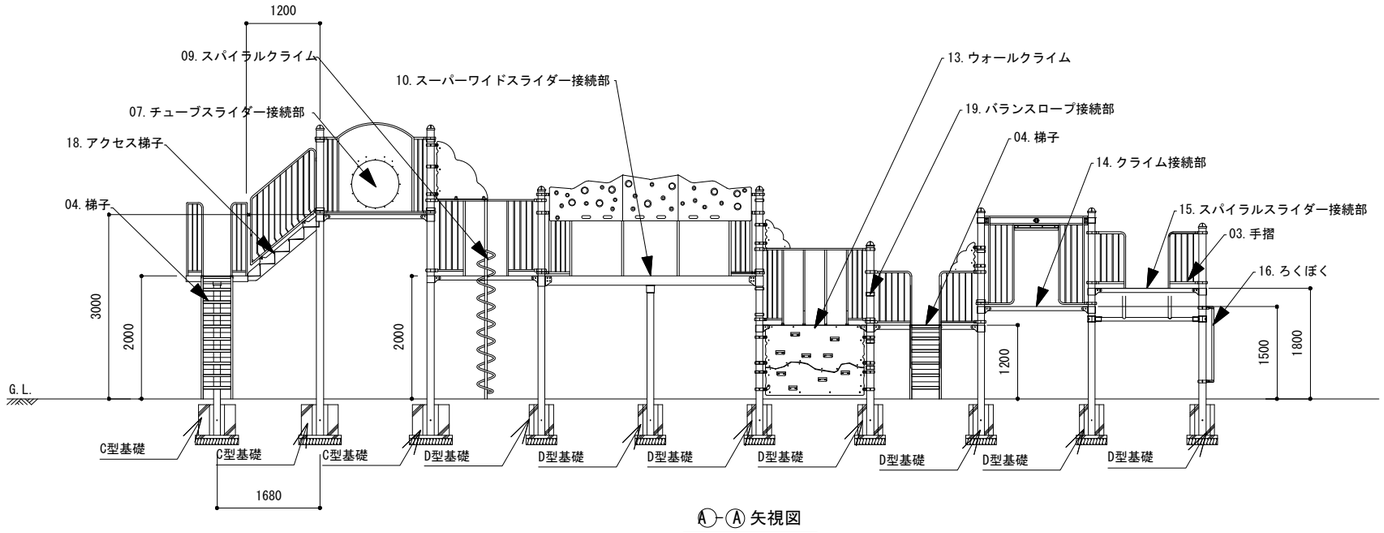
安全領域範囲

アイテムリスト				
No	アイテム名	わくわくちびっこコンビネーション主要部材	数量	
01	ベンチ	HPL t=15mm	1	基
02	デッキ	C・PL-3.2t	／	／
03	手摺	27.2φx1.9t	／	／
04	梯子	手　摺：27.2φx1.9t ささら：PL-3.2t 曲げ加工品 （スーパースチール） 踏　板：縞鋼板 曲げ加工品 （溶融亜鉛メッキ仕上・無塗装）	2	基
05	パイプスライダー	手　摺：27.2φx1.9t 側　板：PL-3.2t 滑り面：SUS304 22φx1.5t （H.L.仕上・無塗装）	1	基
06	空中わたり	床材：ステンレス金網 6φx30角目	1	基
07	チューブスライダー	低密度ポリエチレン樹脂回転成型品（Po）	1	基
08	タラップ	27.2φx1.9t	2	基
09	スパイラルクライム	42.7φx3.5t 27.2φx1.9t	1	基
10	スーパーワイドスライダー	手　摺：34.0φx2.3t ささら：PL-3.2t 滑り面：SUS304 PL-2.0t （H.L.仕上・無塗装）	1	基
11	だんだんクライム	高密度ポリエチレン樹脂板　t=19mm アルミグリップ	1	基
12	てんとう虫パネル	高密度ポリエチレン樹脂板　t=19mm	1	基
13	ウォールクライム	アルミグリップ	1	基
14	クライム	床　材：C・PL-3.2t 滑り止：MEDウッド-A t=40mm	1	基
15	スパイラルスライダー	低密度ポリエチレン樹脂回転成型品（Su）	1	基
16	ろくぼく	34.0φx3.2t	1	基
17	ブリッジ	床　材：C・PL-3.2t 滑り止：MEDウッド-A t=40mm	1	基
18	アクセス梯子	C・PL-3.2t（塗装仕上）	1	基
19	バランスロープ	コンパウンドロープ 20φ	1	基
20	アクティブパネル	高密度ポリエチレン樹脂板　t=19mm	1	基
21	リングわたり	34.0φx3.2t	1	基
22	タイヤステップ	踏　板：C・PL-3.2t 支　柱：89.1φ （溶融亜鉛メッキ仕上・無塗装）	3	基
23	着地マット	弾性ゴム製（M004・GR）t=45mm	6	枚

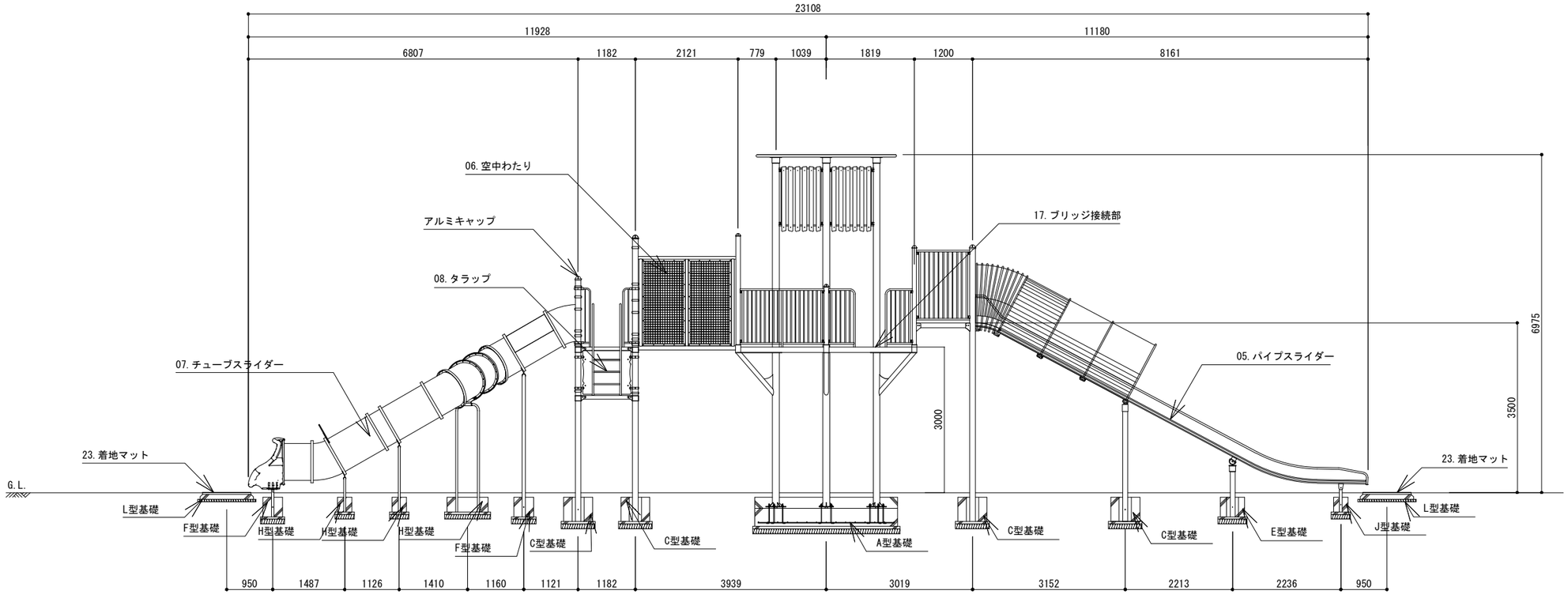
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事			種別	L
図面名	外構詳細図(11)　施設詳細図(8)-複合遊具(1)			通し番号	021
設計番号	04453-010	作成日	2022.3	縮尺	A1:1/ A3:1/

A1：1/50
A3：1/100



Ⓐ-Ⓐ 矢視図



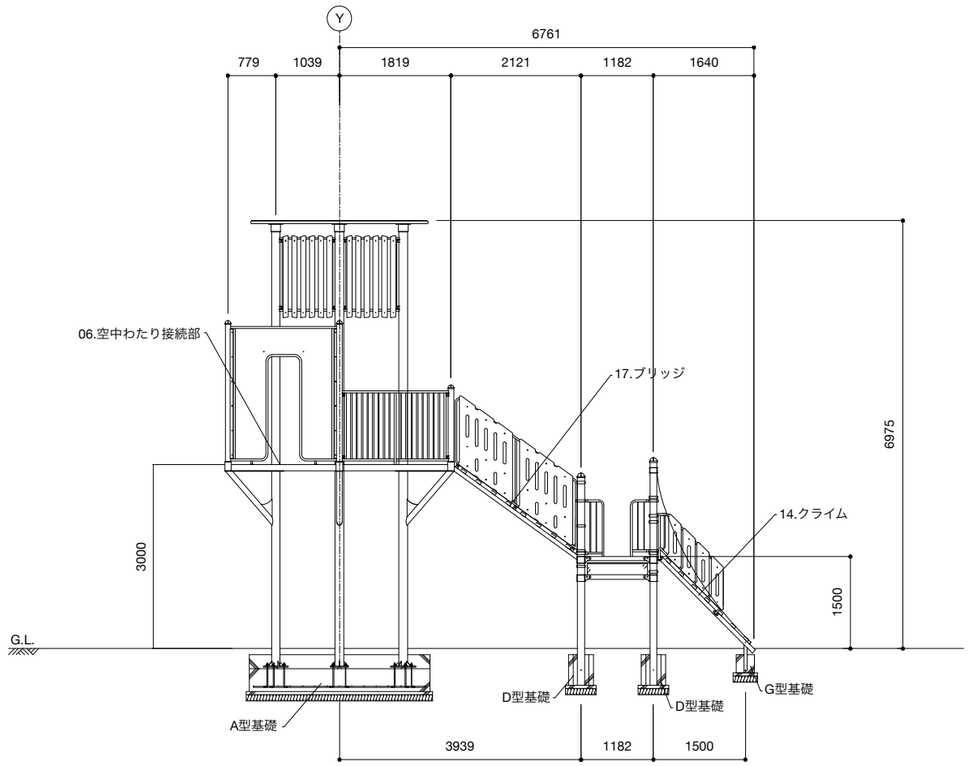
Ⓑ-Ⓑ 矢視図

複合遊具はカタオわくわくちびっこコンビネーション同等品以上とする

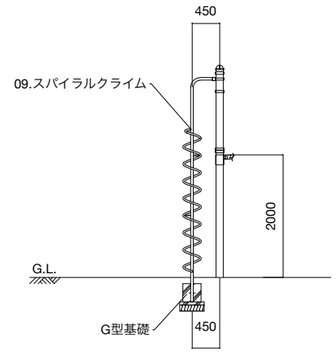
特記事項
塗装　下地：ジンクロメートメッキ（スーパースチール部は除く）
　　下塗：特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装
　　仕上：合成樹脂高温焼付塗装
ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。（アンカーボルト部は除く）
木部（滑り止め）は、MEDウッド-Aとする。
スーパースチール（04.梯子ささら）は、高耐食メッキ材とする。
04.梯子踏板・14.クライム先端支柱・22.タイヤステップ支柱は、
溶融亜鉛メッキ仕上（無塗装）とする。
樹脂製スライダー部分については、素材及び製作方法の特性上、
形状寸法が若干異なる場合があります。
チューブスライダー出口部には登られないようストップパネルを
取り付ける事とする。
製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。
製品は、（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
製品は、（一社）日本公園施設業協会が策定した
「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S：2014）」に適合した製品とする。
製品の対象年齢は、6～12歳とする。

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
統括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

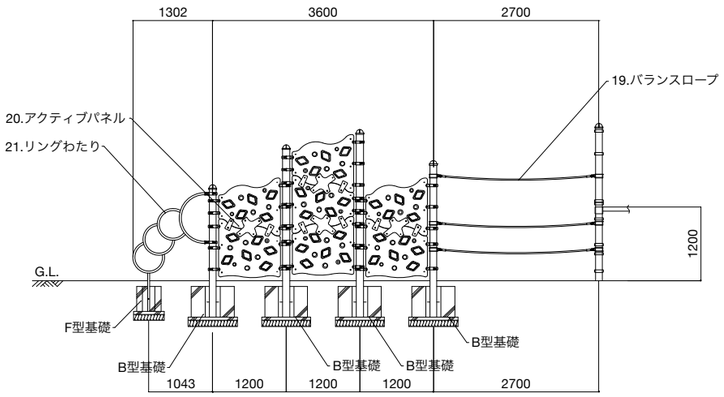
工事名称　鞍手町新庁舎建設工事
図面名　外構詳細図(12)　施設詳細図(9)-複合遊具(2)
設計番号　04453-010
作成日　2022.3
縮尺　A1:1/ A3:1/ 10
種別　L
通し番号　022



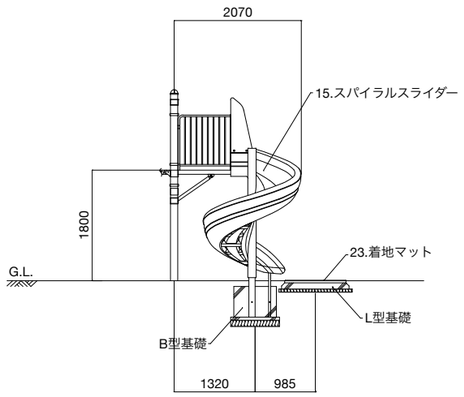
Ⓒ-Ⓒ矢視図



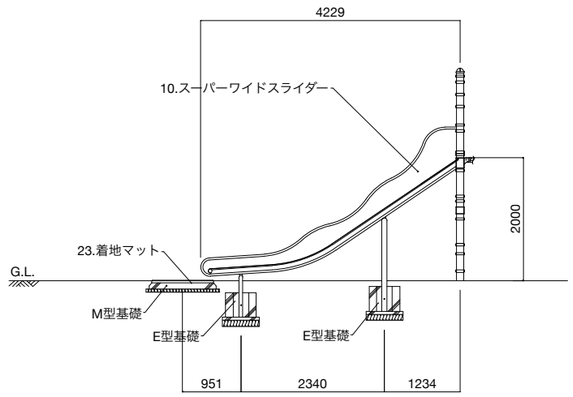
09.スパイラルクライム立面図



Ⓓ-Ⓓ矢視図



15.スパイラルスライダー立面図



10.スーパーワイドスライダー 立面図

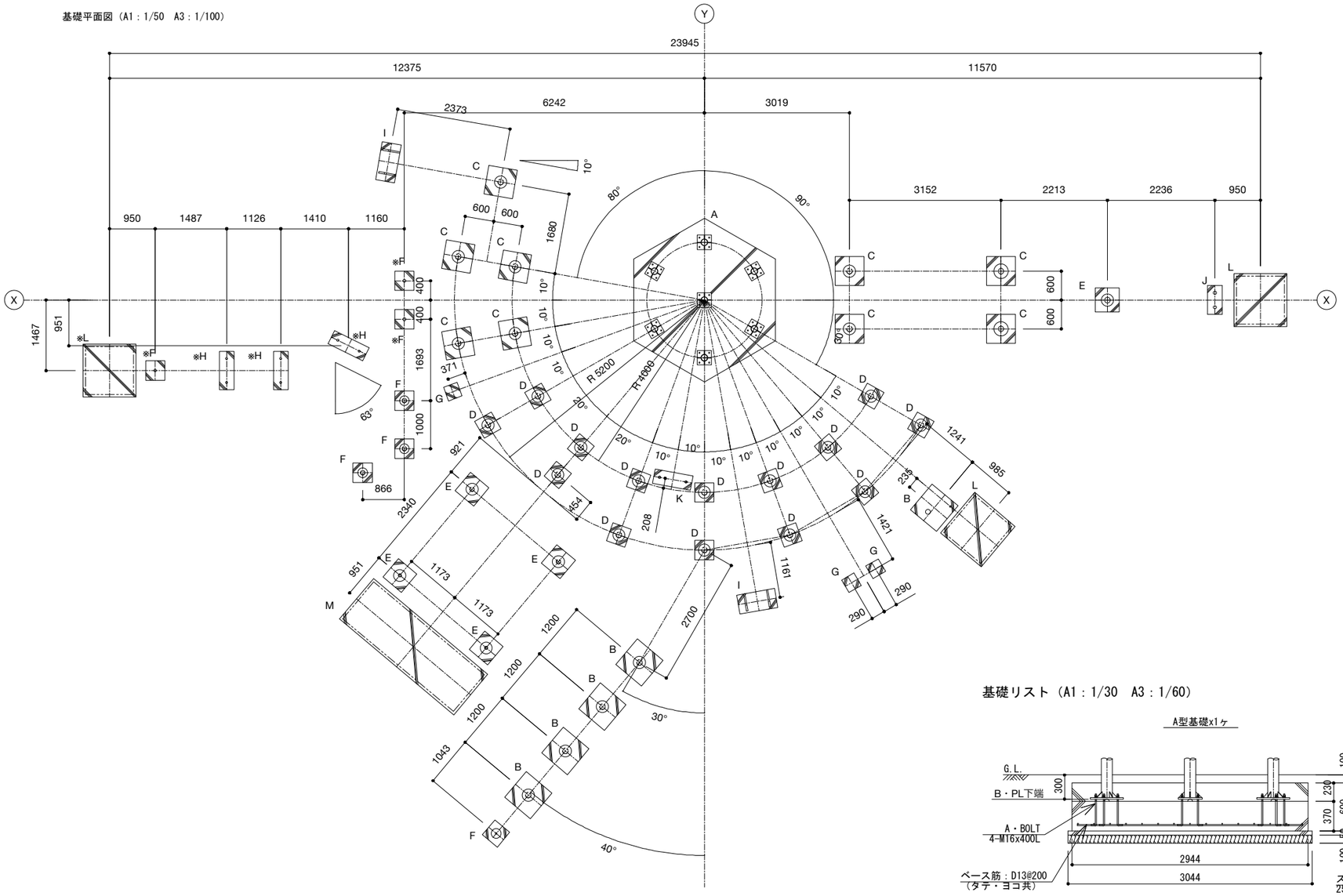
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

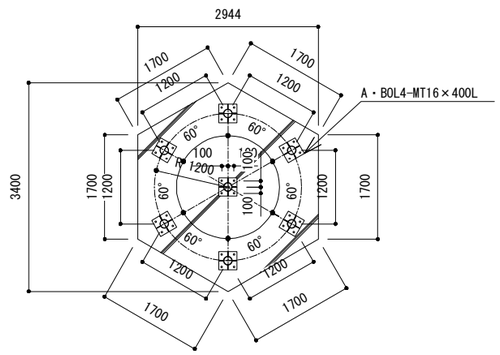
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	外構詳細図(13)　施設詳細図(10)-複合遊具(3)
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/ 10
種別	L
通し番号	023

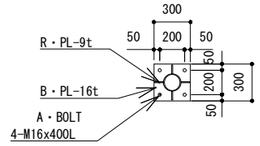
基礎平面図（A1：1/50　A3：1/100）



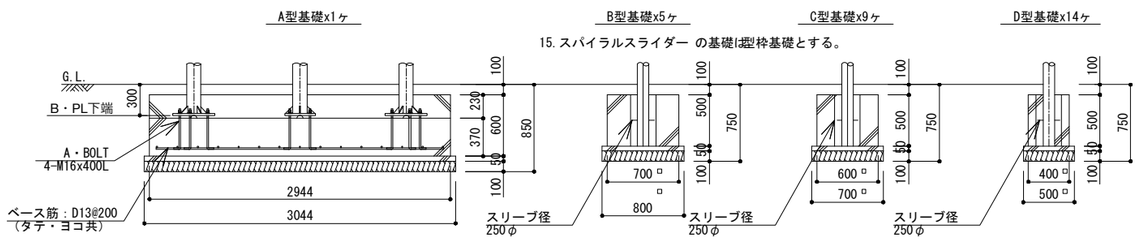
A型基礎詳細図（A1：1/50　A3：1/100）



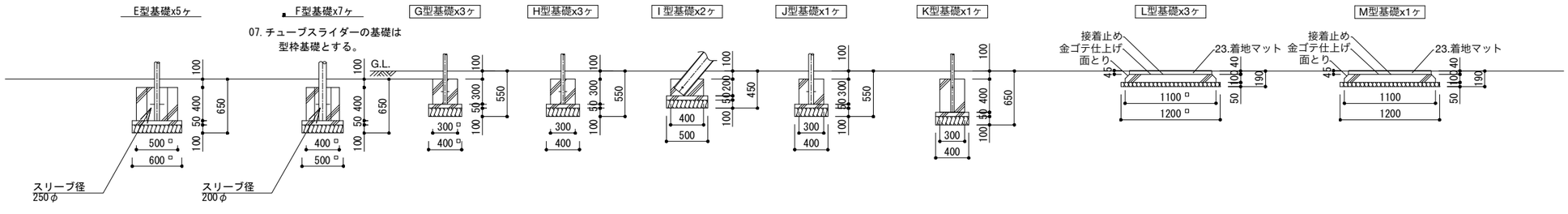
アンカープラン（A1：1/25　A3：1/50）



基礎リスト（A1：1/30　A3：1/60）



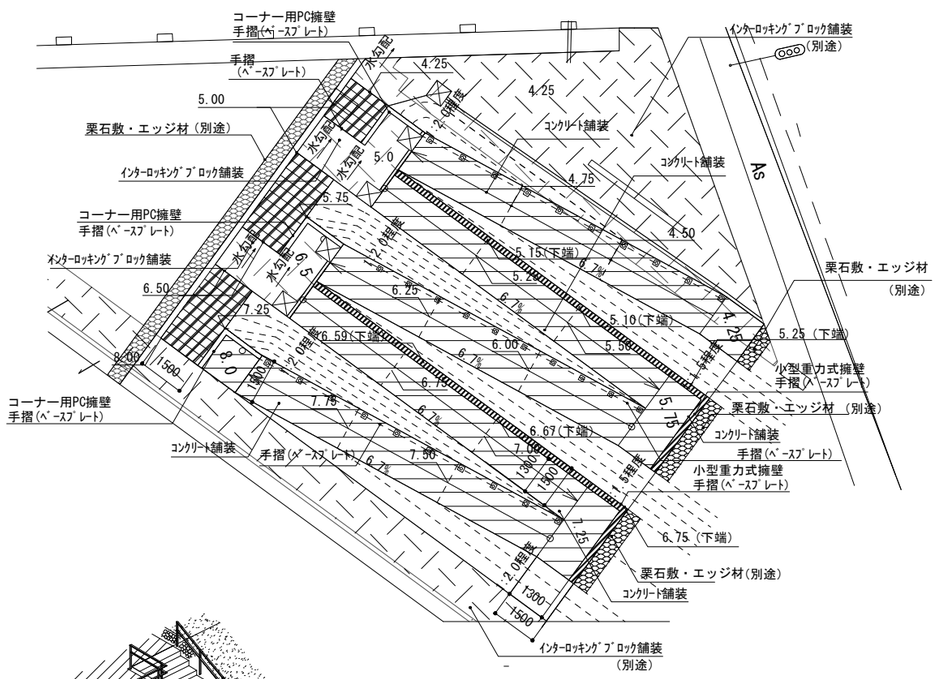
断面図（A1：1/30　A3：1/60）

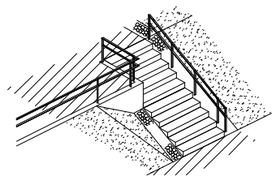


※印の基礎については、据付時現物に合わせて決定するものとする。

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 略括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事 図面名　外構詳細図(14)　施設詳細図(11)-複合遊具(4) 設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/ A3:1/ 10	種別　L 通し番号　024

平面図（A1：1/100　A3：1/200）

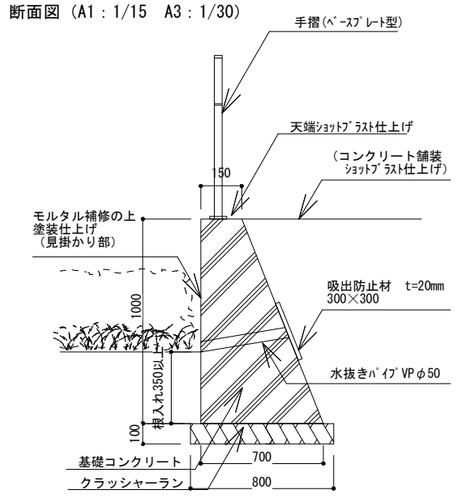




1）現地高さを計測し監督員と確認すること。現地高が異なる場合はレベルを見直すこと

小型重力式擁壁

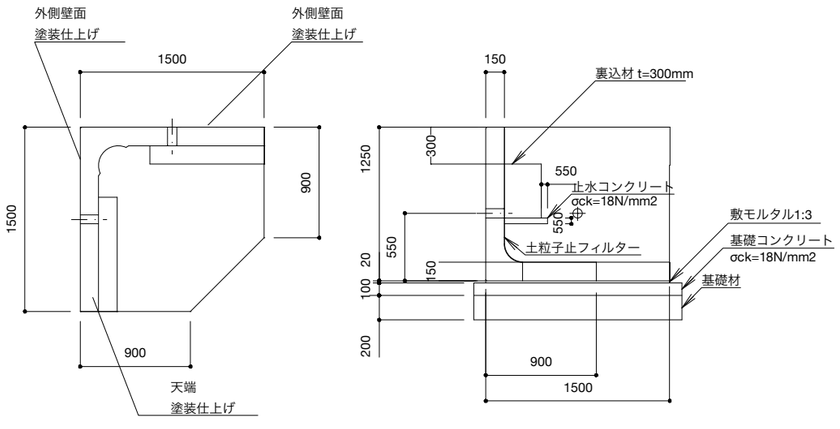
断面図（A1：1/15　A3：1/30）



1）土質条件を確認の上、形状の適合を確認すること
（図は福岡市土木標準図歩道用小型重力式擁壁を準用）
2）色はサンプル提出の上監督員と協議すること

コーナー用PC擁壁

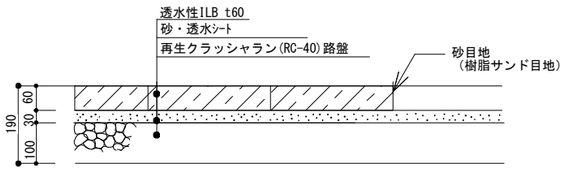
断面図（A1：1/25　A3：1/50）



1）塗装はoshirox工場塗装同等品以上とする
2）色はサンプル提出の上監督員と協議すること

ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装

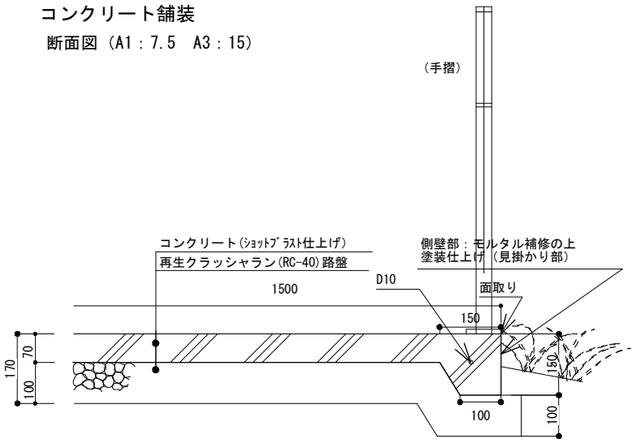
断面図（A1：7.5　A3：15）



1）他舗装等との取り合いを詳細に示した施工図及び舗装目地割付図を作成し、監督員の確認を得ること。
2）舗装材、目地材のサンプルを提出し、素材、仕上げ、色について監督員の確認を得ること。
3）福岡ILBｼｬﾓｯﾄ風ILB同等品以上とする（ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装Aと同じ製品とする）

コンクリート舗装

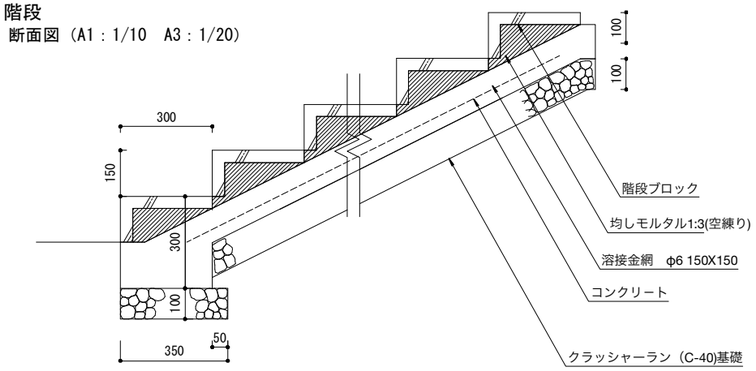
断面図（A1：7.5　A3：15）



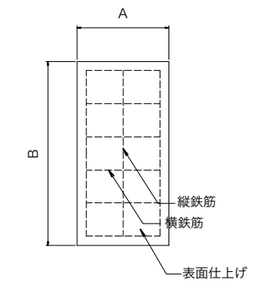
1）他舗装等との取り合いを詳細に示した施工図及び舗装目地割付図を作成し、監督員の確認を得ること。
2）舗装材、目地材のサンプルを提出し、素材、仕上げ、色について監督員の確認を得ること。
3）福岡ILBｼｬﾓｯﾄ風ILB同等品以上とする（ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装Aと同じ製品とする）

階段

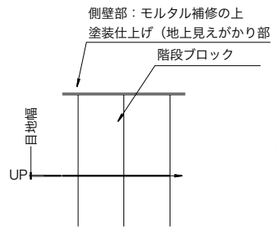
断面図（A1：1/10　A3：1/20）



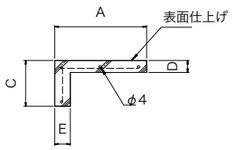
平面図（A1：1/10　A3：1/20）



平面図（A1：1/10　A3：1/20）



断面図（A1：1/10　A3：1/20）

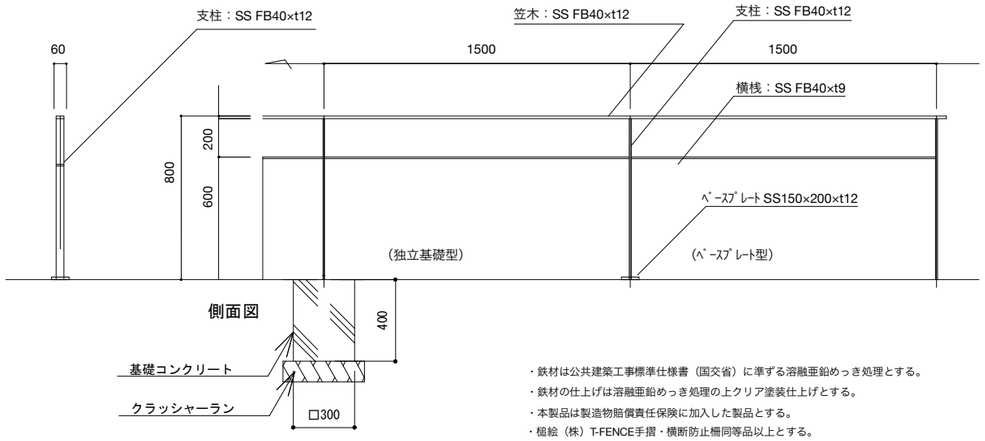


記号	形状寸法 A	B	C	D	E	配筋表 縦筋 径(mm)	縦筋 数量(本)	横筋 径(mm)	横筋 数量(本)	重量 (kg)
● - 300	300	600	150	40	50	4.0	4	4.0	6	26
- 350	350	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	28
- 400	400	〃	〃	〃	〃	〃	5	〃	〃	30
- 450	450	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	35
- 500	500	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	38

1）階段ブロックは福岡ILB製品同等品以上とし、ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸと色合わせすること
2）色パターン図を作成し、監督員の承認を得ること

手すり

正面図（A1：1/15　A3：1/30）



・鉄材は公共建築工事標準仕様書（国交省）に準ずる溶融亜鉛めっき処理とする。
・鉄材の仕上げは溶融亜鉛めっき処理の上クリア塗装仕上げとする。
・本製品は製造物賠償責任保険に加入した製品とする。
・樋絵（株）T-FENCE手摺・横断防止柵同等品以上とする。
・基礎天端は舗装面に仕上げを合わせること。

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
統括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

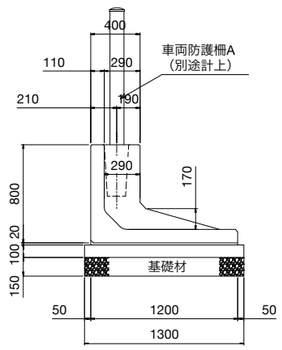
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事
図面名	外構詳細図(15)　施設詳細図(12)-階段・スロープ
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/ 10
種別	L
通し番号	025

擁壁A

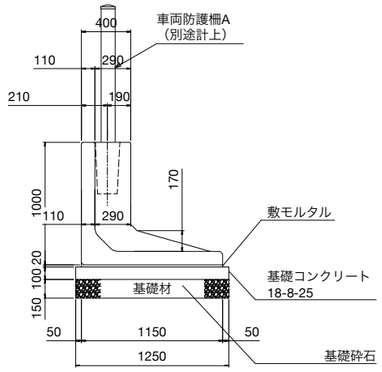
図示

断面図（A1：1/25　A3：1/50）

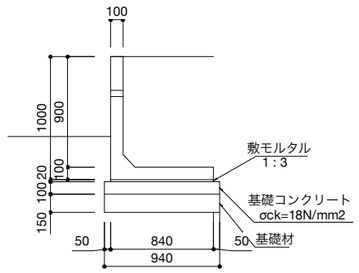
タイプA（ガードパイプ埋込型）H=800



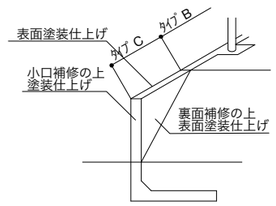
タイプB（ガードパイプ埋込型）H=1000



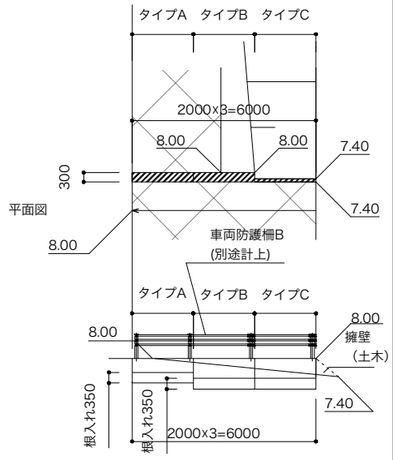
タイプC　H=1000



仕上げ（A1：1/30　A3：1/60）



割付図（A1：1/100　A3：1/200）

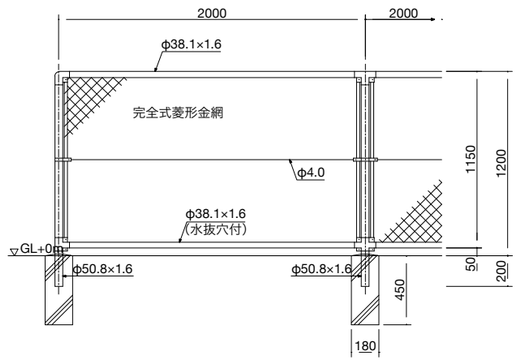


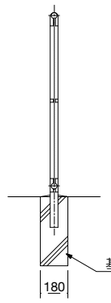
HOCヤマックスプロテクトウォール、マルチウォール同等品以上とする
塗装は工場仕上げとする（サンプル確認、指定色）

フェンスA1・A2・フェンスA門扉

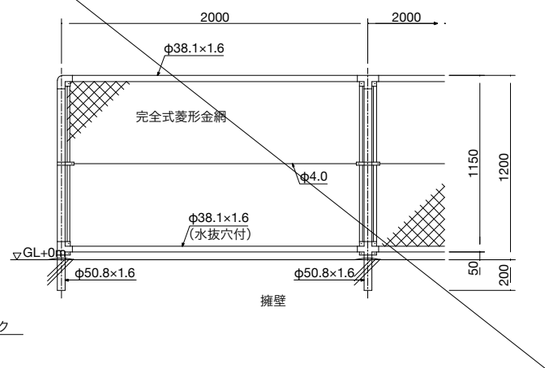
A1：1/20
A3：1/40

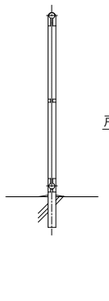
フェンスA1



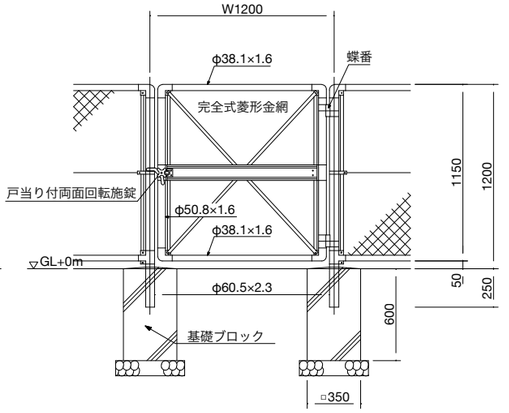


フェンスA2

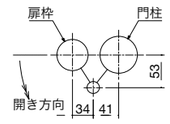




フェンス門扉



門柱・扉枠位置関係図



設計条件
設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力　９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

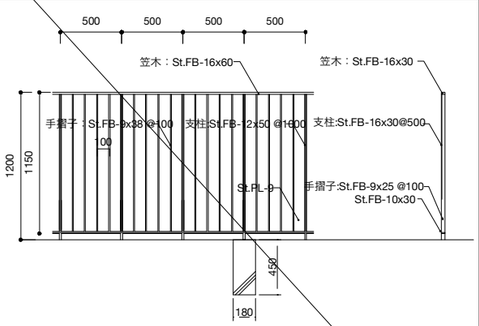
備考
１.外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
２.本図門扉は片側１８０°開きとする。

⚠ 注意
・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要です。

基礎ブロックはモルタル注入とする
フェンスは朝日スチールPCフェンス同等品以上とする
溶融亜鉛めっき仕上げとする（塗装なし）

フェンスB

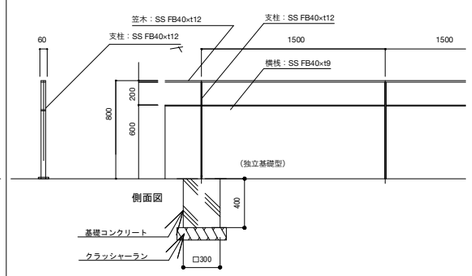
A1：1/25
A3：1/50



繊維T-FENCE同等品以上とする
溶融亜鉛メッキ仕上げ製品同等品以上とする

手すり

A1：1/25
A3：1/50

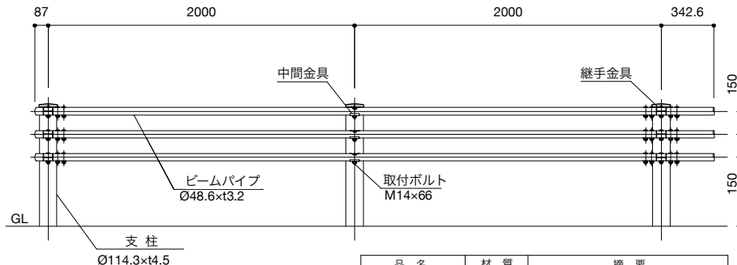


・鉄材は公共建築工事標準仕様書（国交省）に準ずる溶融亜鉛めっき処理とする。
・鉄材の仕上げは溶融亜鉛めっき処理の上クリア塗装仕上げとする。
・本製品は製造物賠償責任保険に加入した製品とする。
・繊維（株）T-FENCE手摺・横断防止柵同等品以上とする。
・基礎天端は舗装面に仕上げを合わせること。

車両防護柵A・B

A1：1/20
A3：1/40

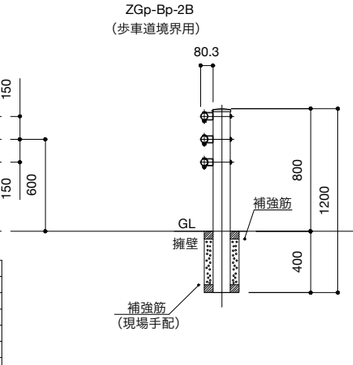
車両防護柵A・B共通



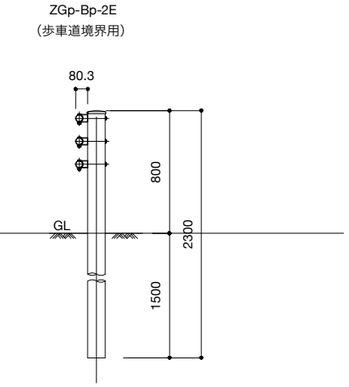
品　名	材　質	摘　要
支　柱	STK400	溶融亜鉛めっき　HDZ55
ビームパイプ	STK400	溶融亜鉛めっき　HDZ55
インナースリーブ	SS400	溶融亜鉛めっき　HDZ55
継手金具	SS400	溶融亜鉛めっき　HDZ55
中間金具	SS400	溶融亜鉛めっき　HDZ55
取付ボルト	6.8相当	溶融亜鉛めっき HDZ35　M14×66
取付ボルト	4.6相当	溶融亜鉛めっき HDZ35　M16×140
キャップ	SS400	溶融亜鉛めっき　HDZ40
リベット	アルミ	アルミ叩きリベット4×8

《注記》部品は場合により多少変更することがあります。

車両防護柵A



車両防護柵B



積水樹脂株車両用防護柵B種
溶融亜鉛メッキ仕上げ製品同等品以上とする

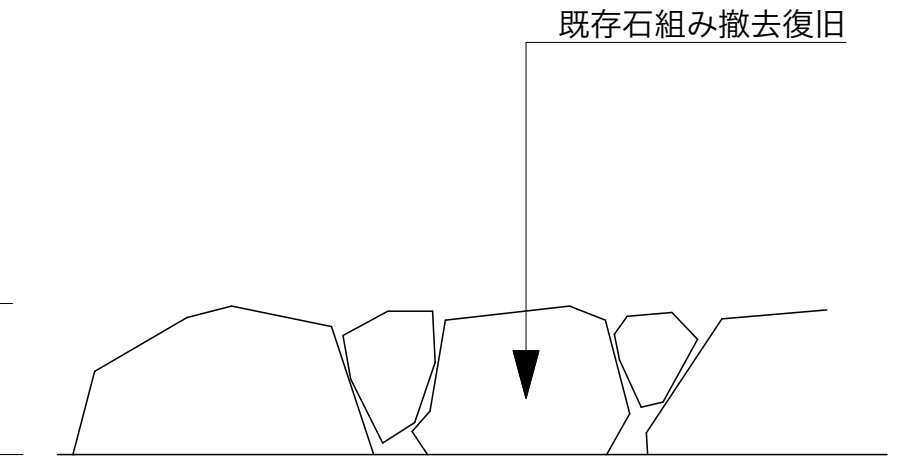
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別	L
図面名	外構詳細図（16）　施設詳細図（13）-遊具サイン・防災サイン		
設計番号	04453-010	作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/ 10	通し番号	026

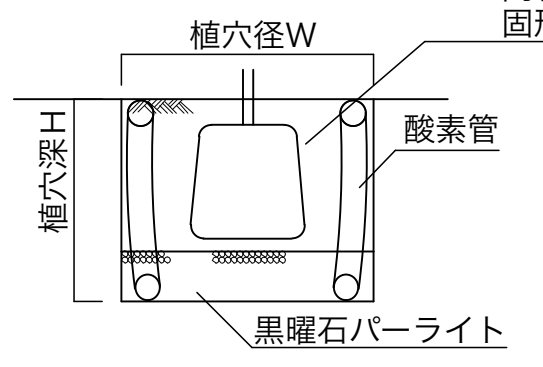
既存石組改修　A1:1/25 A3:1/50



1）位置等を監督員と確認すること
2）裏込めｺﾝｸﾘｰﾄとする

高木植栽基盤　NON

客土（真砂土）＋再生炭10%　・・・・プレミックス
高有機土壌活力肥料10%・・・・プレミックス
固形肥料　・・・・個別混入



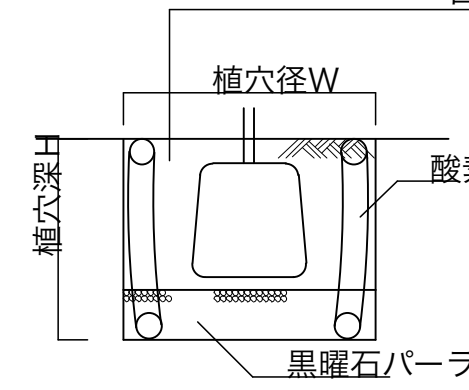
断　面　図

※地表面には、マルチング厚30を敷設すること。
※混合量厳守のこと。
※地下水位を確認し、植栽すること。
※客土は真砂土と土壌改良材のプレミックスを使用すること。

記号	C 幹まわり	W 植穴径	H 植穴深さ	パーライト 厚さ・必要量	全容量	客土材内訳（8：1：1） 真砂土80%	再生炭 10%(×1.1)	高有機肥料 10%(×1.1)	固形肥料	酸素管Φ150㎜ 本数（本）（キャップ共）	長さ（m）（1本当り）
	(m)	(m)	(m)	(cm)・(l)	(m)3	(m)3	(l)	(l)	(kg)		
(a)	10未満	0.69	0.45	8・30	0.073	0.06	8	8	0.05	2	0.6
(b)	0.10～0.15	0.75	0.48	8・35	0.112	0.09	12	12	0.08	2	0.6
(c)	0.15～0.20	0.87	0.56	10・59	0.209	0.17	23	23	0.16	2	0.6
(d)	0.20～0.25	0.99	0.63	10・77	0.330	0.26	36	36	0.26	2	1.0
(e)	0.25～0.30	1.11	0.69	10・97	0.480	0.38	53	53	0.39	2	1.0
(f)	0.30～0.35	1.17	0.77	15・161	0.550	0.44	61	61	0.44	2	1.0
(g)	0.35～0.45	1.41	0.90	15・234	0.940	0.75	103	103	0.76	3	1.0
(h)	0.45～0.60	1.71	1.05	15・344	1.540	1.23	169	169	1.23	3	1.5
(i)	0.60～0.75	2.07	1.29	20・673	2.380	1.90	262	262	1.85	4	1.5
(j)	0.75～0.90	2.43	1.53	25・1,159	3.370	2.70	371	371	2.53	4	1.5

中木植栽基盤　NON

客土（真砂土）＋再生炭10%　・・・・プレミックス
高有機土壌活力肥料10%・・・・プレミックス
固形肥料　・・・・個別混入



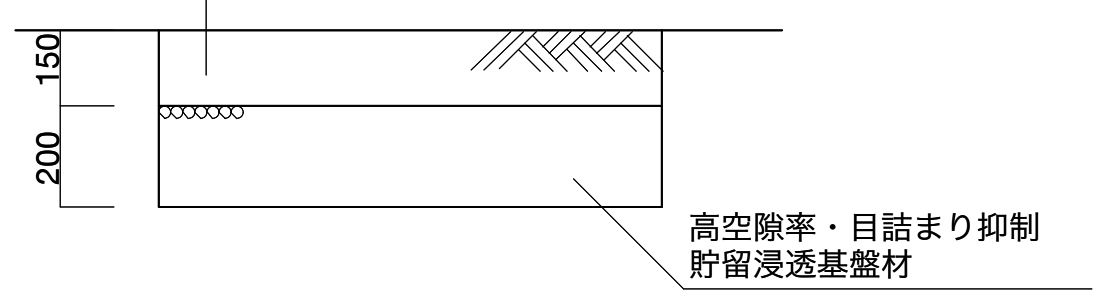
断　面　図

※地表面には、マルチング厚30を敷設すること。
※混合量厳守のこと。
※地下水位を確認し、植栽すること。
※客土は真砂土と土壌改良材のプレミックスを使用すること

記号	H 樹高	W 植穴径	H 植穴深さ	パーライト 厚さ・必要量	全容量	客土材内訳（8：1：1） 真砂土80%	再生炭 10%(×1.1)	高有機肥料 10%(×1.1)	固形肥料	酸素管Φ150㎜ 本数（本）（キャップ共）	長さ（m）（1本当り）
	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)・(l)	(m)3	(m)3	(l)	(l)	(kg)		
(1)	30未満	29	23	5・3	0.014	0.01	2	2	0.09	—	—
(2)	30～50	33	26	5・4	0.020	0.02	2	2	0.09	—	—
(3)	50～80	37	28	5・5	0.026	0.02	3	3	0.12	—	—
(4)	80～100	41	31	5・7	0.035	0.03	4	4	0.12	—	—
(5)	100～150	46	35	5・8	0.049	0.04	5	5	0.30	2	0.6
(6)	150～200	54	40	8・18	0.077	0.06	8	8	0.30	2	0.6
(7)	200～250	61	46	8・23	0.111	0.09	12	12	0.60	2	0.6
(8)	250～300	69	51	8・30	0.156	0.12	17	17	0.60	2	0.6

地被植栽基盤　A1:1/15 A3:1/30

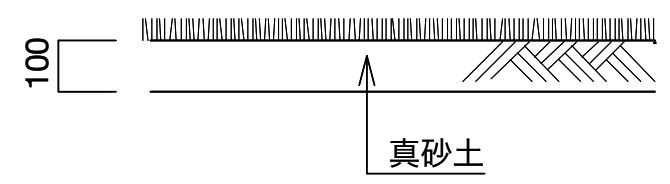
客土（真砂土）＋再生炭10%　・・・・プレミックス
高有機土壌活力肥料10%・・・・プレミックス



断　面　図

※地表面には、マルチング厚30を敷設すること。
※混合量厳守のこと。
※客土は真砂土と土壌改良材のプレミックスを使用すること。
※高空隙率・目詰まり抑制貯留浸透基盤材は
　雨水流出抑制認定品とし、東邦レオ株式会社パワーミックス同等品以上とする

芝　A1:1/15 A3:1/30

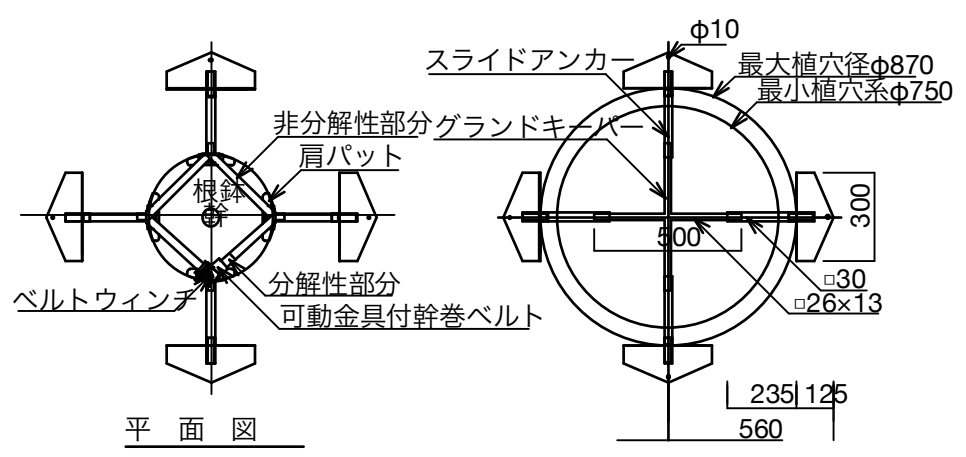


断　面　図

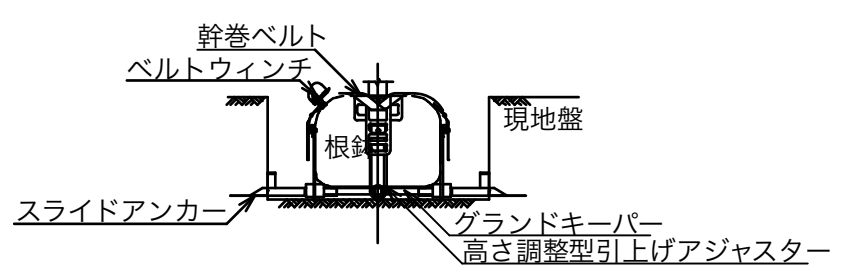
芝種はウィンターフィールドとする

地下支柱A／B／C　NON

地下支柱A



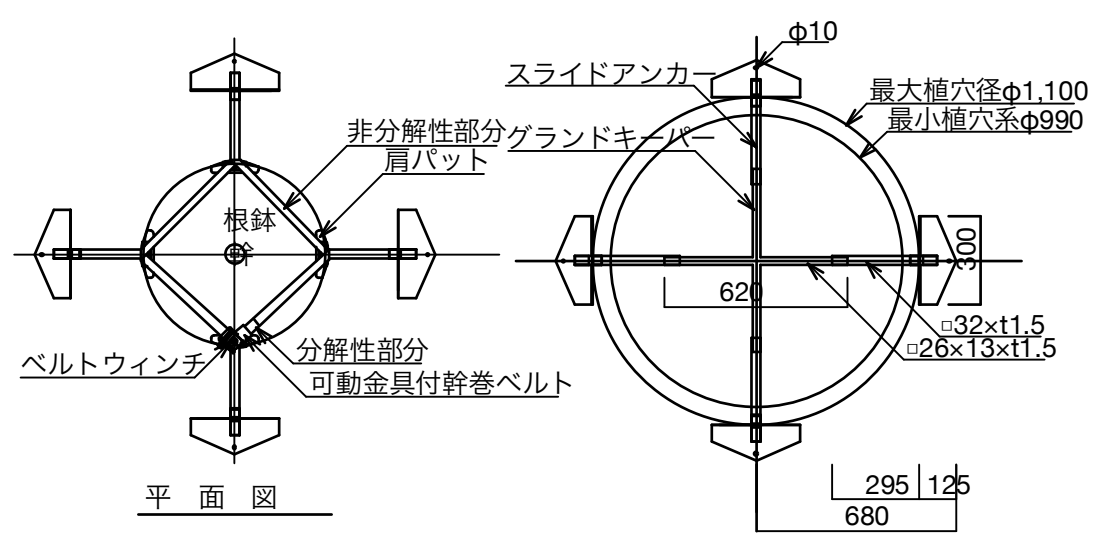
平　面　図
基部対応図



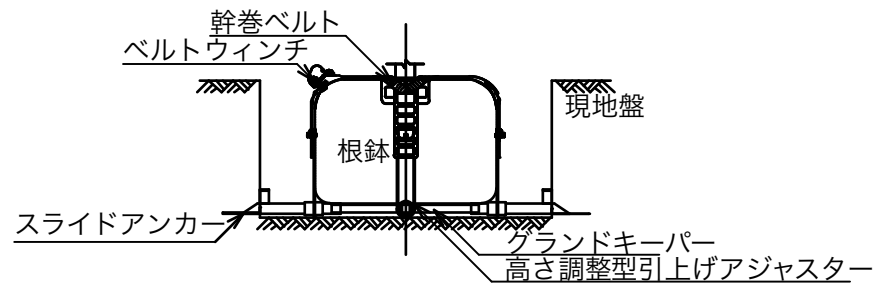
断　面　図

※C=0.10～0.19 H=2.5～3.5
※東邦レオ株式会社：フィット・SGSロック-S同等品

地下支柱B



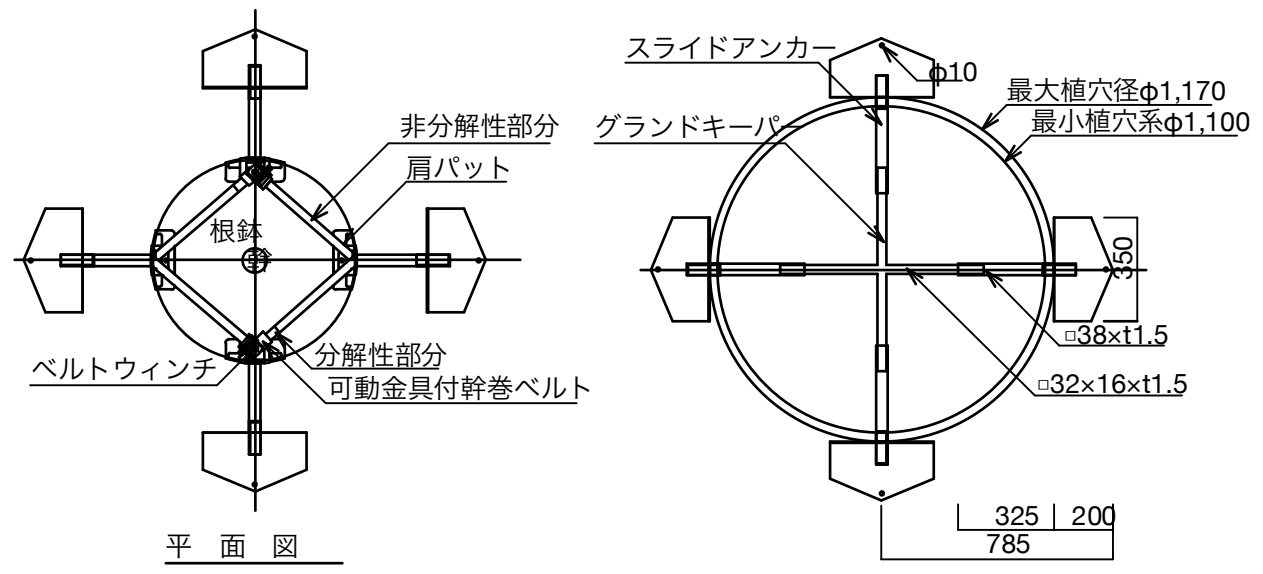
平　面　図
基部対応図



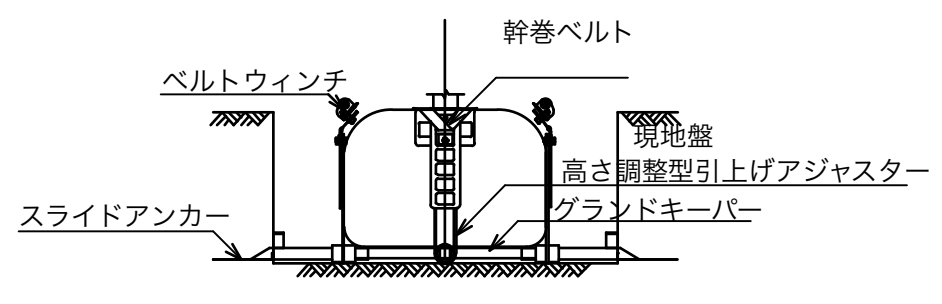
断　面　図

※C=0.2～0.24 H=3.0～5.0 を標準とする
※東邦レオ株式会社 フィット・SGSロック-M 同等品

地下支柱C



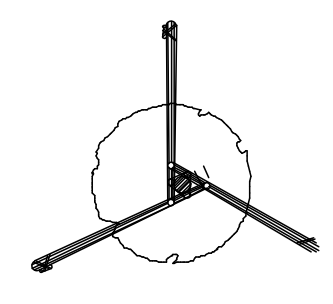
平　面　図
基部対応図



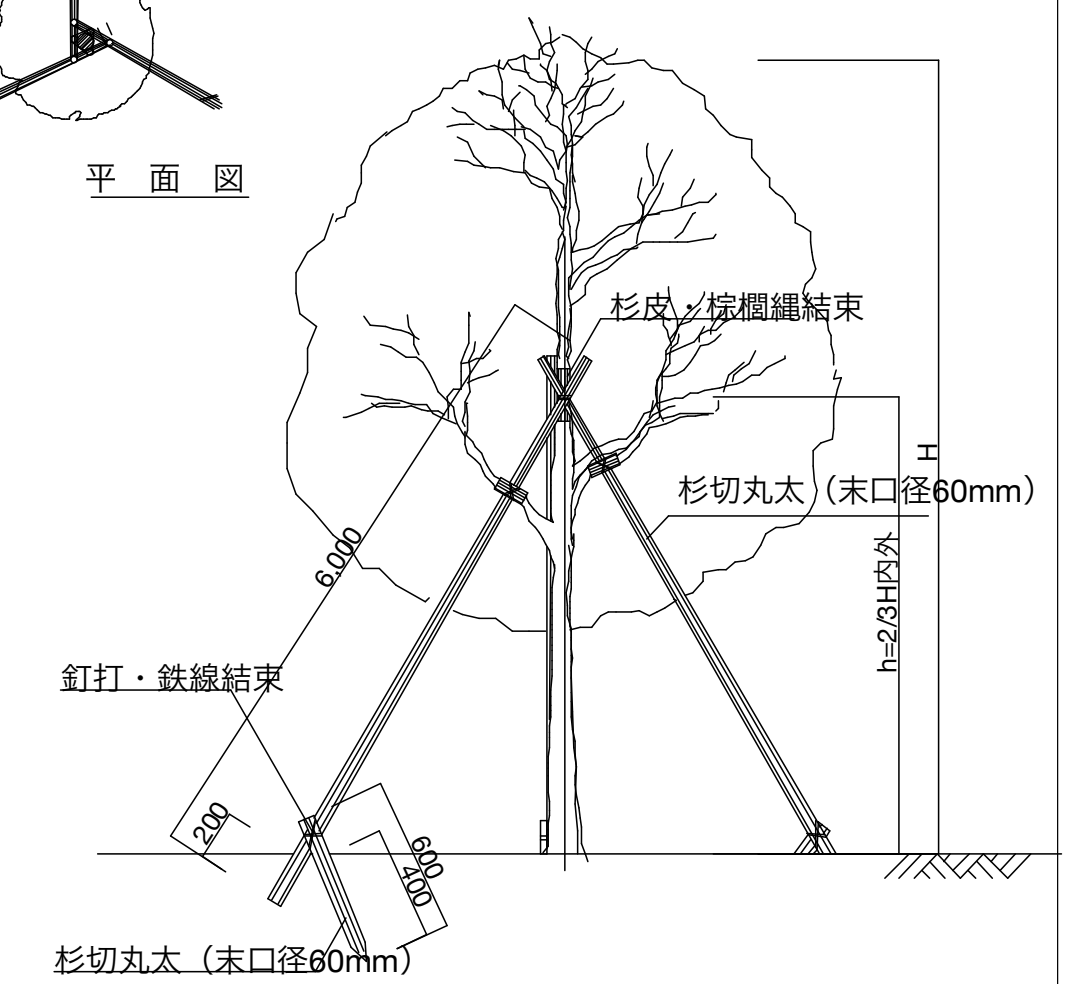
断　面　図

※C=0.25～0.34 H=4.0～6.0
※東邦レオ株式会社：フィット・SGS-L同等品

八掛支柱　NON

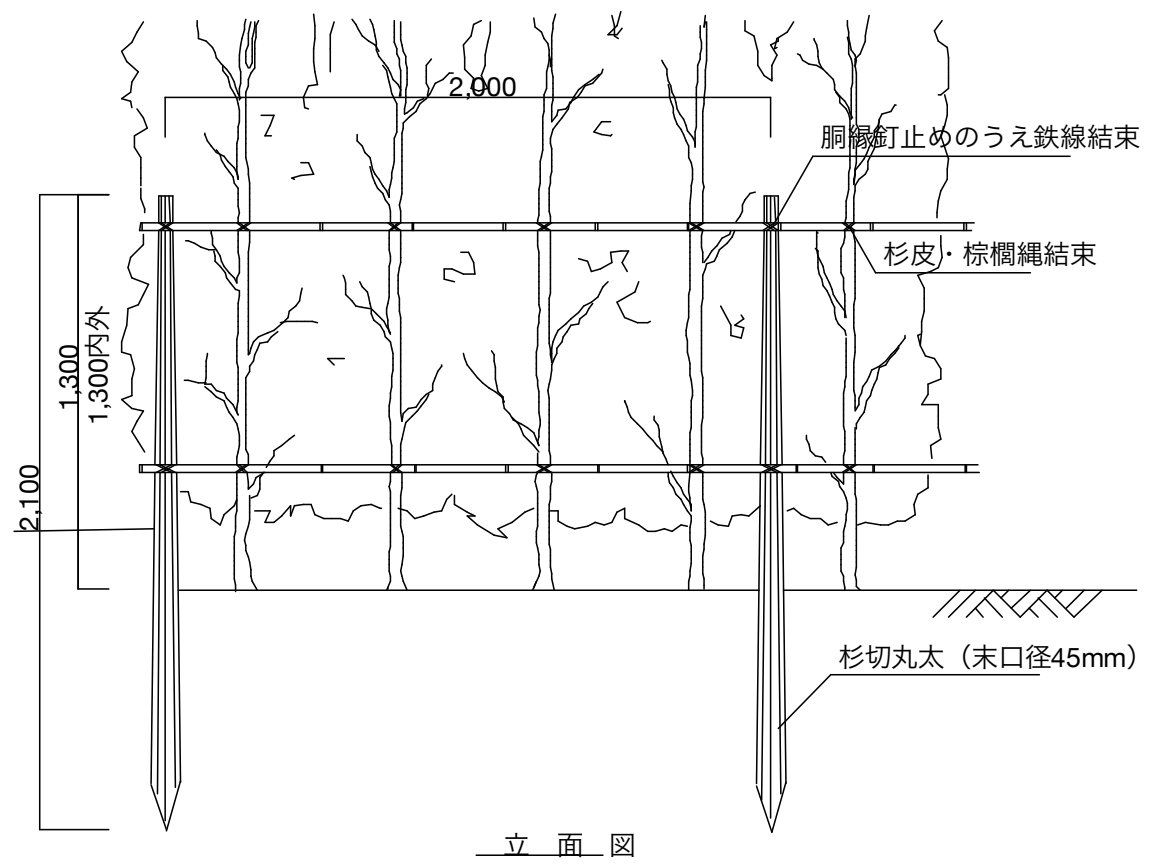


平　面　図



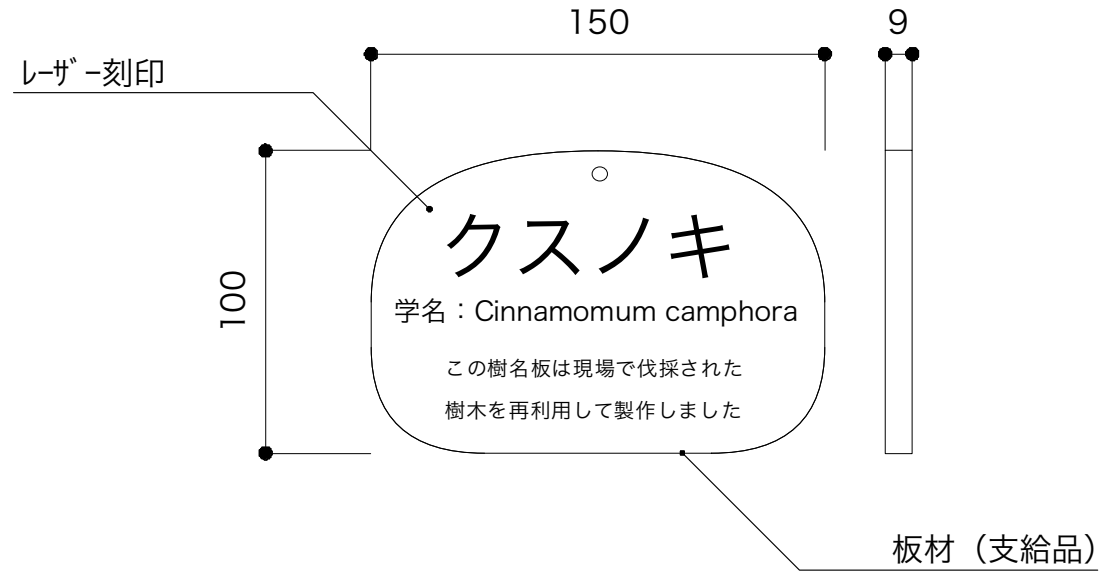
立　面　図

生垣支柱　NON



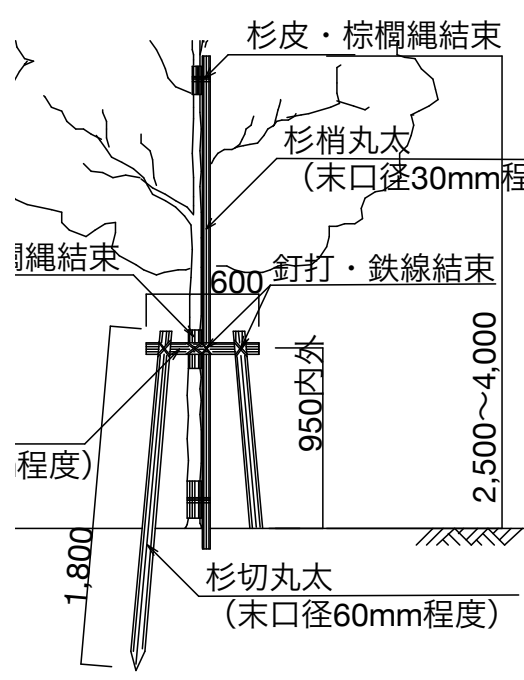
立　面　図

樹名板　NON

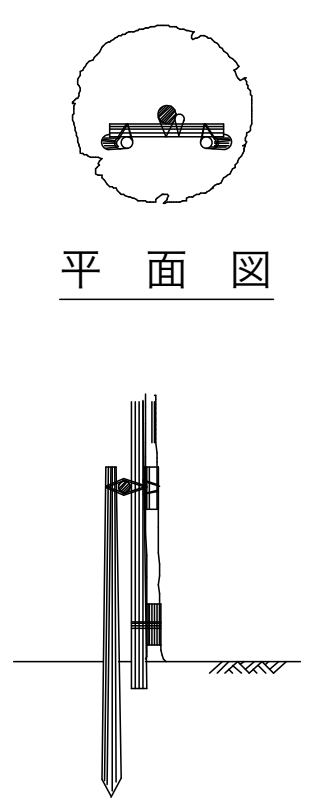


0）既存樹木伐採木（支給品）とする
1）木材は、薬剤注入に適するように天然又は人工乾燥処理を行う
2）注入処理材は、JAS認定工場で処理したものとする
3）本製品は、JIS A 9002加圧式注入を施し、JAS規格K4浸潤の品質を満たすこと
4）防腐防蟻処理は、JIS･JAS 認定薬剤のACQ同等品以上を施したものとする
5）本製品は、生産物賠償責任保険(PL保険)に加入したものとする
6）木口面は面取り加工を施し　木材表面はプレー ナー 仕上げとする
7）サンプルを提出し、形状、文面を監督員と確認すること
8）木材は、天然素材につき、割れ、反り、抜け節が発生する事があります
9）表示寸法は 標準寸法であり製作上の納まりにより変更する事があります
10）アリモト工業製品以上とする

二脚鳥居支柱（添え木付き）　NON

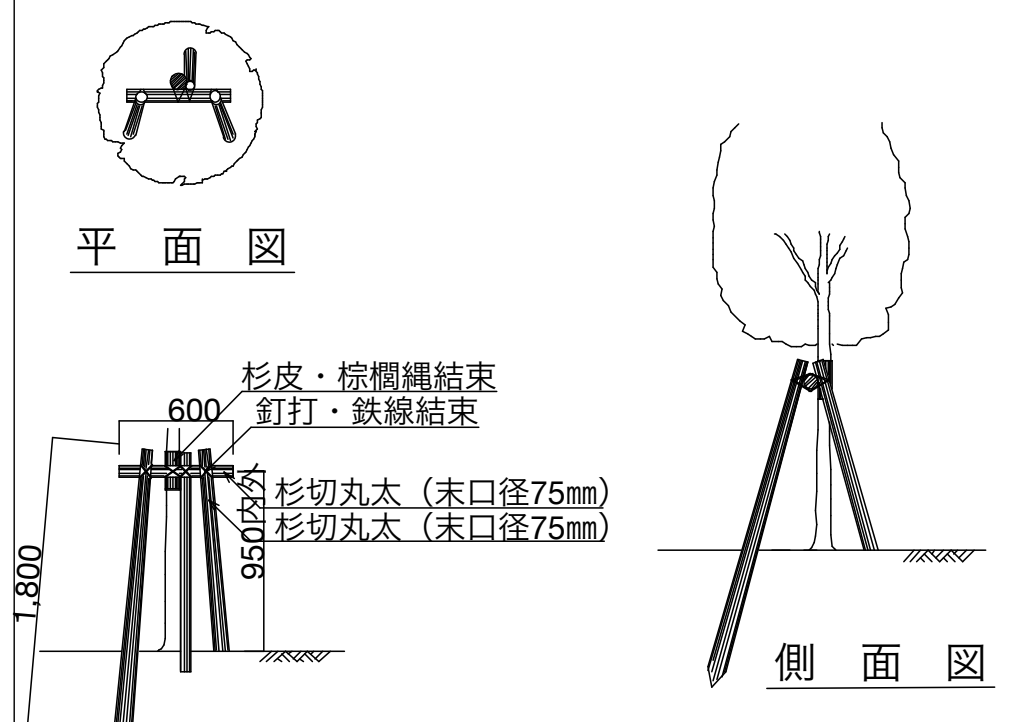


背　面　図



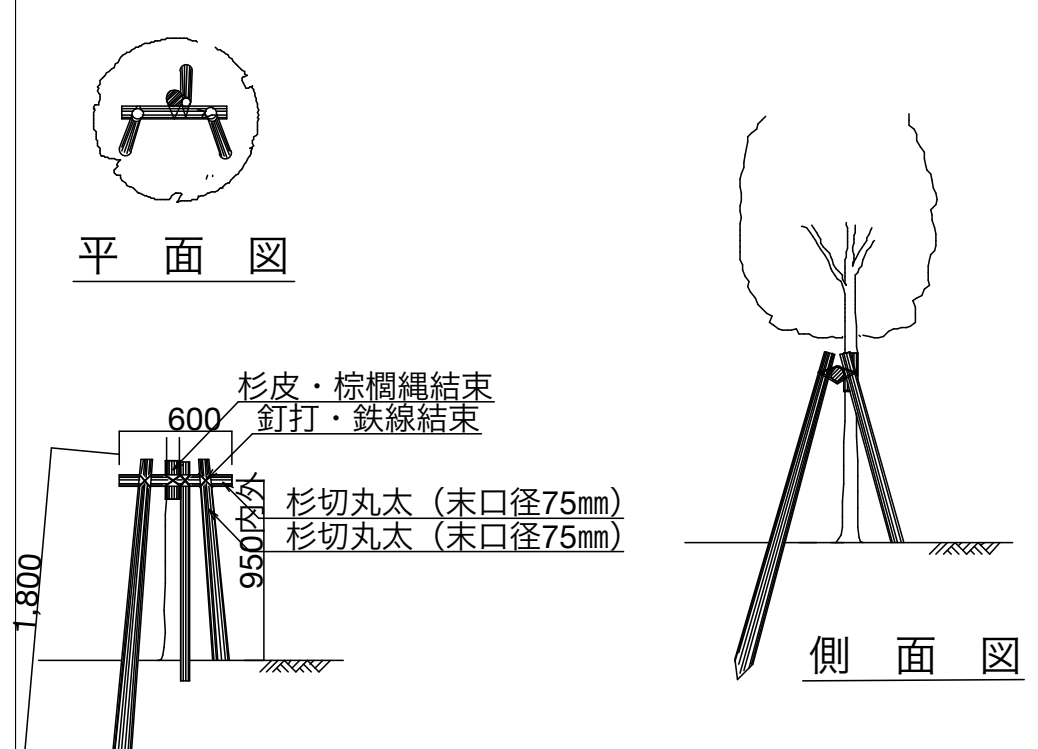
平　面　図
側　面　図

二脚鳥居支柱　NON



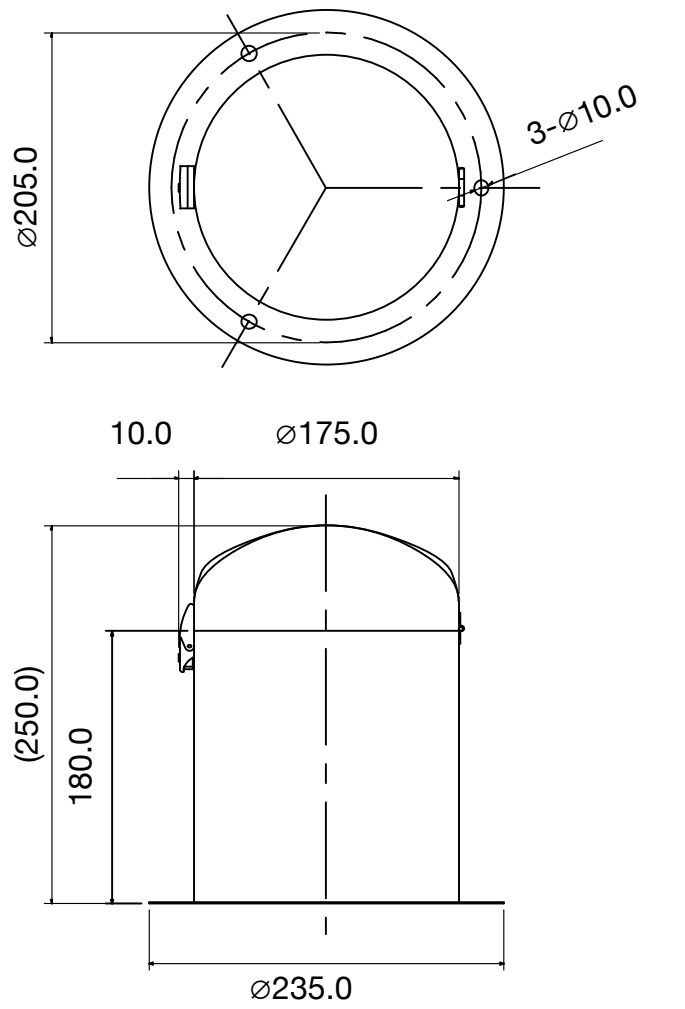
平　面　図
背　面　図
側　面　図

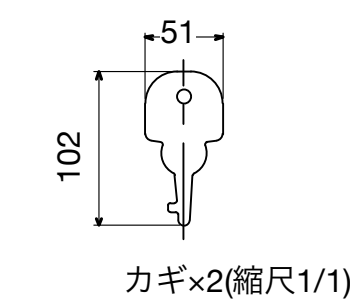
三脚鳥居支柱　NON



平　面　図
背　面　図
側　面　図

散水栓ボックス　（参考）　NON





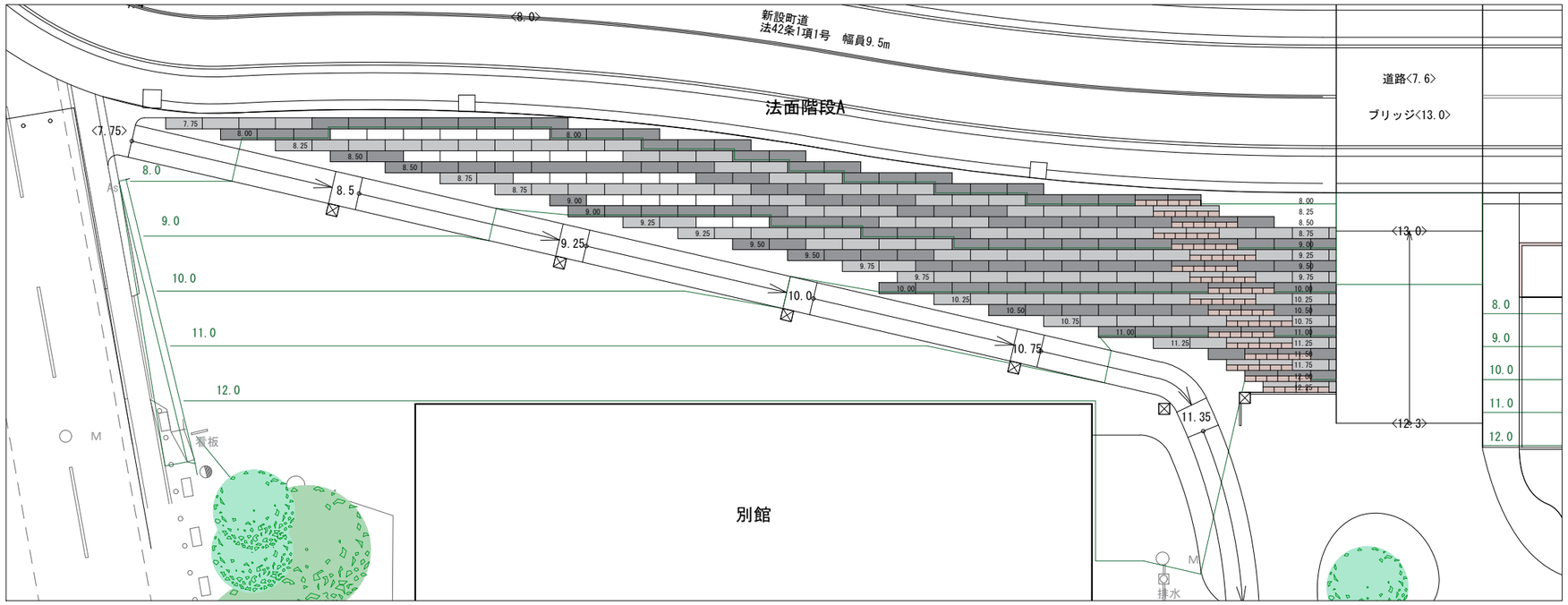
カギ×2(縮尺1/1)

1）注：（）内寸法は参考寸法である。
2）カクダイ立型散水栓ボックス(ブラック・カギつき)

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事
	総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名　外構詳細図(17)　植栽詳細図
	担当		設計番号 04453-010　作成日 2022.3　縮尺 A1:1/ A3:1/ 10

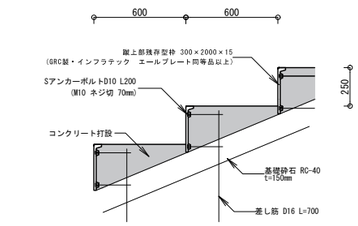
種別 L
通し番号 027

法面階段平面図-A　S=1/150



詳細図　S=1/20

標準部詳細図

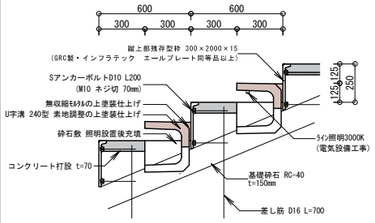


※残存型枠　インフラテック製品　エールプレート同等品

1.0㎡当り

ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.175㎥
基礎砕石	1.08㎥
残存型枠	2.0m
差し筋	3.33本

小階段詳細図

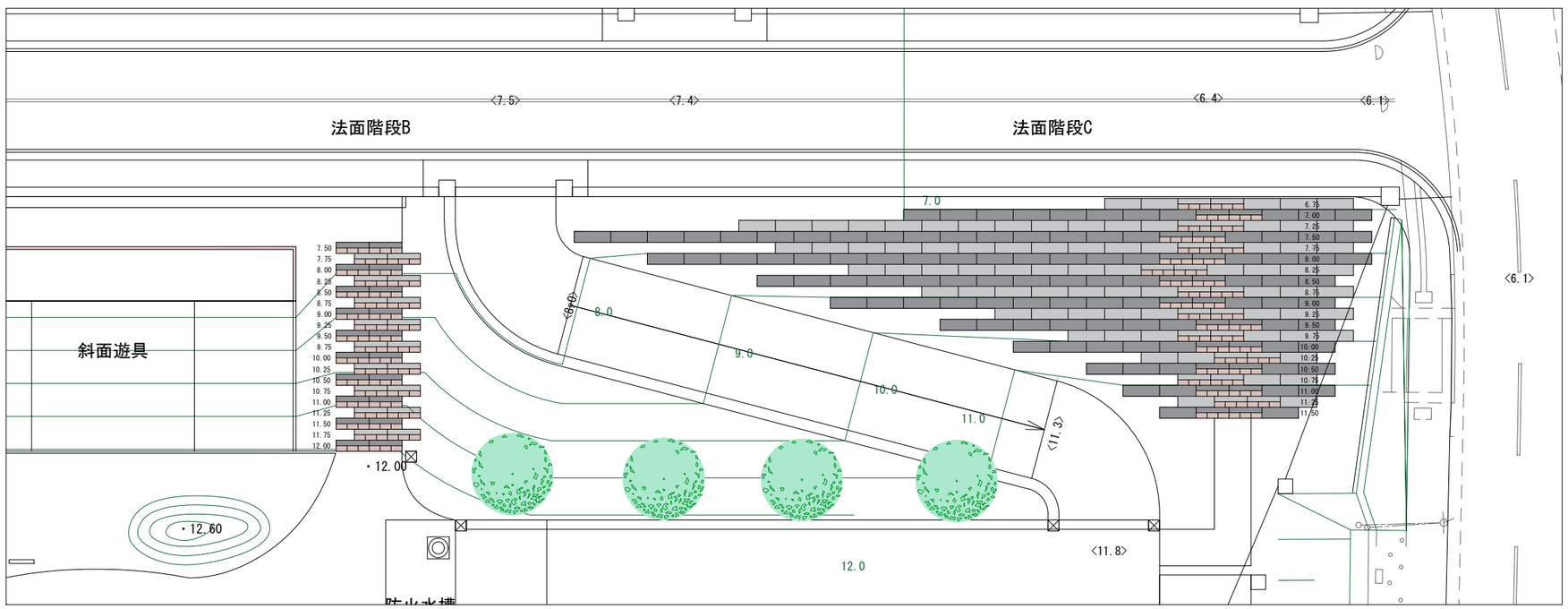


※残存型枠　インフラテック製品　エールプレート同等品

1.0㎡当り

ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.035㎥
基礎砕石	1.08㎥
残存型枠	1.67m
差し筋	3.33本
砕石敷	0.05㎥
U字溝 240型	1.67m
無収縮モルタル	0.003㎥

法面階段詳細図-B・C　S=1/150



数量表

	A		B		C		計
	標準部	小階段	標準部	小階段	標準部	小階段	
面積	273.72㎡	38.88㎡		41.04㎡	214.80㎡	43.20㎡	611.64㎡
ｺﾝｸﾘｰﾄ	47.90㎥	1.36㎥		1.44㎥	37.59㎥	1.52㎥	89.81㎥
基礎砕石	295.62㎥	42.00㎥		44.33㎥	231.99㎥	46.66㎥	660.60㎥
残存型枠	456.20m	64.80m		68.40m	358.00m	72.00m	1019.40m
差し筋	912.40本	129.60本		136.80本	716.00本	144.00本	2038.80本
砕石敷		1.95㎥		2.06㎥		2.16㎥	6.17㎥
U字溝 240型		64.80m		68.40m		72.00m	205.20m
無収縮モルタル		0.12㎥		0.13㎥		0.13㎥	0.38㎥

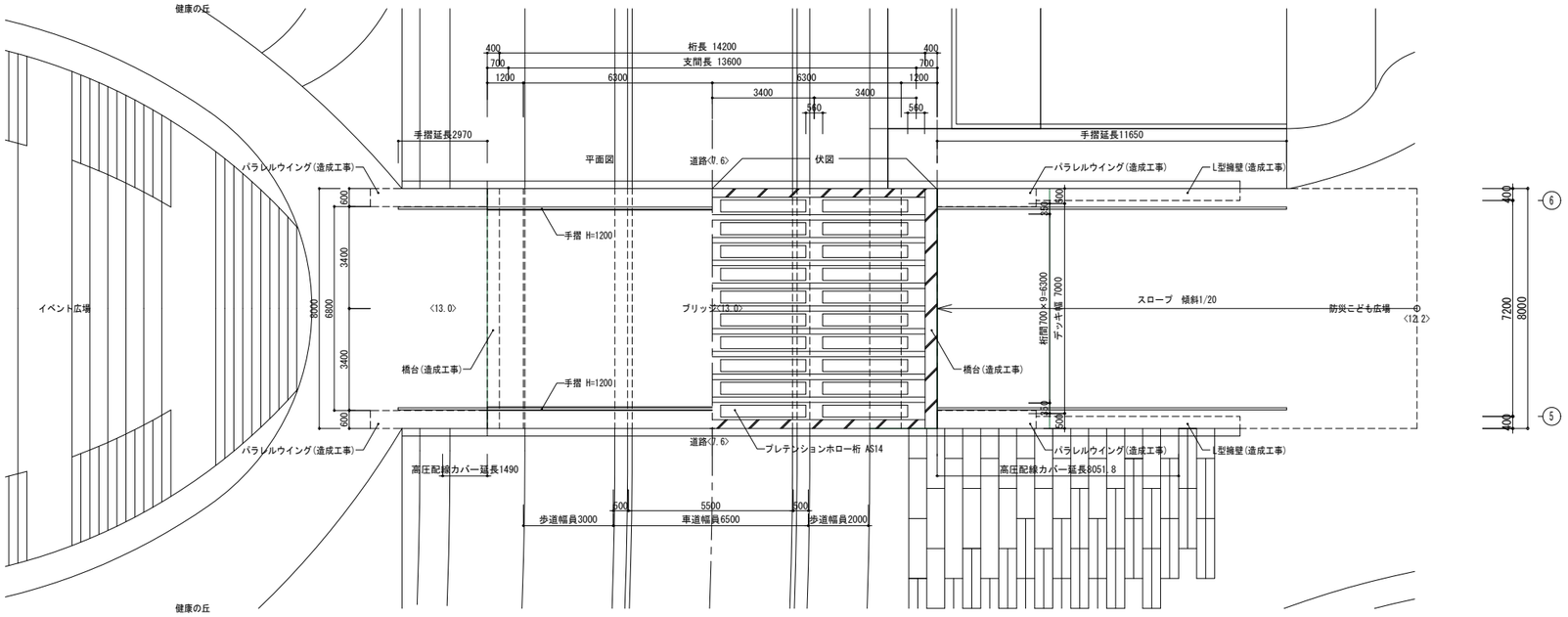
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

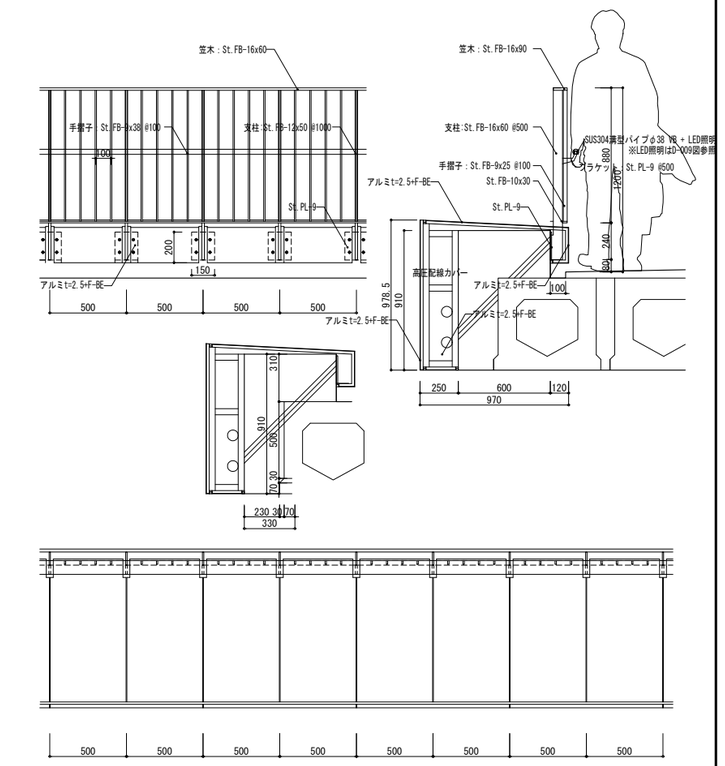
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	法面階段詳細図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	L
通し番号	028

橋梁平面図　S=1/100

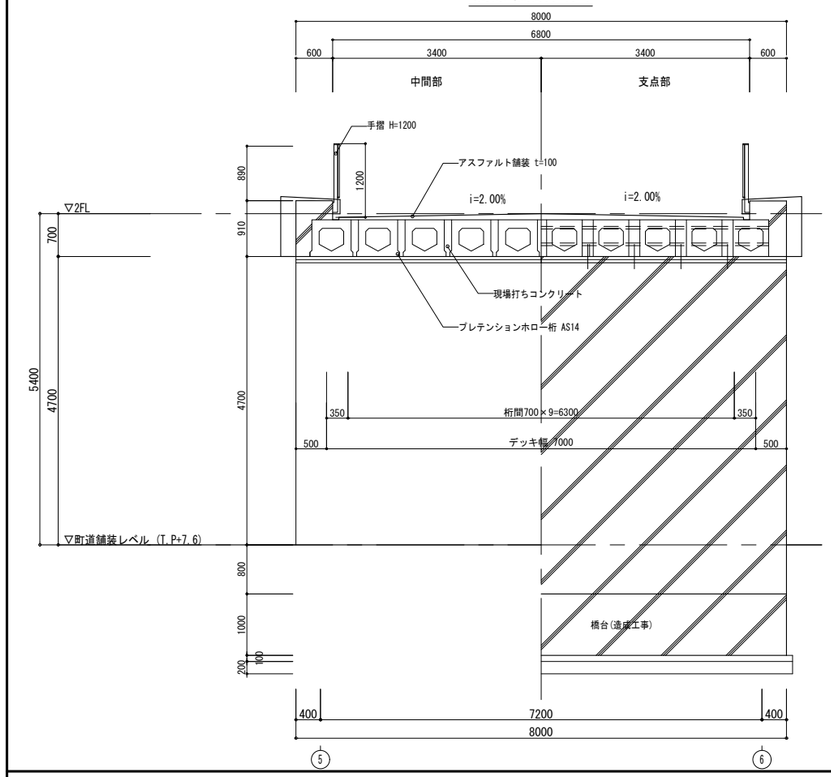


手摺・自営線ラック詳細図　S=1/20

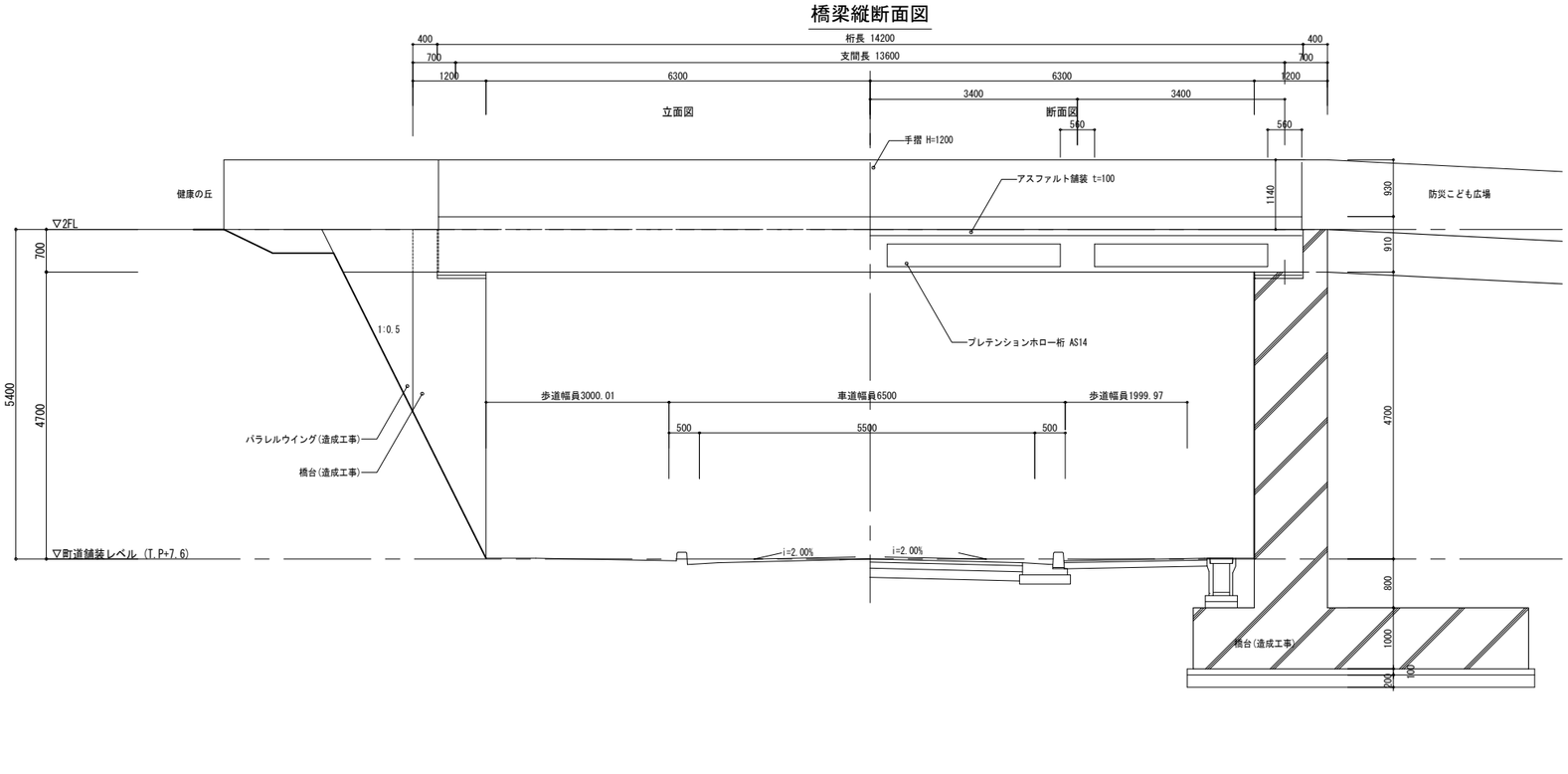


橋梁断面図　S=1/50

橋梁横断面図

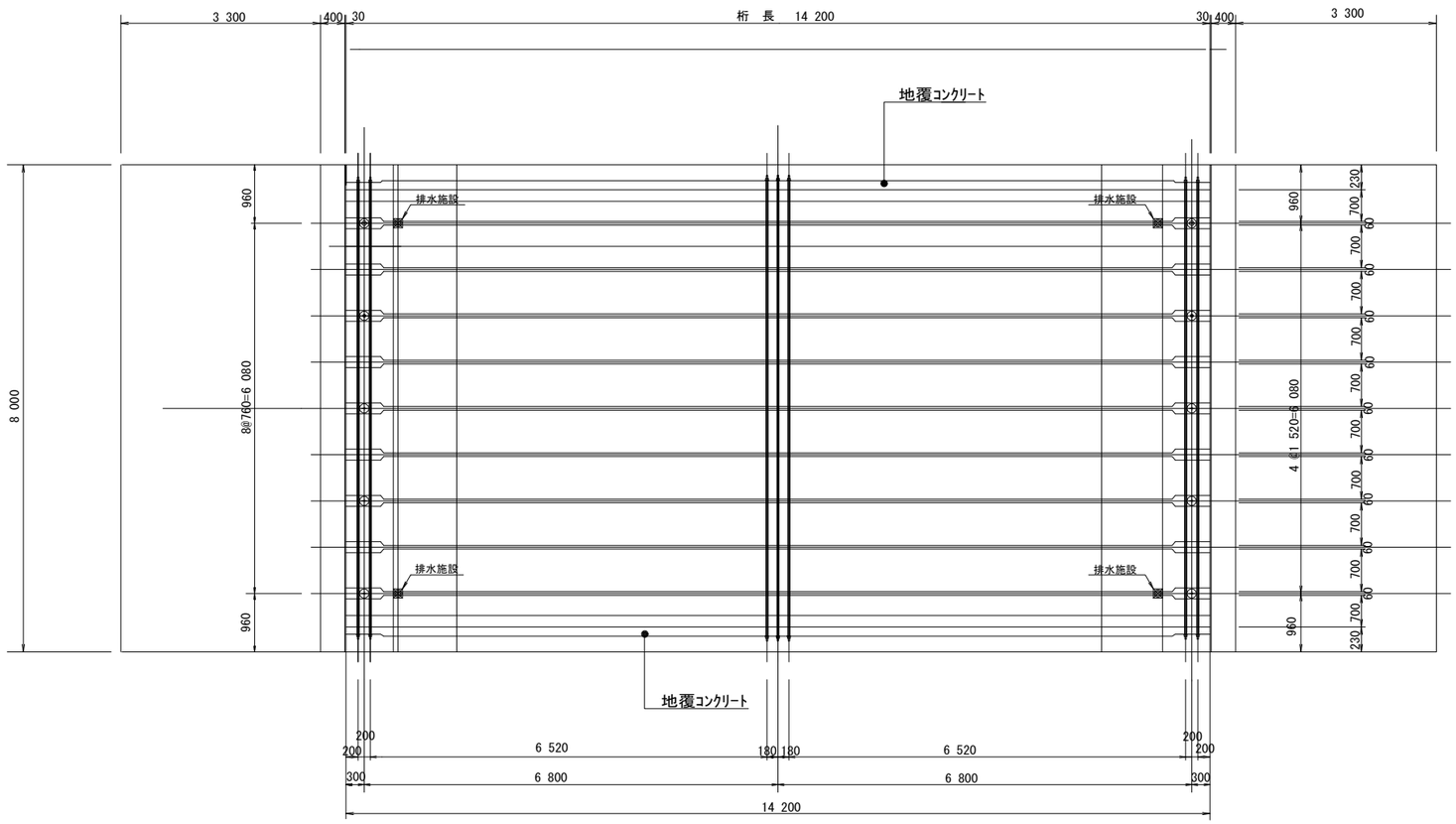


橋梁縦断面図

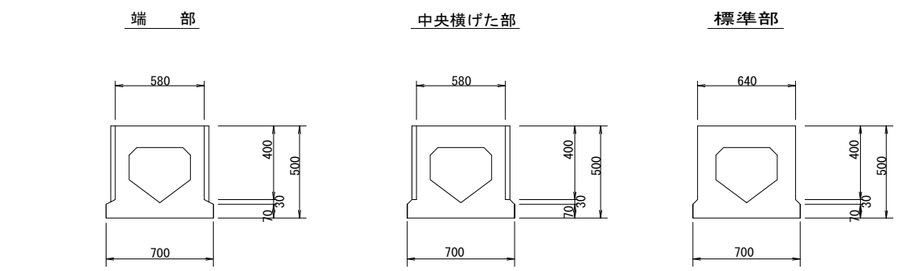


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事	種別 L
	総括 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	橋梁詳細図(1)	通し番号 029-1
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ A3:1/

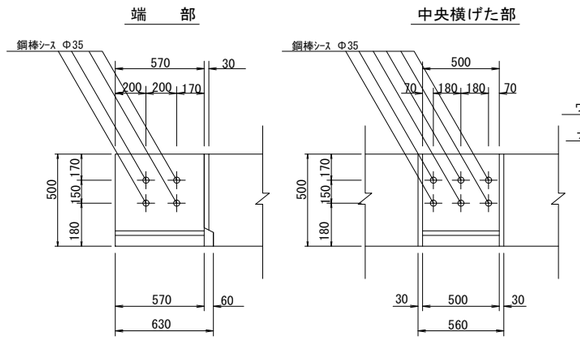
桁配置図



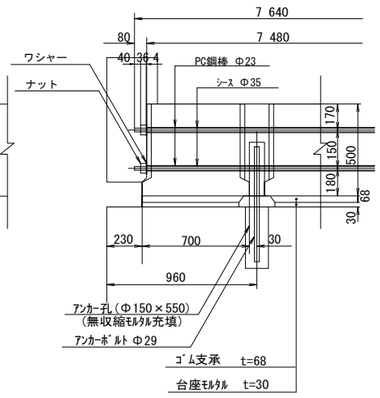
主桁断面図 S=1/20



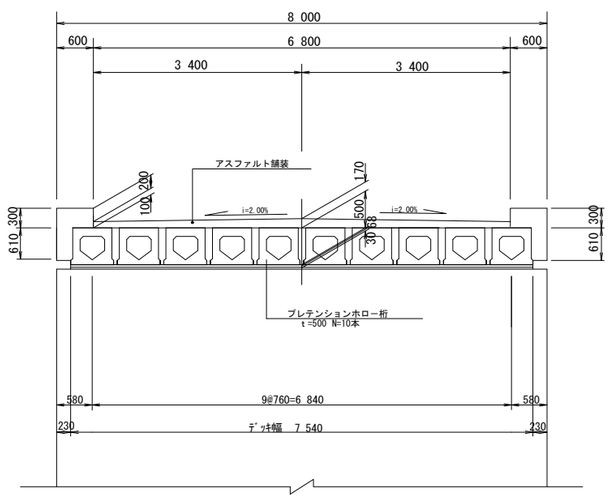
横桁断面図



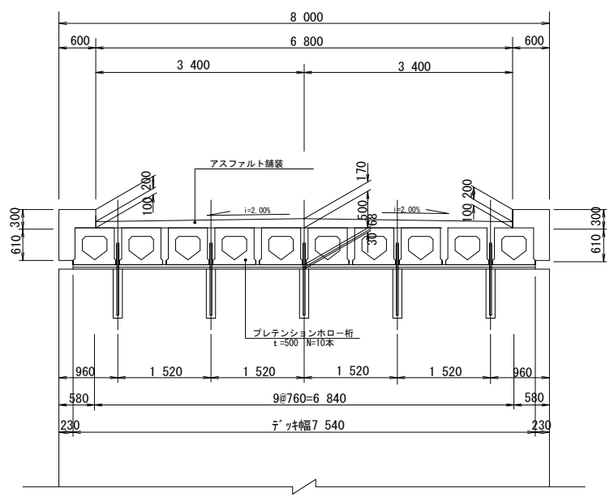
支承部詳細図



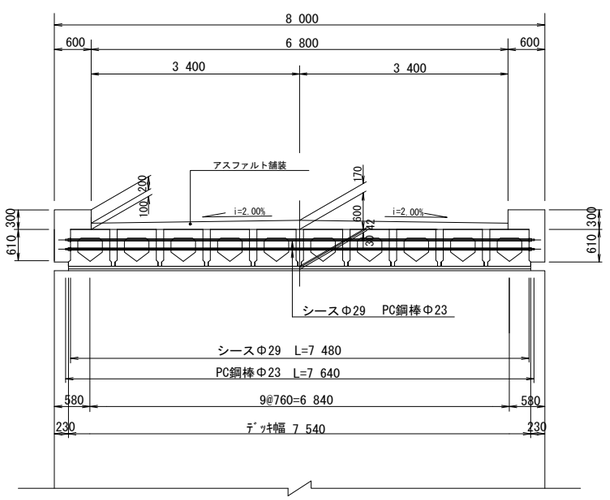
桁配置図



支承位置図

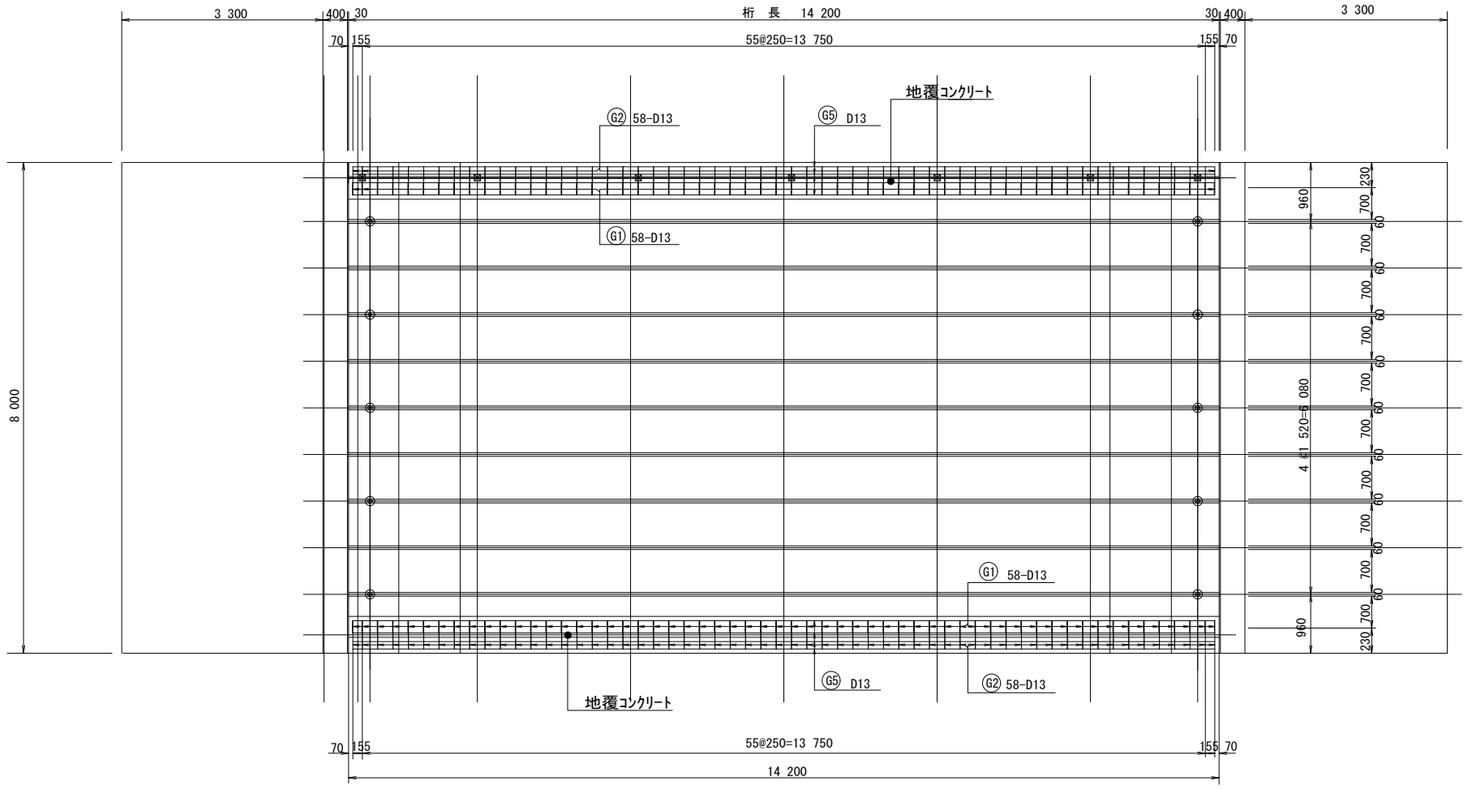


横締緊張配置図

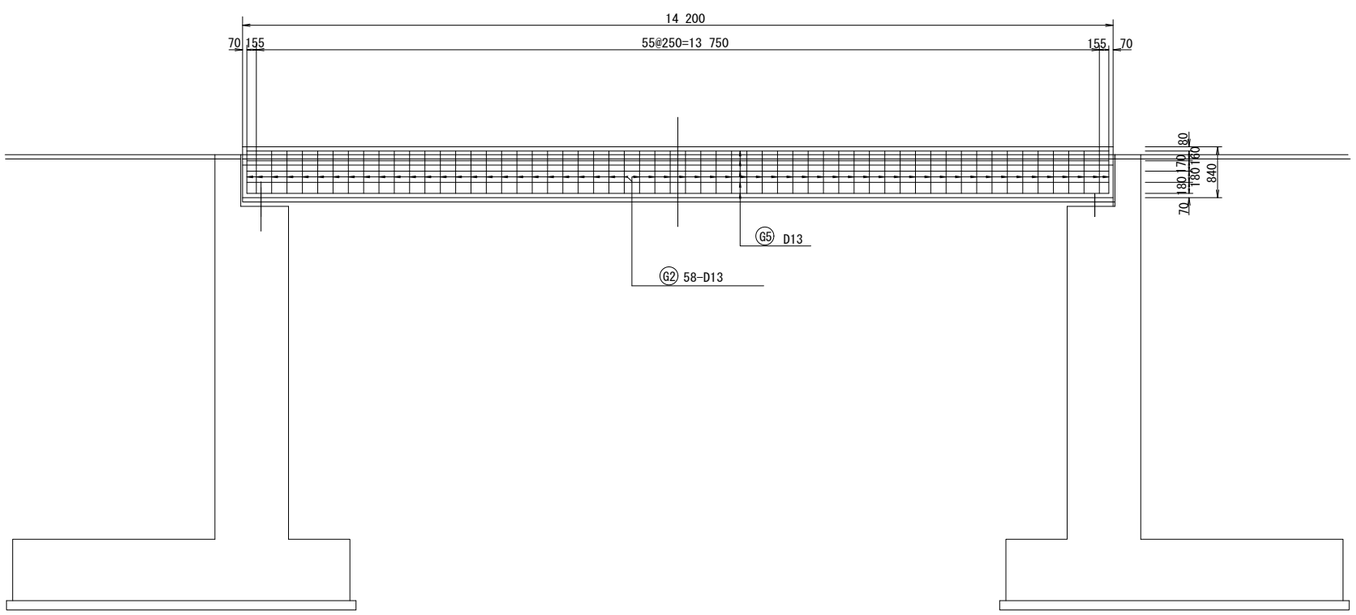


AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事		種別 L
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹		図面名 橋梁詳細図(2)		通し番号 029-2
	担当	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ A3:1/

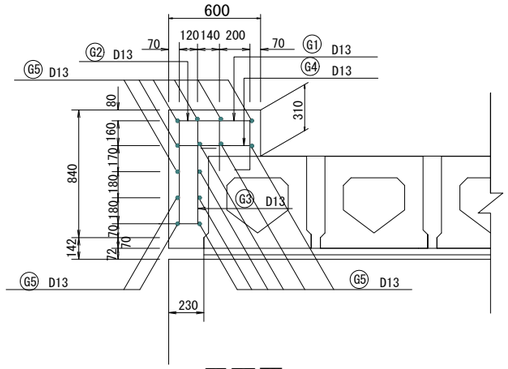
橋梁工詳細図(5) S=1/50
（地覆工詳細図）



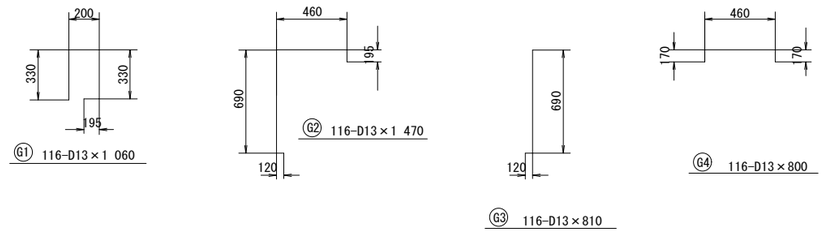
側面図

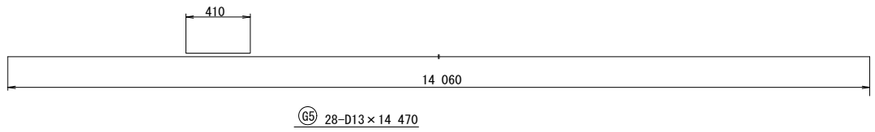


地覆断面図



平面図





地覆鉄筋表

番号	径	長 さ (m)	本数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
G1	D13	1.060	116	0.995	1.055	122.38	
G2	D13	1.470	116	0.995	1.463	169.71	
G3	D13	0.810	116	0.995	0.806	93.50	
G4	D13	0.800	116	0.995	0.796	92.34	
G5	D13	14.470	28	0.995	14.398	403.14	
					D13 881.07kg	合 計 881.07 kg	

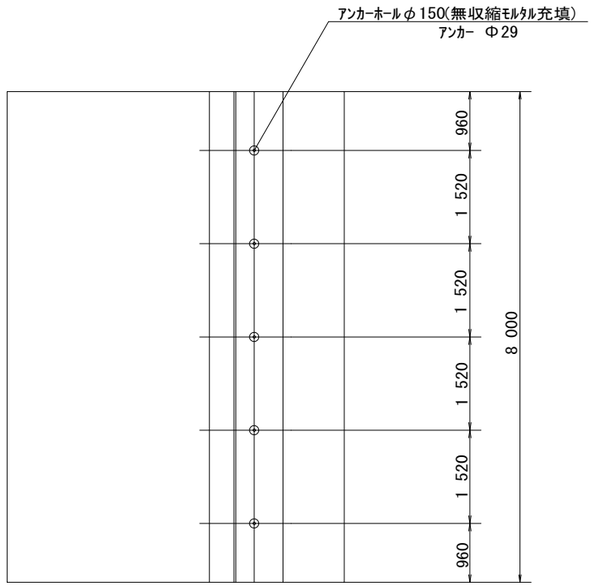
鉄筋加工・継手寸法表

	径	a	b	c	R	L
形 状	D13	66	164	230	42	410
	D16	75	195	270	48	500
	D19	94	236	330	60	600
	D22	104	266	370	66	690
	D25	122	308	430	78	790
	D29	141	349	490	90	910
	D32	151	389	540	96	1000

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

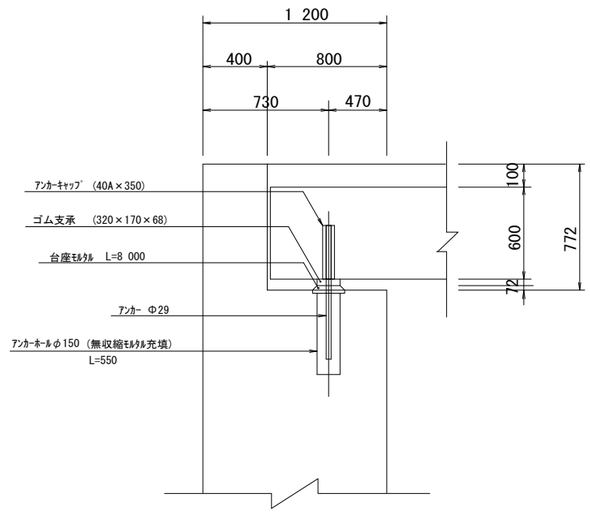
工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	橋梁詳細図(3)
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	L
通し番号	029-3

支承配筋図 S=1/50

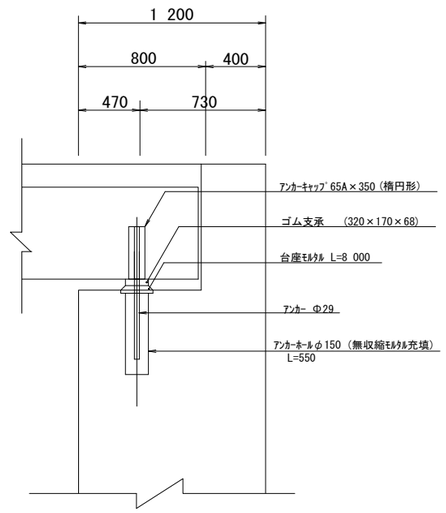


支承詳細図 S=1/20

断面図
A1(固定側)

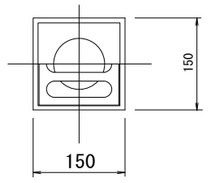


断面図
A2(可動側)

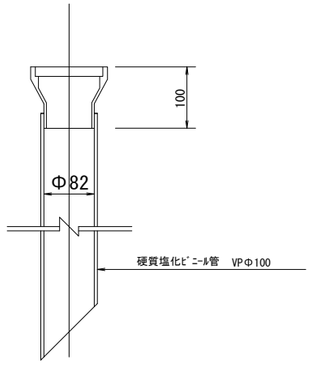


排水施設詳細図 S=1/5

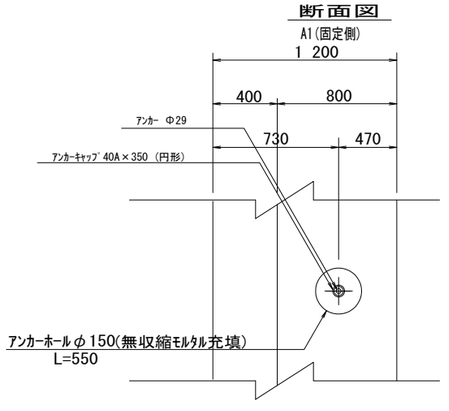
平面図



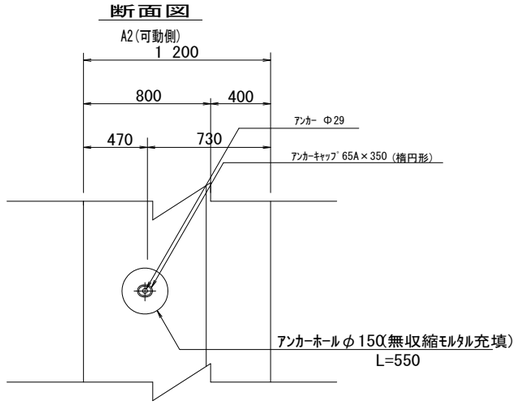
断面図



断面図
A1(固定側)



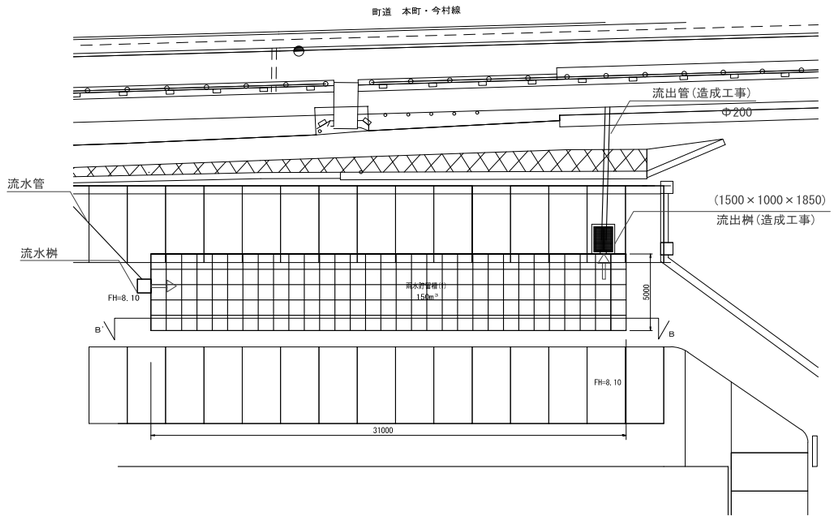
断面図
A2(可動側)



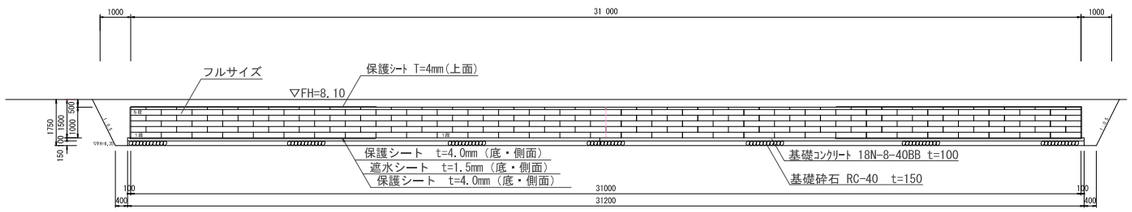
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事 図面名 橋梁詳細図(4) 設計番号 04453-010 作成日 2022. 3 縮尺 A1:1/ A3:1/	種別 L 通し番号 029-4

雨水貯留槽(1)

雨水貯留槽(1)平面図 S=1:200

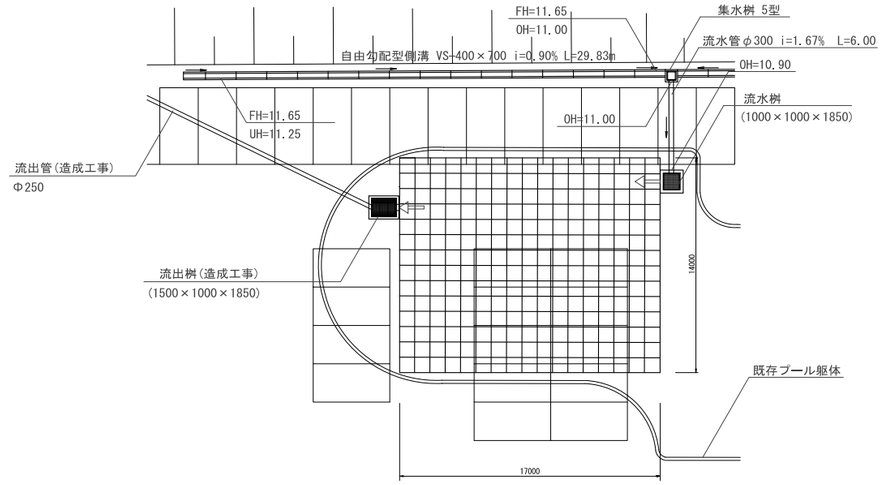


雨水貯留槽(1)断面図 S=1:100

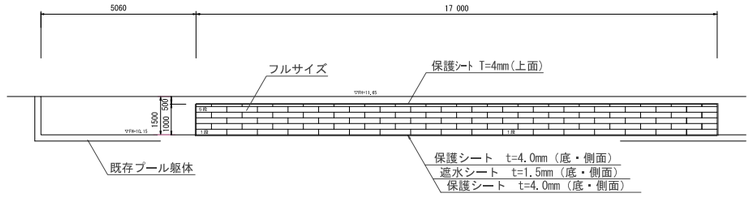


雨水貯留槽(2)

雨水貯留槽(2)平面図 S=1:200



雨水貯留槽(2)断面図 S=1:100



雨水貯留槽　仕様

雨水貯留槽(1)仕様

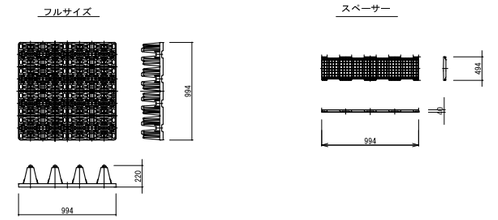
貯留槽面積：31m×5m=155㎡
貯水槽体積：155㎡×1m=155㎥
貯留材：プラスチック貯留材　空隙率95%(クロスウェーブCN-N 同等品以上)
保護シート：ポリエステル長繊維不織布（単位質量420kg・㎡）t=4.0mm
基礎：コンクリート 18N-8-40BB t=100mm
基礎砕石 RC-40 t=150

雨水貯留槽(2)仕様

貯留槽面積：17m×14m=238㎡
貯水槽体積：238㎡×1m=238㎥
貯留材：プラスチック貯留材　空隙率95%(クロスウェーブCN-N 同等品以上)
保護シート：ポリエステル長繊維不織布（単位質量420kg・㎡）t=4.0mm
基礎：既存プール躯体

プラスチック貯留材参考図　S=1:15

クロスウェーブ CH-N
(空隙率　95%)



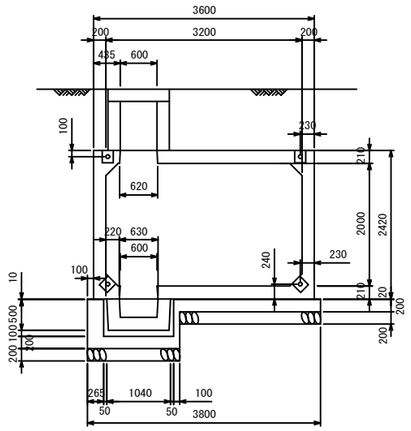
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称　鞍手町新庁舎等建設工事	種別　L
	総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹		図面名　雨水貯留槽詳細図	通し番号　030
	担当	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/ A3:1/	

防火水槽詳細図

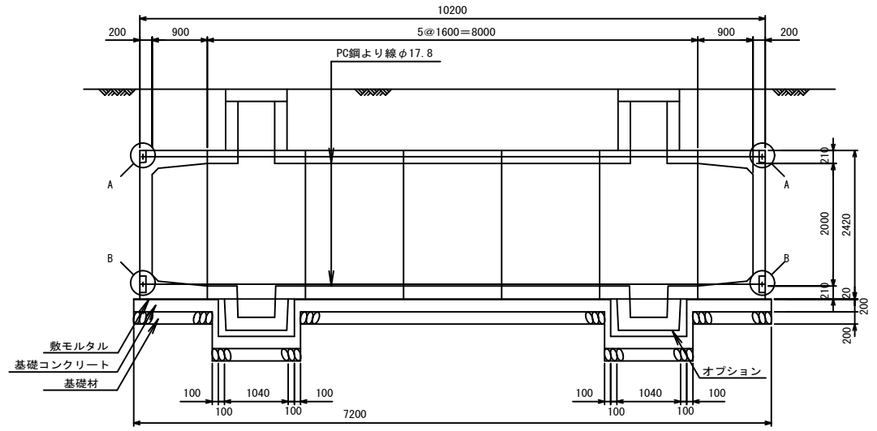
S＝1／50

（耐震性 T-20 ， 貯水容量60m ）^{3}

正　面　図

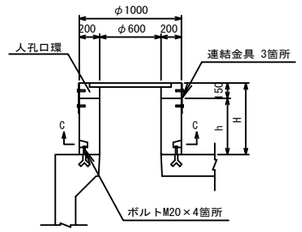


側　面　図

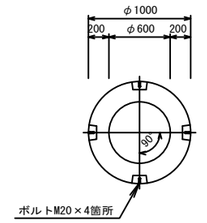


入孔側塊詳細図 S=1：30

断　面　図



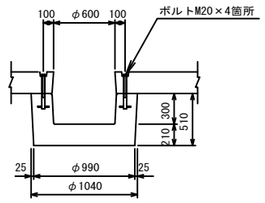
Ｃ－Ｃ断面図



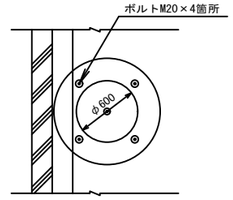
	h	H
T-20	0～1000	0～1150
T-25	0～ 850	0～1000

底設ピット詳細図 S=1：30

断　面　図

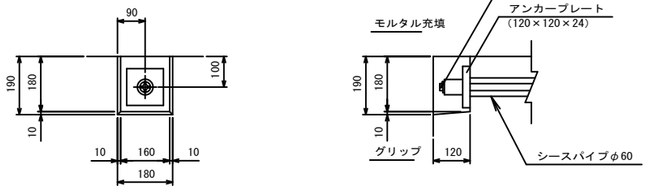


平　面　図

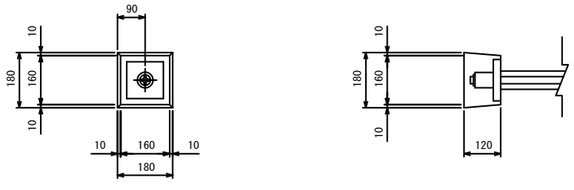


ＰＣ鋼より線定着部詳細図

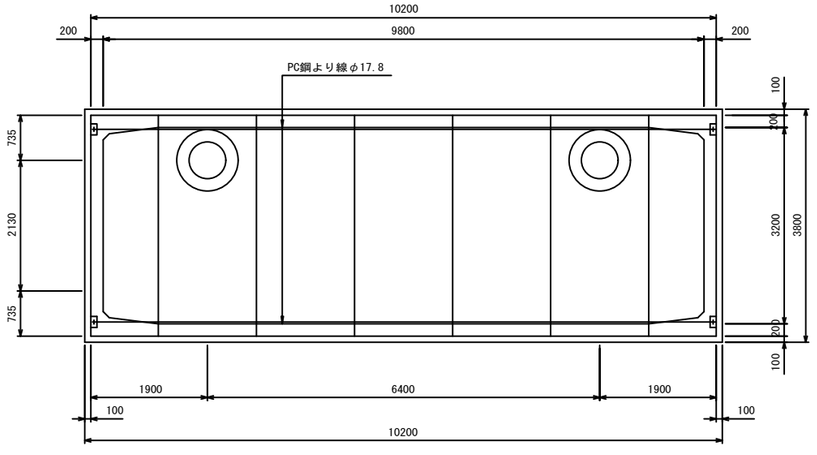
Ａ部詳細図



Ｂ部詳細図



平　面　図



設　計　荷　重

	条件	荷重	土被り
Ⅱ型・	車道用	T-20	0～1.15m
Ⅲ型・	車道用	T-25	0～1.00m

株式会社 佐藤総合計画

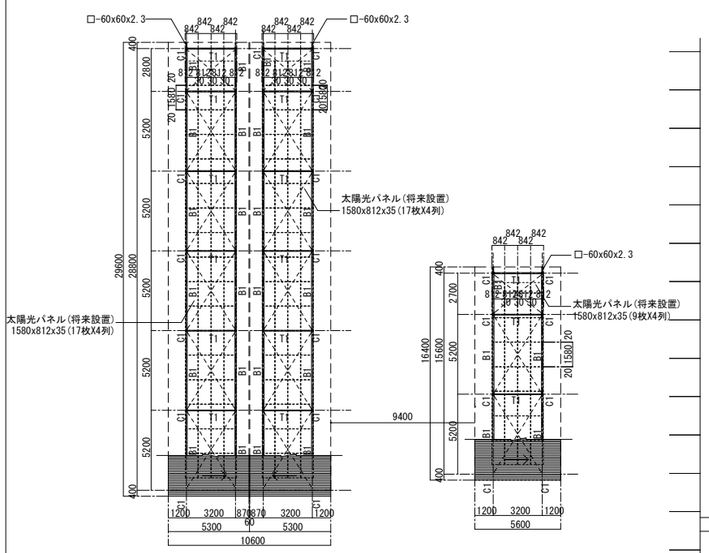
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司

法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

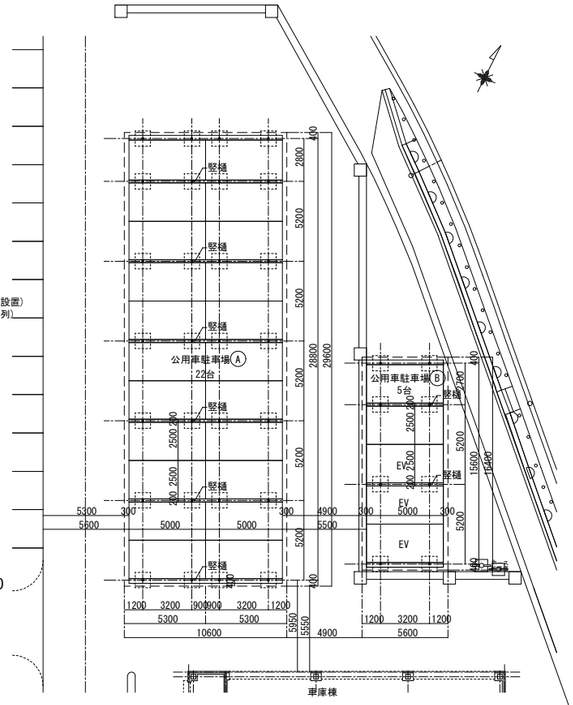
工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	防火水槽詳細図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ A3:1/
種別	L
通し番号	031

1 公用車駐車場詳細図

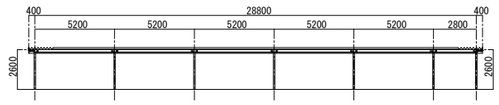


Ⓐ屋根伏図 小屋伏図 1/200

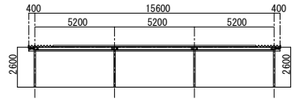
Ⓑ屋根伏図 小屋伏図 1/200



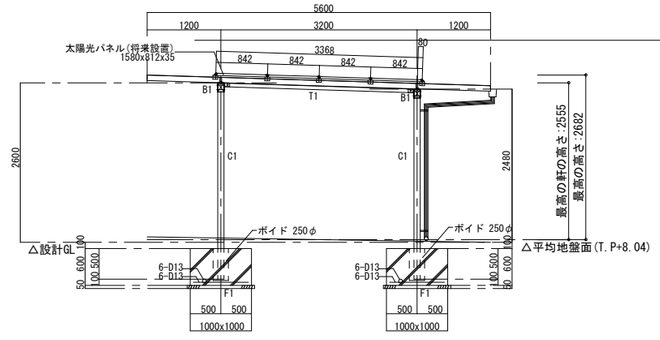
Ⓐ Ⓑ 平面図 1/200



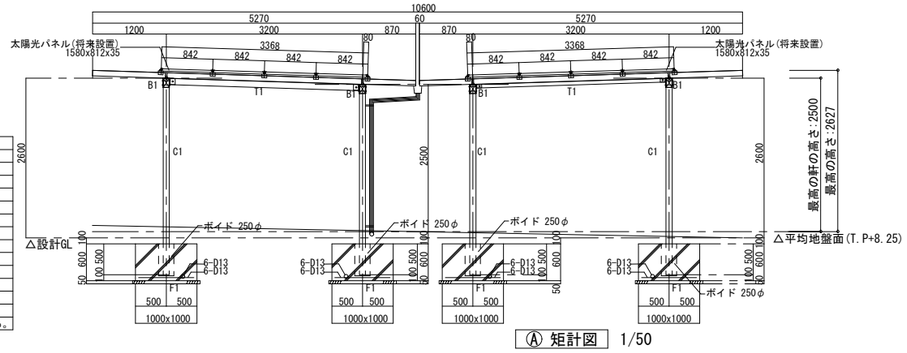
Ⓐ 立面図 1/200



Ⓑ 立面図 1/200



Ⓑ 矩計図 1/50

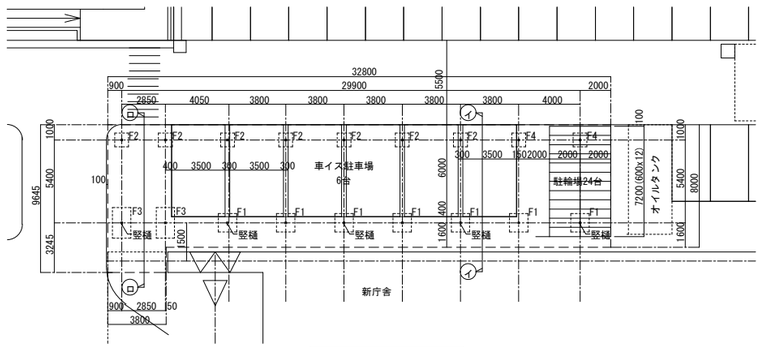


Ⓐ 矩計図 1/50

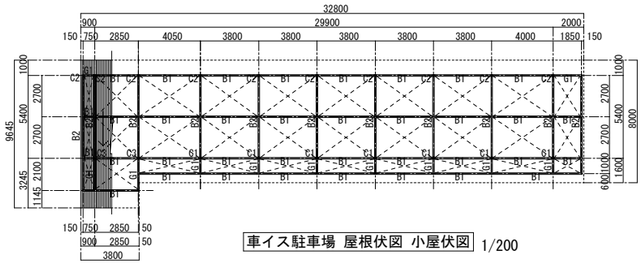
仕 様

名 称	寸 法 等
柱梁間隔	図示に依る。
高 サ	2500(水下梁天)
柱 (C1)	□-100×100×2.3
桁 (B1)	□-150×100×3.2
梁 (T1)	□-100×100×2.3
ｶﾞｾｯﾄPL	t=4.5 ボルト:M12
小屋ブレース	1-M12(ターンバックル付)
屋 根	ガルバリウム鋼板t0.6 H-88 (折版) NM8697
	(将来対応:太陽光パネル1580x812x35)
雨 樋	軒樋:塩ビ製 竪樋:塩ビ製60φ
塗 装	粉体焼付塗装
積雪荷重	600N／㎡ (積雪量30cm)
註 記	部分詳細及び取付詳細は
	株式会社ニチブレPGS-42特型42M特型 同等以上とする。

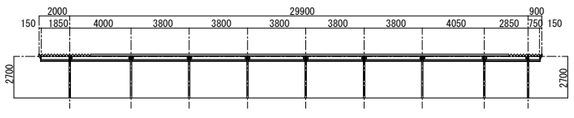
2 車イス駐車場詳細図



車イス駐車場 平面図 1/200



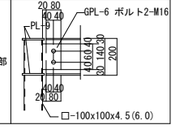
車イス駐車場 屋根伏図 小屋伏図 1/200

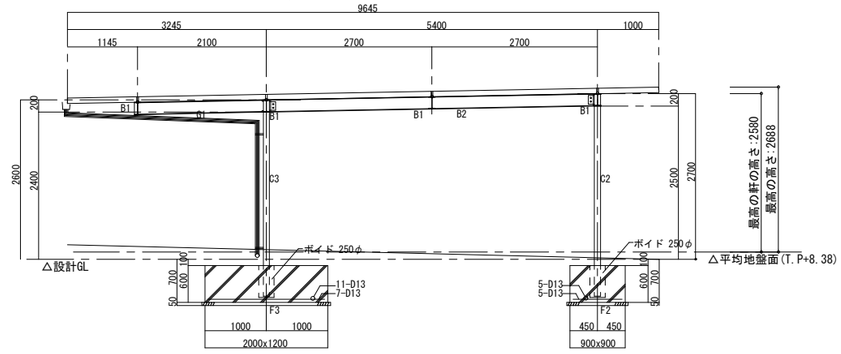


車イス駐車場 立面図 1/200

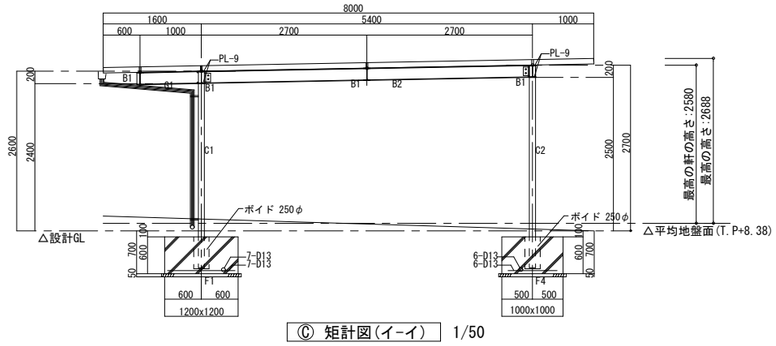
梁継手リスト 1/10 ※梁材-SS400 ボルト-中ボルト

部材	H-200x100x5.5x8	B1 B2
接合部		





Ⓒ 矩計図(ロ-ロ) 1/50



Ⓒ 矩計図(イ-イ) 1/50

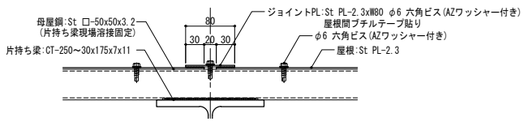
仕 様

名 称	寸 法 等
柱梁間隔	図示に依る。
高 サ	2650(水下梁天)
柱 (C1)	□-100×100×4.5
柱 (C2)	□-100×100×4.5
柱 (C3)	□-100×100×6.0
桁 (B1)	H-200×100×5.5×8
梁 (B2)	H-200×100×5.5×8
梁 (G1)	H-200×100×5.5×8
小屋ブレース	1-M12(ターンバックル付)
屋 根	ガルバリウム鋼板t=0.6 H-88(折板) NM8697
	裏面フネンエースt=4貼(30分耐火FP030RF-9326)
雨 樋	軒樋:塩ビ製 竪樋:塩ビ製60φ
塗 装	発泡性アクリル樹脂系耐火塗装(1時間耐火 FP060CN-9472 FP060BM-9419)
積雪荷重	600N／㎡ (積雪量30cm)
註 記	部分詳細及び取付詳細は
	株式会社ニチブレPGS-42特型(耐火)同等以上とする。

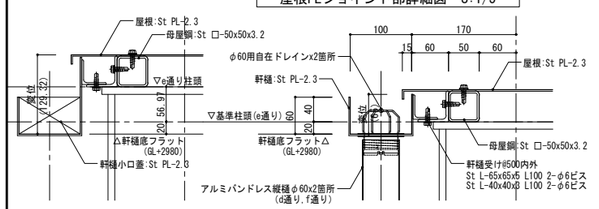
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
構造設計(駐車場) 鉄骨建築設計事務所 二級建築士 神戸第137号 谷口 忠彦
法適合確認結果等:構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等:設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	公用車駐車場・車イス駐車場
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 5100 A3:1/ 10200
種別	L
通し番号	032

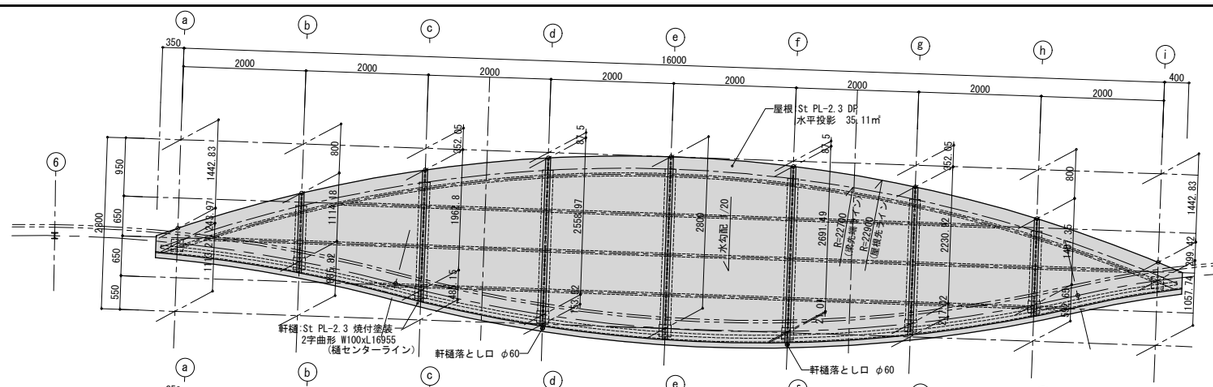


屋根PLジョイント部詳細図　S:1/5

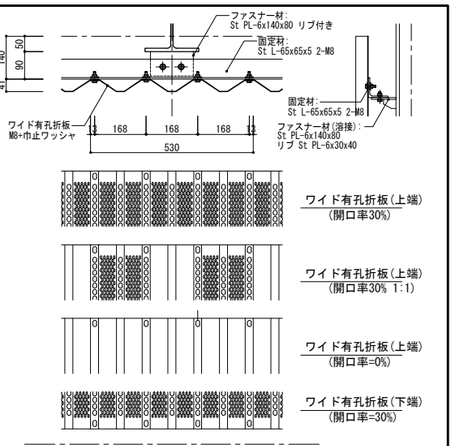


a通り(最高部)　　e通り(基準最低部)

軒樋詳細図　S:1/5

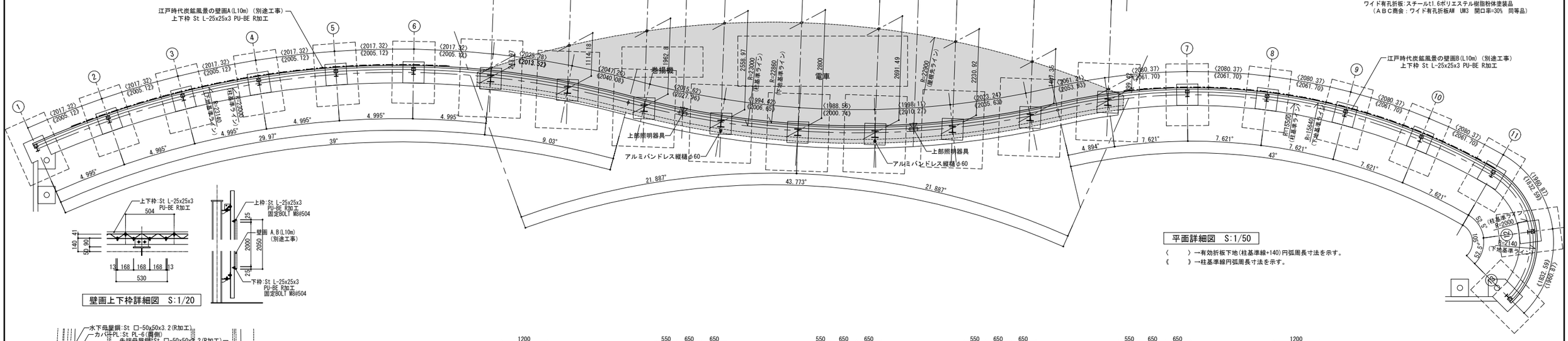


屋根伏図　S:1/50



有孔折板詳細図　S:1/10

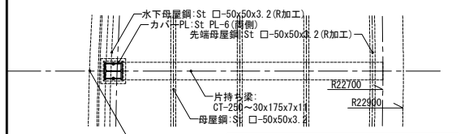
ワイド有孔折板:スチールt1.6ポリエステル樹脂粉体塗装品
(ＡＢＣ商会：ワイド有孔折板AW　UW3　開口率=30%　同等品)



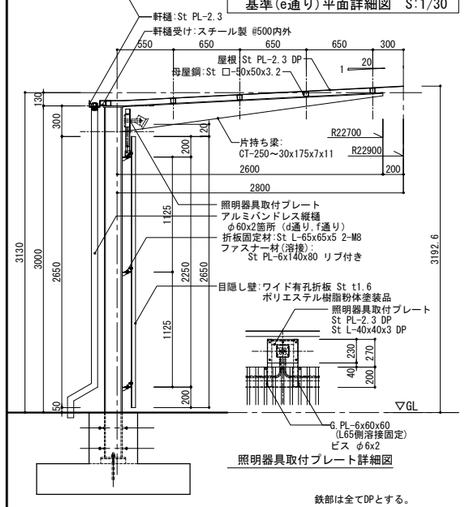
平面詳細図　S:1/50

〈　　〉一有効折板下地(柱基準線+140)円弧周長寸法を示す。
《　　》一柱基準線円弧周長寸法を示す。

壁画上下枠詳細図　S:1/20



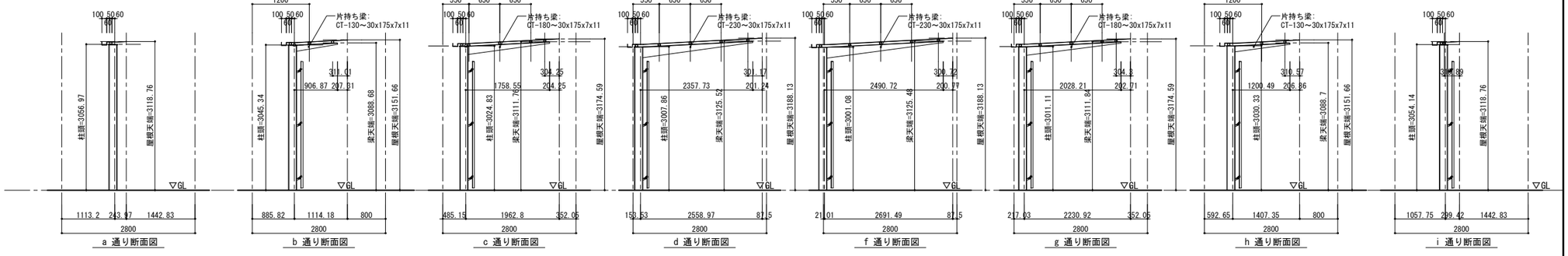
基準(e通り)平面詳細図　S:1/30



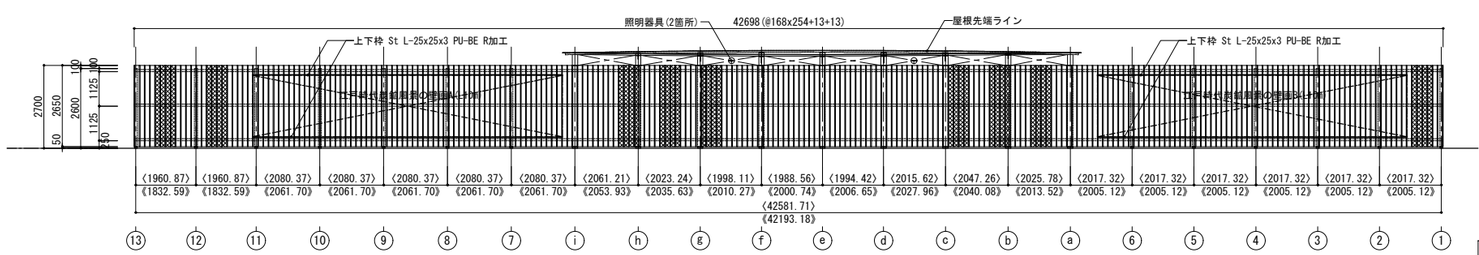
照明器具取付プレート詳細図

鉄部は全てDPとする。

基準(e通り)断面詳細図　S:1/30

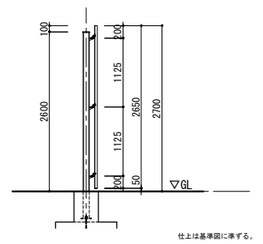


断面詳細図　S:1/50



断面詳細図　S:1/100





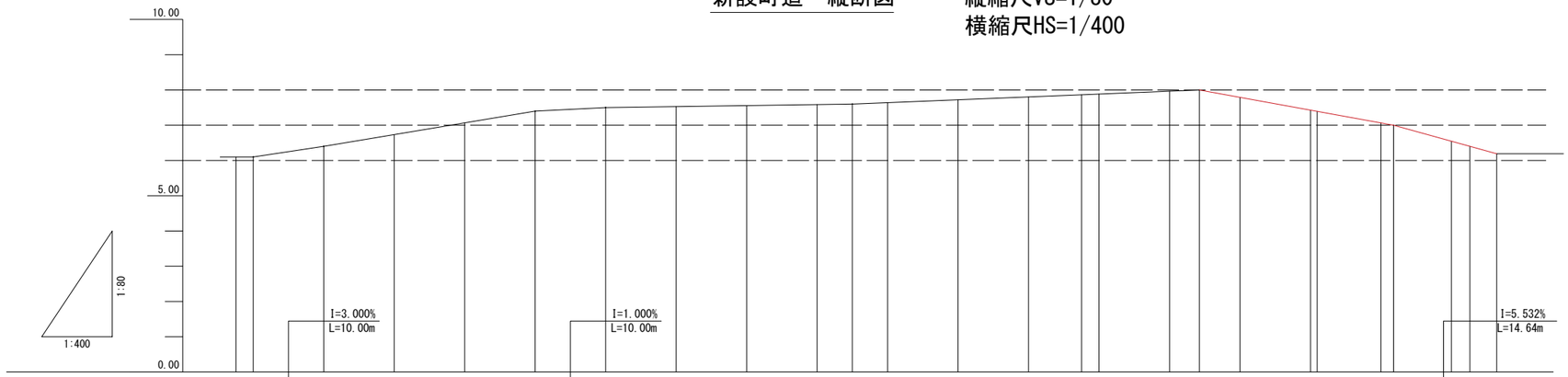
屋根無し部断面詳細図　S:1/50

屋根:St PL-2.3 DP

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹 担当	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司 法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	工事名称　鞍手町新庁舎等建設工事 図面名　目隠し壁詳細図 設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/ A3:1/ 200	種別　L 通し番号　033

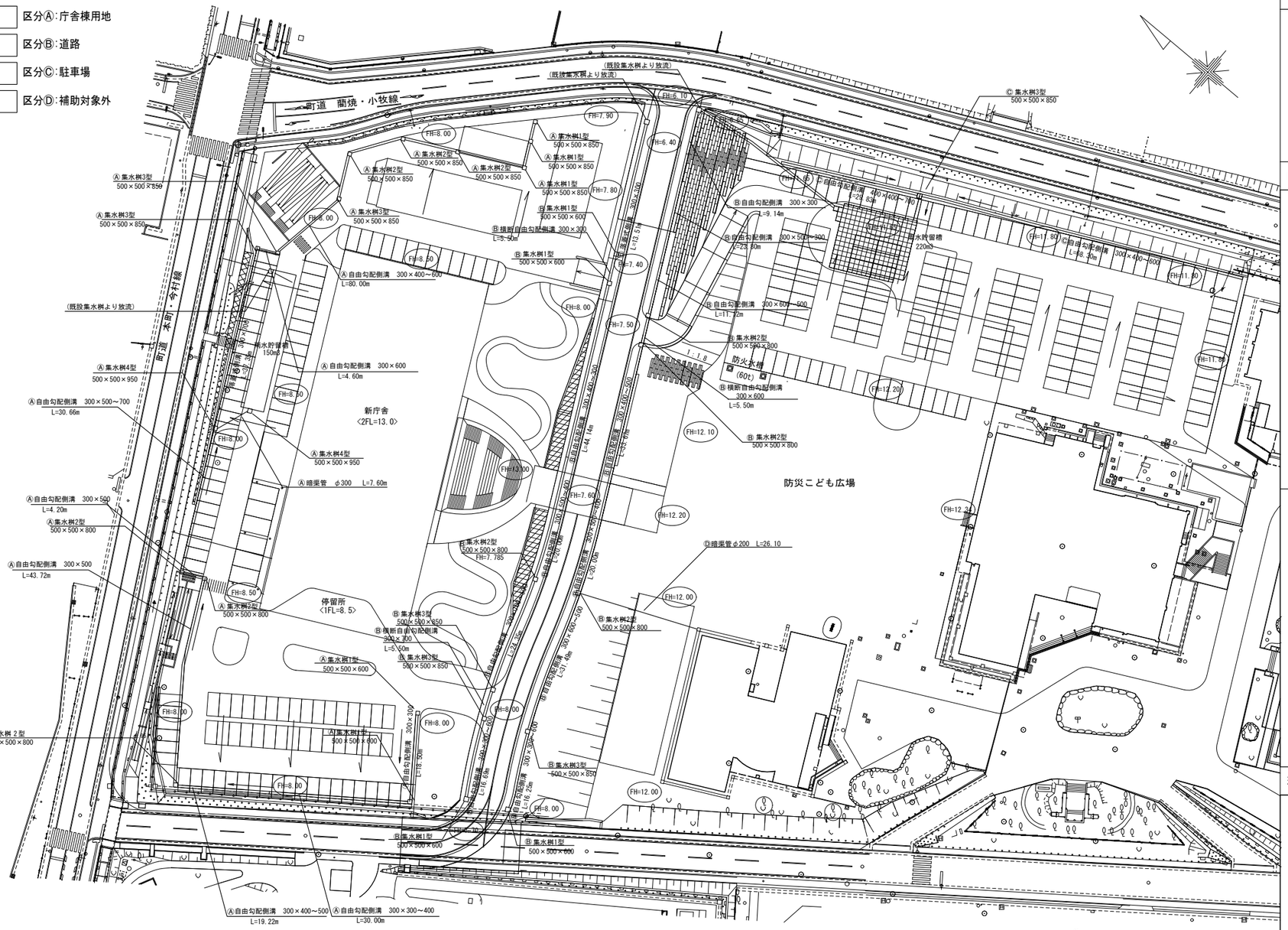
新設町道　縦断図

縦縮尺VS=1/80
横縮尺HS=1/400

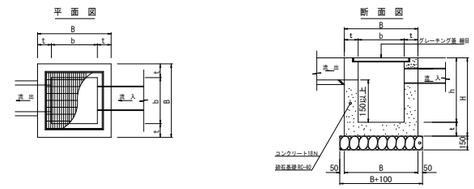


| | | |

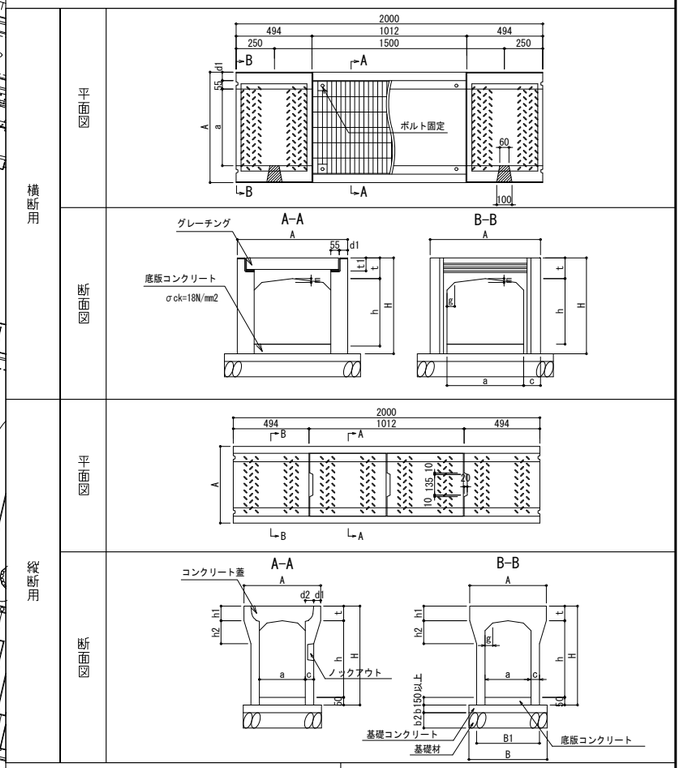
区分Ⓐ:庁舎棟用地
区分Ⓑ:道路
区分Ⓒ:駐車場
区分Ⓓ:補助対象外



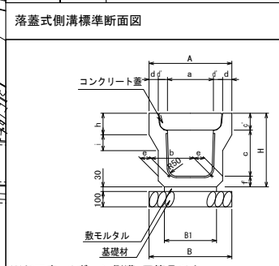
集水桝構造図 S=1:20



自由勾配側溝標準断面図 ※ヤマウ リボーン側溝 同等品以上 S=1:20

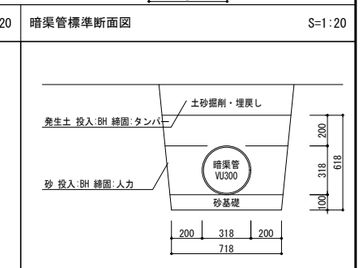


落蓋式側溝標準断面図 S=1:20



※ヤマウ リボーン側溝 同等品以上

暗渠管標準断面図 S=1:20



集水桝数量表

	B	b	t	H	h	グレーチング蓋	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	計
1 型 500×500×600	800	500	150	750	600	(T-20)	5	4			9
2 型 500×500×800	800	500	150	950	800	(T-20)	6	4			10
3 型 500×500×850	800	500	150	1000	850	(T-20)	3	3			6
4 型 500×500×950	800	500	150	1100	950	(T-20)	2				2

自由勾配側溝数量表

	H	h	B	b	e	F	t	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	計(m)
300×300	445	350	500	300	55	410	95	18.50	36.02			54.52
300×300(横断)	445	340	500	300	100	500	105	8.00	5.50			13.50
300×400	545	450	500	400	55	510	95	26.00	46.00	16.00		88.00
300×400(横断)	545	440	500	400	100	600	105	38.00				38.00
300×500	645	550	500	500	55	610	95	38.20	95.02	42.00		175.22
300×500(横断)	645	540	500	500	100	700	105	21.74				21.74
300×600	745	650	500	600	65	730	95	46.60	58.18	10.30		115.08

	H	h	B	b	e	F	t	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	計(m)
300×600(横断)	745	640	500	600	100	800	105		5.50			5.50
300×700	845	750	500	700	65	830	95	34.66	2.00			36.66
300×800	945	850	500	800	65	930	95	11.35				11.35
400×400	560	450	610	400	60	520	110			4.00		4.00
400×500	660	550	610	500	60	620	110			10.00		10.00
400×600	760	650	610	600	60	720	110			10.00		10.00
400×700	860	750	610	700	70	840	110			5.83		5.83

落蓋式側溝数量表

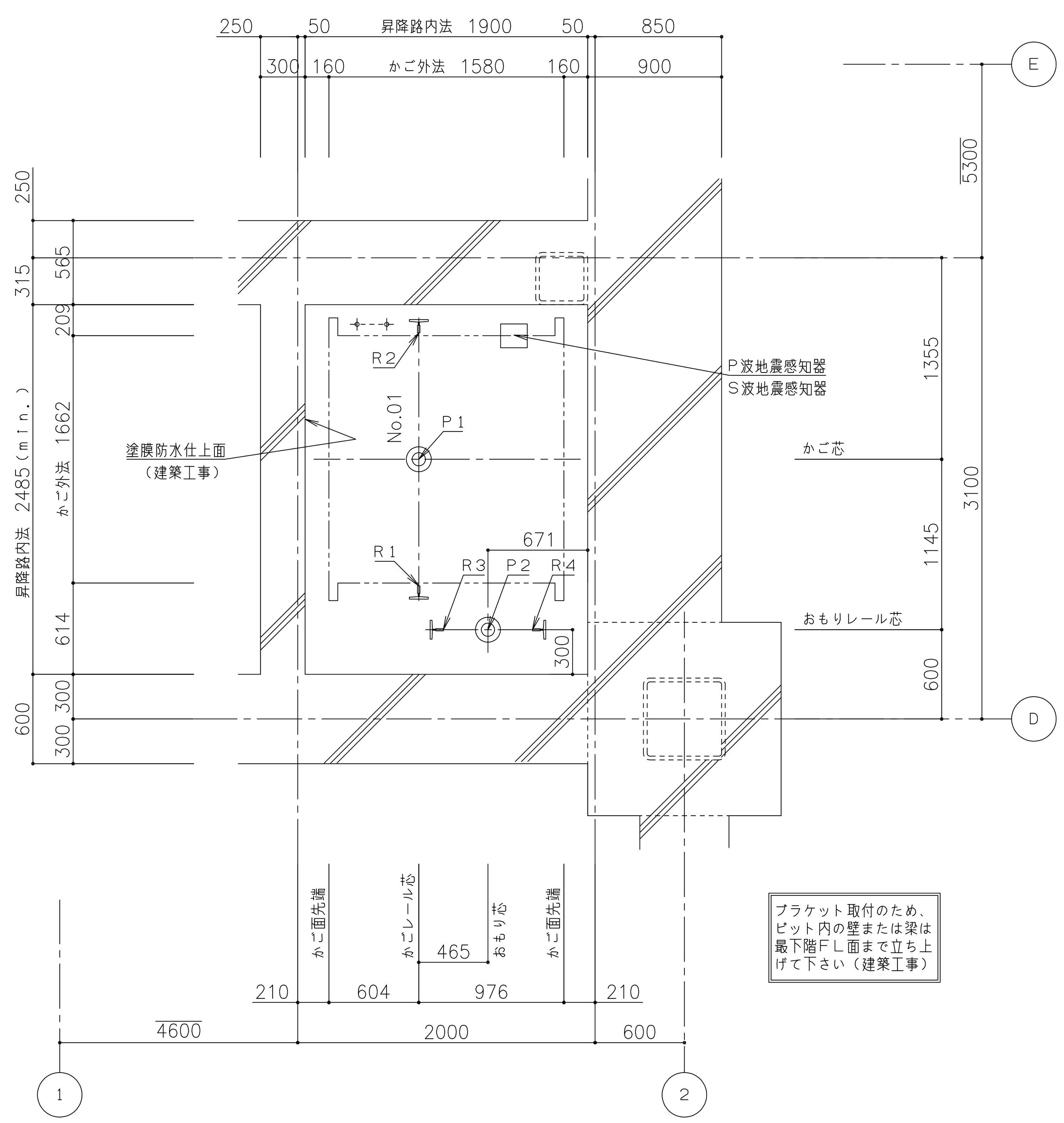
	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	計(m)
300×300		13.51			13.51

暗渠管数量表

	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	計
φ200				26.10	26.10
φ300	7.60				7.60

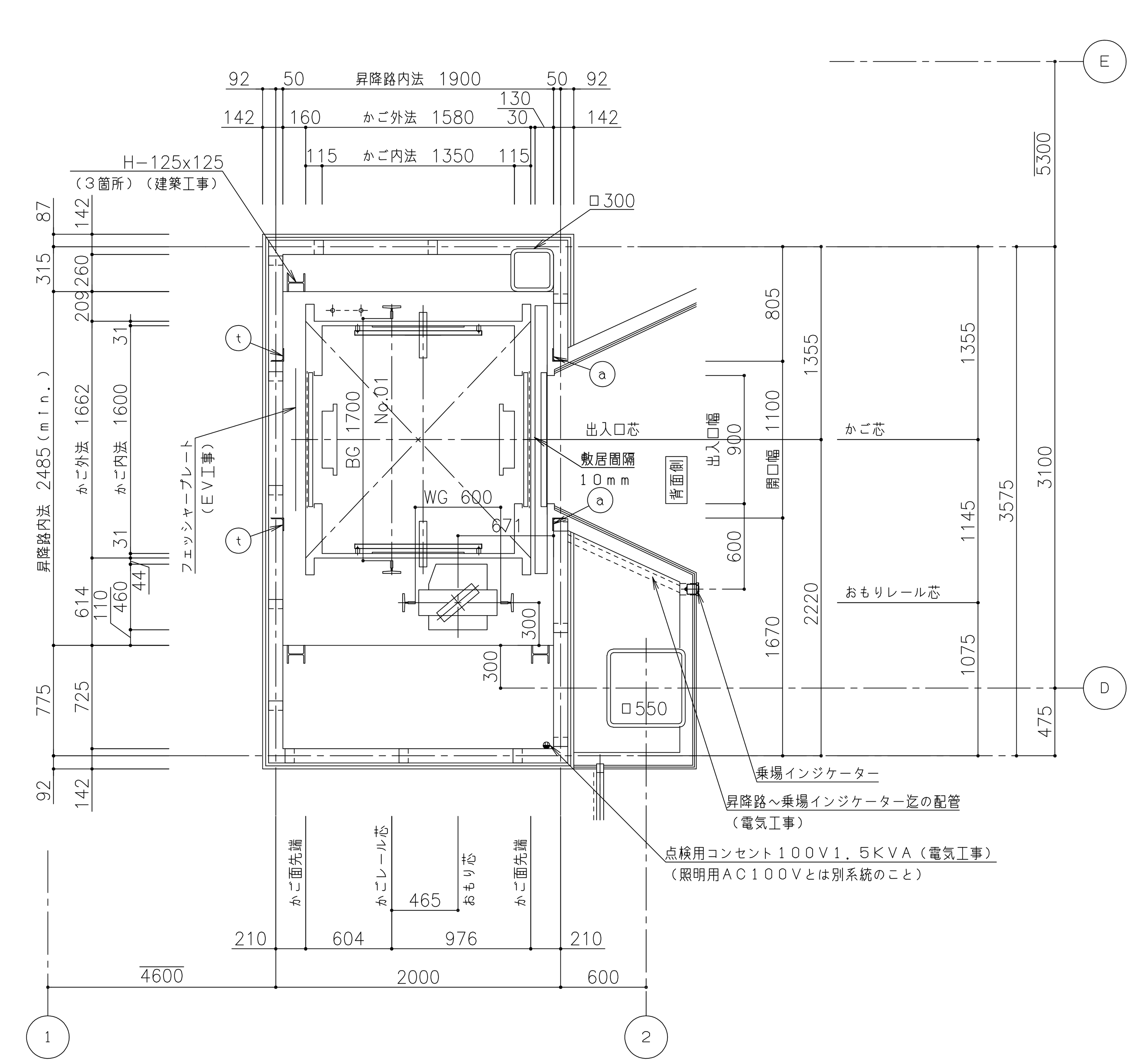
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事		種別 L
図面名	雨水排水平面図・詳細図(開発許可対象範囲)		
設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ A3:1/	通し番号 035



昇降路平面図 (1/30)

（ピット）



昇降路平面図 (1/30)

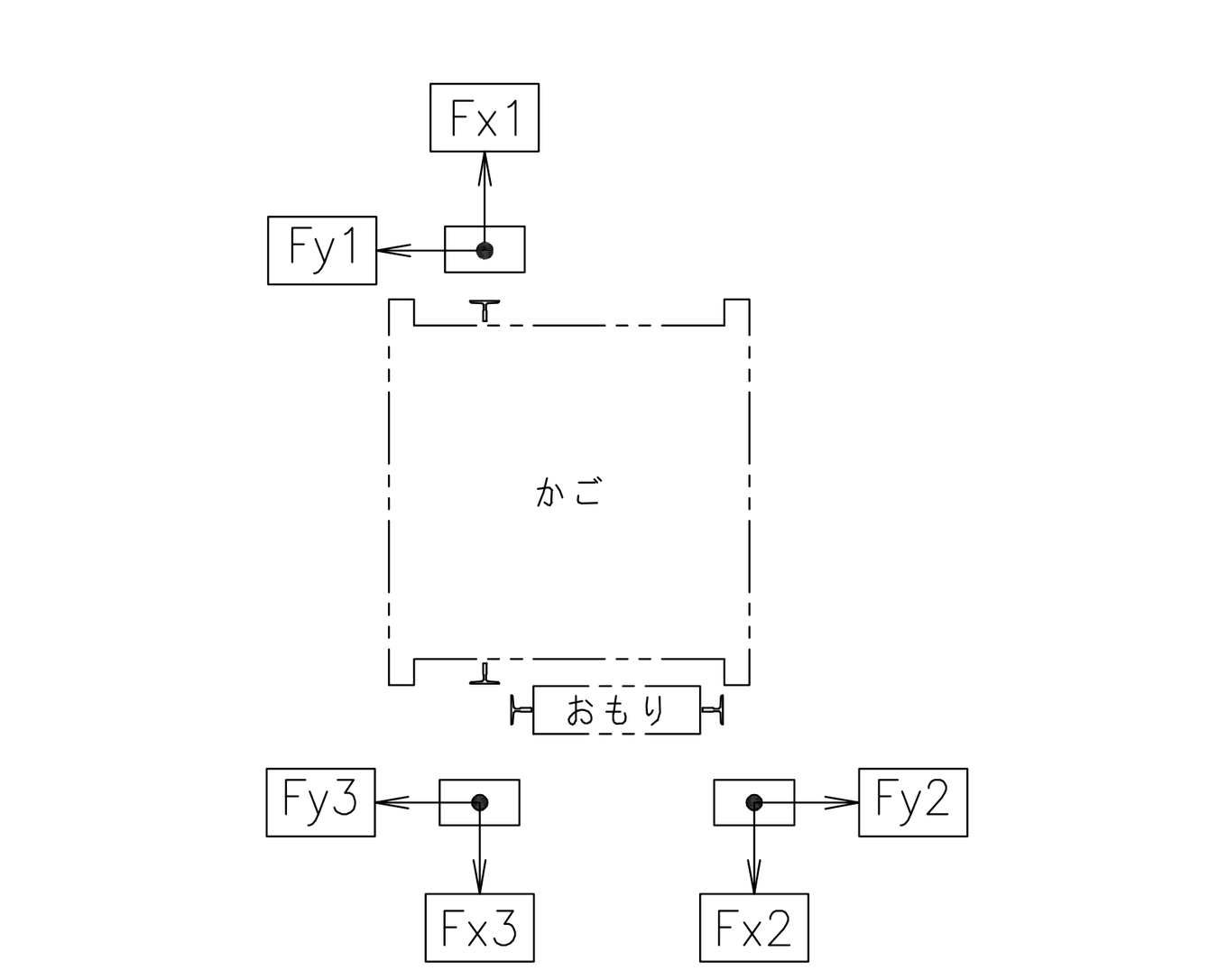
（1階）

レール下端部荷重（長期荷重）				ピット荷重（短期荷重）	
R1（kN）	R2（kN）	R3（kN）	R4（kN）	P1（kN）	P2（kN）
3.6	27.1	41.9	30.3	111.7	92.7

部材記号	名 称	部 材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L－90×90×6	建築工事
t	フェッシャープレート取付材	L－90×90×6	建築工事

NO.01

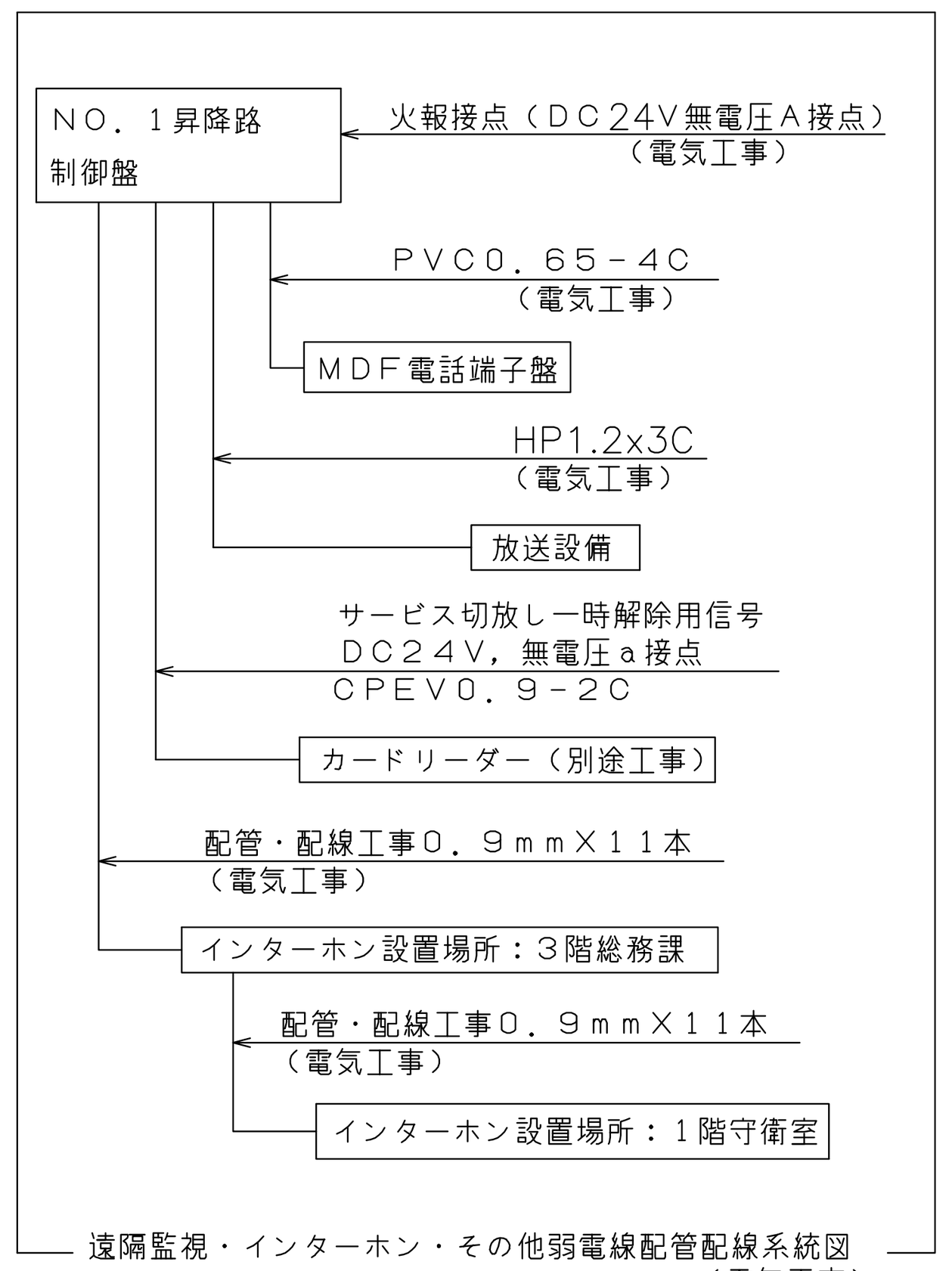
EVレール支持用ブラケットに作用する地震時水平荷重



Fx1	Fy1	Fx2	Fy2	Fx3	Fy3
9.83	7.32	7.64	15.28	17.47	20.19

（単位：kN）

注：上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5mm以下となるよう部材を設計のこと。又、ねじれに対し強固に取付ること。



遠隔監視・インターホン・その他弱電線配管配線系統図
（電気工事）

車椅子仕様
1．かご専用操作盤（正・副2面取付）※車椅子マーク付
2．かご内鏡（上部平面鏡）
3．かご内手摺：両側壁2方
4．乗場専用押ボタン（各階）※車椅子マーク付
5．かごの戸光電装置（光電管：多軸式）
6．戸開放時間延長（10秒）
7．戸閉速度制御
8．床合わせ補正装置
視覚障害者仕様
1．各階乗場押ボタンに点字名板貼付
2．かご操作盤に点字名板貼付
3．戸開放時間延長
4．オートアナウンス装置

No.01号機

除外工事事項

建築工事関係

1．昇降路の築造工事及び各階出入口、インジケータ、押ボタン等の穴あけ工事
（昇降路壁は5cm² 辺り300Nの外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とすること）
2．鉄骨構造階のファスナー、立柱及び中間ビーム（必要の場合）並びにシキイ受材の設置工事
3．鉄骨構造階の三方枠、インジケータ、押ボタン、ハンガーケース等の取付用鋼材設置工事
4．鉄骨構造階の昇降路における鉄骨材の耐火処理工事および乗場出入口廻りの耐火処理工事
5．各階乗場出入口枠周囲のロックウール詰め工事
6．乗場機器取付後の出入口廻りの壁及び床の仕上工事
7．通過階がある場合の非常救出口設置工事（かご敷居先端から125mm以下）
8．ピット内防水仕上工事（必要の時は、排水設備工事含む）
9．ピット床下部使用の場合の建築対策工事
10．ピットが深い場合の埋め戻し・浅い場合のはつり工事
11．段違いピット時のピット内保護柵工事（必要の場合）
12．昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しないレイアウトおよび各種防音・防振工事
13．※居室への影響を検討のうえ、適切な防音・防振対策を行ってください
（対策例1）昇降路の壁（RC）を厚くする
※（200mm以上推奨）
（対策例2）隣接居室内のボードや天井を、昇降路壁（RC）に直接接しない工法とする
（対策例3）隣接居室内のボードに制振材（鉛板）、吸音材を貼付けする
14．その他建築に関する工事

設備工事関係

1．動力用電源・照明電源・接地線の受電端子迄の引込工事（繋ぎ込み工事含む）
2．インターホン取付位置より昇降路までの配管配線工事（0.9φ×10本）／台
3．火報信号の昇降路より外部の配管配線工事
4．遮煙ドアご採用の場合、遮煙ドア設置階乗降ロビーに火災感知器または、煙感知器の設置工事
5．エレベーターの遠隔管理用配管・配線工事（昇降路内から最寄の電話中継盤まで）
6．建設設備連動に必要な接点供給工事
7．ピット内点検用コンセント設備工事
（照明用AC100Vとは別系統のこと）
8．昇降路頂部の煙感知器設備工事（外部より点検可能こと）平成20年国土交通省告示第1454号第一号により点検口の戸は鍵付（工具を必要とするネジでも可）とし戸が開いた時にはエレベーターを停止させる必要がある
9．かご内TVカメラがある場合、かご内TVカメラ用配管配線工事（昇降路からモニター設置場所まで）
・5C－2V同軸ケーブル
10．かご室スピーカーがある場合、放送用配管配線の昇降路制御盤までの引込工事
（非常放送がある場合3線式とすること）
11．昇降路の換気設備工事（平成12年建設省告示1413号第1第三号ニにより昇降路内温度を40℃以下に保つ必要があります）
発熱量 エレベーター駆動部（ 1280W／1台）
12．据付工事用の仮設電源を無償支給願います。（本設電源と同じ電源仕様にて支給願います。）
＊やむを得ず仮設電源を本設電源と同等仕様で供給不可の場合は、以下の仮設電源仕様にて支給願います。
（1台当たり）
単相210V、7.5kVA、ブレーカー容量50A以上
13．監視盤電源の監視盤までの引込工事及び配管配線工事

注 意 事 項

1．昇降路間口・奥行寸法は、昇降路全域（ピット底部から昇降路頂部まで）にわたり確保のこと
2．コンクリート強度は21N／mm² 以上のこと
3．電源電圧の変動は＋5％～－10％以内、電圧不平衡率5％以内のこと
4．本エレベーター所定の性能維持のため下記条件が必要です
（1）昇降路内の温度は－5℃～40℃以内、湿度は月平均90％・日平均95％未満かつ急激な温度変化等により氷結・結露しないこと
（2）金属を損耗または腐食したり接点の接触障害の原因となるような塵及び化学的有害ガスがないこと
5．（1）屋上等直接外気と接する乗場における雨水よけ設備（ひさし・風除室・水勾配・グレーチング・防潮板等）
（2）センサ誤動作防止、及び乗場戸熱変形防止のため、強い光が当たらないよう対策を実施のこと
6．昇降路壁には電気・水道管の配管・器具を埋め込まないこと
7．昇降路内には他の用途の配管・ダクト等が露出しないように願います
（建築基準法施行令第129条の2の4第1項第三号）
8．遮断器はインバータ回線対応のものを使用すること
9．輸送可能な適温配膳車や台車などの重量物は250kg以下とすること
10．換気設備を設置する場合は昇降路外部より保守可能な位置とし、設置環境により雨水或いは、防水対策を実施のこと
11．エレベーターの保守・点検ならびに緊急対応のため、外部階段などから最上階および最下階エレベーターホールへアクセスできる経路を確保すること（個人宅など占有部を経由しないこと）
12．エレベーターから発生する高周波漏洩電流と高周波ノイズにより、他の設備が影響を受ける恐れがあります
次の対策をお勧めします
（1）エレベーター動力と通信機器・OA機器等弱電機器の電源線・通信線を1m以上分離する
（2）エレベーターを含む動力の電源トランスと通信機器・OA機器等弱電機器の電源トランスを分離する
（エレベーター照明用電源は弱電機器のトランスと分離不要）
（3）エレベーターを含む機器アース線と通信機器・OA機器等弱電機器のアース線の分離配線と接地極の分離をする
13．乗場壁へウレタン吹付けを行う場合は、乗場機器取付け後に施工願います。乗場機器取付け前にウレタン吹付けを行うと、乗場機器取付け時の溶接の火花に引火する恐れがあります
14．乗場に向かって強風が吹く場合には、防風対策（建築工事）を行ってください。風圧により乗場の戸が閉まらない恐れがあります
15．製品の検査は各規格に準じた社内基準にて行います。
電動機（巻上機・駆動機）：JEC−2110,2130、JIS C−4034−1
制御盤：JEM1021,1460
尚、電動機の温度上昇試験・負荷特性試験は型式試験結果です。

エレベーター仕様要項

分類	仕様項目	01号機
基本仕様	機種名称	機械室レスエレベーター
	機種形名	P13−CO
	用途	乗用
	制御方式	可変電圧可変周波数制御（回生なし）
	操作方式	乗合全自動方式（1C−2BC）
	積載量	900kg
	定員	13名
	定格速度	60m／min
	戸閉方式	2枚戸両引き（CO）
	出入口幅 JJ	900mm
	出入口高さ HH	2100mm
	かご室サイズ（内法間口 AA）	1600mm
	かご室サイズ（内法奥行 BB）	1350mm
	かご室内法高さ	2300mm
	出入口方式	二方向出入口（1ドア2ゲート）
	正面側停止数	1停止（3階）
	背面側停止数	2停止（1−2階）
	動力用電源	AC3φ−210V−60Hz
	照明用電源	AC1φ−100V−60Hz
その他基本仕様	耐震設計施工指針耐震クラス	クラスS14
	引掛り防止対策	あり
	公共建築工事標準仕様 適用年版	平成31年版
	敷居間隔	10mm
	車いす仕様	制御機能付
	視覚障がい者対応仕様	あり
	乗場視覚障がい者用注意名板（追加分）	2枚
	地震時管制運転方式	P波＋S波センサ付3段設定（普通級）
	停電時自動着床装置（MELD）	あり
	かご呼び取消機能	あり
乗場仕様	幕板形状	乗場扉面一形状（1−3階）
	幕板	1000mm以下 鋼板塗装（メーカー標準色）（1−3階）
	乗場三方枠	小枠幕板付き 鋼板塗装（メーカー標準色）（1−3階）
	乗場戸	鋼板塗装（メーカー標準色）（1−3階）
	乗場敷居	アルミ製（1−3階）
	乗場インジケーター	一体ドットLED（白色） 樹脂フレーム付ガラス調（1−3階）
	乗場インジ一体形ボタン	ブラックステンレスクリックボタン（φ33・凸文字・黄橙色LED）（1−3階）
	乗場インジ運行表示灯1	休止表示
	車いす専用乗場ボタンプレート	一般用乗場ボタン連結取付 樹脂フレーム付ガラス調（1−3階）
	車いす専用乗場ボタン	ブラックステンレスクリックボタン（φ33・凸文字・黄橙色LED）（1−3階）
	乗場休止スイッチ	あり
	乗場休止スイッチ取付位置	乗場インジ組込
かご室仕様	天井	DL4：ガラスクロス全面光天井（電球色）
	側面壁	化粧シート
	袖壁材質	ステンレスバイブレーション
	出入口上板	化粧シート
	かご室戸	化粧シート
	巾木	アルミ製
	かご室戸目地	ステンレスバイブレーション
	かご床	樹脂タイル2mm（三菱標準タイル）
	かご室敷居	アルミ製 2枚戸両引き用
	かご操作盤タイプ	袖壁操作盤
	かご操作盤フェースプレート材質	ステンレスバイブレーション
	かごボタン	ステンレスクリックボタン（φ33・凸文字・黄橙色LED）抗ウイルス・抗菌コート
	インターホンボタン乱用防止カバー	あり
	正操作盤インジケータータイプ	かご内液晶インジケーター（10.1インチ）
	かご操作盤液晶インジケーター表示言語	平常時（日英）、注意喚起（日英／中韓切替）、緊急時（日英中韓）
	車いす専用かご操作盤	両側面 ステンレスバイブレーション
	車いす専用正かご操作盤インジケータータイプ	ドットLED（白色）
	車いす専用かごボタン	ステンレスクリックボタン（φ33・凸文字・黄橙色LED）抗ウイルス・抗菌コート
	車いす専用インターホンボタン乱用防止カバー	あり
	かご室換気	ヘルスエアー（空気中のウイルス・菌の抑制、脱臭、集塵機能）
	かご室手すり	丸形強化木ブラック 二面取付（両側面）抗菌手すり
	かご室鏡	上部平面鏡
	キックプレート	ステンレスヘアライン（ビスなし）高さ：床面より350mm
	壁保護幕	磁石式（保護幕高さ標準：床面より上端まで1895mm）
	床保護マット	あり
その他仕様	素材高騰費用	2021年度
	気配りドアセンサ	あり
	セーフティシュー	片側（マルチビームドアセンサー付き）
	センシングドアシステム（TOFセンサ）	タッチレス戸閉促進・乗場前検知挟まれ防止
	遮煙機能	ディフェンスドア 2枚戸両引き用（1−3階）
	点字名板取付方法	接着
	おもり非常止め	なし
	火災時管制運転方式	火報信号連動式
	冠水時管制運転	あり
	インターホン型式	24V
	サービス切放し方式（一時解除付き）	タイマー式＋開戸内スイッチ式（一括設定）
	かご呼び一時解除	カードリーダー（客先手配）
	かご内アナウンス	かご内4ヵ国語アナウンス（通常時：日英、緊急時：日英中韓）
	かご室スピーカー	あり
	高調波対策種類	DCリアクトル（Ki＝1.8）
	フェッシャープレート	エレベーター手配（標準品）（2−3階）
	レール支持方式	1フロア1ブラケット
	煙感知器点検口スイッチ	正面側上部取付 【標準】
	揚重ビーム手配	建築手配
	仮設動力電源	1式

（02455）

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎建設工事		種別 EV
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹		図面名 EV詳細図（1）－ EV（1）平面図・仕様書		通し番号 001
担当	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/30 A3:1/60

株式会社 佐藤総合計画

動力電源設備（ＣＶＴ電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側ＮＦ容量	感度電流値(*) 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
０１	ＡＣ３φ２１０Ｖ ６０Ｈｚ	６．１ｋＷ	５ｋＶＡ	５０ＡＴ	１００ｍＡ以上 ０．２秒以上	５２ｍまで　８ｍｍ² ９０ｍまで　１４ｍｍ² １３８ｍまで　２２ｍｍ²	３．５ｍｍ²

照明用電源ＡＣ１φ１００Ｖ　６０Ｈｚ（設備容量１ｋＶＡ／台　電源側ＮＦ容量２０ＡＴ／台）

（＊）電源側に漏電遮断器を設置する場合

高調波対策（高調波流出電流計算値）

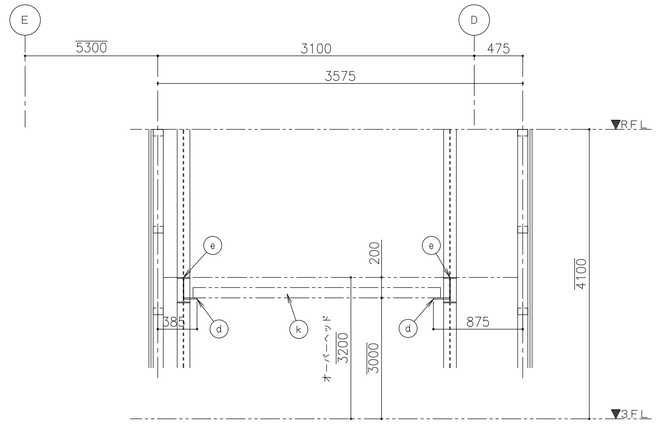
高調波対策内容		機器名称	定格容量 （kVA）	台数	合計容量 Ｐｉ （kVA）	回路分類 細分Ｎｏ.	６パルス 換算係数 （Ｋｉ）	６パルス等価 容量［Ki×Pi］ （kVA）	機器最大 稼働率 （%）	基本電流に対する高調波電流発生率Ｉｎ（%）							
										5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
	ノイズフィルタのみ （標準）	０１号機 AXIEZ−LINKs(900kg−60m/min)	7.6	1	7.6	~~31~~	~~3.4~~	~~25.9~~	~~25~~	~~65~~	~~41~~	~~8.5~~	~~7.7~~	~~4.3~~	~~3.1~~	~~2.6~~	~~1.8~~
○	DCリアクトル追加 （Ki=1.8相当）					33	1.8	13.7	25	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。
ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

＊　各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

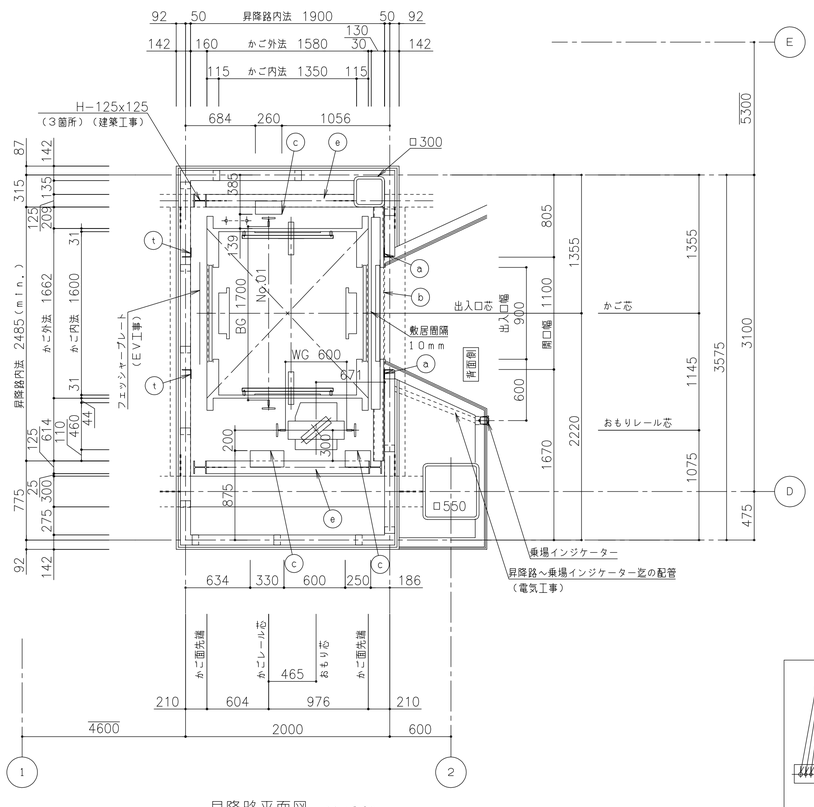
各次数毎の高調波流出電流量（ｍＡ）＝ $\frac{\text{合計容量Ｐｉ（ｋＶＡ）}}{\text{受電電圧（ｋＶ）}\times\sqrt{3}} \times 10^{3}$ ×各次数毎の発生率Ｉｎ（%）×機器最大稼働率ｋ（%）

部材 記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付調材	Ｌ−９０×９０×６	建築工事
b	敷居取付材（ＦＬ−６０）	[−１００×５０×５×７．５	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	ＰＬ−ｔ１２	建築工事
d	レールブラケット取付用ファスナー兼 揚重ビーム取付用ファスナー	ＰＬ−ｔ１２	建築工事
e	ファスナー取付用調材	Ｈ−２５０×１２５×６×９	建築工事
k	揚重ビーム（建築手配）（据付後撤去）	Ｈ−１００×１００×６×８	ＥＶ工事
t	フェッシャープレート取付材	Ｌ−９０×９０×６	建築工事



昇降路頂部断面図　（１／３０）

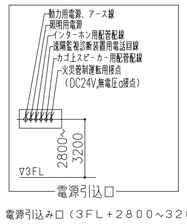
断面Ａ－Ａ



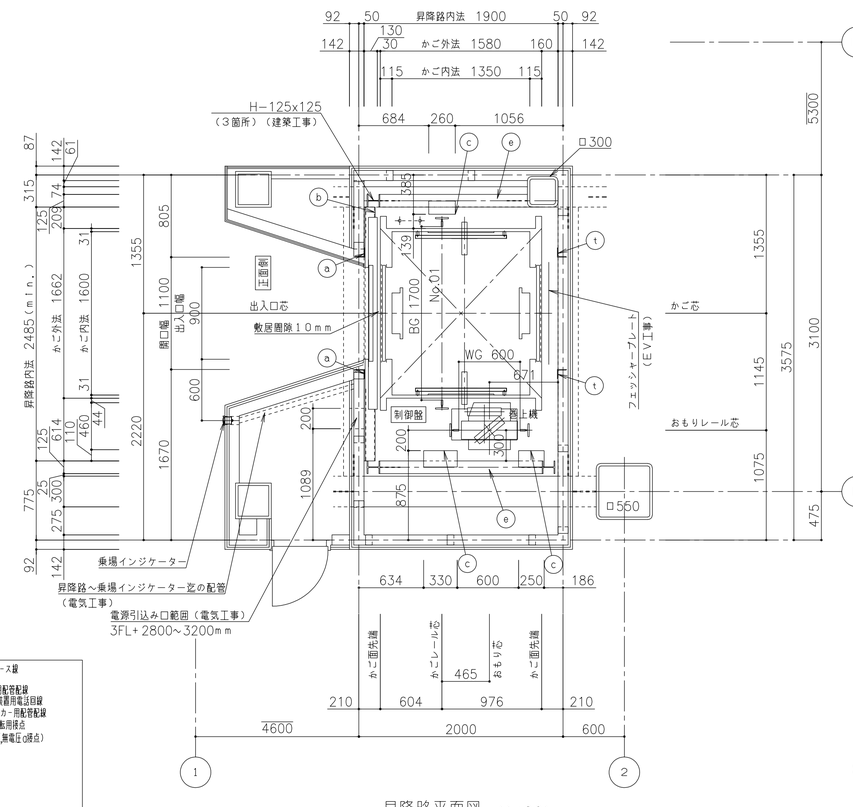
昇降路平面図　（１／３０）

（２階）

＊１，２ＦＬ＋２５００の位置にｅ梁及びファスナー取付有り



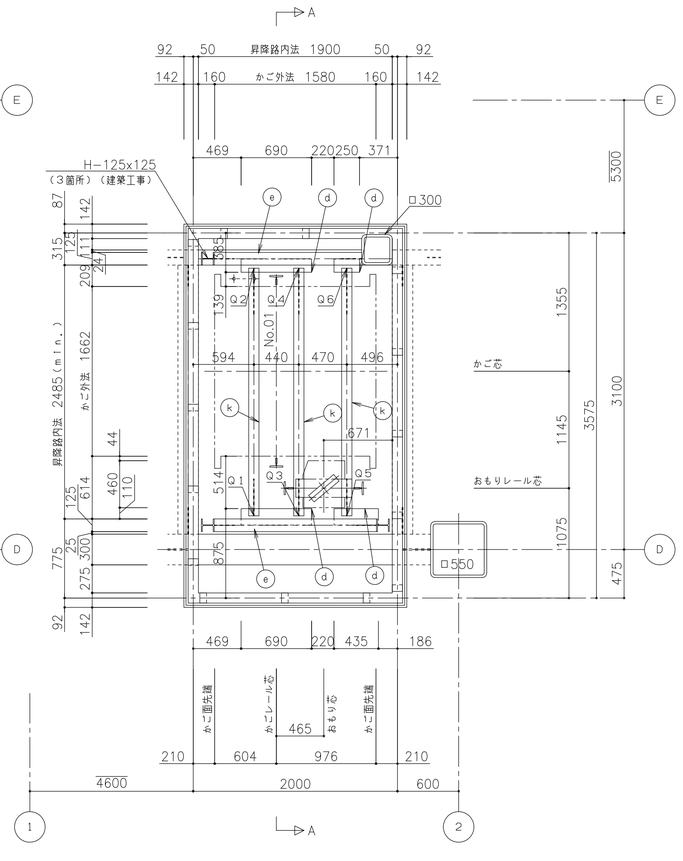
電源引込み口（３ＦＬ＋２８００～３２００）
動力用ＡＣ３φ−２１０Ｖ−６０Ｈｚ
照明用ＡＣ１φ−１００Ｖ−６０Ｈｚ
Ｄ種接地工事
電源線引出し長さ　５０００ｍｍ
（電気工事）



昇降路平面図　（１／３０）

（３階）

＊３ＦＬ＋５００の位置にｅ梁及びファスナー取付有り



昇降路平面図　（１／３０）

（頂部：３ＦＬ＋３２００）

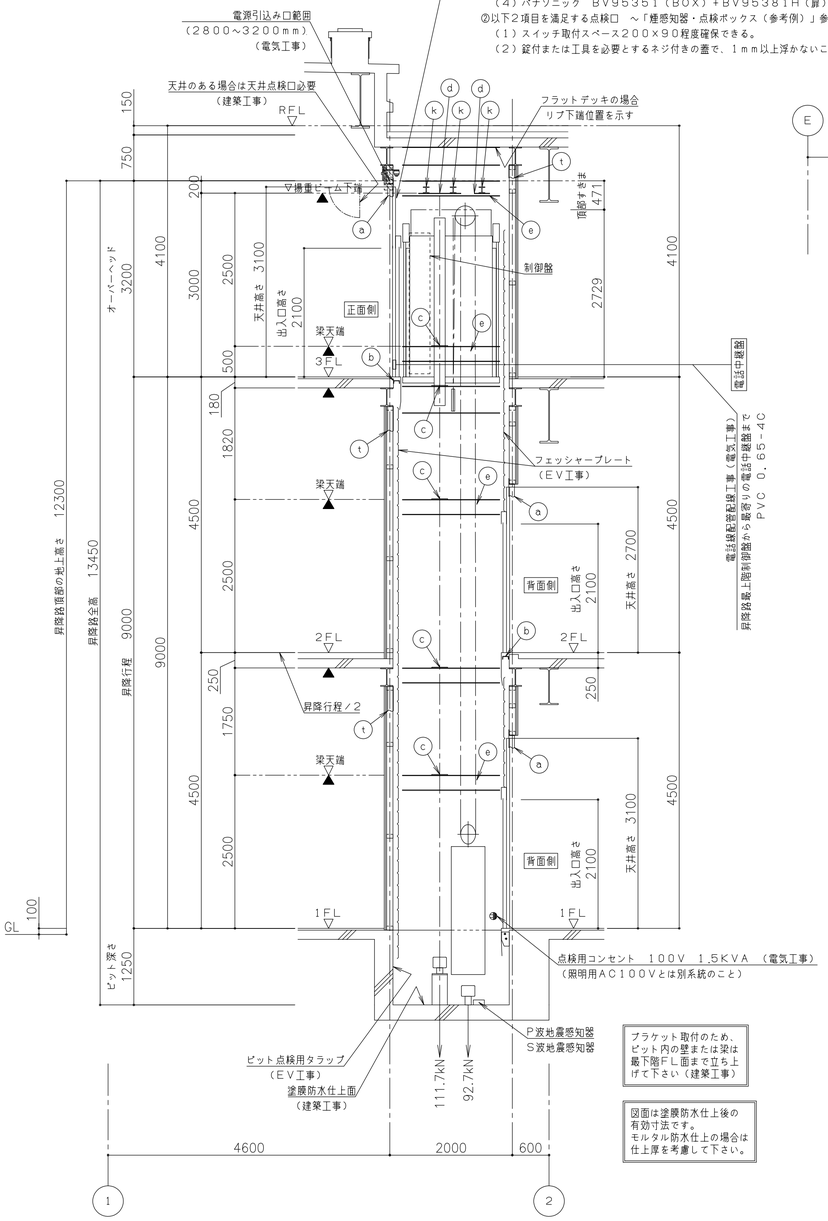
場重ビームに掛かる荷重　Ｎｏ．０１

Ｑ１（kN）	Ｑ２（kN）	Ｑ３（kN）	Ｑ４（kN）	Ｑ５（kN）	Ｑ６（kN）
５．０	１．０	８．０	１１．０	１２．０	１１．０

Ｑ１～Ｑ６はＥＶ据付時に作用する

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1−11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　楢垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 EV
	総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	ＥＶ詳細図（２）－ＥＶ（１）平面図	通し番号 002
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/30 A3:1/60

煙感知器（電気工事）
・外部より点検可能な構造として下さい
・雨水浸入が無い様配慮下さい
・ＥＶ連動スイッチ付（ＥＶ工事）
・煙感知器はかご投影面にかからない位置として下さい
・点検口は下記の㋑または㋺として下さい
㋑ＥＶ昇降路専用品（スイッチ取付台座付き）（１）～（４）のいずれか
（１）ホーチキ　　ＫＵＳ－１Ｃ
（２）能美防災　　ＦＸＳＪ００１Ａ－ＨＵ
（３）ニッタン　　ＮＩＤ－Ｔ－Ｇ
（４）パナソニック　ＢＶ９５３５１（ＢＯＸ）＋ＢＶ９５３８１Ｈ（扉）
㋺以下２項目を満足する点検口　～「煙感知器・点検ボックス（参考例）」参照
（１）スイッチ取付スペース２００×９０程度確保できる。
（２）錠付または工具を必要とするネジ付きの蓋で、１ｍｍ以上浮かないこと。

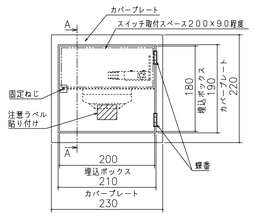


昇降路断面図　（１／５０）
（ＮＯ．０１）
▲ファスナープレート取付位置

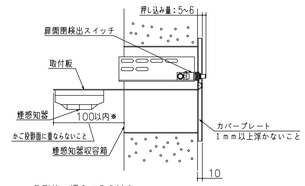
昇降路内の温度は４０℃以下とする

ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は最下階ＦＬ面まで立ち上げて下さい（建築工事）

図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。
モルタル防水仕上の場合は仕上厚を考慮して下さい。



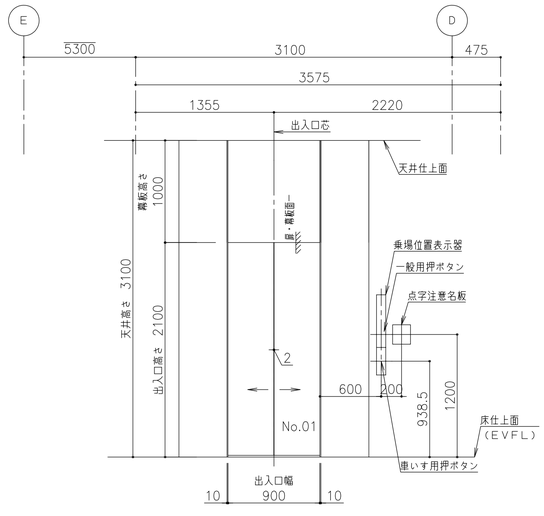
煙感知器・点検ボックス（参考例）



※Ｂ形枠の場合は３０以内

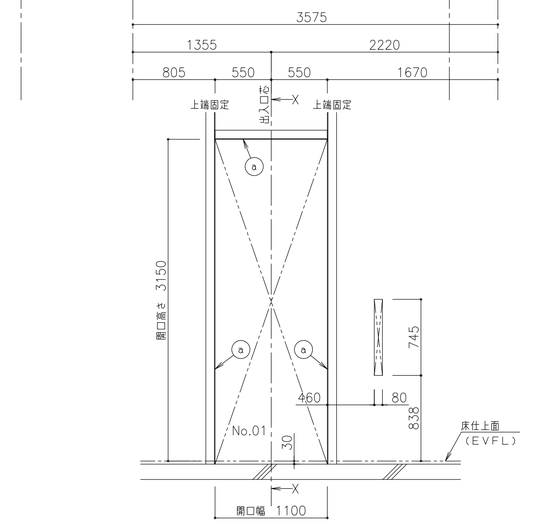
矢視Ａ－Ａ

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	Ｌ－９０×９０×６	建築工事
b	敷居取付材（ＦＬ－６０）	[－１００×５０×５×７．５	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	ＰＬ－ｔ１２	建築工事
d	レールブラケット取付用ファスナー兼揚重ビーム取付用ファスナー	ＰＬ－ｔ１２	建築工事
k	揚重ビーム（建築手配）（据付後撤去）	Ｈ－１００×１００×６×８	ＥＶ工事
t	フェッシャープレート取付材	Ｌ－９０×９０×６	建築工事



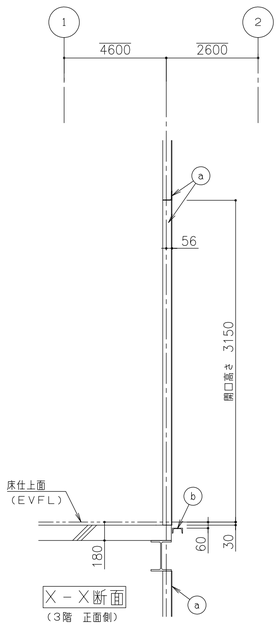
乗場正面図　（１／３０）
（Ｎｏ．０１号機）
（３階　正面側）

※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）

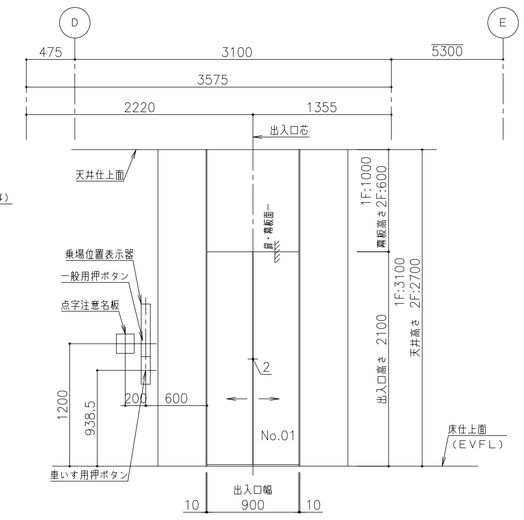


乗場穴あけ図　（１／３０）
（Ｎｏ．０１号機）
（３階　正面側）

※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）

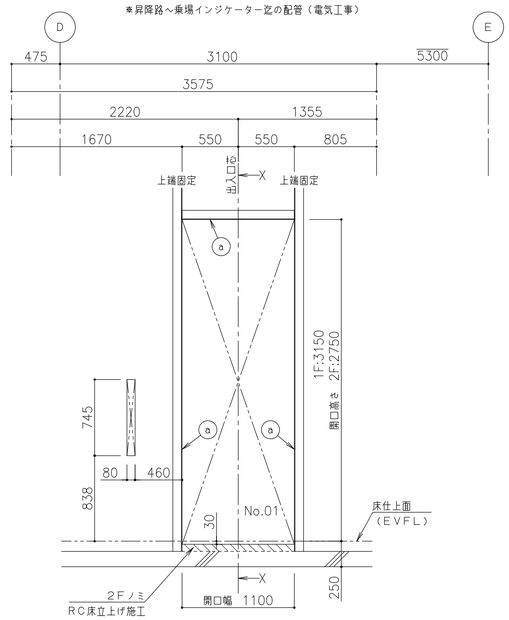


（３階　正面側）



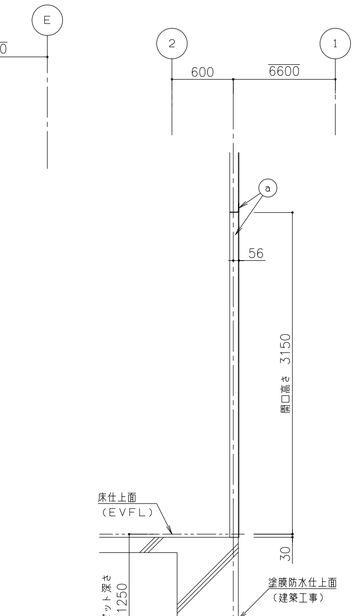
乗場正面図　（１／３０）
（Ｎｏ．０１号機）
（１－２階　背面側）

※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）

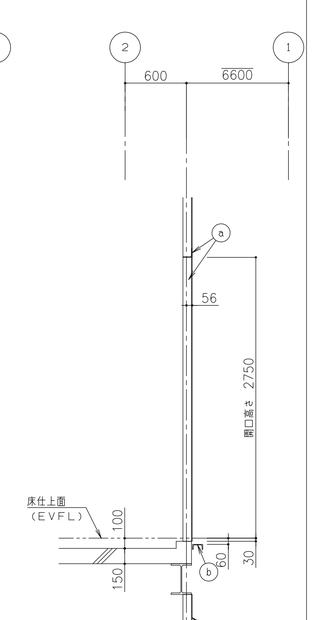


乗場穴あけ図　（１／３０）
（Ｎｏ．０１号機）
（１－２階　背面側）

※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）

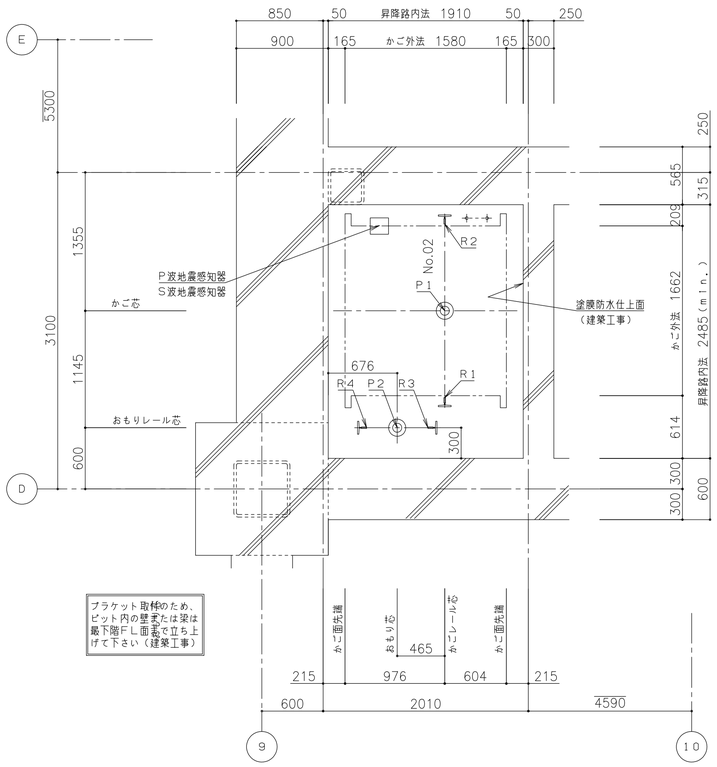


（１階　背面側）



（２階　背面側）

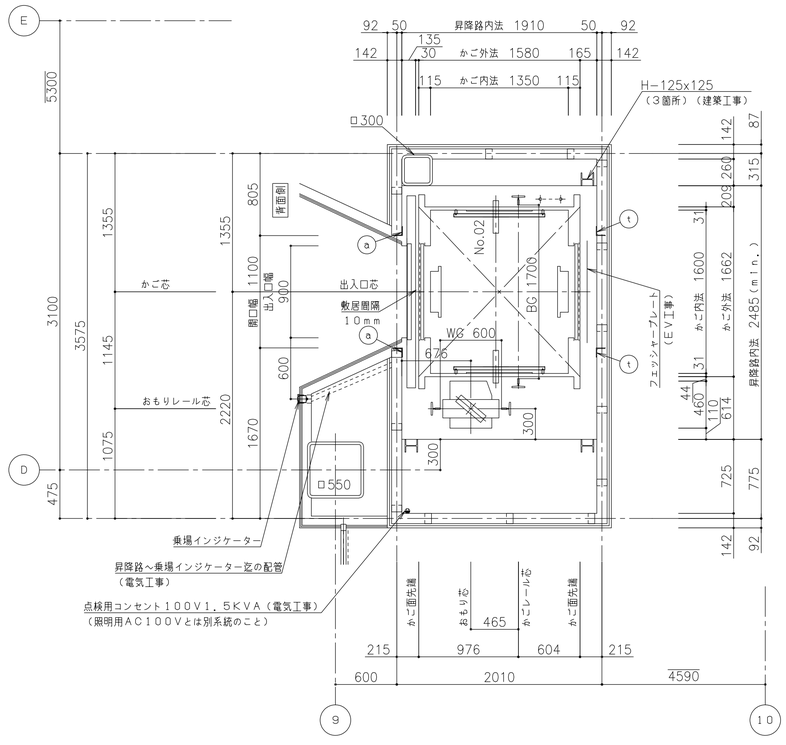
株式会社 生原総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事	種別 EV
	総括 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名	ＥＶ詳細図（３）－ＥＶ（１）断面図・乗場詳細図	通し番号 003
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/30,50 A3:1/60,100



ブラケット取付のため、ピット内の壁又は梁は最下階FL面より立ち上げて下さい（建築工事）

昇降路平面図 （1／30）

（ピット）


92
50
昇降路内法 1910
50
92
135
142
30
かご外法 1580
165
142
115
かご内法 1350
115
H-125x125
（3箇所）（建築工事）
5300
3100
3575
1145
2220
1670
1075
475
805
1100
900
600
300
300
300

動力電源設備（ＣＶＴ電線使用時）

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側ＮＦ容量	感度電流値(*) 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
０２	ＡＣ３φ２１０Ｖ ６０Ｈｚ	６．１ｋＷ	５ｋＶＡ	５０ＡＴ	１００ｍＡ以上 ０．２秒以上	５２ｍまで　８ｍｍ² ９０ｍまで　１４ｍｍ² １３８ｍまで　２２ｍｍ²	３．５ｍｍ²

照明用電源ＡＣ１φ１００Ｖ　６０Ｈｚ（設備容量１ｋＶＡ／台　電源側ＮＦ容量２０ＡＴ／台）

（＊）電源側に漏電遮断器を設置する場合

高調波対策（高調波流出電流計算値）

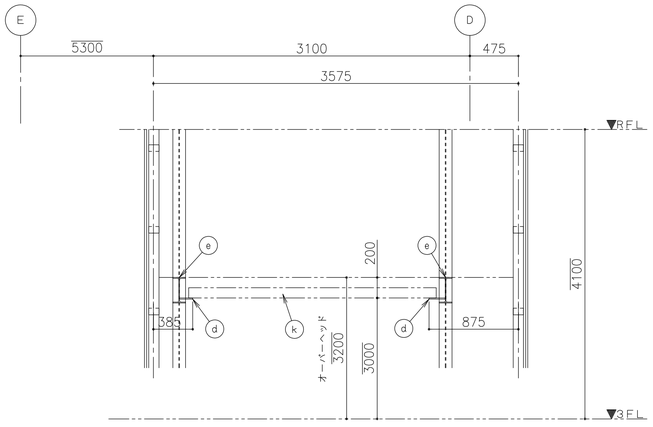
高調波対策内容		機器名称	定格容量 （kVA）	台数	合計容量 Ｐｉ （kVA）	回路分類 細分Ｎｏ.	６パルス 換算係数 （Ｋｉ）	６パルス等価 容量［Ki×Pi］ （kVA）	機器最大 稼働率 （％）	基本電流に対する高調波電流発生率Ｉｎ（％） 5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
	ノイズフィルタのみ （標準）	０２号機 AXIEZ−LINKs(900kg−60m/min)	7.6	1	7.6	~~31~~	~~3.4~~	~~25.9~~	~~25~~	~~65~~	~~41~~	~~8.5~~	~~7.7~~	~~4.3~~	~~3.1~~	~~2.6~~	~~1.8~~
○	DCリアクトル追加 （Ki=1.8相当）					33	1.8	13.7	25	30	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

高圧または特別高圧需要家が高調波発生機器を新設、増設または更新する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高調波抑制対策ガイドライン」への適用が求められます。
ガイドラインではその需要家から流出する高調波電流の上限値を定めており、超過する場合には何らかの対策を求められます。

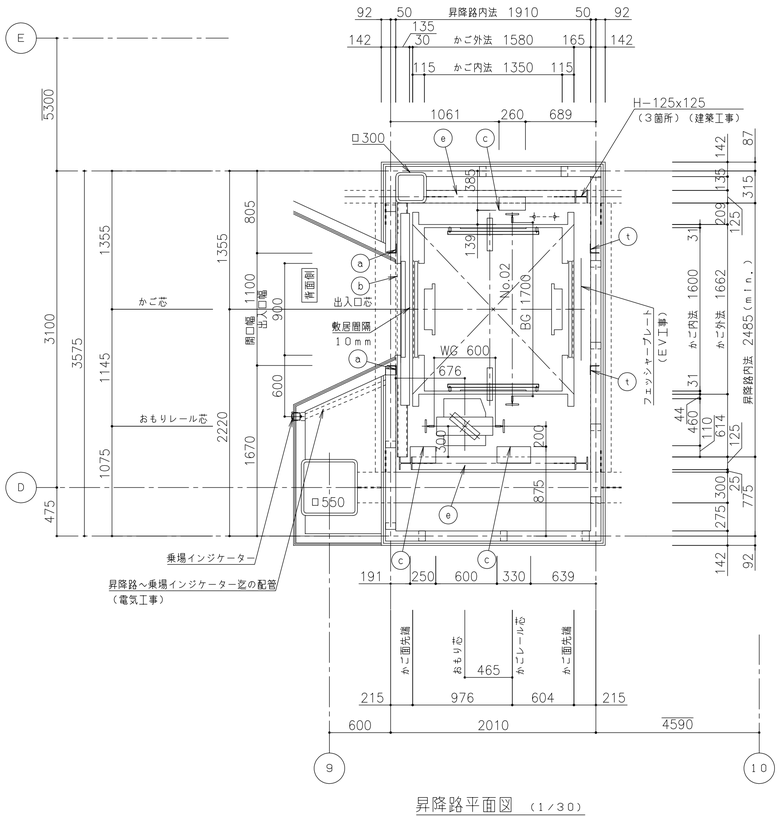
＊　各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができます。

各次数毎の高調波流出電流量（ｍＡ）＝ 合計容量Ｐｉ（ｋＶＡ） / 受電電圧（ｋＶ）×√3 ×１０^{3} ×各次数毎の発生率Ｉｎ（％）×機器最大稼働率ｋ（％）

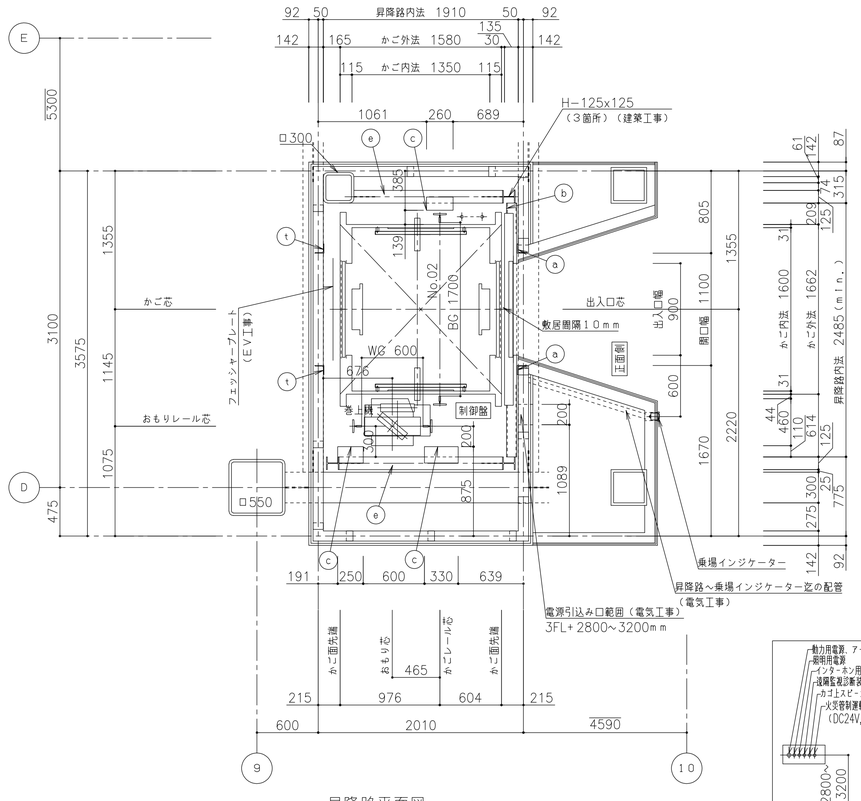
部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	Ｌ−９０×９０×６	建築工事
b	敷居取付材（ＦＬ−６０）	[−１００×５０×５×７．５	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	ＰＬ−ｔ１２	建築工事
d	レールブラケット取付用ファスナー兼 揚重ビーム取付用ファスナー	ＰＬ−ｔ１２	建築工事
e	ファスナー取付用鋼材	Ｈ−２５０×１２５×６×９	建築工事
k	揚重ビーム（建築手配）（据付後撤去）	Ｈ−１００×１００×６×８	ＥＶ工事
t	フェッシャープレート取付材	Ｌ−９０×９０×６	建築工事



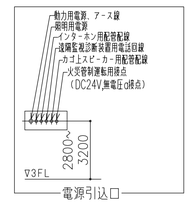
昇降路頂部断面図　（１／３０）
断面Ａ－Ａ



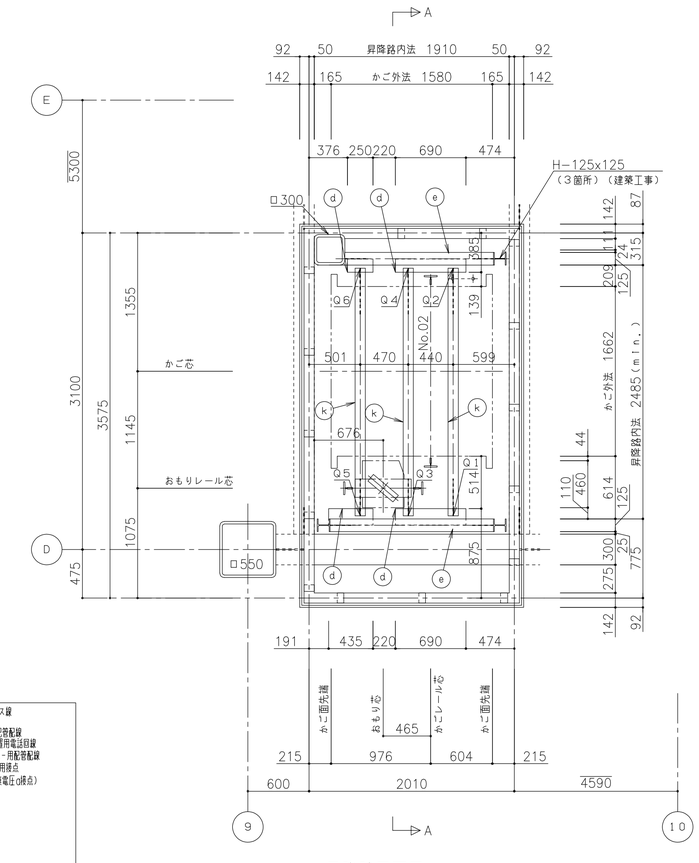
※１，２ＦＬ＋２５００の位置にｅ梁及びファスナー取付有り



※３ＦＬ＋５００の位置にｅ梁及びファスナー取付有り



電源引込み口（３ＦＬ＋２８００～３２００）
動力用ＡＣ３φ－２１０Ｖ－６０Ｈｚ
照明用ＡＣ１φ－１００Ｖ－６０Ｈｚ
Ｄ種接地工事
電源線引出し長さ　５０００ｍｍ
（電気工事）



場重ビームに掛かる荷重　Ｎｏ．０２

Ｑ１（ｋＮ）	Ｑ２（ｋＮ）	Ｑ３（ｋＮ）	Ｑ４（ｋＮ）	Ｑ５（ｋＮ）	Ｑ６（ｋＮ）
５．０	１．０	８．０	１１．０	１２．０	１１．０

Ｑ１～Ｑ６はＥＶ昇付時に作用する

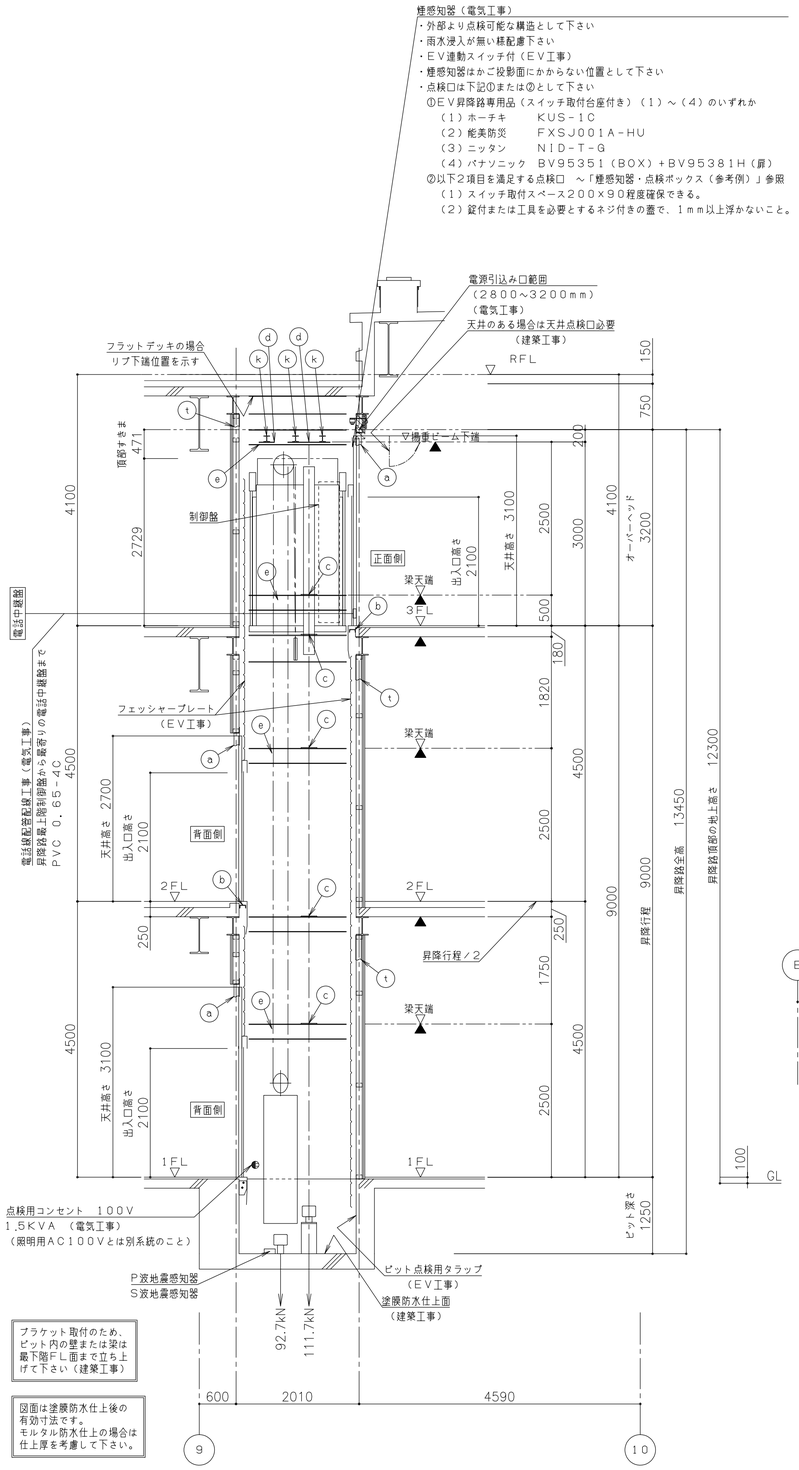
株式会社 笠原総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1−11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事		種別 EV
図面名	ＥＶ詳細図（５）－ ＥＶ（２）平面図		
設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/30 A3:1/60	通し番号 005

部材記号	名　称	部　材	工事区分
a	三方枠取付鋼材	L－90×90×6	建築工事
b	敷居取付材（FL－60）	[－100×50×5×7.5	建築工事
c	レールブラケット取付用ファスナー	PL－t12	建築工事
d	レールブラケット取付用ファスナー兼 揚重ビーム取付用ファスナー	PL－t12	建築工事
e	ファスナー取付用鋼材	H－250×125×6×9	建築工事
k	揚重ビーム（建築手配）（据付後撤去）	H－100×100×6×8	EV工事
t	フェッシャープレート取付材	L－90×90×6	建築工事

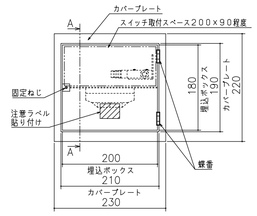


ブラケット取付のため、ピット内の壁または梁は最下階FL面まで立ち上げて下さい（建築工事）

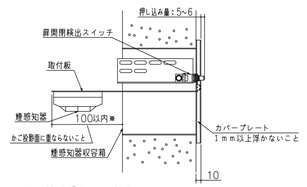
図面は塗膜防水仕上後の有効寸法です。モルタル防水仕上の場合は仕上厚を考慮して下さい。

昇降路断面図　（1／50）
（NO.02）
▲ファスナープレート取付位置

昇降路内の温度は40℃以下とする

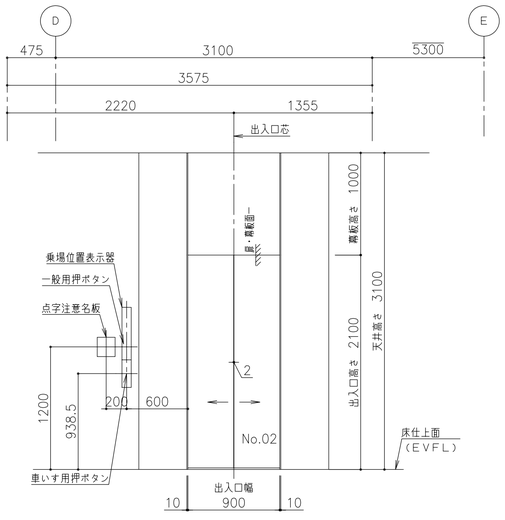


煙感知器・点検ボックス（参考例）

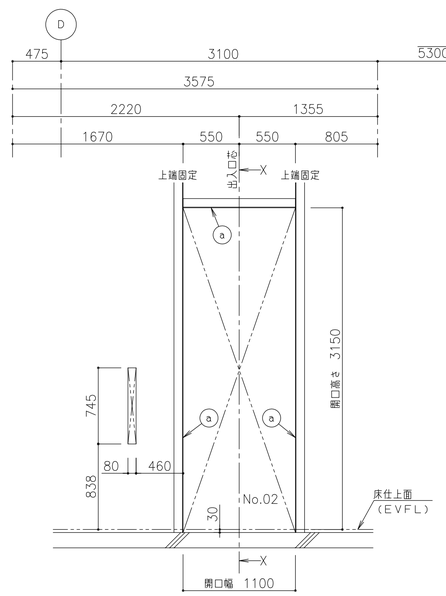


※B形枠の場合は30以内

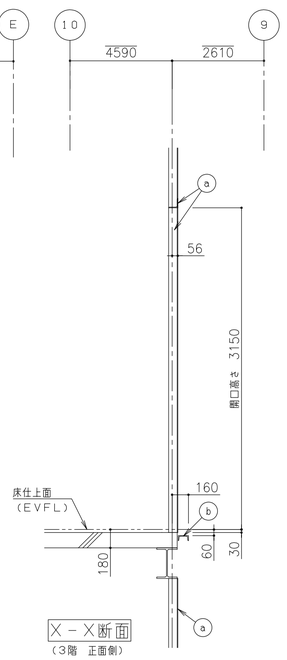
矢視A－A



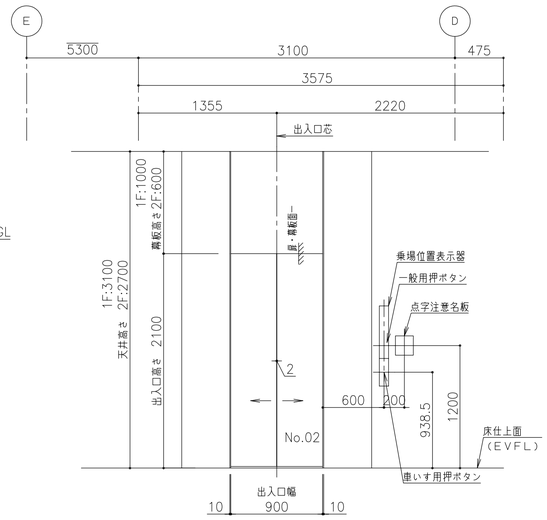
乗場正面図　（1／30）
（No.02号機）
（3階　正面側）
※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）



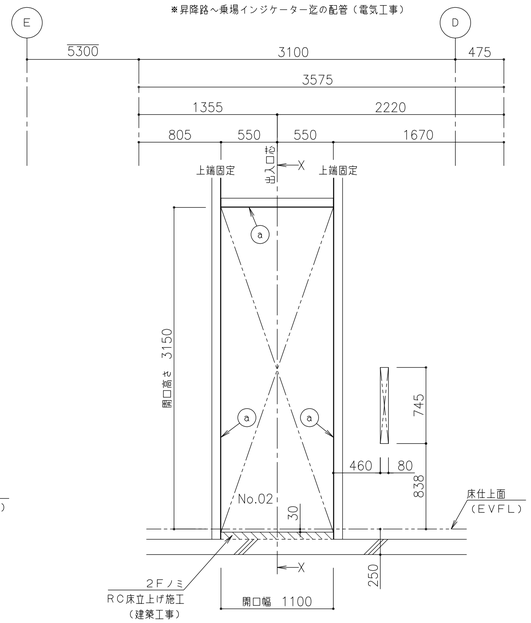
乗場穴あけ図　（1／30）
（No.02号機）
（3階　正面側）
※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）



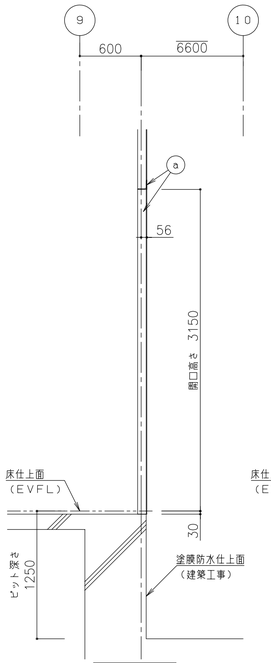
X－X断面
（3階　正面側）



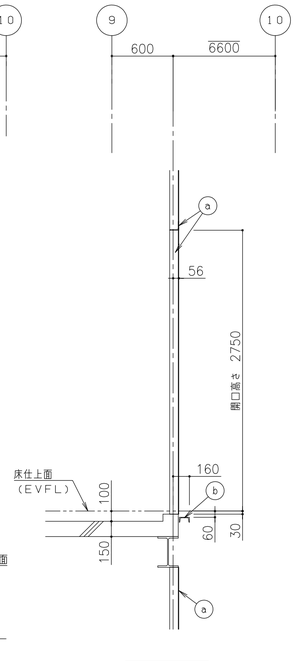
乗場正面図　（1／30）
（No.02号機）
（1－2階　背面側）
※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）



乗場穴あけ図　（1／30）
（No.02号機）
（1－2階　背面側）
※昇降路～乗場インジケーター迄の配管（電気工事）

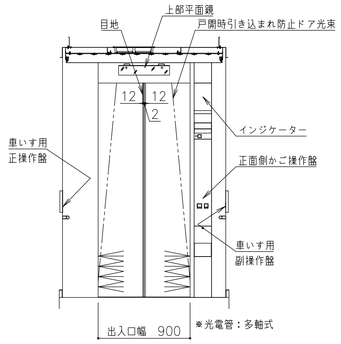


X－X断面
（1階　背面側）

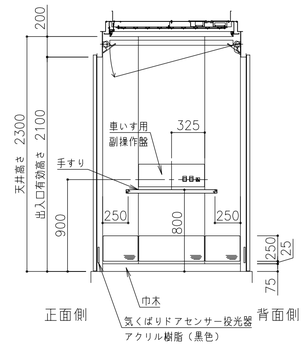


X－X断面
（2階　背面側）

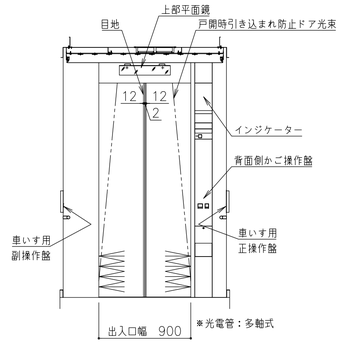
AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司	工事名称　鞍手町新庁舎建設工事	種別　EV
	総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅	図面名　EV詳細図（6）－EV（2）断面図・乗場詳細図	通し番号　006
	担当		設計番号　04453-010　作成日　2022.3　縮尺　A1:1/30,50　A3:1/60,100	



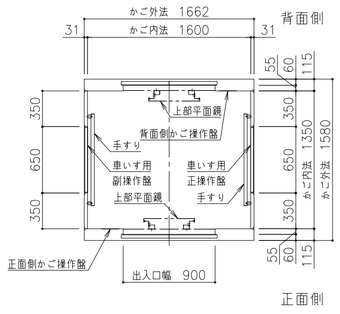
かご室正面図(1/30)



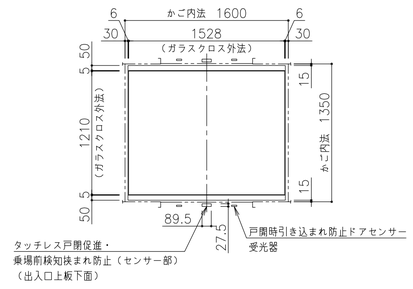
かご室側面図(1/30)



かご室背面図(1/30)



かご室平面図(1/30)



天井伏図(1/30)

Ｎｏ．０１，０２号機　かご室意匠仕様	
吊天井	ガラスクロス　分割無 前後板：ステンレスヘアライン　遮光板：鋼板塗装仕上（白）
照明	ＬＥＤ照明（電球色）
換気装置	空気清浄機（空気中のウィルス・菌の抑制、脱臭、集塵機能付き）
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧シート
出入口上板	化粧シート
戸	化粧シート
戸目地	ステンレスバイブレーション仕上
袖壁・柱	ステンレスバイブレーション仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル　ｔ２
敷居	アルミ製
平面鏡	ステンレス鏡面材
手すり	丸形強化木（ブラック）
キックプレート	ステンレスヘアライン仕上：ビス無
保護幕	あり
床マット	あり

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称　鞍手町新庁舎建設工事
図面名　ＥＶ詳細図（７）－ カゴ室詳細図
設計番号　04453-010
作成日　2022.3
縮尺　A1:1/30　A3:1/60

種別　EV
通し番号　007

特記仕様書

工事概要	来庁者の利便性向上を図るため、鞍手町周辺地図案内板・庁舎案内図・行事予定表・ポスター掲示に係る機器設置を行う。 鞍手町周辺地図案内板・庁舎案内図・行事予定表については、広告収益事業によって、保守・メンテナンスを行う。
実績	上記の広告収益事業による公的機関への導入実績を有すること。(福岡県内40自治体以上)
保守・メンテナンス	保守・メンテナンス期間については、別途契約にて決めるものとする。
各部仕様	地図案内板 ・鞍手町周辺地図を表示した案内板を設置し、来庁者への利便性向上を図ること。 ・地図はカラーユニバーサルデザイン機構認定地図とし色覚障がい者にも認識出来るものとする。 ・年1回の内容更新・貼替を行う。 ・案内板には事業者向け広告スペースを設け、広告収入をもとに本案内板の保守管理を行う。 行事予定表示 ・管理用PCにて表示データの管理を行い、各階のモニターに同一内容を表示する。 ・上記地図案内板の広告収入により保守管理を行う。 庁舎案内 ・インクジェットシートにて作成し,テープにて貼付する。 ・上記地図案内板の広告収入をもとに年1回の内容更新・貼替保守管理を行う。 ・グラフィックデザインは設計者より提示したものを使用する。 ポスターボード ・ポスター掲示はマグネット式とし、掲示・管理については鞍手町にて行う。
機器仕様	メーカー都合等により入手困難な場合は、代替品または後継機を使用するものとする。

	メーカー	型番	規格
サイネージ	SHARP	PN-HW501	50インチ,メディアプレイヤー内臓
PC	EPSON	Endeavor JS50	Windows10、メモリ4GB
遠隔電源制御装置	明京電機	RPC-M5CS	
LTEルーター	Micro Resarch	MR-GM3L	
ネットワークハブ	ELECOM	EHC-G05PN,EHC-F08PN	
LANケーブル			Cat6
参考メーカー	表示灯(株)同等以上		

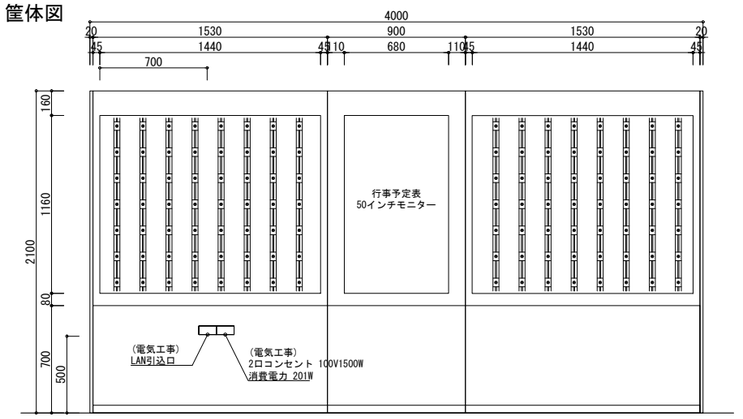
工事区分表

		建築工事	電気工事	サイネージ工事	備考
サインウォール(1)	固定筐体設置(壁埋込)			○	費用負担:サイネージ工事業者
	サイネージ設置			○	費用負担:サイネージ工事業者
	地図案内板製作設置			○	費用負担:サイネージ工事業者
	庁舎案内製作設置			○	費用負担:サイネージ工事業者
	パンフレットラック	○			
サインウォール(2)	ホーロー内装材壁面	○			サイネージ設置部堀込
	サイネージ設置			○	
	庁舎案内製作設置			○	
	パンフレットラック	○			
サインウォール(3)	ホーロー内装材壁面	○			サイネージ設置部堀込
	サイネージ設置			○	
	ポスターエリアグラフィック	○			ホーロー内装材にプリント
	庁舎案内製作設置			○	
	パンフレットラック	○			
配線工事	LAN配線工事			○	
	(1F～2F～3F)			○	
	(モニター～管理PC)			○	

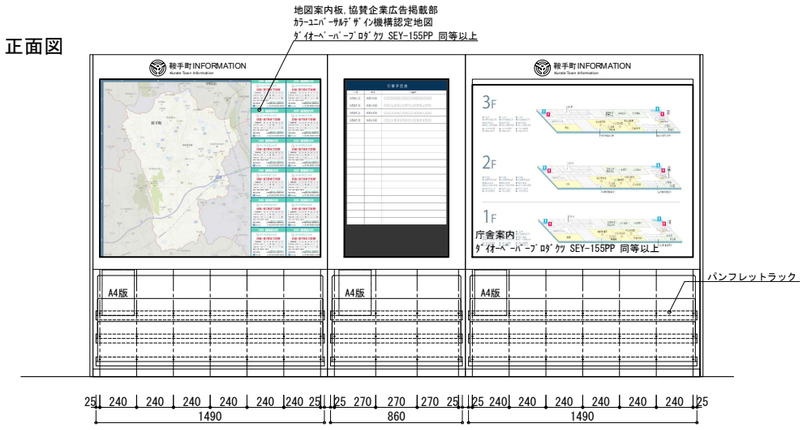
姿図

サインウォール(1)

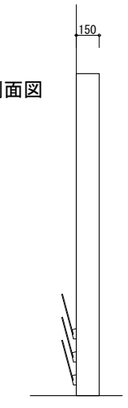
筐体図



正面図



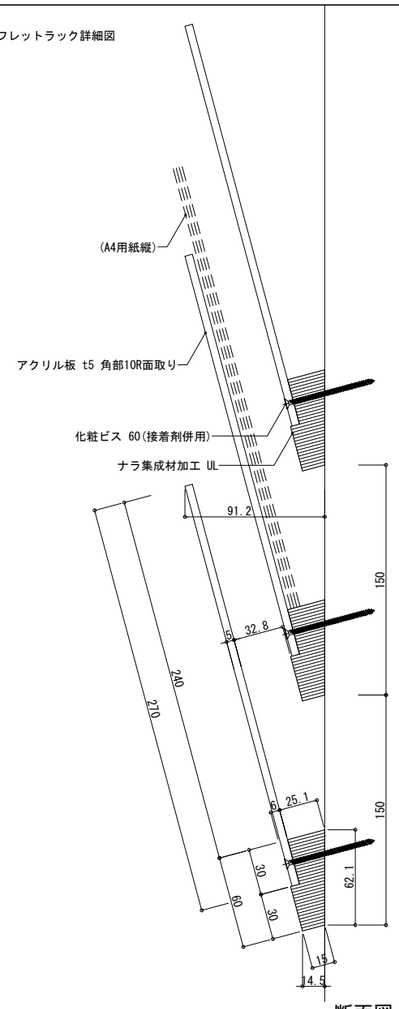
側面図



筐体仕様

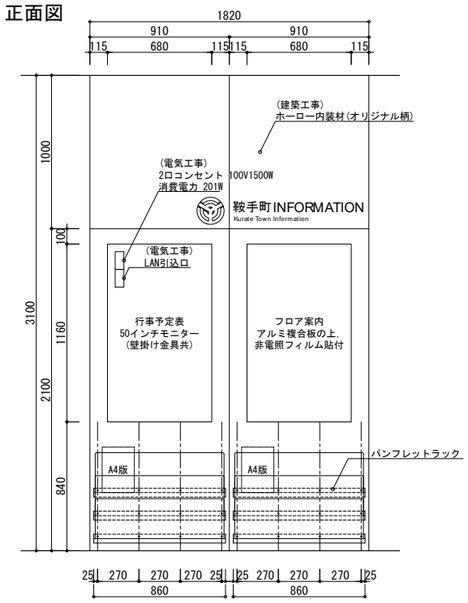
壁埋込固定式
電照式ベーシックタイプ
製作：ISO認定取得工場
筐体：ボンデ鋼板加工(シート貼)
表示面：アクリル乳半透過シート貼
ＬＥＤ：1W x 132球

パンフレットラック詳細図

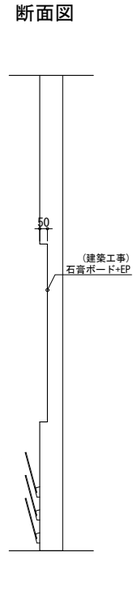


サインウォール(2)

正面図

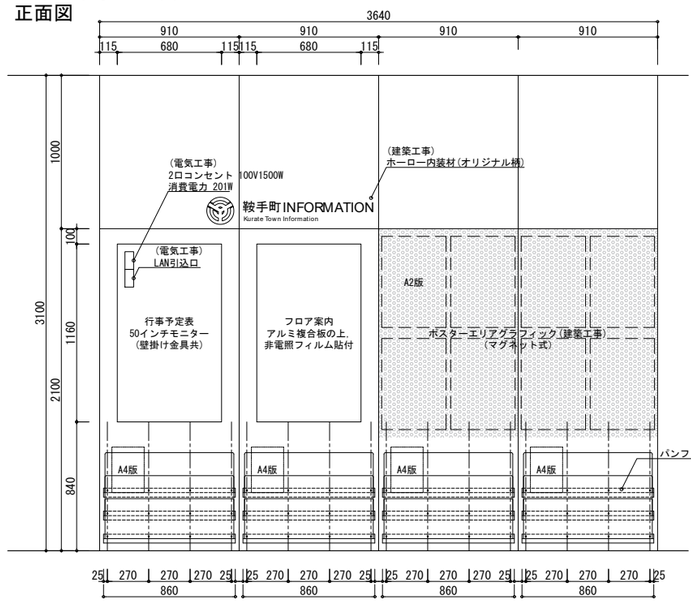


断面図

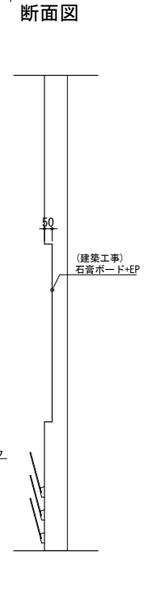


サインウォール(3)

正面図



断面図

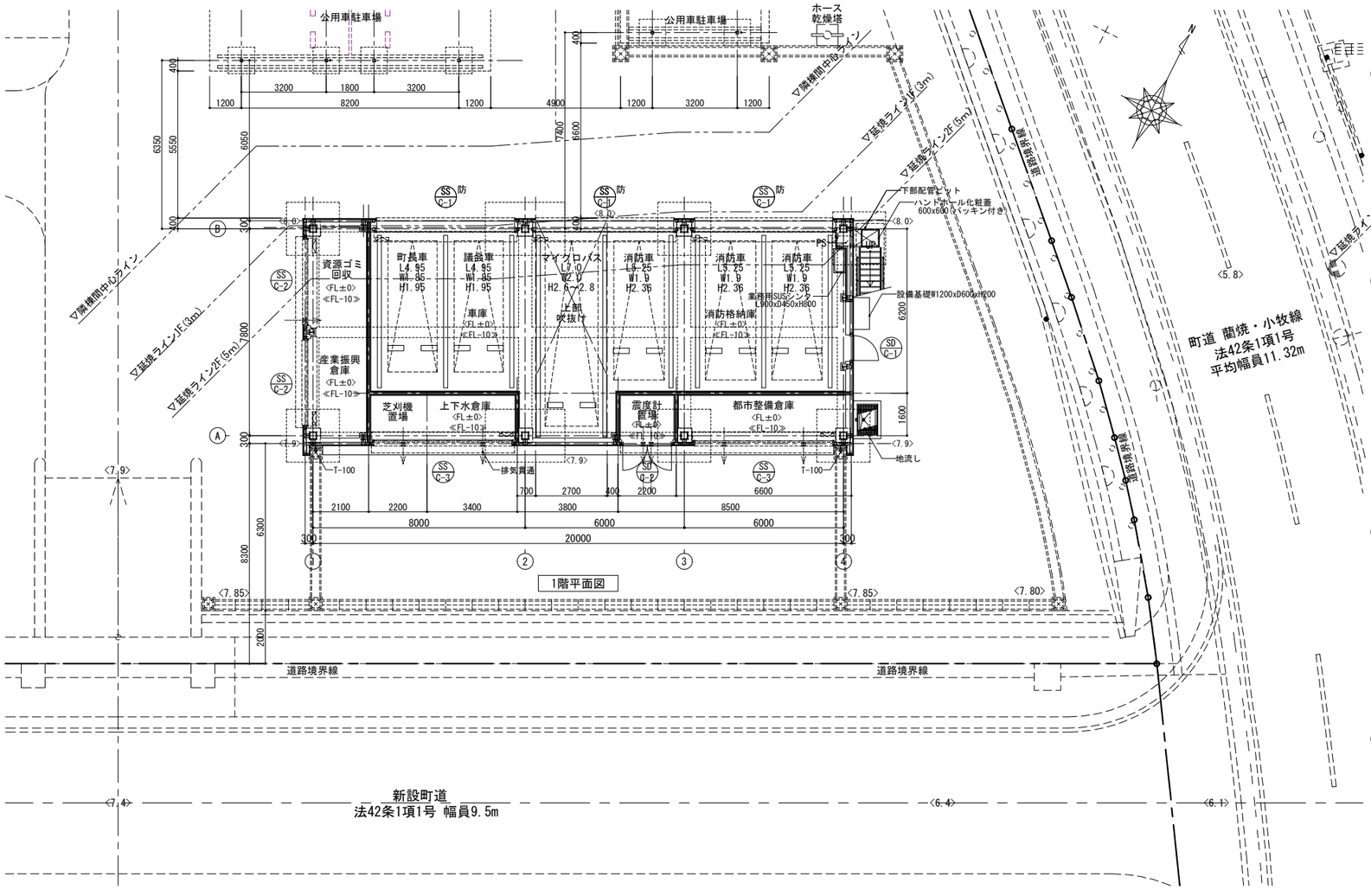


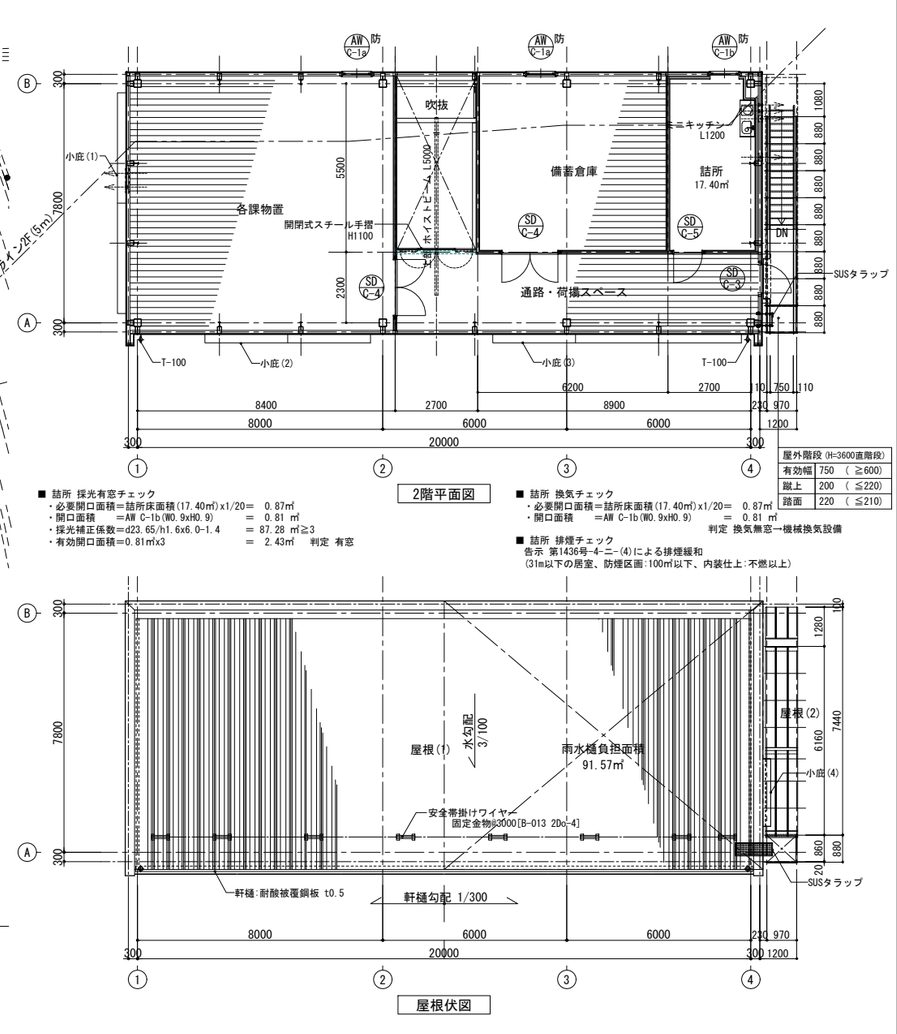
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	特記仕様書・工事区分・姿図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/20 A3:1/40
種別	DS
通し番号	001

内 部 仕 上 表

階	室名	遮音性能	床 下地	床 床仕上げ	床レベル 床仕上	床レベル 躯体	巾木 巾木仕上げ	巾木 高さ	壁 下地	壁 壁仕上げ	壁 塗装又は仕上	天井 下地	天井 天井仕上げ	天井 塗装又は仕上	天井 廻縁	天井高さ	備考
1	車庫 消防格納庫		C	金ゴテ仕上げ	FL±0	FL-10	RC立上り 打放し	600	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	屋根下地材表し（構造鋼材錆止塗装） 2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	ホイストビーム、チェーンブロック SUS流し台：業務用SUSシンク L900xD450xH800
	資源ゴミ 回収 産業振興 倉庫		C	金ゴテ仕上げ	FL±0	FL-10	RC立上り 打放し	600	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	
	震度計置場		C	金ゴテ仕上げ	FL±0	FL-10	RC立上り 打放し	600	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	震度計基礎 RCべた基礎 W600xD600xH200
	上下水 倉庫		C	金ゴテ仕上げ	FL±0	FL-10	RC立上り 打放し	600	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	
	都市整備倉庫 芝刈機置場		C	金ゴテ仕上げ	FL±0	FL-10	RC立上り 打放し	600	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	
2	通路・荷揚スペース		S	鋼製床材	FL±0	FL-40 (梁天)	VB スチールメッキ鋼板 t1.2 曲げ加工	100 50	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	折板裏(不燃断熱材)表し 屋根下地材表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	
	備蓄倉庫		S	鋼製床材	FL±0	FL-40 (梁天)	VB スチールメッキ鋼板 t1.2 曲げ加工	100 50	S	外壁裏：下地貼り素地（GR-F(防水) t15.0) GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	折板裏(不燃断熱材)表し 屋根下地材表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	
	詰所		S	鋼製床材+VT	FL±0	FL-40 (梁天)	VB	100	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP	—	折板裏(不燃断熱材)表し 屋根下地材表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	ミニキッチン L1200(IHコンロ付き)
	各課物置		S	鋼製床材	FL±0	FL-40 (梁天)	VB スチールメッキ鋼板 t1.2 曲げ加工	100 50	S	GB-R t12.5 + GR-S t12.5	素地	—	折板裏(不燃断熱材)表し 屋根下地材表し（構造鋼材錆止塗装）	—	—	直天	





凡例

⟨FL±0⟩	基準FLからの床仕上レベルを示す(特記なき限りFL±0とする)	T-000	竪樋(数値は管径を示す)
≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す		
		SD 6	建具符号を示す。

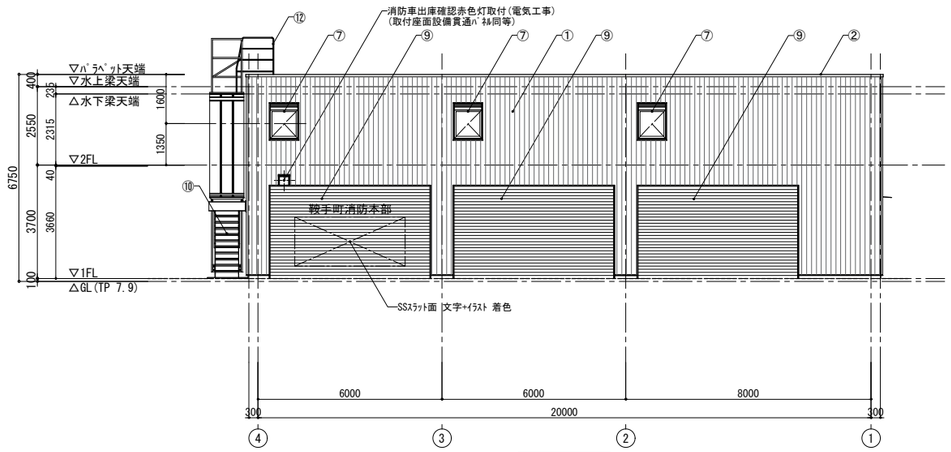
既存建具 符号 番号　遮音性能 感知器

防火性能
特：特定防火設備
防：防火設備
煙：煙感知器連動
既：既存建具

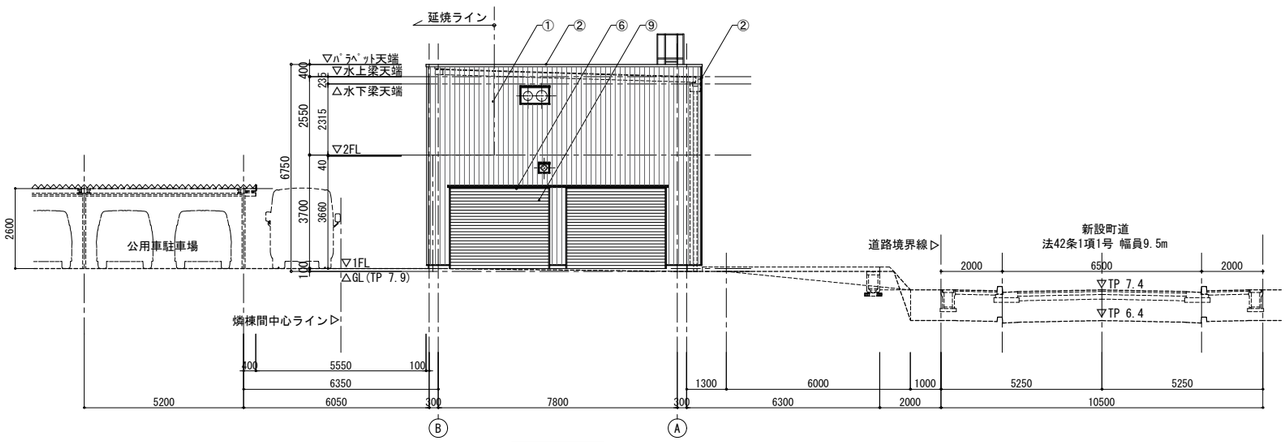
T1：建具遮音性能：T-1
T2：建具遮音性能：T-2
T3：建具遮音性能：T-3

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹

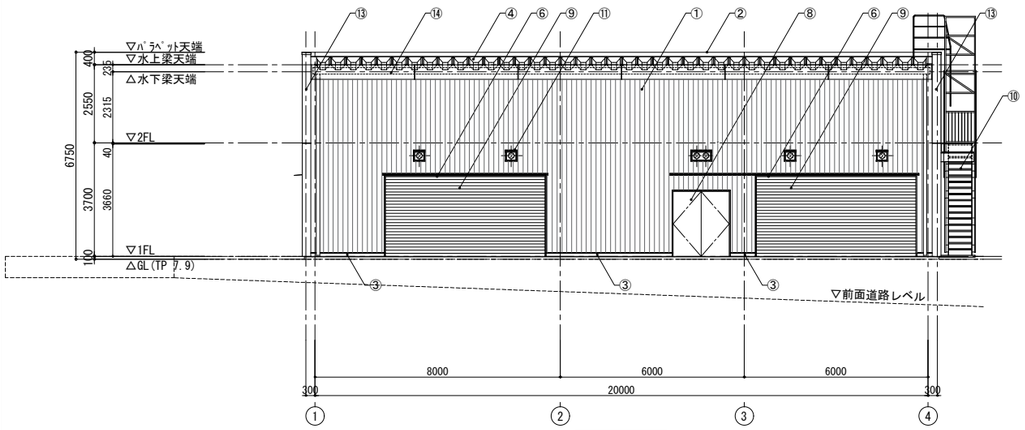
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】
図面名	平面図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	C
通し番号	001



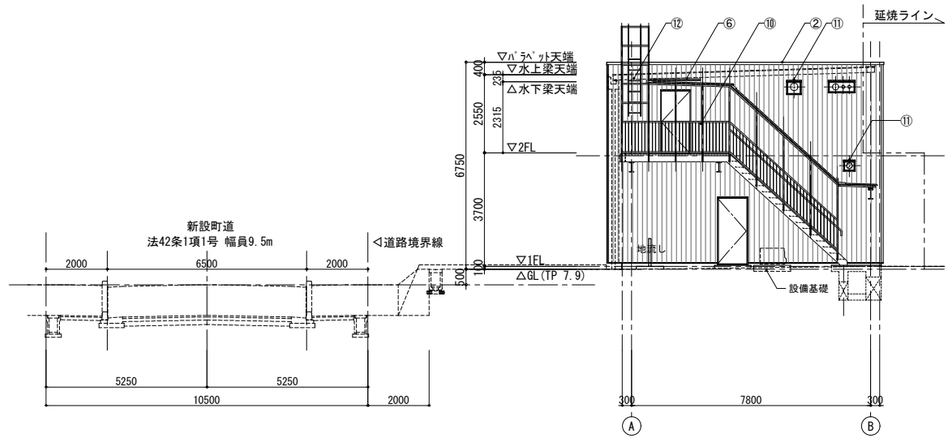
北面 立面図



西面 立面図



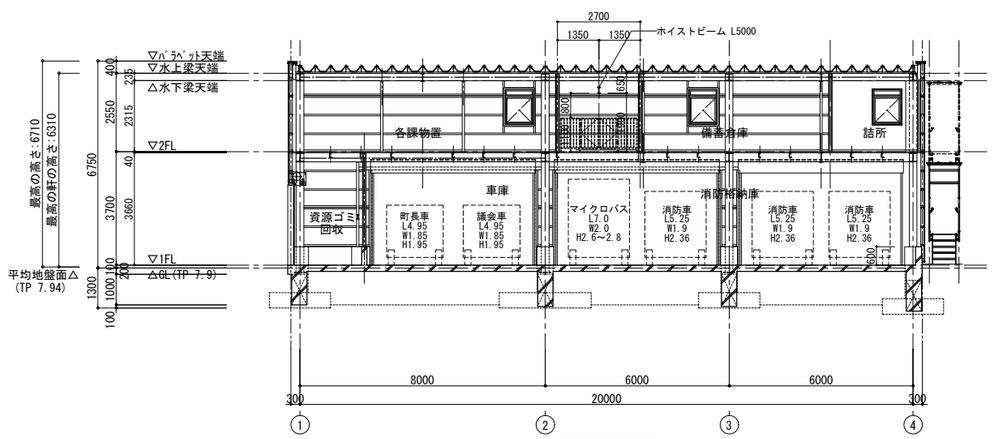
南面 立面図



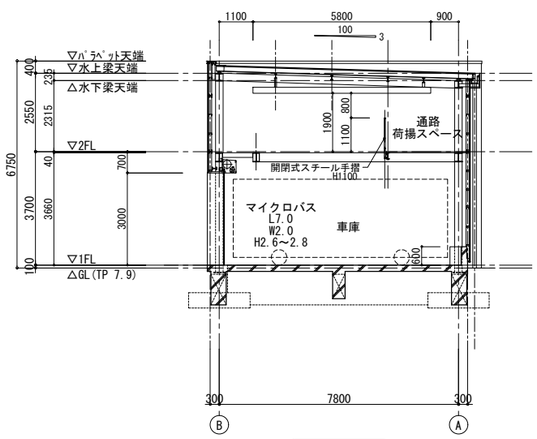
東面 立面図

■ 外部仕上表	
①	外壁(CA):金属断熱サイディング
②	アルミ笠木 W300
③	コンクリート打ち放し
④	屋根(1):シングル折板葺き
⑤	屋根(2):ガルバリウム鋼葺き
⑥	アルミ小庇 D300
⑦	アルミサッシ
⑧	スチールドア
⑨	スチールシャッター
⑩	屋外鉄骨階段
⑪	設備配管外壁貫通パネル
⑫	ステンレスタラップ
⑬	袖壁小口
⑭	軒樋隠し幕板

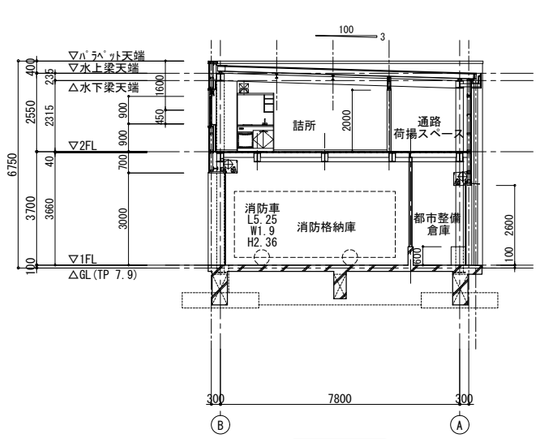
■設備配管外壁貫通部					
開口枠サイズ (WxH)	(300x280)	(600x280)	(800x320)	(400x360)	(900x530)
西面	1	–	–	–	1
南面	5	1	–	–	–
東面	1	–	1	1	–



断面図 (1)

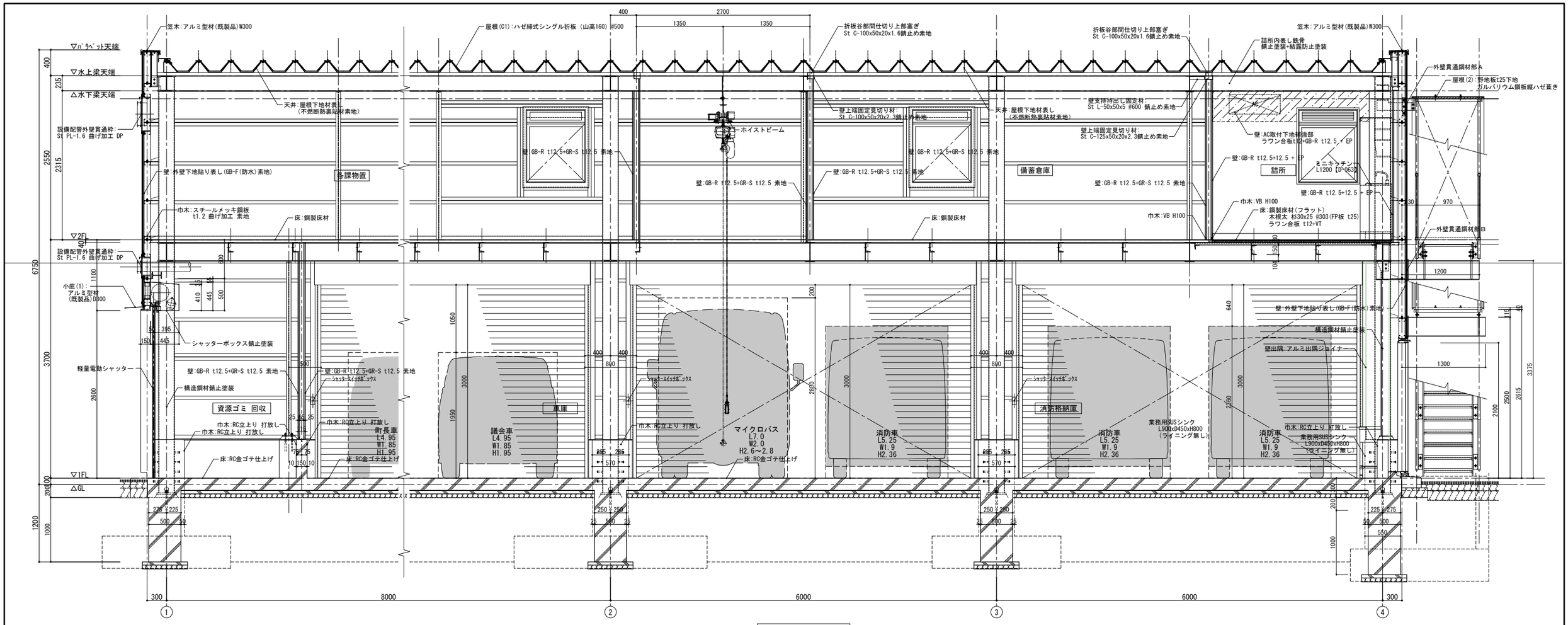


断面図 (2)

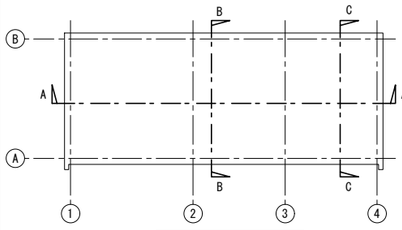


断面図 (3)

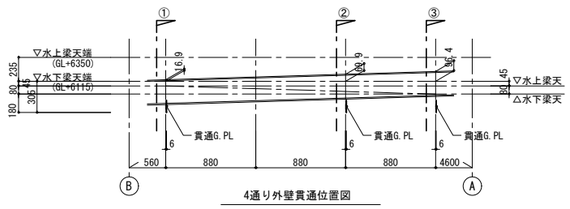
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】	種別	C
	担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	図面名	立面図・断面図	通し番号	002
		設計番号	04453-010	作成日	2022.3
		縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200		



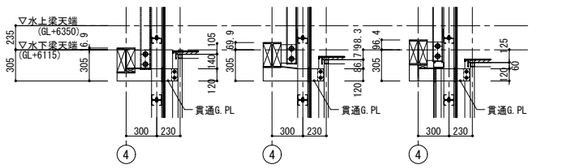
矩計図-1(A-B通り間)



矩計図キープラン

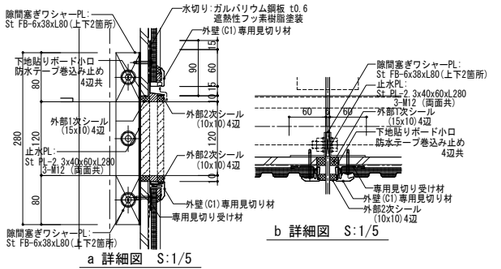


4通り外壁貫通位置図



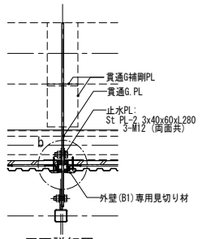
① 断面図　② 断面図　③ 断面図

屋外階段本体接続部位置図　S:1/30

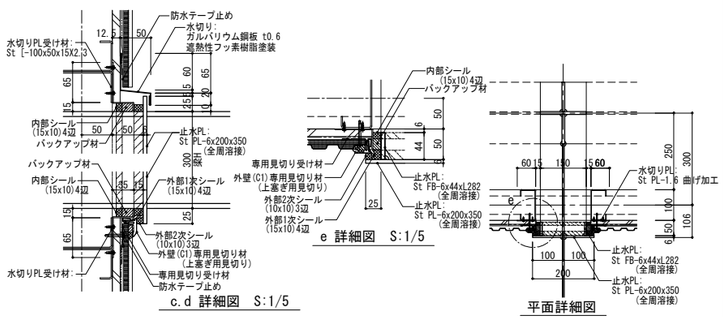


a 詳細図　S:1/5

b 詳細図　S:1/5



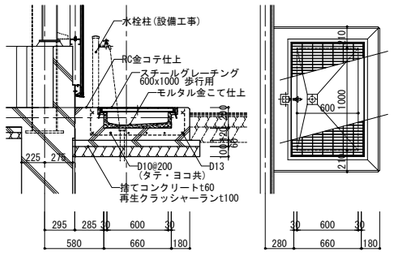
平面詳細図



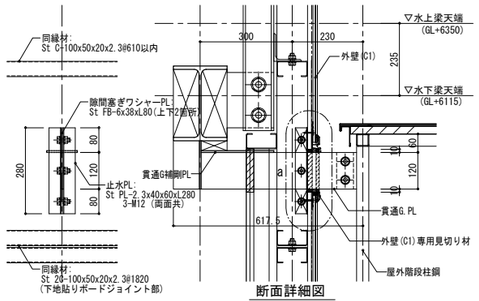
c.d 詳細図　S:1/5

e 詳細図　S:1/5

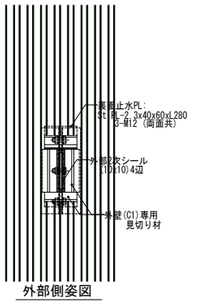
平面詳細図



地流し詳細図　S:1/30

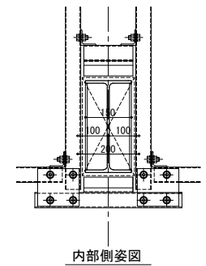


断面詳細図

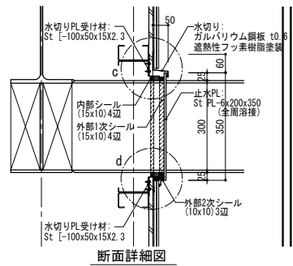


外部側姿図

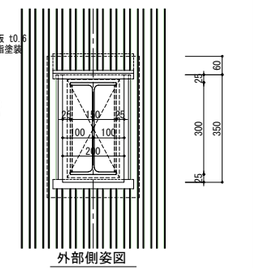
外壁貫通鋼材部A　S:1/10



内部側姿図



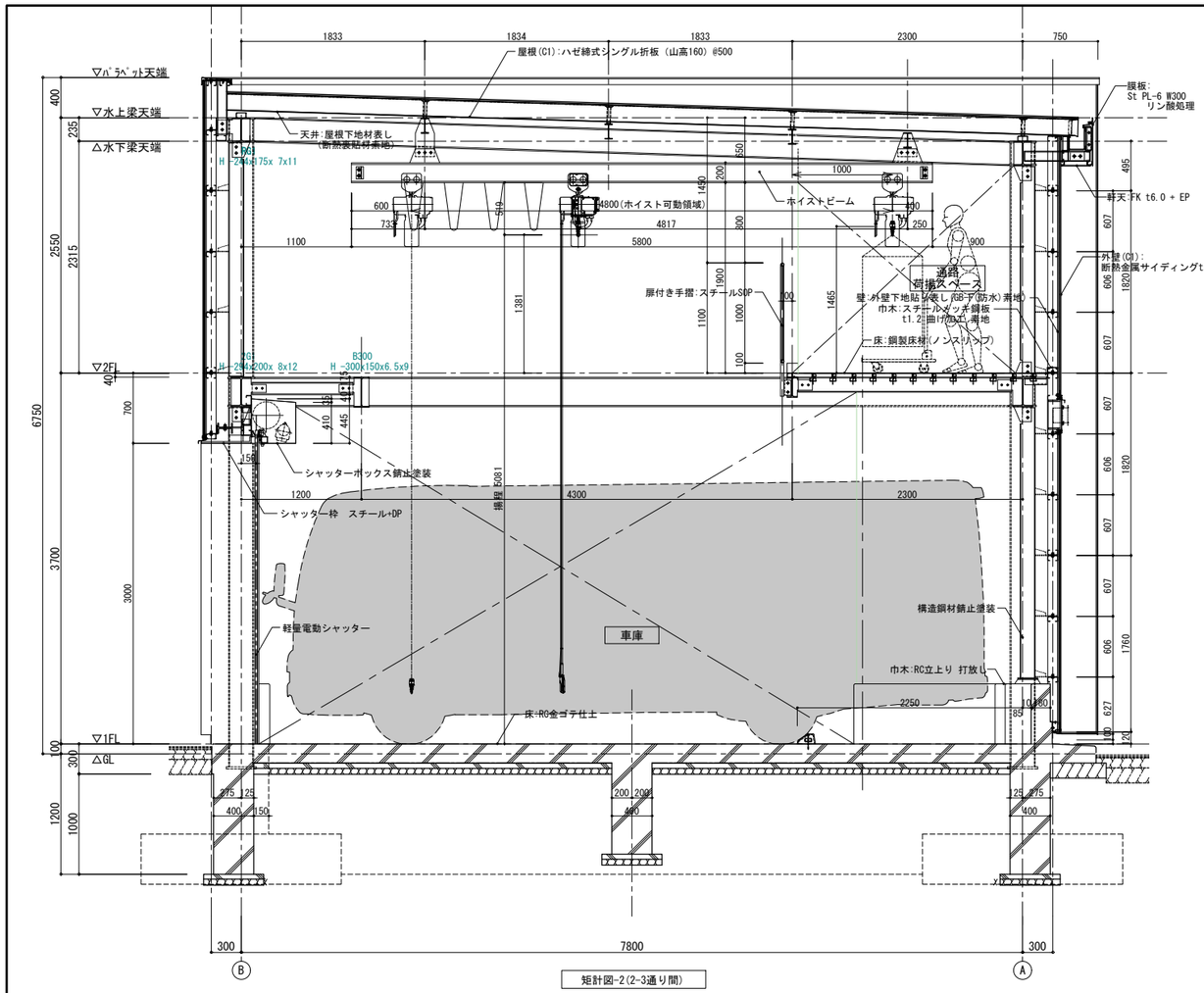
断面詳細図

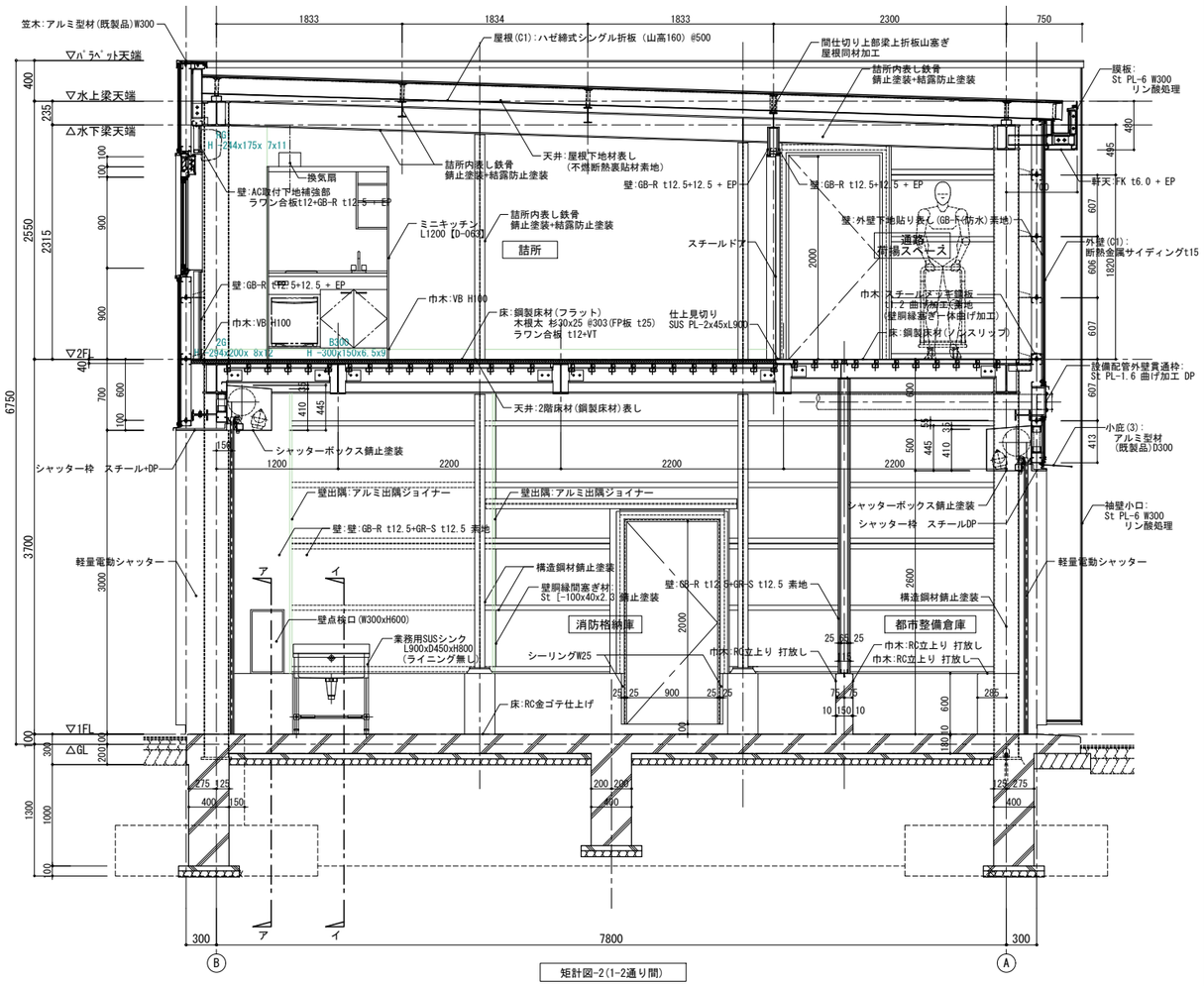


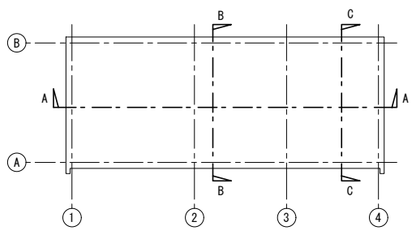
外部側姿図

外壁貫通鋼材部B　S:1/10

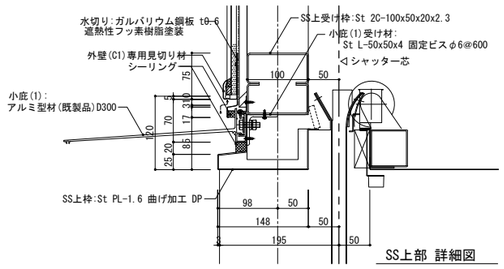
AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】	種別 C
	総括 一級建築士　第336340号　篠原 正樹	図面名	矩計図 (1)	通し番号 003
	担当	設計番号 04453-010	作成日 2022.3　縮尺 A1:1/ 1/30 A3:1/ 1/60	



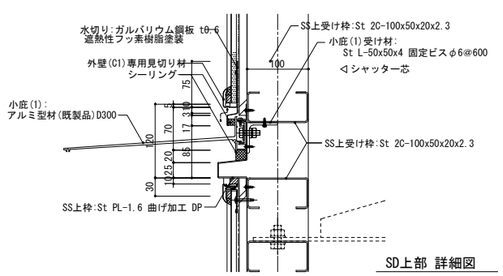




矩計図キープラン



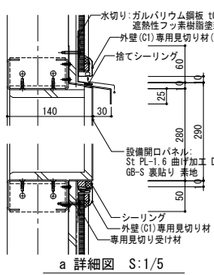
SS上部 詳細図



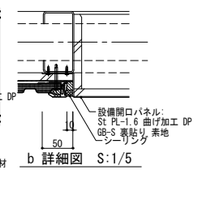
SD上部 詳細図

小庇取付部詳細図 S:1/5

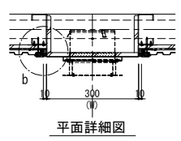
小庇(1):L7200(西面SS上部)　小庇(3):L8115(南面SS+SD上部)
小庇(2):L5400(南面SS上部)　小庇(4):L1600(東面SD上部)



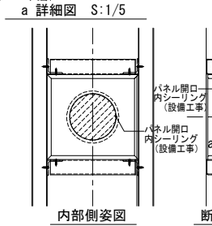
a 詳細図 S:1/5



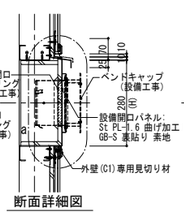
b 詳細図 S:1/5



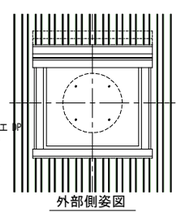
平面詳細図



内部側姿図

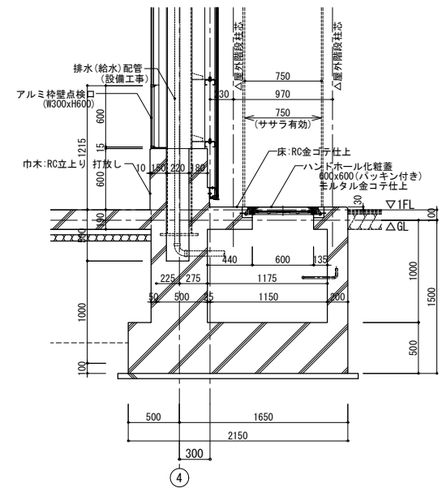


断面詳細図

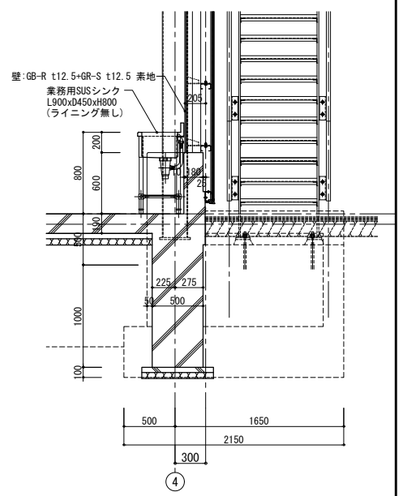


外部側姿図

設備配管外壁貫通部 S:1/10

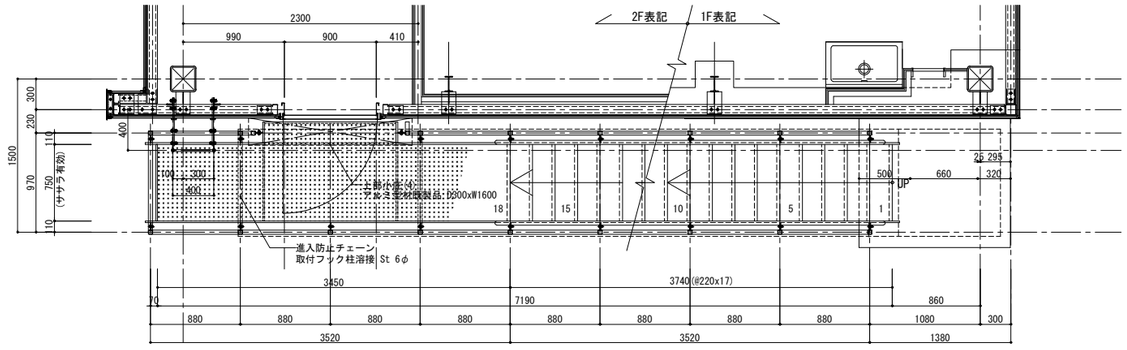


アーア 断面詳細図

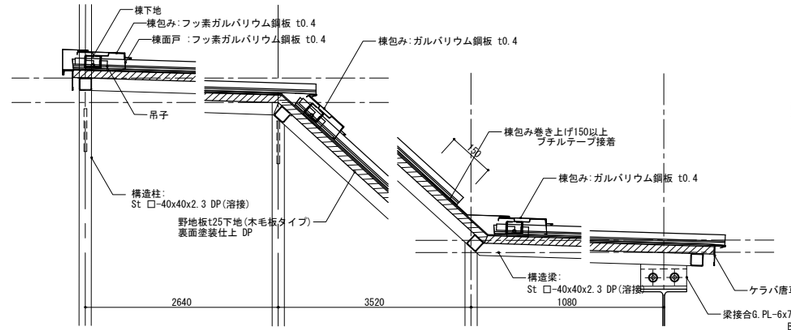


イーイ 断面詳細図

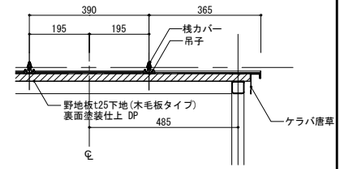
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】
	担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	図面名	矩計図 (2)
		設計番号 04453-010	作成日 2022.3
		縮尺	A1:1/ 1/30 A3:1/ 1/60
		種別	C
		通し番号	004



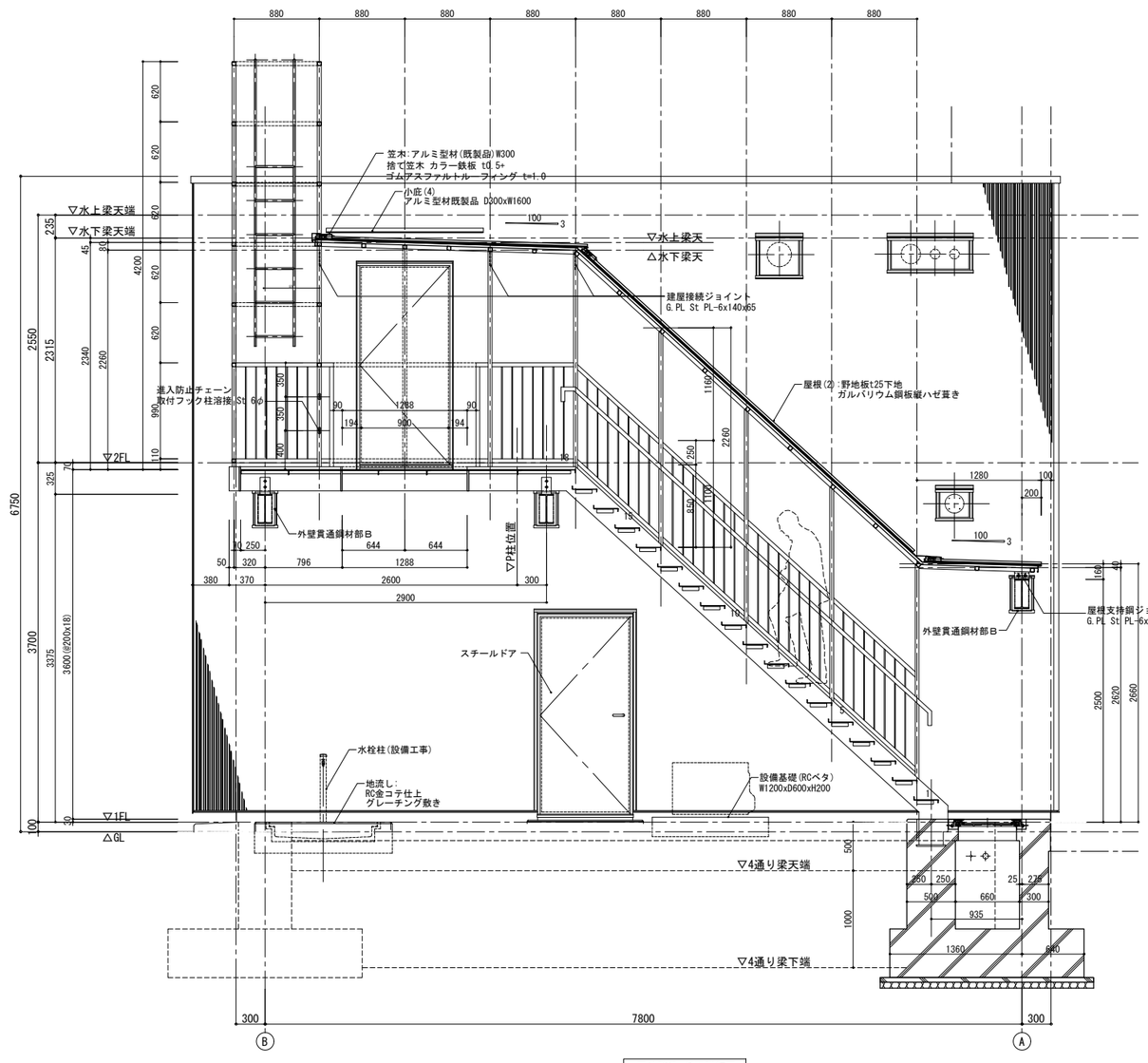
屋外階段 平面詳細図



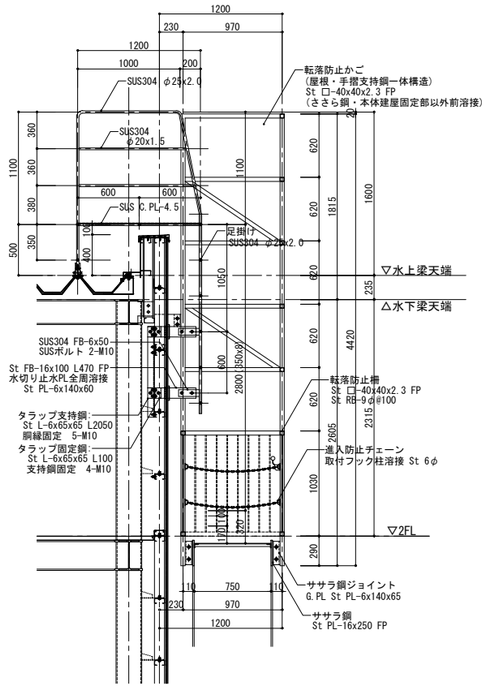
流れ方向屋根詳細図 S:1/10



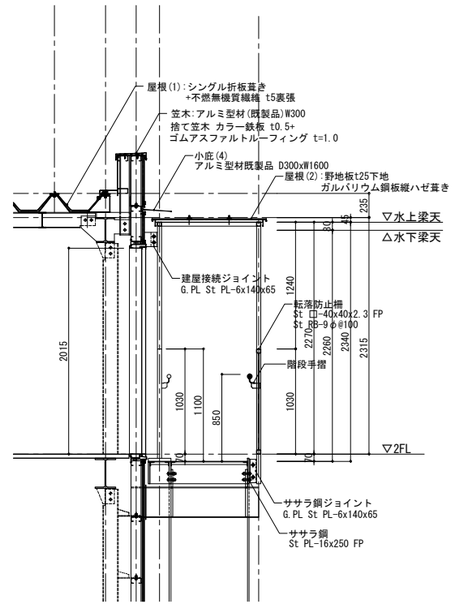
けらば方向屋根詳細図 S:1/10



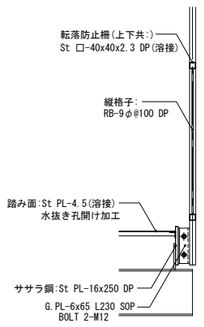
屋外階段 断面詳細図

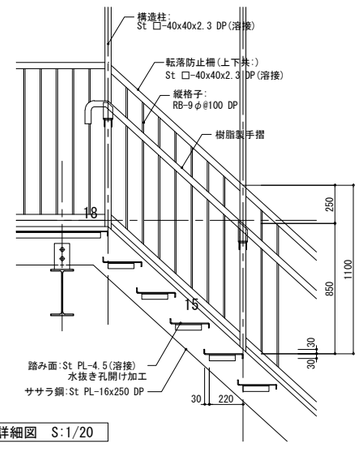


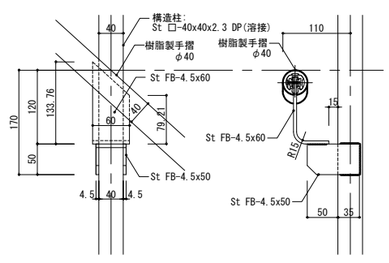
タラップ部 断面詳細図



2階開口部 断面詳細図



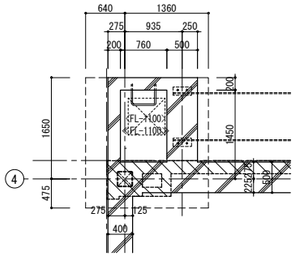




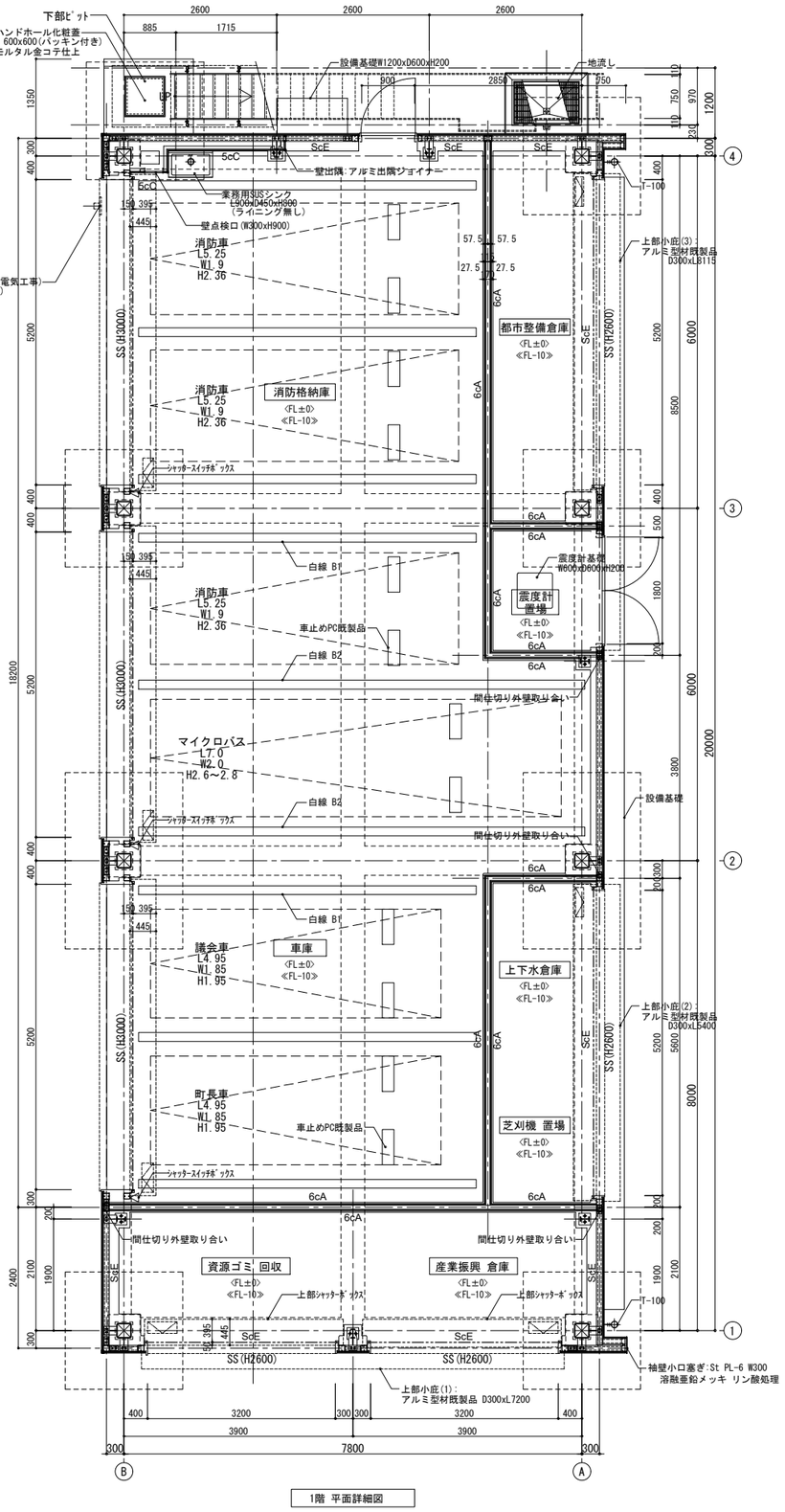
樹脂製手摺詳細図 S:1/5

階段部分詳細図 S:1/20

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】	種別	C
	担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	図面名	屋外階段詳細図	通し番号	005
		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺	A1:1/ 1/30 A3:1/ 1/60



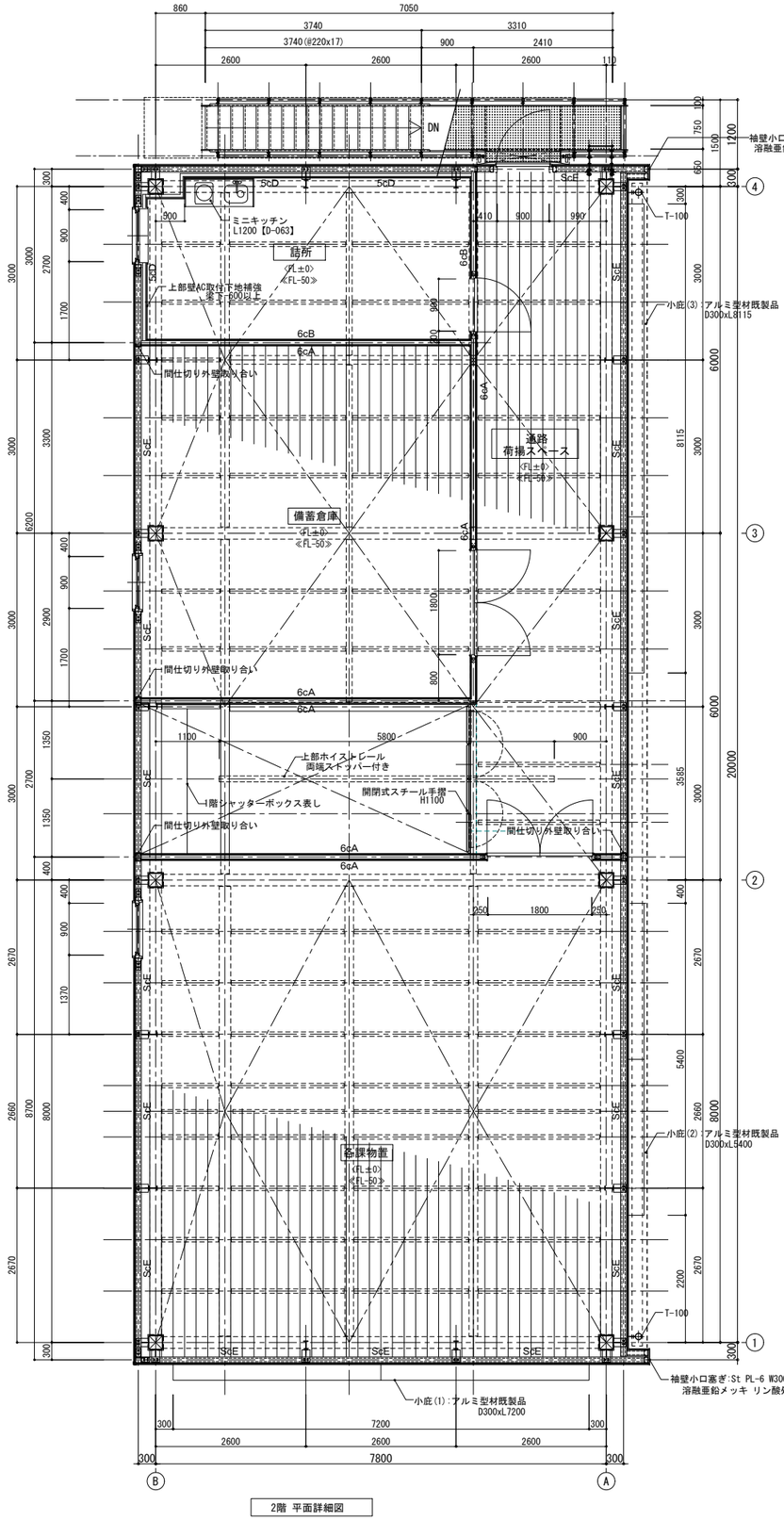
ピット 平面詳細図



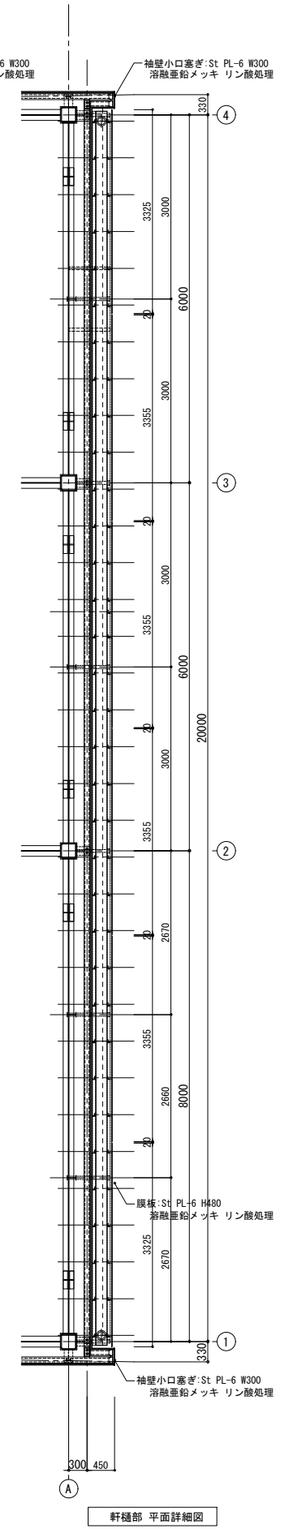
1階 平面詳細図

壁下地符号凡例	
S	外壁胴縁表し
5	LGS50
6	LGS65
RC	コンクリート打放し B種
cA	[一般壁](防水)
	LGS(上階スラブまで)+GB-R t12.5+ GB-S 12.5(上階スラブまで)
cB	[一般壁]
	LGS(上階スラブまで)+GB-R t12.5+ GB-R 12.5(上階スラブまで)
cC	[ふかし壁](防水)
	LGS(上階スラブまで)+GB-R t12.5+ GB-S 12.5(上階スラブまで)
cD	[ふかし壁]
	LGS(上階スラブまで)+GB-R t12.5+ GB-R 12.5(上階スラブまで)
cE	[外壁裏表し壁](防水)
	外壁下地貼り GB-S 12.5

凡例の見方
6cA
└ 壁下地



2階 平面詳細図



軒樋部 平面詳細図

凡例							
<FL±0>	基準FLからの床仕上レベルを示す(特記なき限りFL±0とする)	T-000	竪樋(数値は管径を示す)				
≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す						
		SD 6	建具符号を示す。				

AXS 株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹

工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】
図面名	平面詳細図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100
種別	C
通し番号	006

建具表

■鋼製建具(SD・SS)

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	性能 法規	性能 遮音	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 枠	建具枠 枠回り記号 沓摺	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラス W	ガラス H	縦型スリット W	縦型スリット W	UC	仕上	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考
SD	C-1	1	1		SAT	900		2000	40	240	S4	外部-2T								DP	CL	LH	H		附属金物一式
SD	C-2	1	1		SAT	1800		2100	40	40	S4	外部-2T								DP	CL	LH	H		附属金物一式
SD	C-3	1	1		SAT	900		2015	50	40	S4	外部-2T								DP	CL	LH	H		附属金物一式
SD	C-4	1	1		-	1800		2000	40	40	S4	内部-2K								SOP	CL	LH	PH		附属金物一式
SD	C-5	1	1		-	900		2000	40	40	S4	内部-7K								SOP	CL	LH	PH		附属金物一式
SS	C-1	1	3	防火	-	5200		3000		37.5	図示	図示								DP				シャボ	附属金物一式,リモコンスイッチ付き 電動開閉器・安全装置(危害防止装置)
SS	C-2	1	2		-	3200		2600		37.5	図示	図示								DP				シャボ	附属金物一式リモコンスイッチ付き 電動開閉器・安全装置(危害防止装置)
SS	C-3	1	2		-	5200		2600		37.5	図示	図示								DP				シャボ	附属金物一式リモコンスイッチ付き 電動開閉器・安全装置(障害物停止装置)

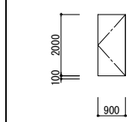
■アルミ製建具(AW)

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 水切	ぜん板・額縁 記号	ぜん板・額縁 D	ぜん板・額縁 W	ぜん板・額縁 H	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラリ W	ガラリ H	ガラリ 記号	仕上	網戸	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考
AW	C-1a	1	2	900		1100		70	A7	B1	*	920	*	IG	PW6.8 A6 FL6				B-2種						附属金物一式 アルミ外額縁 D55タイプ 給気スリットガラリ(FD付き) 防火認定【EB-1825-4】
AW	C-1b	1	1	900		1100		70	A7	B1	*	920	*	IG	PW6.8 A6 FL6				B-2種						附属金物一式 アルミ外額縁 D55タイプ 給気スリットガラリ(FD付き) 防火認定【EB-1825-4】

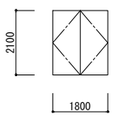
■建具姿図

記号 SD C-1

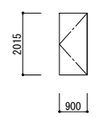
姿図 S:1/100



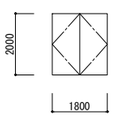
記号 SD C-2



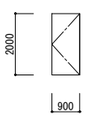
記号 SD C-3



記号 SD C-4

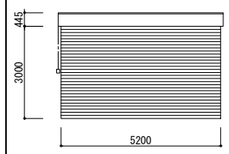


記号 SD C-5

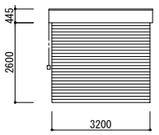


記号 SS C-1 軽量電動シャッター

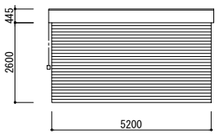
姿図 S:1/100



記号 SS C-2 軽量電動シャッター

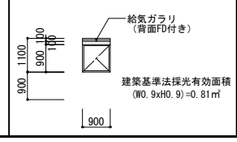


記号 SS C-3 軽量電動シャッター



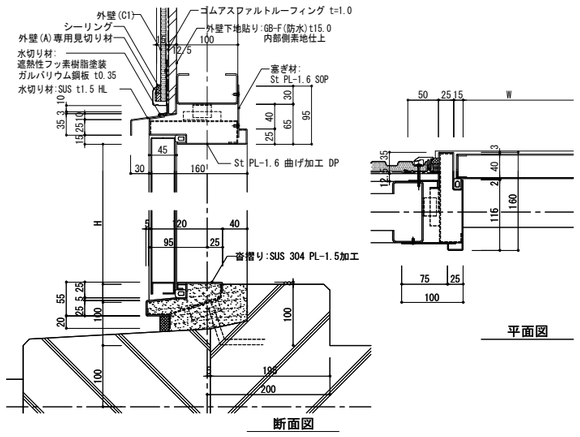
記号 AW C-1a C-1b 【防火設備】

姿図 S:1/100

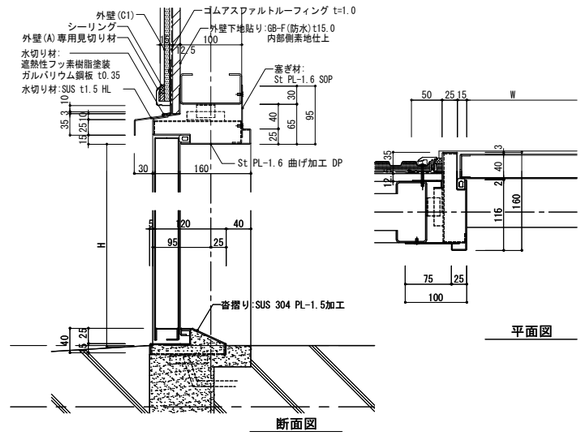


建具詳細図

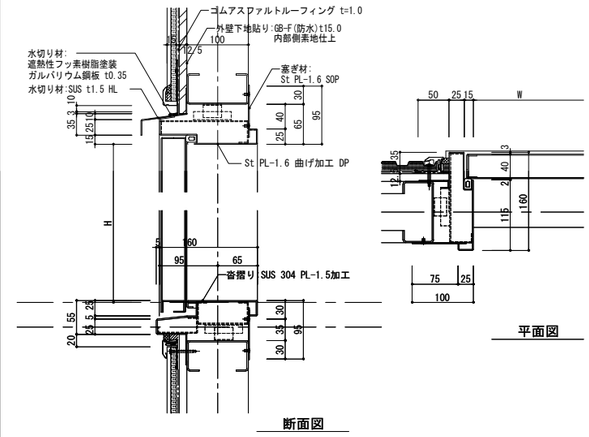
SD_C-1 外部スチールドア (1) S:1/5



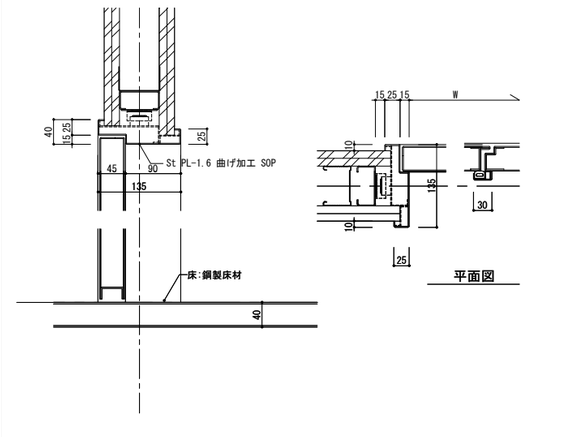
SD_C-2 外部スチールドア (2) S:1/5



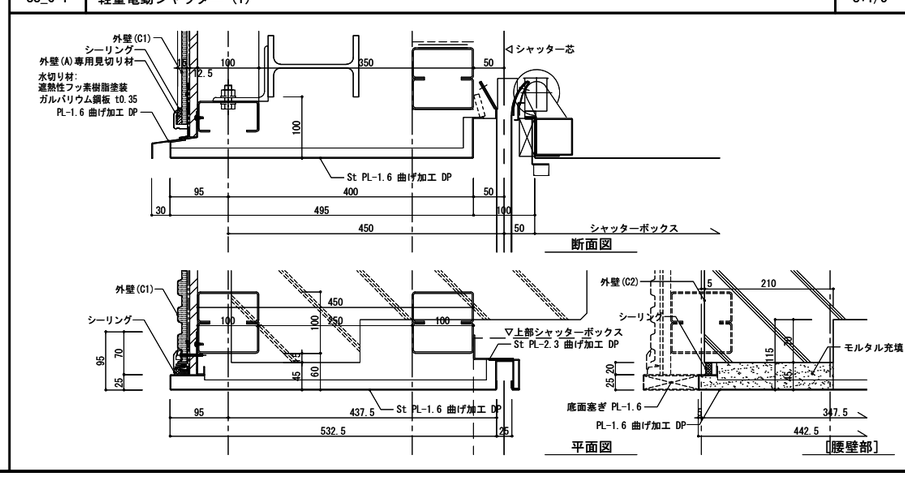
SD_C-3 外部スチールドア (3) S:1/5



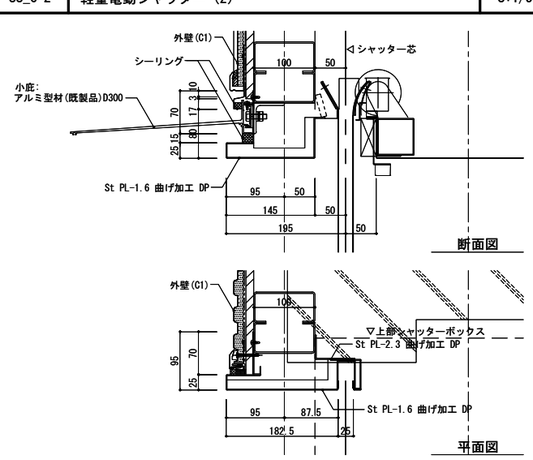
SD_C-4.5.6 内部スチールドア (1) S:1/5



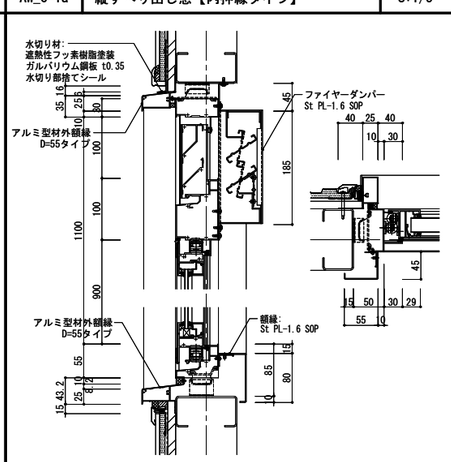
SS_C-1 軽量電動シャッター (1) S:1/5



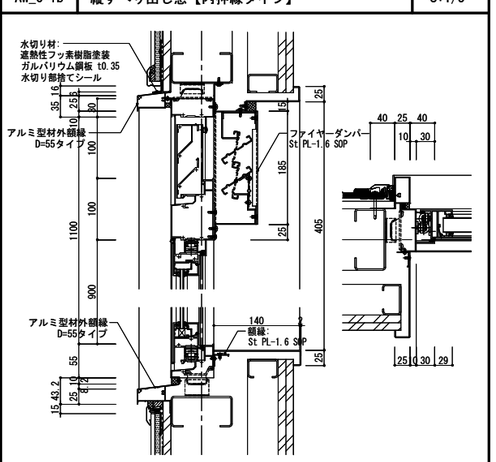
SS_C-2 軽量電動シャッター (2) S:1/5



AW_C-1a 縦すべり出し窓【内押縁タイプ】 S:1/5



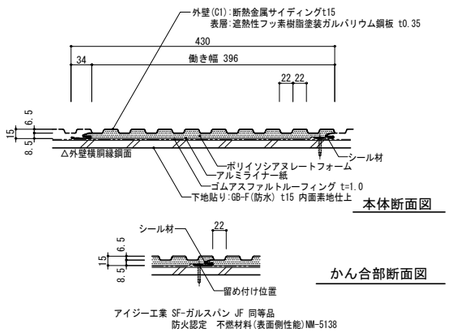
AW_C-1b 縦すべり出し窓【内押縁タイプ】 S:1/5

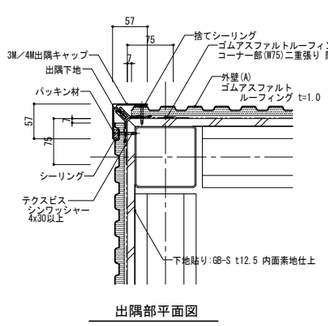


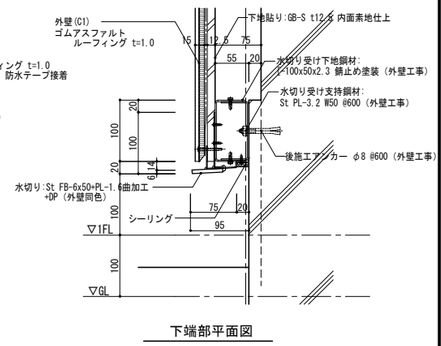
※建具一般共通事項はD-030による。

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】	種別 C
		図面名	建具表・建具詳細図	通し番号 007
		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ A3:1/

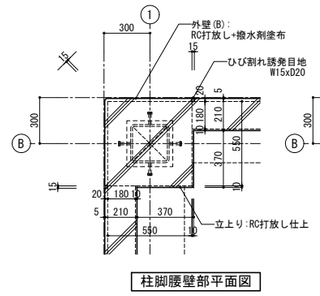
[1Do-1] 外壁(C1) 詳細図　外部建具廻り見切り部は建具詳細図参照　S:1/10

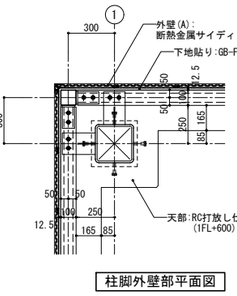


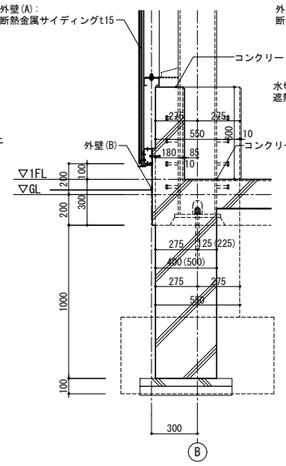


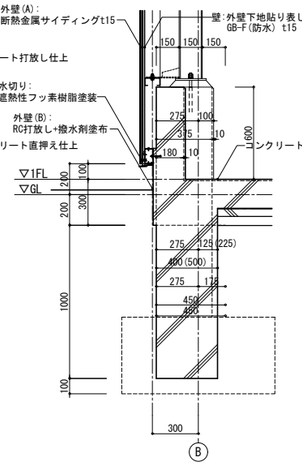


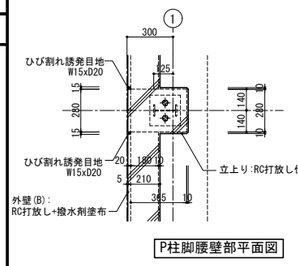
[1Do-2] 柱脚・腰壁廻り詳細図　S:1/20

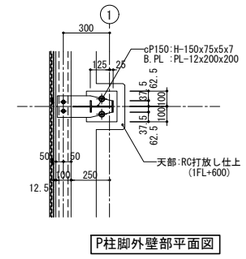




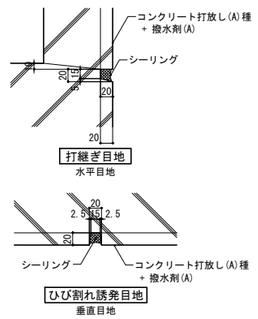




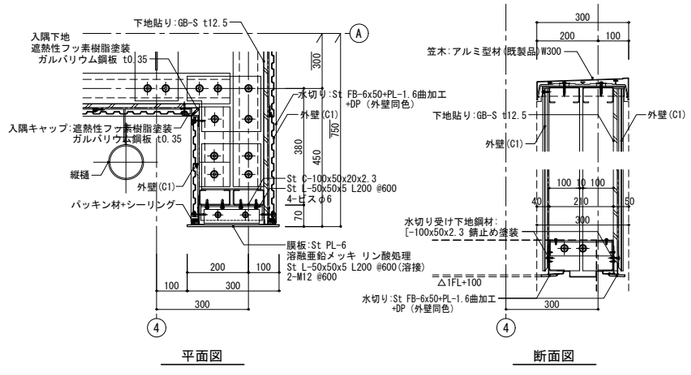




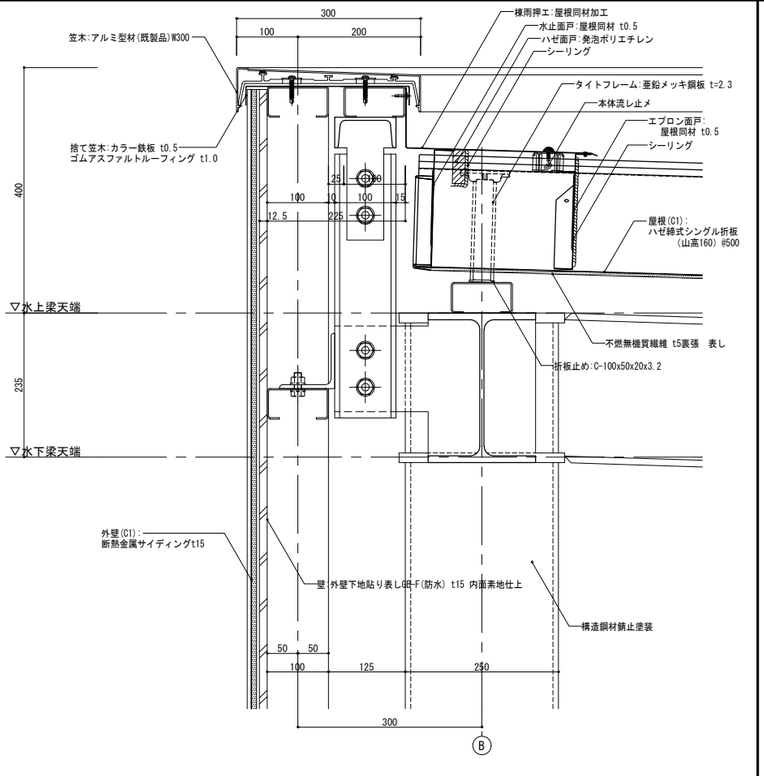
[1Do-3] 外壁(B) 詳細図



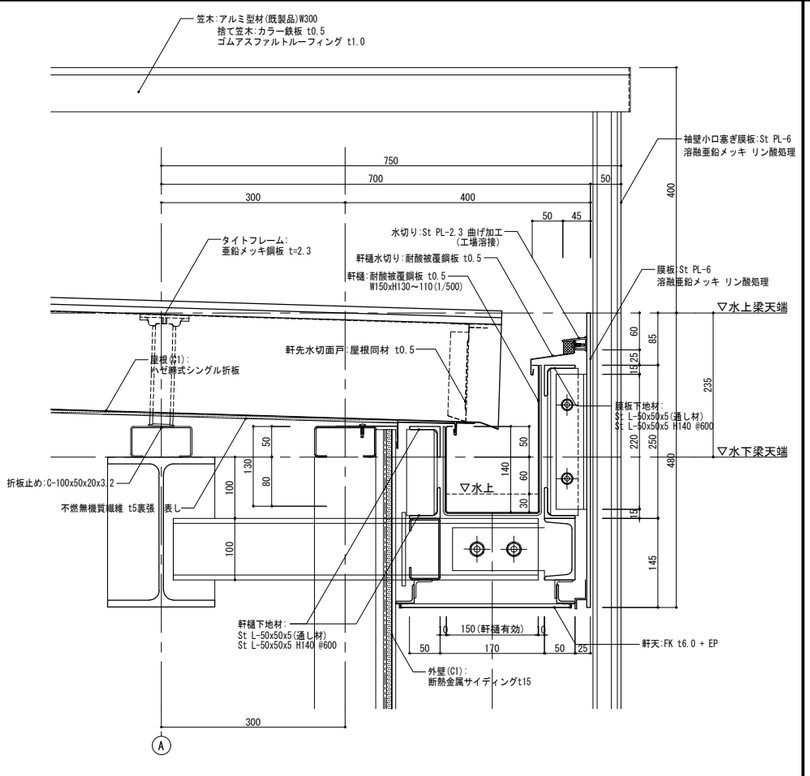
[1Do-4] 外壁(A) 袖壁小口塞ぎ詳細図　S:1/10



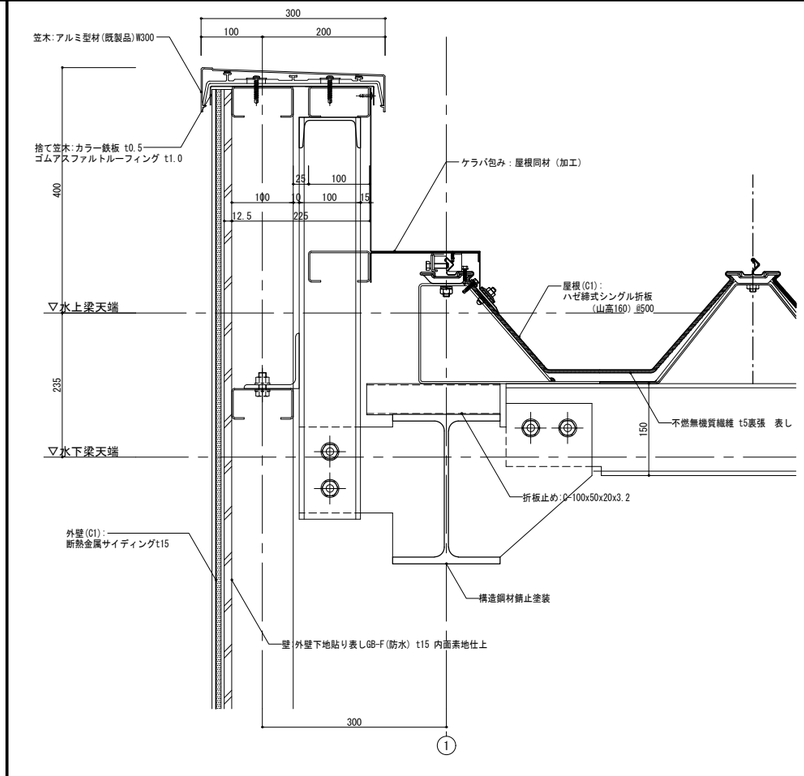
[1Do-5] 屋根-外壁 棟部 詳細図　S:1/5



[1Do-6] 屋根-外壁 軒部 詳細図　S:1/5



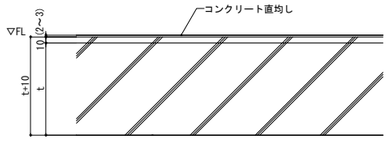
[1Do-7] 屋根-外壁 けらば部 詳細図　S:1/5



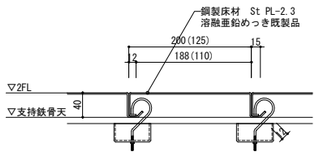
株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
担当
一級建築士　第336340号　篠原 正樹

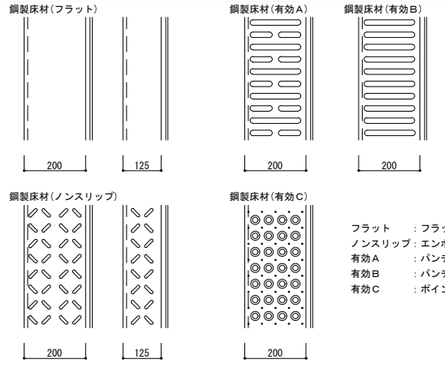
工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】
図面名	部分詳細図　外部(1)
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 図示 A3:1/ 上記縮尺の1/2
種別	C
通し番号	008

[1Di-1] コンクリート直均し 詳細図 S:1/5



[1Di-2] 鋼製床材 詳細図 S:1/5



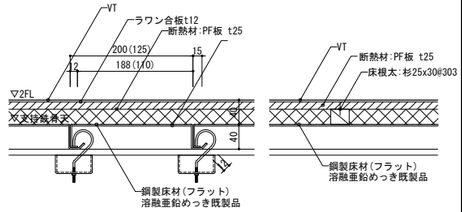


フラット　：フラットフロア
ノンスリップ：エンボスフロア
有効A　：パンチフロアA
有効B　：パンチフロアB
有効C　：ポイントパンチフロア

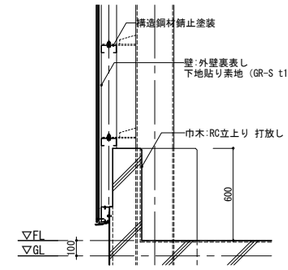
三進金属株式会社：ハーディフロア　同等品

材質		GIS G3131 SPHC 熱間圧延鋼帯
表面処理	塗装	自動脱脂化成被膜処理
		ｱﾐﾉｱﾙｷｯﾄ 樹脂塗装
		ｴﾎﾟｷｼ･ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂を主成分とした塗料による静電粉体塗装
		標準色：サングレー
	めっき	溶融亜鉛めっき

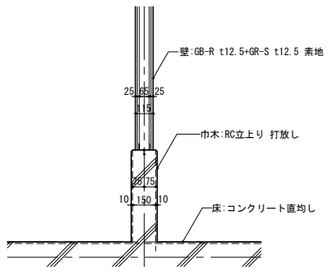
[1Di-3] 鋼製床材+VT 詳細図 S:1/5



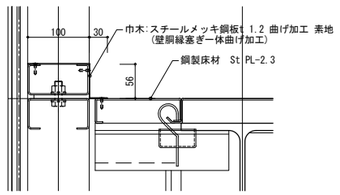
[1Di-5] 外壁裏下地貼り素地（1階） 詳細図 S:1/20



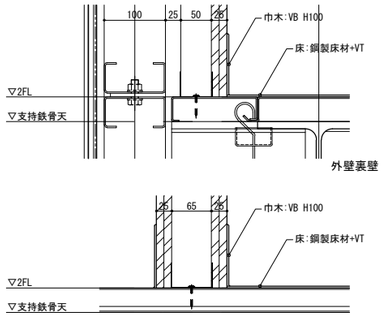
[1Di-6] 間仕切り壁（1階） 詳細図 S:1/20



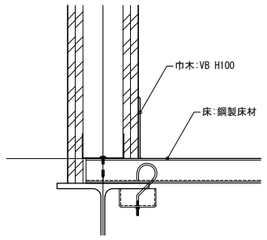
[1Di-6] 2階巾木 詳細図(外壁裏下地貼り素地) S:1/5



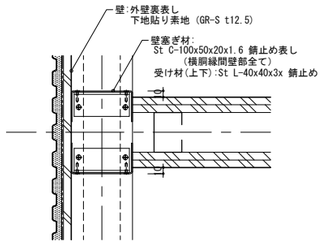
[1Di-7] 2階巾木 VB 詳細図 S:1/5



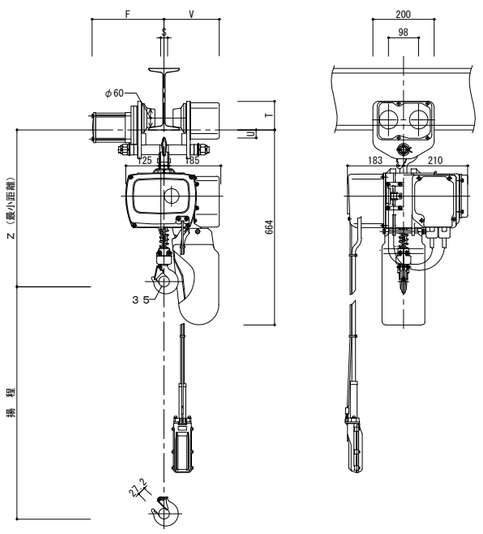
[1Di-8] 2階吹抜け床壁納め 詳細図 S:1/5

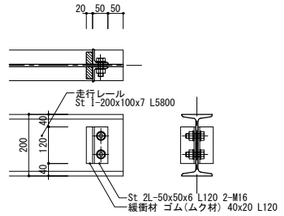


[1Di-9] 間仕切り壁外壁取り合い 詳細図 S:1/5



[1Di-10] ホイスト S:1/10





ストッパ詳細図

速度表示単位（m/s）の場合

巻上速度 (m/s)	50Hz	0.12 /0.03
	60Hz	0.142/0.035
横行速度 (m/s)	50Hz	0.35
	60Hz	0.417

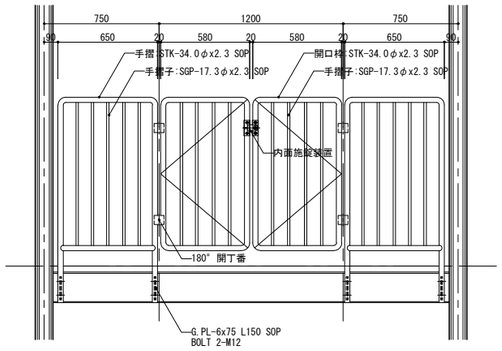
寸法 / I形鋼寸法	S	T	U	F	V	Z
150x75x5.5	23	98	30	222	168	519
200x100x7	48	98	30	235	180	519
250x125x7.5	73	101	27	248	193	516
最小屈曲半径 (m)	1.3					

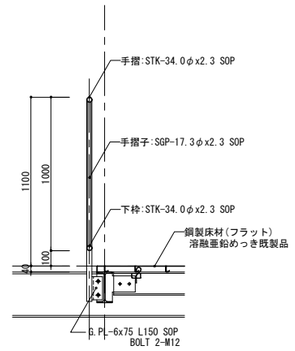
仕　様

		0.49LN-ET02	0.49LNH-ET02
形　式	巻上部	0.49LN	0.49LNH
	横行部	1/2ET2	
定格荷重 (Kg)		490	
揚　程(m)		3	6
巻上速度 (m/min)	50Hz	7.2 / 1.8	
	60Hz	8.5 / 2.1	
巻上モータ (kW)	50Hz	0.92 / 0.16	
	60Hz	0.74 / 0.19	
電　源 (三相)		V, Hz	
操作回路電圧 (V)		24	
定格 巻上部	高　速	27 %ED ,80 回/h	
定格 巻上部	低　速	13 %ED ,160回/h	
定格 横行部		25 %ED ,150回/h	
周囲温度 (℃)		-10～40	
リンクチェーン	掛　数	1	
	径	6.3	
	ピッチ	19.1	
(m/min)	50Hz	21	
	60Hz	25	
横行モータ (kW)	50Hz	0.12	
	60Hz	0.12	
概略質量 (Kg)		52	55

日立モートルブロック　４９０kg同等品

[1Di-11] 扉付き手摺 S:1/20





株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	工事名称	鞍手町新庁舎建設工事【車庫棟】	種別	C
	担当 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	図面名	部分詳細図(2) 内部(1)	通し番号	009
		設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺	A1:1/ – A3:1/ –

外部仕上表

（一般共通事項は庁舎本体図［A-011］図に習う。）

項目	部位	仕上げ
外壁	外壁(B1)	[金属外壁(1)+横胴縁:2C-100x50x20x2.3@610
	外壁(B2)	コンクリート打放し(B種) + 撥水剤塗布
	外壁(B3)	コンクリート打放し(B種) + PF25板 t25 打込み
屋根	屋根(B1)	ハゼ締式シングル折板（山高160）@500
		+不燃無機質繊維t5裏張
		断熱材:グラスウールt50+50 10kg/m³
		折板用化粧天井パネル仕様
	笠木	アルミ既製品 t2.0(W300) + B-2種
	軒樋	塩ビ製既製品
竪樋	T-125	アルミ竪樋　バンドレスタイプ 114φ(呼び径100)
設備機器置場		コンクリート打放し(B種) + 撥水剤塗布
建具	ｱﾙﾐ製建具	B-2種
	ｽﾁｰﾙ製建具	DP
	ｽﾁｰﾙ製ｼｬｯﾀｰ	DP

略号凡例

GB-R　せっこうボード	VB　ビニル幅木
DR　ロックウール化粧吸音板（寸法300x600面取りなし）	VC　ビニルクロス
	EP　合成樹脂エマルションシルションペイント塗り
	DP　耐候性塗装塗り

防火認定材料(特記なき限り、下記防火認定材料とする)

GB-R　t12.5　t15.0　NM-8612,NM-8619	鉄筋コンクリート造
GB-R　t9.5　QM-9823,QM-9828	国土交通省告示 平成12年 第1399号　第1
DR t9.0　NM-8599	

各部仕様 凡例

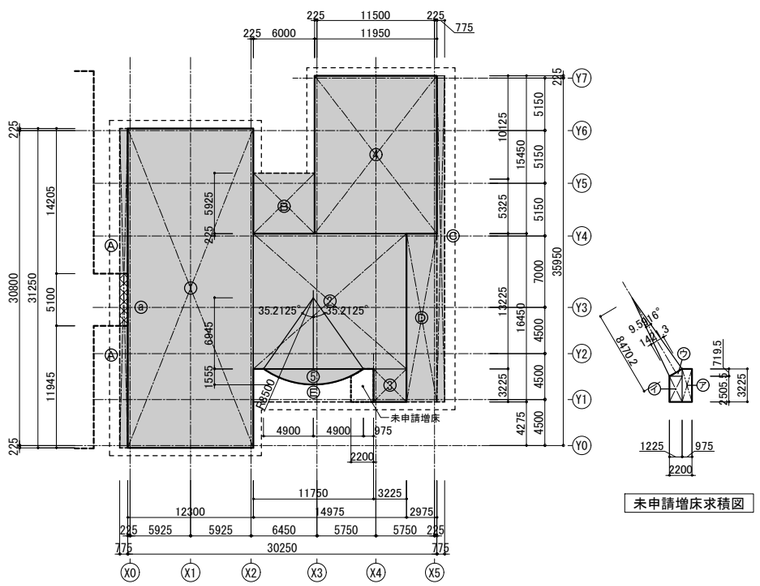
[金属外壁(1)]
外　壁：断熱金属サイディングt15
表層:遮熱性フッ素樹脂塗装ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t0.35
　ポリイソシアヌレートフォーム
　アルミライナー紙
　ゴムアスファルトルーフィング t=1.0
アイジー工業(株)　SF-ガルスパン JF 同等品
防火認定　不燃材料(表面側性能) NM-5138

[屋根(B1)]：
ハゼ締式シングル折板（山高160）@500
　+不燃無機質繊維t5裏張
元旦ビューティ工業(株) 元旦折板G-160 同等品
防火認定　不燃材料　FP030RF-1688

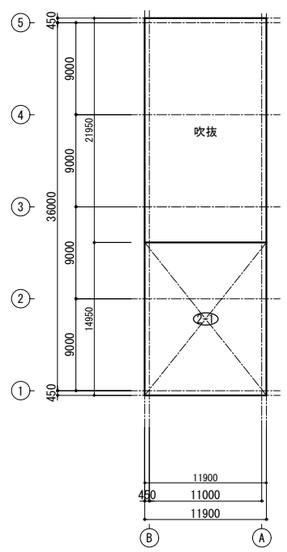
不燃無機質繊維t5裏張(折板屋根用耐火断熱材)
ニチアス　スーパーフェルトンII　同等品
防火認定　不燃材料　NM-2939

内部仕上表

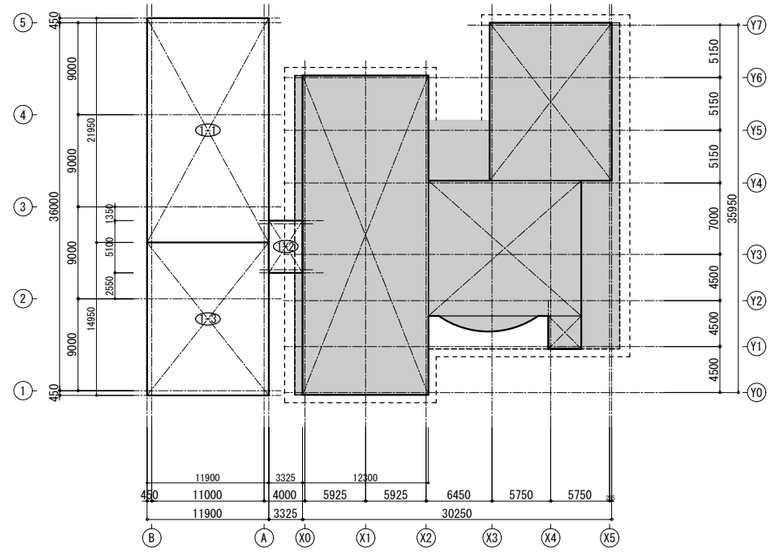
	階	室名	遮音性能	床 下地	床 仕上げ	床レベル 床仕上	床レベル 躯体	巾木 巾木仕上げ	巾木 高さ	壁 下地	壁 仕上げ	壁 塗装	天井 下地	天井 仕上げ	天井 塗装	天井 廻縁	天井高さ	備考
別館(増床エリア)	1	検身所		C	ビニル床タイル(A)	FL±0	FL-10	VB	100	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP	—	屋根下地材表し（構造鋼材SOP）	—	—	直天	
		展示室		C	展示設計図書による	FL±0 FL-700	FL-50 FL-750	展示設計図書による	—	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP	—	折板裏(不燃断熱材)表し 屋根下地材表し（構造鋼材SOP）	—	—	直天	
		荷解室		C	ビニル床タイル(A) 鋼製床組 H100	FL±0	FL-100	VB	100	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP	S	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材SOP）	—	—	直天	
		収蔵室(1)		C	ビニル床タイル(A) 鋼製床組 H100（構造用合板t15+12下地張り）	FL±0	FL-100	VB	100	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP	S	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材SOP）	—	—	直天	
		特別収蔵室(1)		C	ブナフローリング t15 鋼製床組 H100（構造用合板t15下地張り）	FL±0	FL-100	杉材	100	S	GB-R t12.5（裏面ペットアルミ貼り） + 無機質系調湿板 t=13	—	—	GB-R t12.5（裏面ペットアルミ貼り） + DR t9.0	—	塩ビ	2500 (2400)	
		特別収蔵室(2)		C	ブナフローリング t15 鋼製床組 H100（構造用合板t15下地張り）	FL±0	FL-100	杉材	100	S	GB-R t12.5（裏面ペットアルミ貼り） + 無機質系調湿板 t=13	—	—	GB-R t12.5（裏面ペットアルミ貼り） + DR t9.0	—	塩ビ	2500 (2400)	
	2	収蔵室(2)		S	鋼製床材（フラット着色）	FL±0	FL-40 (梁天)	スチールメッキ鋼板 t1.2 曲げ加工	100	S	GB-R t12.5 + 12.5	EP	—	折板裏(不燃断熱材)表し 屋根下地材表し（構造鋼材SOP）	—	—	直天	
本館(既設エリア)	1	展示室 （展示ケース側壁） （展示台側壁）		M	防水モルタルこて押え 素地(既設) ホモジニアスビニールタイル貼り(既設)	FL±0	FL-10	木製巾木FP(既設) 前室改修部(既設撤去)	120	S	GB-R t12 + 9(既設) 前室改修部既存壁撤去	— EP	—	既設	—	—	直天	
		前室 （旧展示倉庫）		M	ホモジニアスビニールタイル貼り(既設撤去) ビニル床タイル(A)(新設) （外壁解体部モルタル補修）	FL±0	FL-30	木製巾木FP(既設撤去) VB(新設)	75	RC(撤去) W(撤去)	RC部：パーライトモルタルt30 素地　(既設撤去) W部　：GBt12+9 素地　(既設撤去) GB-R t12.5 + 12.5	— EP	S	不燃化粧石膏ボード t9(既設撤去) GB-R12.5+DR t9.0(新設)	—	—	2500	WD-6(W900xH1500) 撤去部 新設LGS下地 床 新既仕上見切り SUS FB-3x12 床下地モルタル溝はつり(W30xL1320)復旧
		展示ケース 展示台		M	既設（壁解体に伴う補修）	FL+300	FL-30	既設		W	W部　：GBt12+9 クロス貼り(既設撤去) GB-R t12.5 + 12.5(前室側壁面貼り替え)	VC		既設			3050	



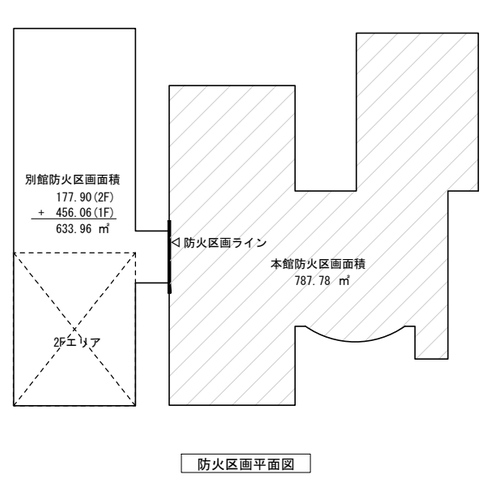
既設面積求積図



2階求積図



1階求積図



防火区画平面図

既設面積

符号	計算			
①	12.300	x 31.250	=	384.37
②	14.975	x 13.225	=	198.04
③	11.950	x 15.450	=	184.62
④	3.225	x 3.225	=	10.40
⑤	(8.5)²x3.141x (2x35.2125/360) − (6.945x4.9x1/2) x 2		=	10.35
Ⓐ	0.775	x 31.250	=	24.21
Ⓑ	6.000	x 5.925	=	35.55
Ⓒ	0.775	x 31.900	=	24.72
Ⓓ	2.975	x 16.450	=	48.93
Ⓔ	11.750	x 3.225 − ⑤	=	27.54
ⓐ	0.775	x 5.100	=	3.95

■申請竣工時床面積

既設床面積：①〜⑤	787.78 ㎡
既設建築面積：床面積 + Ⓐ〜Ⓔ	948.73 ㎡
増床重複減既設床面積：既設建築床面積 − ⓐ	944.78 ㎡

■現況床面積

符号	計算			
⑦	0.975	x 3.2250	=	3.14
⑧	1.225	x 2.5055	=	3.06
⑨	1.225 x 0.7195 x 1/2 − (8.5x8.5x3.141x9.5916/360 − 8.4702x1.4213x1/2)		=	0.41
合計				6.61

申請竣工時既設床面積 + 6.61 = 794.39 ㎡

増設面積

符号	計算					
①-1	11.900	x 21.950	=	261.2050	1階床面積：①-1〜①-3	456.0675
①-2	3.325	x 5.100	=	16.9575		456.06 ㎡
①-3	11.900	x 14.950	=	177.9050	2階床面積：②-1	177.9050
						177.90 ㎡
②-1	11.900	x 14.950	=	177.9050	建築面積：1階床面積	
						456.06 ㎡

■ 棟別床面積

	本館(既設)	別館(増設)	合計
2階		177.90	177.90
1階	794.39	456.06	1250.45
合計	794.39	633.96	1428.35

■ 棟別建築面積

歴史民族博物館	本館(既設)	別館(増設)	合計
	944.78	456.06	1400.84

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
一級建築士 第336340号　篠原　正樹

工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
図面名	内部仕上表・建物求積図
設計番号	04453-110
作成日	R3.01
縮尺	A1:1/300 A3:1/600
種別	B
通し番号	001

■ 平均地盤算定表

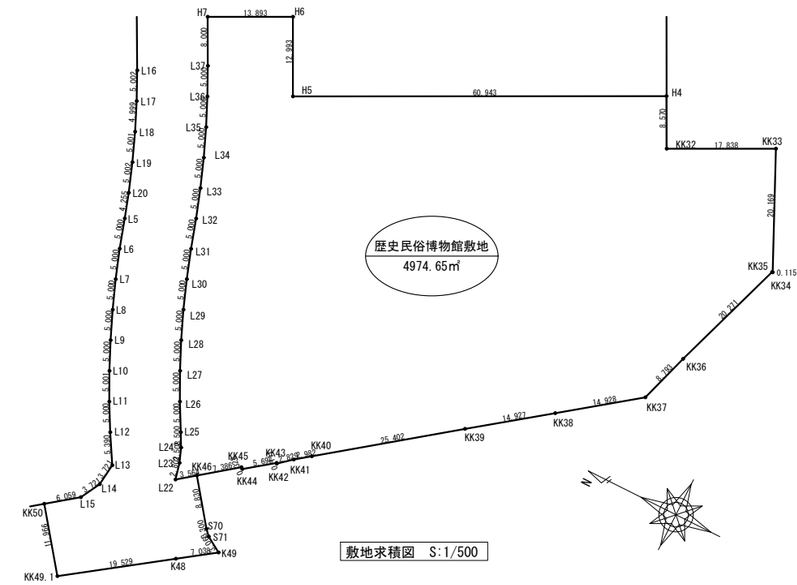
区間	L	H	LxH	区間	L	H	LxH
1 − 2	14.380	0.0300	0.4314	1 − a	1.250	0.0300	0.0375
2 − 3	12.510	0.0300	0.3753	a − b	1.390	0.0925 (D)	0.128575
3 − 4	5.480	0.2800 (A)	1.5344	b − c	0.650	0.1450 (E)	0.09425
4 − 5	5.790	0.5300	3.0687	c − d	14.840	0.1500	2.226
5 − 6	5.480	0.2800 (B)	1.5344	d − e	4.960	0.1000	0.496
6 − 7	5.150	0.0300	0.1545	e − f	11.760	0.0000 (F)	0
7 − 8	12.160	0.0300	0.3648	f − g	9.380	0.0000 (G)	0
8 − 9	15.480	0.0300	0.4644	g − h	27.380	0.1000	2.738
9 − 10	6.300	0.2850 (C)	1.7955	h − i	11.760	0.1000	1.176
10 − 11	6.520	0.5400	3.5208	i − j	1.000	0.1000	0.1
11 − 12	3.810	0.0300	0.1143	j − k	11.000	0.1500	1.65
12 − 13	17.950	0.0300	0.5385	k − l	0.650	0.1450 (H)	0.09425
13 − 14	4.500	0.0300	0.135	l − m	1.390	0.0925 (I)	0.128575
14 − 15	12.510	0.0300	0.3753	m − 16	1.250	0.0300	0.0375
15 − 16	12.120	0.0300	0.3636				
小計	140.140		14.7709	小計	98.660		8.90665

(A) (0.030 + 0.530) x 1/2 0.2800
(B) (0.530 + 0.030) x 1/2 0.2800
(C) (0.030 + 0.540) x 1/2 0.2850
(D) (0.085 + 0.100) x 1/2 0.0925
(E) (0.140 + 0.150) x 1/2 0.1450
(F) (0.100 − 0.100) x 1/2 0.0000
(G) (−0.100 + 0.100) x 1/2 0.0000
(H) (0.140 + 0.150) x 1/2 0.1450
(I) (0.085 + 0.100) x 1/2 0.0925

■平均地盤算定

14.77090 + 8.90665 = 23.67755 = 0.0991522
140.14000 + 98.66000 = 238.80000

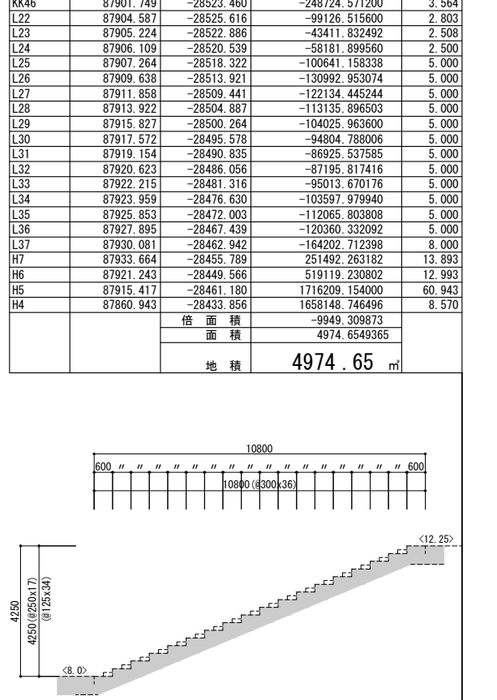
平均地盤面 = GL+99



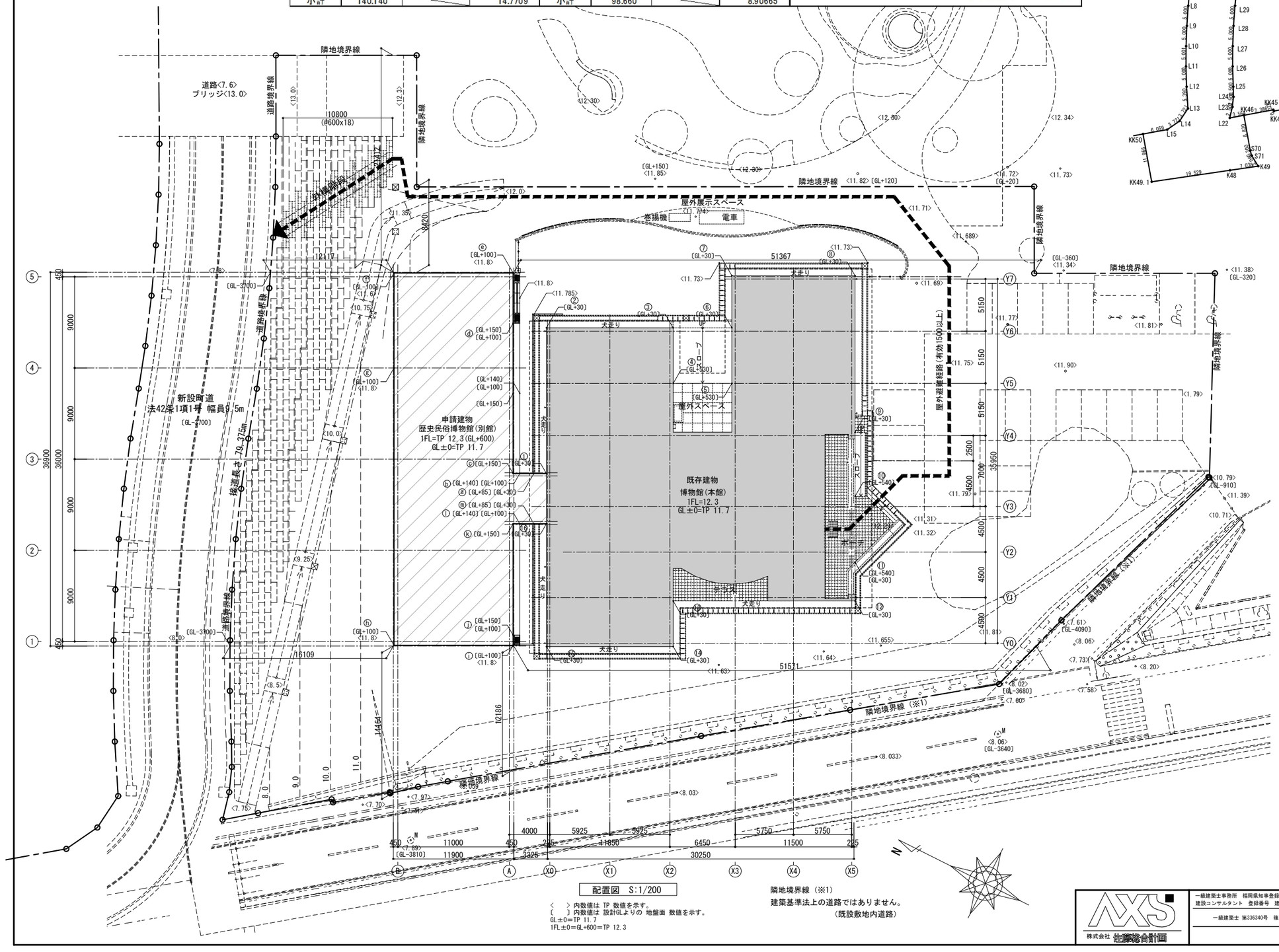
敷地求積図 S:1/500

歴史民俗博物館敷地求積表

地番	歴史民俗博物館敷地			
測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1)Yn	距離
KK32	87857.101	-28441.516	562857.601640	17.838
KK33	87841.153	-28433.526	696365.485266	20.169
KK34	87832.610	-28451.796	239791.736688	0.115
KK35	87832.725	-28451.794	-192106.513088	20.271
KK36	87839.362	-28470.948	-265491.590100	8.793
KK37	87842.050	-28479.320	-418361.210800	14.928
KK38	87854.052	-28488.196	-683830.656784	14.927
KK39	87866.054	-28497.071	-922022.732205	25.402
KK40	87886.407	-28512.271	-648283.505727	2.982
KK41	87888.791	-28514.063	-129938.585091	2.829
KK42	87890.964	-28515.875	-64246.266375	0.111
KK43	87891.044	-28515.798	-132541.429104	5.696
KK44	87895.612	-28519.200	-137548.101600	0.328
KK45	87895.867	-28518.993	-175021.060041	7.386
KK46	87901.749	-28523.460	-248724.571200	3.564
L22	87904.587	-28525.616	-99126.515600	2.803
L23	87905.224	-28522.886	-43411.832492	2.508
L24	87906.109	-28520.539	-58181.899560	2.500
L25	87907.264	-28518.322	-100641.158338	5.000
L26	87909.638	-28513.921	-130992.953074	5.000
L27	87911.858	-28509.441	-122134.445244	5.000
L28	87913.922	-28504.887	-113135.896503	5.000
L29	87915.827	-28500.264	-104025.963600	5.000
L30	87917.572	-28495.578	-94804.788006	5.000
L31	87919.154	-28490.835	-86925.537585	5.000
L32	87920.623	-28486.056	-87195.817416	5.000
L33	87922.215	-28481.316	-95013.670176	5.000
L34	87923.959	-28476.630	-103597.979940	5.000
L35	87925.853	-28472.003	-112065.803808	5.000
L36	87927.895	-28467.439	-120360.332092	5.000
L37	87930.081	-28462.942	-164202.712398	8.000
H7	87933.664	-28455.789	251492.263182	13.893
H6	87921.243	-28449.566	519119.230802	12.993
H5	87915.417	-28461.180	1716209.154000	60.943
H4	87860.943	-28433.856	1658148.746496	8.570
		倍面積	-9949.309873	
		面積	4974.6549365	
		地積	4974.65 ㎡	



外構階段段割図 S:1/100



配置図 S:1/200

〈 〉内数値は TP 数値を示す。
〔 〕内数値は 設計GLよりの 地盤面 数値を示す。
GL±0=TP 11.7
1FL±0=GL+600=TP 12.3

隣地境界線 (※1)
建築基準法上の道路ではありません。
(既設敷地内道路)

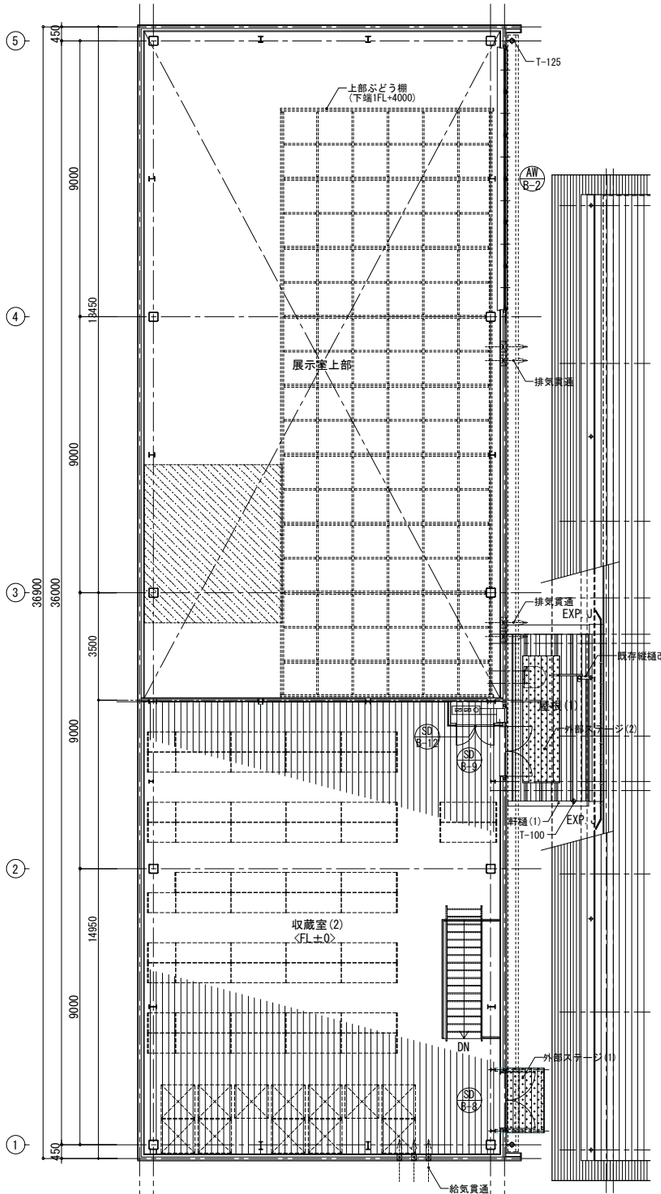
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館	種別 B
	図面名	敷地求積図・配置図	
株式会社 佐藤総合計画	設計番号 04453-110	作成日 R3.01	縮尺 A1:1/200・500 A3:1/400・1000
			通し番号 002

平面図凡例		
	〈FL±0〉	基準FLからの床仕上レベルを示す(特記なき限りFL±0とする)
	≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す
	T-000	竪樋(数値は管径を示す)
		本館棟(既設)を示す。(軒先エリア表記)

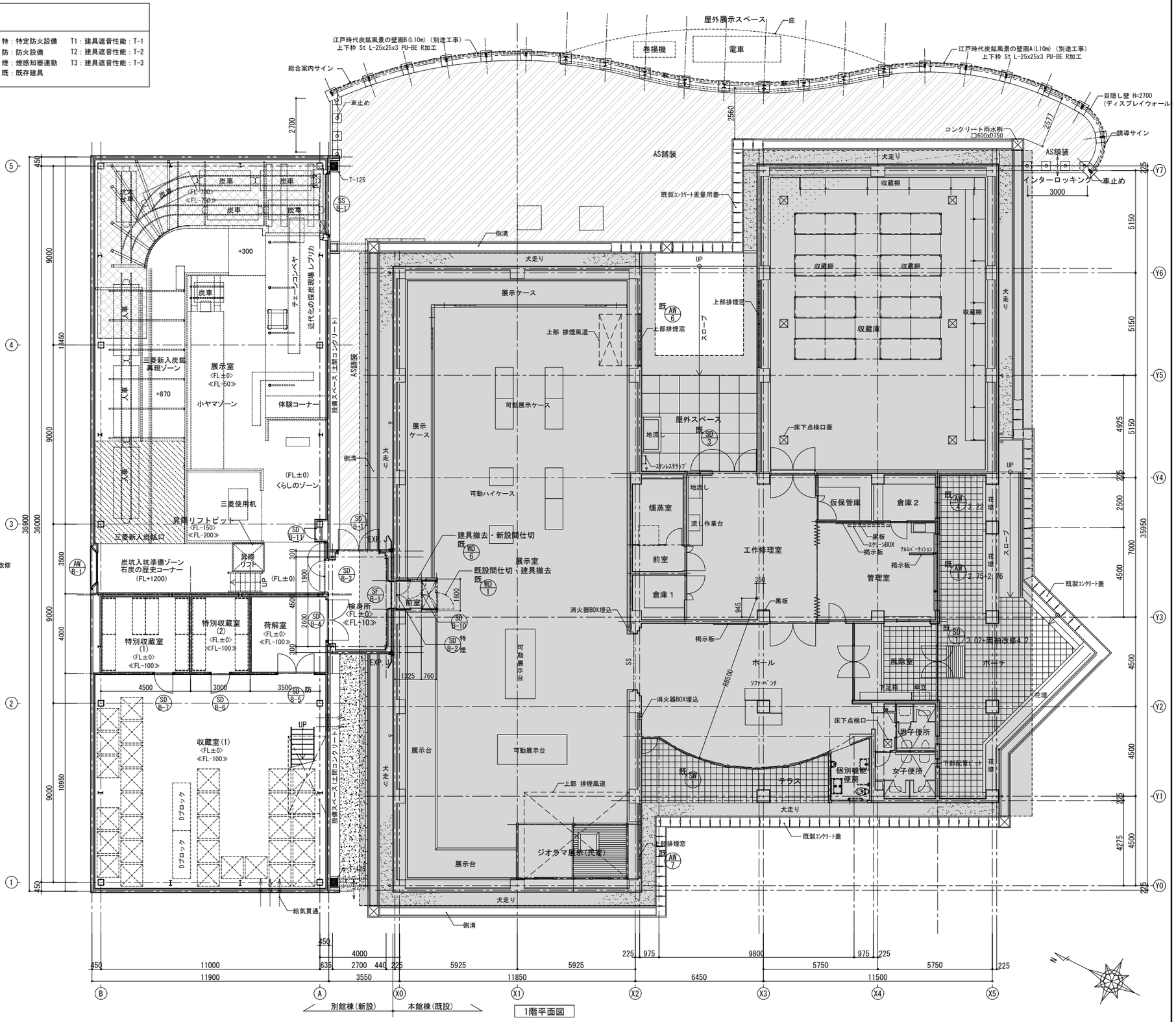
SD 6 建具符号を示す。

既存建具 / 遮音性能 / 符号 / 番号 / 防火性能 / 感知器

特：特定防火設備　T1：建具遮音性能：T-1
防：防火設備　T2：建具遮音性能：T-2
煙：煙感知器連動　T3：建具遮音性能：T-3
既：既存建具

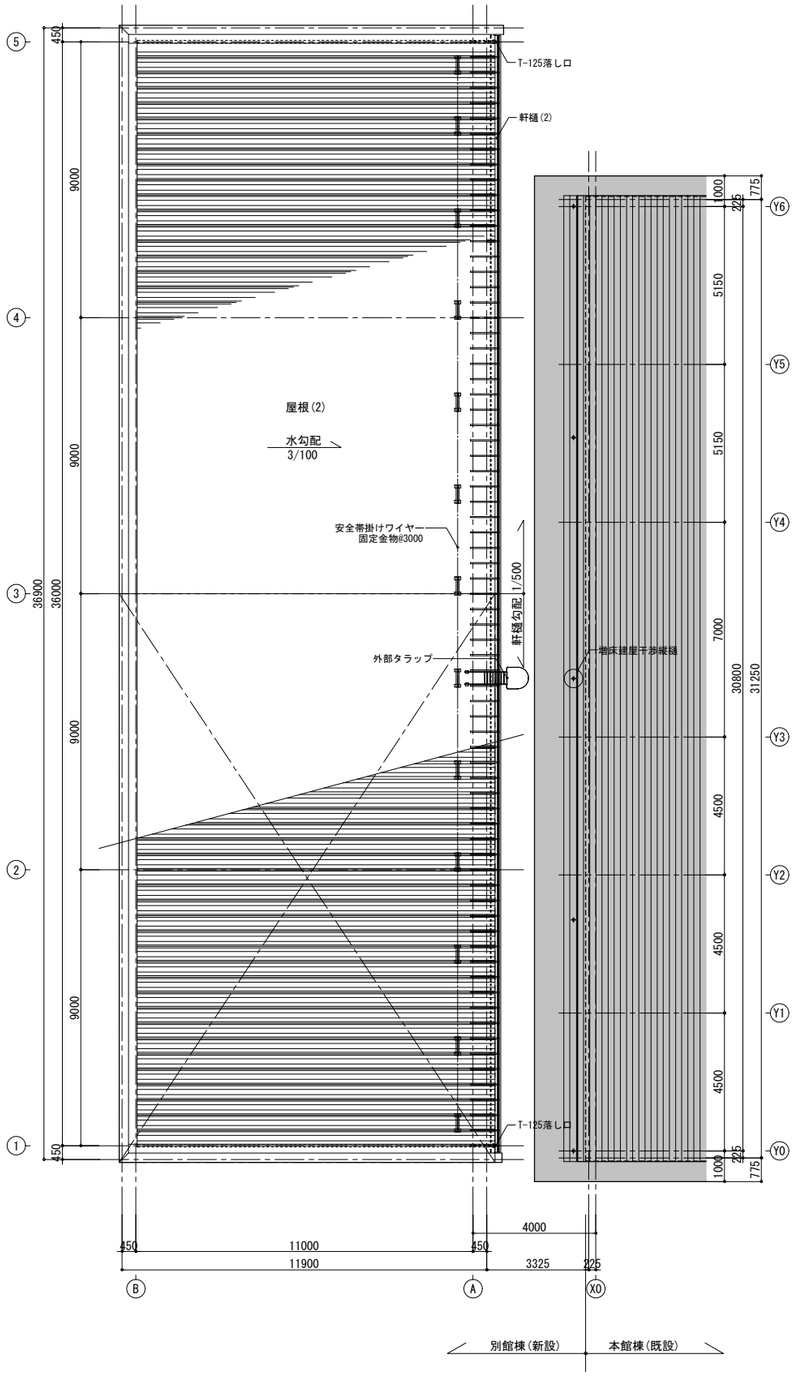


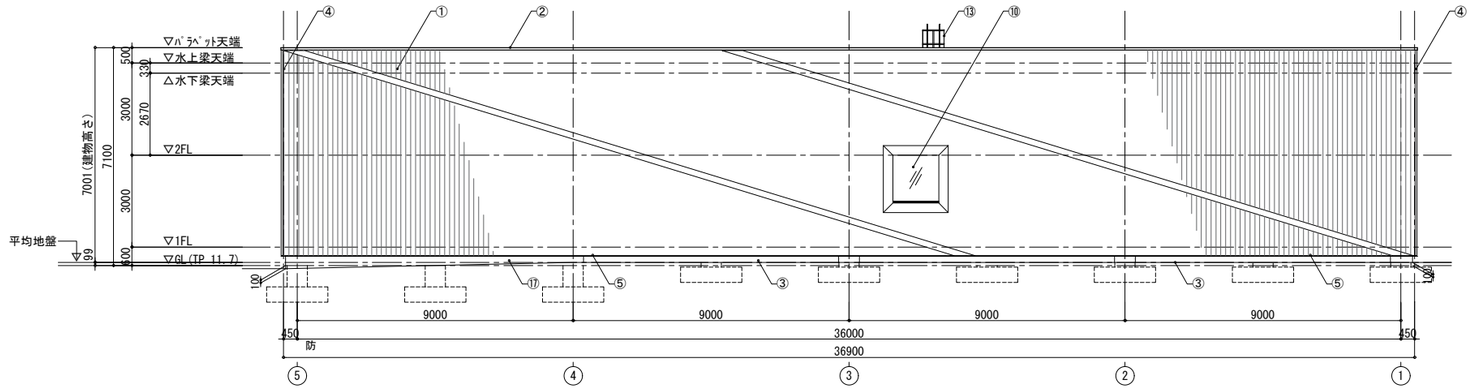
2階平面図



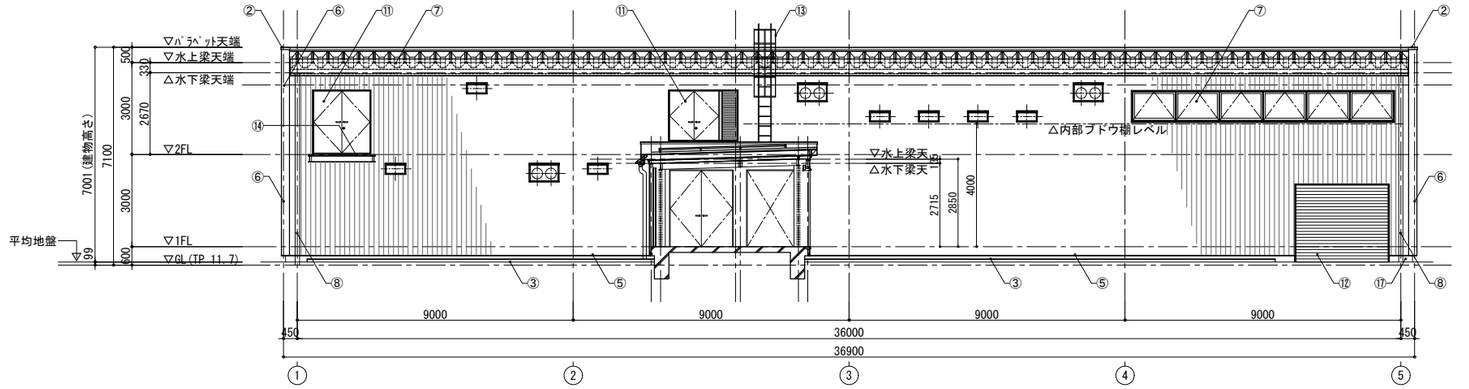
1階平面図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称 鞍手町立歴史民俗博物館 図面名 平面図 設計番号 04453-110　作成日 R3.01　縮尺 A1:1/100 A3:1/200	種別 B 通し番号 003

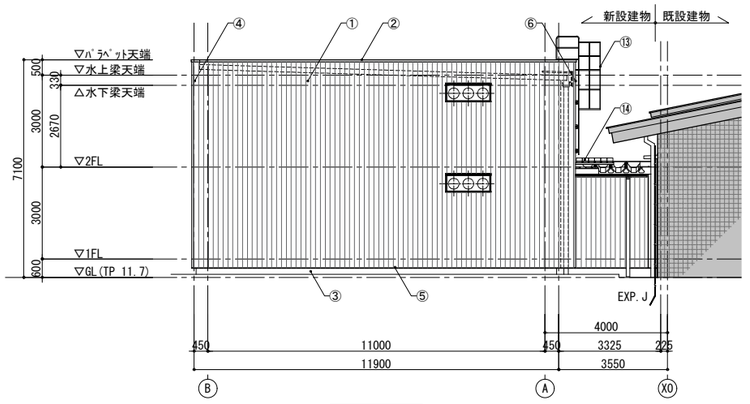




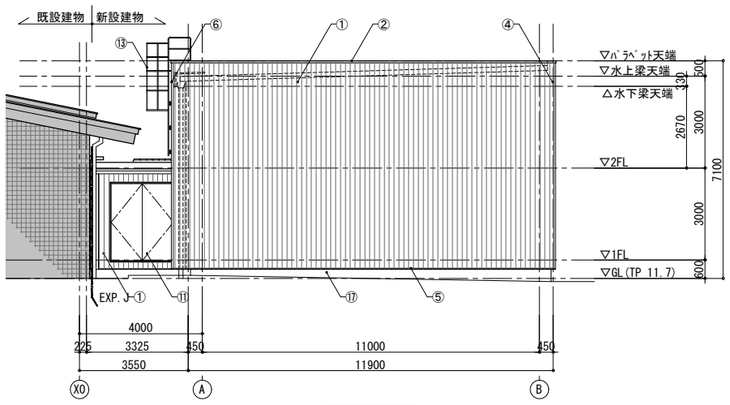
北面 立面図



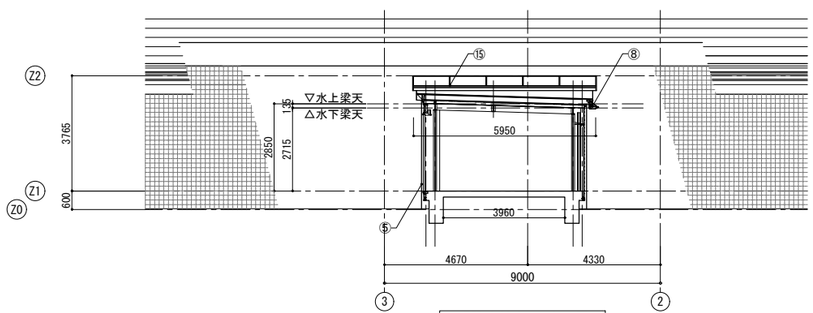
南面 立面図



西面 立面図



東面 立面図



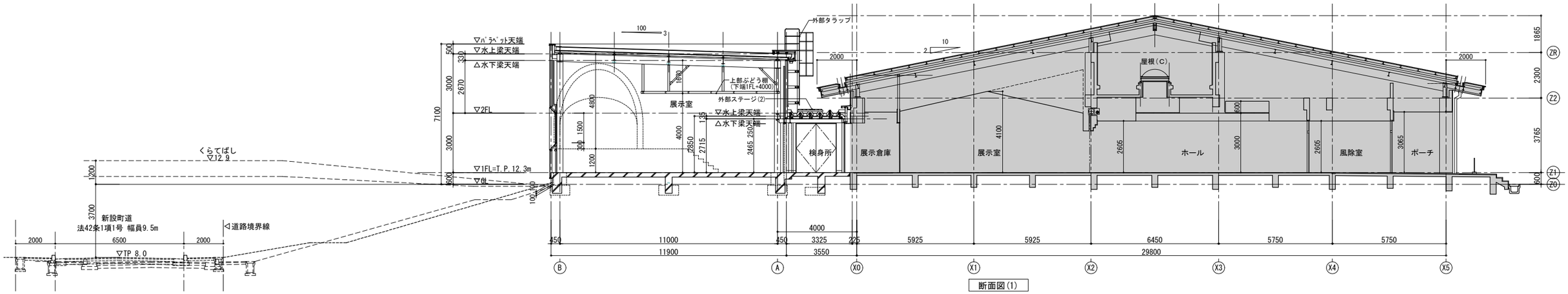
■ 外部仕上表

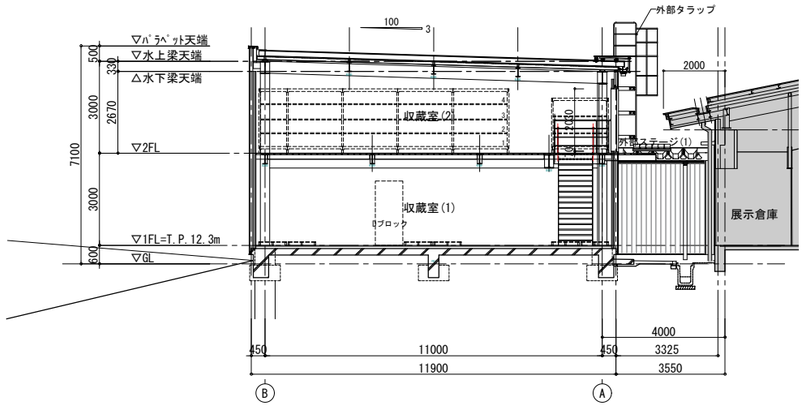
①	外壁(B1):金属断熱サイディング	⑪	スチールドア
②	アルミ笠木 W300	⑫	スチールシャッター
③	外壁(B):コンクリート打ち放し	⑬	外部タラップ
④	外壁コーナーカバー	⑭	外部ステージ
⑤	外壁下端水切り	⑮	EXP.J屋根水切り金物+アルミパネル
⑥	外壁小口見切り	⑯	EXP.J壁金物
⑦	軒樋隠し幕板	⑰	外壁(C):PF板 t25 打込み+塗膜防水(BA)
⑧	軒樋		
⑨	縦樋		
⑩	アルミサッシ		

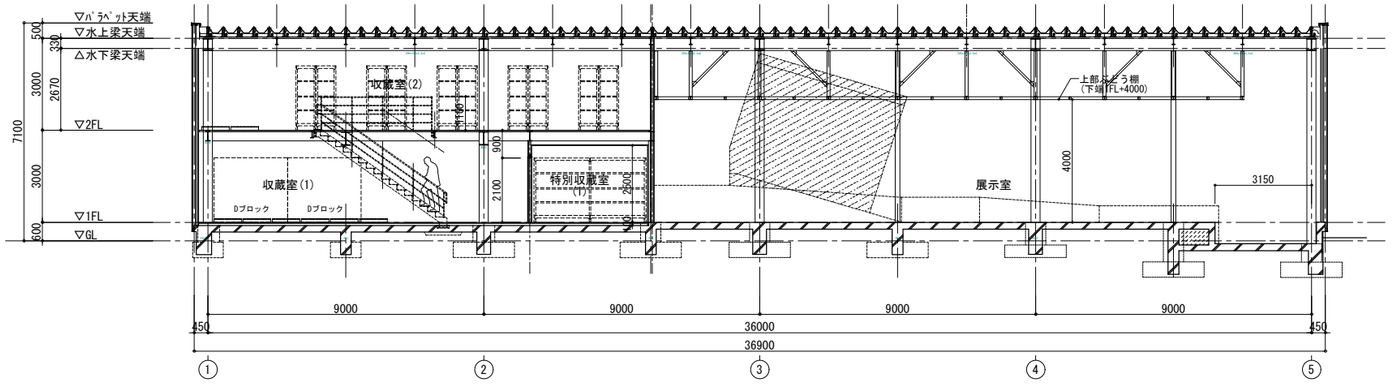
■設備配管外壁貫通部 (C-004 設備配管外壁貫通部 に倣う)

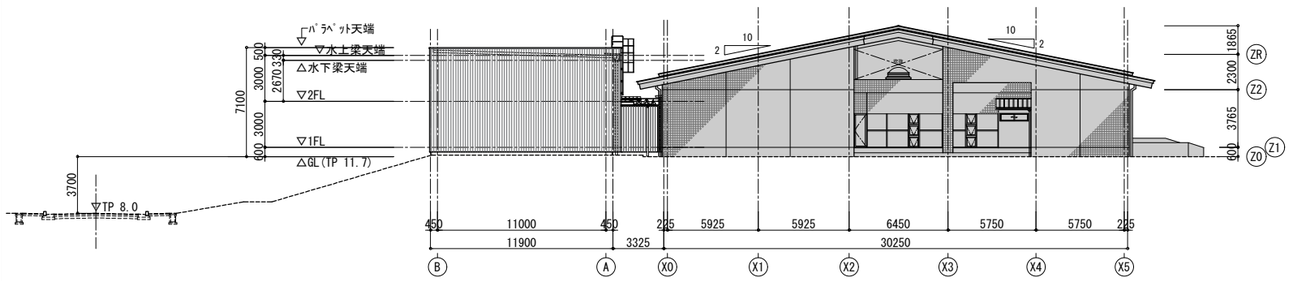
開口枠サイズ (WxH)	(600x280)	(900x550)	(1400x550)
南面	7	3	-
西面	-	-	2

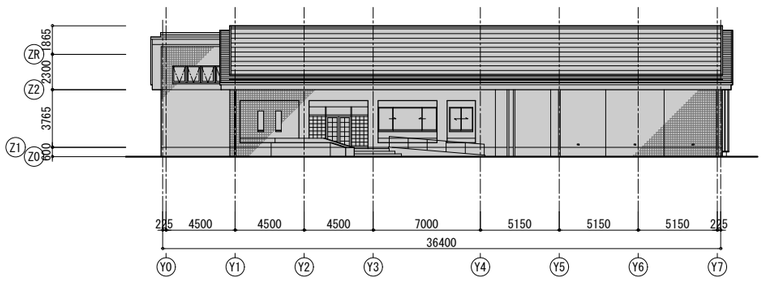
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
		図面名	屋根伏図・立面図
		設計番号	04453-110
		作成日	R3.01
		縮尺	A1:1/100 A3:1/200
		種別	B
		通し番号	004

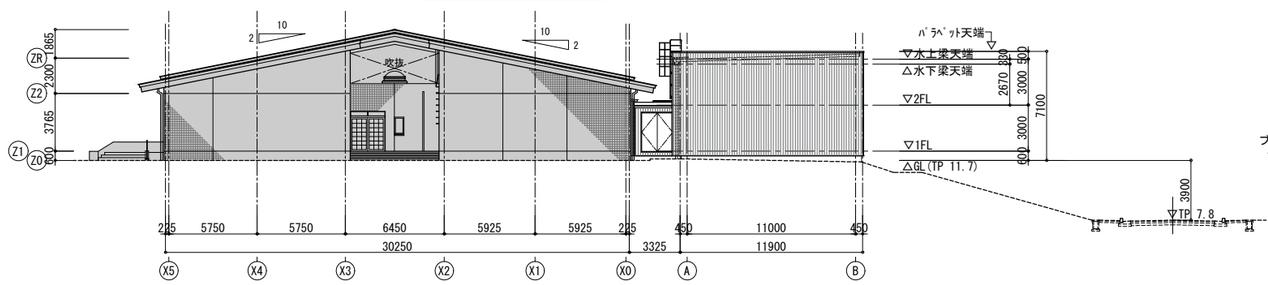


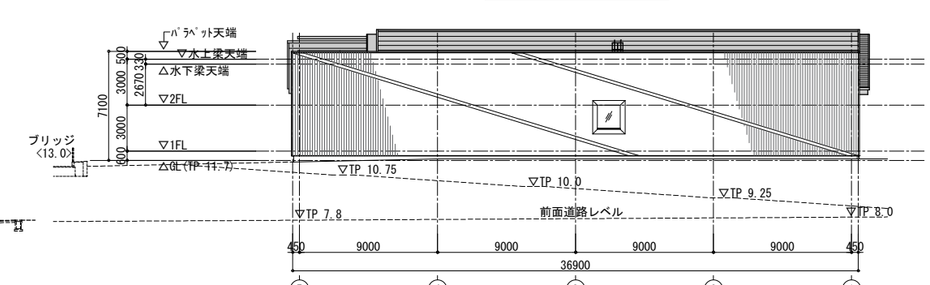




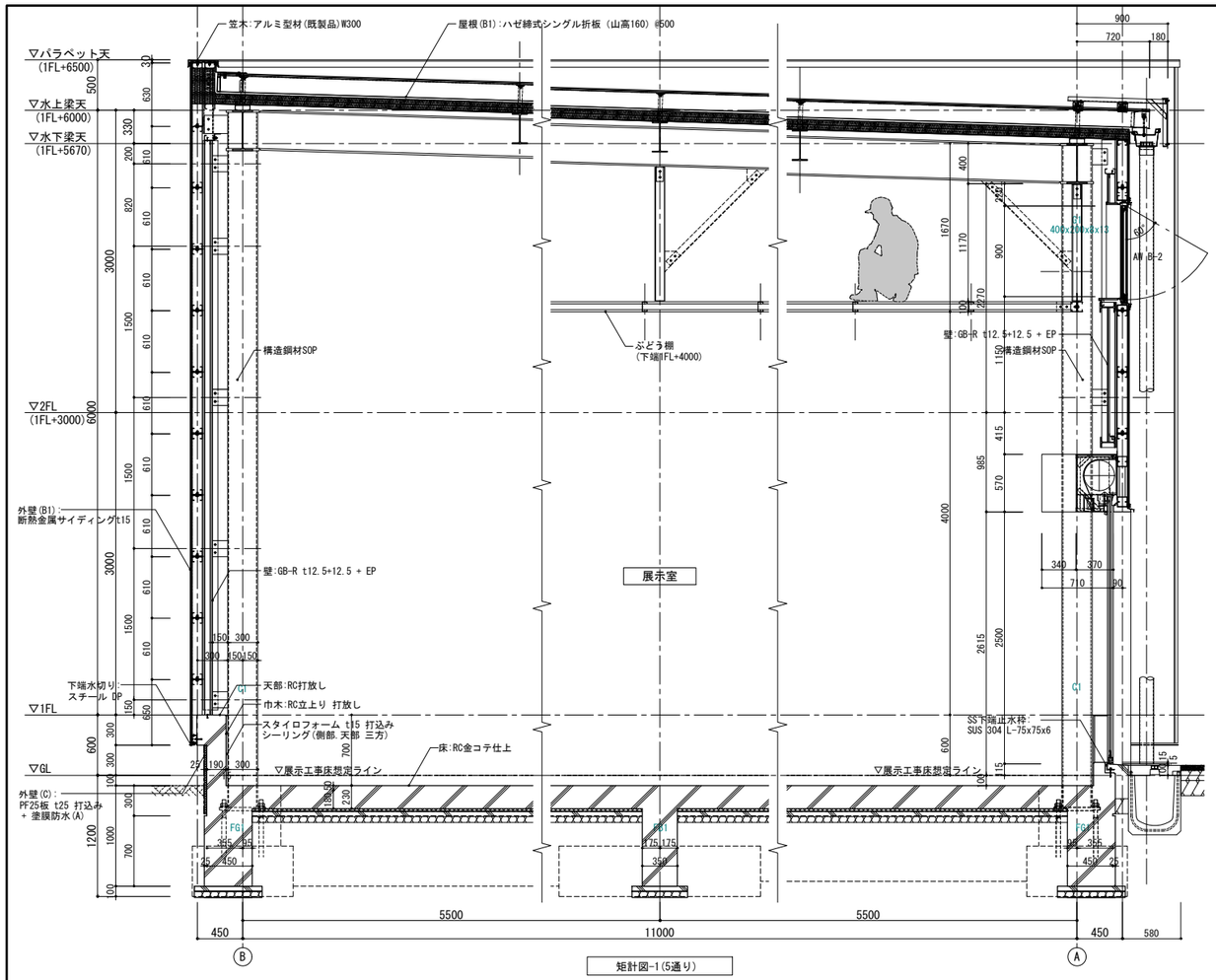


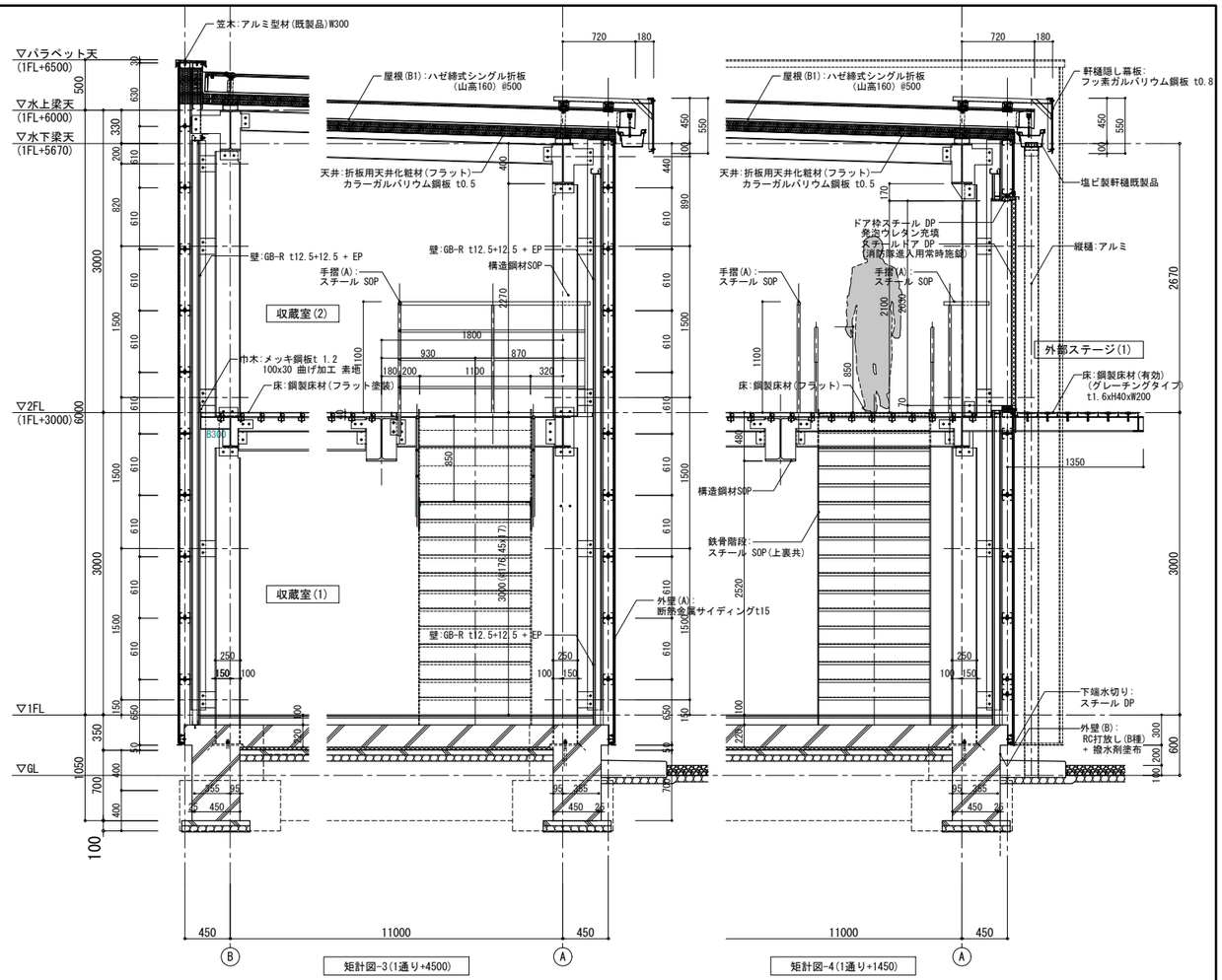


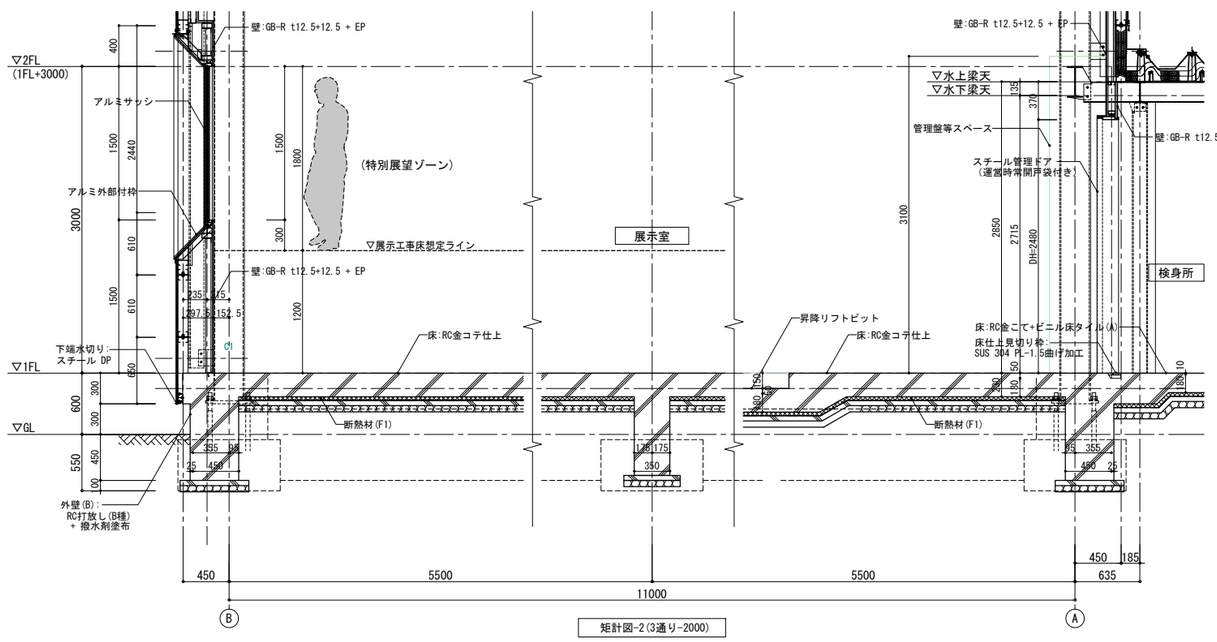


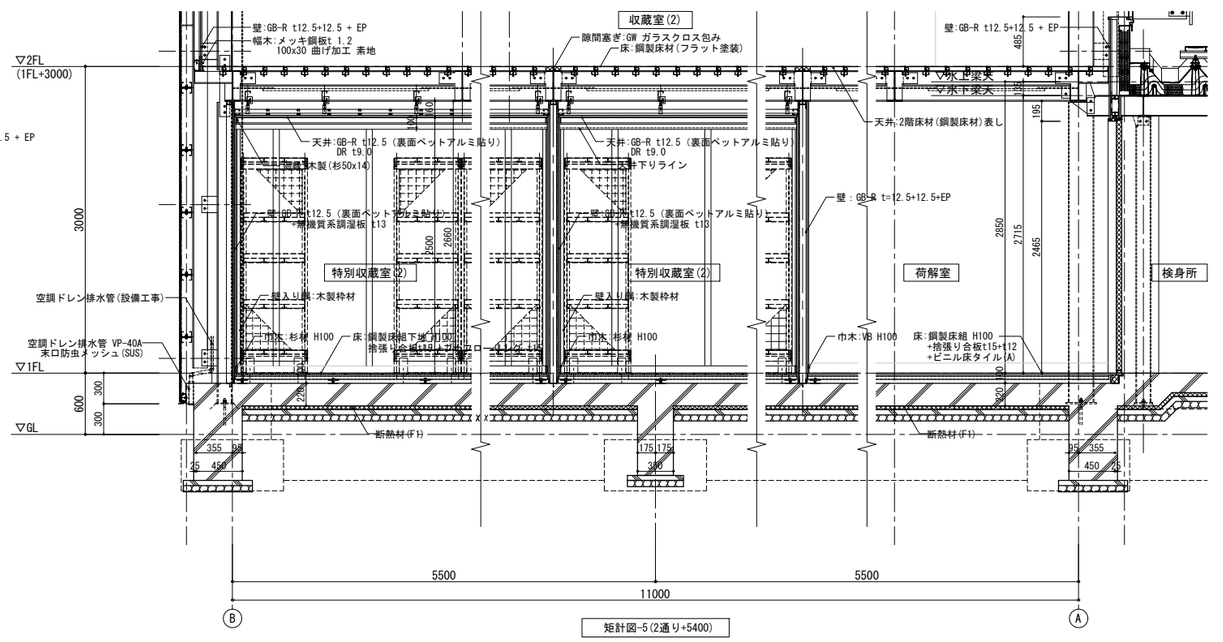


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
		図面名	断面図・全体立面図
		設計番号 04453-110 / 作成日 R3.01 / 縮尺 A1:1/100、200 A3:1/200、400	種別 B / 通し番号 005

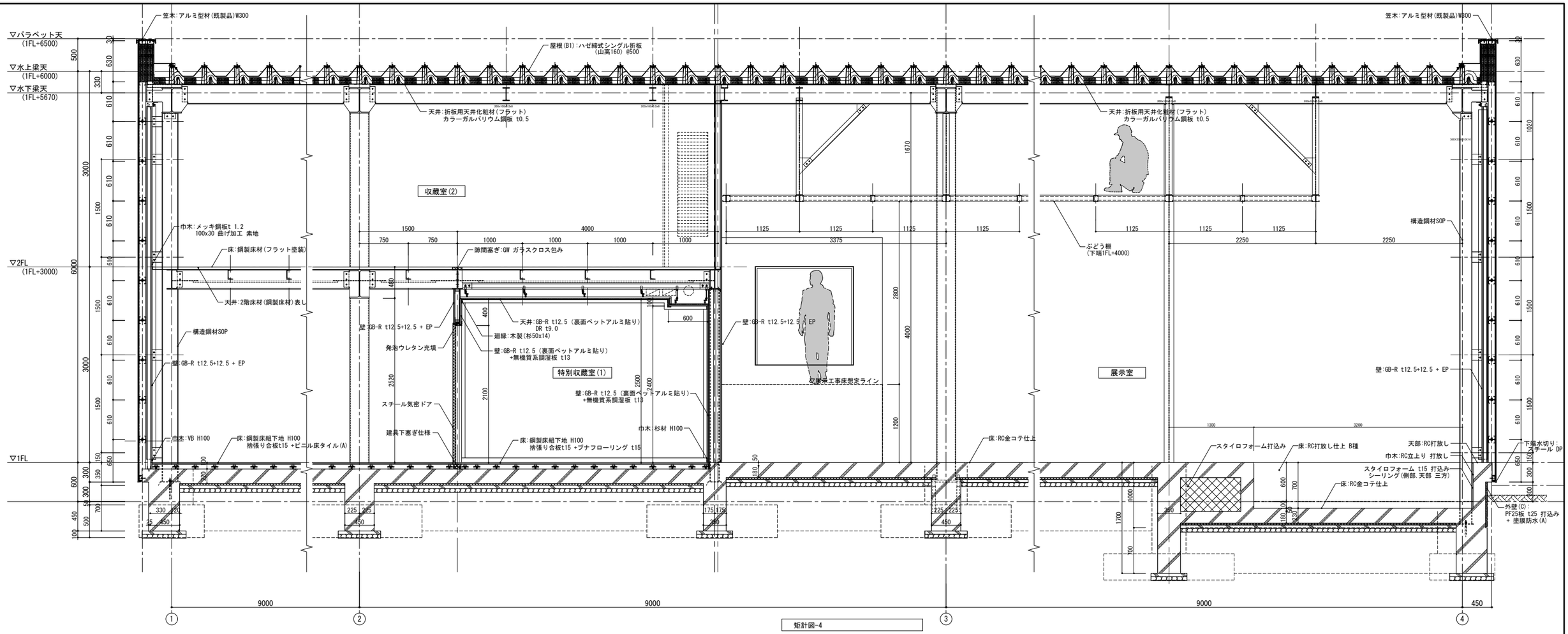




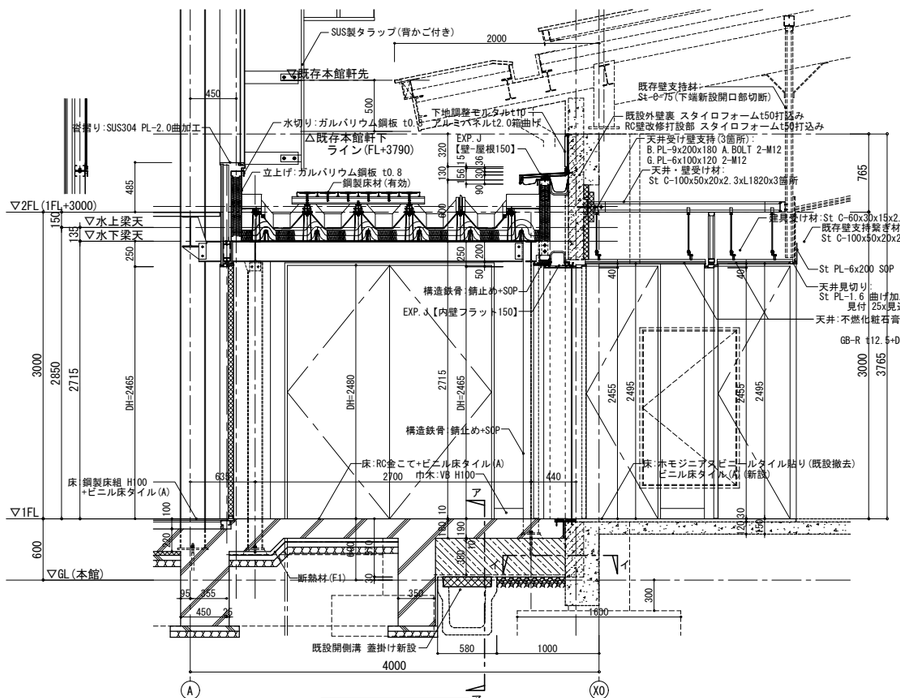




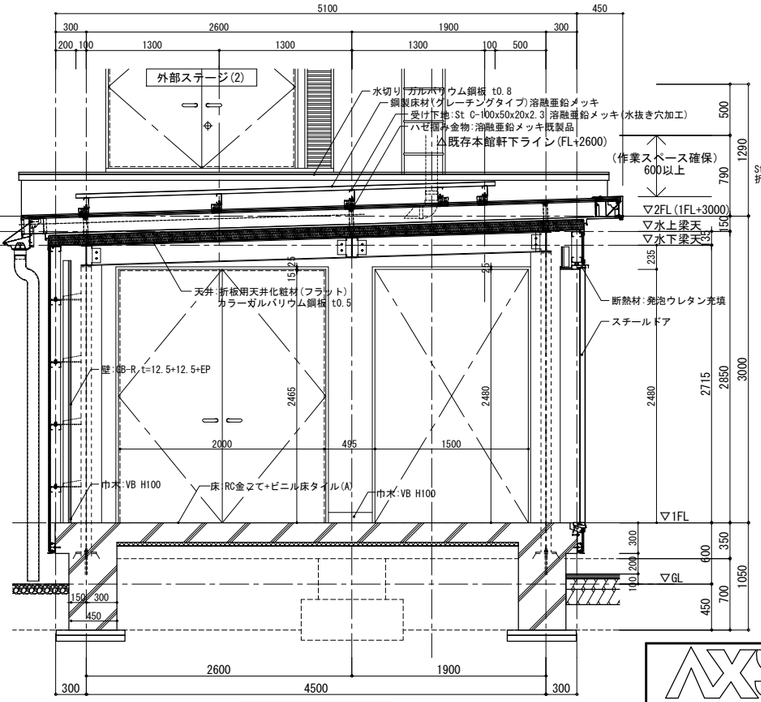
AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称 鞍手町立歴史民俗博物館 図面名 矩計図 (1) 設計番号 04453-110 / 作成日 R3.01 / 縮尺 A1:1/30 A3:1/60	種別 B 通し番号 006



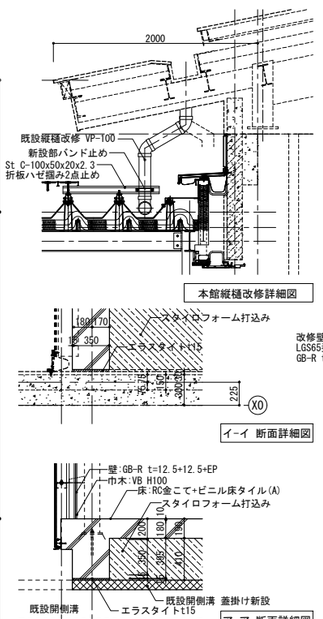
矩計図-4

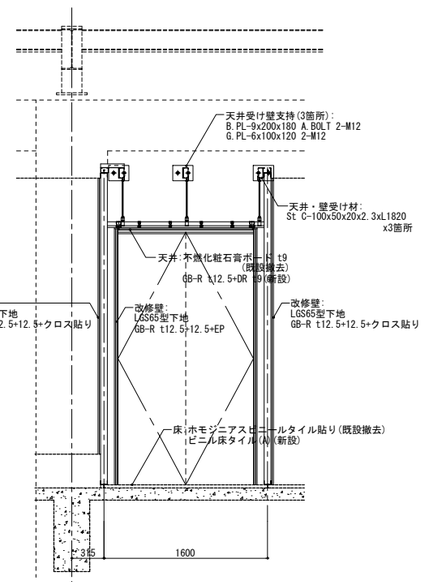


矩計図-5(2通り+5400)

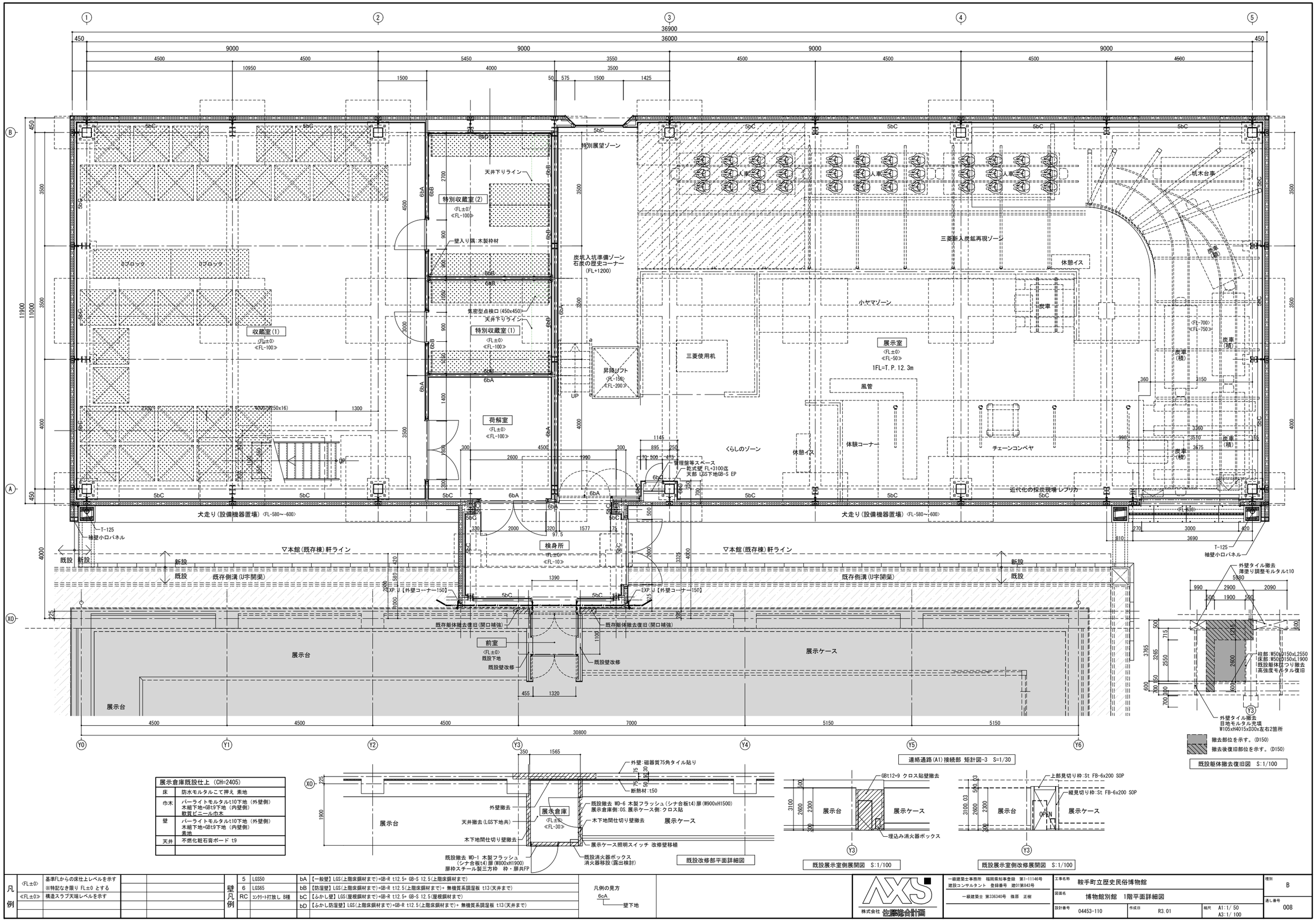


矩計図-5(2通り+5400)





AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称 鞍手町立歴史民俗博物館	種別 B
		図面名 矩計図 (2)	通し番号 007
		設計番号 04453-110 / 作成日 R3.01 / 縮尺 A1:1/ 30 A3:1/ 60	



展示倉庫既設仕上 (CH=2405)	
床	防水モルタルこて押え 素地
巾木	パーライトモルタルt10下地 (外壁側) 木組下地+GBt9下地 (内壁側) 軟質ビニール巾木
壁	パーライトモルタルt10下地 (外壁側) 木組下地+GBt9下地 (内壁側) 素地
天井	不燃化粧石膏ボード t9

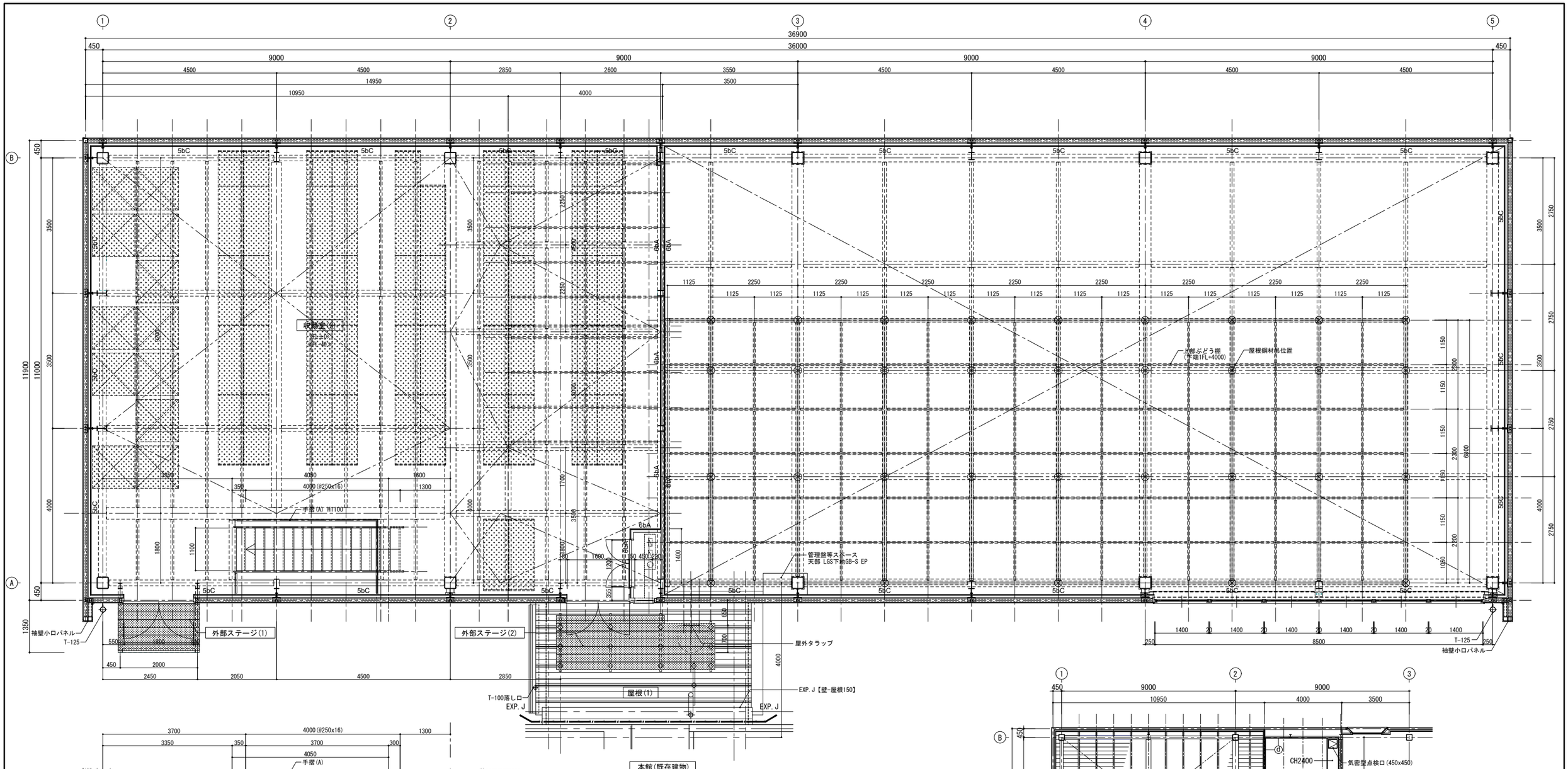
凡例				壁凡例			
〈FL±0〉	基準FLからの床仕上レベルを示す			5	LGS50	bA	【一般壁】LGS(上階床鋼材まで)+GB-R t12.5+ GB-S 12.5(上階床鋼材まで)
≪FL±0≫	※特記なき限り FL±0 とする			6	LGS65	bB	【防湿壁】LGS(上階床鋼材まで)+GB-R t12.5(上階床鋼材まで)+ 無機質系調湿板 t13(天井まで)
	構造スラブ天端レベルを示す			RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し B種	bC	【ふかし壁】LGS(屋根鋼材まで)+GB-R t12.5+ GB-S 12.5(屋根鋼材まで)
						bD	【ふかし防湿壁】LGS(上階床鋼材まで)+GB-R t12.5(上階床鋼材まで)+ 無機質系調湿板 t13(天井まで)

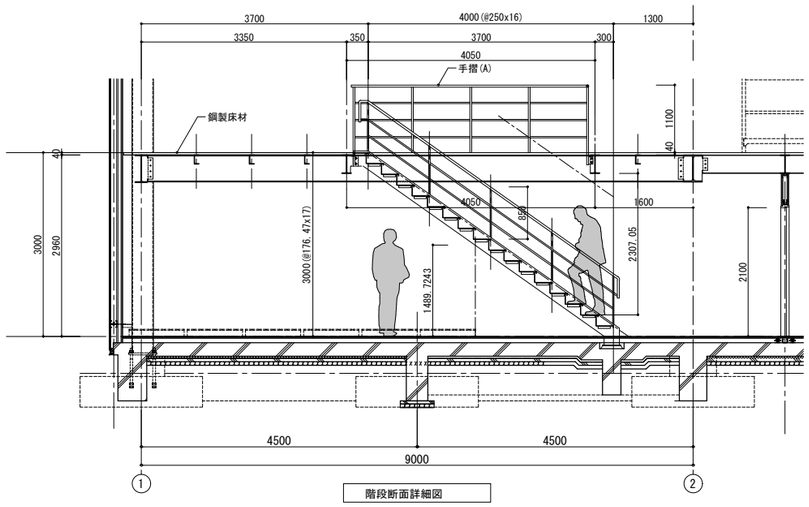
凡例の見方: 6cA — 壁下地

株式会社 佐藤総合計画

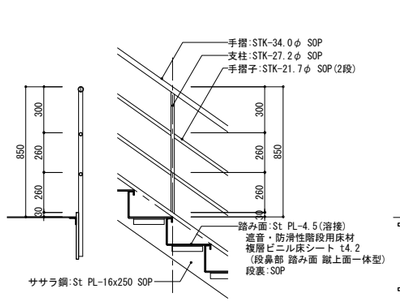
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
一級建築士 第336340号 篠原 正樹

工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
図面名	博物館別館 1階平面詳細図
設計番号	04453-110
作成日	R3.01
縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100
種別	B
通し番号	008

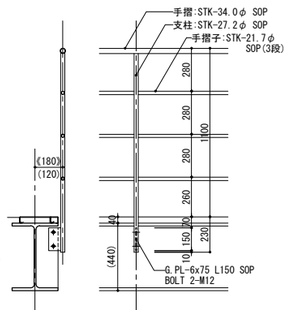




階段断面詳細図

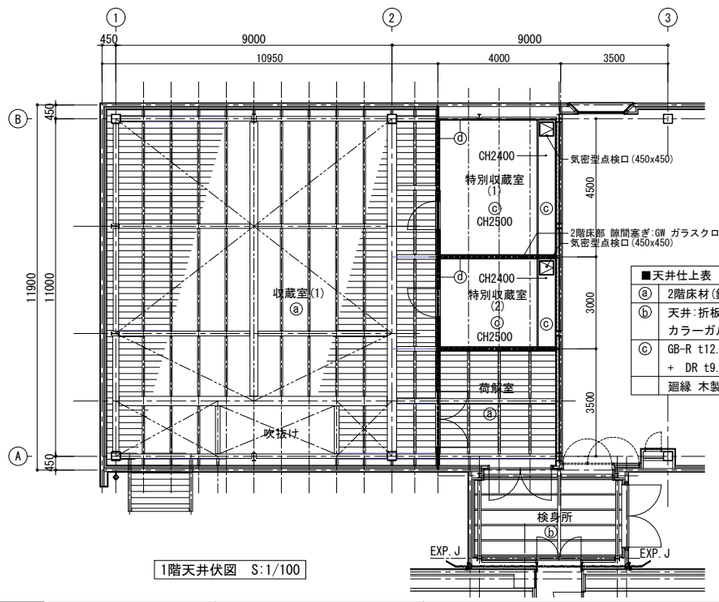


階段部分詳細図　S:1/20



手摺(A)部分詳細図　S:1/20

(180) → B440 取付き時数値を示す。
(120) → B300 取付き時数値を示す。



1階天井伏図　S:1/100

■天井仕上表

ⓐ	2階床材(鋼製床材)表し（構造鋼材SOP)
ⓑ	天井:折板用天井化粧材(フラット) カラーガルバリウム鋼板 t0.5
ⓒ	GB-R t12.5（裏面ベットアルミ貼り) + DR t9.0
	廻縁 木製　杉材50x14

凡例

凡例	⟨FL±0⟩	基準FLからの床仕上レベルを示す		壁凡例	5	LGS50	bA【一般壁】LGS(上階床鋼材まで)+GB-R t12.5+ GB-S 12.5(上階床鋼材まで)
	※特記なき限り FL±0 とする				6	LGS65	bB【防湿壁】LGS(上階床鋼材まで)+GB-R t12.5(上階床鋼材まで)+ 無機質系調湿板 t13(天井まで)
	≪FL±0≫	構造スラブ天端レベルを示す			RC	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し B種	bC【ふかし壁】LGS(屋根鋼材まで)+GB-R t12.5+ GB-S 12.5(屋根鋼材まで)
							bD【ふかし防湿壁】LGS(上階床鋼材まで)+GB-R t12.5(上階床鋼材まで)+ 無機質系調湿板 t13(天井まで)

凡例の見方
6cA
壁下地

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
一級建築士 第336340号　篠原　正樹

工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
図面名	博物館別館　2階平面詳細図
設計番号	04453-110
作成日	R3.01
縮尺	A1:1/ 50 A3:1/ 100
種別	B
通し番号	009

■別館(新設建物)

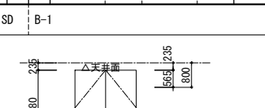
■鋼製建具

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	性能 法規	性能 遮音	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 枠	建具枠 枠回り記号 沓摺	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラス W	ガラス H	縦型スリット W	縦型スリット H	UC	仕上	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考
SD	B-1	1	1		SAT(気密)	2000		2480	50	235	S4	外部-2T								DP	DL 水圧	LH	H	DC	附属金物一式 水圧開錠装置
SD	B-2	1	1	特防(常開)		1320		2460	40	135	S50	内部-1K								SOP	–	CH (両面)	HC	–	附属金物一式 煙感知器連動
SD	B-3	1	1		–	1577		2480	50	210	S4	内部-2K								SOP	DL	CH (両面)	HC	–	附属金物一式
SD	B-4	1	1		SAT(気密)	2000		2465	50	135	S4	内部-2K								SOP	DL	LH	PH	DC	附属金物一式
SD	B-5	1	1	防火	SAT(気密)	2000		2100	40	135	S4	内部-7K								SOP	DL	LH	PH	DC	附属金物一式
SD	B-6	1	1		SAT(気密)	900		2100	40	137	S4	内部-7K								SOP	DL	LH	PH	DC	附属金物一式
SD	B-7	1	1		SAT(気密)	900		2100	40	137	S4	内部-7K								SOP	DL	LH	PH	DC	附属金物一式
SD	B-8	2	1		SAT(気密)	1800		2030	40	245	S4	外部-2T								DP	DL 水圧	LH	H	DC	附属金物一式 水圧開錠装置
SD	B-9	2	1		SAT(気密)	2200	1600	1615	40	245	S4	外部-2T					200	1615		DP	DL 水圧	LH	H	DC	附属金物一式・ｽﾁｰﾙｶﾞﾗﾘ(30%開口) 水圧開錠装置
SD	B-10	1	1	管理	SAT(気密)	1320		2460	40	135	S50	内部-2K								SOP	DL	CH (両面)	HC	DC	附属金物一式
SD	B-11	1	1		–	500		1600	40	110	S7	内部-3K								SOP	DL	RH	IH	DC	附属金物一式 片面フラッシュ
SD	B-12	1	1		–	1200		1600	40	110	S7	内部-3K								SOP	DL	RH	IH	DC	附属金物一式 片面フラッシュ
SF	B-1	1	1		–	1360		2480	–	160	S40	–								SOP	–	–	–	–	
SS	B-1	1	1		気密	3000		2500		175	図示	図示								DP					附属金物一式・ｼｬｯﾀｰﾎﾞｯｸｽ SOP 電動開閉器・安全装置(障害物停止装置)

■アルミ製建具

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 水切	建具枠 ぜん板・額縁 記号	建具枠 ぜん板・額縁 D	建具枠 ぜん板・額縁 W	建具枠 ぜん板・額縁 H	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラリ W	ガラリ H	ガラリ 記号	仕上	網戸	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考
AW	B-1	1	1	1500		1500		70	A7	B1	*	1800	1800	IG	FL6 A6 FL6				B-2種						附属金物一式 アルミ特殊外額縁 D=150
AW	B-2	1	1	8500		900		70	A7	B1	*	8530	930	ｱﾙﾐﾆｳﾑﾈｯﾄ					B-2種						附属金物一式 アルミ型材外額縁 D=35 排煙隠蔽オペレーター 内網戸SUSネット

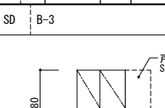
記号 SD B-1



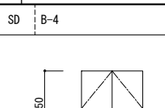
記号 SD B-2 特定防火設備(面積区画)



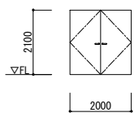
記号 SD B-3



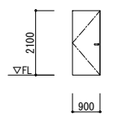
記号 SD B-4



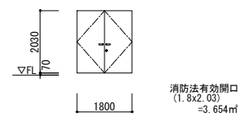
記号 SD B-5 防火設備



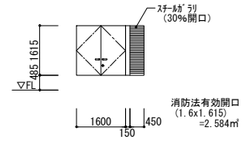
記号 SD B-6,B-7



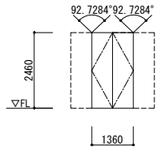
記号 SD B-8



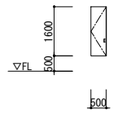
記号 SD B-9



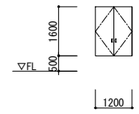
記号 SD B-10



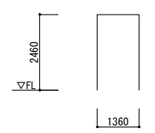
記号 SD B-11



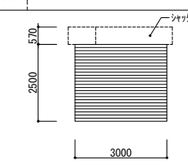
記号 SD B-12



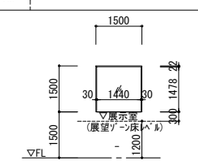
記号 SF B-1



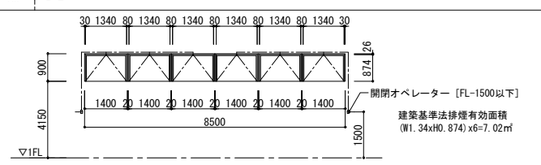
記号 SS B-1



記号 AW B-1



記号 AW B-2



※建具一般共通事項はD-030による。

■本館(既存改修)

■鋼製建具(消防法有効開口対象部抜粋)

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	性能 法規	性能 遮音	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 枠	建具枠 枠回り記号 沓摺	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラス W	ガラス H	縦型スリット W	縦型スリット W	UC	仕上	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考 改修項目
SD	1	1	1			3820		2640	40	100															袖ｱﾙﾐ格子撤去・既存補修(内外2面)
SD	3	1	1			2200		2575	40	100															既設現状
SW	1	1	1			≒10360		2180	40	100															既設現状

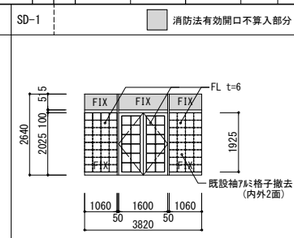
■アルミ製建具(消防法有効開口対象部抜粋)

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 水切	建具枠 ぜん板・額縁 記号	建具枠 ぜん板・額縁 D	建具枠 ぜん板・額縁 W	建具枠 ぜん板・額縁 H	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラリ W	ガラリ H	ガラリ 記号	仕上	網戸	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考
AW	1	1	1	3790		1480		70	A6																既設現状
AW	4	1	1	1500		1480		70	A6																既設現状

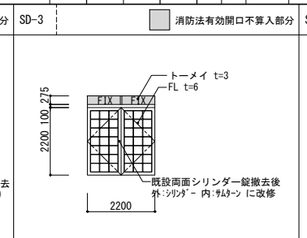
■木製建具

建具符号 種別	建具符号 番号	階	数量	性能 法規	性能 遮音	建具寸法 W	建具寸法 親扉W	建具寸法 H	建具寸法 建具見込	建具枠 枠見込	建具枠 枠回り記号 枠	建具枠 枠回り記号 沓摺	ガラス 種別	ガラス 厚さ	ガラス W	ガラス H	縦型スリット W	縦型スリット W	UC	仕上	附属金物 錠前	附属金物 取手	附属金物 支持金物	附属金物 その他	備考 改修項目
WD	1	1	1			800		1900	40	210										ｼﾅ合板t4 FP					扉・枠 共撤去
WD	6	1	1			900		1500	40											倉庫側OS ｹｰｽ側ｸﾛｽ					前室側 扉:クロス貼り改修 枠:OP改修

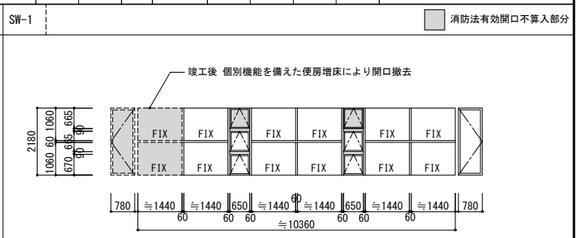
記号 SD-1



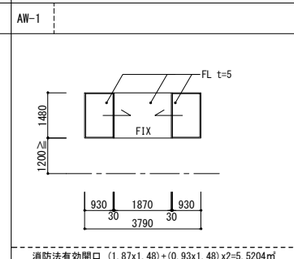
記号 SD-3



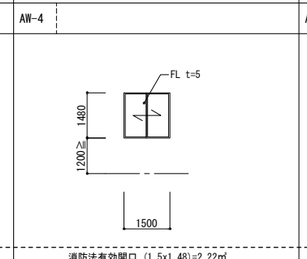
記号 SW-1



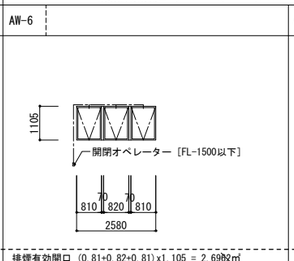
記号 AW-1



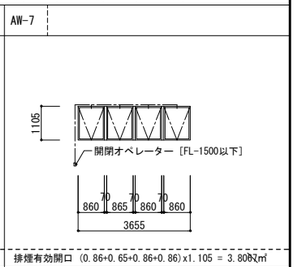
記号 AW-4



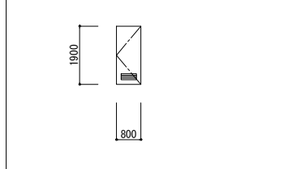
記号 AW-6



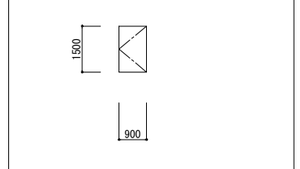
記号 AW-7



記号 WD-1

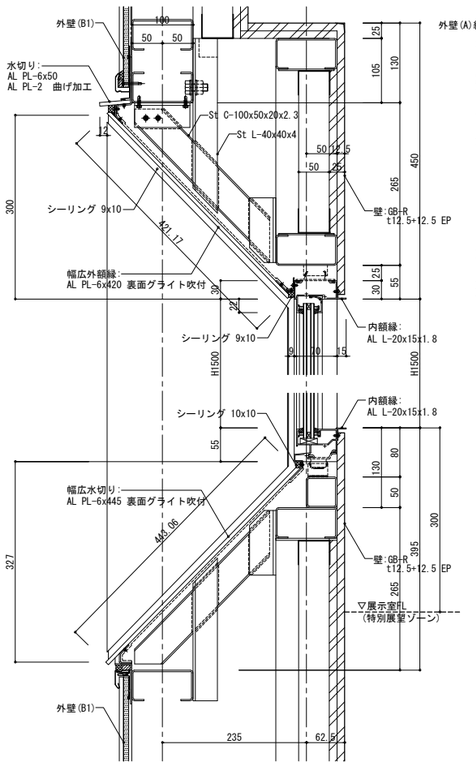


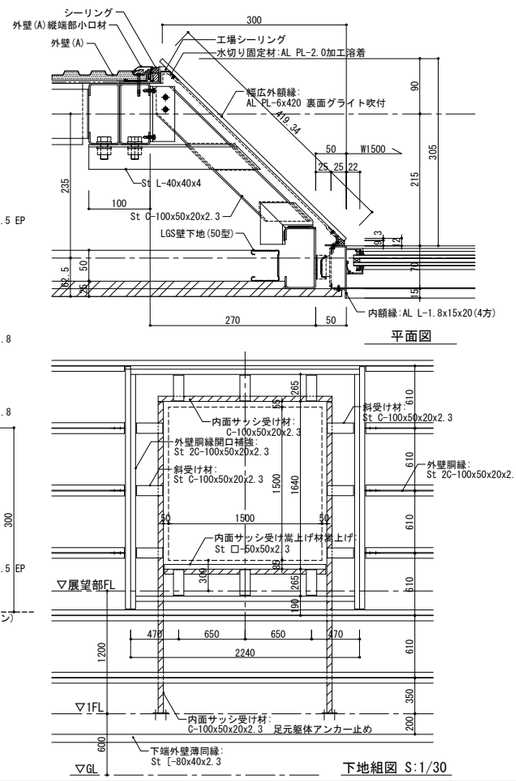
記号 WD-6



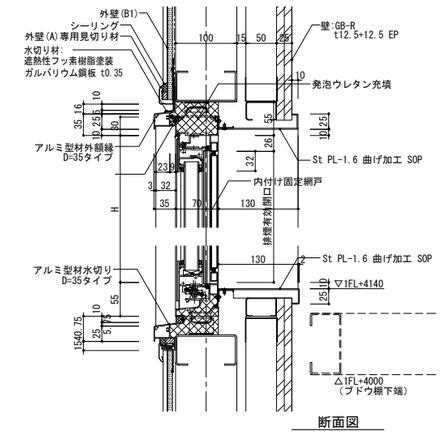
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館	種別	B
		図面名	建具表	通し番号	010
		設計番号	04453-110	作成日	R3.01
		縮尺	A1:1/ 50,100 A3:1/ 100,200		

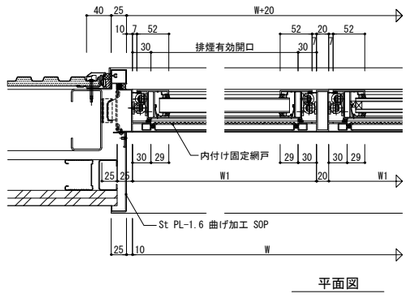
AW_B-1　FIX窓【内押縁タイプ】RC枠 30mm溝幅　S:1/5



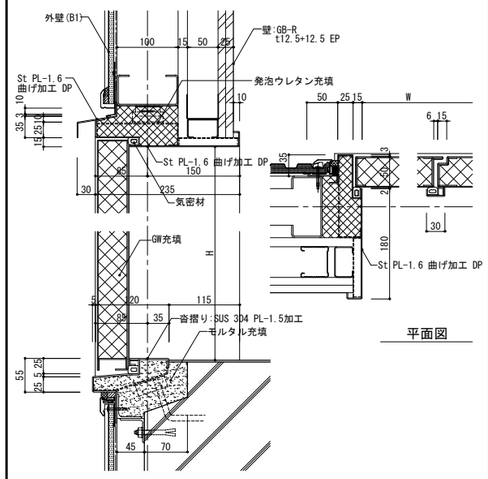


AW_B-2　突出し窓【排煙窓・隠ぺいﾍﾞﾚｰﾀｰ仕様】　S:1/5

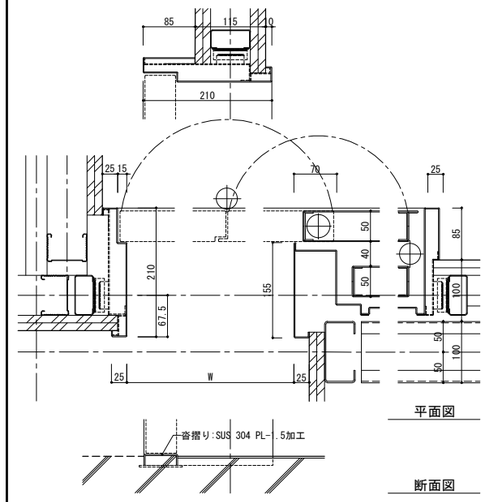




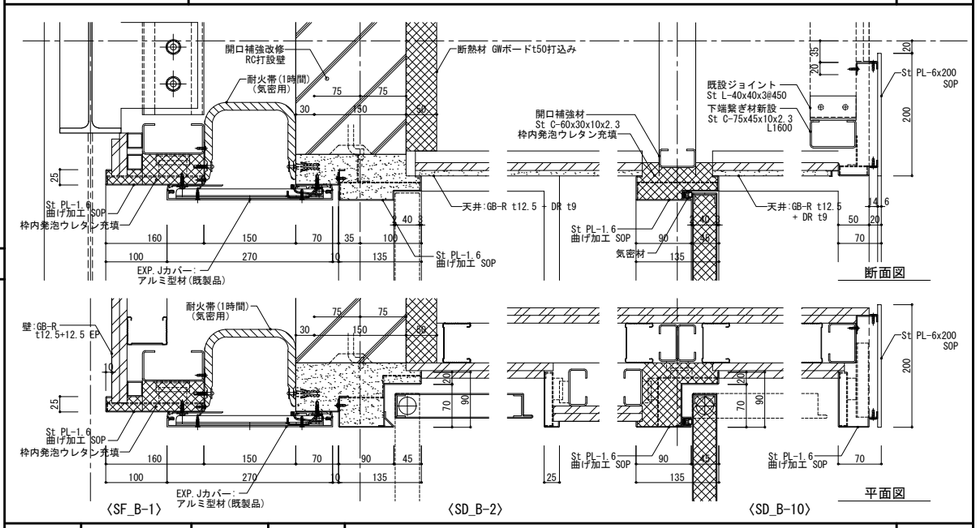
SD_B-1　スチールドア（1）外部搬入口　S:1/5



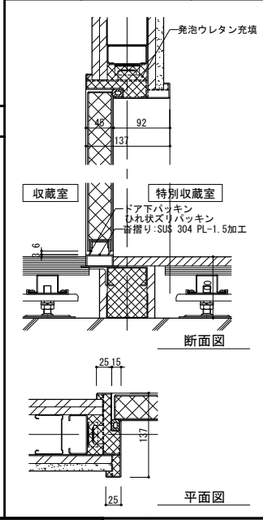
SD_B-3　管理戸(不燃区画)　S:1/5



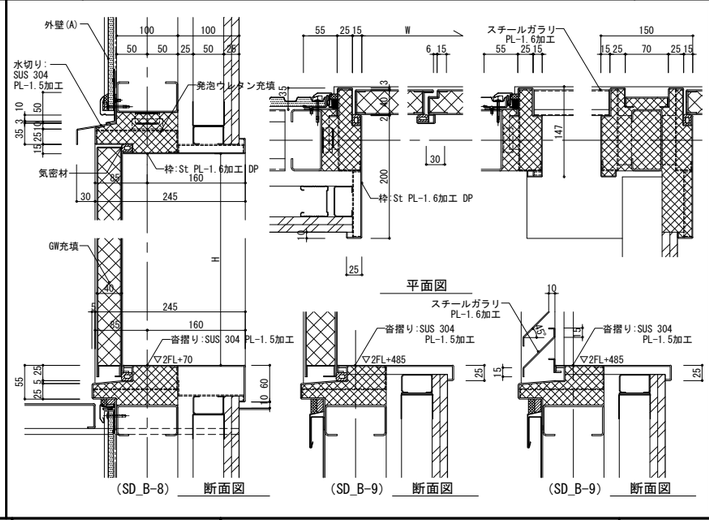
SD_B-2、B-10、SF_B-01　内部防火区画戸(特定防火設備　他)　EXP.J可動量（対象部高さ 1FL+3315/50 =66.3 ）∴75（50%）を選定。　S:1/5



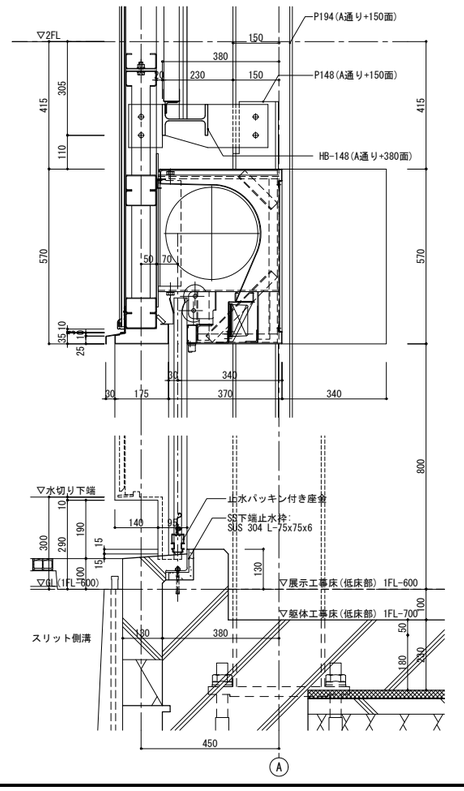
SD_B-6,7　内部防湿戸　S:1/5

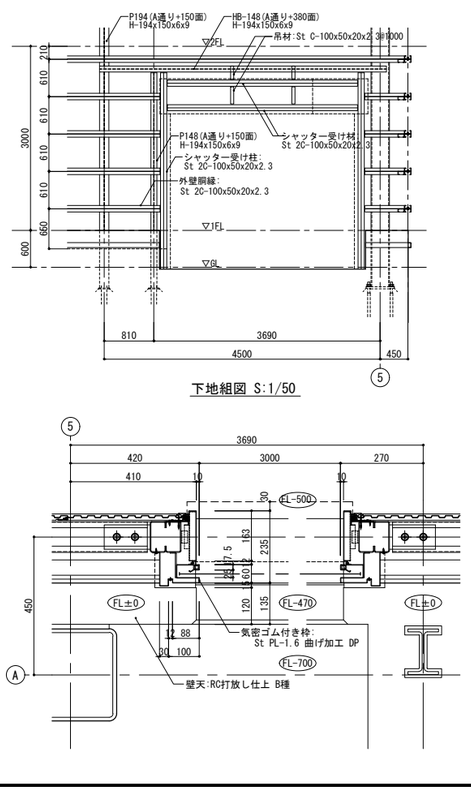


SD_B-8,9　外部消防隊進入口(SAT仕様)　S:1/5

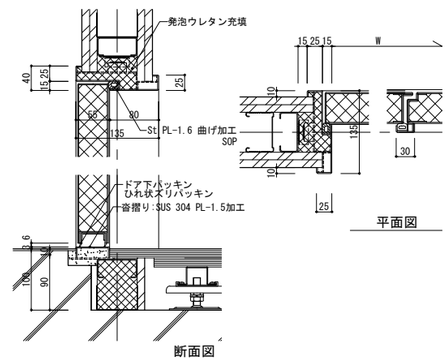


SS_B-1　スチールシャッター（気密シャッター）　S:1/10

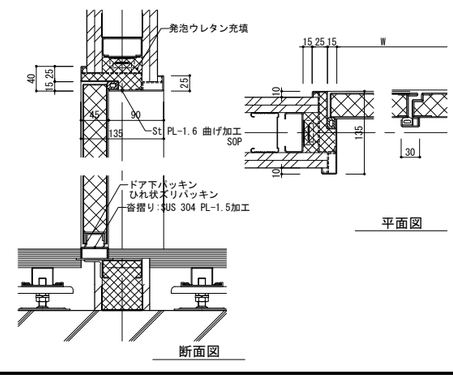




SD_B-4　内部防火区画戸(防火設備)　S:1/5

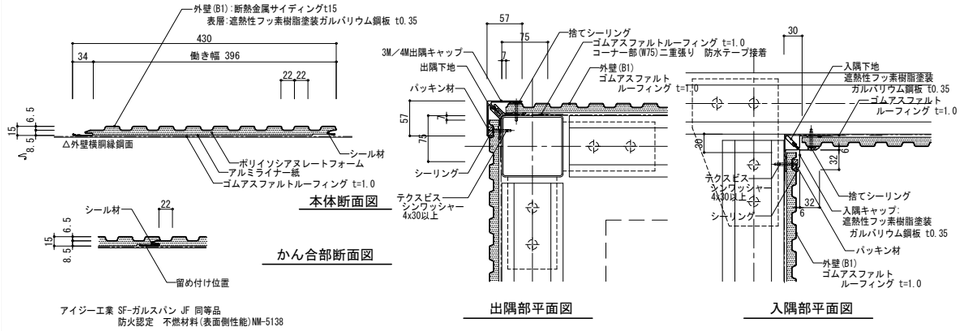


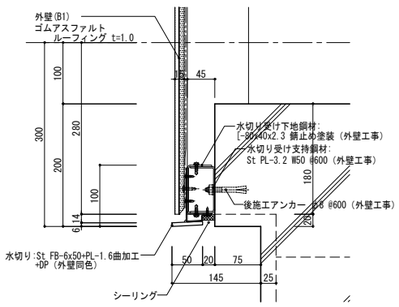
SD_B-5　内部一般戸　S:1/5

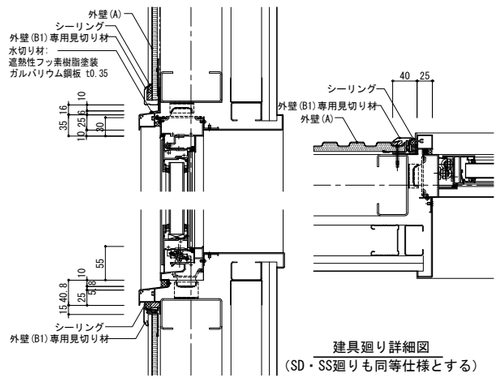


株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 一級建築士 第336340号　篠原　正樹	工事名称　鞍手町立歴史民俗博物館 図面名　建具詳細図 設計番号　04453-110　作成日　R3.01　縮尺　A1:1/ 5　A3:1/ 10
		種別　B 通し番号　011

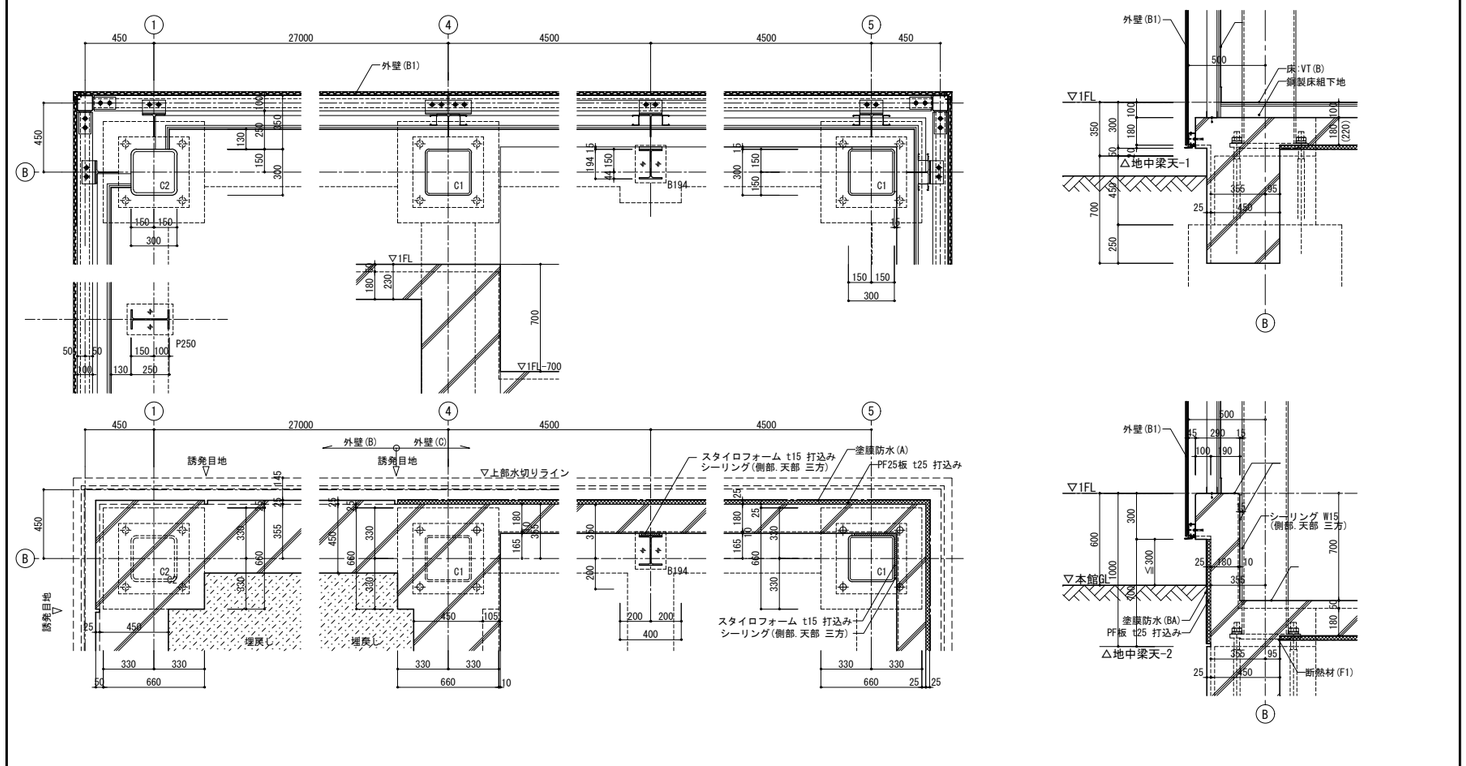
[1Do-1] 外壁(B1) 詳細図 S:1/10 S:1/5



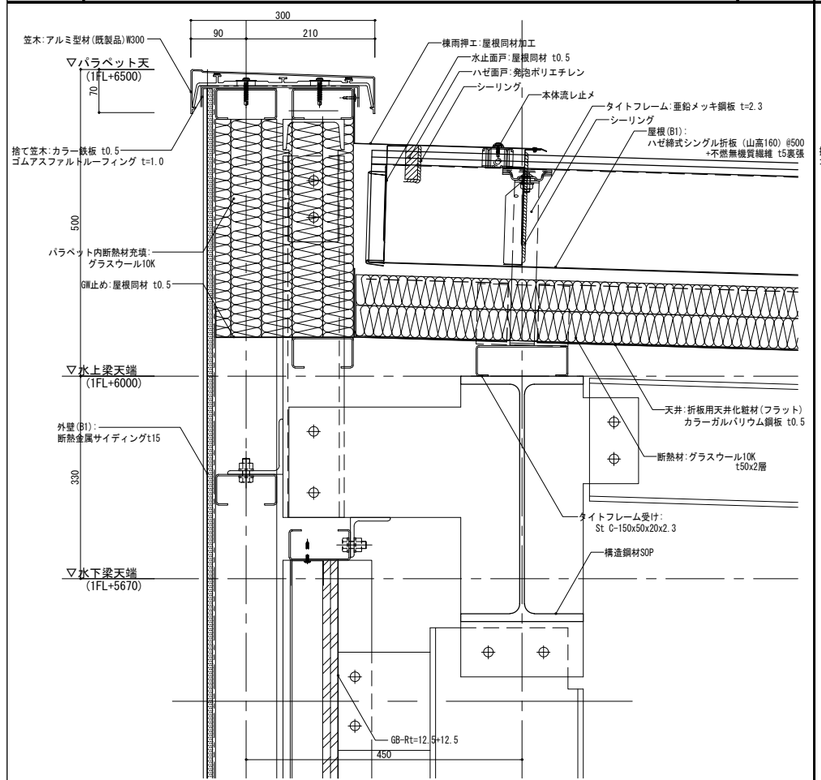




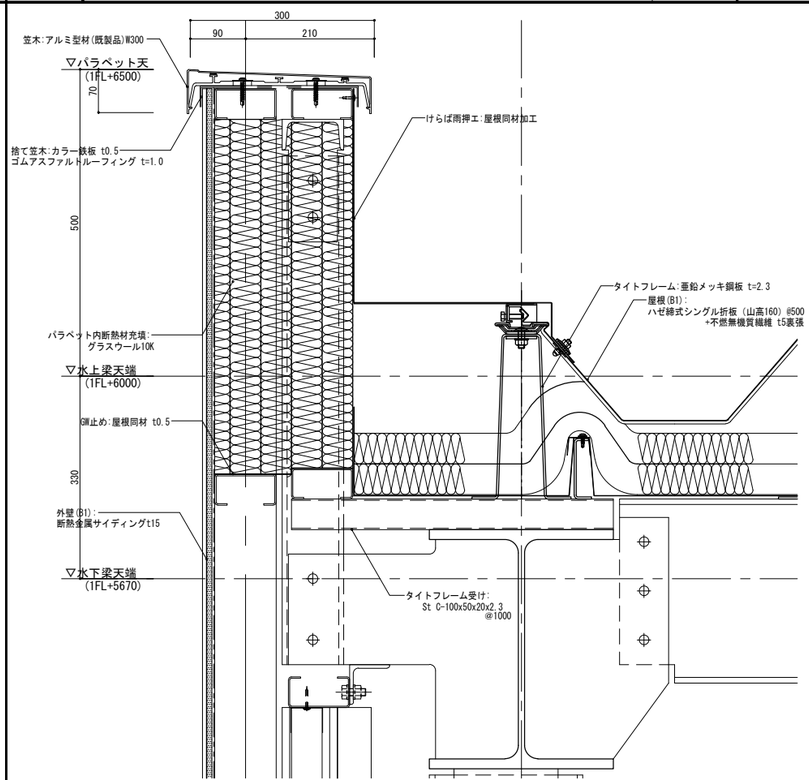
[1Do-2] 柱脚・腰壁廻り詳細図 S:1/20

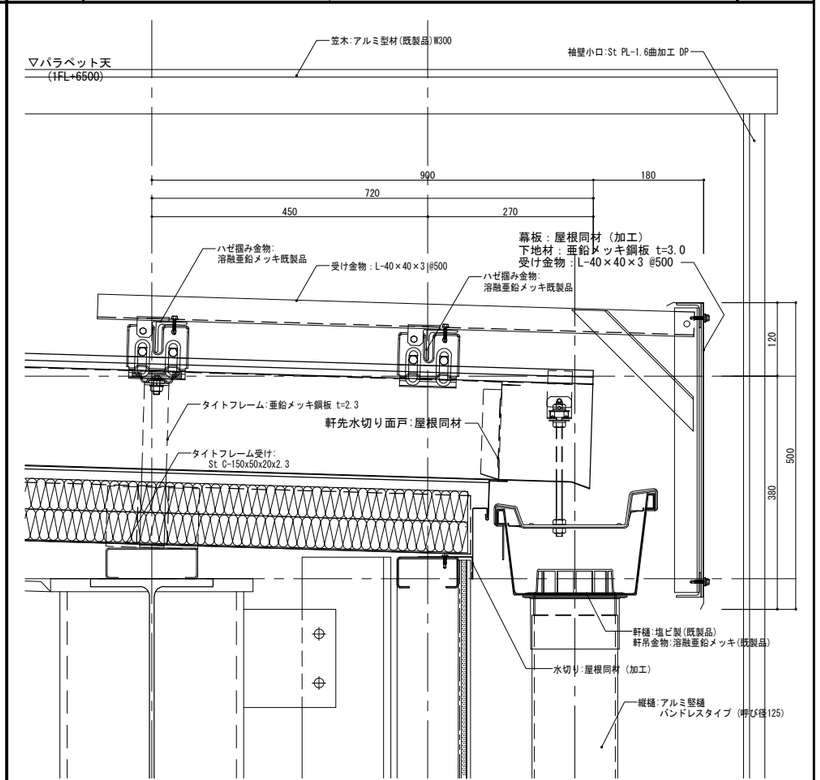


[1Do-1] 屋根(B1) 棟部詳細図 〈2階屋根〉 S:1/5



[1Do-4] 屋根(B1) けらば部詳細図 〈2階屋根〉 [1Do-1] 外壁(A)5 詳細図 [1Do-5] 屋根(B1) 軒部詳細図 〈2階屋根〉 S:1/5

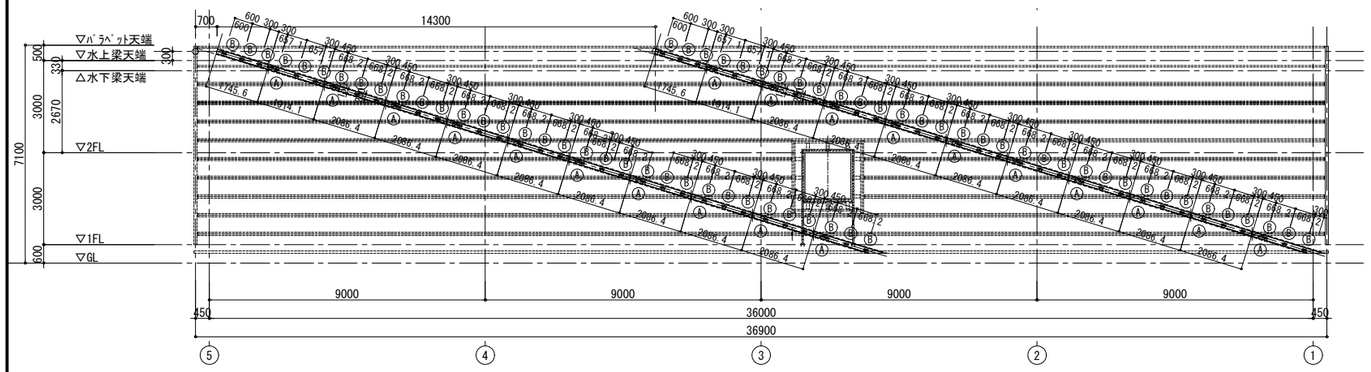




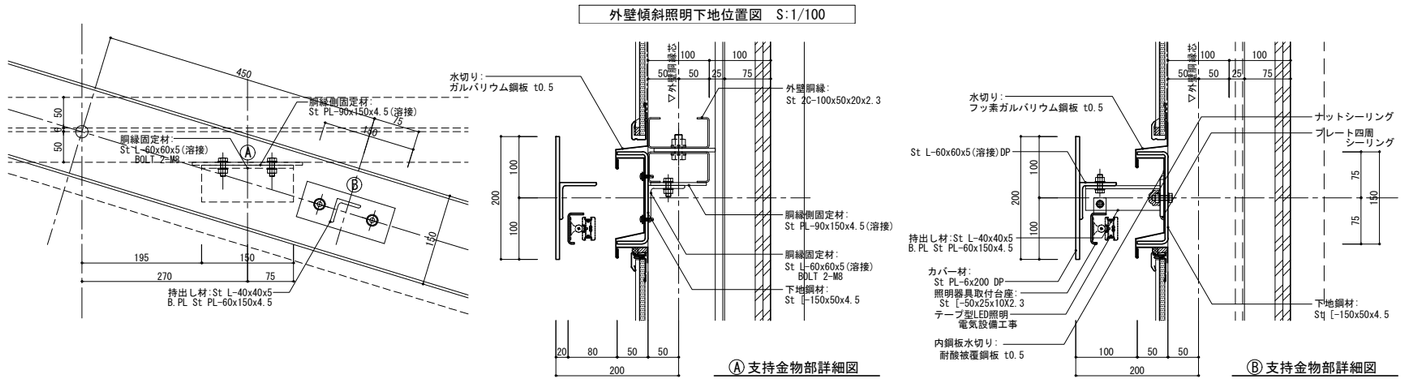
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館	種別 B
	図面名	部分詳細図 外部 (1)	通し番号 012
	設計番号 04453-110	作成日 R3.01	縮尺 A1:1/ 図示 A3:1/ 図示の半分

株式会社 佐藤総合計画

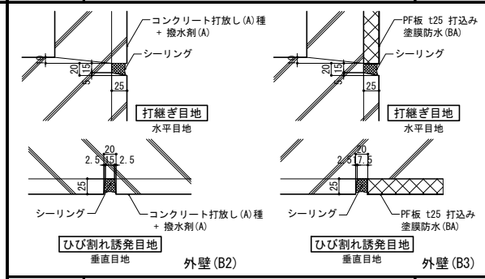
[2Do-1] 外壁傾斜照明 詳細図 S:1/5



外壁傾斜照明下地位置図 S:1/100



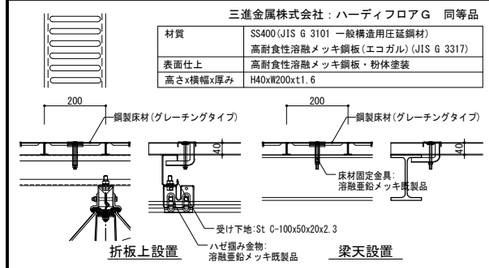
[2Do-2] 外壁(B2)・外壁(B3) 詳細図 S:1/5



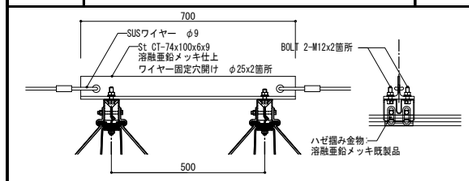
[2Do-3] 外部ステージ鋼製床 S:1/10

三進金属株式会社：ハーディフロアG 同等品

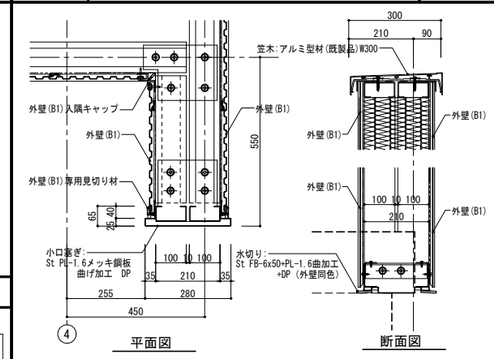
材質	SS400(JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材)
	高耐食性溶融メッキ鋼板(エコガル)(JIS G 3317)
表面仕上	高耐食性溶融メッキ鋼板・粉体塗装
高さx横幅x厚み	H40xW200xt1.6



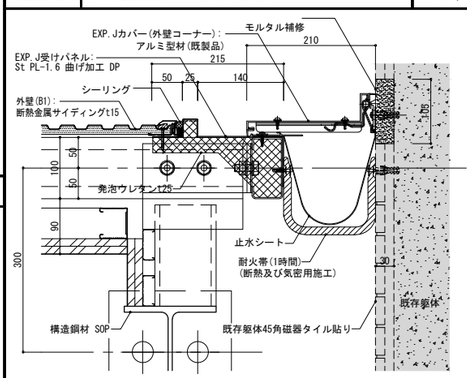
[2Do-4] 転落防止ワイヤー固定金具 S:1/10



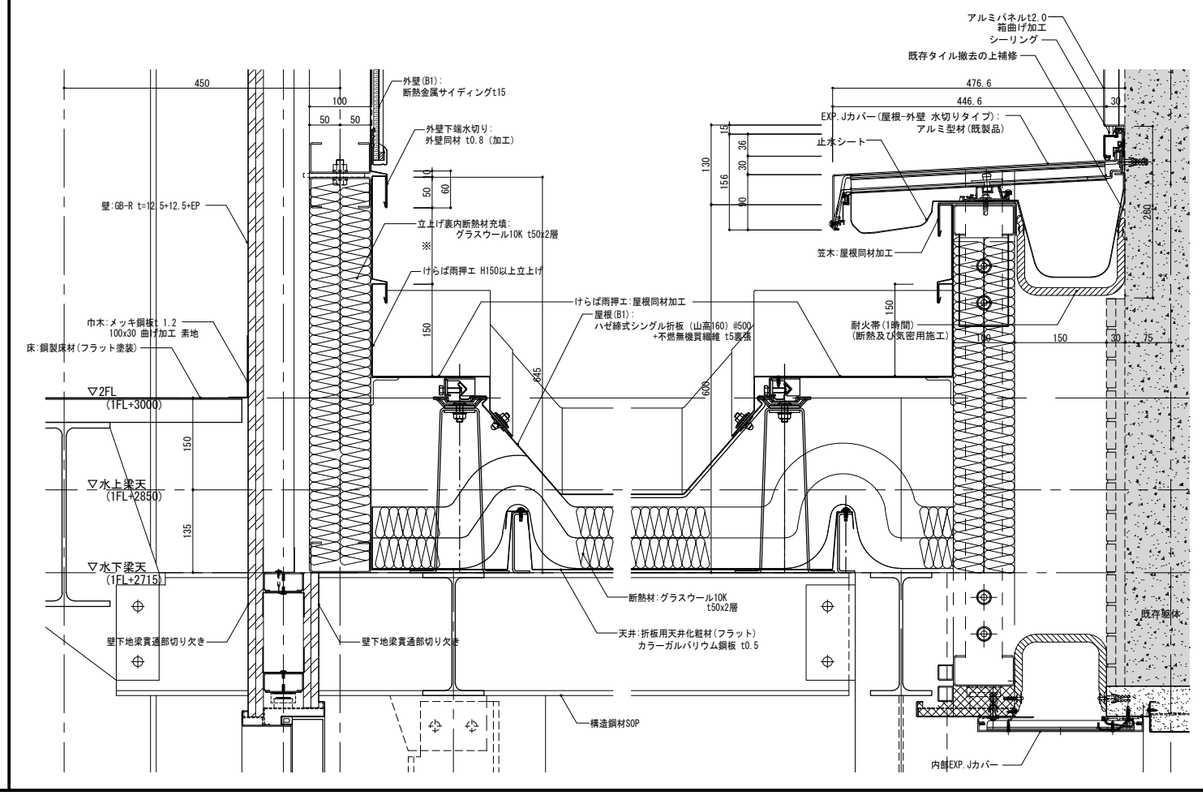
[2Do-5] 外壁(B1)袖壁部 詳細図 S:1/10



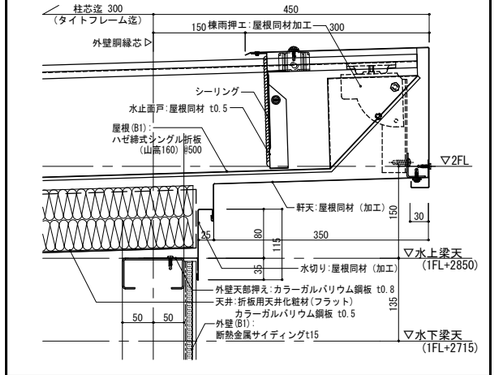
[2Do-6] 外壁EXP.Jカバー廻り詳細図 S:1/5



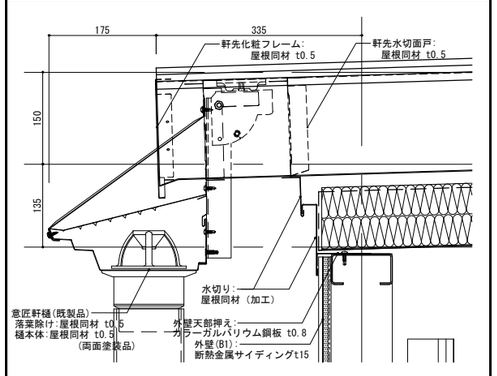
[2Do-7] 屋根(B1) 棟部詳細図 〈1階屋根〉 S:1/5



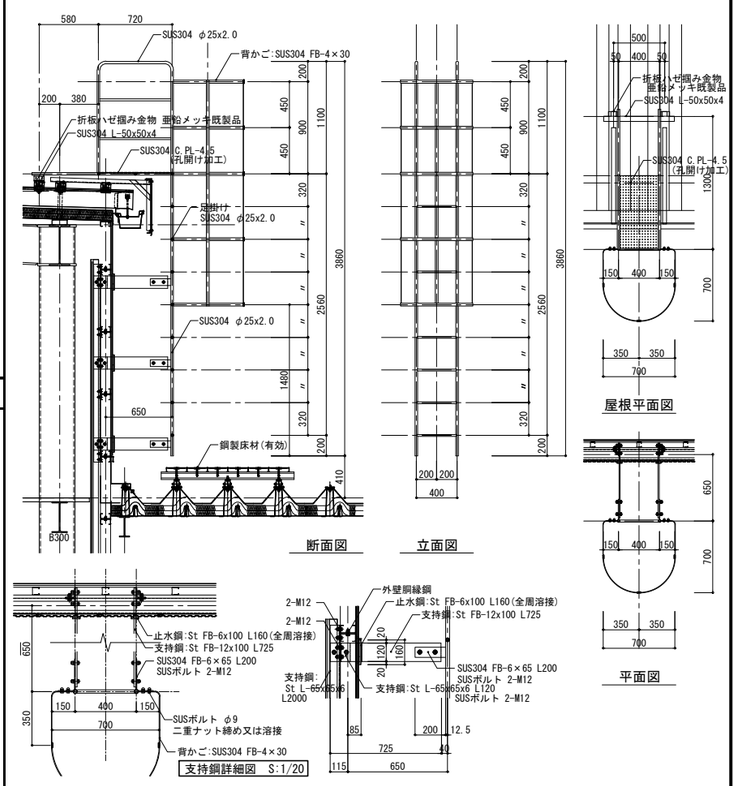
[2Do-8] 屋根(B1) 棟部詳細図 〈1階屋根〉 S:1/5



[2Do-9] 屋根(B1) 軒部詳細図 〈1階屋根〉 S:1/5



[2Do-10] 屋外タラップ S:1/30

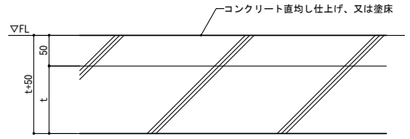


一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
一級建築士 第336340号 篠原 正樹
株式会社 佐藤総合計画

工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館	種別	B
図面名	部分詳細図 外部(3)	通し番号	013
設計番号	04453-110	作成日	R3.01
縮尺	A1:1/ _ A3:1/ _		

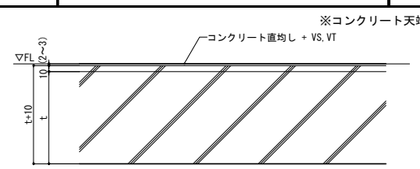
[1Di-1] コンクリート直均し,塗床 詳細図 S:1/5

※コンクリート天端 FL±0

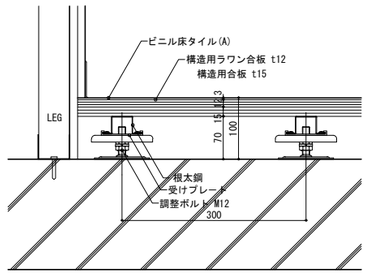


[1Di-2] コンクリート直均し + VS,VT 詳細図 S:1/5

※コンクリート天端 FL-3

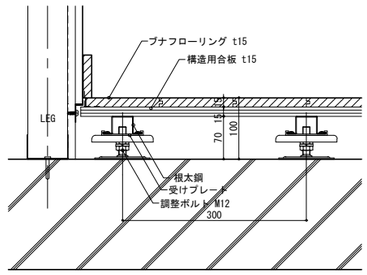


[1Di-3] 鋼製床組(1) 詳細図 ビニル床タイル(A) S:1/5



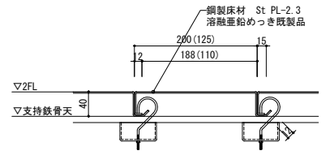
三洋工業：スリーベース512-P型 同等品

[1Di-4] 鋼製床組(2) 詳細図 ブナフローリング t15 S:1/5



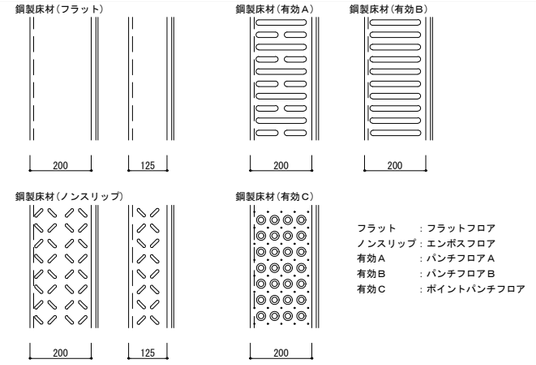
三洋工業：スリーベース512-P型 同等品

[1Di-5] 鋼製床材 詳細図 S:1/5

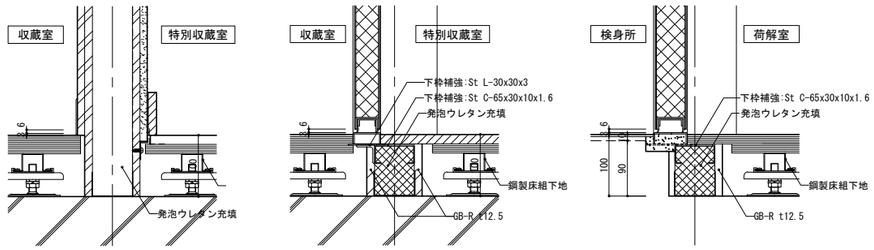


三進金属株式会社：ハーディフロア 同等品

材質		GIS G3131 SPHC 熱間圧延鋼帯
表面処理	塗装	自動脱脂化成被膜処理
		ｱﾐﾉｱﾙｷｯﾄﾞ樹脂塗装
		ｴﾎﾟｷｼ・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂を主成分とした塗料による静電粉体塗装
		標準色：サングレー
	めっき	溶融亜鉛めっき

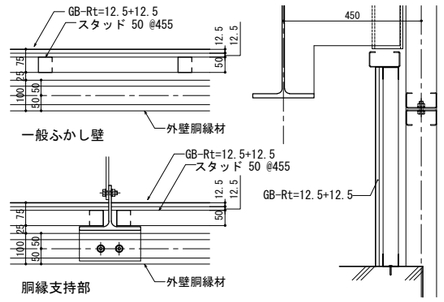


[1Di-6] 床下区画 詳細図 S:1/5



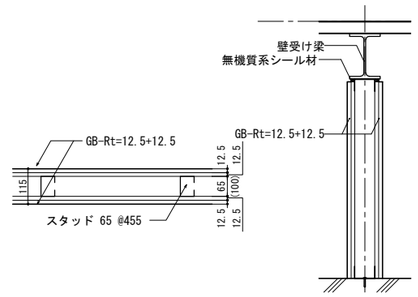
[1Di-7] ふかし壁 S:1/10

bC ［ふかし壁］LGS(天井まで)+GB-R t=12.5+12.5(上階梁下+100まで)



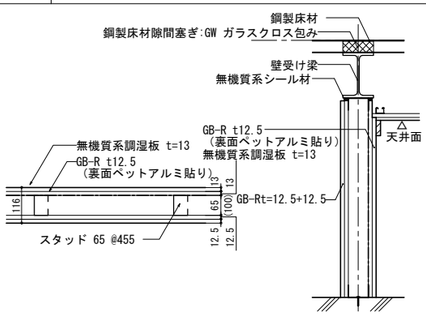
[1Di-8] 一般壁 S:1/10

bA ［一般壁］LGS(上階スラブまで)+GB-R t=12.5+12.5(上階梁下まで)

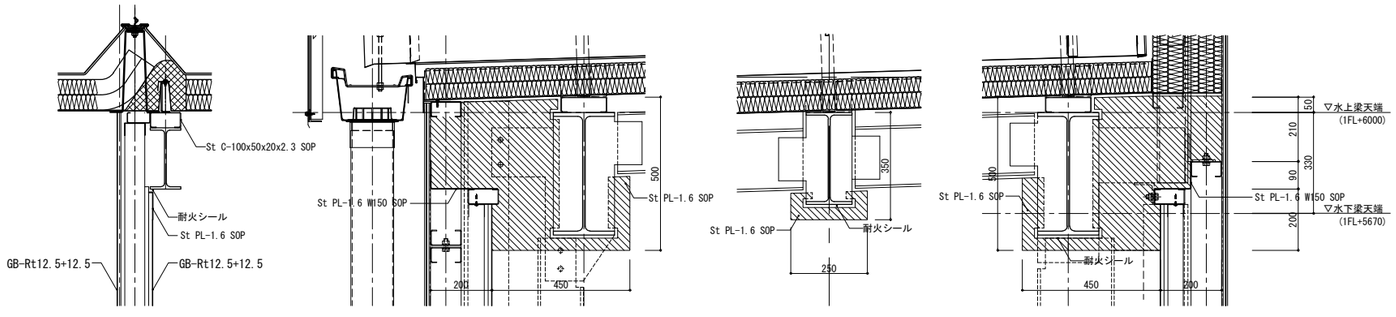


[1Di-9] 防湿壁 S:1/10

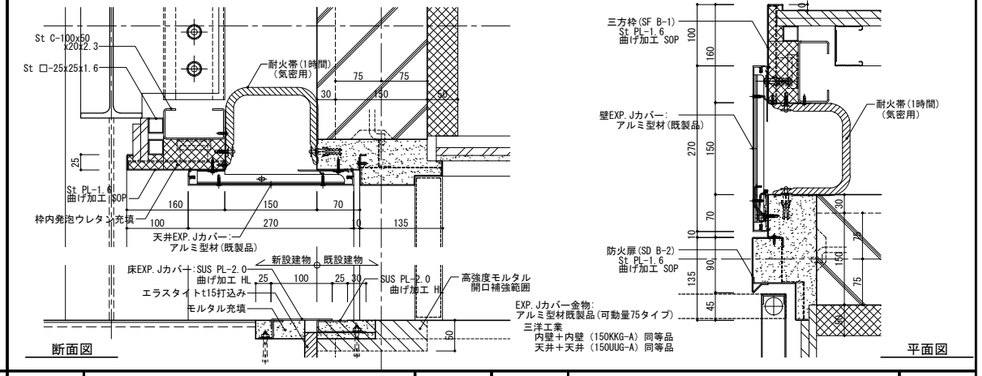
bB ［防湿壁］LGS(上階スラブまで)+GB-R t=12.5+12.5(上階梁下まで)



[1Di-10] 展示室屋根部梁貫通塞ぎ(排煙区画処理)



[1Di-12] 内部EXP.Jカバー廻り詳細図 S:1/5

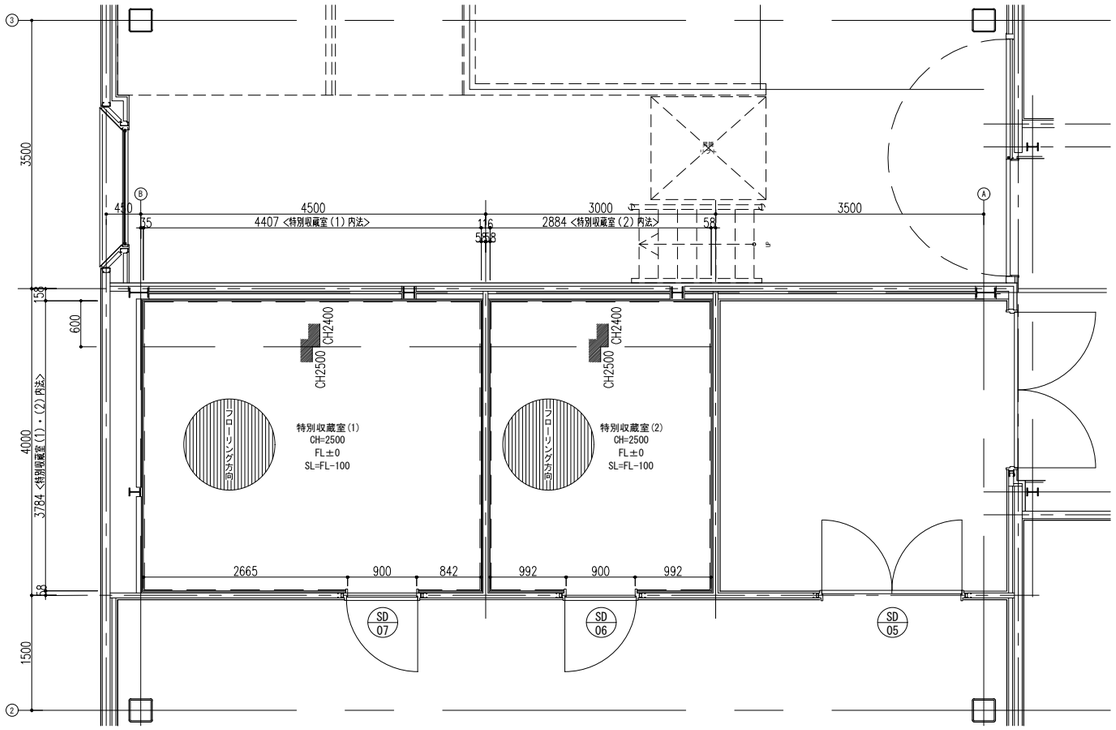


株式会社 佐藤総合計画

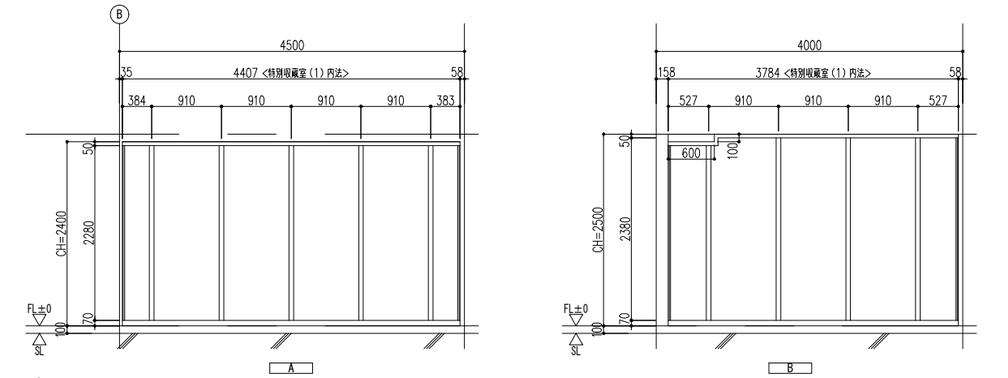
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

一級建築士 第336340号 篠原 正樹

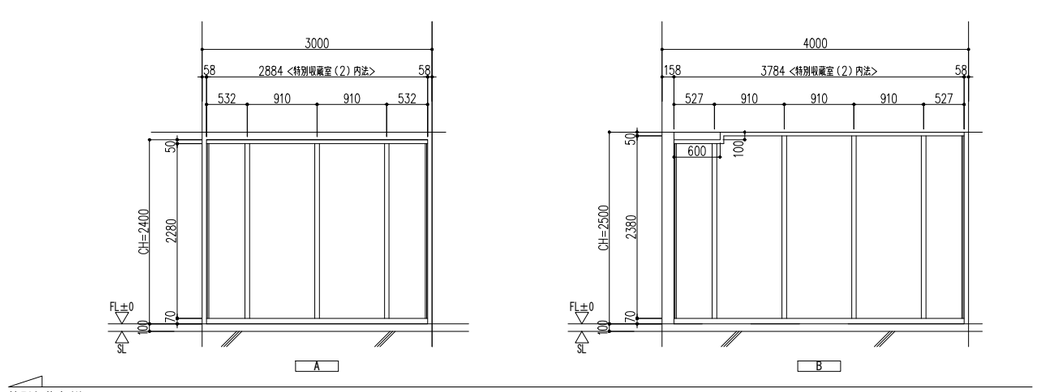
工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
図面名	部分詳細図 内部(1)
設計番号	04453-110
作成日	R3.01
縮尺	A1:1/ 図示 A3:1/ 図示の半分
種別	B
通し番号	014



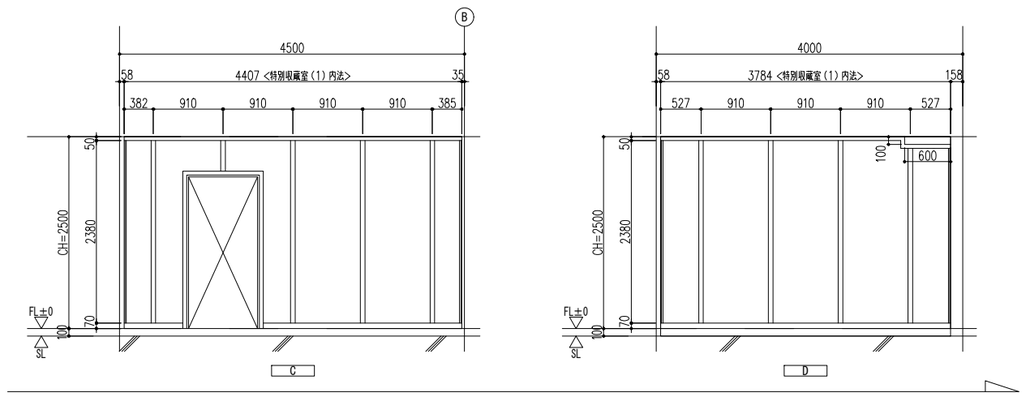
展開方向

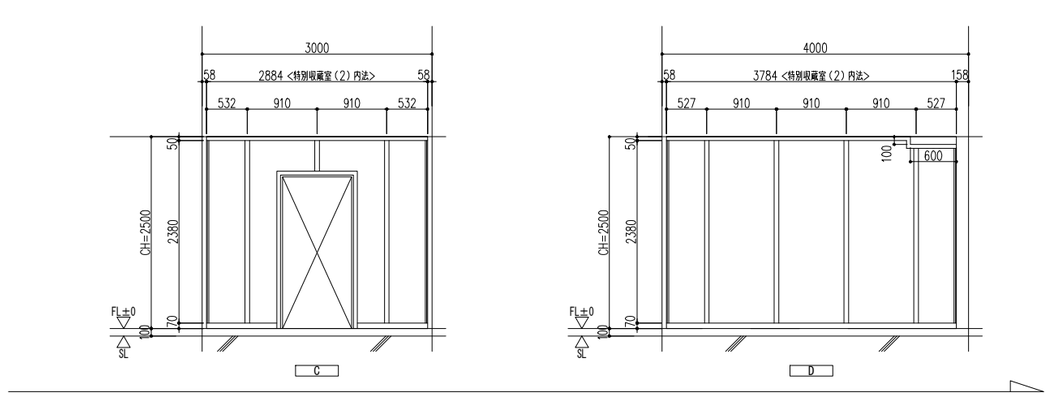


特別収蔵室(1)



特別収蔵室(2)

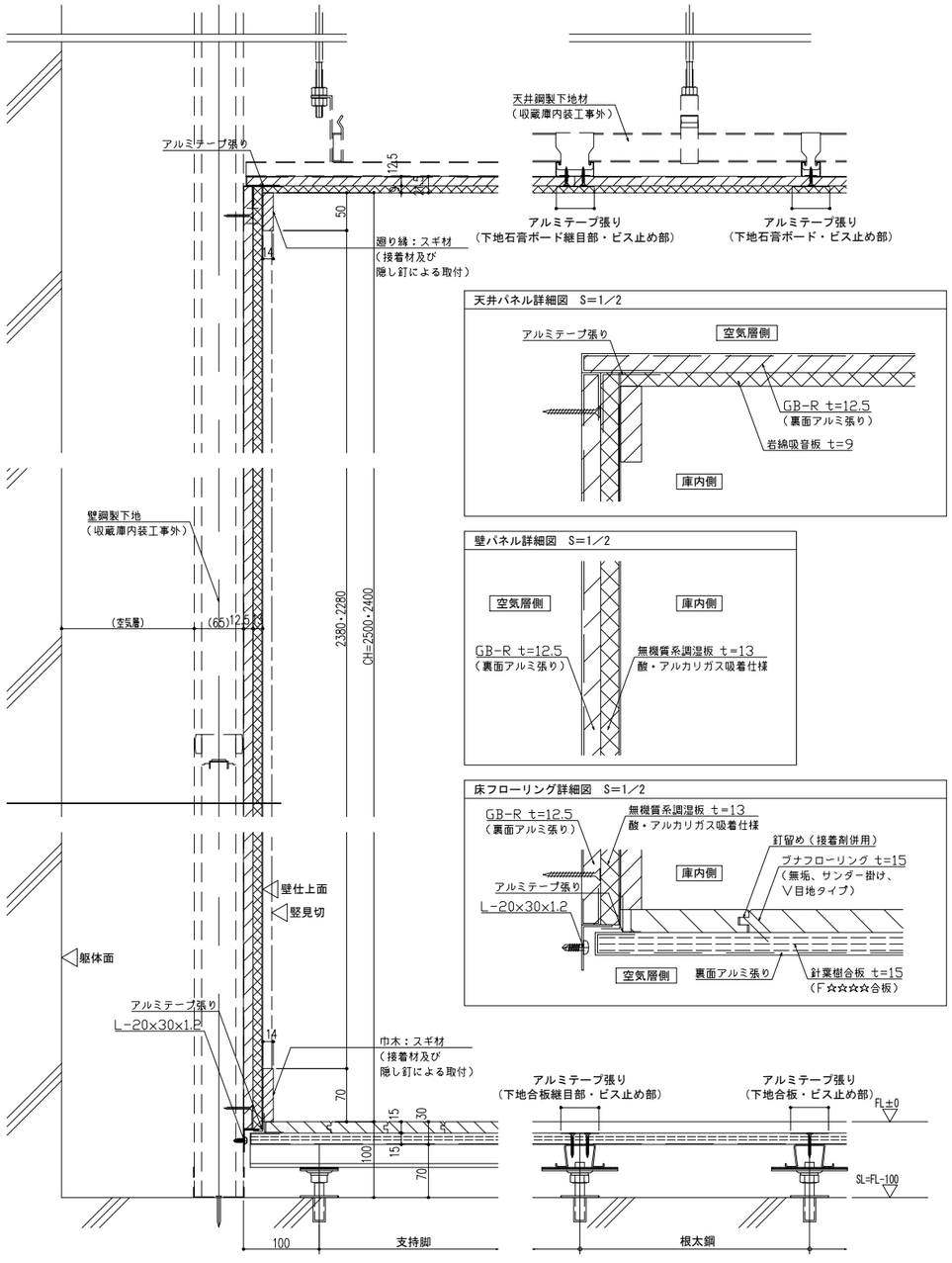




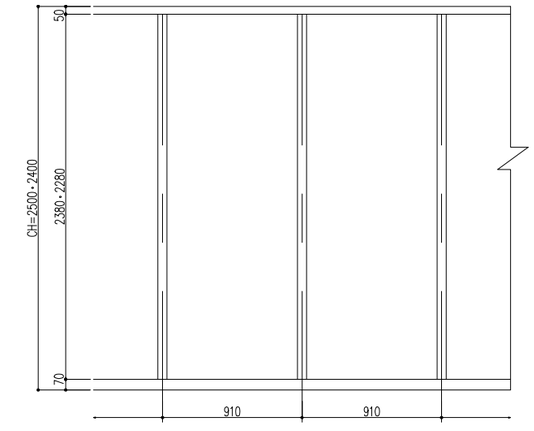
株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
		図面名	特別収蔵室平面図・展開図
		設計番号	04453-110
		作成日	R3.01
		縮尺	A1:1/40 A3:1/80
		種別	B
		通し番号	015

収蔵庫内装特記仕様

■施工方法	■材料性能（副資材）
一次壁側からの湿気やアルカリ性汚染因子の侵入を防ぐ施工方法とする。	・使用する接着剤はウレタン系またはシリコーン変性ポリマー系VOC対応品とする。
	・使用する釘またはビス類はステンレス製とする。
■調湿性能	・軽量鉄骨下地材はJIS A6517亜鉛メッキの規格品を使用する。
庫内の急激な温度変化を緩和できるように吸放湿性能に優れたものとする。	長さの都合上、該当品が無い場合は構造計算を提出し、監督職員の承諾を得て適切な代替品を使用する。
調湿性能はJIS A1470-1__2008試験法にて公的機関で測定した成績書を有すること。	・使用する材料はすべてＳＤＳ（安全データシート）を提出し、監督職員の承諾を得て使用する。
＜試験条件＞	■材料性能（スギ材）
養生23℃、50%→吸湿過程（12ｈ） 23℃、75%→放湿過程（12ｈ）23℃、50%	・使用する木材は有機酸放散量の少ないスギ材とする。
	・スギ材の現場受入時の含水率は18%以下とする。
吸湿量（g/㎡） 90以上	・スギ材は13%以下に乾燥した乾燥材を使用する（乾燥は55～60℃の低温域にて処理）。
放湿量（g/㎡） 85以上	・スギ材は3面上小節とし、色味は木表面にて白又は源平とする。
吸放湿量差（g/㎡） 10以下	
	■性能評価（環境）
災害時等の長期間空調設備停止を想定し、保水能力が充分な厚み10mm以上を有すること。	庫内の空間環境が、基準値（東京文化財研究所「空気環境調査の測定対象物質と上限として目安の濃度」）を下回ること。
長期調湿性能はJIS A1470-1__2008試験法にて公的機関で測定した成績書を有すること。	
	アンモニア 30ppb
■材料性能（調湿建材）	有機酸（酢酸ベース） 170ppb
・使用する調湿建材は、文化財汚染ガスのアンモニアと有機酸を吸着する性能を有すること。	ホルムアルデヒド 80ppb
吸着した物質は化学的に結合し、再放出のない安全なものとする。	
・庫内に面する調湿建材のｐH値は、JIS P8133に準じた冷水抽出法測定にてｐH6.5～7.5	測定時期や測定方法および測定条件（空調設備運転状況、測定位置他）について監督職員と協議する。
とする。	
・使用する調湿建材は、JIS A1901（建築材料の揮発性化合物VOC、ホルムアルデヒド及び	測定方法１：対象物質＝３物質（アンモニア・有機酸・ホルムアルデヒド）
カルボニル化合物放射測定ー小型チャンバー法）にて、放射速度が厚生労働省の室内濃度	定流量機能のあるエアーサンプラーを用い、検知管にて変色を読み取り真の濃度を換算する。
指針値に換算し指針値以下でることが証明できること。	
・調湿建材は、調湿時の寸法変化が少なくかつ経年変化による表面粉化のないこと。	



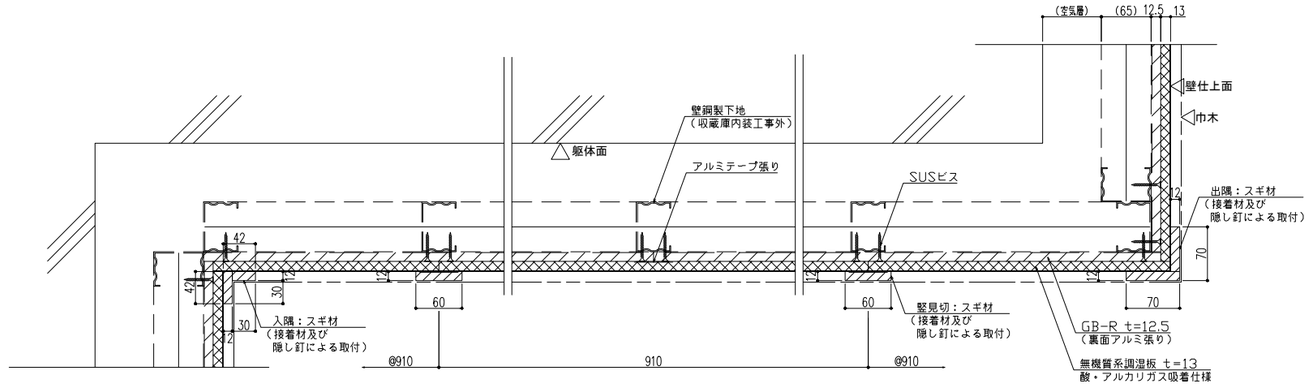
縦断面詳細図 S=1／4



展開図（抜粋） S=1／20

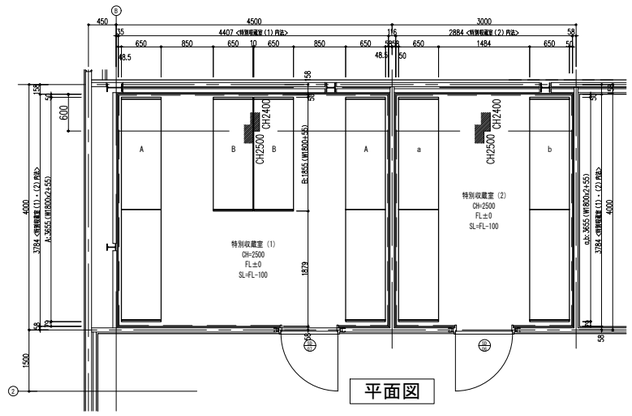
仕　様　表			
項　目	仕　上	下　地	下　地　補　強
天　井　面	岩綿吸音板 t=9 （フィッシャー柄）	GB-R t=12.5 （裏面アルミ張り）	天井鋼製下地材 （収蔵庫内装工事外）
壁　面	無機質系調湿板 t＝13 酸・アルカリガス吸着仕様	GB-R t=12.5 （裏面アルミ張り）	壁鋼製下地材 （収蔵庫内装工事外）
床　面	フナフローリング t=15 （無垢、サンダー掛け、 V目地タイプ）	針葉樹合板 t＝15 （F☆☆☆☆） （裏面アルミ張り）	鋼製床組（H100） （根太鋼、支持脚） ※　床最大耐荷重 500kg／m²
見 切 縁	スギ（※材面品質は特記仕様参照）		
接　着　材	変成シリコーン樹脂系無溶剤型接着剤又はポリウレタン系接着剤		
シーリング	シリコーンシーリング		
そ　の　他	・すき間処理→ネオプレンゴム（t=1）又アルミテープ処理 ・開口処理→シーリング又アルミテープ処理 ・接合部材（ビス等）はステンレスとする。 ・LGSにネオプレンゴム（W=40 t=1）を張り付ける。（ボード継ぎ目部・中央部・出隅・入隅） ・設備ー気密タイプ、照明器具は露出タイプとする。		

※建築用鋼製下地材（壁・天井）JIS A 6517 標準施工要領書に準ずる。
※ビスピッチ等は公共工事建築標準仕様書に準ずる。
※耐震・耐圧仕様は別途とする。



平面断面詳細図 S=1／4

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称 鞍手町立歴史民俗博物館 図面名 特別収蔵室詳細図	種別 B
		設計番号 04453-110 / 作成日 R3.01 / 縮尺 A1:1/2 1/4 1/20 A3:1/4 1/8 1/40	通し番号 016



平面図

特別収蔵室 (1)　中量棚　数量表

記号	型　式	台　数	延連数	延段数
A	単式2連　有効4段 BLH 672-655SOR	2	4	16
B	単式1連　有効4段 BLH 671-655SOR	2	2	8
	合　計	4	6	24

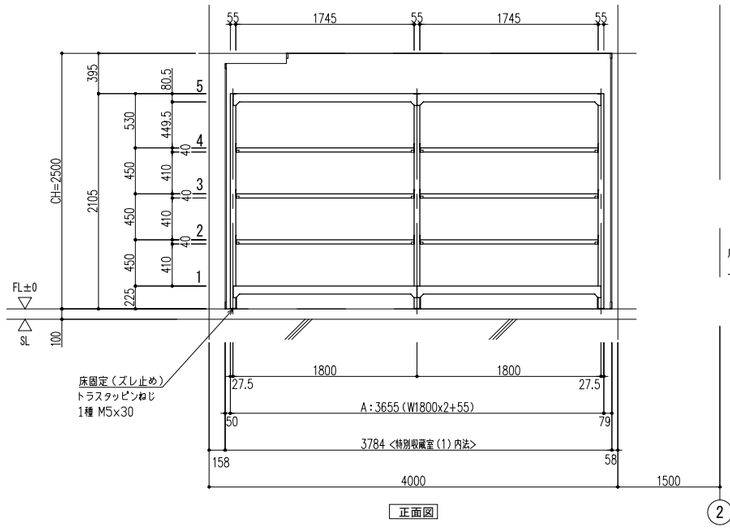
特別収蔵室 (2)　中量棚　数量表

記号	型　式	台　数	延連数	延段数	文書箱収容数	掛軸等収容数
a	中量棚 単式2連 有効5段 BLH 672-656SOR	1	2	10	40	0
b	中量棚 単式2連 有効5段 BLH 672-656SOR	1	2	10	15	7
	合　計	2	4	20	55	7

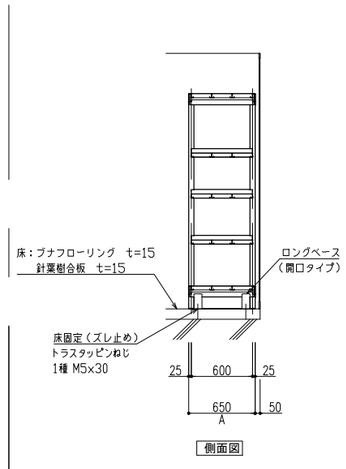
・文書箱サイズ　幅590x奥行430x高さ250
・掛軸等サイズ　幅1210x奥行470x高さ260

中量棚　仕様

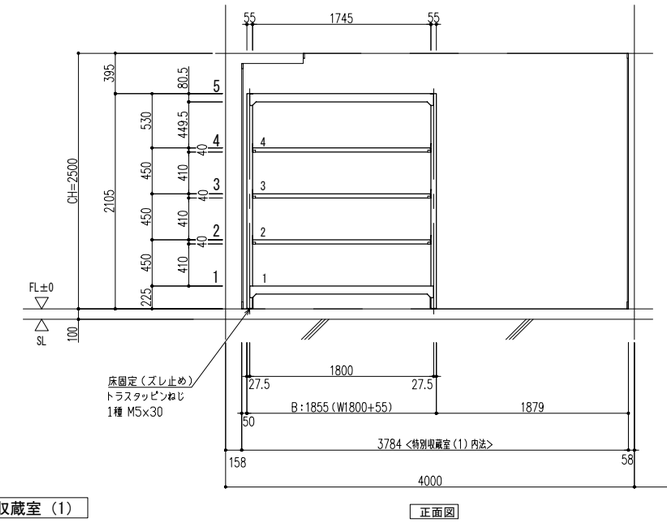
・棚構造：支柱、連ツナギ、側ツナギによる枠体構造（ボルトレスタイプ）
　※棚下床の清掃がしやすい足高仕様
・ベース：ロングベース（開口タイプ）
・棚転倒防止：床固定、背連結
・棚板耐荷重：450kg／段
・間口耐荷重：2000kg／連　※積載荷重は床耐荷重条件に基づく
・棚板可動ピッチ：50mm(1段目は固定)
・塗装：アクリル系樹脂塗装(静電焼付塗装)，ポリエステル系樹脂塗装(粉体焼付塗装) F☆☆☆☆
・塗装色：ホワイト系



正面図

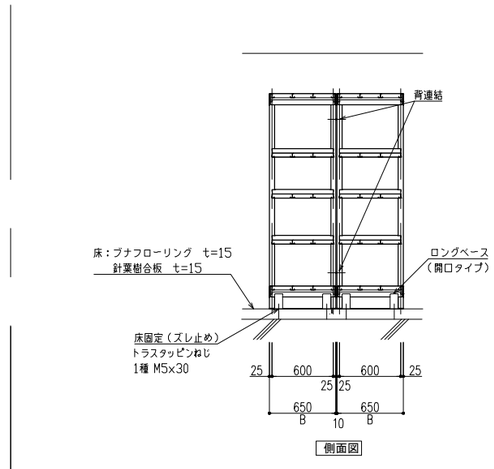


側面図

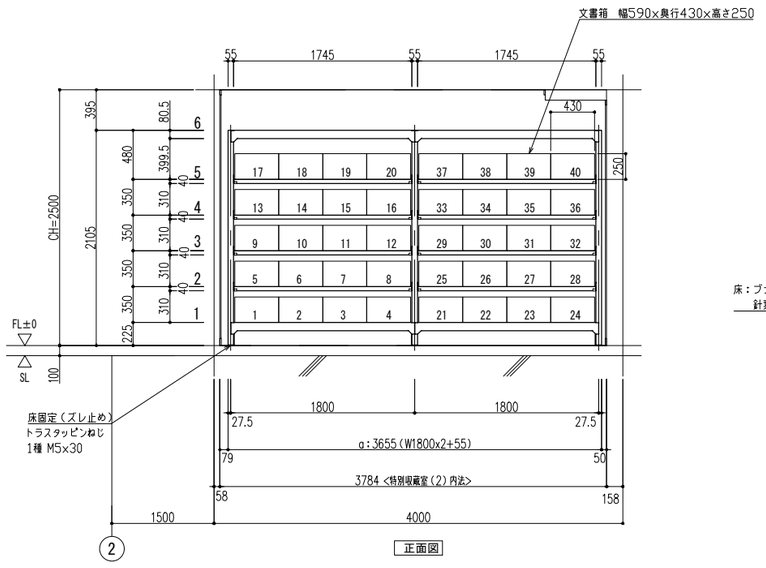


正面図

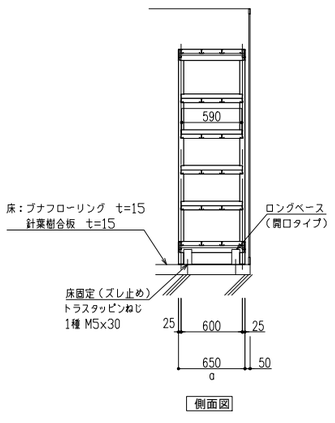
特別収蔵室 (1)



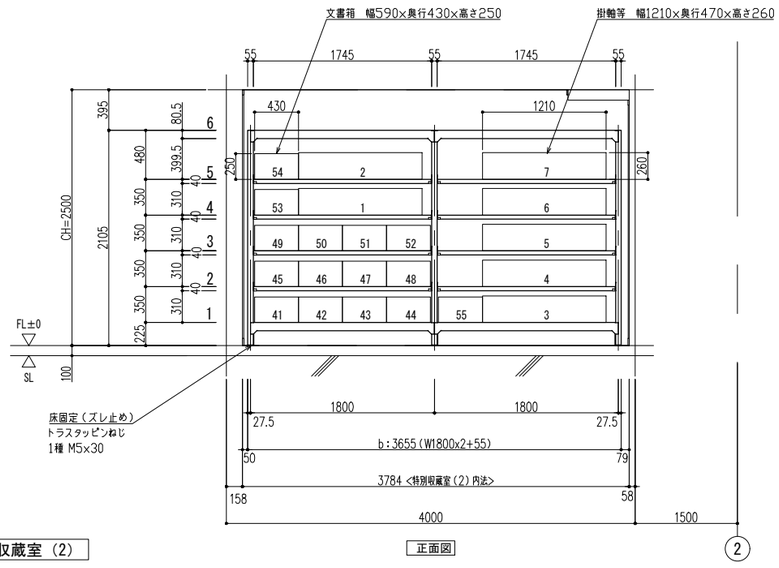
側面図



正面図

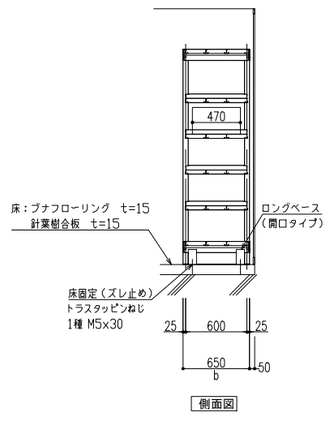


側面図



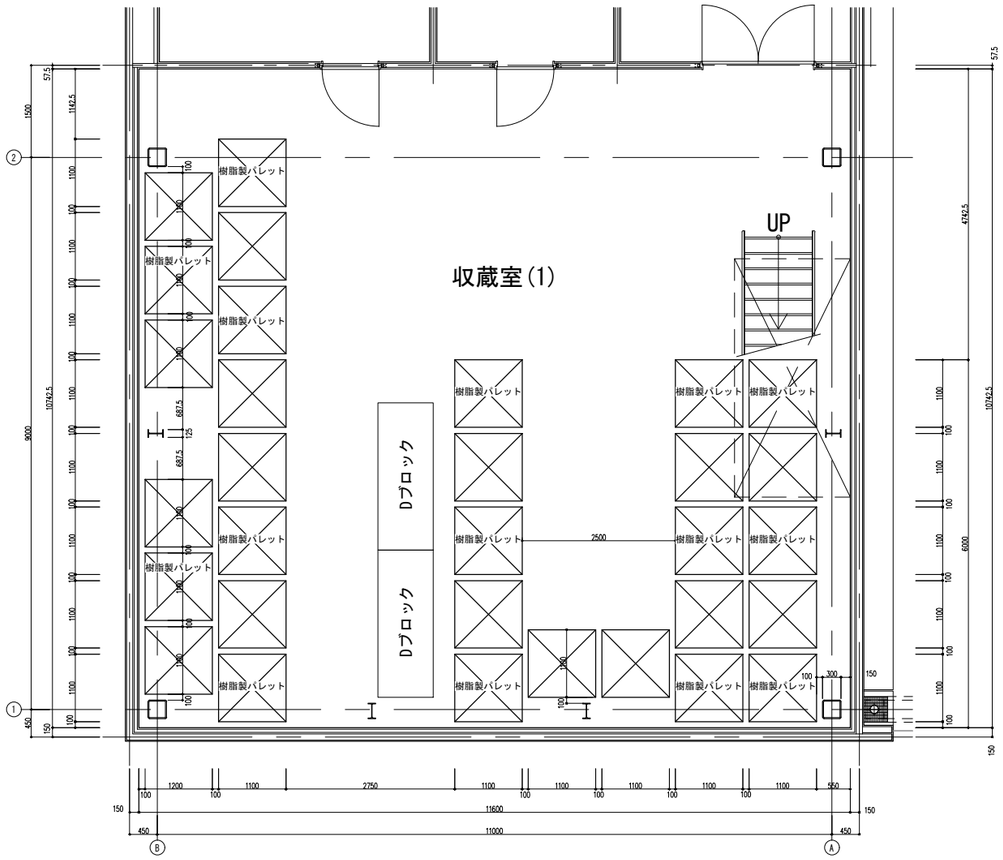
正面図

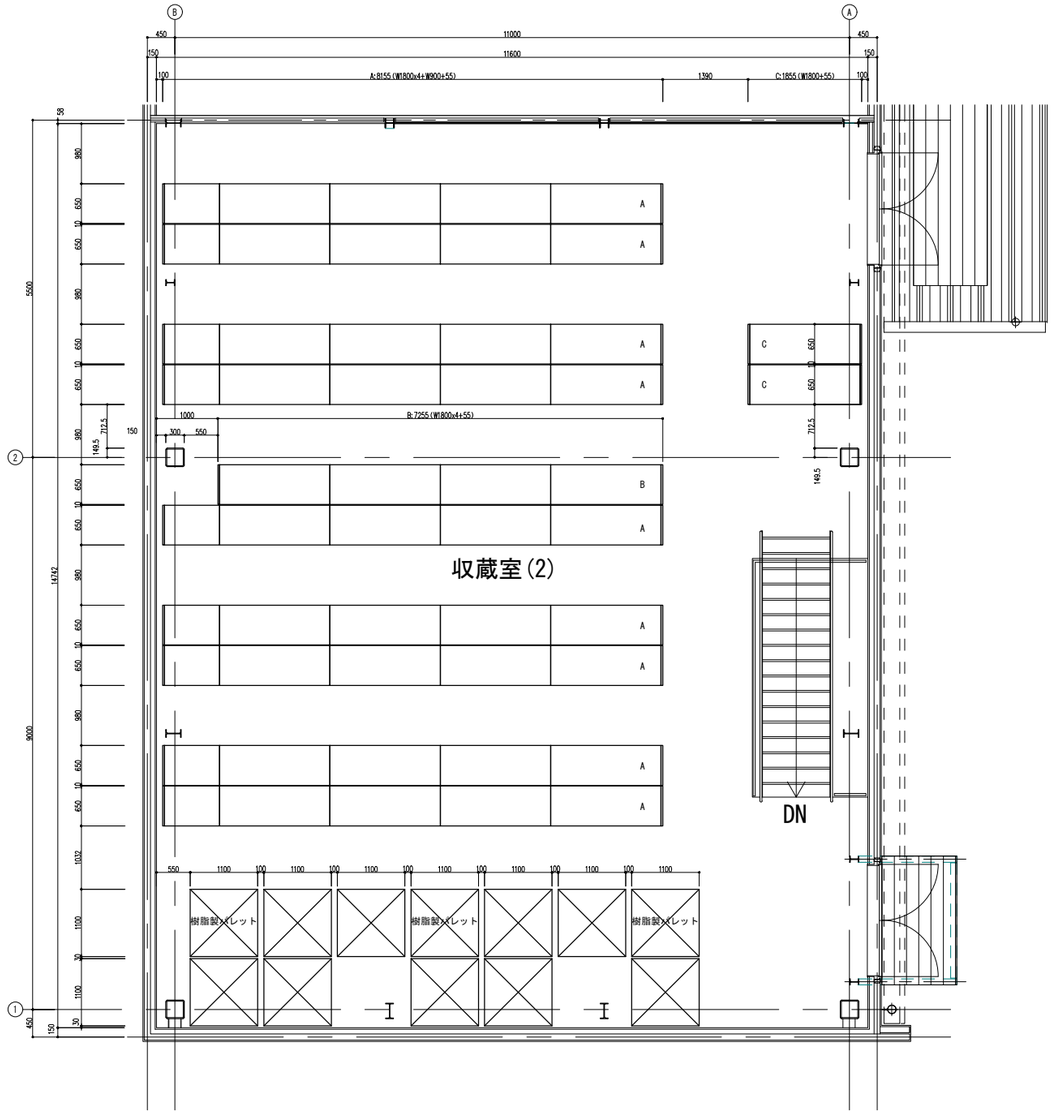
特別収蔵室 (2)



側面図

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号 建設コンサルタント　登録番号　建01第843号 一級建築士 第336340号　篠原　正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
		図面名	特別収蔵室 中量棚詳細図
		設計番号	04453-110
		作成日	R3.01
		縮尺	A1:1/ 50,30 A3:1/ 100,60
		種別	B
		通し番号	017





収蔵室（1） 樹脂製パレット 数量表

記号	寸　　法	数　量
／	1100x1100 サイズ	31

収蔵室（2） 樹脂製パレット 数量表

記号	寸　　法	数　量
／	1100x1100 サイズ	12

収蔵室（2） 中量棚 数量表

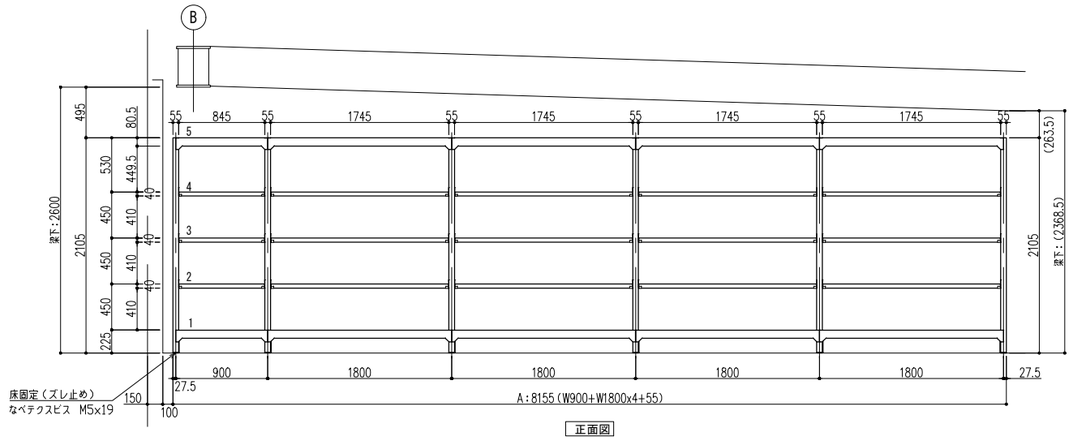
記号	型　　式	台　数	延連数	延段数
A	単式5連　有効4段（W900+W1800x4） BLH （371+674）-655SOR	9	45	180
B	単式4連　有効4段（W1800x4） BLH 674-655SOR	1	4	16
C	単式1連　有効3段 BLH 661-654SOR	2	2	6
合　　計		12	51	202

中量棚　仕様

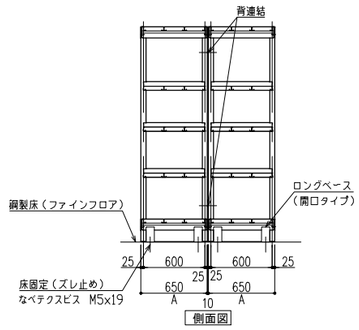
- 棚構造：支柱、連ツナギ、側ツナギによる枠体構造（ボルトレスタイプ）
  ※棚下床の清掃がしやすい足高仕様
- ベース：ロングベース（開口タイプ）
- 棚転倒防止：床固定、背連結
- 棚板耐荷重：450kg／段
- 間口耐荷重：2000kg／連　※積載荷重は床耐荷重条件に基づく
- 棚板可動ピッチ：50mm(1段目は固定)
- 塗装：アクリル系樹脂塗装（静電焼付塗装）、ポリエステル系樹脂塗装（粉体焼付塗装）　F☆☆☆☆
- 塗装色：ホワイト系

株式会社 笹瀬総合計画
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
一級建築士 第336340号　篠原　正樹

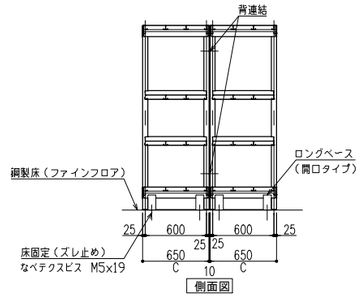
工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館		種別 B
図面名	収蔵庫(1)(2)配置図		通し番号 018
設計番号	04453-110	作成日 R3.01	縮尺 A1:1/ 50 A3:1/100



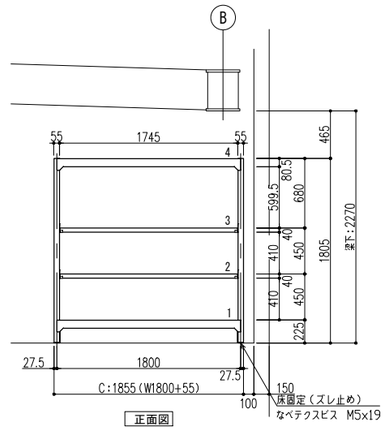
正面図



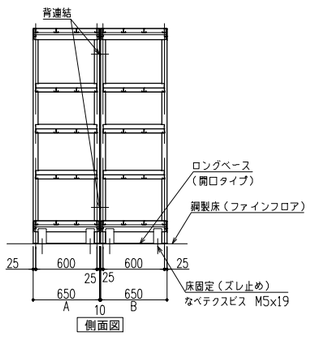
側面図



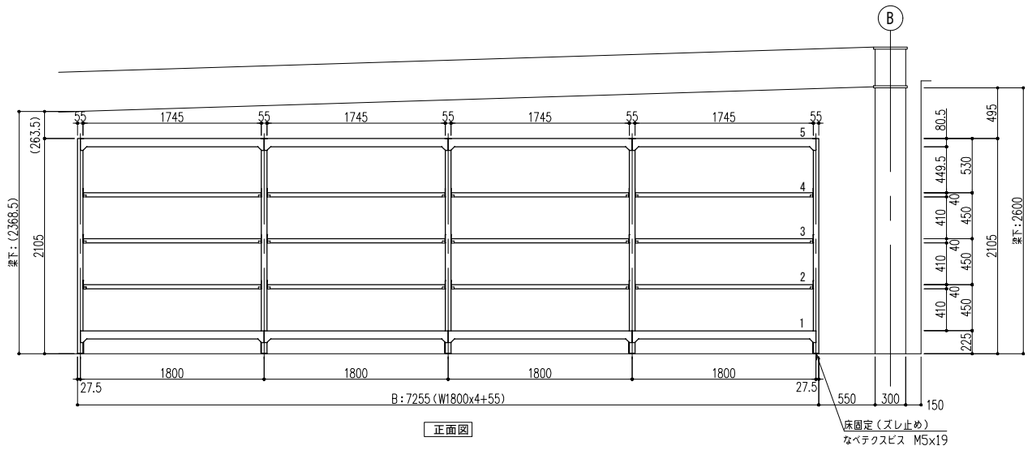
側面図



正面図



側面図



正面図

AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館		種別 B
		図面名	収蔵庫(2)中量棚姿図		通し番号 019
		設計番号 04453-110	作成日 R3.01	縮尺 A1:1/30 A3:1/60	

■ 屋外展示スペース雨水量算定
屋根負担面積(35.11m²x1/2) 17.55m²
軒樋負担可能面積(W100xH60) 30.54m²
縦樋負担可能面積(φ60) 33.72m²

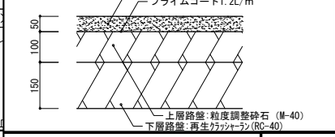
屋外展示スペース
庇ライン
隠し壁 H=2700 (ディスプレイウォール)
江戸時代炭鉱風景の壁面B(L10m)
江戸時代炭鉱風景の壁面A(L10m)
架線柱
電車
見切り縁石〈A〉 (L3130)
車止めボラード〈A〉
仕上見切り アルミエッジ H78 (L41300)
雨水桝〈C〉
埋設管 VP-φ100 (L3740)
既設側溝繋ぎ込み改修
既設コンクリート雨水桝 □-600xH750
誘導サイン
犬走り
アスファルト舗装 (240.80m²)
土間コンクリート (0.6m²)
雨水桝〈A〉
スリット側溝 (L3000)
暗渠側溝 (L1400)
既設コンクリート雨水桝 □-600xH750
既設側溝(蓋無し)
車止めボラード〈A〉
見切り縁石〈A〉(L3160)
インターロッキング
既設桝繋ぎ込み改修
スロープ
屋外スペース
地流し
犬走り (設備スペース) 土間コンクリート (9.80m²)
見切り縁石〈B〉 (L18.76m)
申請建物
博物館(別館)
既存建物
博物館(本館)
化粧砂利
既設側溝(既製コンクリート蓋)
見切り縁石〈B〉 (L11.80m)
犬走り (設備スペース) 土間コンクリート (7.40m²)
砂利敷き (15.0m²)
既設側溝繋ぎ込み
暗渠側溝 (L1400)
雨水桝〈B〉
土間コンクリート (0.13m²)
見切り縁石〈A〉 (L1.40m)
既設コンクリート雨水桝 □-600xH750
既設側溝(蓋無し)
既設側溝(既製コンクリート蓋)
[GL-100] 〈11.6〉
[GL+100] 〈11.8〉
[GL+100] 〈11.8〉
12.20

通り芯: ⑤ ④ ③ ② ① / Ⓐ Ⓑ / Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1 Y0 / X0 X1 X2 X3 X4 X5

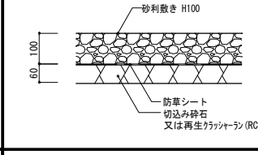
寸法: 450 9000 9000 9000 9000 450 / 5150 5150 5150 2500 4500 7000 4500 4500 / 36950
450 11000 450 225 11850 5925 5925 6450 5750 5750 11500 225 / 4000 2925 / 11900 30250

外構図 S:1/150

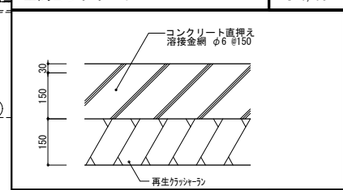
アスファルト舗装 S:1/10



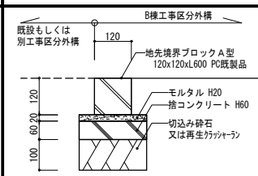
砂利敷き S:1/10



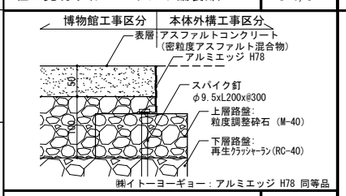
土間コンクリート S:1/10



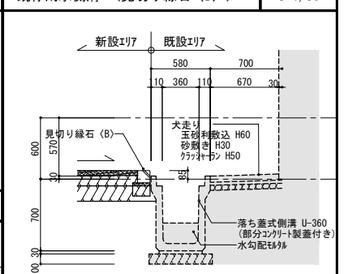
見切り縁石〈A〉 S:1/10



仕上見切り(アスファルト舗装部) S:1/5



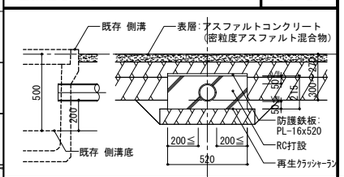
既存雨水側溝 (見切り縁石〈B〉) S:1/30



既存設計図書参照の為、現地確認の上監理者の指示に従う。

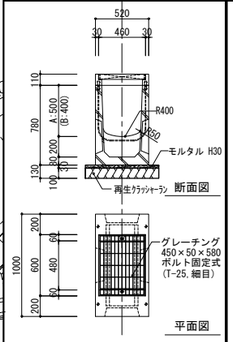
見切り縁石〈B〉:
地先境界PCブロック
120x120x600(1面R付き)
モルタル H30
再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ H100

埋設配管補強(アスファルト舗装部) S:1/20



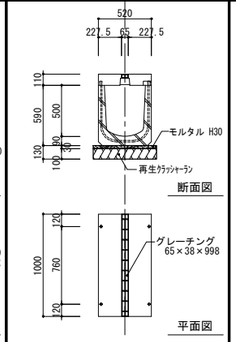
雨水桝〈A〉〈B〉 S:1/30

マルチスリット側溝用桝 400A



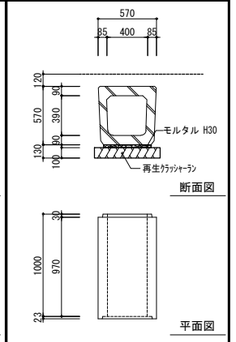
スリット側溝 S:1/30

マルチスリット側溝 400A



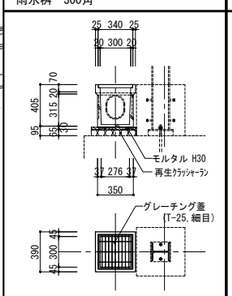
暗渠側溝 S:1/30

暗渠側溝 400B (横断ﾀｲﾌﾟ)



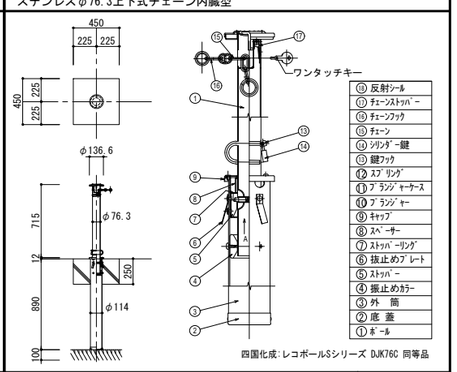
雨水桝〈C〉 S:1/30

雨水桝 300角



車止めボラード〈A〉 S:1/30

ステンレスφ76.3上下式チェーン内臓型



四国化成:レコポールSシリーズ DJK76C 同等品

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
一級建築士 第336340号 篠原 正樹

工事名称	鞍手町立歴史民俗博物館
図面名	外構図・外構詳細図
設計番号	04453-110
作成日	R3.01
縮尺	A1:1/150 A3:1/300
種別	B
通し番号	020

凡例

	面積区画（特定防火設備）	排	自然排煙口
	防煙区画（防煙区画上の開口部は不燃とし、扉上部の垂壁は H300以上ﾄﾞﾗｽﾄｯﾊﾟｰなしとする。PS, DS, EPSはﾄﾞｱﾁｪｯｸ不要）	←→ 99	避難ルート　99 最長歩行距離　00 最長重複距離
	自然排煙	特	特定防火設備（常時閉鎖式扉，遮煙性能）
	告示 第1436号-4-ニ-(1)による排煙緩和 (31m以下の室、内装仕上：準不燃以上、居室に面した開口部は：防火設備)	防	防火設備（常時閉鎖式扉，遮煙性能）
	告示 第1436号-4-ニ-(2)による排煙緩和 (31m以下の室、防煙区画：100㎡以下、内装仕上：不燃以上)	●	採光上の無窓居室を示す
			（無窓居室を区画する主要構造部は耐火構造 又は不燃材料とし、天井裏まで区画）

自然排煙チェック（建具面積は建具表 B-010 図による。）

■ 展示室+検身所　自然排煙チェック（開館時間帯 SD-B-3開時）
・必要開口面積＝（展示室+検身所）x1/50=(261.2㎡+16.95㎡) x1/50=5.563㎡
・有効開口面積＝AW B-2(7.02㎡) + SD B-1(1.13㎡) ＝ 8.15㎡　判定 ＯＫ

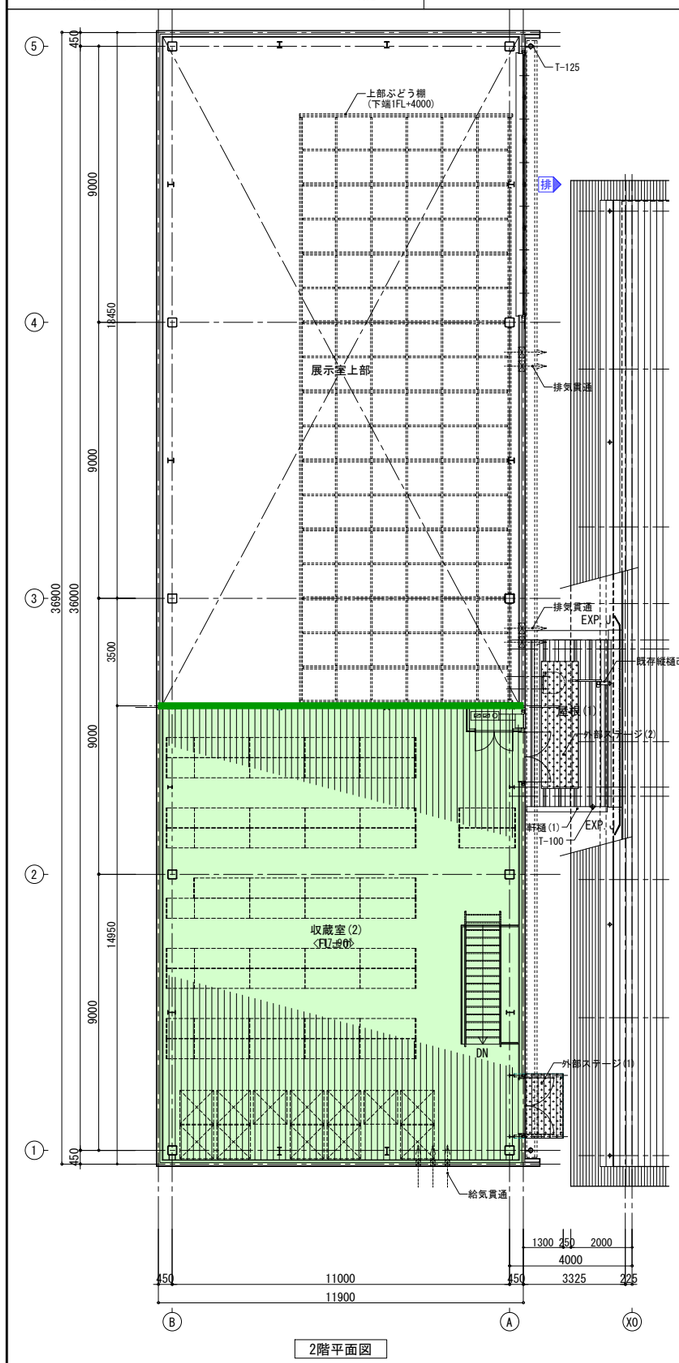
■ 展示室+検身所　自然排煙チェック（閉館時間帯 SD-B-3開時）
・展示室必要開口面積＝（展示室）x1/50=(261.2㎡)x1/50　=5.224㎡
・展示室有効開口面積＝AW B-2(7.02㎡)　=7.02㎡　判定 ＯＫ
・検身所必要開口面積＝（検身所）x1/50=(16.95㎡㎡)x1/50=0.339㎡
・検身所有効開口面積＝SD B-1(1.13㎡)　=1.13㎡　判定 ＯＫ

■ 既設展示室　自然排煙チェック（既存法チェックリスト参照）
・必要開口面積＝（既設展示室+改修増床）x1/50
＝(304.59㎡ + 1.216㎡)x1/50　=6.1174㎡
・有効開口面積＝既AW-6(2.69㎡) +既AW-7(3.80㎡)=6.49㎡　判定 ＯＫ

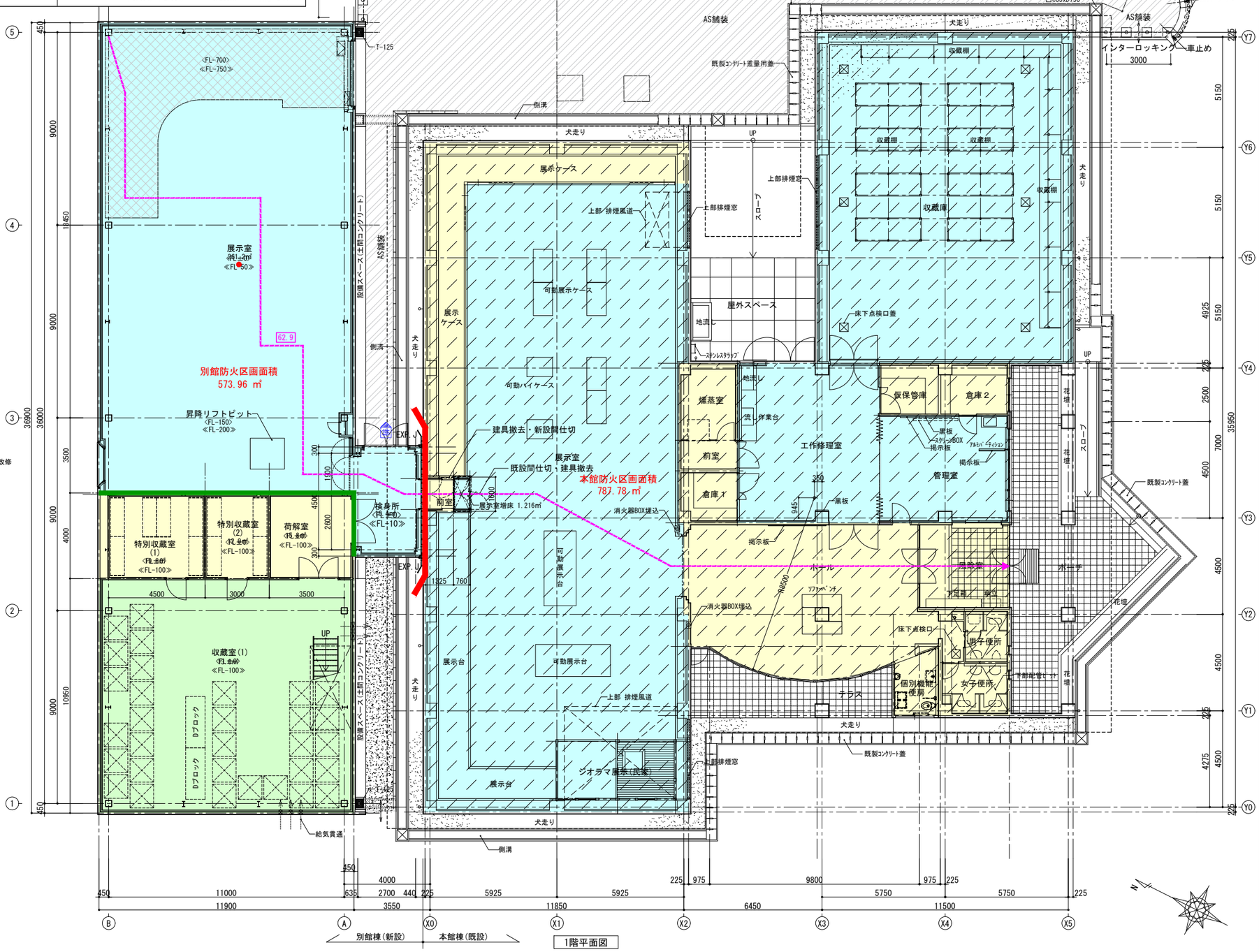
消防法有窓階判定

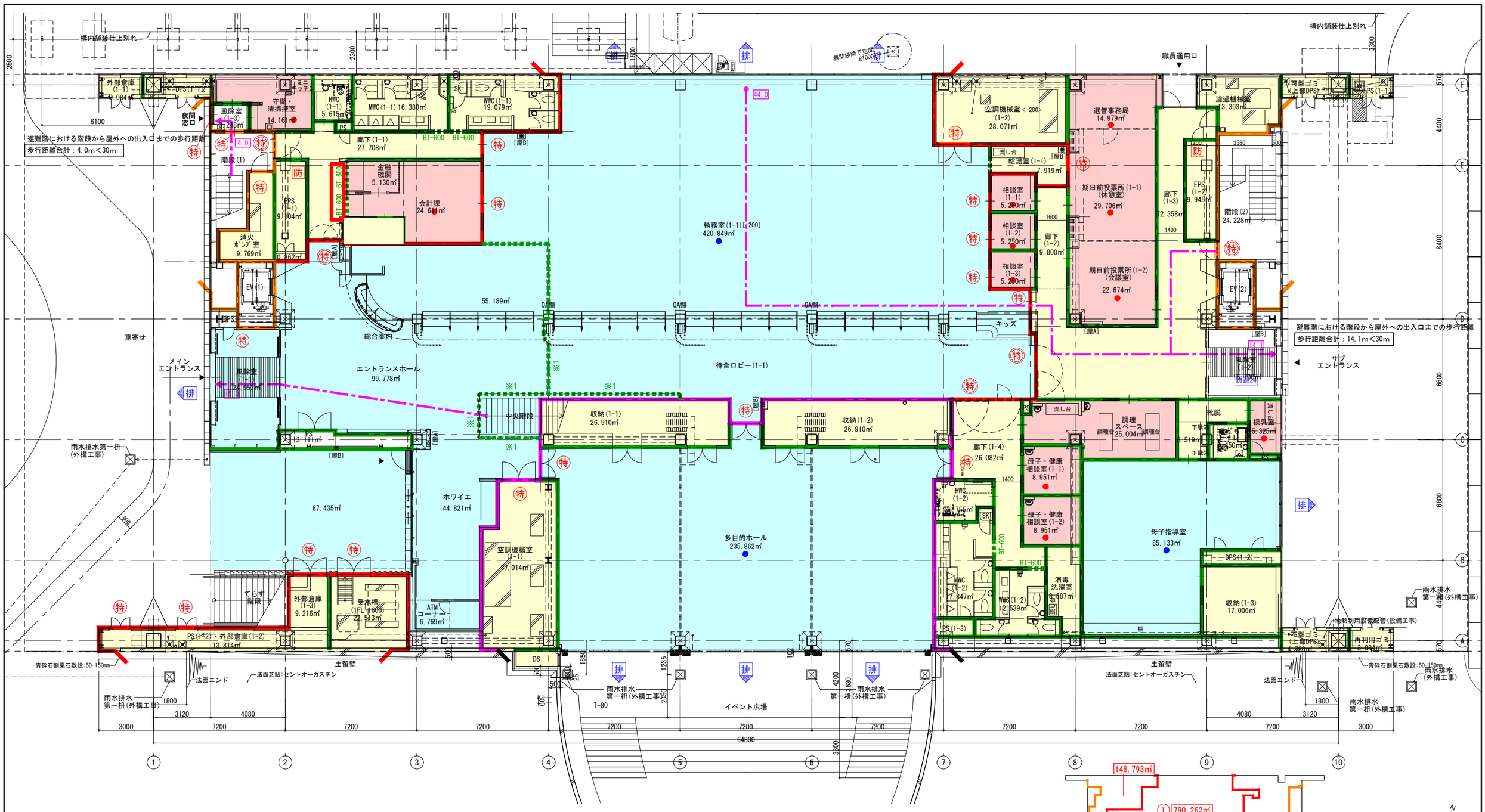
■ 1階（建具開口面積は建具表による）
・必要開口面積＝1階床面積(1243.84㎡) x1/30=41.46㎡
・有効開口面積＝ (SD-1)+(SD-1)+(AW-1)+(AW-4)+ (SW-1) +(SD B-1)
＝(7.321)+(4.84)+(5.5204)+(2.22)+(18.6999)+ (4.96)
＝ 43.5613㎡　判定 ＯＫ

■ 2階消防法有窓階判定（建具開口面積は建具表による）
・必要開口面積＝1階床面積(177.90㎡) x1/30=5.93 ㎡
・有効開口面積＝ (SD B-8)+(SD B-9)
＝ (3.654)+(2.584)　=6.238㎡　判定 ＯＫ



2階平面図


<FL-700>
≪FL-750≫
T-125
展示室
<FL-50>
≪FL-50≫
62.9
別館防火区画面積
573.96 ㎡
昇降リフトピット
<FL-150>
≪FL-200≫
EXP.J
検身所
<FL-10>
≪FL-110≫
特別収蔵室(1)
<FL-50>
≪FL-100≫
特別収蔵室(2)
<FL-50>
≪FL-100≫
荷解室
<FL-50>
≪FL-100≫
収蔵室(1)
<FL-50>
≪FL-100≫
Dブロック
Dブロック
設備スペース(土間コンクリート)
AS舗装
給気貫通
屋外展示スペース
江戸時代炭鉱風景の壁画B(L10m)（別途工事）
上下枠 St L-25x25x3 PU-BE R加工
巻揚機
電車
江戸時代炭鉱風景の壁画A(L10m)（別途工事）
上下枠 St L-25x25x3 PU-BE R加工
総合案内サイン
車止め
AS舗装
既製ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋用蓋
コンクリート雨水桝
□600x750
目隠し壁 H=2700
（ディスプレイウォール）
誘導サイン
インターロッキング
車止め
3000
犬走り
側溝
収蔵棚
収蔵庫
展示ケース
上部排煙窓
上部 排煙風道
スロープ
可動展示ケース
展示ケース
屋外スペース
地流し
ステンレスラダップ
床下点検口蓋
可動バイケース
燃蒸室
流し
作業台
工作修理室
仮保管庫
倉庫２
黒板
スクリーン60X
掲示板
アルミパーティション
掲示板
管理室
既製コンクリート蓋
前室
倉庫１
展示室増床 1.216㎡
消火器BOX埋込
本館防火区画面積
787.78 ㎡
建具撤去・新設開仕切
展示室
既設間仕切，建具撤去
可動展示台
掲示板
ホール
ソファベンチ
展示室
ポーチ
傘立て
消火器BOX埋込
床下点検口
男子便所
女子便所
多目的室
個別機能便所
テラス
花壇
展示台
可動展示台
上部 排煙風道
ジオラマ展示（民家）
展示台
上部排煙窓
既製コンクリート蓋
側溝
犬走り
ハンドル
R8500
9000
4000
5150
4925
2500
7000
4500
5950
4275
225
2560
2571
2700
1325
760
1300
1900
300
450
2600
3000
3500
4500
10950
36900
36000
35950
11000
11900
635
2700
440
225
5925
3550
11850
6450
11500
975
9800
5750
1325
1900
945
350
1200
1000
2000
1500
1800
1600
1200
1000
1500
1800
1600
1200
1000
1500
1800
1600
1200
1



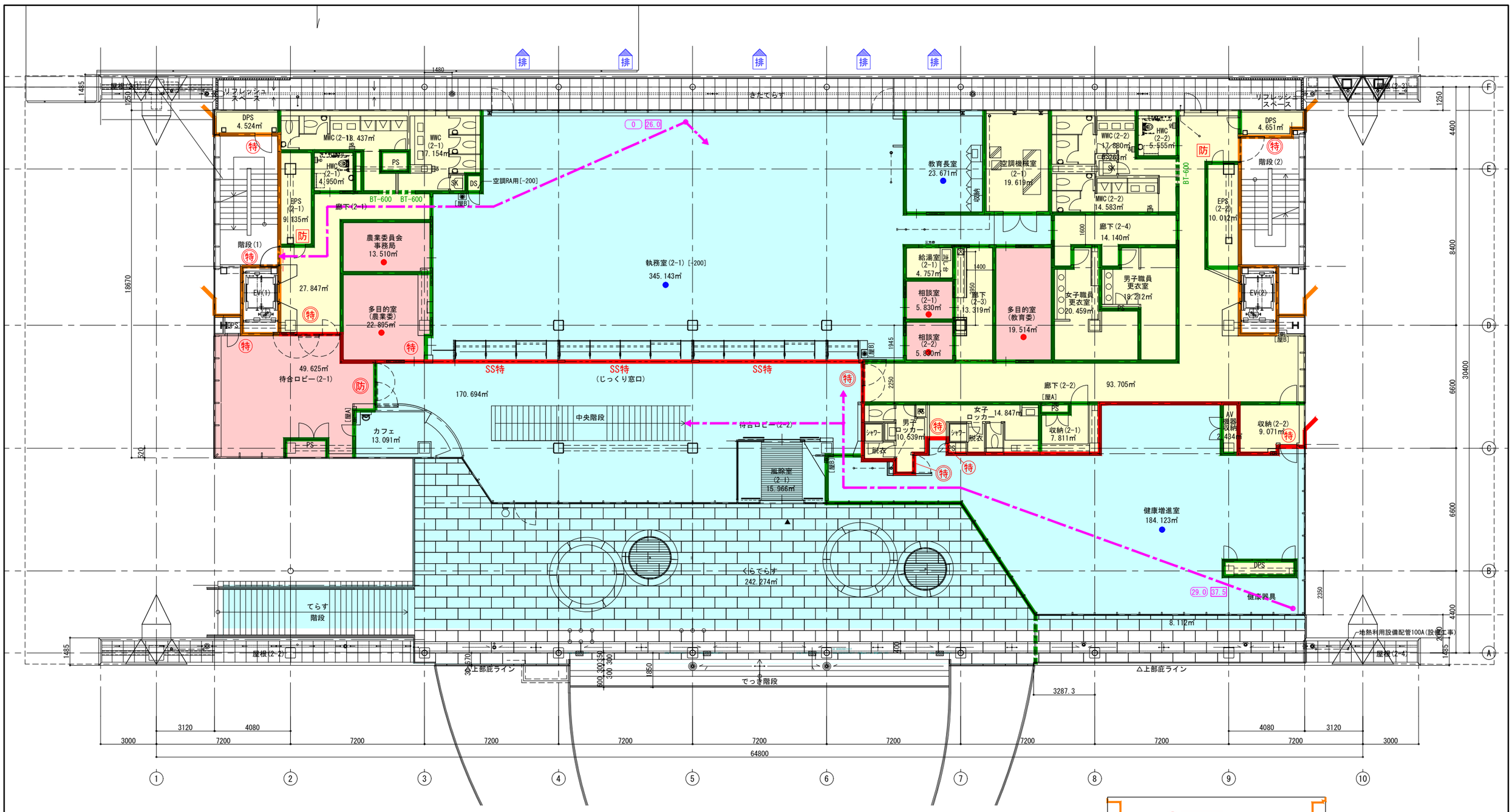
凡例

面積区画（特定防火設備）	防煙区画（防煙区画上の開口部は不燃とし、扉上部の垂壁は	自然排煙	● 居室を示す
竪穴区画 ＋ 面積区画（特定防火設備）	H300以上ﾄﾞﾗｽﾄﾊﾟｰなしとする。PS,DS,EPSはﾄﾞｱﾁｪｯｸ不要）	告示 第1436号-4-ニ-(1)による排煙緩和 (31m以下の室、内装仕上:準不燃以上、居室に面した開口部は:防火設備)	● 採光上の無窓居室を示す (無窓居室を区画する主要構造部は耐火構造 又は不燃材とし、天井裏まで区画)
竪穴区画（防火設備）	点線は防煙垂壁とする	告示 第1436号-4-ニ-(2)による排煙緩和 (31m以下の室、防煙区画:100㎡以下、内装仕上:不燃以上)	◉ 内装仕上げを準不燃材にした場合の避難距離割増に適用する有窓居室
その他防火区画(特定防火設備, 防火設備 告示1830号による	(※1) ※1 天井内は防煙壁で区画	告示 第1436号-4-ニ-(4)による排煙緩和 (31m以下の居室、防煙区画:100㎡以下、内装下地・仕上:不燃以上)	←--→ 避難ルート 99 最長歩行距離 00 最長重複距離
異種用途区画 ＋ 面積区画（特定防火設備）	防避24 建築物の防火避難規定の解説 24-4による排煙緩和		排 自然排煙口
	※スパンドレル部は、外壁 長さ900以上、上下階 900以上確保する。		

特	特定防火設備(常時閉鎖式扉, 遮煙性能)	不	不燃扉(常時閉鎖式扉)
特	特定防火設備(随時閉鎖式扉, 煙感知器連動, 遮煙性能)	▲	代替進入口(W=750, H=1200以上または、直径1m以上の円が内接)
防	防火設備(常時閉鎖式扉, 遮煙性能)	※EV, 階段室は 建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする	
防	防火設備(随時閉鎖式扉, 煙感知器連動, 遮煙性能)	※PS, DS, EPSは水平区画とする	
SS特	特定防火設備(防火・防煙シャッター, 煙感知器連動)	※エレベーターの扉は全て特定防火設備(常時閉鎖式扉, 煙感知器連動, CAS認定品)とする	
SS防	防火設備(防火・防煙シャッター, 煙感知器連動)		

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

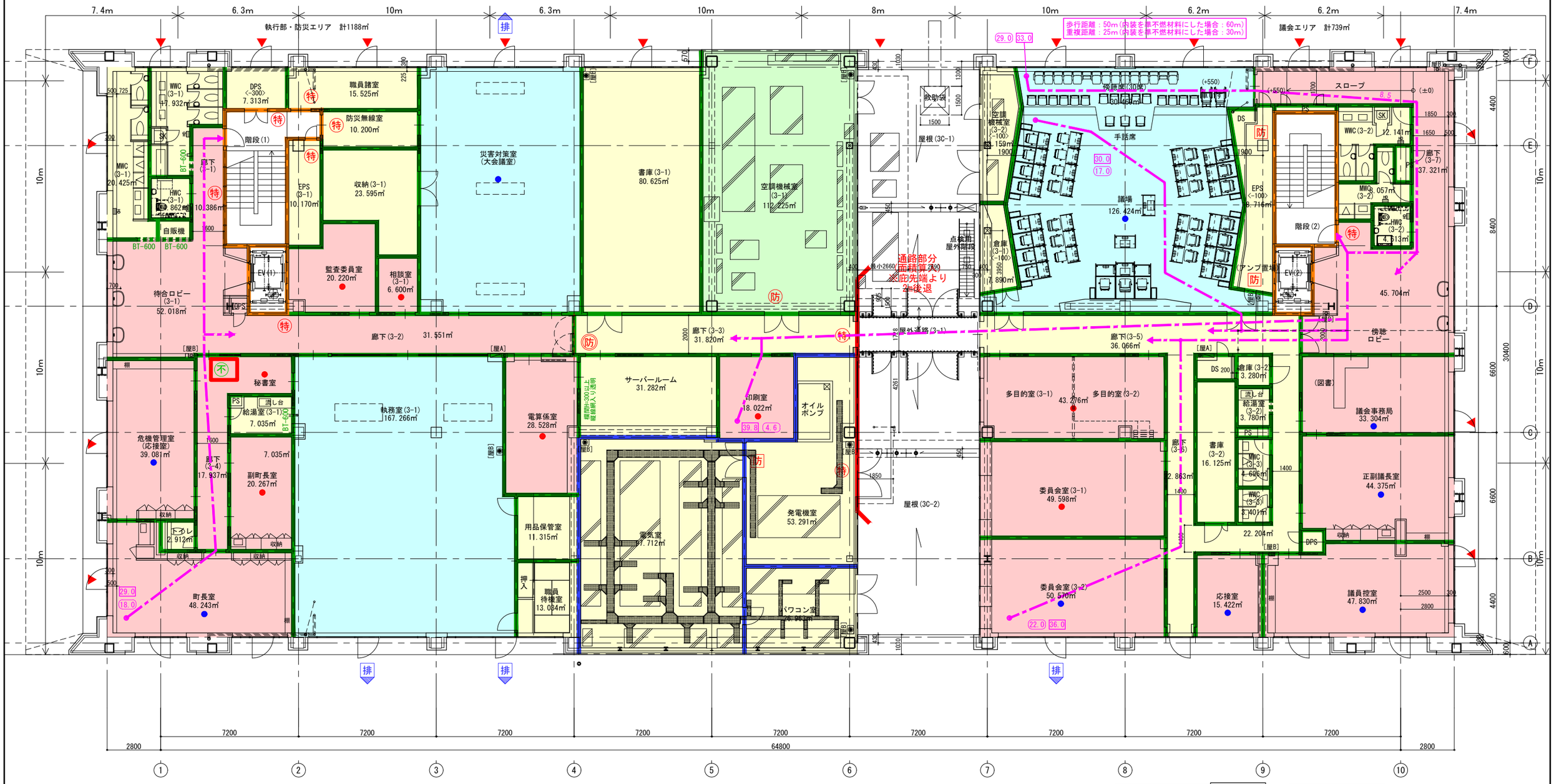
工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	1階 防火防煙区画図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	法
通し番号	001



凡例

面積区画（特定防火設備）	防煙区画（防煙区画上の開口部は不燃とし、扉上部の垂壁は	自然排煙	● 居室を示す	特	特定防火設備(常時閉鎖式扉,遮煙性能)	不	不燃扉(常時閉鎖式扉)
竪穴区画 + 面積区画（特定防火設備）	H300以上ﾄﾞﾗｽﾄｯﾊﾟｰなしとする。PS,DS,EPSはﾄﾞﾗﾁｪｯｸ不要）	告示 第1436号-4-ニ-(1)による排煙緩和 (31m以下の室、内装仕上:準不燃以上、居室に面した開口部は:防火設備)	● 採光上の無窓居室を示す (無窓居室を区画する主要構造部は耐火構造 又は不燃材料とし、天井裏まで区画)	特	特定防火設備(随時閉鎖式扉,煙感知器連動,遮煙性能)	▲	代替進入口(W=750,H=1200以上または、直径1m以上の円が内接)
竪穴区画（防火設備）	点線は防煙垂壁とする			防	防火設備(常時閉鎖式扉,遮煙性能)	※EV,階段室は 建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする	
その他防火区画(特定防火設備,防火設備)	(※1) ※1 天井内は防煙壁で区画	告示 第1436号-4-ニ-(2)による排煙緩和 (31m以下の室、防煙区画:100㎡以下、内装仕上:不燃以上)	◉ 内装仕上げを準不燃材にした場合の避難距離割増に適用する有窓居室	防	防火設備(随時閉鎖式扉,煙感知器連動,遮煙性能)	※PS,DS,EPSは水平区画とする	
告示1830号による	防避24 建築物の防火避難規定の解説 24-4による排煙緩和	告示 第1436号-4-ニ-(4)による排煙緩和 (31m以下の居室、防煙区画:100㎡以下、内装下地・仕上:不燃以上)	⇢ 避難ルート 99 最長歩行距離 00 最長重複距離	SS特	特定防火設備(防火・防煙シャッター、煙感知器連動)	※エレベーターの扉は全て特定防火設備(常時閉鎖式扉,煙感知器連動,	
異種用途区画 + 面積区画（特定防火設備）	※スパンドレル部は、外壁 長さ900以上、上下階 900以上確保する。		排 自然排煙口	SS防	防火設備(防火・防煙シャッター、煙感知器連動)	CAS認定品)とする	

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第643号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事	種別 法
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹		図面名	2階 防火防煙区画図	
	担当	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200 通し番号 002



3階 防火区画面積
(Autocad求積による)

凡例											
	面積区画（特定防火設備）		防煙区画（防煙区画上の開口部は不燃とし、扉上部の垂壁はH300以上ﾄﾞｱｽﾄｯﾊﾟｰなしとする。PS, DS, EPSはﾄﾞｱﾁｪｯｸ不要）		自然排煙	●	居室を示す	特	特定防火設備（常時閉鎖式扉, 遮煙性能）	不	不燃扉（常時閉鎖式扉）
	竪穴区画 ＋ 面積区画（特定防火設備）				告示 第1436号-4-ニ-(1)による排煙緩和（31m以下の室、内装仕上：準不燃以上、居室に面した開口部は：防火設備）	●	採光上の無窓居室を示す（無窓居室を区画する主要構造部は耐火構造 又は不燃材料とし、天井裏まで区画）	特	特定防火設備（随時閉鎖式扉, 煙感知器連動, 遮煙性能）	▲	代替進入口（W=750, H=1200以上または、直径1m以上の円が内接）
	竪穴区画（防火設備）		点線は防煙垂壁とする		告示 第1436号-4-ニ-(2)による排煙緩和（31m以下の室、防煙区画：100㎡以下、内装仕上：不燃以上）	◉	内装仕上げを準不燃材にした場合の避難距離割増に適用する有窓居室	防	防火設備（常時閉鎖式扉, 遮煙性能）	※EV, 階段室は 建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする	
	その他防火区画（特定防火設備, 防火設備）告示1830号による	(※1)	※1 天井内は防煙壁で区画		告示 第1436号-4-ニ-(4)による排煙緩和（31m以下の居室、防煙区画：100㎡以下、内装下地・仕上：不燃以上）	←--→	避難ルート　99 最長歩行距離　00 最長重複距離	防	防火設備（随時閉鎖式扉, 煙感知器連動, 遮煙性能）	※PS, DS, EPSは水平区画とする	
	異種用途区画 ＋ 面積区画（特定防火設備）	防避24	建築物の防火避難規定の解説 24-4による排煙緩和			排	自然排煙口	SS特	特定防火設備（防火・防煙シャッター, 煙感知器連動）	※エレベーターの扉は全て特定防火設備（常時閉鎖式扉, 煙感知器連動, CAS認定品）とする	
			※スパンドレル部は、外壁 長さ900以上、上下階 900以上確保する。					SS防	防火設備（防火・防煙シャッター, 煙感知器連動）		

AXS 株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事		種別 法
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名 3階 防火防煙区画図		通し番号 003
	担当		設計番号 04453-010	作成日 2022. 3	縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200

■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

階	室名	床面積(㎡)	居室	排煙計算 排煙種別	排煙範囲面積	必要排煙面積(P)	有効排煙面積 建具符号	有効排煙部分 W×H	数量	小計	合計(Q)	判定 (P)<(Q)	防火避難上の採光計算 必要採光面積(P) 有効採光率	必要採光面積(有効採光率×床面積㎡)	有効採光面積(Q) 建具符号	有効採光面積計算式 W × A	W:窓面積(㎡)	窓面積計算式 W × H × 数	A:採光補正係数≦3	採光補正係数計算式 d / h × α − β	有効採光面積小計(㎡)	軒出90cm以上による低減率:70%	有効採光面積(㎡)	判定 (P)<(Q)
1	エントランスホール	99.67	非居室	自然排煙	自然排煙(1-1)に参入																			
	待合ロビー(1-1)	88.95	居室	自然排煙	自然排煙(1-2)に参入								1 / 20	4.44	なし									無窓
	ホワイエ	44.82	居室	自然排煙	自然排煙(1-1)に参入								1 / 20	2.24	AW-1-6	7.18 × 3.00	7.18	1.14 × 2.10 × 3	3 ≦ 19.97	48.53 / 13.63 × 6 − 1.4	21.55	15.08	35.72	有窓
															AW-1-6	4.73 × 3.00	4.73	1.13 × 2.10 × 2	3 ≦ 19.97	48.53 / 13.63 × 6 − 1.4	14.18	9.92		
	ATMコーナー	6.77	非居室	自然排煙	自然排煙(1-1)に参入																			
	守衛・清掃控室	14.16	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)									1 / 20	0.7	なし									無窓
	外部倉庫(1-1)	3.08	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	PS・外部倉庫(1-2)	13.81	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	外部倉庫(1-3)	9.22	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	不燃ゴミ庫	4.78	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	可燃ゴミ庫	4.78	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	再利用ゴミ庫	3.08	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	受水槽	22.51	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	廊下(1-1)	27.71	非居室	排煙告示範囲(1-1)に算入																				
	廊下(1-2)	9.80	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	廊下(1-3)	72.37	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	風除室(1-1)	24.95	非居室	自然排煙	自然排煙(1-1)に参入																			
	風除室(1-2)	15.64	非居室	令126条の2 第1項3号																				
	風除室(1-3)	3.25	非居室	令126条の2 第1項3号																				
	濾過機械室	13.39	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	消火ポンプ室	9.96	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	執務室(1-1)	420.85	居室	自然排煙	自然排煙(1-1)[55.19㎡],(1-2)[365.66㎡]に参入								1 / 20	21.04	AW-1-2	16.79 × 3.00	16.79	1.09 × 1.10 × 14	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	50.36		57.49	有窓
															AW-1-2	2.38 × 3.00	2.38	1.08 × 1.10 × 2	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	7.13			
	会計課	24.61	居室	排煙告示範囲(1-1)に算入									1 / 20	1.23	なし									無窓
	金融機関	5.13	居室	排煙告示範囲(1-1)に算入									1 / 20	0.25	なし									無窓
	セキュリティ室	4.51	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	相談室(1-1)	5.25	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)									1 / 20	0.26	なし									無窓
	相談室(1-2)	5.25	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)									1 / 20	0.26	なし									無窓
	相談室(1-3)	5.25	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)									1 / 20	0.26	なし									無窓
	給湯室(1-1)	7.92	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	期日前投票所(1-1)	29.71	居室	排煙告示範囲(1-2)に算入									1 / 20	1.48	なし									無窓
	期日前投票所(1-2)	22.67	居室	排煙告示範囲(1-2)に算入									1 / 20	1.13	なし									無窓
	選管事務室	14.98	居室	排煙告示範囲(1-2)に算入									1 / 20	0.74	AW-1-3	1.20 × 3.00	1.20	1.09 × 1.10 × 1	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	3.60	2.52	7.51	有窓
															AW-1-3	2.38 × 3.00	2.38	1.08 × 1.10 × 2	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	7.13	4.99		
	多目的ホール	235.86	居室	自然排煙	235.86	4.72	AW-1-5	6.251 × 0.85	1	5.31	15.01	OK	1 / 20	11.79	AW-1-5	15.25 × 3.00	15.25	0.54 × 2.80 × 10	3 > 0.62	4.45 / 13.19 × 6 − 1.4	9.45	6.62	20.57	有窓
							AW-1-5	5.691 × 0.85	1	4.84					AW-1-5	16.82 × 3.00	16.82	0.60 × 2.80 × 10	3 > 0.62	4.45 / 13.19 × 6 − 1.4	10.43	7.30		
							AW-1-5	5.721 × 0.85	1	4.86					AW-1-5	15.33 × 3.00	15.33	0.55 × 2.80 × 10	3 > 0.62	4.45 / 13.19 × 6 − 1.4	9.50	6.65		
	収納(1-1)	26.91	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	収納(1-2)	26.91	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)																				
	母子・健康相談室(1-1)	8.95	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)									1 / 20	0.44	なし									無窓
	母子・健康相談室(1-2)	8.95	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)									1 / 20	0.44	なし									無窓

株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称　鞍手町新庁舎等建設工事
図面名　各室法規チェック表(1)
設計番号　04453-010
作成日　2022.3
縮尺　A1:1/　A3:1/
種別　法
通し番号　004

■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

排煙計算

階	室名	床面積(㎡)	居室	排煙種別	排煙範囲面積	必要排煙面積(P)	建具符号	有効排煙部分 W×H	数量	小計	合計(Q)	判定 (P)＜(Q)
	母子指導室	85.13	居室	自然排煙	85.13	1.71	AW-1-4	1.09 × 0.555	2	1.21	2.41	OK
							AW-1-4	1.08 × 0.555	2	1.20		
	靴脱	8.52	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	こどもトイレ	4.45	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	授乳室	5.33	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	収納(1-3)	17.01	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	調理スペース	25.00	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	消毒洗濯室	8.89	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	廊下(1-4)	26.08	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	MWC(1-1)	16.38	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	WWC(1-1)・SK	19.08	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	HWC(1-1)	5.62	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	MWC(1-2)・SK	17.85	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	WWC(1-2)	12.54	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	HWC(1-2)	6.76	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	屋外多目的スペース	87.44	非居室									
	■自然排煙範囲(1-1)	231.40		自然排煙	231.40	4.63	ACW-2	2.20 × 0.84	1	1.85	4.86	OK
							AW-1-6	1.16 × 0.53	2	1.21		
							AW-1-6	1.14 × 0.53	3	1.80		
	■自然排煙範囲(1-1)+屋外多目的スペース	318.83		自然排煙	318.83	6.38	ACW-2	2.20 × 0.84	1	1.85	7.01	OK
								9.735 × 0.53	1	5.16		
	■自然排煙範囲(1-2)	454.61		自然排煙	454.61	9.1	AW-1-2	1.09 × 0.555	14	8.47	9.67	OK
							AW-1-2	1.08 × 0.555	2	1.20		
	■排煙告示範囲(1-1)	57.45		告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	■排煙告示範囲(1-2)	67.36		告示 第1436号-4-ニ-(4)								
2	待合ロビー(2-1)	49.59	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	待合ロビー(2-2)	170.69	居室	自然排煙	自然排煙(2-1)に参入							
	収納(2-1)	7.81	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	収納(2-2)	9.07	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	廊下(2-1)	27.86	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	廊下(2-2)	93.57	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	廊下(2-3)	14.14	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	廊下(2-4)	13.32	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	風除室(2-1)	15.97	非居室	自然排煙	自然排煙(2-1)に参入							
	執務室(2-1)	345.14	居室	自然排煙	345.14	6.91	AW-2-2	1.125 × 0.515	17	9.85	10.42	OK
							AW-2-2	1.107 × 0.515	1	0.57		
	農業委員会事務局	13.51	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	多目的室(農業委員会)	22.90	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	教育長室	23.67	居室	自然排煙	23.67	0.48	AW-2-2	1.125 × 0.515	2	1.16	1.73	OK
							AW-2-2	1.107 × 0.515	1	0.57		
	多目的室(教育委員会)	19.51	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								

防火避難上の採光計算

室名	有効採光率	必要採光面積(有効採光率×床面積㎡)(P)	建具符号	有効採光面積計算式 W × A	W:窓面積(㎡)	窓面積計算式 W × H × 数	A:採光補正係数≦3	採光補正係数計算式 d / h × α − β	有効採光面積小計(㎡)	軒出90cm以上による低減率:70%	有効採光面積(m²)(Q)	判定 (P)＜(Q)
母子指導室	1 / 20	4.25	AW-1-4	2.40 × 3.00	2.40	1.09 × 1.10 × 2	3 ≦ 3.35	10.50 / 13.26 × 6 − 1.4	7.19	5.04	10.03	有窓
			AW-1-4	2.38 × 3.00	2.38	1.08 × 1.10 × 2	3 ≦ 3.35	10.50 / 13.26 × 6 − 1.4	7.13	4.99		
靴脱												
こどもトイレ												
授乳室	1 / 20	0.26	なし									無窓
収納(1-3)												
調理スペース	1 / 20	1.25	なし									無窓
消毒洗濯室												
廊下(1-4)												
MWC(1-1)												
WWC(1-1)・SK												
HWC(1-1)												
MWC(1-2)・SK												
WWC(1-2)												
HWC(1-2)												
屋外多目的スペース												
■自然排煙範囲(1-1)	1 / 20	11.56	AW-1-6	7.18 × 3.00	7.18	1.14 × 2.10 × 3	3 ≦ 19.97	48.53 / 13.63 × 6 − 1.4	21.55	15.08	25.00	有窓
			AW-1-6	4.73 × 3.00	4.73	1.13 × 2.10 × 2	3 ≦ 19.97	48.53 / 13.63 × 6 − 1.4	14.18	9.92		
■自然排煙範囲(1-1)+屋外多目的スペース												
■自然排煙範囲(1-2)	1 / 20	22.73	AW-1-2	16.79 × 3.00	16.79	1.09 × 1.10 × 14	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	50.36		57.49	有窓
			AW-1-2	2.38 × 3.00	2.38	1.08 × 1.10 × 2	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	7.13			
■排煙告示範囲(1-1)	1 / 20	2.87	なし									無窓
■排煙告示範囲(1-2)	1 / 20	3.36	AW-1-3	1.20 × 3.00	1.20	1.09 × 1.10 × 1	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	3.60	2.52	7.51	有窓
			AW-1-3	2.38 × 3.00	2.38	1.08 × 1.10 × 2	3 ≦ 14.44	35.00 / 13.26 × 6 − 1.4	7.13	4.99		
待合ロビー(2-1)	1 / 20	2.47	ACW-2	7.19 × 3.00	7.19	1.14 × 3.16 × 2	3 ≦ 32.64	48.53 / 8.55 × 6 − 1.4	21.58	15.11	49.56	有窓
			ACW-2	8.46 × 3.00	8.46	1.34 × 3.16 × 2	3 ≦ 32.64	48.53 / 8.55 × 6 − 1.4	25.37	17.76		
			ACW-2	7.95 × 3.00	7.95	1.26 × 3.16 × 2	3 ≦ 20.69	31.50 / 8.55 × 6 − 1.4	23.85	16.70		
待合ロビー(2-2)	1 / 20	8.53	AW-2-3	25.87 × 3.00	25.87	1.13 × 2.56 × 9	3 ≦ 19.94	31.50 / 8.85 × 6 − 1.4	77.61	54.33	80.28	有窓
			AW-2-3	7.03 × 3.00	7.03	1.38 × 2.56 × 2	3 ≦ 19.95	31.50 / 8.85 × 6 − 1.4	21.08	14.76		
			AW-2-3	5.33 × 3.00	5.33	1.04 × 2.56 × 2	3 ≦ 19.94	31.50 / 8.85 × 6 − 1.4	16.00	11.20		
収納(2-1)												
収納(2-2)												
廊下(2-1)												
廊下(2-2)												
廊下(2-3)												
廊下(2-4)												
風除室(2-1)												
執務室(2-1)	1 / 20	17.25	AW-2-2	21.60 × 3.00	21.60	1.125 × 1.2 × 16	3 ≦ 22.80	35.00 / 8.68 × 6 − 1.4	64.80	45.36	48.15	有窓
			AW-2-2	1.33 × 3.00	1.33	1.107 × 1.2 × 1	3 ≦ 22.80	35.00 / 8.68 × 6 − 1.4	3.99	2.79		
農業委員会事務局	1 / 20	0.67	なし									無窓
多目的室(農業委員会)	1 / 20	1.14	なし									無窓
教育長室	1 / 20	1.18	AW-2-2	2.70 × 3.00	2.70	1.125 × 1.2 × 2	3 ≦ 22.80	35.00 / 8.68 × 6 − 1.4	8.10	5.67	8.46	有窓
			AW-2-2	1.33 × 3.00	1.33	1.107 × 1.2 × 1	3 ≦ 22.80	35.00 / 8.68 × 6 − 1.4	3.99	2.79		
多目的室(教育委員会)	1 / 20	0.97	なし									無窓

株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅
工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事
図面名 各室法規チェック表(2)
設計番号 04453-010 作成日 2022.3 縮尺 A1:1/ A3:1/
種別 法
通し番号 005

■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

排煙計算

階	室名	床面積(㎡)	居室	排煙種別	排煙範囲面積	必要排煙面積(P)	建具符号	有効排煙部分 W×H	数量	小計	合計(Q)	判定 (P)<(Q)
2	相談室(2-1)	5.83	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	相談室(2-2)	5.83	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								
	給湯室	4.76	非居室	告示 第1436号-4-ロ-(2)								
	男子職員更衣室	18.21	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	女子職員更衣室	20.46	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	健康増進室	184.12	居室	自然排煙	自然排煙(2-2)に参入							
	男子ロッカー・更衣・WC	10.54	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	女子ロッカー・更衣・WC	14.85	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	AV機器収納	2.43	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	カフェ	13.09	居室	自然排煙	自然排煙(2-1)に参入							
	MWC(2-1)	18.44	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	WWC(2-1)・SK	17.15	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	HWC(2-1)	4.95	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	MWC(2-2)・WWC(2-2)・SK	32.73	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	HWC(2-2)	5.56	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	空調機械室(2-1)	19.62	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	くらテラス	241.83	非居室									
	くらテラス	8.11	非居室									
	■自然排煙範囲(2-1)	199.75		自然排煙	199.75	4.00	AW-2-3	1.125 × 0.425	10	4.78	4.78	OK
	■自然排煙範囲(2-1)+くらてらす	441.58		自然排煙	441.58	8.84		62.91 × 1	1	62.91	62.91	OK
	■自然排煙範囲(2-2)	184.12		自然排煙	184.12	3.69	AW-2-3	1.125 × 0.425	10	4.78	4.78	OK
	■自然排煙範囲(2-2)+くらてらす	192.24		自然排煙	192.24	3.85		13.13 × 1	1	13.13	13.13	OK
3	傍聴ロビー	48.04	居室	排煙告示範囲(3-1)に算入								
	待合ロビー(3-1)	51.94	居室	排煙告示範囲(3-2)に算入								
	廊下(3-1)	10.39	非居室	排煙告示範囲(3-2)に算入								
	廊下(3-2)	31.55	非居室	排煙告示範囲(3-2)に算入								
	廊下(3-3)	31.82	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	廊下(3-4)	17.94	非居室	排煙告示範囲(3-3)に算入								
	廊下(3-5)	36.07	非居室	排煙告示範囲(3-4)に算入								
	廊下(3-6)	45.07	非居室	排煙告示範囲(3-4)に算入								
	廊下(3-7)	34.91	非居室	排煙告示範囲(3-1)に算入								
	電気室	97.71	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	発電機室	53.29	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	パワコン室	26.96	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)								
	危機管理室(応接室)	39.08	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)								

防火避難上の採光計算

室名	必要採光面積(P) 有効採光率	必要採光面積(有効採光率×床面積㎡)	建具符号	有効採光面積計算式 W × A	W:窓面積(㎡)	窓面積計算式 W × H × 数	A:採光補正係数≦3	採光補正係数計算式 d / h × α − β	有効採光面積小計(㎡)	軒出90cm以上による低減率:70%	有効採光面積(m²)	判定 (P)<(Q)
相談室(2-1)	1 / 20	0.29	なし									無窓
相談室(2-2)	1 / 20	0.29	なし									無窓
給湯室												
男子職員更衣室												
女子職員更衣室												
健康増進室	1 / 20	9.2	AW-2-3	28.74 × 3.00	28.74	1.13 × 2.56 × 10	3 ≦ 19.94	31.50 / 8.85 × 6 − 1.4	86.23	60.36	60.36	有窓
男子ロッカー・更衣・WC												
女子ロッカー・更衣・WC												
AV機器収納												
カフェ	1 / 20	0.65	AW-2-3	4.14 × 3.00	4.14	1.38 × 3.01 × 1	3 ≦ 27.12	31.50 / 6.63 × 6 − 1.4	12.42	8.69	8.69	有窓
MWC(2-1)												
WWC(2-1)・SK												
HWC(2-1)												
MWC(2-2)・WWC(2-2)・SK												
HWC(2-2)												
空調機械室(2-1)												
くらテラス												
くらテラス												
■自然排煙範囲(2-1)	1 / 20	9.98	AW-2-3 AW-2-3 AW-2-3	25.87 × 3.00 7.03 × 3.00 5.33 × 3.00	25.87 7.03 5.33	1.13 × 2.56 × 9 1.38 × 2.56 × 2 1.04 × 2.56 × 2	3 ≦ 19.94 3 ≦ 19.95 3 ≦ 19.94	31.50 / 8.85 × 6 − 1.4 31.50 / 8.85 × 6 − 1.4 31.50 / 8.85 × 6 − 1.4	77.61 21.08 16.00	54.33 14.76 11.20	80.28	有窓
■自然排煙範囲(2-1)+くらてらす												
■自然排煙範囲(2-2)	1 / 20	9.2	AW-2-3	28.74 × 3.00	28.74	1.13 × 2.56 × 10	3 ≦ 19.94	31.50 / 8.85 × 6 − 1.4	86.23	60.36	60.36	有窓
■自然排煙範囲(2-2)+くらてらす												
傍聴ロビー	1 / 20	2.4	AW-3-10	4.72 × 3.00	4.72	4.11 × 1.15 × 1	3 ≦ 13.60	10.50 / 4.20 × 6 − 1.4	14.17	9.92	9.92	有窓
待合ロビー(3-1)	1 / 20	2.59	AW-3-23	4.58 × 3.00	4.58	3.982 × 1.15 × 1	3 ≦ 13.60	10.50 / 4.20 × 6 − 1.4	13.74	9.62	9.62	有窓
廊下(3-1)												
廊下(3-2)												
廊下(3-3)												
廊下(3-4)												
廊下(3-5)												
廊下(3-6)												
廊下(3-7)												
電気室												
発電機室												
パワコン室												
危機管理室(応接室)	1 / 20	1.95	AW-3-22	1.38 × 3.00	1.38	1.2 × 1.15 × 1	3 ≦ 13.60	10.50 / 4.20 × 6 − 1.4	4.14	2.90	2.90	有窓

AXS 株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅
工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事
図面名 各室法規チェック表(3)
設計番号 04453-010
作成日 2022.3
縮尺 A1:1/ A3:1/
種別 法
通し番号 006

■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

排煙計算

階	室名	床面積(㎡)	居室	排煙種別	排煙範囲面積	必要排煙面積(P)	建具符号	有効排煙部分 W	×	H	数量	小計	合計(Q)	判定 (P)<(Q)
	町長室	48.24	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	副町長室	20.27	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	秘書室	7.35	居室	排煙告示範囲(3-3)に算入										
	給湯室(3-1)	7.04	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	トイレ	2.91	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	執務室(3-1)	167.27	居室	自然排煙	167.27	3.35	TP-4-2	1	×	1.96	2	3.92	3.92	OK
									×					
	電算係室	28.53	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	サーバールーム	31.28	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	用品保管庫	11.32	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	職員待機室	13.03	居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	災害対策室 (大会議室)	109.65	居室	自然排煙	109.65	2.2	TP-4-1	1	×	1.25	3	3.75	3.75	OK
	職員諸室	15.53	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	防災無線室	10.20	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	監査委員室	20.22	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	相談室(3-1)	6.60	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	収納(3-1)	23.60	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	書庫(3-1)	80.63	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	印刷室	18.02	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	議場	126.42	居室	自然排煙	126.42	2.53	AW-R-1	0.865	×	0.45	8	3.11	4.62	OK
							AW-R-1	0.8375	×	0.45	4	1.51		
	倉庫(3-1)	7.89	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	議会事務局	33.30	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	正副議長室	44.38	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	議員控室	47.83	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	応接室	15.42	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	多目的室(3-1)	43.28	居室	排煙告示範囲(3-5)に算入										
	多目的室(3-2)	43.28	居室	排煙告示範囲(3-5)に算入										
	委員会室(3-1)	49.60	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	委員会室(3-2)	50.57	居室	告示 第1436号-4-ニ-(4)										
	書庫(3-2)	16.13	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	給湯室(3-2)	3.78	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	倉庫(3-2)	3.28	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	MWC(3-1)	20.43	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										
	WWC(3-1)･SK	17.93	非居室	告示 第1436号-4-ニ-(2)										

防火避難上の採光計算

室名	有効採光率	必要採光面積(有効採光率×床面積㎡)	建具符号	W	×	A	W:窓面積(㎡)	W	×	H	×	数	A:採光補正係数≦3	d	/	h	×	α	−	β	有効採光面積小計(㎡)	軒出90cm以上による低減率:70%	有効採光面積(m²)	判定 (P)<(Q)
町長室	1 / 20	2.41	AW-3-19	1.38	×	3.00	1.38	1.2	×	1.15	×	1	3 ≦ 67.92	48.53	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	8.69	有窓
			AW-3-20	1.38	×	3.00	1.38	1.2	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90		
			AW-3-21	1.38	×	3.00	1.38	1.2	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90		
副町長室	1 / 20	1.01	なし																					無窓
秘書室	1 / 20	0.36	なし																					無窓
給湯室(3-1)																								
トイレ																								
執務室(3-1)	1 / 20	8.36	AW-3-17	1.38	×	3.00	1.38	1.2	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	21.74	有窓
			AW-3-17	2.14	×	3.00	2.14	1.86	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	6.42	4.49		
			AW-3-18	1.38	×	3.00	1.38	1.2	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90		
			AW-3-18	5.45	×	3.00	5.45	2.37	×	1.15	×	2	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	16.35	11.45		
電算係室	1 / 20	1.42	なし																					無窓
サーバールーム																								
用品保管庫																								
職員待機室	1 / 20	0.65	AW-3-17	2.14	×	3.00	2.14	1.86	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	6.42	4.49	4.49	有窓
災害対策室 (大会議室)	1 / 20	5.48	AW-3-4	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	14.01	有窓
			AW-3-4	5.29	×	3.00	5.29	2.30	×	1.15	×	2	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	15.87	11.11		
職員諸室	1 / 20	0.77	AW-3-3	2.14	×	3.00	2.14	1.86	×	1.15	×	1	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	6.42	4.49	15.97	有窓
			AW-3-3	5.47	×	3.00	5.47	2.38	×	1.15	×	2	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	16.40	11.48		
防災無線室																								
監査委員室	1 / 20	1.01	なし																					無窓
相談室(3-1)	1 / 20	0.33	なし																					無窓
収納(3-1)																								
書庫(3-1)																								
印刷室	1 / 20	0.90	なし																					無窓
議場	1 / 20	6.32	AW-3-5	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	19.78	有窓
			AW-3-5	2.22	×	3.00	2.22	1.93	×	1.15	×	1	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	6.66	4.66		
			AW-3-6	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90		
			AW-3-6	4.44	×	3.00	4.44	1.93	×	1.15	×	2	3 ≦ 48.60	35.00	/	4.20	×	6	−	1.4	13.32	9.32		
倉庫(3-1)																								
議会事務局	1 / 20	1.66	AW-3-11	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 13.60	10.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	5.63	有窓
			AW-3-11	1.30	×	3.00	1.30	1.13	×	1.15	×	1	3 ≦ 13.60	10.50	/	4.20	×	6	−	1.4	3.90	2.73		
正副議長室	1 / 20	2.21	AW-3-11	1.62	×	3.00	1.62	1.41	×	1.15	×	1	3 ≦ 13.60	10.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.86	3.41	4.59	有窓
			AW-3-12	0.56	×	3.00	0.56	0.49	×	1.15	×	1	3 ≦ 13.60	10.50	/	4.20	×	6	−	1.4	1.69	1.18		
議員控室	1 / 20	2.39	AW-3-12	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 13.60	10.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	8.69	有窓
			AW-3-13	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90		
			AW-3-14	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90		
応接室	1 / 20	0.77	AW-3-15	2.92	×	3.00	2.92	2.54	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	8.75	6.12	6.12	有窓
多目的室(3-1)	1 / 20	2.16	なし																					無窓
多目的室(3-2)	1 / 20	2.16	なし																					無窓
委員会室(3-1)	1 / 20	2.47	AW-3-25	2.53	×	3.00	2.53	1.10	×	1.15	×	2	3 ≦ 7.65	6.34	/	4.20	×	6	−	1.4	7.59	5.31	5.31	有窓
委員会室(3-2)	1 / 20	2.52	AW-3-16	1.38	×	3.00	1.38	1.20	×	1.15	×	1	3 ≦ 43.60	31.50	/	4.20	×	6	−	1.4	4.14	2.90	8.21	有窓
			AW-3-27	2.53	×	3.00	2.53	1.10	×	1.15	×	2	3 ≦ 7.65	6.34	/	4.20	×	6	−	1.4	7.59	5.31		
書庫(3-2)																								
給湯室(3-2)																								
倉庫(3-2)																								
MWC(3-1)																								
WWC(3-1)･SK																								

AXS 株式会社 佐藤総合計画
一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅
工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事
図面名 各室法規チェック表(4)
設計番号 04453-010
作成日 2022.3
縮尺 A1:1/ A3:1/
種別 法
通し番号 007

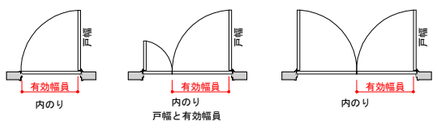
■諸室法規チェック表

※1)採光上無窓の居室には非常用照明を設置する。
※2)居室の換気は全て機械換気とする。
※3)PS,DS,EPSは、建築基準法施行令 126条の2 第1項3号による排煙緩和とする。

| 階 | | 床面積(㎡) | 居室 | 排煙計算 | | | | | | | | 防火避難上の採光計算 | | | | | | | |



凡例 特記事項



	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分
	移動円滑化経路（有効幅員1200以上） （50m以内ごとに車いすの転回場所を確保する）
	敷地内通路（有効幅員1200以上）
	円滑化経路を構成するエレベーター （有効広さ：1500以上、有効幅：1600以上、出入口有効幅：900以上）
	不特定多数又は高齢者が利用する階段、スロープ
	不特定多数又は高齢者が利用する便所（男女各1ヶ所以上腰掛式便座を設置）

	車いすの転回スペース　1400×1400（区間50m以内ごと）
●	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の建物出入口：有効幅員900以上 自動に開閉し、前後に水平部分を設ける
●	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の出入口：有効幅員800以上 車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設ける
	点字誘導、注意喚起床材
	1500×1500以上の平場を設ける

①	車いす利用者便房（別紙参照）出入口は有効幅員800以上	・敷地内通路仕上はインターロッキング、コンクリート舗装、アスファルト舗装とする。
②	床置式の小便器その他これに類する小便器がある便所	・敷地内通路はすべて仕上見切り材の段差は10mm以下とする。
③	車いす使用車用駐車場　幅3500以上	・敷地内通路上に設けられた排水溝の蓋は車いすの車輪、杖等が落ち込まない形状とする。
④	標識設置	※ピッチは２cm以下とする
		・敷地内通路はすべて水勾配は1/20以下とし身障者対応に支障の無い様にする。
		・車椅子使用者駐車施設の幅員は最小3.5mとする。
		・内外部床仕上げは滑りにくい床材(C.S.R値0.45以上)を使用する。(全階共通)

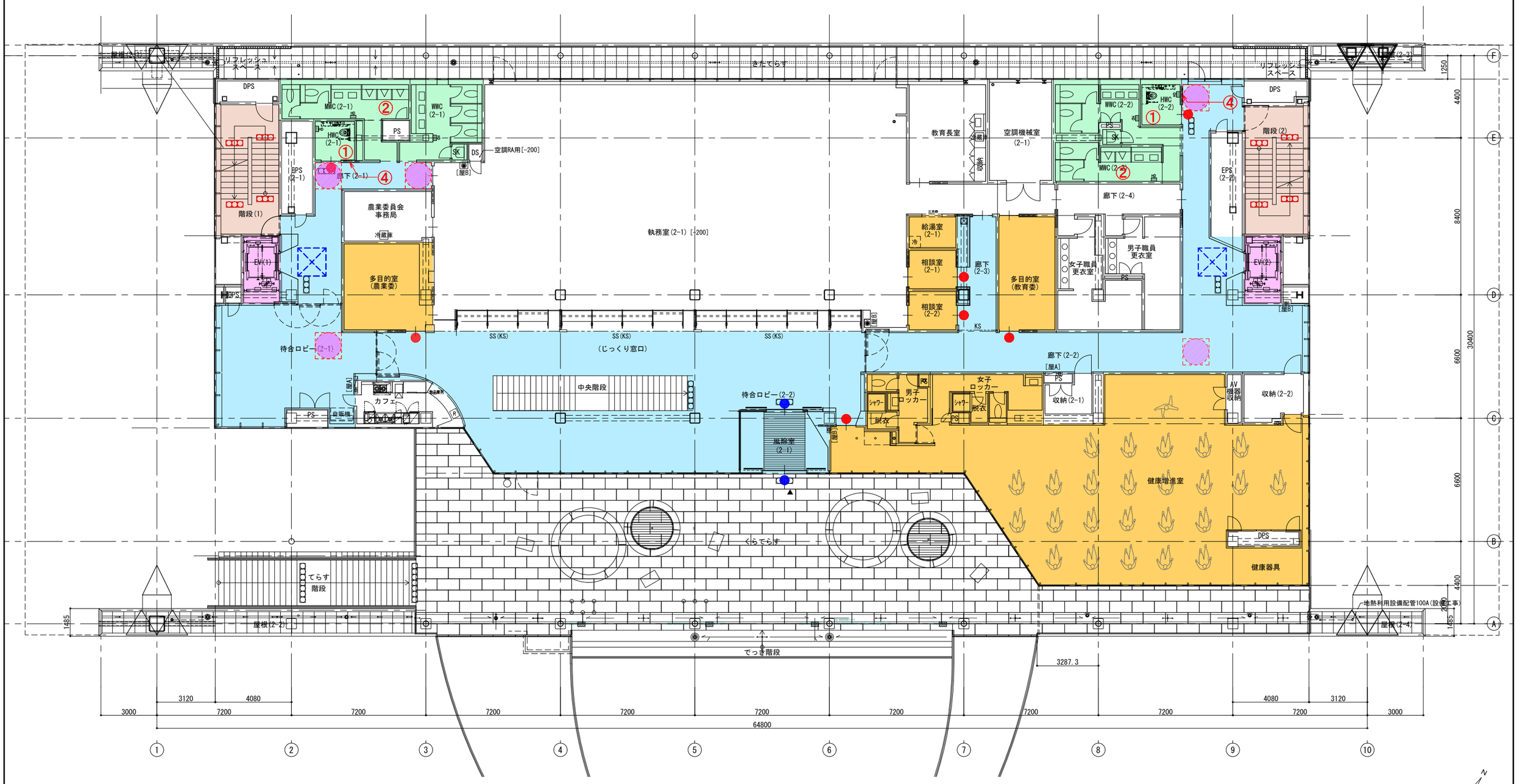
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

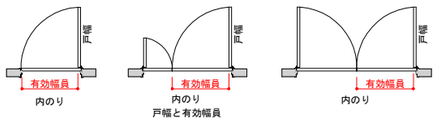
法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司

法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	バリアフリーチェック図(2)-1F平面図
設計番号	04453-010
作成日	2022. 3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	法
通し番号	009



凡例 特記事項



	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分
	移動円滑化経路（有効幅員1200以上） （50m以内ごとに車いすの転回場所を確保する）
	敷地内通路（有効幅員1200以上）
	円滑化経路を構成するエレベーター （有効広さ：1500以上、有効幅：1600以上、出入口有効幅：900以上）
	不特定多数又は高齢者が利用する階段、スロープ
	不特定多数又は高齢者が利用する便所（男女各1ヶ所以上腰掛式便座を設置）

	車いすの転回スペース　1400×1400（区間50m以内ごと）
●	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の建物出入口：有効幅員900以上 自動に開閉し、前後に水平部分を設ける
●	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の出入口：有効幅員800以上 車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設ける
	点字誘導、注意喚起床材
	1500×1500以上の平場を設ける

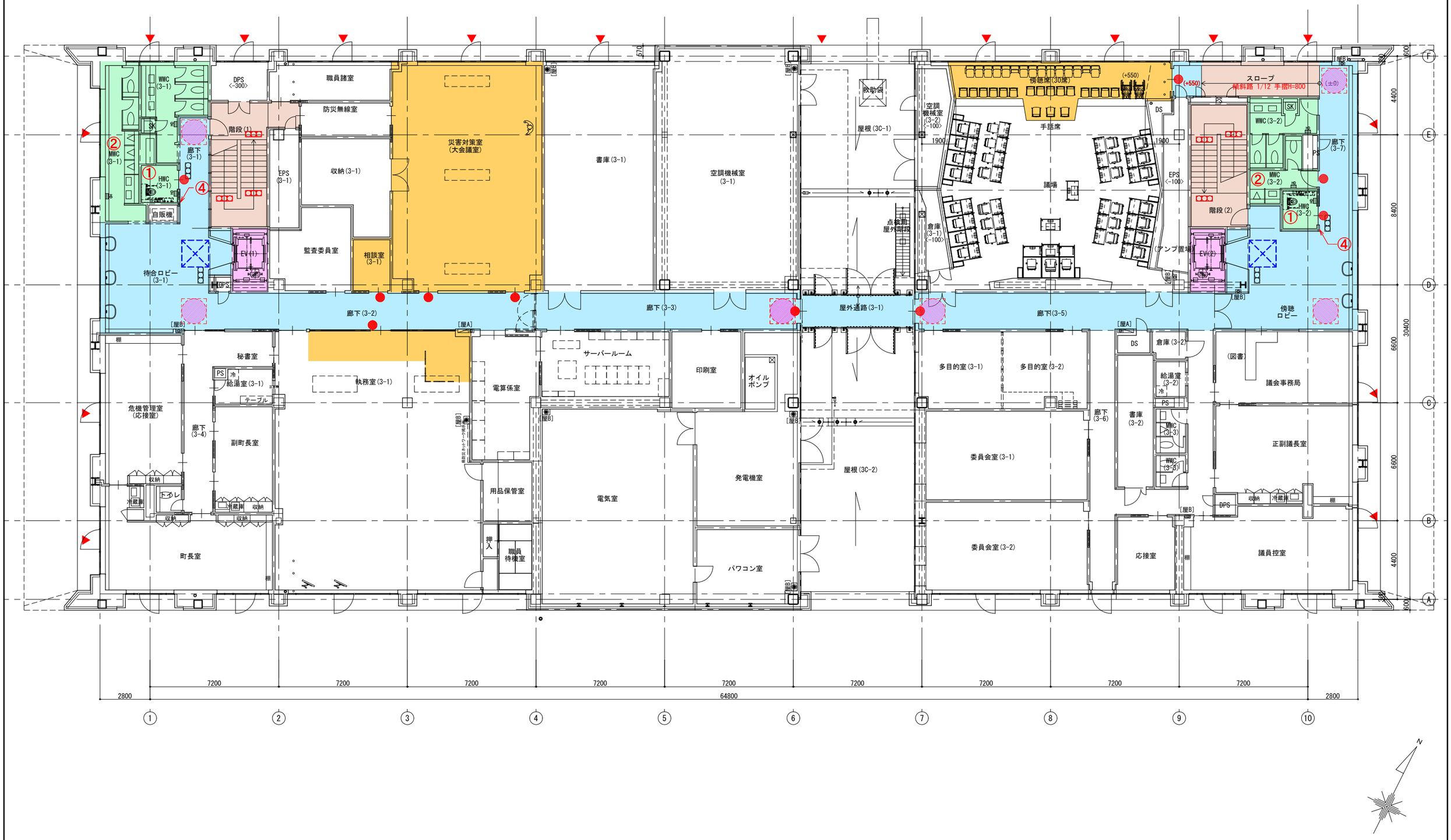
①	車いす利用者便房（別紙参照）出入口は有効幅員800以上	・敷地内通路仕上はインターロッキング、コンクリート舗装、アスファルト舗装とする。
②	床置式の小便器その他これに類する小便器がある便所	・敷地内通路はすべて仕上見切り材の段差は10mm以下とする。
③	車いす使用車用駐車場　幅3500以上	・敷地内通路上に設けられた排水溝の蓋は車いすの車輪、杖等が落ち込まない形状とする。
④	標識設置	※ピッチは２cm以下とする
		・敷地内通路はすべて水勾配は1/20以下とし身障者対応に支障の無い様にする。
		・車椅子使用者駐車施設の幅員は最小3.5mとする。
		・内外部床仕上げは滑りにくい床材(C.S.R値0.45以上)を使用する。(全階共通)

株式会社 佐藤総合計画

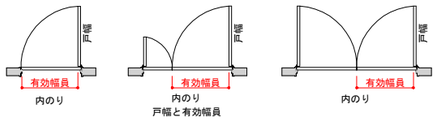
一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	バリアフリーチェック図(3)-2F平面図
設計番号	04453-010
作成日	2022.3
縮尺	A1:1/ 100 A3:1/ 200
種別	法
通し番号	010



凡 例
特記事項



	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分
	移動円滑化経路（有効幅員1200以上） （50m以内ごとに車いすの転回場所を確保する）
	敷地内通路（有効幅員1200以上）
	円滑化経路を構成するエレベーター （有効広さ：1500以上、有効幅：1600以上、出入口有効幅：900以上）
	不特定多数又は高齢者が利用する階段、スロープ
	不特定多数又は高齢者が利用する便所（男女各1ヶ所以上腰掛式便座を設置）
	車いすの転回スペース　1400×1400（区間50m以内ごと）
	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の建物出入口：有効幅員900以上 自動に開閉し、前後に水平部分を設ける
	不特定多数又は高齢者・障がい者が利用する部分の出入口：有効幅員800以上 車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設ける
	点字誘導、注意喚起床材
	1500×1500以上の平場を設ける
①	車いす利用者便房（別紙参照）出入口は有効幅員800以上
②	床置式の小便器その他これに類する小便器がある便所
③	車いす使用車用駐車場 幅3500以上
④	標識設置

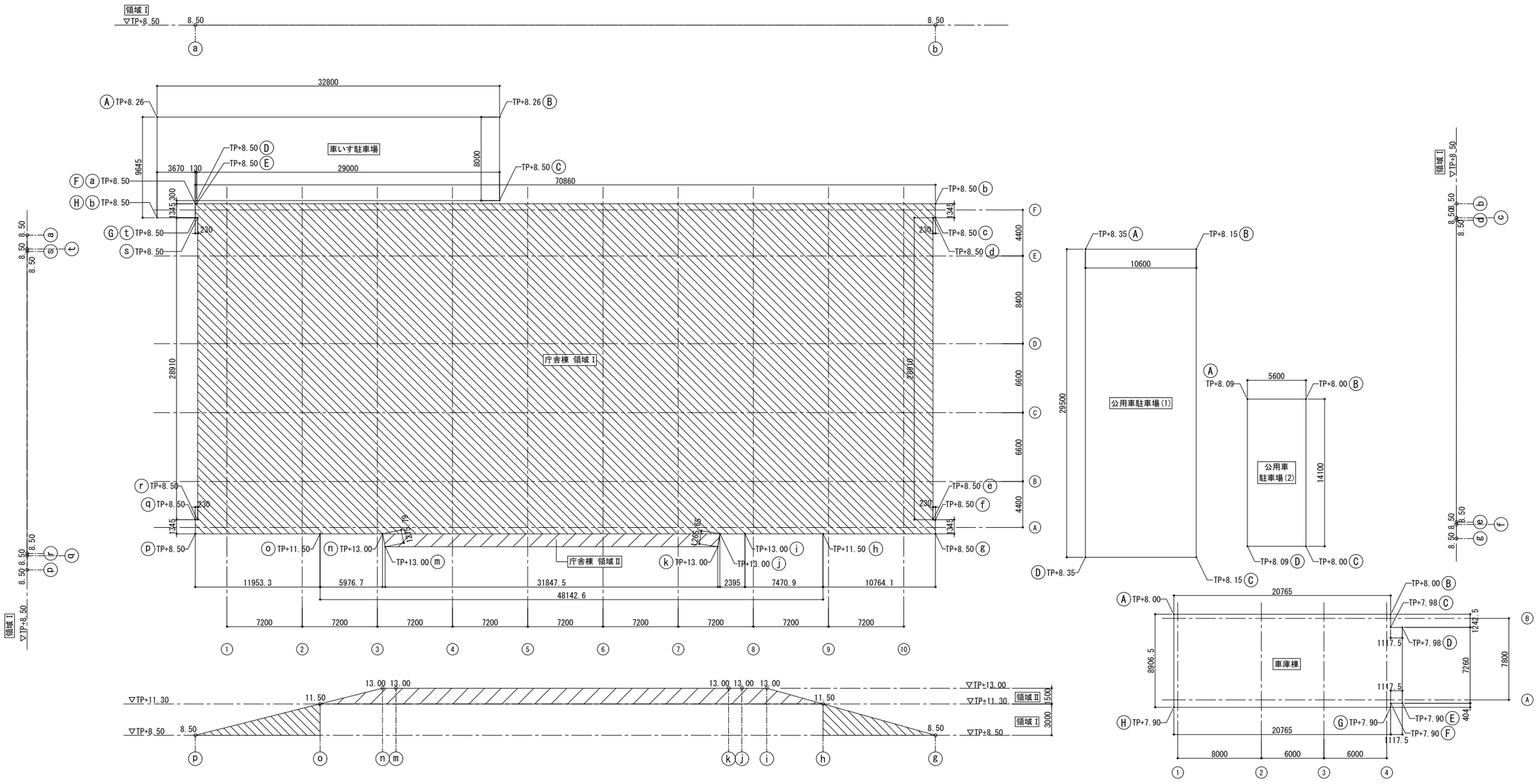
・敷地内通路仕上はインターロッキング、コンクリート舗装、アスファルト舗装とする。
・敷地内通路はすべて仕上見切り材の段差は10mm以下とする。
・敷地内通路上に設けられた排水溝の蓋は車いすの車輪，杖等が落ち込まない形状とする。
※ピッチは２cm以下とする
・敷地内通路はすべて水勾配は1/20以下とし身障者対応に支障の無い様にする。
・車椅子使用者駐車施設の幅員は最小3.5mとする。
・内外部床仕上げは滑りにくい床材(C.S.R値0.45以上)を使用する。(全階共通)

AXS
株式会社 佐藤総合計画

一級建築士事務所　福岡県知事登録　第1-11146号
建設コンサルタント　登録番号　建01第843号
総括　一級建築士　第336340号　篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号　檜垣 進司
法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号　脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事		種別 法
図面名	バリアフリーチェック図(4)-3F平面図		通し番号 011
設計番号 04453-010	作成日 2022.3	縮尺 A1:1/ 100 A3:1/ 200	



■庁舎棟 平均地盤面算定表

領域 I					
始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
ⓐ	ⓑ	8.50	8.50	70.860	1204.620000
ⓑ	ⓒ	8.50	8.50	1.345	22.865000
ⓒ	ⓓ	8.50	8.50	0.230	3.910000
ⓓ	ⓔ	8.50	8.50	28.910	491.470000
ⓔ	ⓕ	8.50	8.50	0.230	3.910000
ⓕ	ⓖ	8.50	8.50	1.345	22.865000
ⓖ	ⓗ	8.50	11.50	10.76407	215.281400
ⓗ	ⓞ	11.50	11.50	48.1426	1107.279800
ⓞ	ⓟ	11.50	8.50	11.95333	239.066600
ⓟ	ⓠ	8.50	8.50	1.345	22.865000
ⓠ	ⓡ	8.50	8.50	0.230	3.910000
ⓡ	ⓢ	8.50	8.50	28.910	491.470000
ⓢ	ⓣ	8.50	8.50	0.230	3.910000
ⓣ	ⓐ	8.50	8.50	1.345	22.865000
合計				205.84000	3856.287800

面積 / 建物周長 / 2 = 3856.287800 / 205.840 / 2 = 9.36~~0000~~

平均地盤面 = 9.36

■庁舎棟 平均地盤面算定表

領域 II					
始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
ⓗ	ⓘ	11.50	13.00	7.47093	183.037785
ⓘ	ⓙ	13.00	13.00	2.395	62.270000
ⓙ	ⓚ	13.00	13.00	1.26565	32.906900
ⓚ	ⓜ	13.00	13.00	31.84746	828.033960
ⓜ	ⓝ	13.00	13.00	1.27579	33.170540
ⓝ	ⓞ	13.00	11.50	5.97667	146.428415
ⓞ	ⓗ	11.50	11.50	48.1426	1107.279800
合計				98.374100	2393.127400

面積 / 建物周長 / 2 = 2393.127400 / 98.3741 / 2 = 12.16~~0000~~

平均地盤面 = 12.16

■車いす駐車場 平均地盤面算定表

始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
Ⓐ	Ⓑ	8.26	8.26	32.800	336.393000
Ⓑ	Ⓒ	8.26	8.50	8.000	20.103650
Ⓒ	Ⓓ	8.50	8.50	29.000	18.058800
Ⓓ	Ⓔ	8.50	8.50	0.300	116.740800
Ⓔ	Ⓕ	8.50	8.50	0.130	17.880000
Ⓕ	Ⓖ	8.50	8.50	1.345	6.464000
Ⓖ	Ⓗ	8.50	8.50	3.670	17.880000
Ⓗ	Ⓐ	8.50	8.26	9.645	6.464000
合計				84.890000	1423.151200

面積 / 建物周長 / 2 = 1423.151200 / 84.890000 / 2 = 8.38~~0000~~

平均地盤面 = 8.38

■公用車駐車場(1) 平均地盤面算定表

始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
Ⓐ	Ⓑ	8.35	8.15	10.600	336.393000
Ⓑ	Ⓒ	8.15	8.15	29.500	20.103650
Ⓒ	Ⓓ	8.15	8.35	10.600	18.058800
Ⓓ	Ⓐ	8.35	8.35	29.500	116.740800
合計				79.900000	1318.350000

面積 / 建物周長 / 2 = 1318.350000 / 79.900000 / 2 = 8.25~~0000~~

平均地盤面 = 8.25

■公用車駐車場(2) 平均地盤面算定表

始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
Ⓐ	Ⓑ	8.09	8.00	5.600	336.393000
Ⓑ	Ⓒ	8.00	8.00	14.100	20.103650
Ⓒ	Ⓓ	8.00	8.09	5.600	18.058800
Ⓓ	Ⓐ	8.09	8.09	14.100	116.740800
合計				39.400000	633.946000

面積 / 建物周長 / 2 = 633.946000 / 39.400000 / 2 = 8.04~~0000~~

平均地盤面 = 8.04

■車庫棟 平均地盤面算定表

始点	終点	始点高さ	終点高さ	長さ(m)	面積
Ⓐ	Ⓑ	8.00	8.00	20.765	332.240000
Ⓑ	Ⓒ	8.00	7.98	1.2425	19.855150
Ⓒ	Ⓓ	7.98	7.98	1.1175	17.835300
Ⓓ	Ⓔ	7.98	7.90	7.260	115.288800
Ⓔ	Ⓕ	7.90	7.90	1.1175	17.656500
Ⓕ	Ⓖ	7.90	7.90	0.404	6.383200
Ⓖ	Ⓗ	7.90	7.90	20.765	328.087000
Ⓗ	Ⓐ	7.90	8.00	8.9065	141.613350
合計				61.578000	978.959300

面積 / 建物周長 / 2 = 978.959300 / 61.5780 / 2 = 7.94~~0000~~

平均地盤面 = 7.94

■日影用 平均地盤面

面積 / 建物周長 / 2 = 10603.821700 / 569.9821 / 2 = 9.30~~0000~~

平均地盤面 = 9.30

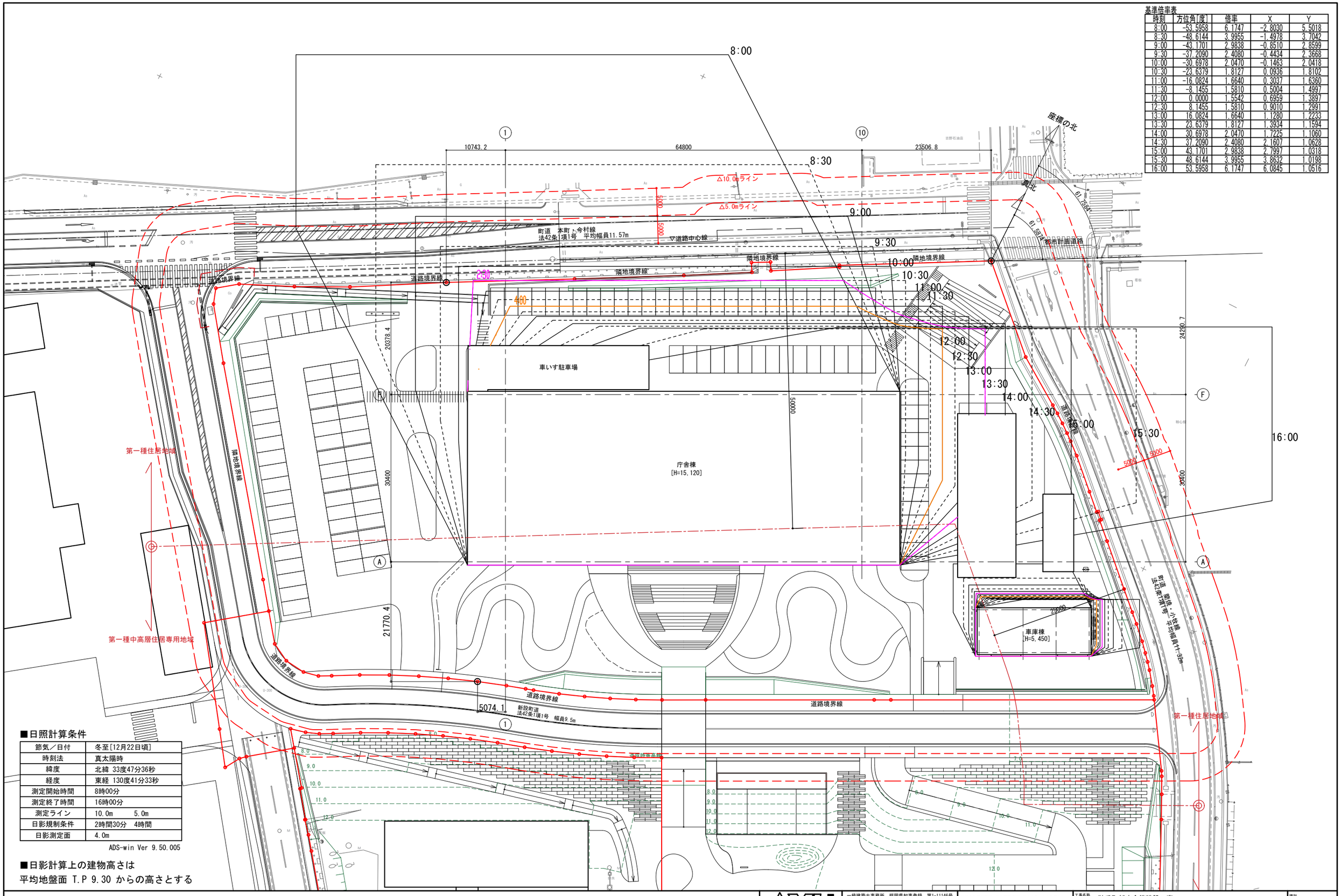
株式会社 総設総合計画

一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号
総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹
担当

法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した
構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司

法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した
設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅

工事名称	鞍手町新庁舎等建設工事
図面名	平均地盤算定図
設計番号	04453-010
作成日	2022. 3
縮尺	A1:1/ 200 A3:1/ 400
種別	法
通し番号	012



基準倍率表

時刻	方位角[度]	倍率	X	Y
8:00	-53.5958	6.1747	-2.8030	5.5018
8:30	-48.6144	3.9955	-1.4978	3.7042
9:00	-43.1701	2.9838	-0.8510	2.8599
9:30	-37.2090	2.4080	-0.4434	2.3668
10:00	-30.6978	2.0470	-0.1463	2.0418
10:30	-23.6379	1.8127	0.0936	1.8102
11:00	-16.0824	1.6640	0.3037	1.6360
11:30	-8.1455	1.5810	0.5004	1.4997
12:00	0.0000	1.5542	0.6959	1.3897
12:30	8.1455	1.5810	0.9010	1.2991
13:00	16.0824	1.6640	1.1280	1.2233
13:30	23.6379	1.8127	1.3934	1.1594
14:00	30.6978	2.0470	1.7225	1.1060
14:30	37.2090	2.4080	2.1607	1.0628
15:00	43.1701	2.9838	2.7997	1.0318
15:30	48.6144	3.9955	3.8632	1.0198
16:00	53.5958	6.1747	6.0845	1.0516

■日照計算条件

節気／日付	冬至[12月22日頃]
時刻法	真太陽時
緯度	北緯 33度47分36秒
経度	東経 130度41分33秒
測定開始時間	8時00分
測定終了時間	16時00分
測定ライン	10.0m 5.0m
日影規制条件	2時間30分 4時間
日影測定面	4.0m

ADS-win Ver 9.50.005

■日影計算上の建物高さは
平均地盤面 T.P 9.30 からの高さとする

株式会社 佐藤総合計画	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第1-11146号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	法適合確認結果等：構造関係規定に適合することを確認した 構造設計一級建築士第5334号 檜垣 進司	工事名称 鞍手町新庁舎等建設工事	種別 法
	総括 一級建築士 第336340号 篠原 正樹	法適合確認結果等：設備関係規定に適合することを確認した 設備設計一級建築士第5468号 脇田 隆雅	図面名 日影図	通し番号 013
	担当		設計番号 04453-010 / 作成日 2022.3 / 縮尺 A1:1/ 300 A3:1/ 600	